工　事　設　計　書　等

工事設計書等のダウンロードにあたって

　知り得た情報は、関東地方整備局以外の者の権利を含む場合があるため、ダウンロードを行った個人又は法人における１次利用に限るものとし、有償無償に関わらず「第三者への提供行為※」を行わないでください。

※「他の第三者への提供行為」・・・PDFデータのまま、あるいは、紙に出力して等の手段に関わらず、ダウンロードを行った個人又は法人以外の他者による２次利用につながる一切の行為を指します。

国土交通省　関東地方整備局
常陸河川国道事務所

鏡

１．工事名

工事名	Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
工事地名	茨城県潮来市洲崎地先

２．工事内容

１）	発注年月	令和 8年 4月		１２）	設 計 年 月	令和 8年 7月
２）	事務所名	常陸河川国道事務所　工務第二課		１３）	機械損料一括補正	0　　労務費一括割増　　0%
３）	工事番号	2026040003		１４）	単価適用年月	2026年 7月
４）	契約区分	国債（翌債を含む）の本官		１５）	歩掛適用年月	2026年 7月
５）	変更回数	0回		１６）	前請負工事費	0
６）	主 工 種	河川・道路構造物工事		１７）	前請負代金額	0
７）	工 事 量	一式		１８）	調 整 区 分	0
８）	工　　期	936日間	自　令和 8年 9月 7日	１９）	共通仮設費対象額	
		（当初）	至　令和11年 3月30日	２０）	現場管理費対象額	
		（ 0回変更）	至　年 月 日	２１）	一般管理費等対象額	
９）	施 工 県	茨城県		２２）	処 分 費 等	35,932,560
１０）	地　　区	鹿嶋地区		２３）	公 告 日	令和 8年 4月24日
１１）	河川・路線	鹿島バイパス		２４）	入 札 締 切 日	年 月 日

RC橋脚工　一式 仮設工　一式	

３．予算科目

1)　予算科目：	2)　目：	3)　目の細分：	4)　事業名：

設計内訳書

工事名	Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事　（当　初）	事業区分	道路新設･改築
		工事区分	橋梁下部

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
橋梁下部		式	1		1,948,875,510			
RC橋脚工		式	1		1,884,060,346			
鋼管矢板基礎工		式	1		1,619,770,152			
鋼管矢板 (1)(水上施工) P3	SKY490・400 鋼管径 800ｍｍ 鋼管長さ 67.5ｍ 圧入工法・打撃工法	本	24	17,020,000	408,480,000			単-1号
鋼管矢板 (2)(水上施工) P4	SKY490・400 鋼管径 800ｍｍ 鋼管長さ 67ｍ 圧入工法・打撃工法	本	24	16,870,000	404,880,000			単-2号
鋼管矢板 (3)(水上施工) P5	SKY490・400 鋼管径 800ｍｍ 鋼管長さ 68ｍ 圧入工法・打撃工法	本	24	16,980,000	407,520,000			単-3号
反力架台設置・撤去 (水上施工)		式	1		34,478,934			内-1号
井筒内掘削 (水上施工)		m3	1,000	11,980	11,980,000			単-4号
井筒内埋戻し (水上施工)	洗い砂	m3	330	22,280	7,352,400			単-5号
継手処理 (水上施工)		m	4,490	10,120	45,438,800			単-6号
鋼管内掘削 (水上施工)		m3	320	34,390	11,004,800			単-7号

設計内訳書

工事名	Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事　（当　初）	事業区分	道路新設･改築
		工事区分	橋梁下部

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
鋼管内埋戻し (水上施工)	洗い砂	m3	120	33,400	4,008,000			単-8号
中詰ｺﾝｸﾘｰﾄ (水上施工)	18-8-25(20)(高炉)	m3	201	35,610	7,157,610			単-9号
敷砂 (水上施工)	洗い砂	m3	25	144,300	3,607,500			単-10号
底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ (水上施工)	C=370kg/m3(高炉)	m3	128	40,400	5,171,200			単-11号
杭切断 (水上施工)	800mm	本	72	410,300	29,541,600			単-12号
鋼管矢板支保 (1)(水上施工)	H-350	t	27	739,100	19,955,700			単-13号
鋼管矢板支保 (2)(水上施工)	H-300	t	20.1	346,400	6,962,640			単-14号
間詰ｺﾝｸﾘｰﾄ (水上施工)	18-8-25(20)(高炉)	m3	8	255,100	2,040,800			単-15号
間詰ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去 (水上施工)	無筋構造物 人力施工	m3	8	175,000	1,400,000			単-16号
殻運搬	ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし	m3	8	1,451	11,608			単-17号
殻処分	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)	m3	8	2,820	22,560			単-18号
排泥土運搬		m3	1,330	6,520	8,671,600			単-19号

設計内訳書

工事名	Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事 （当　初）	事業区分	道路新設･改築
		工事区分	橋梁下部

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
排泥土処分		m3	1,330	27,000	35,910,000			単-20号
頂版結合(鉄筋ｽﾀｯﾄﾞ) (水上施工)		段	1,176	129,400	152,174,400			単-21号
拘束費		日	30	400,000	12,000,000			単-22号
橋脚躯体工		式	1		264,041,024			
ｺﾝｸﾘｰﾄ (水上施工)	30-12-25(20)(高炉) 一般養生 ｺﾝｸﾘｰﾄ夜間 割増無	m3	933	124,700	116,345,100			単-23号
鉄筋 (1)(水上施工)	SD490 D51	t	71.9	384,000	27,609,600			単-24号
鉄筋 (2)(水上施工)	SD345 D38	t	6.87	410,100	2,817,387			単-25号
鉄筋 (3)(水上施工)	SD345 D35	t	10.83	440,700	4,772,781			単-26号
鉄筋 (4)(水上施工)	SD345 D29～32	t	29.08	488,000	14,191,040			単-27号
鉄筋 (5)(水上施工)	SD345 D16～25	t	66.12	640,500	42,349,860			単-28号
鉄筋ｶﾞｽ圧接 (水上施工)	D32+D32	箇所	76	2,176	165,376			単-29号
鉄筋機械式継手 (水上施工)	D51×D51	箇所	372	13,290	4,943,880			単-30号

設計内訳書

工事名	Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事　（当　初）	事業区分	道路新設･改築
		工事区分	橋梁下部

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
型枠 (1)(水上施工)	一般型枠	m2	270	34,840	9,406,800			単-31号
型枠 (2)(水上施工)	一般型枠 円形型枠	m2	310	48,720	15,103,200			単-32号
支承部箱抜 (水上施工)	ｽﾊﾟｲﾗﾙﾀﾞｸﾄ φ250×厚0.6mm 亜鉛ﾒｯｷ	m	60	122,800	7,368,000			単-33号
支保 (水上施工)	40kN/m2<f≦80kN/m2[120<t≦250cm]	空m3	240	22,310	5,354,400			単-34号
足場 (水上施工)	安全ネット必要	掛m2	770	17,680	13,613,600			単-35号
銘板工		式	1		175,000			
銘板	600×400×13	枚	1	175,000	175,000			単-36号
運搬処理工		式	1		74,170			
支給品運搬 (宮中資材置場～現場)	溝形鋼・H形鋼	t	5.91	12,550	74,170			単-37号
仮設工		式	1		64,815,164			
土留･仮締切工		式	1		28,011,550			

設計内訳書

工事名	Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事　（当　初）	事業区分	道路新設･改築
		工事区分	橋梁下部

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
鋼矢板 (水上施工)	III型 鋼矢板長さ 8.5m～11.5m 鋼矢板打込長 6m以下 鋼矢板引抜長 6m以下	枚	204	89,360	18,229,440			単-38号
切梁･腹起し (水上施工)		t	26.4	287,200	7,582,080			単-39号
摩擦低減材塗布	鋼矢板	m2	371	5,930	2,200,030			単-40号
水替工		式	1		3,227,880			
ﾎﾟﾝﾌﾟ排水 (水上施工)	0以上120(m3/h)未満 10m 作業時排水	日	148	21,810	3,227,880			単-41号
汚濁防止工		式	1		16,583,400			
汚濁防止ﾌｪﾝｽ (水上施工)	設置･撤去	m	180	92,130	16,583,400			単-42号
運搬処理工		式	1		322,534			
支給品運搬 (宮中資材置場～現場)	異形鋼矢板	t	24.31	12,550	305,090			単-43号
現場発生品運搬 (現場～宮中資材置場)	汚濁防止ﾌｪﾝｽ	t	1.39	12,550	17,444			単-44号
交通管理工		式	1		16,669,800			

設計内訳書

工事名	Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事　（当　初）	事業区分	道路新設･改築
		工事区分	橋梁下部

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
交通誘導警備員 (1)	A 昼間勤務	人日	441	19,300	8,511,300			単-45号
交通誘導警備員 (2)	B 昼間勤務	人日	441	18,500	8,158,500			単-46号
直接工事費		式	1		1,948,875,510			
共通仮設費		式	1		227,501,446			
共通仮設費		式	1		120,090,446			
運搬費		式	1		91,141,016			
建設機械運搬費		台	6	640,300	3,841,800			単-47号
重建設機械分解組立輸送費		回	2	871,400	1,742,800			単-48号
仮設材運搬費		t	163.8	15,120	2,476,656			単-49号
作業船等えい航費		回	18	2,785,000	50,130,000			単-50号
交通船		日	488	67,520	32,949,760			単-51号
安全費		式	1		22,700,000			

設計内訳書

工事名	Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事　（当　初）	事業区分	道路新設･改築
		工事区分	橋梁下部

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
監視船		日	454	50,000	22,700,000			単-52号
技術管理費		式	1		3,399,430			
土壌試験費		式	1		158,200			内-2号
衝撃載荷試験		式	1		3,177,000			内-3号
道路施設基本ﾃﾞｰﾀ作成費用		式	1		64,230			内-4号
現場環境改善費（率計上）		式	1		2,850,000			
共通仮設費（率計上）		式	1		107,411,000			
純工事費		式	1		2,176,376,956			
現場管理費		式	1		469,095,000			
工事原価		式	1		2,645,471,956			
一般管理費等		式	1		290,638,044			
工事価格		式	1		2,936,110,000			

設計内訳書

工事名	Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事　（当　初）	事業区分	道路新設･改築
		工事区分	橋梁下部

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
消費税相当額		式	1		293,611,000			
工事費計		式	1		3,229,721,000			

一式当たり内訳書

反力架台設置・撤去

第　1号内訳書　　（水上施工）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

名称	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
【導枠受台】								
切梁･腹起し設置･撤去工(水上施工)	火打ちﾌﾞﾛｯｸ無し 積込･運搬･陸揚げ含む	t	0.387	253,800	98,220			
溝形鋼	大形　ＳＳ４００　８×２００×９０	t	0.129	109,000	0			
(P3→P5転用)(支給品)								
(P3･P5鋼管矢板導枠受台に転用)								
溝形鋼	大形　ＳＳ４００　８×２００×９０	t	0.129	109,000	0			
(P4)(支給品)								
(P4鋼管矢板導枠受台に転用)								
【導枠】								
切梁･腹起し設置･撤去工(水上施工)	火打ちﾌﾞﾛｯｸ無し 積込･運搬･陸揚げ含む	t	1.956	253,800	496,432			
山留材賃料	無 322日 無 有 4700円 無 無 3回/現場	t	0.652	45,670	29,776			
(P3→P4→P5転用)								

一式当たり内訳書

反力架台設置・撤去
第　1号内訳書　　(水上施工)

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

名称	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
【導杭】								
バイブロハンマ施工による H形鋼打込み	水上 電動式 60kW 無し H300 6m以下	本	12	31,830	381,960			
バイブロハンマ施工による H形鋼引抜き	水上 電動式60kW 6m以下	本	12	15,770	189,240			
H形鋼杭賃料	H300 9m/本 166日 無 有 3650円 無 2回	本	4	24,040	96,160			
(P3)(鋼管矢板導杭に転用)								
H形鋼杭賃料	H300 10m/本 166日 無 有 3650円 無 2回	本	4	26,720	106,880			
(P4)(鋼管矢板導杭に転用)								
H形鋼杭賃料	H300 10.5m/本 182日 無 有 3650円 無 2回	本	4	28,150	112,600			
(P5)(鋼管矢板導杭に転用)								
【鋼管杭】								
鋼管杭打込工(反力架台)(水上施工)	φ800mm 鋼管長35m 打込長30.3～30.7m 2箇所継	本	6	1,158,000	6,948,000			
(P3･P4)								

一式当たり内訳書

反力架台設置・撤去

第　1号内訳書　　(水上施工)

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

名称	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
鋼管杭打込工(反力架台)(水上施工)	φ800mm 鋼管長36.5m 打込長31.0m 3箇所継	本	3	1,102,000	3,306,000			
(P5)								
鋼管杭引抜工(反力架台)(水上施工)	φ800mm 鋼管長35m 打込長30.3～30.7m 2箇所切断	本	6	1,274,000	7,644,000			
(P3･P4)								
鋼管杭引抜工(反力架台)(水上施工)	φ800mm 鋼管長36.5m 打込長31.0m 3箇所切断	本	3	1,207,000	3,621,000			
(P5)								
P3橋脚反力架台鋼管杭①③	SKK400 φ800mm L=35m t=12mm･9mm 2箇所継	本	2	1,323,000	2,646,000			
P3橋脚反力架台鋼管杭②	SKK400 φ800mm L=35m t=12mm･9mm 2箇所継	本	1	1,323,000	1,323,000			
P4橋脚反力架台鋼管杭①③	SKK400 φ800mm L=35m t=12mm･9mm 2箇所継	本	2	1,323,000	2,646,000			
P4橋脚反力架台鋼管杭②	SKK400 φ800mm L=35m t=12mm･9mm 2箇所継	本	1	1,323,000	1,323,000			
P5橋脚反力架台鋼管杭①③	SKK400 φ800mm L=36.5m t=12mm･9mm 3箇所継	本	2	1,381,000	2,762,000			
P5橋脚反力架台鋼管杭②	SKK400 φ800mm L=36.5m t=12mm･9mm 3箇所継	本	1	1,381,000	1,381,000			

一式当たり内訳書

反力架台設置・撤去

第　1号内訳書　　（水上施工）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

名称	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
【積込･運搬･荷卸し】導杭･鋼管杭								
H形鋼杭積込･運搬工(仮桟橋～施工箇所)(水上施工)	H-300	t	10.976	46,300	508,188			
H形鋼杭運搬･陸揚工(施工箇所～仮桟橋)(水上施工)	H-300	t	10.976	46,300	508,188			
現場取卸 (鋼管杭)	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t吊 標準	t	57.537	940.4	54,107			
鋼管杭積込･運搬工(仮桟橋～施工箇所)(水上施工)	φ800mm	t	57.537	8,406	483,656			
鋼管杭運搬･陸揚工(施工箇所～仮桟橋)(水上施工)	φ800mm	t	57.537	8,406	483,656			
【ｽｸﾗｯﾌﾟ処理】								
スクラップ	ヘビーＨ１	t	-57.795	46,200	-2,670,129			
合　計					34,478,934			

一式当たり内訳書

土壌試験費

第　2号内訳書

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

名称	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
溶出試験28項目一斉分析(前処理を含む)		式	1		149,000			
含有量試験2項目	砒素・銅	検体	1	9,200	9,200			
合　計					158,200			

一式当たり内訳書

衝撃載荷試験

第　3号内訳書

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

名称	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
衝撃載荷試験		式	1		3,177,000			
合　計					3,177,000			

一式当たり内訳書

道路施設基本ﾃﾞｰﾀ作成費用

第　4号内訳書

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

名称	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
道路施設基本ﾃﾞｰﾀ作成費用	技術員1.75人	式	1		64,230			
合　計					64,230			

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－1号	鋼管矢板 (1)(水上施工) P3	SKY490・400 鋼管径 800ｍｍ 鋼管長さ 67.5m 圧入工法・打撃工法	単位	本	数量	24	単価	17,020,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【導枠受台】0.129tは反力架台導枠受台を転用						
切梁･腹起し設置･撤去工(水上施工)	火打ちﾌﾞﾛｯｸ無し 積込･運搬･陸揚げ含む	t	0.516	253,800	130,960.8	
溝形鋼	大形　ＳＳ４００　８×２００×９０	t	0.387	109,000	0	
(P3→P5転用)(支給品)						
【導杭】H鋼杭4本は反力架台導杭を転用						
バイブロハンマ施工によるH形鋼打込み	水上 電動式 60kW 無し H300 6m以下	本	16	31,830	509,280	
バイブロハンマ施工によるH形鋼引抜き	水上 電動式60kW 6m以下	本	16	15,770	252,320	
H形鋼杭賃料	H300 9m/本 160日 無 有 3650円 無 1回	本	12	19,970	239,640	
【鋼管矢板】						
鋼管矢板圧入･打撃工(P3)(水上施工) φ800mm 鋼管矢	板67.5m 6箇所継(連結継手12箇所)根入長63.2m	本	20	10,730,000	214,600,000	
鋼管矢板圧入･打撃工(P3)(水上施工) φ800mm 鋼管矢	板67.5m 6箇所継(連結継手13箇所)根入長63.2m	本	4	11,130,000	44,520,000	

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－1号	鋼管矢板 (1)(水上施工) P3	SKY490・400 鋼管径 800ｍｍ 鋼管長さ 67.5m 圧入工法・打撃工法	単位	本	数量	24	単価	17,020,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
油圧式杭圧入引抜機据付･解体工(水上施工)	ｴﾝｼﾞﾝ式ﾕﾆｯﾄ 圧入力800～2000kN 引抜力850～2200kN	回	1	4,924,000	4,924,000	
P3橋脚鋼管矢板(タイプA)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	本	2	5,746,000	11,492,000	
P3橋脚鋼管矢板(タイプB)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	本	4	5,744,000	22,976,000	
P3橋脚鋼管矢板(タイプC)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	本	10	5,746,000	57,460,000	
P3橋脚鋼管矢板(タイプD)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	本	4	5,744,000	22,976,000	
P3橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	本	2	5,885,000	11,770,000	
P3橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	本	2	5,885,000	11,770,000	
【積込･運搬･荷卸し】導杭･鋼管矢板						
H形鋼杭積込･運搬工(仮桟橋～施工箇所)(水上施工)	H-300	t	13.392	46,300	620,049.6	
H形鋼杭運搬･陸揚工(施工箇所～仮桟橋)(水上施工)	H-300	t	13.392	46,300	620,049.6	
現場取卸 (鋼管杭)	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t吊 標準	t	547.78	940.4	515,132.31	

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－1号	鋼管矢板 (1)(水上施工) P3	SKY490・400 鋼管径 800ｍｍ 鋼管長さ 67.5m 圧入工法・打撃工法	単位	本	数量	24	単価	17,020,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板積込･運搬工(仮桟橋～施工箇所)(水上施工)	φ800㎜	t	547.78	5,667	3,104,269.26	
【ｽｸﾗｯﾌﾟ処理】						
スクラップ	ヘビーＨ１	t	-0.387	46,200	-17,879.4	
計					408,461,822.17	
単価					17,020,000	円／本

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－2号	鋼管矢板 (2)(水上施工) P4	SKY490・400 鋼管径 800ｍｍ 鋼管長さ 67m 圧入工法・打撃工法	単位	本	数量	24	単価	16,870,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【導枠受台】0.129tは反力架台導枠受台を転用						
切梁･腹起し設置･撤去工(水上施工)	火打ちﾌﾞﾛｯｸ無し 積込･運搬･陸揚げ含む	t	0.516	253,800	130,960.8	
溝形鋼	大形　ＳＳ４００　８×２００×９０	t	0.387	109,000	0	
(支給品)						
【導杭】H鋼杭4本は反力架台導杭を転用						
バイブロハンマ施工によるH形鋼打込み	水上 電動式 60kW 無し H300 6m以下	本	16	31,830	509,280	
バイブロハンマ施工によるH形鋼引抜き	水上 電動式60kW 6m以下	本	16	15,770	252,320	
H形鋼杭賃料	H300 10m/本 160日 無 有 3650円 無 1回	本	12	22,180	266,160	
【鋼管矢板】						
鋼管矢板圧入･打撃工(P4)(水上施工)φ800mm 鋼管矢	板67m 6箇所継(連結継手12箇所)根入長62.3m	本	20	10,730,000	214,600,000	
鋼管矢板圧入･打撃工(P4)(水上施工)φ800mm 鋼管矢	板67m 6箇所継(連結継手13箇所)根入長62.3m	本	4	11,080,000	44,320,000	

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－2号	鋼管矢板 (2)(水上施工) P4	SKY490・400 鋼管径 800ｍｍ 鋼管長さ 67m 圧入工法・打撃工法	単位	本	数量	24	単価	16,870,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
油圧式杭圧入引抜機据付･解体工(水上施工)	ｴﾝｼﾞﾝ式ﾕﾆｯﾄ 圧入力800～2000kN 引抜力850～2200kN	回	1	4,924,000	4,924,000	
P4橋脚鋼管矢板(タイプA)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	本	2	5,595,000	11,190,000	
P4橋脚鋼管矢板(タイプB)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	本	4	5,593,000	22,372,000	
P4橋脚鋼管矢板(タイプC)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	本	10	5,595,000	55,950,000	
P4橋脚鋼管矢板(タイプD)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	本	4	5,593,000	22,372,000	
P4橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	本	2	5,741,000	11,482,000	
P4橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	本	2	5,741,000	11,482,000	
【積込･運搬･荷卸し】導杭･鋼管矢板						
H形鋼杭積込･運搬工(仮桟橋～施工箇所)(水上施工)	H-300	t	14.88	46,300	688,944	
H形鋼杭運搬･陸揚工(施工箇所～仮桟橋)(水上施工)	H-300	t	14.88	46,300	688,944	
現場取卸 (鋼管杭)	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t吊 標準	t	532.096	940.4	500,383.07	

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－2号	鋼管矢板 (2)(水上施工) P4	SKY490・400 鋼管径 800ｍｍ 鋼管長さ 67m 圧入工法・打撃工法	単位	本	数量	24	単価	16,870,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板積込･運搬工(仮桟橋～施工箇所)(水上施工)	φ800㎜	t	532.096	5,667	3,015,388.03	
【ｽｸﾗｯﾌﾟ処理】						
スクラップ	ヘビーＨ１	t	-0.387	46,200	-17,879.4	
計					404,726,500.5	
単価					16,870,000	円／本

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－3号	鋼管矢板 (3)(水上施工) P5	SKY490・400 鋼管径 800ｍｍ 鋼管長さ 68m 圧入工法・打撃工法	単位	本	数量	24	単価	16,980,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【導枠受台】溝形鋼(支給品)はP3で計上						
切梁･腹起し設置･撤去工(水上施工)	火打ちﾌﾞﾛｯｸ無し 積込･運搬･陸揚げ含む	t	0.516	253,800	130,960.8	
【導杭】H鋼杭4本は反力架台導杭を転用						
バイブロハンマ施工によるH形鋼打込み	水上 電動式 60kW 無し H300 6m以下	本	16	31,830	509,280	
バイブロハンマ施工によるH形鋼引抜き	水上 電動式60kW 6m以下	本	16	15,770	252,320	
H形鋼杭賃料	H300 10.5m/本 176日 無 有 3650円 無 1回	本	12	23,840	286,080	
【鋼管矢板】						
鋼管矢板圧入･打撃工(P5)(水上施工) φ800mm 鋼管矢	板68m 6箇所継(連結継手12箇所)根入長62.5m	本	20	10,870,000	217,400,000	
鋼管矢板圧入･打撃工(P5)(水上施工) φ800mm 鋼管矢	板68m 6箇所継(連結継手13箇所)根入長62.5m	本	4	11,220,000	44,880,000	
油圧式杭圧入引抜機据付･解体工(水上施工)	ｴﾝｼﾞﾝ式ﾕﾆｯﾄ 圧入力800～2000kN 引抜力850～2200kN	回	1	4,924,000	4,924,000	
P5橋脚鋼管矢板(タイプA)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	本	2	5,558,000	11,116,000	

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－3号	鋼管矢板 (3)(水上施工) P5	SKY490・400 鋼管径 800ｍｍ 鋼管長さ 68m 圧入工法・打撃工法	単位	本	数量	24	単価	16,980,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
P5橋脚鋼管矢板(タイプB)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	本	4	5,550,000	22,200,000	
P5橋脚鋼管矢板(タイプC)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	本	10	5,558,000	55,580,000	
P5橋脚鋼管矢板(タイプD)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	本	4	5,550,000	22,200,000	
P5橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	本	2	5,724,000	11,448,000	
P5橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	本	2	5,724,000	11,448,000	
【積込･運搬･荷卸し】導杭･鋼管矢板						
H形鋼杭積込･運搬工(仮桟橋～施工箇所)(水上施工)	H-300	t	15.624	46,300	723,391.2	
H形鋼杭運搬･陸揚工(施工箇所～仮桟橋)(水上施工)	H-300	t	15.624	46,300	723,391.2	
現場取卸 (鋼管杭)	ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t吊 標準	t	528.632	940.4	497,125.53	
鋼管矢板積込･運搬工(仮桟橋～施工箇所)(水上施工)	φ800mm	t	528.632	5,667	2,995,757.54	
計					407,314,306.27	

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－3号	鋼管矢板 (3)(水上施工) P5	SKY490・400 鋼管径 800ｍｍ 鋼管長さ 68m 圧入工法・打撃工法	単位	本	数量	24	単価	16,980,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
単価					16,980,000	円／本

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－4号	井筒内掘削 (水上施工)		単位	m3	数量	1	単価	11,980

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
井筒内掘削工(水上施工)	積込･運搬･陸揚げ(積込)含む	ｍ３	1	11,980	11,980	
計					11,980	
単価					11,980	円／m3

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－5号	井筒内埋戻し (水上施工)	洗い砂	単位	m3	数量	1	単価	22,280

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【施工費】						
井筒内埋戻し工(水上施工)	積込･運搬含む	ｍ３	1	17,480	17,480	
【材料費】						
コンクリート用骨材　砂	洗い　細目	ｍ３	1	4,800	4,800	
計					22,280	
単価					22,280	円／m3

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－6号	継手処理 (水上施工)		単位	m	数量	4,490	単価	10,120

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【鋼管矢板と鋼管矢板の継手】						
【施工費】						
継手管内排土工(水上施工)	P-P型継手 径165.2mm	m	4,428	2,398	10,618,344	
継手管内ﾓﾙﾀﾙ注入工(水上施工)	P-P型継手 径165.2mm 積込・運搬含む	m	4,166	3,792	15,797,472	
継手管内止水材注入工(水上施工)	P-P型継手 径165.2mm 積込・運搬含む	m	590	4,850	2,861,500	
【材料費】						
生ﾓﾙﾀﾙ	鋼管矢板継手管内用 σck=21N/mm2	m３	109	119,376	13,011,984	
止水材	鋼管矢板継手管内用 σck=0.2N/mm2	m３	16	79,920	1,278,720	
止水袋	鋼管矢板継手管内用	m	1,180	818	965,240	
【鋼管矢板と鋼矢板の継手】						
【施工費】						

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－6号	継手処理 (水上施工)		単位	m	数量	4,490	単価	10,120

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
継手管内排土工(水上施工)	P-鋼矢板型継手 径165.2mm	m	61	2,398	146,278	
継手管内止水材注入工(水上施工)	P-鋼矢板型継手 径165.2mm 積込･運搬含む	m	116	4,850	562,600	
【材料費】						
止水材	鋼管矢板継手管内用 σck=0.2N/mm2	m３	1	79,920	79,920	
止水袋	鋼管矢板継手管内用	m	116	818	94,888	
計					45,416,946	
単価					10,120	円／m

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－7号	鋼管内掘削 (水上施工)		単位	m3	数量	1	単価	34,390

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管内掘削工(水上施工) 径800mm 管内掘削後のｽﾗｲﾑ	処理及び積込･運搬･陸揚げ(積込)含む	ｍ３	1	34,390	34,390	
計					34,390	
単価					34,390	円／m3

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－8号	鋼管内埋戻し (水上施工)	洗い砂	単位	m3	数量	1	単価	33,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【施工費】						
鋼管内埋戻し工(水上施工)	径800㎜ 積込･運搬含む	ｍ３	1	28,600	28,600	
【材料費】						
コンクリート用骨材　砂	洗い　細目	ｍ３	1	4,800	4,800	
計					33,400	
単価					33,400	円／m3

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－9号	中詰ｺﾝｸﾘｰﾄ (水上施工)	18-8-25(20)(高炉)	単位	m3	数量	1	単価	35,610

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【施工費】						
鋼管内ｺﾝｸﾘｰﾄ打設工(水上施工)	径800㎜ 積込・運搬含む	ｍ３	1	9,607	9,607	
【材料費】						
生コンクリート　高炉	１８－８－２５（２０）　Ｗ／Ｃ指定なし	ｍ３	1.04	25,000	26,000	
計					35,607	
単価					35,610	円／m3

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－10号	敷砂 (水上施工)	洗い砂	単位	m3	数量	1	単価	144,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【施工費】						
底面均し(敷砂)工(水上施工)	井筒の内壁清掃作業及び積込･運搬含む	ｍ３	1	139,500	139,500	
【材料費】						
コンクリート用骨材　砂	洗い　細目	ｍ３	1	4,800	4,800	
計					144,300	
単価					144,300	円／m3

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－11号	底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ（水上施工）	C=370kg/m3(高炉)	単位	m3	数量	1	単価	40,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【施工費】						
底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ打設工(水上施工)	積込・運搬含む	ｍ３	1	9,553	9,553	
【材料費】						
生ｺﾝｸﾘｰﾄ C=370kg/m3 ｽﾗﾝﾌﾟ 15cm 最大骨材	寸法25mm 高炉 水ｾﾒﾝﾄ比50%以下	ｍ３	1.09	28,300	30,847	
計					40,400	
単価					40,400	円／m3

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－12号	杭切断 (水上施工)	800mm	単位	本	数量	72	単価	410,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【施工費】						
鋼管矢板切断･撤去工(水上施工)	φ800mm L=8m 積込･運搬･陸揚げ含む 水中切断	本	72	549,200	39,542,400	
【ｽｸﾗｯﾌﾟ処理】						
スクラップ	ヘビーＨ１	t	-216.6	46,200	-10,006,920	
計					29,535,480	
単価					410,300	円／本

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－13号	鋼管矢板支保 (1)(水上施工)	H-350	単位	t	数量	27.09	単価	739,100

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【施工費】						
井筒内支保設置･撤去工(水上施工)	井筒内の排水及び注水作業及び積込･運搬･陸揚げ含む	t	27.09	336,700	9,121,203	
【1段目腹起し外側円弧部】(材料費)						
導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･円弧部(H形鋼)	t	10.02	657,000	6,583,140	
(P3･P4･P5)						
【1段目腹起し内側円弧部】(材料費)						
導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･円弧部(H形鋼)	t	7.02	657,000	4,612,140	
(P3･P4･P5)						
【1段目腹起し外側直線部】(賃料)						
導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･直線部(H形鋼) 無 481日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 3回/現場	t	0.629	135,900	85,481.1	
(P3→P4→P5転用)						

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－13号	鋼管矢板支保 (1)(水上施工)	H-350	単位	t	数量	27.09	単価	739,100

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【1段目腹起し内側直線部】(賃料)						
導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･直線部(H形鋼) 無 343日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 1回/現場	t	0.629	81,550	51,294.95	
(P3)						
導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･直線部(H形鋼) 無 336日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 1回/現場	t	0.629	81,550	51,294.95	
(P4)						
導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･直線部(H形鋼) 無 364日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 1回/現場	t	0.629	82,060	51,615.74	
(P5)						
【1段目切梁】(賃料)						
導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･直線部(H形鋼) 無 523日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 2回/現場	t	1.4	125,900	176,260	
(P3→P5転用)						
導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･直線部(H形鋼) 無 186日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 1回/現場	t	1.4	54,580	76,412	

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－13号	鋼管矢板支保 (1)(水上施工)	H-350	単位	t	数量	27.09	単価	739,100

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(P4)						
【ｽｸﾗｯﾌﾟ処理】						
スクラップ	ヘビーＨ１	t	-17.04	46,200	-787,248	
計					20,021,593.74	
単価					739,100	円／t

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－14号	鋼管矢板支保 (2)(水上施工)	H-300	単位	t	数量	20.142	単価	346,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【施工費】						
井筒内支保設置･撤去工(水上施工)	井筒内の排水及び注水作業及び積込･運搬･陸揚げ含む	t	20.142	336,700	6,781,811.4	
【2段目腹起し円弧部】(支給品)						
導枠､井筒内支保円弧部(H形鋼)		t	1.627	657,000	0	
(P3→P5転用)						
導枠､井筒内支保円弧部(H形鋼)		t	1.627	657,000	0	
(P4)						
【2段目腹起し直線部】(賃料)						
導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･直線部(H形鋼) 無 491日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 2回/現場	t	0.419	120,500	50,489.5	
(P3→P5転用)						
導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･直線部(H形鋼) 無 186日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 1回/現場	t	0.419	54,580	22,869.02	

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－14号	鋼管矢板支保 (2)(水上施工)	H-300	単位	t	数量	20.142	単価	346,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(P4)						
【2段目切梁】(賃料)						
導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･直線部(H形鋼) 無 491日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 2回/現場	t	0.954	120,500	114,957	
(P3→P5転用)						
導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･直線部(H形鋼) 無 186日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 1回/現場	t	0.954	54,580	52,069.32	
(P4)						
【3段目腹起し円弧部】(支給品)						
導枠､井筒内支保円弧部(H形鋼)		t	1.627	657,000	0	
(P3→P4→P5転用)						
【3段目腹起し直線部】(賃料)						
導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･直線部(H形鋼) 無 451日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 3回/現場	t	0.419	130,900	54,847.1	

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－14号	鋼管矢板支保 (2)(水上施工)	H-300	単位	t	数量	20.142	単価	346,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(P3→P4→P5転用)						
【3段目切梁】(賃料)						
導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･直線部(H形鋼) 無 451日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 3回/現場	t	0.954	130,900	124,878.6	
(P3→P4→P5転用)						
【ｽｸﾗｯﾌﾟ処理】						
スクラップ	ヘビーＨ１	t	-4.881	46,200	-225,502.2	
計					6,976,419.74	
単価					346,400	円／t

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－15号	間詰ｺﾝｸﾘｰﾄ（水上施工）	18-8-25(20)(高炉)	単位	m3	数量	8.7	単価	255,100

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【施工費】						
井筒内支保間詰ｺﾝｸﾘｰﾄ工(水上施工)	底板等の設置撤去労務及び積込・運搬含む	ｍ３	8.7	225,600	1,962,720	
【材料費】						
生コンクリート　高炉	１８－８－２５（２０）　W／C指定なし	ｍ３	9	25,000	225,000	
底板	t=12mm JAS 板面品質B-C	ｍ２	27.9	1,123	31,331.7	
計					2,219,051.7	
単価					255,100	円／m3

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－16号	間詰ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去 (水上施工)	無筋構造物 人力施工	単位	m3	数量	1	単価	175,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物取壊し工(水上施工)	無筋構造物 人力施工 積込･運搬･陸揚げ(積込)含む	ｍ３	1	175,000	175,000	
計					175,000	
単価					175,000	円／m3

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－17号	殻運搬	ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし	単位	m3	数量	1	単価	1,451

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
殻運搬	ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし 機械積込 無し 5.7km以下 全ての費用	ｍ３	1	1,451	1,451	
計					1,451	
単価					1,451	円／m3

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－18号	殻処分	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)	単位	m3	数量	1	単価	2,820

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費（ｍ３）		ｍ３	1	2,820	2,820	
計					2,820	
単価					2,820	円／m3

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－19号	排泥土運搬		単位	m3	数量	1	単価	6,520

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
排泥土運搬工	10tｺﾝﾃﾅ車 運搬距離43km DID有り	ｍ３	1	6,520	6,520	
計					6,520	
単価					6,520	円／m3

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－20号	排泥土処分		単位	m3	数量	1	単価	27,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費（ｍ３）		ｍ３	1	27,000	27,000	
計					27,000	
単価					27,000	円／m3

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－21号	頂版結合(鉄筋ｽﾀｯﾄﾞ) (水上施工)		単位	段	数量	1,176	単価	129,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【施工費】						
ｺﾈｸﾀ取付工(鉄筋ｽﾀｯﾄﾞ方式)(水上施工)	SM490A-SD 積込･運搬含む	段	1,176	123,500	145,236,000	
【材料費】						
ｺﾈｸﾀ(鉄筋ｽﾀｯﾄﾞ)	SM490A-SD L=1000mm	本	1,920	1,600	3,072,000	
ｺﾈｸﾀ(鉄筋ｽﾀｯﾄﾞ)	SM490A-SD L=700mm	本	2,784	1,360	3,786,240	
計					152,094,240	
単価					129,400	円／段

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－22号	拘束費		単位	日	数量	1	単価	400,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
拘束費[ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ台船](油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型	200t吊 700t積+150t積×2)	日	1	400,000	400,000	
計					400,000	
単価					400,000	円／日

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－23号	ｺﾝｸﾘｰﾄ (水上施工)	30-12-25(20)(高炉) 一般養生 ｺﾝｸﾘｰﾄ夜間割増無	単位	m3	数量	1	単価	124,700

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【施工費】						
橋脚ｺﾝｸﾘｰﾄ打設(水上施工)	一般養生 積込･運搬含む	ｍ３	1	96,400	96,400	
【材料費】						
生ｺﾝｸﾘｰﾄ	30-12-25(20)(高炉)	ｍ３	1.02	27,700	28,254	
計					124,654	
単価					124,700	円／m3

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－24号	鉄筋 (1)(水上施工)	SD490 D51	単位	t	数量	1	単価	384,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋工(水上施工)	組立 一般構造物 SD490 D51	t	1	229,000	229,000	
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用棒鋼	SD490 D51	t	1	155,000	155,000	
計					384,000	
単価					384,000	円／t

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－25号	鉄筋 (2)(水上施工)	SD345 D38	単位	t	数量	1	単価	410,100

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋工(水上施工)	組立 一般構造物 SD345 D38	t	1	289,100	289,100	
鉄筋コンクリート用棒鋼	ＳＤ３４５　Ｄ３８	t	1	121,000	121,000	
計					410,100	
単価					410,100	円／t

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－26号	鉄筋 (3)(水上施工)	SD345 D35	単位	t	数量	1	単価	440,700

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋工(水上施工)	組立 一般構造物 SD345 D35	t	1	320,700	320,700	
鉄筋コンクリート用棒鋼	ＳＤ３４５　Ｄ３５	t	1	120,000	120,000	
計					440,700	
単価					440,700	円／t

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－27号	鉄筋 (4)(水上施工)	SD345 D29～32	単位	t	数量	1	単価	488,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋工(水上施工)	組立 一般構造物 SD345 D29～D32	t	1	371,000	371,000	
鉄筋コンクリート用棒鋼	ＳＤ３４５　Ｄ２９～３２	t	1	117,000	117,000	
計					488,000	
単価					488,000	円／t

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－28号	鉄筋 (5)(水上施工)	SD345 D16～25	単位	t	数量	1	単価	640,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋工(水上施工)	組立 一般構造物 SD345 D16～D25	t	1	524,500	524,500	
鉄筋コンクリート用棒鋼	ＳＤ３４５　Ｄ１６～２５	t	1	116,000	116,000	
計					640,500	
単価					640,500	円／t

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－29号	鉄筋ｶﾞｽ圧接 (水上施工)	D32+D32	単位	箇所	数量	1	単価	2,176

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ｶﾞｽ圧接工(水上施工)	D32+D32	箇所	1	2,176	2,176	
計					2,176	
単価					2,176	円／箇所

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－30号	鉄筋機械式継手 (水上施工)	D51×D51	単位	箇所	数量	1	単価	13,290

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【施工費】						
機械式継手工(水上施工) 現場接合費	摩擦圧接ｽﾀﾞ継手 D51×D51	箇所	1	1,481	1,481	
【材料費】						
機械式継手	摩擦圧接ｽﾀﾞ継手 D51 継手一般用	組	1	11,800	11,800	
計					13,281	
単価					13,290	円／箇所

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－31号	型枠 (1)(水上施工)	一般型枠	単位	m2	数量	1	単価	34,840

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
型枠工(水上施工)	一般型枠 鉄筋･無筋構造物 積込･運搬･陸揚げ含む	ｍ２	1	34,840	34,840	
計					34,840	
単価					34,840	円／m2

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－32号	型枠 (2)(水上施工)	一般型枠 円形型枠	単位	m2	数量	1	単価	48,720

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
型枠工(水上施工) 一般型枠 鉄筋･無筋構造物(合板	円形型枠使用) 積込･運搬･陸揚げ含む	ｍ２	1	48,720	48,720	
計					48,720	
単価					48,720	円／m2

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－33号	支承部箱抜 (水上施工)	ｽﾊﾟｲﾗﾙﾀﾞｸﾄ φ250×厚0.6mm 亜鉛ﾒｯｷ	単位	m	数量	1	単価	122,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【施工費】						
支承部箱抜設置(水上施工)	ｽﾊﾟｲﾗﾙﾀﾞｸﾄ φ250 積込･運搬含む	m	1	121,500	121,500	
【材料費】						
ｽﾊﾟｲﾗﾙﾀﾞｸﾄ	φ250×厚0.6mm 亜鉛ﾒｯｷ	m	1	1,280	1,280	
計					122,780	
単価					122,800	円／m

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－34号	支保 (水上施工)	40kN/m2<f≦80kN/m2[120<t≦250cm]	単位	空m3	数量	1	単価	22,310

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
くさび結合支保(水上施工)	40kN/m2<f≦80kN/m2 積込･運搬･陸揚げ含む	空ｍ３	1	22,310	22,310	
計					22,310	
単価					22,310	円／空m3

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－35号	足場 (水上施工)	安全ネット必要	単位	掛m2	数量	1	単価	17,680

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
単管足場(水上施工)	安全ﾈｯﾄ必要 積込･運搬･陸揚げ含む	掛ｍ２	1	17,680	17,680	
計					17,680	
単価					17,680	円／掛m2

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－36号	銘板	600×400×13	単位	枚	数量	1	単価	175,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
銘板 600×400×13 ｺﾝｸﾘｰﾄ構造物の品質確保	を表す銘板(材質 JIS H 2202 鋳物用銅合金地金)	枚	1	175,000	175,000	
計					175,000	
単価					175,000	円／枚

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－37号	支給品運搬 (宮中資材置場～現場)	溝形鋼・H形鋼	単位	t	数量	1	単価	12,550

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品及び支給品運搬	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付]通称2t積級 吊能力2.9t 有り 5.0km以下	t	1	2,797	2,797	
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付]通称2t積級 吊能力2.9t	t	1	9,750	9,750	
計					12,547	
単価					12,550	円／t

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－38号	鋼矢板 (水上施工)	III型 鋼矢板長さ 8.5m～11.5m 鋼矢板打込長 6m以下 鋼矢板引抜長 6m以下	単位	枚	数量	204	単価	89,360

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【施工費】						
バイブロハンマ施工による鋼矢板打込み	水上 電動式 60kW 無し III型 6m以下	枚	111	27,880	3,094,680	
鋼矢板圧入（Ｎｍａｘ≦２５）	水上 III型 6m以下	枚	93	18,520	1,722,360	
油圧式杭圧入引抜機据付・解体	圧入(Nmax≦25) III型 水上	回	3	173,800	521,400	
バイブロハンマ施工による鋼矢板引抜き	水上 電動式60kW 6m以下	枚	111	15,770	1,750,470	
鋼矢板引抜き	水上 III型 6m以下	枚	93	11,170	1,038,810	
油圧式杭圧入引抜機据付・解体	引抜き III型 水上	回	3	108,100	324,300	
【鋼矢板賃料】						
鋼矢板賃料（普通鋼矢板）	III型 8.5m/枚 97日 無 有 3650円 無 1回	枚	54	11,400	615,600	
(P3)						
鋼矢板賃料（普通鋼矢板）	III型 9.5m/枚 98日 無 有 3650円 無 1回	枚	54	12,800	691,200	

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－38号	鋼矢板 (水上施工)	III型 鋼矢板長さ 8.5m～11.5m 鋼矢板打込長 6m以下 鋼矢板引抜長 6m以下	単位	枚	数量	204	単価	89,360

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(P4)						
鋼矢板賃料（普通鋼矢板）	III型 11.5m/枚 101日 無 有 3650円 無 1回	枚	54	15,690	847,260	
(P5)						
鋼矢板（各種）	鋼矢板賃料	枚	2	22,800	45,600	
(Ⅲ型 ｺｰﾅｰ L=8.5m 97日)						
鋼矢板（各種）	鋼矢板賃料	枚	2	25,630	51,260	
(Ⅲ型 ｺｰﾅｰ L=9.5m 98日)						
鋼矢板（各種）	鋼矢板賃料	枚	2	31,550	63,100	
(Ⅲ型 ｺｰﾅｰ L=11.5m 101日)						
【鋼矢板支給品】						
異形鋼矢板(325+304)	Ⅲ型 L=8.5m	枚	2	584,000	0	

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－38号	鋼矢板 (水上施工)	III型 鋼矢板長さ 8.5m～11.5m 鋼矢板打込長 6m以下 鋼矢板引抜長 6m以下	単位	枚	数量	204	単価	89,360

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
異形鋼矢板(325+304)	Ⅲ型 L=9.5m	枚	2	648,000	0	
異形鋼矢板(325+304)	Ⅲ型 L=11.5m	枚	2	776,000	0	
異形鋼矢板(W=523)	Ⅲ型 L=8.5m	枚	2	584,000	0	
異形鋼矢板(W=523)	Ⅲ型 L=9.5m	枚	2	648,000	0	
異形鋼矢板(W=523)	Ⅲ型 L=11.5m	枚	2	776,000	0	
異形鋼矢板(W=424)	Ⅲ型 L=8.5m	枚	8	584,000	0	
異形鋼矢板(W=424)	Ⅲ型 L=9.5m	枚	8	648,000	0	
異形鋼矢板(W=424)	Ⅲ型 L=11.5m	枚	8	776,000	0	
【積込･運搬･陸揚げ】						
鋼矢板積込･運搬工(仮桟橋～施工箇所)(水上施工)	Ⅲ型	t	123.588	34,740	4,293,447.12	
鋼矢板運搬･陸揚工(施工箇所～仮桟橋)(水上施工)	Ⅲ型	t	123.588	34,740	4,293,447.12	

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－38号	鋼矢板 (水上施工)	III型 鋼矢板長さ 8.5m～11.5m 鋼矢板打込長 6m以下 鋼矢板引抜長 6m以下	単位	枚	数量	204	単価	89,360

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【ｽｸﾗｯﾌﾟ処理】						
スクラップ	ヘビーＨ１	t	-24.319	46,200	-1,123,537.8	
計					18,229,396.44	
単価					89,360	円／枚

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－39号	切梁･腹起し (水上施工)		単位	t	数量	26.475	単価	287,200

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【施工費】						
切梁･腹起し設置･撤去工(水上施工)	火打ちﾌﾞﾛｯｸ無し 積込･運搬･陸揚げ含む	t	26.475	253,800	6,719,355	
【賃料】						
山留材賃料	無 422日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 3回/現場	t	7.004	126,000	882,504	
(P3→P4→P5転用)						
計					7,601,859	
単価					287,200	円／t

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－40号	摩擦低減材塗布	鋼矢板	単位	m2	数量	1	単価	5,930

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
摩擦低減材塗布(材工)	鋼矢板	ｍ２	1	5,930	5,930	
計					5,930	
単価					5,930	円／m2

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－41号	ﾎﾟﾝﾌﾟ排水 (水上施工)	0以上120(m3/h)未満 10m 作業時排水	単位	日	数量	148	単価	21,810

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ﾎﾟﾝﾌﾟ設置･撤去工(水上施工)	配管設置･撤去労務及び積込･運搬･陸揚げ含む	箇所	3	382,300	1,146,900	
ポンプ運転	0以上120(m3/h)未満 10m 作業時排水	日	148	14,060	2,080,880	
計					3,227,780	
単価					21,810	円／日

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－42号	汚濁防止ﾌｪﾝｽ（水上施工）	設置･撤去	単位	m	数量	180	単価	92,130

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【施工費】						
汚濁防止フェンス	設置･撤去	m	180	3,357	604,260	
【材料費】						
汚濁防止ﾌｪﾝｽ ｶｰﾃﾝ＃300 ﾌﾛｰﾄ径φ300mm 長さ20	m×高さ4m ｱﾝｶｰﾌﾞﾛｯｸ･ｱﾝｶｰﾜｲﾔｰ含む	m	120	85,700	10,284,000	
汚濁防止ﾌｪﾝｽ ｶｰﾃﾝ＃300 ﾌﾛｰﾄ径φ300mm 長さ20	m×高さ5m ｱﾝｶｰﾌﾞﾛｯｸ･ｱﾝｶｰﾜｲﾔｰ含む	m	60	94,900	5,694,000	
計					16,582,260	
単価					92,130	円／m

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－43号	支給品運搬 (宮中資材置場～現場)	異形鋼矢板	単位	t	数量	1	単価	12,550

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品及び支給品運搬	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付]通称2t積級 吊能力2.9t 有り 5.0km以下	t	1	2,797	2,797	
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付]通称2t積級 吊能力2.9t	t	1	9,750	9,750	
計					12,547	
単価					12,550	円／t

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－44号	現場発生品運搬 (現場～宮中資材置場)	汚濁防止ﾌｪﾝｽ	単位	t	数量	1	単価	12,550

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品及び支給品運搬	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付]通称2t積級 吊能力2.9t 有り 5.0km以下	t	1	2,797	2,797	
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し	ﾄﾗｯｸ[ｸﾚｰﾝ装置付]通称2t積級 吊能力2.9t	t	1	9,750	9,750	
計					12,547	
単価					12,550	円／t

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－45号	交通誘導警備員 (1)	A 昼間勤務	単位	人日	数量	1	単価	19,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員Ａ		人日	1	19,300	19,300	
計					19,300	
単価					19,300	円／人日

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－46号	交通誘導警備員 (2)	B 昼間勤務	単位	人日	数量	1	単価	18,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員Ｂ		人日	1	18,500	18,500	
計					18,500	
単価					18,500	円／人日

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－47号	建設機械運搬費		単位	台	数量	6	単価	640,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【鋼管ﾊﾟｲﾗｰ:機械質量43.2t/台】						
[往路:運搬距離 L=62.1km]						
貨物自動車による運搬　鋼管ﾊﾟｲﾗｰ(機械質量43.2t)	片道運搬距離62.1km 運搬中の損料含む	台	3	414,000	1,242,000	
[復路:運搬距離 L=62.1km]						
貨物自動車による運搬　鋼管ﾊﾟｲﾗｰ(機械質量43.2t)	片道運搬距離62.1km 運搬中の損料含む	台	3	414,000	1,242,000	
【油圧ﾊﾝﾏｰ(S-280):機械質量29t/台】						
[往路:運搬距離 L=62.1km]						
貨物自動車による運搬（１車１回）	各種 62.1km 無 有 114300円	台	3	226,300	678,900	
[復路:運搬距離 L=62.1km]						
貨物自動車による運搬（１車１回）	各種 62.1km 無 有 114300円	台	3	226,300	678,900	
計					3,841,800	

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－47号	建設機械運搬費		単位	台	数量	6	単価	640,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
単価					640,300	円／台

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－48号	重建設機械分解組立輸送費		単位	回	数量	2	単価	871,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
重建設機械分解組立輸送	分解組立+輸送(往復) BH系山積1.0上1.5m3下(油圧ｸﾗﾑ・ﾃﾚｽｺ0.4上0.6m3下) 標準(1.0)	回	1	517,800	517,800	
(ﾊﾞｯｸﾎｳ 山積1.0m3)						
重建設機械分解組立輸送	分解組立+輸送(往復) ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ系 35t吊超80t吊以下(ｸﾗﾑ平積0.6m3超2m3下) 標準(1.0)	回	1	1,225,000	1,225,000	
(ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ 80t吊)						
計					1,742,800	
単価					871,400	円／回

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－49号	仮設材運搬費		単位	t	数量	1	単価	15,120

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設材等(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)の運搬	北海道･東北･関東･北陸･中部 62.1km 12m以内 各種(実数入力) 0無 無	t	2	6,060	12,120	
仮設材等の積込み, 取卸し費	積込み,取卸し(往復分)	t	1	3,000	3,000	
計					15,120	
単価					15,120	円／t

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－50号	作業船等えい航費		単位	回	数量	18	単価	2,785,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【ｸﾚｰﾝ付台船(200t吊)　台船(700t積+150t積×2)】						
ｸﾚｰﾝ付台船えい航費(高浜～神宮橋往復)	ｸﾚｰﾝ付台船(200t吊)　台船(700t積)	回	1	850,700	850,700	
台船えい航費(高浜～神宮橋往復)	台船(150t積×2)	回	1	784,600	784,600	
ｸﾚｰﾝ付台船解体･組立	200t吊	回	2	22,640,000	45,280,000	
【ｸﾚｰﾝ付台船(45～50t吊)台船(500t積)】						
【ｸﾚｰﾝ解体組立用】						
ｸﾚｰﾝ付台船えい航費(高浜～神宮橋往復)ｸﾚｰﾝ付台船	(45～50t吊) 台船(500t積)(ｸﾚｰﾝ解体組立用)	回	1	532,100	532,100	
【台船(300t積)(作業･ｸﾚｰﾝ解体組立兼用)】						
台船えい航費(高浜～神宮橋往復)	台船(300t積)(作業･ｸﾚｰﾝ解体組立兼用)	回	1	341,700	341,700	
【ｸﾚｰﾝ付台船(35～40t吊)　台船(300t積)】						
ｸﾚｰﾝ付台船えい航費(高浜～神宮橋往復)	ｸﾚｰﾝ付台船(35～40t吊)　台船(300t積)	回	2	623,800	1,247,600	

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－50号	作業船等えい航費		単位	回	数量	18	単価	2,785,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
【台船(200t積)】						
台船えい航費(高浜～神宮橋往復)	台船(200t積)	回	2	254,900	509,800	
【土運船(密閉式100m3積)】						
土運船えい航費(高浜～神宮橋往復)	土運船(密閉式100m3積)	回	1	201,000	201,000	
【引船(200PS型 15GT)】						
引船えい航費(高浜～神宮橋往復)	引船(200PS型 15GT) 独航	回	1	65,880	65,880	
【引船(100PS型 4.9GT)】						
引船えい航費(高浜～神宮橋往復)	引船(100PS型 4.9GT) 独航	回	6	52,160	312,960	
計					50,126,340	
単価					2,785,000	円／回

１次単価表

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－51号	交通船		単位	日	数量	1	単価	67,520

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
間接費（交通船運転）		日	1	67,520	67,520	
計					67,520	
単価					67,520	円／日

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

単－52号	監視船		単位	日	数量	1	単価	50,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
監視船		日	1	50,000	50,000	
計					50,000	
単価					50,000	円／日

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	切梁･腹起し設置･撤去工(水上施工)	火打ちﾌﾞﾛｯｸ無し 積込･運搬･陸揚げ含む	単位	t	数量	10	単価	253,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	2.86	32,200	92,092	
普通作業員		人	2.86	25,400	72,644	
とび工		人	5.43	30,900	167,787	
溶接工		人	2.7	35,700	96,390	
台船運転	200t積	日	2.7	143,400	387,180	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	日	0.16	104,000	16,640	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	日	2.7	460,500	1,243,350	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	2.7	164,800	444,960	
諸雑費（率＋まるめ） 4%		式	1		16,957	
計					2,538,000	
単価					253,800	円／t

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	バイブロハンマ施工によるH形鋼打込み	水上 電動式 60kW 無し H300 6m以下	単位	本	数量	10	単価	31,830

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.476	32,200	15,327	
とび工		人	0.952	30,900	29,416	
普通作業員		人	0.476	25,400	12,090	
バイブロハンマ杭打機運転（水上施工）	打込み 電動式60kW H300	日	0.476	28,430	13,532	
引船運転		日	0.476	84,890	40,407	
クレーン付台船運転		日	0.476	271,200	129,091	
矢板積台船運転（２００ｔ積）		日	0.476	87,910	41,845	
諸雑費（率＋まるめ） 13%		式	1		36,592	
計					318,300	
単価					31,830	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	バイブロハンマ施工によるH形鋼引抜き	水上 電動式60kW 6m以下	単位	本	数量	10	単価	15,770

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.238	32,200	7,663	
とび工		人	0.476	30,900	14,708	
普通作業員		人	0.238	25,400	6,045	
バイブロハンマ杭打機運転（水上施工）	引抜き 電動式60kW	日	0.238	28,430	6,766	
引船運転		日	0.238	84,890	20,203	
クレーン付台船運転		日	0.238	271,200	64,545	
矢板積台船運転（２００ｔ積）		日	0.238	87,910	20,922	
諸雑費（率＋まるめ） 12%		式	1		16,848	
計					157,700	
単価					15,770	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	H形鋼杭賃料	H300 9m/本 160日 無 有 3650円 無 1回	単位	本	数量	1	単価	19,970

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
H形鋼（杭用）	３００型（９３ｋｇ／ｍ）	t	0.837	15,200	12,722	
H形鋼　修理費及び損耗費		t	0.837	8,650.5	7,240	
諸雑費（まるめ）		式	1		8	
計					19,970	
単価					19,970	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板圧入･打撃工(P3)(水上施工)φ800mm 鋼管矢	板67.5m 6箇所継(連結継手12箇所)根入長63.2m	単位	本	数量	20	単価	10,730,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板打設工	打撃工法 φ800	本	20	3,744,000	74,880,000	
鋼管矢板打設工	圧入工法 φ800	本	20	6,988,000	139,760,000	
諸雑費（まるめ）		式	1		60,000	
計					214,700,000	
単価					10,730,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板圧入･打撃工(P3)(水上施工)φ800mm 鋼管矢	板67.5m 6箇所継(連結継手13箇所)根入長63.2m	単位	本	数量	4	単価	11,130,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板打設工	打撃工法 φ800	本	4	4,147,000	16,588,000	
鋼管矢板打設工	圧入工法 φ800	本	4	6,988,000	27,952,000	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					44,540,000	
単価					11,130,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	油圧式杭圧入引抜機据付･解体工(水上施工)	ｴﾝｼﾞﾝ式ﾕﾆｯﾄ 圧入力800～2000kN 引抜力850～2200kN	単位	回	数量	1	単価	4,924,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	3	32,200	96,600	
特殊作業員		人	3	27,200	81,600	
とび工		人	9	30,900	278,100	
引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	日	3.81	178,200	678,942	
鋼管ﾊﾟｲﾗｰ運転	圧入力800～2000KN,引抜力850～2200KN	日	0.63	639,200	402,696	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	日	3.81	888,500	3,385,185	
諸雑費（まるめ）		式	1		877	
計					4,924,000	
単価					4,924,000	円／回

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプA)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,746,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	1.968	198,000	389,664	
(鋼管矢板(上) t=17mm L=6.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	3.468	198,000	686,664	
(鋼管矢板(中5) t=17･13mm L=11.5m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.387	198,000	472,626	
(鋼管矢板(中4) t=13･12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中3) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中2) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプA)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,746,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(鋼管矢板(中1) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(下) t=12mm L=10.0m)						
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	17mm以上18mm以下	t	4.428	6,500	28,782	
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	13mm	t	1.764	5,500	9,702	
規格ｴｷｽﾄﾗ	SKY490	t	6.192	14,000	86,688	
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	22.774	2,000	45,548	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	2	28,300	56,600	
吊金具	SM490A 管体取付含む	k g	26	1,070	27,820	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	k g	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	k g	24	950	22,800	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプA)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,746,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	6,550	13,100	
鋼管矢板継手ﾌﾟﾚｶｯﾄ	止水材あり	箇所	2	17,600	35,200	
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.451	361,000	162,811	
((上) 従来継手 L=5.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.911	361,000	328,871	
((中5) 従来継手 L=10.9m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中4) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中3) 従来継手 L=9.4m×2本)						

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプA)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,746,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中2) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中1) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.702	361,000	253,422	
((下) 従来継手 L=8.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.301	361,000	108,661	
(連結継手 L=0.6m×12本)						
諸雑費（まるめ）		式	1		577	
計					5,746,000	
単価					5,746,000	円／本

参考資料（1）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプB)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,744,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.296	198,000	454,608	
(鋼管矢板(上) t=17mm L=7.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	3.392	198,000	671,616	
(鋼管矢板(中5) t=17･13mm L=11.5m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.368	198,000	468,864	
(鋼管矢板(中4) t=13･12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中3) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中2) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプB)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,744,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(鋼管矢板(中1) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.097	198,000	415,206	
(鋼管矢板(下) t=12mm L=9.0m)						
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	17mm以上18mm以下	t	4.428	6,500	28,782	
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	13mm	t	1.764	5,500	9,702	
規格ｴｷｽﾄﾗ	SKY490	t	6.192	14,000	86,688	
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	22.773	2,000	45,546	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	2	28,300	56,600	
吊金具	SM490A 管体取付含む	k g	24	1,070	25,680	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	k g	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	k g	24	950	22,800	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプB)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,744,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	6,550	13,100	
鋼管矢板継手ﾌﾟﾚｶｯﾄ	止水材あり	箇所	2	17,600	35,200	
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.535	361,000	193,135	
((上) 従来継手 L=6.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.911	361,000	328,871	
((中5) 従来継手 L=10.9m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中4) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中3) 従来継手 L=9.4m×2本)						

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプB)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,744,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中2) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中1) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.619	361,000	223,459	
((下) 従来継手 L=7.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.301	361,000	108,661	
(連結継手 L=0.6m×12本)						
諸雑費（まるめ）		式	1		358	
計					5,744,000	
単価					5,744,000	円／本

参考資料（1）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプC)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,746,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	1.968	198,000	389,664	
(鋼管矢板(上) t=17mm L=6.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	3.468	198,000	686,664	
(鋼管矢板(中5) t=17･13mm L=11.5m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.387	198,000	472,626	
(鋼管矢板(中4) t=13･12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中3) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中2) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプC)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,746,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(鋼管矢板(中1) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(下) t=12mm L=10.0m)						
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	17mm以上18mm以下	t	4.428	6,500	28,782	
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	13mm	t	1.764	5,500	9,702	
規格ｴｷｽﾄﾗ	SKY490	t	6.192	14,000	86,688	
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	22.774	2,000	45,548	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	2	28,300	56,600	
吊金具	SM490A 管体取付含む	k g	26	1,070	27,820	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	k g	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	k g	24	950	22,800	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプC)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,746,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	6,550	13,100	
鋼管矢板継手ﾌﾟﾚｶｯﾄ	止水材あり	箇所	2	17,600	35,200	
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.451	361,000	162,811	
((上) 従来継手 L=5.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.911	361,000	328,871	
((中5) 従来継手 L=10.9m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中4) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中3) 従来継手 L=9.4m×2本)						

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプC)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,746,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中2) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中1) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.702	361,000	253,422	
((下) 従来継手 L=8.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.301	361,000	108,661	
(連結継手 L=0.6m×12本)						
諸雑費（まるめ）		式	1		577	
計					5,746,000	
単価					5,746,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプD)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,744,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.296	198,000	454,608	
(鋼管矢板(上) t=17mm L=7.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	3.392	198,000	671,616	
(鋼管矢板(中5) t=17･13mm L=11.5m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.368	198,000	468,864	
(鋼管矢板(中4) t=13･12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中3) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中2) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプD)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,744,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(鋼管矢板(中1) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.097	198,000	415,206	
(鋼管矢板(下) t=12mm L=9.0m)						
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	17mm以上18mm以下	t	4.428	6,500	28,782	
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	13mm	t	1.764	5,500	9,702	
規格ｴｷｽﾄﾗ	SKY490	t	6.192	14,000	86,688	
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	22.773	2,000	45,546	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	2	28,300	56,600	
吊金具	SM490A 管体取付含む	k g	24	1,070	25,680	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	k g	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	k g	24	950	22,800	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプD)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,744,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	6,550	13,100	
鋼管矢板継手ﾌﾟﾚｶｯﾄ	止水材あり	箇所	2	17,600	35,200	
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.535	361,000	193,135	
((上) 従来継手 L=6.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.911	361,000	328,871	
((中5) 従来継手 L=10.9m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中4) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中3) 従来継手 L=9.4m×2本)						

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプD)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,744,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中2) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中1) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.619	361,000	223,459	
((下) 従来継手 L=7.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.301	361,000	108,661	
(連結継手 L=0.6m×12本)						
諸雑費 (まるめ)		式	1		358	
計					5,744,000	
単価					5,744,000	円／本

参考資料（1）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,885,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.296	198,000	454,608	
(鋼管矢板(上) t=17mm L=7.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	3.392	198,000	671,616	
(鋼管矢板(中5) t=17･13mm L=11.5m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.368	198,000	468,864	
(鋼管矢板(中4) t=13･12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中3) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中2) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,885,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(鋼管矢板(中1) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.097	198,000	415,206	
(鋼管矢板(下) t=12mm L=9.0m)						
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	17mm以上18mm以下	t	4.428	6,500	28,782	
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	13mm	t	1.764	5,500	9,702	
規格ｴｷｽﾄﾗ	SKY490	t	6.192	14,000	86,688	
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	23.077	2,000	46,154	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	2	28,300	56,600	
吊金具	SM490A 管体取付含む	k g	26	1,070	27,820	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	k g	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	k g	24	950	22,800	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,885,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	6,550	13,100	
鋼管矢板継手ﾌﾟﾚｶｯﾄ	止水材あり	箇所	3	17,600	52,800	
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.535	361,000	193,135	
((上) 従来継手 L=6.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.911	361,000	328,871	
((中5) 従来継手 L=10.9m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中4) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中3) 従来継手 L=9.4m×2本)						

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,885,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中2) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中1) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.619	361,000	223,459	
((下) 従来継手 L=7.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.301	361,000	108,661	
(連結継手 L=0.6m×12本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×9	t	0.222	400,000	88,800	
((上) 従来継手 L=6.4m×1本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×9	t	0.059	400,000	23,600	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,885,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
((中5) 従来継手 L=1.7m×1本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×9	t	0.021	400,000	8,400	
(連結継手 L=0.6m×1本)						
諸雑費 (まるめ)		式	1		210	
計					5,885,000	
単価					5,885,000	円／本

参考資料（1）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,885,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.296	198,000	454,608	
(鋼管矢板(上) t=17mm L=7.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	3.392	198,000	671,616	
(鋼管矢板(中5) t=17･13mm L=11.5m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.368	198,000	468,864	
(鋼管矢板(中4) t=13･12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中3) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中2) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,885,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(鋼管矢板(中1) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.097	198,000	415,206	
(鋼管矢板(下) t=12mm L=9.0m)						
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	17mm以上18mm以下	t	4.428	6,500	28,782	
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	13mm	t	1.764	5,500	9,702	
規格ｴｷｽﾄﾗ	SKY490	t	6.192	14,000	86,688	
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	23.077	2,000	46,154	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	2	28,300	56,600	
吊金具	SM490A 管体取付含む	k g	26	1,070	27,820	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	k g	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	k g	24	950	22,800	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,885,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	6,550	13,100	
鋼管矢板継手ﾌﾟﾚｶｯﾄ	止水材あり	箇所	3	17,600	52,800	
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.535	361,000	193,135	
((上) 従来継手 L=6.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.911	361,000	328,871	
((中5) 従来継手 L=10.9m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中4) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中3) 従来継手 L=9.4m×2本)						

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,885,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中2) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中1) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.619	361,000	223,459	
((下) 従来継手 L=7.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.301	361,000	108,661	
(連結継手 L=0.6m×12本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×9	t	0.222	400,000	88,800	
((上) 従来継手 L=6.4m×1本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×9	t	0.059	400,000	23,600	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,885,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
((中5) 従来継手 L=1.7m×1本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×9	t	0.021	400,000	8,400	
(連結継手 L=0.6m×1本)						
諸雑費 (まるめ)		式	1		210	
計					5,885,000	
単価					5,885,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	H形鋼杭積込･運搬工(仮桟橋～施工箇所)(水上施工)	H-300	単位	t	数量	100	単価	46,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	8.33	32,200	268,226	
とび工		人	25	30,900	772,500	
台船運転	200t積	日	8.33	143,400	1,194,522	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	日	8.33	104,000	866,320	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	日	8.33	183,400	1,527,722	
諸雑費（まるめ）		式	1		710	
計					4,630,000	
単価					46,300	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	H形鋼杭運搬･陸揚工(施工箇所～仮桟橋)(水上施工)	H-300	単位	t	数量	100	単価	46,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	8.33	32,200	268,226	
とび工		人	25	30,900	772,500	
台船運転	200t積	日	8.33	143,400	1,194,522	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	日	8.33	104,000	866,320	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	日	8.33	183,400	1,527,722	
諸雑費（まるめ）		式	1		710	
計					4,630,000	
単価					46,300	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板積込･運搬工(仮桟橋～施工箇所)(水上施工)	φ800mm	単位	t	数量	100	単価	5,667

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.95	32,200	30,590	
とび工		人	2.86	30,900	88,374	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	日	0.95	104,000	98,800	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	日	0.95	183,400	174,230	
台船運転	300t積	日	0.95	183,800	174,610	
諸雑費（まるめ）		式	1		96	
計					566,700	
単価					5,667	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	H形鋼杭賃料	H300 10m/本 160日 無 有 3650円 無 1回	単位	本	数量	1	単価	22,180

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
H形鋼（杭用）	３００型（９３ｋｇ／ｍ）	t	0.93	15,200	14,136	
H形鋼　修理費及び損耗費		t	0.93	8,650.5	8,044	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					22,180	
単価					22,180	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板圧入･打撃工(P4)(水上施工)φ800mm 鋼管矢	板67m 6箇所継(連結継手12箇所)根入長62.3m	単位	本	数量	20	単価	10,730,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板打設工	打撃工法 φ800	本	20	3,744,000	74,880,000	
鋼管矢板打設工	圧入工法 φ800	本	20	6,988,000	139,760,000	
諸雑費（まるめ）		式	1		60,000	
計					214,700,000	
単価					10,730,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板圧入･打撃工(P4)(水上施工)φ800mm 鋼管矢	板67m 6箇所継(連結継手13箇所)根入長62.3m	単位	本	数量	4	単価	11,080,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板打設工	打撃工法 φ800	本	4	4,092,000	16,368,000	
鋼管矢板打設工	圧入工法 φ800	本	4	6,988,000	27,952,000	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					44,320,000	
単価					11,080,000	円／本

参考資料（1）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプA)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,595,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	1.74	198,000	344,520	
(鋼管矢板(上) t=15mm L=6.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	3.057	198,000	605,286	
(鋼管矢板(中5) t=15･13mm L=11.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.387	198,000	472,626	
(鋼管矢板(中4) t=13･12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中3) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中2) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプA)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,595,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(鋼管矢板(中1) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(下) t=12mm L=10.0m)						
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	15mm	t	3.915	5,500	21,532	
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	13mm	t	1.638	5,500	9,009	
規格ｴｷｽﾄﾗ	SKY490	t	5.553	14,000	77,742	
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	22.118	2,000	44,236	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	2	28,300	56,600	
吊金具	SM490A 管体取付含む	k g	26	1,070	27,820	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	k g	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	k g	24	950	22,800	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプA)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,595,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	6,550	13,100	
鋼管矢板継手ﾌﾟﾚｶｯﾄ	止水材あり	箇所	2	17,600	35,200	
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.451	361,000	162,811	
((上) 従来継手 L=5.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.869	361,000	313,709	
((中5) 従来継手 L=10.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中4) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中3) 従来継手 L=9.4m×2本)						

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプA)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,595,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中2) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中1) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.727	361,000	262,447	
((下) 従来継手 L=8.7m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.301	361,000	108,661	
(連結継手 L=0.6m×12本)						
諸雑費（まるめ）		式	1		437	
計					5,595,000	
単価					5,595,000	円／本

参考資料（1）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプB)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,593,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.03	198,000	401,940	
(鋼管矢板(上) t=15mm L=7.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	3.019	198,000	597,762	
(鋼管矢板(中5) t=15･13mm L=11.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.368	198,000	468,864	
(鋼管矢板(中4) t=13･12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中3) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中2) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプB)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,593,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(鋼管矢板(中1) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.097	198,000	415,206	
(鋼管矢板(下) t=12mm L=9.0m)						
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	15mm	t	3.915	5,500	21,532	
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	13mm	t	1.638	5,500	9,009	
規格ｴｷｽﾄﾗ	SKY490	t	5.553	14,000	77,742	
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	22.117	2,000	44,234	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	2	28,300	56,600	
吊金具	SM490A 管体取付含む	k g	24	1,070	25,680	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	k g	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	k g	24	950	22,800	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプB)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,593,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	6,550	13,100	
鋼管矢板継手ﾌﾟﾚｶｯﾄ	止水材あり	箇所	2	17,600	35,200	
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.535	361,000	193,135	
((上) 従来継手 L=6.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.869	361,000	313,709	
((中5) 従来継手 L=10.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中4) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中3) 従来継手 L=9.4m×2本)						

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプB)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,593,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中2) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中1) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.644	361,000	232,484	
((下) 従来継手 L=7.7m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.301	361,000	108,661	
(連結継手 L=0.6m×12本)						
諸雑費（まるめ）		式	1		218	
計					5,593,000	
単価					5,593,000	円／本

参考資料（1）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプC)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,595,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	1.74	198,000	344,520	
(鋼管矢板(上) t=15mm L=6.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	3.057	198,000	605,286	
(鋼管矢板(中5) t=15･13mm L=11.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.387	198,000	472,626	
(鋼管矢板(中4) t=13･12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中3) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中2) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプC)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,595,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(鋼管矢板(中1) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(下) t=12mm L=10.0m)						
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	15mm	t	3.915	5,500	21,532	
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	13mm	t	1.638	5,500	9,009	
規格ｴｷｽﾄﾗ	SKY490	t	5.553	14,000	77,742	
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	22.118	2,000	44,236	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	2	28,300	56,600	
吊金具	SM490A 管体取付含む	k g	26	1,070	27,820	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	k g	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	k g	24	950	22,800	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプC)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,595,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	6,550	13,100	
鋼管矢板継手ﾌﾟﾚｶｯﾄ	止水材あり	箇所	2	17,600	35,200	
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.451	361,000	162,811	
((上) 従来継手 L=5.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.869	361,000	313,709	
((中5) 従来継手 L=10.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中4) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中3) 従来継手 L=9.4m×2本)						

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプC)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,595,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中2) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中1) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.727	361,000	262,447	
((下) 従来継手 L=8.7m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.301	361,000	108,661	
(連結継手 L=0.6m×12本)						
諸雑費（まるめ）		式	1		437	
計					5,595,000	
単価					5,595,000	円／本

参考資料（1）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプD)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,593,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.03	198,000	401,940	
(鋼管矢板(上) t=15mm L=7.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	3.019	198,000	597,762	
(鋼管矢板(中5) t=15･13mm L=11.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.368	198,000	468,864	
(鋼管矢板(中4) t=13･12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中3) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中2) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプD)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,593,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(鋼管矢板(中1) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.097	198,000	415,206	
(鋼管矢板(下) t=12mm L=9.0m)						
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	15mm	t	3.915	5,500	21,532	
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	13mm	t	1.638	5,500	9,009	
規格ｴｷｽﾄﾗ	SKY490	t	5.553	14,000	77,742	
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	22.117	2,000	44,234	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	2	28,300	56,600	
吊金具	SM490A 管体取付含む	k g	24	1,070	25,680	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	k g	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	k g	24	950	22,800	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプD)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,593,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	6,550	13,100	
鋼管矢板継手ﾌﾟﾚｶｯﾄ	止水材あり	箇所	2	17,600	35,200	
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.535	361,000	193,135	
((上) 従来継手 L=6.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.869	361,000	313,709	
((中5) 従来継手 L=10.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中4) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中3) 従来継手 L=9.4m×2本)						

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプD)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,593,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中2) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中1) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.644	361,000	232,484	
((下) 従来継手 L=7.7m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.301	361,000	108,661	
(連結継手 L=0.6m×12本)						
諸雑費（まるめ）		式	1		218	
計					5,593,000	
単価					5,593,000	円／本

参考資料（1）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,741,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.03	198,000	401,940	
(鋼管矢板(上) t=15mm L=7.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	3.019	198,000	597,762	
(鋼管矢板(中5) t=15･13mm L=11.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.368	198,000	468,864	
(鋼管矢板(中4) t=13･12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中3) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中2) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,741,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(鋼管矢板(中1) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.097	198,000	415,206	
(鋼管矢板(下) t=12mm L=9.0m)						
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	15mm	t	3.915	5,500	21,532	
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	13mm	t	1.638	5,500	9,009	
規格ｴｷｽﾄﾗ	SKY490	t	5.553	14,000	77,742	
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	22.436	2,000	44,872	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	2	28,300	56,600	
吊金具	SM490A 管体取付含む	k g	26	1,070	27,820	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	k g	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	k g	24	950	22,800	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,741,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	6,550	13,100	
鋼管矢板継手ﾌﾟﾚｶｯﾄ	止水材あり	箇所	3	17,600	52,800	
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.535	361,000	193,135	
((上) 従来継手 L=6.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.869	361,000	313,709	
((中5) 従来継手 L=10.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中4) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中3) 従来継手 L=9.4m×2本)						

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,741,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中2) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中1) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.644	361,000	232,484	
((下) 従来継手 L=7.7m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.301	361,000	108,661	
(連結継手 L=0.6m×12本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×9	t	0.222	400,000	88,800	
((上) 従来継手 L=6.4m×1本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×9	t	0.076	400,000	30,400	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,741,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
((中5) 従来継手 L=2.2m×1本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×9	t	0.021	400,000	8,400	
(連結継手 L=0.6m×1本)						
諸雑費 (まるめ)		式	1		240	
計					5,741,000	
単価					5,741,000	円／本

参考資料（1）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,741,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.03	198,000	401,940	
(鋼管矢板(上) t=15mm L=7.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	3.019	198,000	597,762	
(鋼管矢板(中5) t=15･13mm L=11.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.368	198,000	468,864	
(鋼管矢板(中4) t=13･12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中3) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中2) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,741,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(鋼管矢板(中1) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.097	198,000	415,206	
(鋼管矢板(下) t=12mm L=9.0m)						
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	15mm	t	3.915	5,500	21,532	
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	13mm	t	1.638	5,500	9,009	
規格ｴｷｽﾄﾗ	SKY490	t	5.553	14,000	77,742	
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	22.436	2,000	44,872	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	2	28,300	56,600	
吊金具	SM490A 管体取付含む	k g	26	1,070	27,820	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	k g	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	k g	24	950	22,800	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,741,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	6,550	13,100	
鋼管矢板継手ﾌﾟﾚｶｯﾄ	止水材あり	箇所	3	17,600	52,800	
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.535	361,000	193,135	
((上) 従来継手 L=6.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.869	361,000	313,709	
((中5) 従来継手 L=10.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中4) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中3) 従来継手 L=9.4m×2本)						

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,741,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中2) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中1) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.644	361,000	232,484	
((下) 従来継手 L=7.7m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.301	361,000	108,661	
(連結継手 L=0.6m×12本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×9	t	0.222	400,000	88,800	
((上) 従来継手 L=6.4m×1本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×9	t	0.076	400,000	30,400	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=67m t=15･13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,741,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
((中5) 従来継手 L=2.2m×1本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×9	t	0.021	400,000	8,400	
(連結継手 L=0.6m×1本)						
諸雑費 (まるめ)		式	1		240	
計					5,741,000	
単価					5,741,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	H形鋼杭積込･運搬工(仮桟橋～施工箇所)(水上施工)	H-300	単位	t	数量	100	単価	46,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	8.33	32,200	268,226	
とび工		人	25	30,900	772,500	
台船運転	200t積	日	8.33	143,400	1,194,522	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	日	8.33	104,000	866,320	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	日	8.33	183,400	1,527,722	
諸雑費（まるめ）		式	1		710	
計					4,630,000	
単価					46,300	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	H形鋼杭運搬･陸揚工(施工箇所～仮桟橋)(水上施工)	H-300	単位	t	数量	100	単価	46,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	8.33	32,200	268,226	
とび工		人	25	30,900	772,500	
台船運転	200t積	日	8.33	143,400	1,194,522	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	日	8.33	104,000	866,320	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	日	8.33	183,400	1,527,722	
諸雑費（まるめ）		式	1		710	
計					4,630,000	
単価					46,300	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板積込･運搬工(仮桟橋～施工箇所)(水上施工)	φ800mm	単位	t	数量	100	単価	5,667

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.95	32,200	30,590	
とび工		人	2.86	30,900	88,374	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	日	0.95	104,000	98,800	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	日	0.95	183,400	174,230	
台船運転	300t積	日	0.95	183,800	174,610	
諸雑費（まるめ）		式	1		96	
計					566,700	
単価					5,667	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	H形鋼杭賃料	H300 10.5m/本 176日 無 有 3650円 無 1回	単位	本	数量	1	単価	23,840

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
H形鋼（杭用）	３００型（９３ｋｇ／ｍ）	t	0.977	15,747	15,384	
H形鋼　修理費及び損耗費		t	0.977	8,650.5	8,451	
諸雑費（まるめ）		式	1		5	
計					23,840	
単価					23,840	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板圧入･打撃工(P5)(水上施工)φ800mm 鋼管矢	板68m 6箇所継(連結継手12箇所)根入長62.5m	単位	本	数量	20	単価	10,870,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板打設工	打撃工法 φ800	本	20	3,744,000	74,880,000	
鋼管矢板打設工	圧入工法 φ800	本	20	7,127,000	142,540,000	
諸雑費（まるめ）		式	1		80,000	
計					217,500,000	
単価					10,870,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板圧入･打撃工(P5)(水上施工)φ800mm 鋼管矢	板68m 6箇所継(連結継手13箇所)根入長62.5m	単位	本	数量	4	単価	11,220,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板打設工	打撃工法 φ800	本	4	4,092,000	16,368,000	
鋼管矢板打設工	圧入工法 φ800	本	4	7,127,000	28,508,000	
諸雑費（まるめ）		式	1		4,000	
計					44,880,000	
単価					11,220,000	円／本

参考資料（1）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプA)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,558,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	1.386	198,000	274,428	
(鋼管矢板(上) t=13mm L=5.5m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.772	198,000	548,856	
(鋼管矢板(中5) t=13mm L=11.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.677	198,000	530,046	
(鋼管矢板(中4) t=13･12mm L=11.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中3) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中2) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプA)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,558,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(鋼管矢板(中1) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.447	198,000	484,506	
(鋼管矢板(下) t=12mm L=10.5m)						
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	13mm	t	5.67	5,500	31,185	
長さｴｷｽﾄﾗ	工場出荷時長さ 3m以上6m未満	t	1.798	4,500	8,091	
規格ｴｷｽﾄﾗ	SKY490	t	5.67	14,000	79,380	
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	21.962	2,000	43,924	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	1	28,300	28,300	
吊金具	SM490A 管体取付含む	k g	26	1,070	27,820	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	k g	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	k g	24	950	22,800	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプA)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,558,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	6,550	13,100	
鋼管矢板継手ﾌﾟﾚｶｯﾄ	止水材あり	箇所	2	17,600	35,200	
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.41	361,000	148,010	
((上) 従来継手 L=4.9m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.869	361,000	313,709	
((中5) 従来継手 L=10.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.869	361,000	313,709	
((中4) 従来継手 L=10.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中3) 従来継手 L=9.4m×2本)						

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプA)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,558,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中2) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中1) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.761	361,000	274,721	
((下) 従来継手 L=9.1m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.301	361,000	108,661	
(連結継手 L=0.6m×12本)						
諸雑費（まるめ）		式	1		176	
計					5,558,000	
単価					5,558,000	円／本

参考資料（1）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプB)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,550,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	1.638	198,000	324,324	
(鋼管矢板(上) t=13mm L=6.5m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.772	198,000	548,856	
(鋼管矢板(中5) t=13mm L=11.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.658	198,000	526,284	
(鋼管矢板(中4) t=13･12mm L=11.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中3) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中2) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプB)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,550,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(鋼管矢板(中1) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.214	198,000	438,372	
(鋼管矢板(下) t=12mm L=9.5m)						
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	13mm	t	5.67	5,500	31,185	
規格ｴｷｽﾄﾗ	SKY490	t	5.67	14,000	79,380	
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	21.961	2,000	43,922	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	1	28,300	28,300	
吊金具	SM490A 管体取付含む	ｋｇ	26	1,070	27,820	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	ｋｇ	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	ｋｇ	24	950	22,800	
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプB)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,550,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	6,550	13,100	
鋼管矢板継手ﾌﾟﾚｶｯﾄ	止水材あり	箇所	2	17,600	35,200	
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.493	361,000	177,973	
((上) 従来継手 L=5.9m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.869	361,000	313,709	
((中5) 従来継手 L=10.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.869	361,000	313,709	
((中4) 従来継手 L=10.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中3) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプB)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,550,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
((中2) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中1) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.677	361,000	244,397	
((下) 従来継手 L=8.1m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.301	361,000	108,661	
(連結継手 L=0.6m×12本)						
諸雑費 (まるめ)		式	1		630	
計					5,550,000	
単価					5,550,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプC)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,558,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	1.386	198,000	274,428	
(鋼管矢板(上) t=13mm L=5.5m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.772	198,000	548,856	
(鋼管矢板(中5) t=13mm L=11.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.677	198,000	530,046	
(鋼管矢板(中4) t=13･12mm L=11.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中3) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中2) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプC)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,558,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(鋼管矢板(中1) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.447	198,000	484,506	
(鋼管矢板(下) t=12mm L=10.5m)						
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	13mm	t	5.67	5,500	31,185	
長さｴｷｽﾄﾗ	工場出荷時長さ 3m以上6m未満	t	1.798	4,500	8,091	
規格ｴｷｽﾄﾗ	SKY490	t	5.67	14,000	79,380	
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	21.962	2,000	43,924	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	1	28,300	28,300	
吊金具	SM490A 管体取付含む	k g	26	1,070	27,820	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	k g	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	k g	24	950	22,800	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプC)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,558,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	6,550	13,100	
鋼管矢板継手ﾌﾟﾚｶｯﾄ	止水材あり	箇所	2	17,600	35,200	
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.41	361,000	148,010	
((上) 従来継手 L=4.9m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.869	361,000	313,709	
((中5) 従来継手 L=10.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.869	361,000	313,709	
((中4) 従来継手 L=10.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中3) 従来継手 L=9.4m×2本)						

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプC)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,558,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中2) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中1) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.761	361,000	274,721	
((下) 従来継手 L=9.1m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.301	361,000	108,661	
(連結継手 L=0.6m×12本)						
諸雑費（まるめ）		式	1		176	
計					5,558,000	
単価					5,558,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプD)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,550,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	1.638	198,000	324,324	
(鋼管矢板(上) t=13mm L=6.5m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.772	198,000	548,856	
(鋼管矢板(中5) t=13mm L=11.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.658	198,000	526,284	
(鋼管矢板(中4) t=13･12mm L=11.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中3) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中2) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプD)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,550,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(鋼管矢板(中1) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.214	198,000	438,372	
(鋼管矢板(下) t=12mm L=9.5m)						
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	13mm	t	5.67	5,500	31,185	
規格ｴｷｽﾄﾗ	SKY490	t	5.67	14,000	79,380	
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	21.961	2,000	43,922	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	1	28,300	28,300	
吊金具	SM490A 管体取付含む	ｋｇ	26	1,070	27,820	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	ｋｇ	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	ｋｇ	24	950	22,800	
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプD)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,550,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	6,550	13,100	
鋼管矢板継手ﾌﾟﾚｶｯﾄ	止水材あり	箇所	2	17,600	35,200	
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.493	361,000	177,973	
((上) 従来継手 L=5.9m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.869	361,000	313,709	
((中5) 従来継手 L=10.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.869	361,000	313,709	
((中4) 従来継手 L=10.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中3) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプD)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,550,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
((中2) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中1) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.677	361,000	244,397	
((下) 従来継手 L=8.1m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.301	361,000	108,661	
(連結継手 L=0.6m×12本)						
諸雑費 (まるめ)		式	1		630	
計					5,550,000	
単価					5,550,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,724,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	1.638	198,000	324,324	
(鋼管矢板(上) t=13mm L=6.5m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.772	198,000	548,856	
(鋼管矢板(中5) t=13mm L=11.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.658	198,000	526,284	
(鋼管矢板(中4) t=13･12mm L=11.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中3) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中2) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,724,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(鋼管矢板(中1) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.214	198,000	438,372	
(鋼管矢板(下) t=12mm L=9.5m)						
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	13mm	t	5.67	5,500	31,185	
規格ｴｷｽﾄﾗ	SKY490	t	5.67	14,000	79,380	
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	22.35	2,000	44,700	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	1	28,300	28,300	
吊金具	SM490A 管体取付含む	k g	26	1,070	27,820	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	k g	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	k g	24	950	22,800	
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,724,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	6,550	13,100	
鋼管矢板継手ﾌﾟﾚｶｯﾄ	止水材あり	箇所	3	17,600	52,800	
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.493	361,000	177,973	
((上) 従来継手 L=5.9m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.869	361,000	313,709	
((中5) 従来継手 L=10.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.869	361,000	313,709	
((中4) 従来継手 L=10.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中3) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,724,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
((中2) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中1) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.677	361,000	244,397	
((下) 従来継手 L=8.1m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.301	361,000	108,661	
(連結継手 L=0.6m×12本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×9	t	0.205	400,000	82,000	
((上) 従来継手 L=5.9m×1本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×9	t	0.163	400,000	65,200	
((中5) 従来継手 L=4.7m×1本)						

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,724,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×9	t	0.021	400,000	8,400	
(連結継手 L=0.6m×1本)						
諸雑費（まるめ）		式	1		652	
計					5,724,000	
単価					5,724,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,724,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	1.638	198,000	324,324	
(鋼管矢板(上) t=13mm L=6.5m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.772	198,000	548,856	
(鋼管矢板(中5) t=13mm L=11.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.658	198,000	526,284	
(鋼管矢板(中4) t=13･12mm L=11.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中3) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	
(鋼管矢板(中2) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.33	198,000	461,340	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,724,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
(鋼管矢板(中1) t=12mm L=10.0m)						
鋼管矢板	SKY400(ベース)	t	2.214	198,000	438,372	
(鋼管矢板(下) t=12mm L=9.5m)						
肉厚ｴｷｽﾄﾗ	13mm	t	5.67	5,500	31,185	
規格ｴｷｽﾄﾗ	SKY490	t	5.67	14,000	79,380	
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	22.35	2,000	44,700	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	1	28,300	28,300	
吊金具	SM490A 管体取付含む	k g	26	1,070	27,820	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	k g	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	k g	24	950	22,800	
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,724,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	6,550	13,100	
鋼管矢板継手ﾌﾟﾚｶｯﾄ	止水材あり	箇所	3	17,600	52,800	
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.493	361,000	177,973	
((上) 従来継手 L=5.9m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.869	361,000	313,709	
((中5) 従来継手 L=10.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.869	361,000	313,709	
((中4) 従来継手 L=10.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中3) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,724,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
((中2) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.786	361,000	283,746	
((中1) 従来継手 L=9.4m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.677	361,000	244,397	
((下) 従来継手 L=8.1m×2本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×11	t	0.301	361,000	108,661	
(連結継手 L=0.6m×12本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×9	t	0.205	400,000	82,000	
((上) 従来継手 L=5.9m×1本)						
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×9	t	0.163	400,000	65,200	
((中5) 従来継手 L=4.7m×1本)						

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=68m t=13･12mm 6箇所継	単位	本	数量	1	単価	5,724,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板継手ｴｷｽﾄﾗ(P-P型)	φ165.2×9	t	0.021	400,000	8,400	
(連結継手 L=0.6m×1本)						
諸雑費（まるめ）		式	1		652	
計					5,724,000	
単価					5,724,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	H形鋼杭積込･運搬工(仮桟橋～施工箇所)(水上施工)	H-300	単位	t	数量	100	単価	46,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	8.33	32,200	268,226	
とび工		人	25	30,900	772,500	
台船運転	200t積	日	8.33	143,400	1,194,522	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	日	8.33	104,000	866,320	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	日	8.33	183,400	1,527,722	
諸雑費（まるめ）		式	1		710	
計					4,630,000	
単価					46,300	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	H形鋼杭運搬･陸揚工(施工箇所～仮桟橋)(水上施工)	H-300	単位	t	数量	100	単価	46,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	8.33	32,200	268,226	
とび工		人	25	30,900	772,500	
台船運転	200t積	日	8.33	143,400	1,194,522	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	日	8.33	104,000	866,320	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	日	8.33	183,400	1,527,722	
諸雑費（まるめ）		式	1		710	
計					4,630,000	
単価					46,300	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板積込･運搬工(仮桟橋～施工箇所)(水上施工)	φ800mm	単位	t	数量	100	単価	5,667

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.95	32,200	30,590	
とび工		人	2.86	30,900	88,374	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	日	0.95	104,000	98,800	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	日	0.95	183,400	174,230	
台船運転	300t積	日	0.95	183,800	174,610	
諸雑費（まるめ）		式	1		96	
計					566,700	
単価					5,667	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	切梁･腹起し設置･撤去工(水上施工)	火打ちﾌﾞﾛｯｸ無し 積込･運搬･陸揚げ含む	単位	t	数量	10	単価	253,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	2.86	32,200	92,092	
普通作業員		人	2.86	25,400	72,644	
とび工		人	5.43	30,900	167,787	
溶接工		人	2.7	35,700	96,390	
台船運転	200t積	日	2.7	143,400	387,180	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	日	0.16	104,000	16,640	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	日	2.7	460,500	1,243,350	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	2.7	164,800	444,960	
諸雑費（率＋まるめ） 4%		式	1		16,957	
計					2,538,000	
単価					253,800	円／t

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	切梁･腹起し設置･撤去工(水上施工)	火打ちﾌﾞﾛｯｸ無し 積込･運搬･陸揚げ含む	単位	t	数量	10	単価	253,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	2.86	32,200	92,092	
普通作業員		人	2.86	25,400	72,644	
とび工		人	5.43	30,900	167,787	
溶接工		人	2.7	35,700	96,390	
台船運転	200t積	日	2.7	143,400	387,180	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	日	0.16	104,000	16,640	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	日	2.7	460,500	1,243,350	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	2.7	164,800	444,960	
諸雑費（率＋まるめ） 4%		式	1		16,957	
計					2,538,000	
単価					253,800	円／t

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	山留材賃料	無 322日 無 有 4700円 無 無 3回/現場	単位	t	数量	1	単価 45,670

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
H形鋼（山留主部材）	２５０～４００型（８０～２００ｋｇ／ｍ）	t	1	35,420	35,420	
H形鋼（山留主部材）　修理費及び損耗費		t	1	10,246	10,246	
副部材（A）	計上しない	t	0.22	0	0	
諸雑費（まるめ）		式	1		4	
計					45,670	
単価					45,670	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	H形鋼杭賃料	H300 9m/本 166日 無 有 3650円 無 2回	単位	本	数量	1	単価	24,040

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
H形鋼（杭用）	３００型（９３ｋｇ／ｍ）	t	0.837	15,747	13,180	
H形鋼　修理費及び損耗費		t	0.837	12,975.75	10,860	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					24,040	
単価					24,040	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	H形鋼杭賃料	H300 10m/本 166日 無 有 3650円 無 2回	単位	本	数量	1	単価	26,720

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
H形鋼（杭用）	３００型（９３ｋｇ／ｍ）	t	0.93	15,747	14,644	
H形鋼　修理費及び損耗費		t	0.93	12,975.75	12,067	
諸雑費（まるめ）		式	1		9	
計					26,720	
単価					26,720	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	H形鋼杭賃料	H300 10.5m/本 182日 無 有 3650円 無 2回	単位	本	数量	1	単価	28,150

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
H形鋼（杭用）	３００型（９３ｋｇ／ｍ）	t	0.977	15,834	15,469	
H形鋼　修理費及び損耗費		t	0.977	12,975.75	12,677	
諸雑費（まるめ）		式	1		4	
計					28,150	
単価					28,150	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管杭打込工(反力架台)(水上施工)	φ800mm 鋼管長35m 打込長30.3～30.7m 2箇所継	単位	本	数量	10	単価	1,158,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	5.52	32,200	177,744	
普通作業員		人	5.52	25,400	140,208	
とび工		人	11.04	30,900	341,136	
溶接工		人	11.04	35,700	394,128	
台船運転	300t積	日	5.52	183,800	1,014,576	
ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏｰ運転	電動式･可変ﾓｰﾒﾝﾄ型 180kW	日	5.52	285,900	1,578,168	
引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	日	5.52	199,500	1,101,240	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	日	5.52	888,500	4,904,520	
諸雑費（率＋まるめ） 24%		式	1		1,928,280	
計					11,580,000	
単価					1,158,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管杭打込工(反力架台)(水上施工)	φ800mm 鋼管長36.5m 打込長31.0m 3箇所継	単位	本	数量	10	単価	1,102,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	5.25	32,200	169,050	
普通作業員		人	5.25	25,400	133,350	
とび工		人	10.51	30,900	324,759	
溶接工		人	10.51	35,700	375,207	
台船運転	300t積	日	5.25	183,800	964,950	
ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏｰ運転	電動式･可変ﾓｰﾒﾝﾄ型 180kW	日	5.25	285,900	1,500,975	
引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	日	5.25	199,500	1,047,375	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	日	5.25	888,500	4,664,625	
諸雑費（率＋まるめ） 24%		式	1		1,839,709	
計					11,020,000	
単価					1,102,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管杭引抜工(反力架台)(水上施工)	φ800mm 鋼管長35m 打込長30.3～30.7m 2箇所切断	単位	本	数量	10	単価	1,274,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	6.07	32,200	195,454	
普通作業員		人	6.07	25,400	154,178	
とび工		人	12.15	30,900	375,435	
溶接工		人	12.15	35,700	433,755	
台船運転	300t積	日	6.07	183,800	1,115,666	
ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏｰ運転	電動式･可変ﾓｰﾒﾝﾄ型 180kW	日	6.07	285,900	1,735,413	
引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	日	6.07	199,500	1,210,965	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	日	6.07	888,500	5,393,195	
諸雑費（率＋まるめ） 24%		式	1		2,125,939	
計					12,740,000	
単価					1,274,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管杭引抜工(反力架台)(水上施工)	φ800mm 鋼管長36.5m 打込長31.0m 3箇所切断	単位	本	数量	10	単価	1,207,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	5.75	32,200	185,150	
普通作業員		人	5.75	25,400	146,050	
とび工		人	11.51	30,900	355,659	
溶接工		人	11.51	35,700	410,907	
台船運転	300t積	日	5.75	183,800	1,056,850	
ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏｰ運転	電動式･可変ﾓｰﾒﾝﾄ型 180kW	日	5.75	285,900	1,643,925	
引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	日	5.75	199,500	1,147,125	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	日	5.75	888,500	5,108,875	
諸雑費（率＋まるめ） 24%		式	1		2,015,459	
計					12,070,000	
単価					1,207,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚反力架台鋼管杭①③	SKK400φ800mm L=35m t=12mm･9mm 2箇所継	単位	本	数量	1	単価	1,323,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管杭	SKK400(ﾍﾞｰｽ)	t	2.169	198,000	429,462	
(鋼管杭(上) t=12mm･9mm L=12.0m)						
鋼管杭	SKK400(ﾍﾞｰｽ)	t	2.112	198,000	418,176	
(鋼管杭(中) t=9mm L=12.0m)						
鋼管杭	SKK400(ﾍﾞｰｽ)	t	1.936	198,000	383,328	
(鋼管杭(下) t=9mm L=11.0m)						
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	6.303	2,000	12,606	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	1	28,300	28,300	
吊金具	SM490A 管体取付含む	ｋｇ	6	1,070	6,420	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	ｋｇ	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	ｋｇ	8	950	7,600	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚反力架台鋼管杭①③	SKK400φ800mm L=35m t=12mm･9mm 2箇所継	単位	本	数量	1	単価	1,323,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	
諸雑費（まるめ）		式	1		988	
計					1,323,000	
単価					1,323,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚反力架台鋼管杭②	SKK400φ800mm L=35m t=12mm･9mm 2箇所継	単位	本	数量	1	単価	1,323,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管杭	SKK400(ﾍﾞｰｽ)	t	1.993	198,000	394,614	
(鋼管杭(上) t=12mm･9mm L=11.0m)						
鋼管杭	SKK400(ﾍﾞｰｽ)	t	2.112	198,000	418,176	
(鋼管杭(中) t=9mm L=12.0m)						
鋼管杭	SKK400(ﾍﾞｰｽ)	t	2.112	198,000	418,176	
(鋼管杭(下) t=9mm L=12.0m)						
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	6.303	2,000	12,606	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	1	28,300	28,300	
吊金具	SM490A 管体取付含む	k g	6	1,070	6,420	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	k g	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	k g	8	950	7,600	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P3橋脚反力架台鋼管杭②	SKK400φ800mm L=35m t=12mm･9mm 2箇所継	単位	本	数量	1	単価	1,323,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	
諸雑費（まるめ）		式	1		988	
計					1,323,000	
単価					1,323,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚反力架台鋼管杭①③	SKK400φ800mm L=35m t=12mm･9mm 2箇所継	単位	本	数量	1	単価	1,323,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管杭	SKK400(ﾍﾞｰｽ)	t	2.169	198,000	429,462	
(鋼管杭(上) t=12mm･9mm L=12.0m)						
鋼管杭	SKK400(ﾍﾞｰｽ)	t	2.112	198,000	418,176	
(鋼管杭(中) t=9mm L=12.0m)						
鋼管杭	SKK400(ﾍﾞｰｽ)	t	1.936	198,000	383,328	
(鋼管杭(下) t=9mm L=11.0m)						
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	6.303	2,000	12,606	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	1	28,300	28,300	
吊金具	SM490A 管体取付含む	ｋｇ	6	1,070	6,420	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	ｋｇ	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	ｋｇ	8	950	7,600	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚反力架台鋼管杭①③	SKK400φ800mm L=35m t=12mm･9mm 2箇所継	単位	本	数量	1	単価	1,323,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	
諸雑費（まるめ）		式	1		988	
計					1,323,000	
単価					1,323,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚反力架台鋼管杭②	SKK400φ800mm L=35m t=12mm･9mm 2箇所継	単位	本	数量	1	単価	1,323,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管杭	SKK400(ﾍﾞｰｽ)	t	1.993	198,000	394,614	
(鋼管杭(上) t=12mm･9mm L=11.0m)						
鋼管杭	SKK400(ﾍﾞｰｽ)	t	2.112	198,000	418,176	
(鋼管杭(中) t=9mm L=12.0m)						
鋼管杭	SKK400(ﾍﾞｰｽ)	t	2.112	198,000	418,176	
(鋼管杭(下) t=9mm L=12.0m)						
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	6.303	2,000	12,606	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	1	28,300	28,300	
吊金具	SM490A 管体取付含む	k g	6	1,070	6,420	
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	k g	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	k g	8	950	7,600	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P4橋脚反力架台鋼管杭②	SKK400φ800mm L=35m t=12mm･9mm 2箇所継	単位	本	数量	1	単価	1,323,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	
諸雑費（まるめ）		式	1		988	
計					1,323,000	
単価					1,323,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚反力架台鋼管杭①③	SKK400φ800mm L=36.5m t=12mm･9mm 3箇所継	単位	本	数量	1	単価	1,381,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管杭	SKK400(ﾍﾞｰｽ)	t	1.817	198,000	359,766	
(鋼管杭(上) t=12mm･9mm L=10.0m)						
鋼管杭	SKK400(ﾍﾞｰｽ)	t	1.76	198,000	348,480	
(鋼管杭(中2) t=9mm L=10.0m)						
鋼管杭	SKK400(ﾍﾞｰｽ)	t	1.76	198,000	348,480	
(鋼管杭(中1) t=9mm L=10.0m)						
鋼管杭	SKK400(ﾍﾞｰｽ)	t	1.144	198,000	226,512	
(鋼管杭(下) t=9mm L=6.5m)						
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	6.573	2,000	13,146	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	1	28,300	28,300	
吊金具	SM490A 管体取付含む	k g	8	1,070	8,560	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚反力架台鋼管杭①③	SKK400φ800mm L=36.5m t=12mm･9mm 3箇所継	単位	本	数量	1	単価	1,381,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	ｋｇ	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	ｋｇ	12	950	11,400	
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	
諸雑費（まるめ）		式	1		236	
計					1,381,000	
単価					1,381,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚反力架台鋼管杭②	SKK400φ800mm L=36.5m t=12mm･9mm 3箇所継	単位	本	数量	1	単価	1,381,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管杭	SKK400(ﾍﾞｰｽ)	t	1.201	198,000	237,798	
(鋼管杭(上) t=12mm･9mm L=6.5m)						
鋼管杭	SKK400(ﾍﾞｰｽ)	t	1.76	198,000	348,480	
(鋼管杭(中2) t=9mm L=10.0m)						
鋼管杭	SKK400(ﾍﾞｰｽ)	t	1.76	198,000	348,480	
(鋼管杭(中1) t=9mm L=10.0m)						
鋼管杭	SKK400(ﾍﾞｰｽ)	t	1.76	198,000	348,480	
(鋼管杭(下) t=9mm L=10.0m)						
地域ｴｷｽﾄﾗ	関東 陸上 12m以下	t	6.573	2,000	13,146	
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接	ｴｷｽﾄﾗ 800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	1	28,300	28,300	
吊金具	SM490A 管体取付含む	k g	8	1,070	8,560	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	P5橋脚反力架台鋼管杭②	SKK400φ800mm L=36.5m t=12mm･9mm 3箇所継	単位	本	数量	1	単価	1,381,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
端部補強ﾊﾞﾝﾄﾞ	SS400 管体取付含む	ｋｇ	72	485	34,920	
現場円周溶接部材 SS400 裏当てﾘﾝｸﾞおよび	ｽﾄｯﾊﾟｰ ｽﾄｯﾊﾟｰのみ管体取付含む	ｋｇ	12	950	11,400	
銅ﾊﾞﾝﾄﾞ	外径1mmあたり	mm	10	120	1,200	
諸雑費（まるめ）		式	1		236	
計					1,381,000	
単価					1,381,000	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	H形鋼杭積込･運搬工(仮桟橋～施工箇所)(水上施工)	H-300	単位	t	数量	100	単価	46,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	8.33	32,200	268,226	
とび工		人	25	30,900	772,500	
台船運転	200t積	日	8.33	143,400	1,194,522	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	日	8.33	104,000	866,320	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	日	8.33	183,400	1,527,722	
諸雑費（まるめ）		式	1		710	
計					4,630,000	
単価					46,300	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	H形鋼杭運搬･陸揚工(施工箇所～仮桟橋)(水上施工)	H-300	単位	t	数量	100	単価	46,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	8.33	32,200	268,226	
とび工		人	25	30,900	772,500	
台船運転	200t積	日	8.33	143,400	1,194,522	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	日	8.33	104,000	866,320	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	日	8.33	183,400	1,527,722	
諸雑費（まるめ）		式	1		710	
計					4,630,000	
単価					46,300	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管杭積込･運搬工(仮桟橋～施工箇所)(水上施工)	φ800mm	単位	t	数量	100	単価	8,406

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	1.41	32,200	45,402	
とび工		人	4.23	30,900	130,707	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	日	1.41	104,000	146,640	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	日	1.41	183,400	258,594	
台船運転	300t積	日	1.41	183,800	259,158	
諸雑費（まるめ）		式	1		99	
計					840,600	
単価					8,406	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管杭運搬･陸揚工(施工箇所～仮桟橋)(水上施工)	φ800㎜	単位	t	数量	100	単価	8,406

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	1.41	32,200	45,402	
とび工		人	4.23	30,900	130,707	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	日	1.41	104,000	146,640	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	日	1.41	183,400	258,594	
台船運転	300t積	日	1.41	183,800	259,158	
諸雑費（まるめ）		式	1		99	
計					840,600	
単価					8,406	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	井筒内掘削工(水上施工)	積込･運搬･陸揚げ(積込)含む	単位	ｍ３	数量	10	単価	11,980

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.07	32,200	2,254	
普通作業員		人	0.33	25,400	8,382	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	日	0.13	460,500	59,865	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	0.2	164,800	32,960	
土運船運転	[密閉式]100m3積	日	0.14	67,420	9,438	
ﾊﾞｯｸﾎｳ_ｸﾛｰﾗ型運転 [標準型･排出ｶﾞｽ対策型(第2次	基準値)]ﾊﾞｹｯﾄ容量1.0m3	日	0.07	77,860	5,450	
諸雑費 (率＋まるめ) 14%		式	1		1,451	
計					119,800	
単価					11,980	円／ｍ３

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	井筒内埋戻し工(水上施工)	積込･運搬含む	単位	ｍ３	数量	10	単価	17,480

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.2	32,200	6,440	
普通作業員		人	0.4	25,400	10,160	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	日	0.2	460,500	92,100	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	0.2	164,800	32,960	
土運船運転	[密閉式]100m3積	日	0.2	67,420	13,484	
ﾊﾞｯｸﾎｳ_ｸﾛｰﾗ型運転 [標準型･排出ｶﾞｽ対策型(第2次	基準値)]ﾊﾞｹｯﾄ容量1.0m3	日	0.2	77,860	15,572	
諸雑費 (率＋まるめ) 25%		式	1		4,084	
計					174,800	
単価					17,480	円／ｍ３

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	継手管内排土工(水上施工)	P-P型継手 径165.2mm	単位	m	数量	100	単価	2,398

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.4	32,200	12,880	
特殊作業員		人	1.2	27,200	32,640	
普通作業員		人	1.3	25,400	33,020	
杭打ち用ｳｫｰﾀｼﾞｪｯﾄ運転 [ｴﾝｼﾞﾝ式･排出ｶﾞｽ対策型	(第3次基準値)]圧力14.7MPa吐出量325L/min	日	0.4	83,230	33,292	
台船運転	200t積	日	0.4	143,400	57,360	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	0.4	164,800	65,920	
諸雑費 (率＋まるめ) 6%		式	1		4,688	
計					239,800	
単価					2,398	円／m

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	継手管内ﾓﾙﾀﾙ注入工(水上施工)	P-P型継手 径165.2mm 積込・運搬含む	単位	m	数量	100	単価	3,792

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.4	32,200	12,880	
特殊作業員		人	1	27,200	27,200	
普通作業員		人	0.8	25,400	20,320	
台船運転	200t積	日	0.4	143,400	57,360	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	日	0.4	460,500	184,200	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	0.4	164,800	65,920	
発動発電機(ﾓﾙﾀﾙ注入用)運転	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ発電機 60kVA	日	0.5	8,339	4,169	
諸雑費 (率＋まるめ) 12%		式	1		7,151	
計					379,200	
単価					3,792	円／m

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	継手管内止水材注入工(水上施工)	P-P型継手 径165.2mm 積込・運搬含む	単位	m	数量	100	単価	4,850

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.5	32,200	16,100	
特殊作業員		人	1.4	27,200	38,080	
普通作業員		人	1	25,400	25,400	
台船運転	200t積	日	0.5	143,400	71,700	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	日	0.5	460,500	230,250	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	0.5	164,800	82,400	
発動発電機(止水材注入用)運転	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ発電機 60kVA	日	0.9	9,375	8,437	
諸雑費 (率＋まるめ) 16%		式	1		12,633	
計					485,000	
単価					4,850	円／m

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	継手管内排土工(水上施工)	P-鋼矢板型継手 径165.2mm	単位	m	数量	100	単価	2,398

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.4	32,200	12,880	
特殊作業員		人	1.2	27,200	32,640	
普通作業員		人	1.3	25,400	33,020	
杭打ち用ｳｫｰﾀｼﾞｪｯﾄ運転 [ｴﾝｼﾞﾝ式･排出ｶﾞｽ対策型	(第3次基準値)]圧力14.7MPa吐出量325L/min	日	0.4	83,230	33,292	
台船運転	200t積	日	0.4	143,400	57,360	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	0.4	164,800	65,920	
諸雑費 (率＋まるめ) 6%		式	1		4,688	
計					239,800	
単価					2,398	円／m

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	継手管内止水材注入工(水上施工)	P-鋼矢板型継手 径165.2mm 積込･運搬含む	単位	m	数量	100	単価	4,850

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.5	32,200	16,100	
特殊作業員		人	1.4	27,200	38,080	
普通作業員		人	1	25,400	25,400	
台船運転	200t積	日	0.5	143,400	71,700	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	日	0.5	460,500	230,250	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	0.5	164,800	82,400	
発動発電機(止水材注入用)運転	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ発電機 60kVA	日	0.9	9,375	8,437	
諸雑費 (率＋まるめ) 16%		式	1		12,633	
計					485,000	
単価					4,850	円／m

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管内掘削工(水上施工) 径800mm 管内掘削後のｽﾗｲﾑ	処理及び積込･運搬･陸揚げ(積込)含む	単位	ｍ３	数量	10	単価	34,390

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.19	32,200	6,118	
普通作業員		人	0.74	25,400	18,796	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	日	0.4	460,500	184,200	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	0.59	164,800	97,232	
土運船運転	[密閉式]100m3積	日	0.19	67,420	12,809	
ﾊﾞｯｸﾎｳ_ｸﾛｰﾗ型運転 [標準型･排出ｶﾞｽ対策型(第2次	基準値)]ﾊﾞｹｯﾄ容量1.0m3	日	0.19	77,860	14,793	
全回転型オールケーシング掘削機 [掘削機械器具]	〔ハンマグラブ〕 最大掘削径φ８００ｍｍ	供用日	0.6	10,800	6,480	
諸雑費 (率＋まるめ) 14%		式	1		3,472	
計					343,900	
単価					34,390	円／ｍ３

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管内埋戻し工(水上施工)	径800mm 積込･運搬含む	単位	ｍ３	数量	10	単価	28,600

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.33	32,200	10,626	
普通作業員		人	0.67	25,400	17,018	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	日	0.33	460,500	151,965	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	0.33	164,800	54,384	
土運船運転	[密閉式]100m3積	日	0.33	67,420	22,248	
ﾊﾞｯｸﾎｳ_ｸﾛｰﾗ型運転 [標準型･排出ｶﾞｽ対策型(第2次	基準値)]ﾊﾞｹｯﾄ容量1.0m3	日	0.33	77,860	25,693	
諸雑費 (率＋まるめ) 15%		式	1		4,066	
計					286,000	
単価					28,600	円／ｍ３

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管内ｺﾝｸﾘｰﾄ打設工(水上施工)	径800mm 積込・運搬含む	単位	ｍ３	数量	10	単価	9,607

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.08	32,200	2,576	
特殊作業員		人	0.2	27,200	5,440	
普通作業員		人	0.27	25,400	6,858	
台船運転	200t積	日	0.08	143,400	11,472	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	0.08	164,800	13,184	
引船運転	[鋼製]D200PS型15GT	日	0.08	139,800	11,184	
ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車運転	[ﾄﾗｯｸ架装・ﾌﾞｰﾑ式]圧送能力90～110m3/h	日	0.08	114,400	9,152	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転2h	日	0.08	452,500	36,200	
諸雑費（まるめ）		式	1		4	
計					96,070	
単価					9,607	円／ｍ３

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	底面均し(敷砂)工(水上施工)	井筒の内壁清掃作業及び積込･運搬含む	単位	ｍ３	数量	9	単価	139,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	1	32,200	32,200	
普通作業員		人	2	25,400	50,800	
潜水士		人	2	48,800	97,600	
台船運転	200t積	日	1	143,400	143,400	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	日	1	460,500	460,500	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	1	164,800	164,800	
土運船運転	[密閉式]100m3積	日	1	67,420	67,420	
ﾊﾞｯｸﾎｳ_ｸﾛｰﾗ型運転 [標準型･排出ｶﾞｽ対策型(第2次	基準値)]ﾊﾞｹｯﾄ容量1.0m3	日	1	77,860	77,860	
引船運転	[鋼製]D200PS型15GT	日	1	139,800	139,800	
諸雑費 （率＋まるめ） 12%		式	1		21,620	
計					1,256,000	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	底面均し(敷砂)工(水上施工)	井筒の内壁清掃作業及び積込･運搬含む	単位	ｍ３	数量	9	単価	139,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
単価					139,500	円／ｍ３

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ打設工(水上施工)	積込・運搬含む	単位	ｍ３	数量	10	単価	9,553

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.08	32,200	2,576	
特殊作業員		人	0.18	27,200	4,896	
普通作業員		人	0.27	25,400	6,858	
台船運転	200t積	日	0.08	143,400	11,472	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	0.08	164,800	13,184	
引船運転	[鋼製]D200PS型15GT	日	0.08	139,800	11,184	
ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車運転	[ﾄﾗｯｸ架装・ﾌﾞｰﾑ式]圧送能力90～110m3/h	日	0.08	114,400	9,152	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転2h	日	0.08	452,500	36,200	
諸雑費（まるめ）		式	1		8	
計					95,530	
単価					9,553	円／ｍ３

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板切断･撤去工(水上施工)	φ800mm L=8m 積込･運搬･陸揚げ含む 水中切断	単位	本	数量	10	単価	549,200

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	3.33	32,200	107,226	
特殊作業員		人	6.66	27,200	181,152	
普通作業員		人	3.33	25,400	84,582	
とび工		人	3.33	30,900	102,897	
台船運転	300t積	日	3.33	183,800	612,054	
引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	日	3.33	199,500	664,335	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	日	3.33	888,500	2,958,705	
ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ運転	[電動式･普通型]60kw	日	0.88	28,210	24,824	
水中切断機運転	[-]鋼管外径 φ600～800mm	日	2.45	193,700	474,565	
発動発電機(鋼管矢板切断撤去用)運転	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ発電機 300kVA	日	3.33	50,540	168,298	
諸雑費 (率＋まるめ) 24%		式	1		113,362	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板切断･撤去工(水上施工)	φ800mm L=8m 積込･運搬･陸揚げ含む 水中切断	単位	本	数量	10	単価	549,200

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
計					5,492,000	
単価					549,200	円／本

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	井筒内支保設置･撤去工(水上施工)	井筒内の排水及び注水作業及び積込･運搬･陸揚げ含む	単位	t	数量	10	単価	336,700

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	2.6	32,200	83,720	
普通作業員		人	3.9	25,400	99,060	
とび工		人	6.5	30,900	200,850	
溶接工		人	4.1	35,700	146,370	
台船運転	200t積	日	0.54	143,400	77,436	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	4.1	164,800	675,680	
引船運転	[鋼製]D200PS型15GT	日	0.54	139,800	75,492	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転2h	日	4.1	452,500	1,855,250	
諸雑費（率＋まるめ） 29%		式	1		153,142	
計					3,367,000	
単価					336,700	円／t

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･円弧部(H形鋼)	単位	t	数量	1	単価	657,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼管矢板	導枠、井筒内支保円弧部（H形鋼）	t	1	657,000	657,000	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					657,000	
単価					657,000	円／t

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･直線部(H形鋼) 無 481日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 3回/現場	単位	t	数量	1	単価	135,900

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
山留材賃料	無 481日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 3回/現場	t	1	135,900	135,900	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					135,900	
単価					135,900	円／t

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･直線部(H形鋼) 無 343日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 1回/現場	単位	t	数量	1	単価	81,550

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
山留材賃料	無 343日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 1回/現場	t	1	81,550	81,550	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					81,550	
単価					81,550	円／ｔ

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･直線部(H形鋼) 無 336日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 1回/現場	単位	t	数量	1	単価	81,550

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
山留材賃料	無 336日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 1回/現場	t	1	81,550	81,550	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					81,550	
単価					81,550	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･直線部(H形鋼) 無 364日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 1回/現場	単位	t	数量	1	単価	82,060

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
山留材賃料	無 364日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 1回/現場	t	1	82,060	82,060	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					82,060	
単価					82,060	円／t

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･直線部(H形鋼) 無 523日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 2回/現場	単位	t	数量	1	単価	125,900

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
山留材賃料	無 523日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 2回/現場	t	1	125,900	125,900	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					125,900	
単価					125,900	円／t

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･直線部(H形鋼) 無 186日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 1回/現場	単位	t	数量	1	単価	54,580

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
山留材賃料	無 186日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 1回/現場	t	1	54,580	54,580	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					54,580	
単価					54,580	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	井筒内支保設置･撤去工(水上施工)	井筒内の排水及び注水作業及び積込･運搬･陸揚げ含む	単位	t	数量	10	単価	336,700

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	2.6	32,200	83,720	
普通作業員		人	3.9	25,400	99,060	
とび工		人	6.5	30,900	200,850	
溶接工		人	4.1	35,700	146,370	
台船運転	200t積	日	0.54	143,400	77,436	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	4.1	164,800	675,680	
引船運転	[鋼製]D200PS型15GT	日	0.54	139,800	75,492	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転2h	日	4.1	452,500	1,855,250	
諸雑費（率＋まるめ） 29%		式	1		153,142	
計					3,367,000	
単価					336,700	円／t

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･直線部(H形鋼) 無 491日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 2回/現場	単位	t	数量	1	単価	120,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
山留材賃料	無 491日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 2回/現場	t	1	120,500	120,500	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					120,500	
単価					120,500	円／t

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	導枠、井筒内支保材料費	導枠､井筒内支保･直線部(H形鋼) 無 451日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 3回/現場	単位	t	数量	1	単価	130,900

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
山留材賃料	無 451日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 3回/現場	t	1	130,900	130,900	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					130,900	
単価					130,900	円／t

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	井筒内支保間詰ｺﾝｸﾘｰﾄ工(水上施工)	底板等の設置撤去労務及び積込・運搬含む	単位	ｍ３	数量	5.5	単価	225,600

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	1	32,200	32,200	
特殊作業員		人	2	27,200	54,400	
普通作業員		人	3	25,400	76,200	
型わく工		人	2	31,500	63,000	
台船運転	200t積	日	1	143,400	143,400	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	1	164,800	164,800	
引船運転	[鋼製]D200PS型15GT	日	1	139,800	139,800	
ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車運転	[ﾄﾗｯｸ架装・ﾌﾞｰﾑ式]圧送能力90～110m3/h	日	1	114,400	114,400	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転2h	日	1	452,500	452,500	
諸雑費（まるめ）		式	1		300	
計					1,241,000	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	井筒内支保間詰ｺﾝｸﾘｰﾄ工(水上施工)	底板等の設置撤去労務及び積込・運搬含む	単位	ｍ３	数量	5.5	単価	225,600

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
単価					225,600	円／ｍ３

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	処分費（ｍ３）		単位	ｍ３	数量	100	単価	2,820

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費(無筋コンクリート殻)	山二興業(株)	ｍ３	100	2,820	282,000	
計					282,000	
単価					2,820	円／ｍ３

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	処分費（ｍ３）		単位	ｍ３	数量	100	単価	27,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費(汚泥)	ケイエスライン(株)	ｍ３	100	27,000	2,700,000	
計					2,700,000	
単価					27,000	円／ｍ３

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	コﾈｸﾀ取付工(鉄筋ｽﾀｯﾄﾞ方式)(水上施工)	SM490A-SD 積込・運搬含む	単位	段	数量	10	単価	123,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	1	32,200	32,200	
特殊作業員		人	2	27,200	54,400	
普通作業員		人	1	25,400	25,400	
溶接工		人	1	35,700	35,700	
台船運転	200t積	日	1	143,400	143,400	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	1	164,800	164,800	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転2h	日	1	452,500	452,500	
鉄筋ｽﾀｯﾄﾞ施工機械運転	2000A用	日	1	219,500	219,500	
発動発電機運転	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ発電機 250kVA	日	1	48,360	48,360	
諸雑費（率＋まるめ） 5%		式	1		58,740	
計					1,235,000	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｺﾈｸﾀ取付工(鉄筋ｽﾀｯﾄﾞ方式)(水上施工)	SM490A-SD 積込･運搬含む	単位	段	数量	10	単価	123,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
単価					123,500	円／段

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	拘束費[ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ台船](油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型	200t吊 700t積+150t積×2)	単位	日	数量	1	単価	400,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ損料	油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型 200t吊 排対3次	日	1	141,000	141,000	
台船損料	700t積	日	1	155,000	155,000	
台船損料	150t積	日	2	52,000	104,000	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					400,000	
単価					400,000	円／日

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	橋脚ｺﾝｸﾘｰﾄ打設(水上施工)	一般養生 積込･運搬含む	単位	ｍ３	数量	12.5	単価	96,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	1	32,200	32,200	
特殊作業員		人	2	27,200	54,400	
普通作業員		人	3	25,400	76,200	
台船運転	200t積	日	1	143,400	143,400	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	1	164,800	164,800	
引船運転	[鋼製]D200PS型15GT	日	1	139,800	139,800	
ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車運転	[ﾄﾗｯｸ架装･ﾌﾞｰﾑ式]圧送能力90～110m3/h	日	1	114,400	114,400	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転2h	日	1	452,500	452,500	
諸雑費（率＋まるめ） 10%		式	1		27,300	
計					1,205,000	
単価					96,400	円／ｍ３

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鉄筋工(水上施工)	組立 一般構造物 SD490 D51	単位	t	数量	1	単価	229,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.1	32,200	3,220	
普通作業員		人	0.1	25,400	2,540	
鉄筋工		人	1.1	30,800	33,880	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊	日	0.24	430,300	103,272	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT	日	0.24	164,800	39,552	
台船運転	200t積	日	0.24	176,000	42,240	
諸雑費（率＋まるめ） 11%		式	1		4,296	
計					229,000	
単価					229,000	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鉄筋工(水上施工)	組立 一般構造物 SD345 D38	単位	t	数量	1	単価	289,100

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.2	32,200	6,440	
普通作業員		人	0.1	25,400	2,540	
鉄筋工		人	1.4	30,800	43,120	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊	日	0.3	430,300	129,090	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT	日	0.3	164,800	49,440	
台船運転	200t積	日	0.3	176,000	52,800	
諸雑費（率＋まるめ） 11%		式	1		5,670	
計					289,100	
単価					289,100	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鉄筋工(水上施工)	組立 一般構造物 SD345 D35	単位	t	数量	1	単価	320,700

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.2	32,200	6,440	
普通作業員		人	0.1	25,400	2,540	
鉄筋工		人	1.7	30,800	52,360	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊	日	0.33	430,300	141,999	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT	日	0.33	164,800	54,384	
台船運転	200t積	日	0.33	176,000	58,080	
諸雑費（率＋まるめ） 8%		式	1		4,897	
計					320,700	
単価					320,700	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鉄筋工(水上施工)	組立 一般構造物 SD345 D29～D32	単位	t	数量	1	単価	371,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.3	32,200	9,660	
普通作業員		人	0.2	25,400	5,080	
鉄筋工		人	2.1	30,800	64,680	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊	日	0.37	430,300	159,211	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT	日	0.37	164,800	60,976	
台船運転	200t積	日	0.37	176,000	65,120	
諸雑費（率＋まるめ） 8%		式	1		6,273	
計					371,000	
単価					371,000	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鉄筋工(水上施工)	組立 一般構造物 SD345 D16～D25	単位	t	数量	1	単価	524,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.4	32,200	12,880	
普通作業員		人	0.2	25,400	5,080	
鉄筋工		人	2.9	30,800	89,320	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊	日	0.53	430,300	228,059	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT	日	0.53	164,800	87,344	
台船運転	200t積	日	0.53	176,000	93,280	
諸雑費（率＋まるめ） 8%		式	1		8,537	
計					524,500	
単価					524,500	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｶﾞｽ圧接工(水上施工)	D32+D32	単位	箇所	数量	100	単価	2,176

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.5	32,200	16,100	
普通作業員		人	1	25,400	25,400	
鉄筋工		人	1.3	30,800	40,040	
溶接工		人	2.9	35,700	103,530	
酸素	ボンベ	ｍ３	6.5	522	3,393	
アセチレン	ボンベ	ｋｇ	6.5	2,220	14,430	
諸雑費（率＋まるめ） 8%		式	1		14,707	
計					217,600	
単価					2,176	円／箇所

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	機械式継手工(水上施工) 現場接合費	摩擦圧接ｽﾘｰ継手 D51×D51	単位	箇所	数量	100	単価	1,481

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	1.5	32,200	48,300	
普通作業員		人	0.6	25,400	15,240	
鉄筋工		人	2.7	30,800	83,160	
諸雑費（率＋まるめ） 1%		式	1		1,400	
計					148,100	
単価					1,481	円／箇所

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	型枠工(水上施工)	一般型枠 鉄筋･無筋構造物 積込･運搬･陸揚げ含む	単位	ｍ２	数量	100	単価	34,840

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	3.1	32,200	99,820	
普通作業員		人	10	25,400	254,000	
型わく工		人	15.7	31,500	494,550	
台船運転	200t積	日	3.1	143,400	444,540	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	日	3.1	460,500	1,427,550	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	日	3.1	183,400	568,540	
諸雑費（率＋まるめ） 23%		式	1		195,000	
計					3,484,000	
単価					34,840	円／ｍ２

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	型枠工(水上施工) 一般型枠 鉄筋・無筋構造物(合板	円形型枠使用) 積込・運搬・陸揚げ含む	単位	ｍ２	数量	100	単価	48,720

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	4.4	32,200	141,680	
普通作業員		人	17.5	25,400	444,500	
型わく工		人	20.6	31,500	648,900	
台船運転	200t積	日	4.4	143,400	630,960	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	日	4.4	460,500	2,026,200	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	日	4.4	183,400	806,960	
諸雑費（率＋まるめ） 14%		式	1		172,800	
計					4,872,000	
単価					48,720	円／ｍ２

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	支承部箱抜設置(水上施工)	ｽﾊﾟｲﾗﾙﾀﾞｸﾄ φ250 積込･運搬含む	単位	m	数量	10	単価	121,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
型わく工		人	1.4	31,500	44,100	
溶接工		人	1.4	35,700	49,980	
台船運転	200t積	日	1.4	143,400	200,760	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	日	1.4	460,500	644,700	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	日	1.4	183,400	256,760	
諸雑費（率＋まるめ） 20%		式	1		18,700	
計					1,215,000	
単価					121,500	円／m

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	くさび結合支保(水上施工)	40kN/m2<f≦80kN/m2 積込･運搬･陸揚げ含む	単位	空ｍ３	数量	100	単価	22,310

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	2.1	32,200	67,620	
普通作業員		人	6	25,400	152,400	
とび工		人	4.2	30,900	129,780	
型わく工		人	2.7	31,500	85,050	
台船運転	200t積	日	2.1	143,400	301,140	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	日	2.1	460,500	967,050	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	日	2.1	183,400	385,140	
諸雑費（率＋まるめ） 33%		式	1		142,820	
計					2,231,000	
単価					22,310	円／空ｍ３

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	単管足場(水上施工)	安全ﾈｯﾄ必要 積込･運搬･陸揚げ含む	単位	掛ｍ２	数量	100	単価	17,680

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	1.7	32,200	54,740	
普通作業員		人	1.6	25,400	40,640	
とび工		人	7.7	30,900	237,930	
台船運転	200t積	日	1.7	143,400	243,780	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	日	1.7	460,500	782,850	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	日	1.7	183,400	311,780	
諸雑費（率＋まるめ） 29%		式	1		96,280	
計					1,768,000	
単価					17,680	円／掛ｍ２

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	バイブロハンマ施工による鋼矢板打込み	水上 電動式 60kW 無し III型 6m以下	単位	枚	数量	10	単価	27,880

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.417	32,200	13,427	
とび工		人	0.833	30,900	25,739	
普通作業員		人	0.417	25,400	10,591	
バイブロハンマ杭打機運転（水上施工）	打込み 電動式60kW III型	日	0.417	28,430	11,855	
引船運転		日	0.417	84,890	35,399	
クレーン付台船運転		日	0.417	271,200	113,090	
矢板積台船運転（２００ｔ積）		日	0.417	87,910	36,658	
諸雑費（率＋まるめ） 13%		式	1		32,041	
計					278,800	
単価					27,880	円／枚

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼矢板圧入（Ｎｍａｘ≦２５）	水上 III型 6m以下	単位	枚	数量	10	単価	18,520

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.294	32,200	9,466	
特殊作業員		人	0.294	27,200	7,996	
とび工		人	0.588	30,900	18,169	
油圧式杭圧入引抜機運転	圧入(Nmax≦25) III型	日	0.294	179,900	52,890	
クレーン付台船運転		日	0.294	255,200	75,028	
引船運転		日	0.294	67,550	19,859	
諸雑費（率＋まるめ） 1%		式	1		1,792	
計					185,200	
単価					18,520	円／枚

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	油圧式杭圧入引抜機据付・解体	圧入(Nmax≦25) III型 水上	単位	回	数量	1	単価	173,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.29	32,200	9,338	
特殊作業員		人	0.29	27,200	7,888	
とび工		人	0.58	30,900	17,922	
油圧式杭圧入引抜機運転	圧入(Nmax≦25) III型	日	0.25	179,900	44,975	
クレーン付台船運転		日	0.29	255,200	74,008	
引船運転		日	0.29	67,550	19,589	
諸雑費（まるめ）		式	1		80	
計					173,800	
単価					173,800	円／回

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	バイブロハンマ施工による鋼矢板引抜き	水上 電動式60kW 6m以下	単位	枚	数量	10	単価	15,770

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.238	32,200	7,663	
とび工		人	0.476	30,900	14,708	
普通作業員		人	0.238	25,400	6,045	
バイブロハンマ杭打機運転（水上施工）	引抜き 電動式60kW	日	0.238	28,430	6,766	
引船運転		日	0.238	84,890	20,203	
クレーン付台船運転		日	0.238	271,200	64,545	
矢板積台船運転（２００ｔ積）		日	0.238	87,910	20,922	
諸雑費（率＋まるめ） 12%		式	1		16,848	
計					157,700	
単価					15,770	円／枚

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼矢板引抜き	水上 III型 6m以下	単位	枚	数量	10	単価	11,170

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.179	32,200	5,763	
特殊作業員		人	0.179	27,200	4,868	
とび工		人	0.357	30,900	11,031	
油圧式杭圧入引抜機運転	引抜き III型	日	0.179	179,900	32,202	
クレーン付台船運転		日	0.179	255,200	45,680	
引船運転		日	0.179	67,550	12,091	
諸雑費（まるめ）		式	1		65	
計					111,700	
単価					11,170	円／枚

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	油圧式杭圧入引抜機据付・解体	引抜き III型 水上	単位	回	数量	1	単価	108,100

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.19	32,200	6,118	
特殊作業員		人	0.19	27,200	5,168	
とび工		人	0.39	30,900	12,051	
油圧式杭圧入引抜機運転	引抜き III型	日	0.13	179,900	23,387	
クレーン付台船運転		日	0.19	255,200	48,488	
引船運転		日	0.19	67,550	12,834	
諸雑費（まるめ）		式	1		54	
計					108,100	
単価					108,100	円／回

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼矢板賃料（普通鋼矢板）	III型 8.5m/枚 97日 無 有 3650円 無 1回	単位	枚	数量	1	単価	11,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼矢板（本矢板）	３型（６０ｋｇ／ｍ）	t	0.51	9,215	4,699	
鋼矢板　修理費及び損耗費		t	0.51	13,140	6,701	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					11,400	
単価					11,400	円／枚

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼矢板賃料（普通鋼矢板）	III型 9.5m/枚 98日 無 有 3650円 無 1回	単位	枚	数量	1	単価	12,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼矢板（本矢板）	３型（６０ｋｇ／ｍ）	t	0.57	9,310	5,306	
鋼矢板　修理費及び損耗費		t	0.57	13,140	7,489	
諸雑費（まるめ）		式	1		5	
計					12,800	
単価					12,800	円／枚

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼矢板賃料（普通鋼矢板）	III型 11.5m/枚 101日 無 有 3650円 無 1回	単位	枚	数量	1	単価	15,690

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼矢板（本矢板）	３型（６０ｋｇ／ｍ）	t	0.69	9,595	6,620	
鋼矢板　修理費及び損耗費		t	0.69	13,140	9,066	
諸雑費（まるめ）		式	1		4	
計					15,690	
単価					15,690	円／枚

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼矢板（各種）	鋼矢板賃料	単位	枚	数量	1	単価	22,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼矢板賃料(コーナー)	Ⅲ型 L=8.5m 97日	枚	1	22,800	22,800	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					22,800	
単価					22,800	円／枚

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼矢板（各種）	鋼矢板賃料	単位	枚	数量	1	単価	25,630

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼矢板賃料(コーナー)	Ⅲ型 L=9.5m 98日	枚	1	25,626	25,626	
諸雑費（まるめ）		式	1		4	
計					25,630	
単価					25,630	円／枚

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼矢板（各種）	鋼矢板賃料	単位	枚	数量	1	単価	31,550

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼矢板賃料(コーナー)	Ⅲ型 L=11.5m 101日	枚	1	31,542	31,542	
諸雑費（まるめ）		式	1		8	
計					31,550	
単価					31,550	円／枚

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼矢板積込･運搬工(仮桟橋～施工箇所)(水上施工)	Ⅲ型	単位	t	数量	100	単価	34,740

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	6.25	32,200	201,250	
とび工		人	18.75	30,900	579,375	
台船運転	200t積	日	6.25	143,400	896,250	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	日	6.25	104,000	650,000	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	日	6.25	183,400	1,146,250	
諸雑費（まるめ）		式	1		875	
計					3,474,000	
単価					34,740	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼矢板運搬･陸揚工(施工箇所～仮桟橋)(水上施工)	Ⅲ型	単位	t	数量	100	単価	34,740

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	6.25	32,200	201,250	
とび工		人	18.75	30,900	579,375	
台船運転	200t積	日	6.25	143,400	896,250	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	日	6.25	104,000	650,000	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	日	6.25	183,400	1,146,250	
諸雑費（まるめ）		式	1		875	
計					3,474,000	
単価					34,740	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	切梁･腹起し設置･撤去工(水上施工)	火打ちﾌﾞﾛｯｸ無し 積込･運搬･陸揚げ含む	単位	t	数量	10	単価	253,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	2.86	32,200	92,092	
普通作業員		人	2.86	25,400	72,644	
とび工		人	5.43	30,900	167,787	
溶接工		人	2.7	35,700	96,390	
台船運転	200t積	日	2.7	143,400	387,180	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	日	0.16	104,000	16,640	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	日	2.7	460,500	1,243,350	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	2.7	164,800	444,960	
諸雑費（率＋まるめ） 4%		式	1		16,957	
計					2,538,000	
単価					253,800	円／t

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	山留材賃料	無 422日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 3回/現場	単位	t	数量	1	単価	126,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
H形鋼（山留主部材）	２５０～４００型（８０～２００ｋｇ／ｍ）	t	1	43,044	43,044	
H形鋼（山留主部材）　修理費及び損耗費		t	1	10,246	10,246	
副部材（A）	賃料(422日)	t	0.22	127,169	27,977	
副部材（A）　修理費及び損耗費		t	0.22	21,244	4,673	
副部材（B）　修理費及び損耗費		t	0.04	999,900	39,996	
諸雑費（まるめ）		式	1		64	
計					126,000	
単価					126,000	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ﾎﾟﾝﾌﾟ 設置･撤去工(水上施工)	配管設置･撤去労務及び積込･運搬･陸揚げ含む	単位	箇所	数量	1	単価	382,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	0.5	32,200	16,100	
特殊作業員		人	0.1	27,200	2,720	
普通作業員		人	2	25,400	50,800	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	日	0.5	460,500	230,250	
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	日	0.5	164,800	82,400	
諸雑費（まるめ）		式	1		30	
計					382,300	
単価					382,300	円／箇所

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ポンプ運転	0以上120(m3/h)未満 10m 作業時排水	単位	日	数量	1	単価	14,060

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人	0.14	27,200	3,808	
工事用水中ポンプ運転	0以上120(m3/h)未満 10m 作業時排水	日	1	549	549	
発動発電機運転	0以上120(m3/h)未満 10m 作業時排水	日	1	9,040	9,040	
諸雑費（率＋まるめ） 5%		式	1		663	
計					14,060	
単価					14,060	円／日

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	汚濁防止フェンス	設置･撤去	単位	m	数量	100	単価	3,357

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
汚濁防止フェンス設置・撤去	設置･撤去	m	100	3,357	335,700	
汚濁防止フェンス	別途計上	m	100	0	0	
アンカー工 10%		式	1		0	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					335,700	
単価					3,357	円／m

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	交通誘導警備員Ａ		単位	人日	数量	1	単価	19,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員Ａ		人	1	19,300	19,300	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					19,300	
単価					19,300	円／人日

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	交通誘導警備員Ｂ		単位	人日	数量	1	単価	18,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員Ｂ		人	1	18,500	18,500	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					18,500	
単価					18,500	円／人日

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	貨物自動車による運搬　鋼管ﾊﾟｲﾗｰ(機械質量43.2t)	片道運搬距離62.1km 運搬中の損料含む	単位	台	数量	1	単価	414,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ﾄﾚｰﾗ運転	[ｾﾐ]15t積	日	4	77,250	309,000	
諸雑費（率＋まるめ） 34%		式	1		105,000	
計					414,000	
単価					414,000	円／台

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	貨物自動車による運搬（１車１回）	各種 62.1km 無 有 114300円	単位	台	数量	1	単価	226,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
貨物自動車基本運賃	20t車以上30t車まで 100kmまで	台	1	112,000	112,000	
貨物自動車運送料金	運搬中の賃料（損料）Ｋ（Ｋ’）	台	1	114,300	114,300	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					226,300	
単価					226,300	円／台

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	重建設機械分解組立輸送	分解組立+輸送(往復) BH系山積1.0上1.5m3下(油圧ｸﾗﾑ･ﾃﾚｽｺ0.4上0.6m3下) 標準(1.0)	単位	回	数量	1	単価	517,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人	2.7	27,200	73,440	
ラフテレーンクレーン［油圧伸縮ジブ型］	最大吊上能力２５ｔ吊	日	1.4	53,200	74,480	
運搬費等率 250%		式	1		369,800	
諸雑費（まるめ）		式	1		80	
計					517,800	
単価					517,800	円／回

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	重建設機械分解組立輸送	分解組立+輸送(往復) ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ系 35t吊超80t吊以下(ｸﾗﾑ平積0.6m3超2m3下) 標準(1.0)	単位	回	数量	1	単価	1,225,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人	5.5	27,200	149,600	
ラフテレーンクレーン［油圧伸縮ジブ型］	最大吊上能力２５ｔ吊	日	1.5	53,200	79,800	
運搬費等率 434%		式	1		995,596	
諸雑費（まるめ）		式	1		4	
計					1,225,000	
単価					1,225,000	円／回

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	仮設材等(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)の運	北海道･東北･関東･北陸･中部 62.1km 12m以内 各種(実数入力) 0無 無	単位	t	数量	1	単価	6,060

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
基本運賃区分Ｂ	製品長12m以内 70kmまで	t	1	6,060	6,060	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					6,060	
単価					6,060	円／ｔ

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	仮設材等の積込み，取卸し費	積込み,取卸し(往復分)	単位	t	数量	1	単価	3,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
積込み．取卸し費（仮設材等）		t	2	1,500	3,000	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					3,000	
単価					3,000	円／ｔ

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船えい航費(高浜～神宮橋往復)	ｸﾚｰﾝ付台船(200t吊)　台船(700t積)	単位	回	数量	1	単価	850,700

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
引船	[鋼製]D150PS型10GT	日	1	110,900	110,900	
引船	[鋼製]D550PS型45GT	日	1	239,200	239,200	
ｸﾚｰﾝ付台船供用	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊 台船700t積	供用日	1	500,600	500,600	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					850,700	
単価					850,700	円／回

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船えい航費(高浜～神宮橋往復)	台船(150t積×2)	単位	回	数量	1	単価	784,600

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
引船	[鋼製]D150PS型10GT	日	2	110,900	221,800	
引船	[鋼製]D350PS型30GT	日	2	196,800	393,600	
台船供用	150t積	供用日	2	84,600	169,200	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					784,600	
単価					784,600	円／回

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船解体･組立	200t吊	単位	回	数量	1	単価	22,640,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	12	32,200	386,400	
普通作業員		人	12	25,400	304,800	
とび工		人	24	30,900	741,600	
電工		人	3	29,200	87,600	
溶接工		人	12	35,700	428,400	
台船運転	300t積	日	12	183,800	2,205,600	
引船運転	[鋼製]D450PS型35GT	日	12	225,000	2,700,000	
引船運転	[鋼製]D250PS型20GT	日	12	164,400	1,972,800	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ45～50t吊	日	12	514,100	6,169,200	
ｸﾚｰﾝ付台船供用	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	供用日	12	604,600	7,255,200	
諸雑費（率＋まるめ） 20%		式	1		388,400	

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船解体･組立	200t吊	単位	回	数量	1	単価	22,640,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
計					22,640,000	
単価					22,640,000	円／回

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船えい航費(高浜～神宮橋往復)ｸﾚｰﾝ付台船	(45～50t吊) 台船(500t積)(ｸﾚｰﾝ解体組立用)	単位	回	数量	1	単価	532,100

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
引船運転	[鋼製]D450PS型35GT	日	1	217,500	217,500	
ｸﾚｰﾝ付台船供用	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ45～50t吊	供用日	1	314,600	314,600	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					532,100	
単価					532,100	円／回

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船えい航費(高浜～神宮橋往復)	台船(300t積)(作業･ｸﾚｰﾝ解体組立兼用)	単位	回	数量	1	単価	341,700

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
引船	[鋼製]D450PS型35GT	日	1	217,500	217,500	
台船供用	300t積	供用日	1	124,200	124,200	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					341,700	
単価					341,700	円／回

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船えい航費(高浜～神宮橋往復)	ｸﾚｰﾝ付台船(35～40t吊)　台船(300t積)	単位	回	数量	1	単価 623,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
引船運転	[鋼製]D150PS型10GT	日	1	110,900	110,900	
引船運転	[鋼製]D450PS型35GT	日	1	217,500	217,500	
ｸﾚｰﾝ付台船供用	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊	供用日	1	295,400	295,400	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					623,800	
単価					623,800	円／回

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船えい航費(高浜～神宮橋往復)	台船(200t積)	単位	回	数量	1	単価	254,900

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT	式	1		155,200	
台船供用	200t積	式	1		99,700	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					254,900	
単価					254,900	円／回

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	土運船えい航費(高浜～神宮橋往復)	土運船(密閉式100m3積)	単位	回	数量	1	単価	201,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
引船運転	[鋼製]D350PS型30GT	式	1		147,300	
土運船	[密閉式]100m3積	式	1		53,700	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					201,000	
単価					201,000	円／回

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船えい航費(高浜～神宮橋往復)	引船(200PS型 15GT) 独航	単位	回	数量	1	単価	65,880

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
引船運転	[鋼製]D200PS型15GT	式	1		65,880	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					65,880	
単価					65,880	円／回

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船えい航費(高浜～神宮橋往復)	引船(100PS型 4.9GT) 独航	単位	回	数量	1	単価	52,160

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
引船運転	[鋼製]D100PS型4.9GT	式	1		52,160	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					52,160	
単価					52,160	円／回

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	間接費（交通船運転）		単位	日	数量	1	単価	67,520

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	42	117	4,914	
交通船［鋼製］	Ｄ　５０ＰＳ型　４．９ＧＴ	供用日	1.68	12,500	21,000	
諸雑費（まるめ）		式	1		6	
計					67,520	
単価					67,520	円／日

参考資料（１）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	衝撃載荷試験		単位	式	数量	1	単価	3,177,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
衝撃載荷試験	鋼管矢板の衝撃載荷試験（試験費）	本	3	454,000	1,362,000	
衝撃載荷試験	鋼管矢板の衝撃載荷試験（解析費）	本	3	605,000	1,815,000	
計					3,177,000	
単価					3,177,000	円／式

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	道路施設基本ﾃﾞｰﾀ作成費用	技術員1.75人	単位	式	数量	1	単価	64,230

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
技術員		人	1.75	36,700	64,225	
諸雑費（まるめ）		式	1		5	
計					64,230	
単価					64,230	円／式

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	200t積	単位	日	数量	1	単価	143,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	２００ｔ積	供用日	1.65	67,100	110,715	
諸雑費（まるめ）		式	1		85	
計					143,400	
単価					143,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	単位	日	数量	1	単価	104,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	104	148	15,392	
クローラクレーン［油圧駆動ウインチ・ラチスジブ］	最大吊上能力８０ｔ吊	日	1	88,600	88,600	
諸雑費（まるめ）		式	1		8	
計					104,000	
単価					104,000	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	単位	日	数量	1	単価	460,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	94	126	11,844	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.88	131,000	246,280	
諸雑費（まるめ）		式	1		76	
計					460,500	
単価					460,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	単位	日	数量	1	単価	164,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	80	117	9,360	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					164,800	
単価					164,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	バイブロハンマ杭打機運転（水上施工）	打込み 電動式60kW H300	単位	日	数量	1	単価	28,430

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
バイブロハンマ（単体）［電動式・普通型］	４６１～４８０ｋＮ　６０ｋＷ	供用日	1.31	21,700	28,427	
諸雑費（まるめ）		式	1		3	
計					28,430	
単価					28,430	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転		単位	日	数量	1	単価	84,890

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	111	117	12,987	
引船［鋼製］	Ｄ　２００ＰＳ型　１５ＧＴ	供用日	1.01	30,000	30,300	
諸雑費（まるめ）		式	1		3	
計					84,890	
単価					84,890	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	クレーン付台船運転		単位	日	数量	1	単価	271,200

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
軽油	船舶用	L	169	126	21,294	
クレーン付台船	４５～５０ｔ吊	供用日	1.31	159,000	208,290	
諸雑費（まるめ）		式	1		16	
計					271,200	
単価					271,200	円／日

参考資料（2）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	矢板積台船運転（２００ｔ積）		単位	日	数量	1	単価	87,910

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
台船	２００ｔ積	供用日	1.31	67,100	87,901	
諸雑費（まるめ）		式	1		9	
計					87,910	
単価					87,910	円／日

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	バイブロハンマ杭打機運転（水上施工）	引抜き 電動式60kW	単位	日	数量	1	単価	28,430

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
バイブロハンマ（単体）［電動式・普通型］	４６１～４８０ｋＮ　６０ｋＷ	供用日	1.31	21,700	28,427	
諸雑費（まるめ）		式	1		3	
計					28,430	
単価					28,430	円／日

参考資料（2）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板打設工	打撃工法　φ800	単位	本	数量	10	単価	3,744,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	12.2	32,200	392,840	
普通作業員		人	12.2	25,400	309,880	
とび工		人	24.39	30,900	753,651	
溶接工		人	24.39	35,700	870,723	
台船運転	300t積	日	12.2	183,800	2,242,360	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	日	12.2	888,500	10,839,700	
油圧ﾊﾝﾏ運転	S-280	日	12.2	835,700	10,195,540	
引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	日	12.2	178,200	2,174,040	
諸雑費（率＋まるめ） 55%		式	1		9,661,266	
計					37,440,000	
単価					3,744,000	円／本

参考資料（2）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板打設工	圧入工法　φ800	単位	本	数量	10	単価	6,988,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	19.61	32,200	631,442	
特殊作業員		人	19.61	27,200	533,392	
普通作業員		人	19.61	25,400	498,094	
とび工		人	39.22	30,900	1,211,898	
溶接工		人	39.22	35,700	1,400,154	
台船運転	300t積	日	19.61	183,800	3,604,318	
引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	日	19.61	178,200	3,494,502	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	日	19.61	888,500	17,423,485	
鋼管ﾊﾟｲﾗｰ運転	圧入力800～2000KN,引抜力850～2200KN	日	19.61	639,200	12,534,712	
杭打ち用ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ運転[ｴﾝｼﾞﾝ式・排出ｶﾞｽ対策型	(第3次基準値)]圧力14.7MPa吐出量325L/min	日	235.29	83,230	19,583,186	
発動発電機運転[ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動(超低騒音型)・排対	ｶﾞｽ(第2次基準値)]定格容量(50/60Hz)125/150kVA	日	19.61	32,410	635,560	

参考資料（2）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板打設工	圧入工法 φ800	単位	本	数量	10	単価	6,988,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
諸雑費（率＋まるめ） 17%		式	1		8,329,257	
計					69,880,000	
単価					6,988,000	円／本

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板打設工	打撃工法　φ800	単位	本	数量	10	単価	4,147,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	13.51	32,200	435,022	
普通作業員		人	13.51	25,400	343,154	
とび工		人	27.03	30,900	835,227	
溶接工		人	27.03	35,700	964,971	
台船運転	300t積	日	13.51	183,800	2,483,138	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	日	13.51	888,500	12,003,635	
油圧ﾊﾝﾏ運転	S-280	日	13.51	835,700	11,290,307	
引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	日	13.51	178,200	2,407,482	
諸雑費（率＋まるめ） 55%		式	1		10,707,064	
計					41,470,000	
単価					4,147,000	円／本

参考資料（2）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板打設工	圧入工法　φ800	単位	本	数量	10	単価	6,988,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	19.61	32,200	631,442	
特殊作業員		人	19.61	27,200	533,392	
普通作業員		人	19.61	25,400	498,094	
とび工		人	39.22	30,900	1,211,898	
溶接工		人	39.22	35,700	1,400,154	
台船運転	300t積	日	19.61	183,800	3,604,318	
引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	日	19.61	178,200	3,494,502	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	日	19.61	888,500	17,423,485	
鋼管ﾊﾟｲﾗｰ運転	圧入力800～2000KN,引抜力850～2200KN	日	19.61	639,200	12,534,712	
杭打ち用ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ運転[ｴﾝｼﾞﾝ式・排出ｶﾞｽ対策型	(第3次基準値)]圧力14.7MPa吐出量325L/min	日	235.29	83,230	19,583,186	
発動発電機運転[ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動(超低騒音型)・排対	ｶﾞｽ(第2次基準値)]定格容量(50/60Hz)125/150kVA	日	19.61	32,410	635,560	

参考資料（2）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板打設工	圧入工法 φ800	単位	本	数量	10	単価	6,988,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
諸雑費（率＋まるめ） 17%		式	1		8,329,257	
計					69,880,000	
単価					6,988,000	円／本

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	単位	日	数量	1	単価	178,200

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	A重油（ローリー）	L	126	117	14,742	
引船［鋼製］	Ｄ　５５０ＰＳ型　４５ＧＴ	供用日	1.21	73,700	89,177	
諸雑費（まるめ）		式	1		81	
計					178,200	
単価					178,200	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管ﾊﾟｲﾗｰ運転	圧入力800～2000KN,引抜力850～2200KN	単位	日	数量	1	単価	639,200

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	321	148	47,508	
鋼管ﾊﾟｲﾗｰ	圧入力800～2000KN,引抜力850～2200KN	供用日	1.45	408,000	591,600	
諸雑費（まるめ）		式	1		92	
計					639,200	
単価					639,200	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	単位	日	数量	1	単価	888,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油		L	208	148	30,784	
クローラクレーン［油圧駆動ウインチ・ラチスジブ］	排出ガス対策型（第３次）　最大吊上能力２００ｔ吊	供用日	1.45	193,000	279,850	
台船	７００ｔ積	供用日	1.45	155,000	224,750	
台船	１５０ｔ積	供用日	2.9	52,000	150,800	
諸雑費（まるめ）		式	1		16	
計					888,500	
単価					888,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	200t積	単位	日	数量	1	単価	143,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	２００ｔ積	供用日	1.65	67,100	110,715	
諸雑費（まるめ）		式	1		85	
計					143,400	
単価					143,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	単位	日	数量	1	単価	104,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	104	148	15,392	
クローラクレーン［油圧駆動ウインチ・ラチスジブ］	最大吊上能力８０ｔ吊	日	1	88,600	88,600	
諸雑費（まるめ）		式	1		8	
計					104,000	
単価					104,000	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	単位	日	数量	1	単価	183,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	239	117	27,963	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		57	
計					183,400	
単価					183,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	単位	日	数量	1	単価	104,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	104	148	15,392	
クローラクレーン［油圧駆動ウインチ・ラチスジブ］	最大吊上能力８０ｔ吊	日	1	88,600	88,600	
諸雑費（まるめ）		式	1		8	
計					104,000	
単価					104,000	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	単位	日	数量	1	単価	183,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	239	117	27,963	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		57	
計					183,400	
単価					183,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	300t積	単位	日	数量	1	単価	183,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	３００ｔ積	供用日	1.65	91,600	151,140	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					183,800	
単価					183,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板打設工	打撃工法　φ800	単位	本	数量	10	単価	4,092,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	13.33	32,200	429,226	
普通作業員		人	13.33	25,400	338,582	
とび工		人	26.67	30,900	824,103	
溶接工		人	26.67	35,700	952,119	
台船運転	300t積	日	13.33	183,800	2,450,054	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	日	13.33	888,500	11,843,705	
油圧ﾊﾝﾏ運転	S-280	日	13.33	835,700	11,139,881	
引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	日	13.33	178,200	2,375,406	
諸雑費（率＋まるめ） 55%		式	1		10,566,924	
計					40,920,000	
単価					4,092,000	円／本

参考資料（2）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板打設工	圧入工法　φ800	単位	本	数量	10	単価	7,127,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	20	32,200	644,000	
特殊作業員		人	20	27,200	544,000	
普通作業員		人	20	25,400	508,000	
とび工		人	40	30,900	1,236,000	
溶接工		人	40	35,700	1,428,000	
台船運転	300t積	日	20	183,800	3,676,000	
引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	日	20	178,200	3,564,000	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	日	20	888,500	17,770,000	
鋼管ﾊﾟｲﾗｰ運転	圧入力800～2000KN,引抜力850～2200KN	日	20	639,200	12,784,000	
杭打ち用ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ運転[ｴﾝｼﾞﾝ式・排出ｶﾞｽ対策型	(第3次基準値)]圧力14.7MPa吐出量325L/min	日	240	83,230	19,975,200	
発動発電機運転[ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動(超低騒音型)・排対	ｶﾞｽ(第2次基準値)]定格容量(50/60Hz)125/150kVA	日	20	32,410	648,200	

参考資料（2）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板打設工	圧入工法 φ800	単位	本	数量	10	単価	7,127,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
諸雑費（率＋まるめ） 17%		式	1		8,492,600	
計					71,270,000	
単価					7,127,000	円／本

参考資料（2）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板打設工	圧入工法　φ800	単位	本	数量	10	単価	7,127,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	20	32,200	644,000	
特殊作業員		人	20	27,200	544,000	
普通作業員		人	20	25,400	508,000	
とび工		人	40	30,900	1,236,000	
溶接工		人	40	35,700	1,428,000	
台船運転	300t積	日	20	183,800	3,676,000	
引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	日	20	178,200	3,564,000	
ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	日	20	888,500	17,770,000	
鋼管ﾊﾟｲﾗｰ運転	圧入力800～2000KN,引抜力850～2200KN	日	20	639,200	12,784,000	
杭打ち用ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ運転[ｴﾝｼﾞﾝ式・排出ｶﾞｽ対策型	(第3次基準値)]圧力14.7MPa吐出量325L/min	日	240	83,230	19,975,200	
発動発電機運転[ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動(超低騒音型)・排対	ｶﾞｽ(第2次基準値)]定格容量(50/60Hz)125/150kVA	日	20	32,410	648,200	

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管矢板打設工	圧入工法 φ800	単位	本	数量	10	単価	7,127,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
諸雑費（率＋まるめ） 17%		式	1		8,492,600	
計					71,270,000	
単価					7,127,000	円／本

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	300t積	単位	日	数量	1	単価	183,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	３００ｔ積	供用日	1.65	91,600	151,140	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					183,800	
単価					183,800	円／日

参考資料（2）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏｰ運転	電動式･可変ﾓｰﾒﾝﾄ型 180kW	単位	日	数量	1	単価	285,900

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ_単体	電動式･可変ﾓｰﾒﾝﾄ型 180kW	供用日	1.3	172,000	223,600	
鋼管ﾁｬｯｸ	寸法可変式150･180kW用	供用日	1.3	47,900	62,270	
諸雑費（まるめ）		式	1		30	
計					285,900	
単価					285,900	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	単位	日	数量	1	単価	199,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	126	117	14,742	
引船［鋼製］	Ｄ　５５０ＰＳ型　４５ＧＴ	供用日	1.5	73,700	110,550	
諸雑費（まるめ）		式	1		8	
計					199,500	
単価					199,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	単位	日	数量	1	単価	888,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油		L	208	148	30,784	
クローラクレーン［油圧駆動ウインチ・ラチスジブ］	排出ガス対策型（第３次）　最大吊上能力２００ｔ吊	供用日	1.45	193,000	279,850	
台船	７００ｔ積	供用日	1.45	155,000	224,750	
台船	１５０ｔ積	供用日	2.9	52,000	150,800	
諸雑費（まるめ）		式	1		16	
計					888,500	
単価					888,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	300t積	単位	日	数量	1	単価	183,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	３００ｔ積	供用日	1.65	91,600	151,140	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					183,800	
単価					183,800	円／日

参考資料（2）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏｰ運転	電動式･可変ﾓｰﾒﾝﾄ型 180kW	単位	日	数量	1	単価	285,900

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ_単体	電動式･可変ﾓｰﾒﾝﾄ型 180kW	供用日	1.3	172,000	223,600	
鋼管ﾁｬｯｸ	寸法可変式150･180kW用	供用日	1.3	47,900	62,270	
諸雑費（まるめ）		式	1		30	
計					285,900	
単価					285,900	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	単位	日	数量	1	単価	199,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	126	117	14,742	
引船［鋼製］	Ｄ　５５０ＰＳ型　４５ＧＴ	供用日	1.5	73,700	110,550	
諸雑費（まるめ）		式	1		8	
計					199,500	
単価					199,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	単位	日	数量	1	単価	888,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油		L	208	148	30,784	
クローラクレーン［油圧駆動ウインチ・ラチスジブ］	排出ガス対策型（第３次）　最大吊上能力２００ｔ吊	供用日	1.45	193,000	279,850	
台船	７００ｔ積	供用日	1.45	155,000	224,750	
台船	１５０ｔ積	供用日	2.9	52,000	150,800	
諸雑費（まるめ）		式	1		16	
計					888,500	
単価					888,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	300t積	単位	日	数量	1	単価	183,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	３００ｔ積	供用日	1.65	91,600	151,140	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					183,800	
単価					183,800	円／日

参考資料（2）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏｰ運転	電動式･可変ﾓｰﾒﾝﾄ型 180kW	単位	日	数量	1	単価	285,900

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ_単体	電動式･可変ﾓｰﾒﾝﾄ型 180kW	供用日	1.3	172,000	223,600	
鋼管ﾁｬｯｸ	寸法可変式150･180kW用	供用日	1.3	47,900	62,270	
諸雑費（まるめ）		式	1		30	
計					285,900	
単価					285,900	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	単位	日	数量	1	単価	199,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	126	117	14,742	
引船［鋼製］	Ｄ　５５０ＰＳ型　４５ＧＴ	供用日	1.5	73,700	110,550	
諸雑費（まるめ）		式	1		8	
計					199,500	
単価					199,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	単位	日	数量	1	単価	888,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油		L	208	148	30,784	
クローラクレーン［油圧駆動ウインチ・ラチスジブ］	排出ガス対策型（第３次）　最大吊上能力２００ｔ吊	供用日	1.45	193,000	279,850	
台船	７００ｔ積	供用日	1.45	155,000	224,750	
台船	１５０ｔ積	供用日	2.9	52,000	150,800	
諸雑費（まるめ）		式	1		16	
計					888,500	
単価					888,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	300t積	単位	日	数量	1	単価	183,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	３００ｔ積	供用日	1.65	91,600	151,140	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					183,800	
単価					183,800	円／日

参考資料（2）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏｰ運転	電動式･可変ﾓｰﾒﾝﾄ型 180kW	単位	日	数量	1	単価	285,900

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ﾊﾞｲﾌﾞﾛﾊﾝﾏ_単体	電動式･可変ﾓｰﾒﾝﾄ型 180kW	供用日	1.3	172,000	223,600	
鋼管ﾁｬｯｸ	寸法可変式150･180kW用	供用日	1.3	47,900	62,270	
諸雑費（まるめ）		式	1		30	
計					285,900	
単価					285,900	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	単位	日	数量	1	単価	199,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	126	117	14,742	
引船［鋼製］	Ｄ　５５０ＰＳ型　４５ＧＴ	供用日	1.5	73,700	110,550	
諸雑費（まるめ）		式	1		8	
計					199,500	
単価					199,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	単位	日	数量	1	単価	888,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油		L	208	148	30,784	
クローラクレーン［油圧駆動ウインチ・ラチスジブ］	排出ガス対策型（第３次）　最大吊上能力２００ｔ吊	供用日	1.45	193,000	279,850	
台船	７００ｔ積	供用日	1.45	155,000	224,750	
台船	１５０ｔ積	供用日	2.9	52,000	150,800	
諸雑費（まるめ）		式	1		16	
計					888,500	
単価					888,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	単位	日	数量	1	単価	104,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	104	148	15,392	
クローラクレーン［油圧駆動ウインチ・ラチスジブ］	最大吊上能力８０ｔ吊	日	1	88,600	88,600	
諸雑費（まるめ）		式	1		8	
計					104,000	
単価					104,000	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	単位	日	数量	1	単価	183,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	239	117	27,963	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		57	
計					183,400	
単価					183,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	300t積	単位	日	数量	1	単価	183,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	３００ｔ積	供用日	1.65	91,600	151,140	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					183,800	
単価					183,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	単位	日	数量	1	単価	460,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	94	126	11,844	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.88	131,000	246,280	
諸雑費（まるめ）		式	1		76	
計					460,500	
単価					460,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	単位	日	数量	1	単価	164,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	80	117	9,360	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					164,800	
単価					164,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	土運船運転	[密閉式]100m3積	単位	日	数量	1	単価	67,420

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
土運船［密閉式］	１００ｍ３積	供用日	1.65	21,100	34,815	
諸雑費（まるめ）		式	1		5	
計					67,420	
単価					67,420	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ﾊﾞｯｸﾎｳ_ｸﾛｰﾗ型運転 [標準型･排出ｶﾞｽ対策型(第2次	基準値)]ﾊﾞｹｯﾄ容量1.0m3	単位	日	数量	1	単価	77,860

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油		L	113	148	16,724	
バックホウ（クローラ型）［標準型］	排出ガス対策型（第２次）　バケット容量１．０ｍ３	供用日	1.64	18,800	30,832	
諸雑費（まるめ）		式	1		4	
計					77,860	
単価					77,860	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	単位	日	数量	1	単価	460,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	94	126	11,844	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.88	131,000	246,280	
諸雑費（まるめ）		式	1		76	
計					460,500	
単価					460,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	土運船運転	[密閉式]100m3積	単位	日	数量	1	単価	67,420

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
土運船［密閉式］	１００ｍ３積	供用日	1.65	21,100	34,815	
諸雑費（まるめ）		式	1		5	
計					67,420	
単価					67,420	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ﾊﾞｯｸﾎｳ_ｸﾛｰﾗ型運転 [標準型･排出ｶﾞｽ対策型(第2次	基準値)]ﾊﾞｹｯﾄ容量1.0m3	単位	日	数量	1	単価	77,860

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油		L	113	148	16,724	
バックホウ（クローラ型）［標準型］	排出ガス対策型（第２次）　バケット容量１．０ｍ３	供用日	1.64	18,800	30,832	
諸雑費（まるめ）		式	1		4	
計					77,860	
単価					77,860	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	杭打ち用ｳｫｰﾀｼﾞｪｯﾄ運転［ｴﾝｼﾞﾝ式・排出ｶﾞｽ対策型	(第3次基準値)]圧力14.7MPa吐出量325L/min	単位	日	数量	1	単価	83,230

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	152	148	22,496	
杭打ち用ウォータジェット［エンジン式］	排ガス型（第３次）１４．７ＭＰａ３２５Ｌ／ｍｉｎ	供用日	1.26	48,200	60,732	
諸雑費（まるめ）		式	1		2	
計					83,230	
単価					83,230	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	200t積	単位	日	数量	1	単価	143,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	２００ｔ積	供用日	1.65	67,100	110,715	
諸雑費（まるめ）		式	1		85	
計					143,400	
単価					143,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	単位	日	数量	1	単価	164,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	80	117	9,360	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					164,800	
単価					164,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	単位	日	数量	1	単価	460,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	94	126	11,844	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.88	131,000	246,280	
諸雑費（まるめ）		式	1		76	
計					460,500	
単価					460,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	発動発電機(ﾓﾙﾀﾙ注入用)運転	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ発電機 60kVA	単位	日	数量	1	単価	8,339

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	35	148	5,180	
発動発電機［ディーゼルエンジン駆動］	６０ｋＶＡ	日	1.3	2,430	3,159	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					8,339	
単価					8,339	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	200t積	単位	日	数量	1	単価	143,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	２００ｔ積	供用日	1.65	67,100	110,715	
諸雑費（まるめ）		式	1		85	
計					143,400	
単価					143,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	単位	日	数量	1	単価	460,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	94	126	11,844	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.88	131,000	246,280	
諸雑費（まるめ）		式	1		76	
計					460,500	
単価					460,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	単位	日	数量	1	単価	164,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	80	117	9,360	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					164,800	
単価					164,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	発動発電機(止水材注入用)運転	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ発電機 60kVA	単位	日	数量	1	単価	9,375

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	42	148	6,216	
発動発電機［ディーゼルエンジン駆動］	６０ｋＶＡ	日	1.3	2,430	3,159	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					9,375	
単価					9,375	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	単位	日	数量	1	単価	164,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	80	117	9,360	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					164,800	
単価					164,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	土運船運転	[密閉式]100m3積	単位	日	数量	1	単価	67,420

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
土運船［密閉式］	１００ｍ３積	供用日	1.65	21,100	34,815	
諸雑費（まるめ）		式	1		5	
計					67,420	
単価					67,420	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ﾊﾞｯｸﾎｳ_ｸﾛｰﾗ型運転 [標準型･排出ｶﾞｽ対策型(第2次	基準値)]ﾊﾞｹｯﾄ容量1.0m3	単位	日	数量	1	単価	77,860

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油		L	113	148	16,724	
バックホウ（クローラ型）［標準型］	排出ガス対策型（第２次）　バケット容量１．０ｍ３	供用日	1.64	18,800	30,832	
諸雑費（まるめ）		式	1		4	
計					77,860	
単価					77,860	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	単位	日	数量	1	単価	460,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	94	126	11,844	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.88	131,000	246,280	
諸雑費（まるめ）		式	1		76	
計					460,500	
単価					460,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	単位	日	数量	1	単価	164,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	80	117	9,360	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					164,800	
単価					164,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	土運船運転	[密閉式]100m3積	単位	日	数量	1	単価	67,420

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
土運船［密閉式］	１００ｍ３積	供用日	1.65	21,100	34,815	
諸雑費（まるめ）		式	1		5	
計					67,420	
単価					67,420	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ﾊﾞｯｸﾎｳ_ｸﾛｰﾗ型運転 [標準型･排出ｶﾞｽ対策型(第2次	基準値)]ﾊﾞｹｯﾄ容量1.0m3	単位	日	数量	1	単価	77,860

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油		L	113	148	16,724	
バックホウ（クローラ型）［標準型］	排出ガス対策型（第２次）　バケット容量１．０ｍ３	供用日	1.64	18,800	30,832	
諸雑費（まるめ）		式	1		4	
計					77,860	
単価					77,860	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	200t積	単位	日	数量	1	単価	143,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	２００ｔ積	供用日	1.65	67,100	110,715	
諸雑費（まるめ）		式	1		85	
計					143,400	
単価					143,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	単位	日	数量	1	単価	164,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	80	117	9,360	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					164,800	
単価					164,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D200PS型15GT	単位	日	数量	1	単価	139,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	137	117	16,029	
引船［鋼製］	Ｄ　２００ＰＳ型　１５ＧＴ	供用日	1.65	30,000	49,500	
諸雑費（まるめ）		式	1		71	
計					139,800	
単価					139,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車運転	[ﾄﾗｯｸ架装･ﾌﾞｰﾑ式]圧送能力90～110m3/h	単位	日	数量	1	単価	114,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油		L	88	148	13,024	
コンクリートポンプ車［トラック架装・ブーム式］	圧送能力　９０～１１０ｍ３／ｈ	供用日	1.22	58,200	71,004	
諸雑費（まるめ）		式	1		72	
計					114,400	
単価					114,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転2h	単位	日	数量	1	単価	452,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	31	126	3,906	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.88	131,000	246,280	
諸雑費（まるめ）		式	1		14	
計					452,500	
単価					452,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	200t積	単位	日	数量	1	単価	143,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	２００ｔ積	供用日	1.65	67,100	110,715	
諸雑費（まるめ）		式	1		85	
計					143,400	
単価					143,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	単位	日	数量	1	単価	460,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	94	126	11,844	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.88	131,000	246,280	
諸雑費（まるめ）		式	1		76	
計					460,500	
単価					460,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	単位	日	数量	1	単価	164,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	80	117	9,360	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					164,800	
単価					164,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	土運船運転	[密閉式]100m3積	単位	日	数量	1	単価	67,420

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
土運船［密閉式］	１００ｍ３積	供用日	1.65	21,100	34,815	
諸雑費（まるめ）		式	1		5	
計					67,420	
単価					67,420	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ﾊﾞｯｸﾎｳ_ｸﾛｰﾗ型運転 [標準型･排出ｶﾞｽ対策型(第2次	基準値)]ﾊﾞｹｯﾄ容量1.0m3	単位	日	数量	1	単価	77,860

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油		L	113	148	16,724	
バックホウ（クローラ型）［標準型］	排出ガス対策型（第２次）　バケット容量１．０ｍ３	供用日	1.64	18,800	30,832	
諸雑費（まるめ）		式	1		4	
計					77,860	
単価					77,860	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D200PS型15GT	単位	日	数量	1	単価	139,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	137	117	16,029	
引船［鋼製］	Ｄ　２００ＰＳ型　１５ＧＴ	供用日	1.65	30,000	49,500	
諸雑費（まるめ）		式	1		71	
計					139,800	
単価					139,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	300t積	単位	日	数量	1	単価	183,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	３００ｔ積	供用日	1.65	91,600	151,140	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					183,800	
単価					183,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	単位	日	数量	1	単価	199,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	126	117	14,742	
引船［鋼製］	Ｄ　５５０ＰＳ型　４５ＧＴ	供用日	1.5	73,700	110,550	
諸雑費（まるめ）		式	1		8	
計					199,500	
単価					199,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	単位	日	数量	1	単価	888,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油		L	208	148	30,784	
クローラクレーン［油圧駆動ウインチ・ラチスジブ］	排出ガス対策型（第３次）　最大吊上能力２００ｔ吊	供用日	1.45	193,000	279,850	
台船	７００ｔ積	供用日	1.45	155,000	224,750	
台船	１５０ｔ積	供用日	2.9	52,000	150,800	
諸雑費（まるめ）		式	1		16	
計					888,500	
単価					888,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	バイブロハンマ運転	[電動式･普通型]60kw	単位	日	数量	1	単価	28,210

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
バイブロハンマ（単体）［電動式・普通型］	４６１～４８０ｋＮ　６０ｋＷ	供用日	1.3	21,700	28,210	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					28,210	
単価					28,210	円／日

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	水中切断機運転	[-]鋼管外径　φ600～800mm	単位	日	数量	1	単価	193,700

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
水中切断機	鋼管外径φ６００～８００ｍｍ	供用日	1.49	130,000	193,700	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					193,700	
単価					193,700	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	発動発電機(鋼管矢板切断撤去用)運転	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ発電機 300kVA	単位	日	数量	1	単価	50,540

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	229	148	33,892	
発動発電機［ディーゼルエンジン駆動］	３００ｋＶＡ	日	1.3	12,800	16,640	
諸雑費（まるめ）		式	1		8	
計					50,540	
単価					50,540	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	200t積	単位	日	数量	1	単価	143,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	２００ｔ積	供用日	1.65	67,100	110,715	
諸雑費（まるめ）		式	1		85	
計					143,400	
単価					143,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転2h	単位	日	数量	1	単価	164,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	80	117	9,360	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					164,800	
単価					164,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D200PS型15GT	単位	日	数量	1	単価	139,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	137	117	16,029	
引船［鋼製］	Ｄ　２００ＰＳ型　１５ＧＴ	供用日	1.65	30,000	49,500	
諸雑費（まるめ）		式	1		71	
計					139,800	
単価					139,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転2h	単位	日	数量	1	単価	452,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	31	126	3,906	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.88	131,000	246,280	
諸雑費（まるめ）		式	1		14	
計					452,500	
単価					452,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	山留材賃料	無 481日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 3回/現場	単位	t	数量	1	単価	135,900

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
H形鋼（山留主部材）	２５０～４００型（８０～２００ｋｇ／ｍ）	t	1	49,062	49,062	
H形鋼（山留主部材）　修理費及び損耗費		t	1	10,246	10,246	
副部材（A）	賃料(481日)	t	0.22	144,949	31,888	
副部材（A）　修理費及び損耗費		t	0.22	21,244	4,673	
副部材（B）　修理費及び損耗費		t	0.04	999,900	39,996	
諸雑費（まるめ）		式	1		35	
計					135,900	
単価					135,900	円／ｔ

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	山留材賃料	無 343日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 1回/現場	単位	t	数量	1	単価	81,550

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
H形鋼（山留主部材）	２５０～４００型（８０～２００ｋｇ／ｍ）	t	1	36,822	36,822	
H形鋼（山留主部材）　修理費及び損耗費		t	1	5,123	5,123	
副部材（A）	賃料(343日)	t	0.22	108,787	23,933	
副部材（A）　修理費及び損耗費		t	0.22	10,622	2,336	
副部材（B）　修理費及び損耗費		t	0.04	333,300	13,332	
諸雑費（まるめ）		式	1		4	
計					81,550	
単価					81,550	円／ｔ

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	山留材賃料	無 336日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 1回/現場	単位	t	数量	1	単価	81,550

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
H形鋼（山留主部材）	２５０～４００型（８０～２００ｋｇ／ｍ）	t	1	36,822	36,822	
H形鋼（山留主部材）　修理費及び損耗費		t	1	5,123	5,123	
副部材（A）	賃料(336日)	t	0.22	108,787	23,933	
副部材（A）　修理費及び損耗費		t	0.22	10,622	2,336	
副部材（B）　修理費及び損耗費		t	0.04	333,300	13,332	
諸雑費（まるめ）		式	1		4	
計					81,550	
単価					81,550	円／ｔ

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	山留材賃料	無 364日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 1回/現場	単位	t	数量	1	単価	82,060

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
H形鋼（山留主部材）	２５０～４００型（８０～２００ｋｇ／ｍ）	t	1	37,128	37,128	
H形鋼（山留主部材）　修理費及び損耗費		t	1	5,123	5,123	
副部材（A）	賃料(364日)	t	0.22	109,691	24,132	
副部材（A）　修理費及び損耗費		t	0.22	10,622	2,336	
副部材（B）　修理費及び損耗費		t	0.04	333,300	13,332	
諸雑費（まるめ）		式	1		9	
計					82,060	
単価					82,060	円／ｔ

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	山留材賃料	無 523日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 2回/現場	単位	t	数量	1	単価	125,900

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
H形鋼（山留主部材）	２５０～４００型（８０～２００ｋｇ／ｍ）	t	1	53,346	53,346	
H形鋼（山留主部材）　修理費及び損耗費		t	1	7,684.5	7,684	
副部材（A）	賃料(523日)	t	0.22	157,606	34,673	
副部材（A）　修理費及び損耗費		t	0.22	15,933	3,505	
副部材（B）　修理費及び損耗費		t	0.04	666,600	26,664	
諸雑費（まるめ）		式	1		28	
計					125,900	
単価					125,900	円／ｔ

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	山留材賃料	無 186日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 1回/現場	単位	t	数量	1	単価	54,580

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
H形鋼（山留主部材）	２５０～４００型（８０～２００ｋｇ／ｍ）	t	1	20,460	20,460	
H形鋼（山留主部材）　修理費及び損耗費		t	1	5,123	5,123	
副部材（A）	賃料(186日)	t	0.22	60,561	13,323	
副部材（A）　修理費及び損耗費		t	0.22	10,622	2,336	
副部材（B）　修理費及び損耗費		t	0.04	333,300	13,332	
諸雑費（まるめ）		式	1		6	
計					54,580	
単価					54,580	円／ｔ

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	山留材賃料	無 491日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 2回/現場	単位	t	数量	1	単価	120,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
H形鋼（山留主部材）	２５０～４００型（８０～２００ｋｇ／ｍ）	t	1	50,082	50,082	
H形鋼（山留主部材）　修理費及び損耗費		t	1	7,684.5	7,684	
副部材（A）	賃料(491日)	t	0.22	147,962	32,551	
副部材（A）　修理費及び損耗費		t	0.22	15,933	3,505	
副部材（B）　修理費及び損耗費		t	0.04	666,600	26,664	
諸雑費（まるめ）		式	1		14	
計					120,500	
単価					120,500	円／ｔ

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	山留材賃料	無 451日 無 有 4700円 有 9400円 有 330000円 3回/現場	単位	t	数量	1	単価 130,900

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
H形鋼（山留主部材）	２５０～４００型（８０～２００ｋｇ／ｍ）	t	1	46,002	46,002	
H形鋼（山留主部材）　修理費及び損耗費		t	1	10,246	10,246	
副部材（A）	賃料(451日)	t	0.22	135,908	29,899	
副部材（A）　修理費及び損耗費		t	0.22	21,244	4,673	
副部材（B）　修理費及び損耗費		t	0.04	999,900	39,996	
諸雑費（まるめ）		式	1		84	
計					130,900	
単価					130,900	円／ｔ

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車運転	[ﾄﾗｯｸ架装･ﾌﾞｰﾑ式]圧送能力90～110m3/h	単位	日	数量	1	単価	114,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油		L	88	148	13,024	
コンクリートポンプ車［トラック架装・ブーム式］	圧送能力　９０～１１０ｍ３／ｈ	供用日	1.22	58,200	71,004	
諸雑費（まるめ）		式	1		72	
計					114,400	
単価					114,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転2h	単位	日	数量	1	単価	452,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	31	126	3,906	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.88	131,000	246,280	
諸雑費（まるめ）		式	1		14	
計					452,500	
単価					452,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鉄筋ｽﾀｯﾄﾞ施工機械運転	2000A用	単位	日	数量	1	単価	219,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋スタッド施工機械	２０００Ａ用	供用日	1.77	124,000	219,480	
諸雑費（まるめ）		式	1		20	
計					219,500	
単価					219,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	発動発電機運転	ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ発電機 250kVA	単位	日	数量	1	単価	48,360

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	186	148	27,528	
発動発電機［ディーゼルエンジン駆動］	２５０ｋＶＡ	日	1.75	11,900	20,825	
諸雑費（まるめ）		式	1		7	
計					48,360	
単価					48,360	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊	単位	日	数量	1	単価	430,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	94	126	11,844	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.65	131,000	216,150	
諸雑費（まるめ）		式	1		6	
計					430,300	
単価					430,300	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT	単位	日	数量	1	単価	164,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	80	117	9,360	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					164,800	
単価					164,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	200t積	単位	日	数量	1	単価	176,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	2	32,600	65,200	
台船	２００ｔ積	供用日	1.65	67,100	110,715	
諸雑費（まるめ）		式	1		85	
計					176,000	
単価					176,000	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊	単位	日	数量	1	単価	430,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	94	126	11,844	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.65	131,000	216,150	
諸雑費（まるめ）		式	1		6	
計					430,300	
単価					430,300	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT	単位	日	数量	1	単価	164,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	80	117	9,360	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					164,800	
単価					164,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	200t積	単位	日	数量	1	単価	176,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	2	32,600	65,200	
台船	２００ｔ積	供用日	1.65	67,100	110,715	
諸雑費（まるめ）		式	1		85	
計					176,000	
単価					176,000	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊	単位	日	数量	1	単価	430,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	94	126	11,844	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.65	131,000	216,150	
諸雑費（まるめ）		式	1		6	
計					430,300	
単価					430,300	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT	単位	日	数量	1	単価	164,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	80	117	9,360	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					164,800	
単価					164,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	200t積	単位	日	数量	1	単価	176,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	2	32,600	65,200	
台船	２００ｔ積	供用日	1.65	67,100	110,715	
諸雑費（まるめ）		式	1		85	
計					176,000	
単価					176,000	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊	単位	日	数量	1	単価	430,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	94	126	11,844	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.65	131,000	216,150	
諸雑費（まるめ）		式	1		6	
計					430,300	
単価					430,300	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT	単位	日	数量	1	単価	164,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	80	117	9,360	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					164,800	
単価					164,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	200t積	単位	日	数量	1	単価	176,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	2	32,600	65,200	
台船	２００ｔ積	供用日	1.65	67,100	110,715	
諸雑費（まるめ）		式	1		85	
計					176,000	
単価					176,000	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊	単位	日	数量	1	単価	430,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	94	126	11,844	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.65	131,000	216,150	
諸雑費（まるめ）		式	1		6	
計					430,300	
単価					430,300	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT	単位	日	数量	1	単価	164,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	80	117	9,360	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					164,800	
単価					164,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	200t積	単位	日	数量	1	単価	176,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	2	32,600	65,200	
台船	２００ｔ積	供用日	1.65	67,100	110,715	
諸雑費（まるめ）		式	1		85	
計					176,000	
単価					176,000	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	200t積	単位	日	数量	1	単価	143,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	２００ｔ積	供用日	1.65	67,100	110,715	
諸雑費（まるめ）		式	1		85	
計					143,400	
単価					143,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	単位	日	数量	1	単価	460,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	94	126	11,844	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.88	131,000	246,280	
諸雑費（まるめ）		式	1		76	
計					460,500	
単価					460,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	単位	日	数量	1	単価	183,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	239	117	27,963	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		57	
計					183,400	
単価					183,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	200t積	単位	日	数量	1	単価	143,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	２００ｔ積	供用日	1.65	67,100	110,715	
諸雑費（まるめ）		式	1		85	
計					143,400	
単価					143,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	単位	日	数量	1	単価	460,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	94	126	11,844	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.88	131,000	246,280	
諸雑費（まるめ）		式	1		76	
計					460,500	
単価					460,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	単位	日	数量	1	単価	183,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	239	117	27,963	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		57	
計					183,400	
単価					183,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	200t積	単位	日	数量	1	単価	143,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	２００ｔ積	供用日	1.65	67,100	110,715	
諸雑費（まるめ）		式	1		85	
計					143,400	
単価					143,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	単位	日	数量	1	単価	460,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	94	126	11,844	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.88	131,000	246,280	
諸雑費（まるめ）		式	1		76	
計					460,500	
単価					460,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	単位	日	数量	1	単価	183,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	239	117	27,963	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		57	
計					183,400	
単価					183,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	200t積	単位	日	数量	1	単価	143,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	２００ｔ積	供用日	1.65	67,100	110,715	
諸雑費（まるめ）		式	1		85	
計					143,400	
単価					143,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	単位	日	数量	1	単価	460,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	94	126	11,844	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.88	131,000	246,280	
諸雑費（まるめ）		式	1		76	
計					460,500	
単価					460,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	単位	日	数量	1	単価	183,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	239	117	27,963	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		57	
計					183,400	
単価					183,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	200t積	単位	日	数量	1	単価	143,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	２００ｔ積	供用日	1.65	67,100	110,715	
諸雑費（まるめ）		式	1		85	
計					143,400	
単価					143,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊 台船300t積 運転6h	単位	日	数量	1	単価	460,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	94	126	11,844	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.88	131,000	246,280	
諸雑費（まるめ）		式	1		76	
計					460,500	
単価					460,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	単位	日	数量	1	単価	183,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	239	117	27,963	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		57	
計					183,400	
単価					183,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	バイブロハンマ杭打機運転（水上施工）	打込み 電動式60kW III型	単位	日	数量	1	単価	28,430

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
バイブロハンマ（単体）［電動式・普通型］	４６１～４８０ｋＮ　６０ｋＷ	供用日	1.31	21,700	28,427	
諸雑費（まるめ）		式	1		3	
計					28,430	
単価					28,430	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	油圧式杭圧入引抜機運転	圧入(Nmax≦25) III型	単位	日	数量	1	単価	179,900

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	128	148	18,944	
油圧式杭圧入引抜機［エンジン式ユニット］	排ガス型（２０１４年規制）　圧入８００ｋＮ	供用日	1.49	108,000	160,920	
諸雑費（まるめ）		式	1		36	
計					179,900	
単価					179,900	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	クレーン付台船運転		単位	日	数量	1	単価	255,200

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
軽油	船舶用	L	146	126	18,396	
クレーン付台船	３５～４０ｔ吊	供用日	1.49	131,000	195,190	
諸雑費（まるめ）		式	1		14	
計					255,200	
単価					255,200	円／日

参考資料（2）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転		単位	日	数量	1	単価	67,550

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
重油	A重油（ローリー）	L	57	117	6,669	
引船［鋼製］	D　１００ＰＳ型　４．９ＧＴ	供用日	1.22	15,800	19,276	
諸雑費（まるめ）		式	1		5	
計					67,550	
単価					67,550	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	油圧式杭圧入引抜機運転	引抜き III型	単位	日	数量	1	単価	179,900

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	128	148	18,944	
油圧式杭圧入引抜機［エンジン式ユニット］	排ガス型（２０１４年規制）　圧入８００ｋＮ	供用日	1.49	108,000	160,920	
諸雑費（まるめ）		式	1		36	
計					179,900	
単価					179,900	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	200t積	単位	日	数量	1	単価	143,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	２００ｔ積	供用日	1.65	67,100	110,715	
諸雑費（まるめ）		式	1		85	
計					143,400	
単価					143,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ運転	ｵﾍﾟ付 80t吊	単位	日	数量	1	単価	104,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	104	148	15,392	
クローラクレーン［油圧駆動ウインチ・ラチスジブ］	最大吊上能力８０ｔ吊	日	1	88,600	88,600	
諸雑費（まるめ）		式	1		8	
計					104,000	
単価					104,000	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT 運転6h	単位	日	数量	1	単価	183,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	239	117	27,963	
引船［鋼製］	Ｄ　３５０ＰＳ型　３０ＧＴ	供用日	1.65	49,200	81,180	
諸雑費（まるめ）		式	1		57	
計					183,400	
単価					183,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	工事用水中ポンプ運転	0以上120(m3/h)未満 10m 作業時排水	単位	日	数量	1	単価	549

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
工事用水中モータポンプ［普通型］	潜水ポンプ　口径２００ｍｍ　全揚程１０ｍ	日	1.2	458	549	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					549	
単価					549	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	発動発電機運転	0以上120(m3/h)未満 10m 作業時排水	単位	日	数量	1	単価	9,040

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	46	148	6,808	
発動発電機［ディーゼルエンジン駆動］	４５ｋＶＡ	日	1.2	1,860	2,232	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					9,040	
単価					9,040	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	汚濁防止フェンス設置・撤去	設置･撤去	単位	m	数量	100	単価	3,357

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人	2.2	32,200	70,840	
普通作業員		人	5.4	25,400	137,160	
バックホウ（クローラ型）運転		日	2.2	53,630	117,986	
諸雑費（率＋まるめ） 3%		式	1		9,714	
計					335,700	
単価					3,357	円／m

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ﾄﾚｰﾗ運転	[ｾﾐ]15t積	単位	日	数量	1	単価	77,250

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（一般）		人	1	24,800	24,800	
軽油		L	113	148	16,724	
トレーラ［セミ］	通称１５ｔ積級	供用日	1.9	18,800	35,720	
諸雑費（まるめ）		式	1		6	
計					77,250	
単価					77,250	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船	[鋼製]D150PS型10GT	単位	日	数量	1	単価	110,900

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	103	117	12,051	
引船[鋼製]損料	D150PS型10GT	時間	6	1,500	9,000	
引船[鋼製]損料	D150PS型10GT	供用日	1	15,600	15,600	
諸雑費（まるめ）		式	1		49	
計					110,900	
単価					110,900	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船	[鋼製]D550PS型45GT	単位	日	数量	1	単価	239,200

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	2	41,600	83,200	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	377	117	44,109	
引船[鋼製]損料	D550PS型45GT	時間	6	4,840	29,040	
引船[鋼製]損料	D550PS型45GT	供用日	1	50,200	50,200	
諸雑費（まるめ）		式	1		51	
計					239,200	
単価					239,200	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船供用	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊 台船700t積	単位	供用日	数量	1	単価	500,600

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	5	32,600	163,000	
台船損料	700t積	供用日	1	155,000	155,000	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ[油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型･排対型	(第3次基準値)]損料　200t吊	供用日	1	141,000	141,000	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					500,600	
単価					500,600	円／供用日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船	[鋼製]D150PS型10GT	単位	日	数量	1	単価	110,900

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	103	117	12,051	
引船[鋼製]損料	D150PS型10GT	時間	6	1,500	9,000	
引船[鋼製]損料	D150PS型10GT	供用日	1	15,600	15,600	
諸雑費（まるめ）		式	1		49	
計					110,900	
単価					110,900	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船	[鋼製]D350PS型30GT	単位	日	数量	1	単価	196,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	2	41,600	83,200	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	240	117	28,080	
引船[鋼製]損料	D350PS型30GT	時間	6	3,230	19,380	
引船[鋼製]損料	D350PS型30GT	供用日	1	33,500	33,500	
諸雑費（まるめ）		式	1		40	
計					196,800	
単価					196,800	円／日

参考資料（2）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船供用	150t積	単位	供用日	数量	1	単価	84,600

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船損料	150t積	供用日	1	52,000	52,000	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					84,600	
単価					84,600	円／供用日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	300t積	単位	日	数量	1	単価	183,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	３００ｔ積	供用日	1.65	91,600	151,140	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					183,800	
単価					183,800	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D450PS型35GT	単位	日	数量	1	単価	225,000

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	308	117	36,036	
引船［鋼製］	Ｄ　４５０ＰＳ型　３５ＧＴ	供用日	1.88	61,000	114,680	
諸雑費（まるめ）		式	1		84	
計					225,000	
単価					225,000	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D250PS型20GT	単位	日	数量	1	単価	164,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	171	117	20,007	
引船［鋼製］	Ｄ２５０ＰＳ型　２０ＧＴ	供用日	1.88	37,300	70,124	
諸雑費（まるめ）		式	1		69	
計					164,400	
単価					164,400	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ45～50t吊	単位	日	数量	1	単価	514,100

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油	船舶用	L	102	126	12,852	
クレーン付台船	４５～５０ｔ吊	供用日	1.88	159,000	298,920	
諸雑費（まるめ）		式	1		28	
計					514,100	
単価					514,100	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船供用	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	単位	供用日	数量	1	単価	604,600

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	5	32,600	163,000	
ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ[油圧駆動式ｳｲﾝﾁ･ﾗﾁｽｼﾞﾌﾞ型･排対型	(第3次基準値)]損料　200t吊	供用日	1	141,000	141,000	
台船損料	700t積	供用日	1	155,000	155,000	
台船損料	150t積	供用日	2	52,000	104,000	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					604,600	
単価					604,600	円／供用日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D450PS型35GT	単位	日	数量	1	単価	217,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	2	41,600	83,200	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	308	117	36,036	
引船[鋼製]損料	D450PS型35GT	時間	6	4,010	24,060	
引船[鋼製]損料	D450PS型35GT	供用日	1	41,600	41,600	
諸雑費（まるめ）		式	1		4	
計					217,500	
単価					217,500	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船供用	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ45～50t吊	単位	供用日	数量	1	単価	314,600

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	5	32,600	163,000	
ｸﾚｰﾝ付台船損料	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ45～50t吊 台船500t積	供用日	1	110,000	110,000	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					314,600	
単価					314,600	円／供用日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船	[鋼製]D450PS型35GT	単位	日	数量	1	単価	217,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	2	41,600	83,200	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	308	117	36,036	
引船[鋼製]損料	D450PS型35GT	時間	6	4,010	24,060	
引船[鋼製]損料	D450PS型35GT	供用日	1	41,600	41,600	
諸雑費（まるめ）		式	1		4	
計					217,500	
単価					217,500	円／日

参考資料（2）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船供用	300t積	単位	供用日	数量	1	単価	124,200

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船損料	300t積	供用日	1	91,600	91,600	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					124,200	
単価					124,200	円／供用日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D150PS型10GT	単位	日	数量	1	単価	110,900

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	103	117	12,051	
引船[鋼製]損料	D150PS型10GT	時間	6	1,500	9,000	
引船[鋼製]損料	D150PS型10GT	供用日	1	15,600	15,600	
諸雑費（まるめ）		式	1		49	
計					110,900	
単価					110,900	円／日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船供用	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊	単位	供用日	数量	1	単価	295,400

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	5	32,600	163,000	
ｸﾚｰﾝ付台船損料	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ35～40t吊	供用日	1	90,800	90,800	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					295,400	
単価					295,400	円／供用日

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT	単位	式	数量	1	単価	155,200

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	240	117	28,080	
引船[鋼製]損料	D350PS型30GT	時間	6	3,230	19,380	
引船[鋼製]損料	D350PS型30GT	供用日	1	33,500	33,500	
諸雑費（まるめ）		式	1		40	
計					155,200	
単価					155,200	円／式

参考資料（2）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船供用	200t積	単位	式	数量	1	単価	99,700

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船損料	200t積	供用日	1	67,100	67,100	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					99,700	
単価					99,700	円／式

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D350PS型30GT	単位	式	数量	1	単価	147,300

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	200	117	23,400	
引船[鋼製]損料	D350PS型30GT	時間	5	3,230	16,150	
引船[鋼製]損料	D350PS型30GT	供用日	1	33,500	33,500	
諸雑費（まるめ）		式	1		50	
計					147,300	
単価					147,300	円／式

参考資料（2）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	土運船	[密閉式]100m3積	単位	式	数量	1	単価	53,700

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
土運船[密閉式]損料	100m3積	供用日	1	21,100	21,100	
諸雑費（まるめ）		式	1		0	
計					53,700	
単価					53,700	円／式

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D200PS型15GT	単位	式	数量	1	単価	65,880

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	0.5	41,600	20,800	
普通船員		人	0.5	32,600	16,300	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	91	117	10,647	
引船[鋼製]損料	D200PS型15GT	時間	4	1,970	7,880	
引船[鋼製]損料	D200PS型15GT	供用日	0.5	20,500	10,250	
諸雑費（まるめ）		式	1		3	
計					65,880	
単価					65,880	円／式

参考資料（２）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D100PS型4.9GT	単位	式	数量	1	単価	52,160

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	0.5	41,600	20,800	
普通船員		人	0.5	32,600	16,300	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	47	117	5,499	
引船[鋼製]損料	D100PS型4.9GT	時間	4	1,040	4,160	
引船[鋼製]損料	D100PS型4.9GT	供用日	0.5	10,800	5,400	
諸雑費（まるめ）		式	1		1	
計					52,160	
単価					52,160	円／式

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	300t積	単位	日	数量	1	単価	183,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	３００ｔ積	供用日	1.65	91,600	151,140	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					183,800	
単価					183,800	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	単位	日	数量	1	単価	888,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油		L	208	148	30,784	
クローラクレーン［油圧駆動ウインチ・ラチスジブ］	排出ガス対策型（第３次）　最大吊上能力２００ｔ吊	供用日	1.45	193,000	279,850	
台船	７００ｔ積	供用日	1.45	155,000	224,750	
台船	１５０ｔ積	供用日	2.9	52,000	150,800	
諸雑費（まるめ）		式	1		16	
計					888,500	
単価					888,500	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	油圧ﾊﾝﾏ運転	S-280	単位	日	数量	1	単価	835,700

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	517	148	76,516	
油圧ﾊﾝﾏｰ損料	S-280	供用日	1	708,000	708,000	
鋼管ｷｬｯﾌﾟ損料	φ800～1200用	供用日	1	51,100	51,100	
諸雑費（まるめ）		式	1		84	
計					835,700	
単価					835,700	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	単位	日	数量	1	単価	178,200

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	A重油（ローリー）	L	126	117	14,742	
引船［鋼製］	Ｄ　５５０ＰＳ型　４５ＧＴ	供用日	1.21	73,700	89,177	
諸雑費（まるめ）		式	1		81	
計					178,200	
単価					178,200	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	300t積	単位	日	数量	1	単価	183,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	３００ｔ積	供用日	1.65	91,600	151,140	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					183,800	
単価					183,800	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	単位	日	数量	1	単価	178,200

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	126	117	14,742	
引船［鋼製］	Ｄ　５５０ＰＳ型　４５ＧＴ	供用日	1.21	73,700	89,177	
諸雑費（まるめ）		式	1		81	
計					178,200	
単価					178,200	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	単位	日	数量	1	単価	888,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油		L	208	148	30,784	
クローラクレーン［油圧駆動ウインチ・ラチスジブ］	排出ガス対策型（第３次）　最大吊上能力２００ｔ吊	供用日	1.45	193,000	279,850	
台船	７００ｔ積	供用日	1.45	155,000	224,750	
台船	１５０ｔ積	供用日	2.9	52,000	150,800	
諸雑費（まるめ）		式	1		16	
計					888,500	
単価					888,500	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管ﾊﾟｲﾗｰ運転	圧入力800～2000KN,引抜力850～2200KN	単位	日	数量	1	単価	639,200

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	321	148	47,508	
鋼管ﾊﾟｲﾗｰ	圧入力800～2000KN,引抜力850～2200KN	供用日	1.45	408,000	591,600	
諸雑費（まるめ）		式	1		92	
計					639,200	
単価					639,200	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	杭打ち用ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ運転[ｴﾝｼﾞﾝ式・排出ｶﾞｽ対策型	(第3次基準値)]圧力14.7MPa吐出量325L/min	単位	日	数量	1	単価	83,230

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	152	148	22,496	
杭打ち用ウォータジェット［エンジン式］	排ガス型（第３次）１４．７ＭＰａ３２５Ｌ／ｍｉｎ	供用日	1.26	48,200	60,732	
諸雑費（まるめ）		式	1		2	
計					83,230	
単価					83,230	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	発動発電機運転[ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動(超低騒音型)･排対	ｶﾞｽ(第2次基準値)]定格容量(50/60Hz)125/150kVA	単位	日	数量	1	単価	32,410

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	120	148	17,760	
発動発電機[ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動(超低騒音型)･排出ｶﾞｽ	対策型(第2次基準値)]定格容量 (50/60Hz)125/150kVA	供用日	1.45	10,100	14,645	
諸雑費 （まるめ）		式	1		5	
計					32,410	
単価					32,410	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	300t積	単位	日	数量	1	単価	183,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	３００ｔ積	供用日	1.65	91,600	151,140	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					183,800	
単価					183,800	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	クレーン付台船運転	クローラクレーン200t吊	単位	日	数量	1	単価	888,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油		L	208	148	30,784	
クローラクレーン［油圧駆動ウインチ・ラチスジブ］	排出ガス対策型（第３次）　最大吊上能力２００ｔ吊	供用日	1.45	193,000	279,850	
台船	７００ｔ積	供用日	1.45	155,000	224,750	
台船	１５０ｔ積	供用日	2.9	52,000	150,800	
諸雑費（まるめ）		式	1		16	
計					888,500	
単価					888,500	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	油圧ﾊﾝﾏ運転	S-280	単位	日	数量	1	単価	835,700

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	517	148	76,516	
油圧ﾊﾝﾏｰ損料	S-280	供用日	1	708,000	708,000	
鋼管ｷｬｯﾌﾟ損料	φ800～1200用	供用日	1	51,100	51,100	
諸雑費（まるめ）		式	1		84	
計					835,700	
単価					835,700	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	単位	日	数量	1	単価	178,200

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	A重油（ローリー）	L	126	117	14,742	
引船［鋼製］	Ｄ　５５０ＰＳ型　４５ＧＴ	供用日	1.21	73,700	89,177	
諸雑費（まるめ）		式	1		81	
計					178,200	
単価					178,200	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	300t積	単位	日	数量	1	単価	183,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	３００ｔ積	供用日	1.65	91,600	151,140	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					183,800	
単価					183,800	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	クレーン付台船運転	クローラクレーン200t吊	単位	日	数量	1	単価	888,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油		L	208	148	30,784	
クローラクレーン［油圧駆動ウインチ・ラチスジブ］	排出ガス対策型（第３次）　最大吊上能力２００ｔ吊	供用日	1.45	193,000	279,850	
台船	７００ｔ積	供用日	1.45	155,000	224,750	
台船	１５０ｔ積	供用日	2.9	52,000	150,800	
諸雑費（まるめ）		式	1		16	
計					888,500	
単価					888,500	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	油圧ﾊﾝﾏ運転	S-280	単位	日	数量	1	単価	835,700

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	517	148	76,516	
油圧ﾊﾝﾏｰ損料	S-280	供用日	1	708,000	708,000	
鋼管ｷｬｯﾌﾟ 損料	φ800～1200用	供用日	1	51,100	51,100	
諸雑費（まるめ）		式	1		84	
計					835,700	
単価					835,700	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	単位	日	数量	1	単価	178,200

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	126	117	14,742	
引船［鋼製］	Ｄ　５５０ＰＳ型　４５ＧＴ	供用日	1.21	73,700	89,177	
諸雑費（まるめ）		式	1		81	
計					178,200	
単価					178,200	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	台船運転	300t積	単位	日	数量	1	単価	183,800

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通船員		人	1	32,600	32,600	
台船	３００ｔ積	供用日	1.65	91,600	151,140	
諸雑費（まるめ）		式	1		60	
計					183,800	
単価					183,800	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	引船運転	[鋼製]D550PS型45GT	単位	日	数量	1	単価	178,200

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	1	32,600	32,600	
重油	Ａ重油（ローリー）	Ｌ	126	117	14,742	
引船［鋼製］	Ｄ　５５０ＰＳ型　４５ＧＴ	供用日	1.21	73,700	89,177	
諸雑費（まるめ）		式	1		81	
計					178,200	
単価					178,200	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	ｸﾚｰﾝ付台船運転	ｸﾛｰﾗｸﾚｰﾝ200t吊	単位	日	数量	1	単価	888,500

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高級船員		人	1	41,600	41,600	
普通船員		人	4	32,600	130,400	
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油		L	208	148	30,784	
クローラクレーン［油圧駆動ウインチ・ラチスジブ］	排出ガス対策型（第３次）　最大吊上能力２００ｔ吊	供用日	1.45	193,000	279,850	
台船	７００ｔ積	供用日	1.45	155,000	224,750	
台船	１５０ｔ積	供用日	2.9	52,000	150,800	
諸雑費（まるめ）		式	1		16	
計					888,500	
単価					888,500	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	鋼管ﾊﾟｲﾗｰ運転	圧入力800～2000KN,引抜力850～2200KN	単位	日	数量	1	単価	639,200

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	321	148	47,508	
鋼管ﾊﾟｲﾗｰ	圧入力800～2000KN,引抜力850～2200KN	供用日	1.45	408,000	591,600	
諸雑費（まるめ）		式	1		92	
計					639,200	
単価					639,200	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	杭打ち用ｳｫｰﾀｰｼﾞｪｯﾄ運転[ｴﾝｼﾞﾝ式・排出ｶﾞｽ対策型	(第3次基準値)]圧力14.7MPa吐出量325L/min	単位	日	数量	1	単価	83,230

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	152	148	22,496	
杭打ち用ウォータジェット［エンジン式］	排ガス型（第３次）１４．７ＭＰａ３２５Ｌ／ｍｉｎ	供用日	1.26	48,200	60,732	
諸雑費（まるめ）		式	1		2	
計					83,230	
単価					83,230	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	発動発電機運転[ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動(超低騒音型)･排対	ｶﾞｽ(第2次基準値)]定格容量(50/60Hz)125/150kVA	単位	日	数量	1	単価	32,410

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油		L	120	148	17,760	
発動発電機[ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ駆動(超低騒音型)･排出ｶﾞｽ	対策型(第2次基準値)]定格容量 (50/60Hz)125/150kVA	供用日	1.45	10,100	14,645	
諸雑費 (まるめ)		式	1		5	
計					32,410	
単価					32,410	円／日

参考資料（３）

単価使用年月	2026.07
歩掛使用年月	2026.07
労務調整係数	1.000-00-00-2-0

	バックホウ（クローラ型）運転		単位	日	数量	1	単価	53,630

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人	1	30,300	30,300	
軽油		L	88	148	13,024	
バックホウ（クローラ）［標準・クレーン機能付き］	バケット容量０．８ｍ３　吊能力２．９ｔ吊	日	1.03	10,000	10,300	
諸雑費（まるめ）		式	1		6	
計					53,630	
単価					53,630	円／日

（土木工事、鋼橋工場製作工事）

Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事

（　当　　初　）　請負工事費計算書

(1)直接工事費	1,948,875,510		
(2)共通仮設費	227,501,446		
(3)純工事費 (1)+(2)	2,176,376,956		
(4)現場管理費	469,095,000		
(5)工期延長等に伴う現場維持等の費用	0	(16)工場製作純工事費	0
		(17)工場管理費	0
(6)工事原価 (3)+(4)+(5)+(18)	2,645,471,956	(18)工場製作原価 (16)+(17)	0
(7')一般管理費等(計上額)	290,638,044	((7)一般管理費等(計算額)	290,638,045)
(8')その他費目計	0		
(9)業務委託料等	0		
(10)工事価格 (6)+(7')+(8')+(9)（万円未満切り捨て）	2,936,110,000		

(11)消費税相当額	293,611,000
(12)請負工事価格 (10)+(11)	3,229,721,000
(13)入札書比較価格 (請負工事費の100/110)	2,936,110,000
(14)調査基準価格	2,971,342,000
(15)調査基準価格の100/110 (万円未満切り捨て)	2,701,220,000

［Ⅰ］一般管理費等

一般管理費等の計算

(7)一般管理費等		一般管理費等対象工事原価		※４）一般管理費等率		前払い金による補正係数			一般管理費等対象工事原価		契約保証に係る補正率	
290,638,045	＝	2,654,228,727	× （	10.91 ※１）	×	1	）× 1 / 100 ＋		2,654,228,727	×	0.04	× 1 / 100

※１）補正後の一般管理費等率の桁数は小数点以下第３位を四捨五入し、２位止めとする。

※４）一般管理費等率において財団法人に発注する場合は90／100とする。

一般管理費等の計算（随意契約で調整計算を行う場合）

(7)一般管理費等		(19)合算一般管理費等対象工事原価		合算額に対する一般管理費等率 ※１）		※２）前払い金による補正係数		
	＝		× （		×		） × 1 / 100	

追加工事における一般管理費等対象工事原価		追加工事の契約保証に係る補正率			※３）現工事の一般管理費等
＋	×		× 1 / 100	－	

※２）現工事と追加工事の前払い金による補正係数が異なる場合は、対象額の加重平均とする。

※３）現工事の一般管理費等（計算額）より契約保証に係る金額を除いた額とする。

(19)合算一般管理費等対象工事原価		当該追加工事の一般管理費等対象工事原価		現工事の一般管理費等対象工事原価
	≦		＋	

［Ⅱ］消費税相当額

消費税相当額の計算

(11)消費税相当額		(10)工事価格		
293,611,000	＝	2,936,110,000	×	10 / 100

［Ⅲ］調査基準価格

A ＝（工場製作純工事費 － 間接労務費 ＋ 直接工事費）×0.97 ＋（間接労務費 ＋ 共通仮設費）×0.9
＋（工場管理費 ＋ 現場管理費 ＋ 工期延長に伴う現場維持費）×0.9 ＋ 一般管理費等 ×0.68

＝（0 － 0 ＋ 1,948,875,510）×0.97 ＋（0 ＋ 227,501,446）×0.9
＋（0 ＋ 469,095,000 ＋ 0）×0.9 ＋ 290,638,044 ×0.68

＝ 2,714,970,000 ※各＿部は円未満切り捨て、Aは万円未満切り捨て

（A） ＝ A × （110 ／ 100） ／ 工事費計

＝ 2,714,970,000 × （110 ／ 100） ／ 3,229,721,000

＝ 0.9246826584 ※小数第11位切り上げ

（B） ＝ 7.5 ／ 10 ＝ 0.75

（C） ＝ 9.2 ／ 10 ＝ 0.92

(15)調査基準価格の100 ／ 110 ＝ （A）又は（B）又は（C） × 工事費計 × 100 ／ 110

＝ 0.92 × 3,229,721,000 × 100 ／ 110

＝ 2,701,220,000 ※万円未満切り捨て

(14)調査基準価格 ＝ 2,701,220,000 × 110 ／ 100

＝ 2,971,342,000

共通仮設費

主たる工種

単独（追加工事）： 河川・道路構造物工事　　合算工事： 0

対象工事費	1,948,875,510	直接工事費	1,948,875,510	準備費	0	事業損失	0
対象工事費に含まれる全処分費額		単独（追加工事）	35,932,560	現工事	0	合算工事	0

非対象額計（－）	5,446,059	
管理費区分１	0	（橋梁、ＰＣ桁、門扉、ポンプ等購入費）
管理費区分２， ７	0	（工場原価）
管理費区分５	11,159,100	（一般管理費等のみ対象額）
管理費区分９	-11,645,601	（間接費非対象額）
管理費区分Ｔ	5,932,560	（全処分費等のうち３％または３０００万円を超える額 ）
対象額　支　給　品（＋）	27,427,236	
無償貸付機械評価額（＋）	0	

共通仮設費対象額

単独（追加工事）	1,970,856,687	現工事	0	合算工事	0
全処分費等を除く共通仮設費対象額	1,940,856,687		0		0

共通仮設費（率分）

率（補正前）	5.45 %		0 %		
施工地域等補正	0 %	ICT施工補正	1		
率（補正後）	5.45 %				
計上額	107,411,000		0		0

比較結果	当該追加工事	A		
	0	0	調整工事計上額	0

共通仮設費

現場環境改善費対象工事費	1,940,856,687	直接工事費	1,948,875,510
非対象額計（－）	35,446,059		
管理費区分１	0	（橋梁、ＰＣ桁、門扉、ポンプ等購入費）	
管理費区分２，７	0	（工場原価）	
管理費区分５	11,159,100	（一般管理費等のみ対象額）	
管理費区分９	-11,645,601	（間接費非対象額）	
管理費区分Ｔ	35,932,560	（直接工事費に含まれる処分費等）	
対象額　支　給　品（＋）	27,427,236		
無償貸付機械評価額（＋）	0		
現場環境改善費対象額（Ｐｉ）			
単独（追加工事）	1,940,856,687	現工事	0
		合算工事	0

現場環境改善費					
率（補正前）	0.57 %	0	%	0	%
施工地域等補正	市街地以外				
率（補正後）	0.57 %				
計上額	2,850,000	0		0	

比較結果	当該追加工事	Ａ	調整工事計上額	0
	0	0		

共通仮設費

共通仮設費（積上分）	117,240,446				
運搬費	91,141,016	準備費	0	事業損失防止施設費	0
安全費	22,700,000	役務費	0	技術管理費	3,399,430
営繕費	0	現場環境改善費	0		

共通仮設費計	227,501,446

現場管理費

単独（追加工事）純工事費	2,176,376,956	単独（追加工事）直接工事費	1,948,875,510	単独（追加工事）共通仮設費	227,501,446
非対象額計（－）	5,604,259				
管理費区分２，７	0	（工場原価）			
管理費区分５	11,159,100	（一般管理費等のみ対象額）			
管理費区分９	-11,487,401	（間接費非対象額）			
管理費区分Ｔ	5,932,560	（全処分費等のうち３％または３０００万円を超える額）			
対象額　支　給　品（＋）	27,427,236				
無償貸付機械等評価額（＋）	0				
現場管理費対象純工事費					
単独（追加工事）	2,198,199,933	現工事	0	合算工事	0
全処分費等を除く	2,168,199,933		0		0
現場管理費対象純工事費（調整工事入力で使用）					
率（補正前）	21.34 %		0 %		0 %
施工地域等補正	0 %				
施工時期補正	0 %	熱中症補正	0 %	ICT施工補正	1
緊急工事補正	0 %				
砂防・地すべり補正	0 %		0 %		
率（補正後）	21.34 %		0 %		
計上額	469,095,000		0		0
			97,185,241 （工事価格に含まれる平均的な法定福利費概算額）		
比較結果　当該追加工事	A				
0	0			調整工事計上額	0

一般管理費等（当初）

事務所名	常陸河川国道事務所　工務第二課			工事番号	2026040003　　第 0 回変更
発注年月	令和08年04月	契約区分	国債（翌債を含む）の本官	主工種	河川・道路構造物工事

工事原価	2,645,471,956						
純工事費	2,176,376,956	現場管理費		469,095,000	工期延長等に伴う現場維持費		0
非対象額計（－）	-8,756,771						
管理費区分９	-14,689,331	（支給品を除く間接費非対象額）					
管理費区分Ｔ	5,932,560	（全処分費等のうち３％または３０００万円を超える額）					
一般管理費等対象工事原価							
単独（追加工事）	2,654,228,727		現工事	0		合算工事	0
全処分費等を除く							
一般管理費等対象工事原価	2,624,228,727		現工事	0		合算工事	0
（調整工事入力で使用）							
前払金支出割合による補正係数	1		現工事				
財団法人等による補正係数	1						
契約保証に係る一般管理費対象工事原価	2,654,228,727						
契約保証に係る補正値	0.04 %						
一般管理費率							
単独（追加工事）	10.91 %		現工事	0 %		合算工事	0 %

一般管理費	290,638,044	
業務委託料等	0	
調査基準価格	2,971,342,000	
調査基準価格の100/110	2,701,220,000	（ 92 %）

工　事　数　量　総　括　表

工 事 名　　Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事

国土交通省 関東地方整備局
常陸河川国道事務所　工務第二課

工事数量総括表

工事名	Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事　　（ 当　　初 ）

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
橋梁下部		式		1		
RC橋脚工		式		1		
鋼管矢板基礎工		式		1		
鋼管矢板 (1)(水上施工) P3	SKY490・400 鋼管径 800ｍｍ 鋼管長さ 67.5m 圧入工法・打撃工法	本		24		
鋼管矢板 (2)(水上施工) P4	SKY490・400 鋼管径 800ｍｍ 鋼管長さ 67m 圧入工法・打撃工法	本		24		
鋼管矢板 (3)(水上施工) P5	SKY490・400 鋼管径 800ｍｍ 鋼管長さ 68m 圧入工法・打撃工法	本		24		
反力架台設置・撤去 (水上施工)		式		1		
井筒内掘削 (水上施工)		m3		1,000		
井筒内埋戻し (水上施工)	洗い砂	m3		330		
継手処理 (水上施工)		m		4,490		
鋼管内掘削 (水上施工)		m3		320		

工事数量総括表

工事名	Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事　　（ 当　　初 ）

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
鋼管内埋戻し (水上施工)	洗い砂	m3		120		
中詰ｺﾝｸﾘｰﾄ (水上施工)	18-8-25(20)(高炉)	m3		201		
敷砂 (水上施工)	洗い砂	m3		25		
底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ (水上施工)	C=370kg/m3(高炉)	m3		128		
杭切断 (水上施工)	800mm	本		72		
鋼管矢板支保 (1)(水上施工)	H-350	t		27		
鋼管矢板支保 (2)(水上施工)	H-300	t		20.1		
間詰ｺﾝｸﾘｰﾄ (水上施工)	18-8-25(20)(高炉)	m3		8		
間詰ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去 (水上施工)	無筋構造物 人力施工	m3		8		
殻運搬	ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし	m3		8		
殻処分	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)	m3		8		

工事数量総括表

工事名	Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事　　（ 当　　初 ）

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
排泥土運搬		m3		1,330		
排泥土処分		m3		1,330		
頂版結合(鉄筋ｽﾀｯﾄﾞ) (水上施工)		段		1,176		
拘束費		式		1		
橋脚躯体工		式		1		
ｺﾝｸﾘｰﾄ (水上施工)	30-12-25(20)(高炉) 一般養生 ｺﾝｸﾘｰﾄ夜間割増無	m3		933		
鉄筋 (1)(水上施工)	SD490 D51	t		71.9		
鉄筋 (2)(水上施工)	SD345 D38	t		6.87		
鉄筋 (3)(水上施工)	SD345 D35	t		10.83		
鉄筋 (4)(水上施工)	SD345 D29～32	t		29.08		
鉄筋 (5)(水上施工)	SD345 D16～25	t		66.12		

工事数量総括表

工事名	Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事　　（ 当　　初 ）

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
鉄筋ｶﾞｽ圧接 (水上施工)	D32+D32	箇所		76		
鉄筋機械式継手 (水上施工)	D51×D51	箇所		372		
型枠 (1)(水上施工)	一般型枠	式		1		
型枠 (2)(水上施工)	一般型枠 円形型枠	式		1		
支承部箱抜 (水上施工)	ｽﾊﾟｲﾗﾙﾀﾞｸﾄ φ250×厚0.6mm 亜鉛ﾒｯｷ	式		1		
支保 (水上施工)	40kN/m2<f≦80kN/m2[120<t≦250cm]	式		1		
足場 (水上施工)	安全ネット必要	式		1		
銘板工		式		1		
銘板	600×400×13	枚		1		
運搬処理工		式		1		
支給品運搬 (宮中資材置場～現場)	溝形鋼・H形鋼	式		1		

工事数量総括表

工事名	Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事　　（ 当　　初 ）

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
仮設工		式		1		
土留･仮締切工		式		1		
鋼矢板 （水上施工）	III型 鋼矢板長さ 8.5m～11.5m 鋼矢板打込長 6m以下 鋼矢板引抜長 6m以下	枚		204		
切梁･腹起し （水上施工）		t		26.4		
摩擦低減材塗布	鋼矢板	m2		371		
水替工		式		1		
ﾎﾟﾝﾌﾟ排水 （水上施工）	0以上120(m3/h)未満 10m 作業時排水	式		1		
汚濁防止工		式		1		
汚濁防止ﾌｪﾝｽ （水上施工）	設置･撤去	m		180		
運搬処理工		式		1		
支給品運搬 （宮中資材置場～現場）	異形鋼矢板	式		1		

工事数量総括表

工事名	Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事　　（ 当　　初 ）

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
現場発生品運搬 (現場～宮中資材置場)	汚濁防止ﾌｪﾝｽ	式		1		
交通管理工		式		1		
交通誘導警備員 (1)	A 昼間勤務	式		1		
交通誘導警備員 (2)	B 昼間勤務	式		1		
直接工事費		式		1		
共通仮設費		式		1		
共通仮設費		式		1		
運搬費		式		1		
建設機械運搬費		式		1		
重建設機械分解組立輸送費		式		1		
仮設材運搬費		式		1		

工事数量総括表

工事名	Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事　　（ 当　　初 ）

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
作業船等えい航費		式		1		
交通船		式		1		
安全費		式		1		
監視船		式		1		
技術管理費		式		1		
土壌試験費		式		1		
衝撃載荷試験		式		1		
道路施設基本ﾃﾞｰﾀ作成費用		式		1		
現場環境改善費（率計上）		式		1		
共通仮設費（率計上）		式		1		
純工事費		式		1		

工事数量総括表

工事名	Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事　　（ 当　　初 ）

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
現場管理費		式		1		
工事原価		式		1		
一般管理費等		式		1		
工事価格		式		1		
消費税相当額		式		1		
工事費計		式		1		

Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側
橋梁下部工事

特　記　仕　様　書

令和８年４月

国土交通省関東地方整備局

常陸河川国道事務所

第１章　総則

第１条　適用

１．この特記仕様書は、関東地方整備局土木工事共通仕様書（令和８年度版）（以下「共通仕様書」という。）でいう特記仕様書で、本工事の施工に適用する。

２．この工事の施工にあたっての一般的事項は、共通仕様書によるものとする。

３．この特記仕様書に添付されていない別紙様式等については以下URLよりダウンロードするものとする。

URL　https://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/index00000015.html

４．本工事における「条件明示」については、別紙－１「明示項目および明示事項」に記載のとおりとする。

第２条　条件明示チェックリスト開示の試行工事について

１．本工事は、入札公告時に条件明示チェックリストを開示し、契約後に条件明示チェックリストにより現場条件等を受発注者間で確認する「条件明示チェックリスト開示の試行工事」である。

２．本工事は、工事契約後、現地作業着手前の段階において、設計審査会等により、別紙－４に示す条件明示チェックリストにて、受発注者間において工事に必要な関係機関との調整、住民合意、用地確保、法的手続きなどの状況を確認するものとし、確認結果は議事録等により受発注者間で共有するものとする。

なお、条件の確認にあたっては、書類の簡素化を図るため、既存資料等による開催に努め、過度な資料作成は行わないものとする。

３．上記２．の確認の結果、条件明示内容に変更が生じ、設計変更が必要となる場合は監督職員と協議すること。

４．本試行に関するアンケート調査を実施する場合はこれに協力すること。

第３条　主任技術者等

本工事の主任技術者又は監理技術者は、受注者が提出した競争参加資格確認申請書に記述した配置予定の技術者でなければならない。

第４条　主任技術者等の専任期間

１．契約締結日の翌日から工事の始期までの期間については、主任技術者又は監理技術者の設置を要しない。

２．契約締結日の翌日から現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、発注者と受注者の間で書面により明確にした場合に限って、主任技術者又は監理技術者の工事現場での専任を要しない。

３．工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続後、後片付け等のみが残っている期間については、発注者と受注者の間で書面により明確にした場合に限って、主任技術者又は監理技術者の工事現場での専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日（例：「完成通知書」等における日付）とする。

４．主任技術者又は監理技術者が技術研鑽のための研修、講習、試験等で短期間工事現場を離れる場合は、適切な施工ができる体制を確保したうえで、監督職員の承諾を得るものとする。

第５条　専任特例１号の場合の監理技術者又は主任技術者の配置

本工事は、建設業法第２６条第３項第一号の規定の適用を受ける監理技術者又は主任技術

者の配置は認めない。

第６条　専任特例２号の場合の監理技術者の配置

本工事は、建設業法第２６条第３項第二号の規定の適用を受ける監理技術者の配置は認めない。

第７条　総合評価施工計画書

１．受注者は、技術資料に記述したＶＥ提案及び施工計画について、競争参加資格の確認結果通知時に「施工不可」または「不採用」と通知された提案を除き、施工計画書に記載し施工しなければならない。ただし、これにより難い場合は、監督職員への協議を経て、施工計画書を作成するものとする。

２．施工条件等の変更により、技術資料に記述したＶＥ提案及び施工計画の内容に基づく施工が出来ない場合は、監督職員と協議するものとする。

なお、ペナルティの採否については、「総合評価落札方式の適用ガイドライン」による。

３．受注者の責により入札時の「橋梁下部工施工時の施工上配慮すべき具体的な施工計画」が実施されていないと判断された場合は、ペナルティとして当該工事成績評定を減ずることとする。VE提案の内容が実施されていないと判断された場合は、実施されなかった評価項目ごとに５点減ずる。

第８条　コリンズ（CORINS）への登録

１．工事カルテの作成、登録については、土木工事共通仕様書「1-1-1-7 コリンズ（CORINS）への登録」によるものとする。

２．受注者は、工事受注後又は施工中において当該工事に係る悪質で不誠実な行為(一括下請負等)が発覚し、指名停止の措置を受けた場合は、登録済みの工事カルテの取り下げを行うものとする。

３．技術者の従事期間は、工期をもって登録するものとする。（余裕期間を含まないことに留意するものとする。）

第９条　コリンズ（CORINS）への位置情報の入力

土木工事共通仕様書 1-1-1-7 コリンズ（CORINS）への登録に定める「登録のための確認のお願い」を作成するにあたり、位置情報については以下のとおりとし、工事場所および座標（緯度、経度）を記載するものとする。なお、座標は、世界測地系（JGD2024）に準拠する。

起点　茨城県潮来市州崎　　緯度　35°57’33”　経度　140°36’08”

終点　茨城県鹿嶋市大船津　緯度　35°57’35”　経度　140°36’10”

第１０条　コリンズへの工事概要の入力

土木工事共通仕様書 1-1-1-7 コリンズ（CORINS）への登録に定める「登録のための確認のお願い」を受注時に作成するにあたり、工事概要について必須登録とし、記載例を参考にすること。

記載例）

本工事は、一般国道５１号における、神宮橋架替潮来側橋梁下部工事である。

主な工種はＲＣ橋脚工・仮設工であり、３基を予定している。

第１１条　コリンズへの設計業務名およびテクリス番号の入力

土木工事共通仕様書 1-1-1-7 コリンズ（CORINS）への登録に定める「登録のための確認のお願い」を作成するにあたり、設計業務名およびテクリス番号を登録すること。

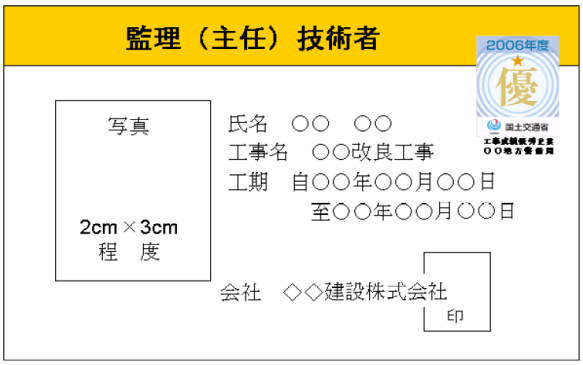
設計業務名およびテクリス番号については以下のとおりとする。

コリンズへ登録する業務名およびテクリス番号

業務名	テクリス番号
Ｈ２８国道５１号新神宮橋橋梁詳細設計業務	4027243969
Ｒ１年度国道６号千代田石岡バイパス橋梁詳細設計業務	4040332365

第１２条　施工体制台帳

工事成績優秀企業に認定され、認定有効期限内に、工事発注の契約を行った工事の監理技術者、主任技術者（工事成績優秀企業に認定された下請負を含む）は、工事成績優秀企業認定マークの使用や金色帯線（黄色もしくは橙色の帯線でも可）を名札上部に印刷することが出来るものとする。



注意１）用紙の大きさは名刺サイズ以上とする。

注意２）所属会社の写真とする。

第１３条　調査・試験に対する協力(低入札価格調査制度調査対象工事について)

１．契約担当官等が工事の中間において技術検査の必要を認めた場合は、速やかに監督職員の指示に従い、検査を受けなければならない。なお、検査は工事請負契約書及び共通仕様書に適用する条項に準じて行うものとする。

２．予算決算及び会計令第 85 条の基準に基づく価格を下回る価格で落札した場合においては、受注者は下記の調査に協力しなければならない。

１）受注者は、下請負者の協力を得て間接工事費等諸経費動向調査票(営繕工事 においては共通費実態調査票)の作成を行い、工事完了後、速やかに発注者に提出するものとする。

２）受注者は、提出された間接工事費等諸経費動向調査票(営繕工事においては共通費実態調査票)の費用の内訳についてヒアリング調査に応じるものとする。この場合において、受注者は下請負者についてもヒアリングに参加させるものとする。

３）工事コスト調査（調査結果でも可）に係る資料は、下記のとおりとし、関東地方整備局又は常陸河川国道事務所のホームページにより公表する。

４）低入札価格調査と工事コスト調査の結果に大きな乖離がある場合、又は、工事コスト調査資料の提出が無い場合には、工事成績評点を減点する場合がある。

なお、低入札価格調査対象工事については、工事コスト調査終了後に、工事成績評点を通知する。

公表資料は以下のとおり。

資料名	内　訳
低価格理由とその詳細	当該工事が低価格で施工可能となる理由を示した資料
比較表－１	積算内訳書の発注者と元請における当初と実績の比較表
比較表－２	積算内訳書に対する明細書の発注者と元請における当初

	と実績の比較表
比較表－３	元請の手持ち資材の当初と実績の比較表
比較表－４	元請の資材購入先一覧の当初と実績の比較表
比較表－５	手持ち機械の当初と実績の比較表
比較表－６	労務者確保計画の当初と実績の比較表
比較表－７	工種別労務者配置計画の当初と実績の比較表
比較表－８	建設副産物の搬出の当初と実績の比較表
諸経費動向調査(工事費)	元請、下請の工事費内訳

※別紙様式－００参照

第１４条　低入札契約におけるモニターカメラの設置

本工事は、予算決算及び会計令第８５条の基準に基づく価格を下回る価格で落札した場合においては、工事の監督補助としてモニターカメラの設置を行う対象工事とする。

なお、モニターカメラの設置費用については、発注者の負担によるものとする。

第１５条　不可視部分の出来形管理について

予算決算及び会計令第８５条の基準に基づく価格を下回る価格で落札した場合においては、以下に示す工種の不可視部分について、ビデオカメラを用いた出来形管理を行うこととし、撮影した映像については監督職員に提出するものとする。

なお、対象とする工種は別途監督員より指示する。

第１６条　不具合等発生時の措置

受注者は、工事施工途中に工事目的物や工事材料等の不具合等が発生した場合、又は公益通報者等から当該工事に関する情報が寄せられた場合には、その内容を監督職員に直ちに通知しなければならない。

第１７条　工事書類の作成について

１．工事書類の作成に当たっては、別に定める「土木工事書類作成マニュアル（令和８年３月）」に基づき実施するものとする。

２．工事書類の作成に当たっては、別に定める「土木工事電子書類スリム化ガイド（令和８年３月）」を参考に書類の電子化、受発注者間での作成書類の役割分担の明確化、書類の削減等に留意すること。

３．「工事関係電子書類一覧表」（別紙様式－１５）により、工事着手前に「作成書類の役割分担」、「作成書類の位置付け」に関して「協議」するものとする。
また、「協議」の内容を変更する場合は、改めて、受発注者で協議を行うものとする。

４．電子により提出、提示した書類については、検査時その他の場合においても紙での提示、提出は行わないものとする。

第１８条　設計図書の照査

発注者は、設計図書の照査の範囲を超える資料の作成については、監督職員の指示とし、その作成費用は、設計変更の対象とする。なお、設計変更の対象については、「土木工事における工事請負契約における設計変更ガイドライン（総合版）：令和７年３月」によるものとする。

第１９条　情報共有システムの活用

１．本工事は、監督職員及び受注者の間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効

率化を図る情報共有システムの活用対象工事である。なお、活用にあたっては「土木工事・業務の情報共有システム活用ガイドライン」（令和７年３月版）に基づき実施すること。

２．受注者は、本工事で使用する情報共有システムを選定し、使用する情報共有システムは次の要件を満たすものとする。

・工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件（Rev5.7）令和７年３月版
国土交通省(国土技術政策総合研究所)

３．監督職員及び受注者が使用する情報共有システムのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行うものとする。また、利用開始日、必要なユーザーＩＤ数、ディスク容量等の仕様やワークフロー機能の対象者等については、監督職員の確認を得た上で決定すること。

４．受注者は、サービス提供者と次の内容を含めた契約を締結するものとする。

①情報共有システムに関する障害を適正に処理、解決できる体制を整える旨

②サービス提供者が善良なる管理者の注意をもってしても防御し得ない不正アクセス等により、情報漏洩、データ破壊、システム停止等があった場合、速やかに受注者に連絡を行い適正な処置を行う旨

③②の場合において、サービス提供者に重大な管理瑕疵があると監督職員若しくは受注者が判断した場合、又は復旧若しくは処理対応が不適切な場合には、受注者はサービス提供者と協議の上情報共有システムの利用を停止することができる旨

５．受注者は、監督職員等から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためのアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第２０条　設計・施工技術連絡会議(三者会議)の設置

本工事は、公共工事の品質確保及び円滑な事業執行を目的として、発注者、設計者、施工者（工事受注者）の三者が工事着手前等において一堂に会して、事業目的、設計思想・条件等の情報の共有及び施工上の課題、新たな技術提案に対する意見交換等を行う「設計・施工技術連絡会議（三者会議）」（以下、「三者会議」という。）の設置対象工事であり、工事着手前に１回以上開催するものとする。

「三者会議」の運用にあたっては、「設計・施工技術連絡会議（「三者会議」）運用方針」（http://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/gijyutu00000039.html）によるものとする。

第２１条　設計審査会の設置

本工事は、発注者と受注者が一堂に会して、現場着手前（準備期間内）に工事工程クリティカルパスの共有及び工事工程の照合（クロスチェック）を実施し、併せて協議資料作成等の受発注者間の役割分担を明確にする場、また、設計変更手続きの透明性と公正性の向上及び迅速化のため、設計変更の妥当性の審議及び設計変更等に伴う工事中止等の判断等を行う場として開催する「設計審査会」（以下、「審査会」という。）の設置対象工事である。

「審査会」の運用にあたっては、「設計審査会設置運用方針 」（http://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/gijyutu00000039.html）によるものとする。

第２２条　工事環境の改善

本工事の実施にあたっては、工事環境の改善に取り組むウィークリースタンスを考慮するものとする。

ウィークリースタンスの実施にあたっては、関東地方整備局ホームページ https://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/gijyutu00000039.html に掲載している工事環境改善実施要領に基づき、監督職員と確認・調整した内容について取り組むものとする。

第２３条　ワンデーレスポンスについて

１．この工事はワンデーレスポンス実施対象工事である。

・「ワンデーレスポンス」とは

受注者からの質問、協議等への回答は、基本的に「その日のうち」に指示、通知等行うよう対応する。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議の上、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」に通知することである。

２．受注者は計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督職員と協議をおこなうこと。

３．受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督職員へ報告すること。

４．ワンデーレスポンスの実施にあたっては、関東地方整備局ホームページ https://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/gijyutu00000039.html に掲載しているワンデーレスポンス実施の手引き（令和５年１２月）に基づき、取り組むものとする。

５．効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合があるため、協力すること。

第２４条　契約内容の変更手続きについて

本工事における契約内容の変更は、以下によるものとする。

１．本工事における設計変更や契約変更は書面に基づき行うことを徹底し、指示書・協議書があるもののみを契約変更の対象とする。

２．受注者は、工事期間中及び工事完成後において、監督職員から契約図書の規定に違反する等の不適切な指示を受けたと思料されるときは、当該監督職員を経由せずに、事務所長へ直接又は契約担当課長経由で書面により、その旨を報告することができる。

第２５条　設計図書の変更

設計変更等については、契約書第１８条から第２５条及び共通仕様書共通編１－１－１－１７から１－１－１－１９に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「土木工事における工事請負契約における設計変更ガイドライン（総合版）：令和７年３月」によることとする。

第２６条　契約変更手続きの透明性を確保するための第三者による適正性チェックの試行

１．本工事は、契約変更手続きの透明性を確保するため、契約変更前に必要に応じて第三者による適正性チェックを実施する試行工事である。

２．第三者による適正性チェックの実施は、発注者が対応するものとし、実施にあたっては、既存資料等による実施に努め、過度な資料作成は行わないものとする。

第２７条　スライド条項

工事請負契約書第２６条（スライド条項）については、物価水準の変動により請負代金が不適当となったと認められた時に、相手方に請負代金の変更を請求することができる条項となっている。

単品スライドについては、鋼材類・燃料油の他、コンクリート類、購入土などの主要工事材料も対象となるので、物価水準の変動により請負代金が不適当となった場合には、相手方に対して請負代金額の変更を請求することができる。

第２８条　支給材料

１．本工事の支給材料は、宮中資材置き場から運搬するものとする。

２．支給材料は、下表のとおりとする。

ＲＣ橋脚工

品　名	規　格	単位	数 量	引渡場所	運搬距離(km)	摘要
溝形鋼	[-200×90×8×13.5	t	1.032	宮中資材置き場	3.1	鋼管矢板(導枠受台) 反力架台(導枠・導枠受台)
H形鋼	H300×300×10×15	〃	4.881	〃	〃	鋼管矢板支保導枠(円弧部)

仮設工

品　名	規　格	単位	数 量	引渡場所	運搬距離(km)	摘要
異形鋼矢板	325+304 Ⅲ型L=8.5m	t	1.530	宮中資材置き場	3.1	鋼矢板(土留)
〃	325+304 Ⅲ型L=9.5m	〃	1.710	〃	〃	〃
〃	325+304 Ⅲ型L=11.5m	〃	2.070	〃	〃	〃
〃	W=523 Ⅲ型 L=8.5m	〃	1.234	〃	〃	〃
〃	W=523 Ⅲ型 L=9.5m	〃	1.379	〃	〃	〃
〃	W=523 Ⅲ型 L=11.5m	〃	1.670	〃	〃	〃
〃	W=424 Ⅲ型 L=8.5m	〃	4.243	〃	〃	〃
〃	W=424 Ⅲ型 L=9.5m	〃	4.742	〃	〃	〃
〃	W=424 Ⅲ型 L=11.5m	〃	5.741	〃	〃	〃

なお、これにより難い場合は、監督職員と協議するものとする。

第２９条　工事現場発生品

１．本工事の現場発生品は、宮中資材置き場へ運搬するものとする。

２．現場発生品は下表のとおりとする。

仮設工

品　名	規　格	単位	数 量	引渡場所	運搬距離(km)	摘要
汚濁防止ﾌｪﾝｽ	固定式垂下型 ｶｰﾃﾝ＃300、ﾌﾛｰﾄ径φ300mm、H=4m	t	0.918	宮中資材置き場	3.1	汚濁防止
〃	固定式垂下型 ｶｰﾃﾝ＃300、ﾌﾛｰﾄ径φ300mm、H=5m	〃	0.480	〃	〃	汚濁防止

なお、これにより難い場合は、監督職員と協議するものとする。

第３０条　公共建設工事における分別解体等・再資源化等及び再生資源活用工事実施要領（土木）

１．特定建設資材の分別解体等の再資源化等

① 本工事は建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（(平成 12 年法律第 104 号 最終改正令和 4 年 6 月 17 日法律 68 号)。以下「建設リサイクル法」という。）に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

なお、本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算

条件を設定しているが、工事請負契約書「８解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により予定した条件により難い場合は監督職員と協議するものとする。

（１）分別解体等の方法

	工程	作業内容	分別解体等の方法
工程ごとの作業内容及び解体方法	①仮設	仮設工事 ■有　□無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ■有　□無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 ■有　□無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ■有　□無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 □有　■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑥その他	その他の工事 □有　■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用

（２）　再資源化等をする施設の名称及び所在地

１）コンクリート塊の搬出については以下のとおりとする。

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地	摘要
ｺﾝｸﾘｰﾄ殻（無筋）	山二興業㈱	茨城県鹿嶋市大字宮中字宮中野3827	間詰ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去

※上記（２）については積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項については、監督職員と協議の上、契約変更の対象とすることができる。

２）受入時間

山二興業㈱：８時００分～１７時００分

② 受注者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督職員に報告することとする。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（平成 14 年５月）」に定めた様式１〔再生資源利用計画書（実施書）〕及び様式２〔再生資源利用促進計画書（実施書）〕を兼ねるものとする。

・再資源化等が完了した年月日
・再資源化等をした施設の名称及び所在地
・再資源化等に要した費用

２．その他

工事発注後に明らかになった事情により予定していた条件により難い場合は、監督職員と

協議するものとする。

第３１条　建設リサイクル法第１１条通知の徹底

受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成１２年５月３１日法律第１０４号）第１１条に基づく、都道府県知事に対する通知を行った旨の書面を監督職員より受領した後に、工事着手（建設リサイクル法第１０条第１項に規定する工事着手をいう。）するものとする。なお、これによりがたい場合は監督職員と協議の上決定するものとする。

第３２条　コンクリート副産物から再生された資源について

１．コンクリート副産物から再生された資材を利用する場合には、「コンクリート副産物の再生利用に関する用途別品質基準」によるものとする。

２．受注者は、コンクリート副産物から再生された資材の利用を希望する場合は、工事着手時にその適用の有無を監督職員と協議するものとする。

３．受注者は、工場が発行する再生骨材コンクリートの配合計画書及び納入書を整備および管理し、監督職員または検査職員からの請求があった場合は速やかに提示しなければならない。

４．受注者は、再生骨材コンクリートの品質を確かめるための検査をJIS A 5022（再生骨材Mを用いたコンクリート）、JIS A 5023（再生骨材Ｌを用いたコンクリート）により実施しなければならない。

また、再生骨材Mを用いたプレキャストコンクリート製品の検査については、JIS A 5365（プレストキャストコンクリート製品－検査方法通則）により実施しなければならない。

なお、生産者等に検査のため試験を代行させる場合は受注者がその試験に臨場しなければならない。

５．再生骨材コンクリートの配合については、「土木工事共通仕様書第１編３－３－３ 配合」に従うものとする。

第３３条　工事完成図等の作成について

本工事は、道路工事完成図等作成要領（第２版）（国土技術政策総合研究所資料、平成20年12月）に基づく電子納品の対象工事である。

http://www.nilim-cdrw.jp/dl_std.html

第３４条　施工管理

１．本工事の施工管理は、関東地方整備局土木工事施工管理基準及び規格値（令和８年度版）によるものとする。なお、この管理基準により難い場合及び基準、規格値が定められていない工種については、監督職員と協議の上、施工管理を行うものとする。

２．本工事の写真管理は、関東地方整備局土木工事写真管理基準（令和８年度版）によるものとする。なお、「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合は、監督職員の指示により追加、削減するものとする。

３．本工事の施工管理における適用工種毎の基準類は、ＩＣＴ活用工事実施要領(令和８年３月改定)の関連要領等一覧（URL「https://www.mlit.go.jp/tec/constplan/sosei_constplan_tk_000051.html」）によるものとする。

第３５条　デジタル工事写真の小黒板情報電子化について

デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を

図るものである。

本工事では、以下の１．から４．の全てを実施することとする。

１．対象機器の導入

受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等（以降、「使用機器」と称する）については、関東地方整備局土木工事写真管理基準（令和8年度版）（以下、写真管理基準）「2-2 撮影方法」に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認（改ざん検知機能）を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認（改ざん検知機能）は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC暗号リスト)」（URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」）に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に、本工事での使用機器について提示するものとする。

なお、使用機器の事例を以下に示す。

【使用機器の事例】

デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア，（一社）施工管理ソフトウェア産業協会，<https://www.jcomsia.org/kokuban>.

※ここでは使用機器の事例を示したものであり、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない

２．デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入

受注者は、同条１．の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、写真管理基準「2-2 撮影方法」による。

ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

３．小黒板情報の電子的記入の取扱い

本工事の工事写真の取扱いは、写真管理基準及びデジタル写真管理情報基準(令和5年3月)（以下、デジタル写真管理情報基準）に準ずるが、同条２．に示す小黒板情報の電子的記入については、写真管理基準「2-5 写真編集等」及びデジタル写真管理情報基準「6.写真編集等」で規定されている写真編集には該当しない。

４．小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品

受注者は、同条２．に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真（以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。）を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。　なお納品時に、受注者は改ざん検知機能（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

また、下記のチェックツールを使用して信憑性確認を行い、結果を出力したものでもよい。

【チェックツールの事例】

信憑性チェックツール（一社）施工管理ソフトウェア産業協会
<https://www.jcomsia.org/kokuban>.

※ここでは使用機器の事例を示したものであり、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

なお、デジタル工事写真の小黒板情報電子化を実施しない工事写真がある場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得ること。

第３６条　ＩＣＴ活用工事（構造物工(橋脚)）について

１．ＩＣＴ活用工事

本工事は、国土交通省が提唱するi-Constructionに基づき、ＩＣＴ施工技術の全面的活用を図るため、受注者の提案・協議により、起工測量、設計図書の照査、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について３次元データを活用するＩＣＴ活用工事の対象工事である。

２．定義

（１）i-Constructionとは、ＩＣＴ施工技術の全面的な活用、規格の標準化、施工時期の平準化等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセス全体の最適化を図る取り組みである。本工事では、施工者の希望により、その実現に向けてＩＣＴ施工技術を活用した工事（ＩＣＴ活用工事）を実施するものとする。

（２）ＩＣＴ活用工事とは、施工プロセスの以下段階において、ＩＣＴ施工技術を全面的に活用する工事である。また、以下の①②④⑤の段階でＩＣＴ施工技術を活用することをＩＣＴ活用工事という。

対象は、構造物工（橋脚）等を含む一般土木工事とする。

①３次元起工測量

②３次元設計データ作成

③該当なし（ＩＣＴ建設機械による施工）

④３次元出来形管理等の施工管理

⑤３次元データの納品

３．受注者は、ＩＣＴ施工技術の活用を行う希望がある場合、契約後、施工計画書の提出（施工数量や現場条件の変更による、変更施工計画書の提出を含む）までに監督職員へ提案・協議を行い、協議が整った場合に下記４～８によりＩＣＴ施工技術の活用を行うことができる。

４．原則、本工事においては上記①②④⑤の段階でＩＣＴ施工技術を活用することとする。構造物工（橋脚）の施工範囲の全てで適用するが、具体的な工事内容及び数量・対象範囲を明示し、監督職員と協議するものとする。なお、実施内容等については施工計画書に記載するものとする。

５．ＩＣＴ施工技術を用い、以下の施工を実施する。

①３次元起工測量

受注者は、工事着手前の現場の状況を確認するとともに、設計データの作成に必要な起工測量を実施するものとし、面的な計測により効率的な確認ができる場合には以下１）～４）から選択（複数可）して測量を行うものとする。

ただし、管理断面及び変化点の計測による測量により効率的な確認ができる場合においては、以下５）～７）の管理断面及び変化点の計測による測量が選択できるものとし、ＩＣＴ活用工事とする。

１）空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量

２）地上型レーザースキャナーを用いた起工測量

３）無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量

４）地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量

５）ＴＳ等光波方式を用いた起工測量

６）ＴＳ（ノンプリズム方式）を用いた起工測量

②３次元設計データ作成

受注者は、設計図書や５．①で得られた測量データと発注者が貸与する発注図データを用いて、３次元出来形管理を行うための３次元設計データを作成する。

ＩＣＴ構造物工（橋脚）の施工管理においては、３次元設計データ（TIN）形式での作成は必要としない。

③該当なし

④３次元出来形管理等の施工管理

（１）出来形管理

橋脚・橋台工等の施工管理において、以下１）～４）の技術から選択（複数可）して、出来形管理を行うものとする。

また、以下１）～４）の出来形管理を行う場合は、工事検査前の工事竣工段階の目的物について点群データを取得し、⑤によって納品するものとする。

１）空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理

２）地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理

３）無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理

４）ＴＳ等光波方式を用いた出来形管理

なお、計測装置位置と計測対象箇所との離隔・位置関係により上記１）～４）のＩＣＴ施工技術を用いた計測によっては精度確保が困難となる部分や計測が非効率となる場合、監督職員と協議の上、写真・画像データ等と併用するなど出来形管理を行っても良いものとする。

（２）出来形管理基準および規格値

出来形管理基準および規格値については、現行の基準および規格値を用いる。出来形の算出は、上記(１)で定める計測技術を用い以下１）の出来形管理要領による

１）３次元計測技術を用いた出来形計測要領（案）

（３）出来形管理帳票

現行の出来形管理帳票、出来高整理資料を作成する。また、出来形の３次元計測結果が計測（管理）すべき断面上あるいは測線上にあることを示す適用工種の３次元設計データあるいは平面図を提出することとする。

⑤３次元データの納品

５．①②④により作成した３次元データを工事完成図書として電子納品する

３次元データの納品形式は、「３次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」によるものとする。

６．上記５．①②④の施工を実施するために使用するＩＣＴ機器類は、受注者が調達すること。また、施工に必要な施工用データは、受注者が作成するものとする。使用するアプリケーション・ソフト、ファイル形式については、事前に監督職員と協議するものとする。

発注者は、３次元設計データの作成に必要な詳細設計において作成したＣＡＤデータを受注者に貸与する。また、ＩＣＴ施工技術の活用を実施する上で有効と考えられる詳細設計等において作成した成果品と関連工事の完成図書は、施工区間の前後を含め必要な範囲を積極的に受注者に貸与するものとする。

７．土木工事施工管理基準（案）に基づく出来形管理が行われていない箇所で、出来形測量により形状が計測出来る場合は、出来形数量は出来形測量に基づき算出した結果とする。

８．本特記仕様書に疑義を生じた場合または記載のない事項については、監督職員と協議するものとする。

第３７条　ＩＣＴ活用工事における適用（用語の定義）について

１．図面

図面とは、入札に際して発注者が示した設計図、発注者から変更または追加された設計図、工事完成図、３次元モデルを復元可能なデータ（以下「３次元データ」という。）等をいう。

なお、設計図書に基づき監督職員が受注者に指示した図面及び受注者が提出し、監督職員が書面により承諾した図面を含むものとする。

第３８条　ＩＣＴ活用工事の費用について

１．受注者が、契約後、施工計画書の提出（施工数量や現場条件の変更による、変更施工計画

書の提出を含む）までにＩＣＴ活用の具体的な工事内容及び対象範囲・数量について明示し、監督職員へ提案・協議を行い、協議が整った場合、ＩＣＴ施工技術を活用する項目については、以下の積算要領に基づき以下の（１）（２）により費用を計上することとする。

・ＩＣＴ活用工事（橋脚・橋台）積算要領

（１）３次元起工測量・３次元設計データの作成費用

３次元起工測量・３次元設計データの作成（修正含む）を実施した場合は、受注者は発注者からの依頼に基づき、見積り書を提出するものとし、発注者は、費用の妥当性を確認した上で設計変更の対象とする。

なお、受注者から見積りの提出がない場合は、「３次元起工測量・３次元設計データの作成費用」は計上しないものとする。

（２）３次元出来形管理・３次元データ納品の費用、外注経費等の費用

出来形管理の計測範囲において、面的に座標を取得し、ソフトウェア上で面の法長・高さ等の出来形管理を実施し、工事検査前の工事竣工段階の目的物について点群データを取得し、３次元データ納品を行った場合、標記費用の対象とする。

費用の計上方法については、受注者より提出された見積により費用の妥当性を確認することとし、官積による算出方法については、共通仮設費率、現場管理費率に以下の補正の補正係数を乗じるものとする。

なお、受注者は、発注者からの依頼に基づき、見積り書を提出するものとする。受注者からの見積により算出される金額が以下の補正係数を乗じて算出される金額を下回る場合は、見積により算出される金額を積算計上額とする。

また、受注者から見積の提出がない場合は、３次元出来形管理・３次元データ納品の費用、外注経費等の費用は計上しないものとする。ただし、構造物工（橋脚・橋台）（ＩＣＴ）と同時に実施する土工（ＩＣＴ）等他工種において補正係数を乗じる場合は適用しない。

・共通仮設費率補正係数：1.2

・現場管理費率補正係数：1.1

上記費用の対象となる出来形管理は、以下の１）～３）とし、それ以外の出来形管理の費用は、共通仮設費率及び現場管理費率に含まれるため、別途計上は行わない。

１）空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理

２）地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理

３）無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理

なお、以下の４）による出来形管理を実施した場合は、「３次元出来形管理・３次元データ納品の費用、外注経費等の費用」については、計上しない。

４）ＴＳ等光波方式を用いた出来形管理

２．施工合理化調査を実施する場合はこれに協力すること。

第３９条　ＩＣＴ活用工事の活用効果等に関する調査

ＩＣＴ活用施工を行った施工者は、活用目的等の把握のための「ＩＣＴ活用工事の活用効果等に関する調査」の対象であり、別途監督職員より指示される調査票に基づき実施するものとする。

施工者は、工事完了後直ちに調査票を監督職員へ提出・確認後、発注者が指示するメールアドレスまで調査票を電子メールにより提出すること。また調査票の聞き取り調査等を実施する場合はこれに協力するものとする。

調査費用については当初は計上していないため、設計変更の対象とする。

第４０条　デジタルデータを活用した鉄筋出来形計測に関する工事

１．デジタルデータを活用した鉄筋出来形計測に関する工事

「デジタルデータを活用した鉄筋出来形計測に関する工事（以下、「本工事」という。）」は、受注者における「段階確認に伴う準備作業（鉄筋へのマーカー設置等）、手待ち時間の削減や確認書類の簡素化」や発注者（監督員）における「現場臨場の削減による効率的な時間の活用」等を目指し、段階確認時の配筋の出来形計測をデジタルカメラ等で撮影した画像計測により行うものである。

撮影画像（計測結果）は、遠隔地から確認することも可能であり、監督職員の遠隔臨場を実施する場合は、「建設現場における遠隔臨場に関する実施要領（案）」、及び「建設現場の遠隔臨場に関する監督・検査実施要領（案）」に準拠するものとする。

２．実施内容

（１）段階確認時の実施内容

段階確認時の配筋間隔の計測において、従来のスケール等による実測とデジタルカメラで撮影した画像計測を併用し、両者の計測値の差を整理するものとする。また、計測時の条件（撮影箇所、撮影距離、気象条件等）は、必ず記録するものとする。

（２）機器の準備

本工事に要する画像計測機器等は、受注者が手配するものとし、詳細については、監督職員と協議し決定するものとする。

（３）計測精度の検証

本工事による画像計測の精度検証のため、計測データを監督職員に提出するものとする。

（４）効果の検証

本工事を通じた効果の検証（生産性向上効果の検証）及び課題の抽出に関するアンケート調査に協力するものとする。詳細は、監督職員の指示による。

（５）費用

本工事にかかる費用については、全額を受注者の負担とする。

第４１条　現場環境改善（快適トイレの設置）

１．内 容

受注者は、現場に以下の（１）～（11）の仕様を満たす快適トイレを設置することを原則とする。

(12）～（17）については、満たしていればより快適に使用出来ると思われる項目であり、必須ではない。

【快適トイレに求める機能】

（１）洋式（洋風）便器

（２）水洗及び簡易水洗機能
（し尿処理装置付き含む）

（３）臭い逆流防止機能

（４）容易に開かない施錠機能

（５）照明設備

（６）衣類掛け等のフック、又は、荷物の置ける棚等（耐荷重を５kg 以上とする）

【付属品として備えるもの】

（７）現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示

（８）周囲からトイレの入口が直接見えない工夫

（９）サニタリーボックス
（女性用トイレに必ず設置）

(10）鏡と手洗器

(11）便座除菌クリーナー等の衛生用品

【推奨する仕様、付属品】

(12）室内寸法 900㎜×900㎜ 以上（面積ではない）

(13) 擬音装置（機能を含む）
(14) 着替え台
(15) 臭気対策機能の多重化
(16) 室内温度の調整が可能な設備
(17) 小物置き場
（トイレットペーパー予備置き場等）

２．快適トイレに要する費用

快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。

受注者は、上記１の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督職員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。【快適トイレに求める機能】（１）～（６）及び【付属品として備えるもの】（７）～（11）の費用については、従来品相当を差し引いた後、57,000 円/基・月を上限に設計変更の対象とする。

なお、設計変更数量は、現場毎に必要性を協議の上、決定する 。

また、運搬・設置費は共通仮設費（率）に含むものとし、積算上限額を超える費用については、現場環境改善費(率)を想定しており、別途計上は行わない。

３．快適トイレの「質の向上」に要する費用

快適トイレの「質の向上」として、積算上限額を超える費用について現場環境改善費（率）を充当することができる。現場環境改善費（率）の充当を希望する場合は、上記２．の協議時に見積書を添付し、規格・基数等の詳細について監督職員と協議することとする。

なお、現場環境改善費（率）を充当することにより、特記仕様書に明示されたその他の費目の実施が困難な場合には、実施費目数の変更を合わせて協議することとする。

４．その他

快適トイレの手配が困難の場合は、監督職員と協議の上、本条項の対象外とする

第４２条　BIM/CIM 活用工事

本工事は、BIM/CIM 適用工事（発注者指定型）である。

少なくとも以下に示す義務項目について、BIM/CIM を適用する。さらに、発注者が示す課題や効率化等を求める内容を踏まえ、BIM/CIM 取扱要領「附属資料１ 推奨項目一覧」や過去の取組事例等を参考にして、受発注者で実施内容や納品方法について協議し決定する。

受注者が希望する場合、発注者が示す活用内容以外の活用内容を提案することができる。

BIM/CIM 適用工事に要する費用については、当初は計上していない。３次元モデルを作成または加工する場合は、受発注者間の協議に基づき、設計変更を行うものとする。

活用内容	活用内容の詳細
〔義務項目〕	
施工計画の検討補助	詳細設計等で作成された３次元モデルを閲覧し、施工計画を検討する際の参考にする。
２次元図面の理解補助	詳細設計等で作成された３次元モデルを閲覧し、２次元図面を理解する際の参考にする。
現場作業員等への説明	詳細設計等で作成された３次元モデルを用いて、現場作業員等に工事の完成イメージ等を説明し、現場作業員等の理解促進を図る。
〔推奨項目〕	
重ね合わせによる確認	３次元モデルに複数の情報を重ね合わせて表示することにより、位置関係にずれ、干渉等がないか等を確認する。 （例）本工事では、建築限界及び構造物等と官民境界の位置を確認する。
現場条件の確認	３次元モデルに建機等を配置し、近接物の干渉等、施工に支障がないか

	確認する。 （例）本工事では、建機の搬出入経路及び旋回範囲を確認する。
施工ステップの確認	一連の施工工程のステップごとの３次元モデルで施工可能かどうかを確認する。 （例）本工事では、交通規制を伴う部分の切り替え、作業スペース等を確認する。 （例）本工事では、工事進捗に伴い変化する仮設及び建機等の作業スペース等を確認する。
施工管理での活用	３次元モデル上で施工手順等を区分し、施工範囲の明確化や進捗管理等に活用する。 （例）本工事では、護岸工の打設日毎に色分けをし、進捗確認を行う。
〔３次元モデル作成の目安〕	
詳細度	２００～３００程度※１ ※1 構造形式がわかるモデル～主構造の形状がわかるモデル
属性情報※2 ※2 部材等の名称、規格、仕様等の情報	３次元形状データが何を表すかを識別する情報をオブジェクトごとに属性情報として設定する。（BIM/CIM取扱要領「附属資料３ オブジェクト分類」を参照）

１．BIM/CIM 実施計画書の作成

受発注者において、BIM/CIM の実施内容や、納品方法等を協議し決定した結果を「BIM/CIM 実施計画書」として整理し、提出する。

内容に変更が生じた場合は、受発注者間で協議し、BIM/CIM 実施（変更）計画書を作成する。

また、作成した BIM/CIM 実施計画書（変更含む）に基づき、本工事を実施する。

１）工事概要
２）整理すべき課題
３）BIM/CIM の実施内容（３次元モデルの活用内容、期待する効果等）
４）３次元モデルの作成仕様（作成範囲、詳細度、属性情報、別業務等で作成された３次元モデルの仕様等）
５）３次元モデルの作成に用いるソフトウェア、オリジナルデータの種類
６）３次元モデルの閲覧、データ共有ができるソフトウェアの種類、成果物の納品ファイル形式
７）３次元モデルの作成担当者
８）３次元モデルの作成・活用に要する費用

２．BIM/CIM 実施報告書の作成

BIM/CIM 実施計画書に基づき実施した内容について、BIM/CIM 実施報告書を作成する。以下の内容を BIM/CIM 実施計画書に追記して作成する。

１）後段階への引継事項（データ活用時の留意点、更なる検討が必要な内容、２次元図面との整合等）
２）省人化の効果（前段階から引き継いだデータの活用により省人化した効果、３次元での検討により省人化した効果等）

３．成果の納品

以下の内容を納品する。様式については別添資料を参照すること。

１）BIM/CIM 実施計画書・見積書（変更含む）
２）BIM/CIM 実施報告書（３次元モデル作成引継書シート、３次元モデル照査時チェックシートを含む）
３）作成した３次元モデル（オリジナルデータ、標準的なデータ形式（J-LandXML 形式、IFC 形式）、統合モデル、動画等）

４．その他

最新の情報はBIM/CIMポータルサイト（https://www.nilim.go.jp/lab/qbg/bimcim/bimcimindex.html）で提供されているので、適宜参照すること。

第４３条　工事中の安全確保

１．工事の施工にあたっては、関東地方整備局長が定める「重点的安全対策」について留意し、工事事故の防止を図らなければならない。なお、令和８年度における重点安全対策項目は以下の７項目である。

Ⅰ.架空線等上空施設の損傷事故防止
Ⅱ.建設機械等の稼働に関連した人身事故防止
Ⅲ.資機材等の下敷きによる人身事故防止
Ⅳ.足場・法面等からの墜落事故防止
Ⅴ.地下埋設物の損傷事故防止
Ⅵ.第三者の負傷・第三者車両等に対する損害
Ⅶ.事故防止

２．受注者は、工事に従事する就業制限業務及び作業主任者を選任する業務における資格者のうち、資格取得後一定期間経過した資格者に対し、次に掲げる再教育の受講が推進されるよう努めるものとする。

Ⅰ　労働安全衛生法第19条の2に基づく足場組立等作業主任者等に対する能力向上教育
Ⅱ　労働安全衛生法第60条の2に基づく車両系建設機械運転従事者、移動式クレーン運転士、玉掛業務従事者等に対する危険有害業務従事者教育
Ⅲ　厚生労働省通達に基づくドラグ・ショベル運転業務従事者等に対する危険再認識教育

３．工事の施工にあたっては、工事等の時期、工事等の概要及び工事等を行う場合における道路交通に対する措置について、「道路工事保安施設設置基準（案）（令和６年２月）」に基づき監督職員へ確認を行うものとする。

４．工事中看板、工事情報看板及び工事説明看板の記載内容及び設置箇所については監督職員の承諾を得るものとする。

５．工事期間中に配置する交通誘導警備員は、以下のとおり計上するものとする。ただし、交通管理者等との協議条件など社会的要件、現地精査に基づき配置人員の変更が必要になった場合は、監督職員と協議するものとする。

工　種	作 業 区 分	交通整理員	備　考
RC橋脚工 仮設工	昼間作業	８８２人(うち有資格誘導員４４１人)	交代要員含まない
合　計	昼間作業	８８２人(うち有資格誘導員４４１人)	

６．工事期間中に配置する監視船は、下記のとおりである。また、監視船の単価は５万円/隻・日を見込んでいる。

ただし、漁業組合等との協議条件など社会的要件、現地精査に基づき配置隻数が変更になった場合は、監督職員と協議するものとする。

工 種	作 業 区 分	監視船	備　考
RC橋脚工、仮設工	昼間作業	４５４隻	鋼管矢板基礎工 橋脚躯体工 土留・仮締切工

７．UAV 等を使用する際の安全面への配慮について

受注者は、起工測量等においてUAV 等を使用する場合、安全面への配慮として下記URLに基づいてUAV 等を使用すること。

URL https://www.gsi.go.jp/KOUKYOU/sokuryosidou41042.html

第４４条　熱中症対策に資する現場管理費の補正

１．本工事は、夏季における真夏日などの気候状況を考慮し、工事現場の熱中症対策に掛かる経費に関して「熱中症対策に資する現場管理費の補正」を行う試行工事である。

２．真夏日の考え方は下記のとおりである。

１）真夏日の定義

日最高気温が３０℃以上の日を指す。

ただし、夜間工事の場合は作業時間帯の最高気温が３０℃以上の場合とする。

２）試行にあたっての真夏日の計上の考え方

下記①～③のいずれかに該当する場合、真夏日として計上する。

①環境省が公表している暑さ指数（WBGT）が日最高２５℃以上の場合。

施工現場から最寄りの環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）が２５℃以上となる日を真夏日とみなす。

②気象庁が公表している地上気象観測所の日最高気温が３０℃以上の場合。

施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温が３０℃以上の日を真夏日とする。

③夜間工事については、作業時間帯の最高気温が３０℃以上の場合。

施工現場から最寄りの観測地点における作業時間帯の最高気温が３０℃以上、又はWBGTが２５℃以上の場合を真夏日とする。

なお、休工日においては、上記に該当した場合でも真夏日としては計上しない。

上記①～③によりがたい場合は、監督職員と協議すること。

３）工期

工事着手から工事完成日までの期間を指す。なお、年末年始休暇６日間、夏季休暇３日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。

４）基準日

受発注者協議により、「基準日」を定めるものとする。「基準日」は工事着手日を基本とする。

当該「基準日」より工期末までの期間のうち、真夏日にあたる日数を算出する。

なお、夏季休暇３日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間、現場休工日は含まないものとする。

５）真夏日率

以下の式により算出された率をいう。

・真夏日率 ＝ 基準日から工期末までの真夏日 ÷ 工期

６）現場管理費の補正

現場管理費の補正は、工期中の日最高気温の状況に応じて補正値を算出し、現場管理費率に加算する。なお、補正は変更契約において行うものとする。

・補正値（%） ＝ 真夏日率 × 補正係数※

※ 真夏日補正係数：１．２

第４５条　安全管理推進技術者等認定について

１．概要

関東地方整備局（港湾・空港部・営繕部関係を除く）が発注した工事（以下、「直轄工事」という）において、無事故で完成させた技術者に対して、「安全管理推進技術者」（以下、「認定技術者」という）として認定する

２．認定条件

対象とする技術者は、以下の条件によって認定する。

・直轄工事において、無事故にて完成させた「安全管理担当者」として、施工期間中、全ての工事（準備工を除く）に従事した者。なお、「安全管理担当者」とは、施工体制上、受注者が配置する「統括安全衛生責任者」、「元方安全衛生管理者」、「ずい道等救護技術管理者」、「店社安全衛生管理者」、「工事現場責任者」として安全管理に従事した者で、現場代理人または、主任（監理）技術者が兼務した場合も認定するものとする。
・直轄工事にて、認定技術者として過去５回認定された者については、「優秀安全管理推進技術者」（以下、「優秀認定技術者」という）として認定する。

３．認定技術者の認証
・認定技術者及び優秀認定技術者に認定された者については、「安全管理推進技術者認定ロゴマーク」（以下、「認定ロゴマーク」という）を「企業の名刺」、「ヘルメット貼付」等に使用（印刷、シール）することができる。
・紛失等による認定書の再発行は行わない。
・「認定ロゴマーク」については、当該地方整備局管内で行う直轄工事のみに使用でき、それに要する費用は、当該企業が負担するものとする。

４．認定技術者の認証期間
認定技術者へ授与した認証については、その使用期間に制限を設けないものとする。

５．不適切事項への措置による認証の取り扱い
認定技術者が関係する工事にて、粗雑工事等の発覚より、関東地方整備局から措置（指名停止、文書注意、口頭注意）を受けた場合であっても、過去の認証の取り消しは行わない。ただし、工事完成後、安全管理に関して不適切な事象が発覚した場合、または、不正による認定取得が確認された場合については、認定を取り消す。

第４６条　交通誘導警備員の資格

交通誘導警備員については、資格者（警備業法第 23 条に規定する都・県公安委員会の行う１級又は２級検定に合格した者）１名以上を充て、他は経験１年以上の者を配置すること。
なお、これにより難い場合は、監督職員と協議するものとする。

第４７条　仮設工事等の段階点検

受注者は、仮設工の計画、設計及び施工における下記段階及び内容について、監督職員の指示する書式に従い、確認し、提出するものとする。

１）仮設工の設計完了段階（指定仮設については、発注者から提示された設計図書の内容検討完了段階）
現地条件と整合した設計条件で設計され適切な仮設計画書が作成されているかを確認する。（なお、指定仮設については発注者から提示された設計図書が現地条件と整合した設計条件で設計され、安全確保された設計図書になっているか確認する。）

２）仮設工の施工中間段階
仮設計画書どおりに施工が実施されているか確認する。

３）仮設工の施工完了段階
仮設計画書どおりに施工が実施されているか確認する。

４）仮設工の撤去中間段階
仮設計画書どおりに施工が実施されているか確認する。

第４８条　環境対策(特定調達品目の調達実績の調査について)

受注者は、本工事の資材、建設機械の使用にあたっては、必要とされる強度や耐久性、機能の確保等に留意しつつ、環境物品等の調達の推進に関する基本方針に定められた国土交通省の特定調達品目(以下、「特定調達品目」という)の使用を積極的に推進するものとする。

設計図書に定めがあるものについて、特定調達品目への変更が可能である場合は、監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。　ただし、東日本大震災の影響により、特定調達品目の使用が困難な場合には、監督職員と協議するものとする。

受注者は、特定調達品目の調達実績の集計を行い、工事完了後(工期が令和１０年度以降に及ぶものは、監督職員の指示する日まで)に、電子データにより監督職員に提出するものとする。集計の方法については、監督職員より指示する。

第４９条　環境対策(建設機械の使用)

受注者は、本工事において「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」（昭和 62 年 3 月 30 日建設省経機第 58 号）に基づき、低騒音型建設機械の使用原則を図られた場合は、「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程」に基づき指定された低騒音型建設機械を使用するものとする。

第５０条　交通安全管理

受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守するものとする。

１．積載重量制限を超えて土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
２．さし枠装着車、不表示車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。
３．過積載車輌、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等過積載を助長することのないようにすること。
４．取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行った場合、さし枠装着車、不表示車等を土砂等運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
５．建設発生土の処理及び骨材の購入等にあたって、下請事業者及び骨材納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
６．以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。

第５１条　特殊車両通行許可関係図書の確認及び提出

１．共通仕様書１－１－１－３７交通安全管理第１４項における道路法第４７条の２に基づく通行許可の確認は、下記について実施するものとする。また監督職員からの求めがあった場合には確認結果等を提示しなければならない。

① 当該車両に関する特殊車両通行許可証
② 現場到着地点及び現場出発時における荷姿（荷姿全景、ナンバープレート等通行許可証と照合可能な写真を撮影しておくこと）
③ 車両通行記録計（タコグラフ）（夜間走行条件の場合のみ）

なお、当該車両の特殊車両通行許可証については、当該経路に関する部分の写しを、共通仕様書１－１－１－４０官公庁等への手続等第３項に基づき、監督職員へ提示するものとする。

第５２条　通行許可等

１．受注者は、建設機械、資材の運搬にあたり、道路法第４７条第１項、車両制限令第３条における一般的制限値を超える車両を通行させようとする場合は、運搬資機材毎に運搬計画（車種区分、車両番号等、車両諸元及び積載重量、資材の積載限度数量、通行経路、許可証等の有効期限等の確認方法と確認頻度）を作成し、施工計画書に記載しなければならない。
２．受注者は、運搬計画どおりに運行していることを確認しなければならない。また、確認を行った資料については、整理保管するとともに、監督職員または検査職員の要求があった場合は速やかに提示しなければならない。

第５３条　工事現場の現場環境改善

１．現場環境改善として実施する内容は、下記のとおりとするが、現場条件等により実施が困難になった場合には、監督職員と協議するものとする。

(1)仮設備関係 環境負荷の低減を実施するものとする。

(2)営繕関係 現場休憩所の快適化を実施するものとする。

(3)安全関係 盗難防止対策(警報機等)を実施するものとする。

(4)地域連携 工事工程表の提示、社会貢献を実施するものとする。

２．現場環境改善については具体的な内容、実施時期について施工計画書に含め提出するものとする。

３．主に現場の施設や設備に対する熱中症対策・防寒対策については、工事契約後、監督職員と協議するものとし、現場環境改善費（率）の１００%を上限として設計変更の対象とする。

第５４条　工期変更

１．工期は、雨天、休日等３３３日を見込み、契約の翌日から令和１１年３月３０日までとする。

なお、休日には、日曜日、祝日、年末年始及び夏季休暇の他、作業期間内の全ての土曜日を含んでいる。

工期には、施工に必要な日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

①準備期間	１２０日間
②後片付け期間	２０日間
③雨休率 （実働工期日数に休日と悪天候により作業が出来ない日数を見込むための係数　実働日数×係数）	０．７６

※雨休率を算出した際の日換算した年間の作業不能日は以下の通りである。（当該工事の作業不能日ではない。）

イ）１日の降雨・降雪量が１０㎜/日以上の日：２７日間

ロ）８時から１７時までの WBGT 値が３１以上の時間を足し合わせた日数：６日間

（少数第１位を四捨五入（整数止め）し、日数換算した日数）

過去５か年（2021 年～2025 年）の気象庁（水戸観測所）及び環境省（水戸地点）のデータより年間の平均発生日数を算出（雨休率を算出した際の日換算した年間の作業不能日）

２．著しい悪天候や気象状況より工程（官積算）で見込んでいる「天候等による作業不能日」以上に作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。

３．後片付け期間に検査に要する各種電子データの作成を行うことを想定しているが、更なる期間が必要な場合は、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。

４．本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間と実工事期間を合わせた全体工期を設定した工事であり、発注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定できる。なお、契約を締結するまでの間に、別紙様式-１６により、工事の始期及び終期を通知すること。

工事の始期までの余裕期間内は、主任技術者または監理技術者を設定することを要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入、仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行

うものとする。

全体工期：契約締結日の翌日から令和１１年３月３０日まで

※　契約締結後において、工期の始期の変更の必要が生じた場合は、監督職員と協議の上、工期に係る契約を変更することにより、工事に着手することができるものとする。なお、条件の変更がない場合において、契約時に設定した工期の変更は行わない。

第５５条　工事工程クリティカルパスの共有

受注者は、現場着手前（準備期間内）に設計図書等を踏まえた工事工程表（クリティカルパスを含む）を作成し、監督職員と共有すること。工程に影響する事項がある場合は、その事項の処理対応者（「発注者」又は「受注者」）を明確にすること。

施工中に工事工程表のクリティカルパスに変更が生じた場合は、適切に受発注者間で共有することとし、工程の変更理由が以下の①～⑤に示すような受注者の責によらない場合は、工期の延長が可能となる場合があるので協議すること。

① 受発注者間で協議した工事工程の条件に変更が生じた場合

② 著しい悪天候や気象状況より「天候等による作業不能日」が工程（官積算）で見込んでいる日数から著しく乖離し、かつ、作業を休止せざるを得なかった場合

③ 工事中止や工事一部中止により全体工程に影響が生じた場合

④ 資機材や労働需要のひっ迫により、全体工程に影響が生じた場合

⑤ その他特別な事情により全体工程に影響が生じた場合

第５６条　工事工程表の開示試行工事

１．本工事は、工期設定の根拠とした工事に必要な関係機関との調整、住民合意、用地確保、法定手続きなどの進捗状況を踏まえた工事工程表を開示するとともに、設計審査会等において工事工程クリティカルパスの共有や発注者が作成する工程と受注者が作成する工事工程の照合（クロスチェック）を行うことにより、適切な工期設定の取組を行う「工事工程表の開示試行工事」である。

２．工事契約後、設計審査会等において、「前条 工事工程クリティカルパスの共有」により作成した工事工程表を確認し、受注者・発注者間でクリティカルパスの共有を行うものとする。

３．設計審査会等において、発注者が開示した工事工程表（別紙－５）との照合（クロスチェック）を実施し、必要に応じて工期延伸の判断について審査を行うなど、適正な工事工程の確保に努めるものとする。

４．本試行に関するアンケート調査を実施する場合は、これに協力すること。

第５７条　悪天候等により工期変更が必要となる場合の協議を簡素化する試行

１．受注者は、著しい悪天候により作業不稼働日が多く発生し、工期内に工事を完成することが困難な場合はその理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。

著しい悪天候とは、当該工事の工期月の雨休率が、直近５カ年における工期月の雨休率の平均値を超える場合をいう。

工期月とは、工事着手日から工事完成予定日までの期間のうちの、工期の延長変更請求時までにかかる月（ただし、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は除く）をいう。

なお、本工事の降雨降雪日は、鹿嶋観測所（気象庁のデータ）における１日の降雨・降雪量雨が 10㎜ 以上/日の日を想定している。

２．アンケート調査を行う場合は、これに協力すること。

第５８条　施工時期及び施工時間の変更（作業区分）

本工事の作業区分は下記によるものとする。

作業区分	施工区分	作業時間
昼間作業	すべての工事	8：00 ～ 17：00

上記については、積算上の条件明示であり、作業時間を指定するものではない。各々の標準作業時間には、日々の作業準備、後片付け、ＫＹ等安全活動なども含まれる。

ただし、上記区分に変更を要する場合は監督職員と協議するものとする。

第５９条　施工時期及び施工時間の変更（他機関との協議）

本工事は下記に示す内容等について関係機関と協議中である。

１．協議内容

河川法に基づく河川占用協議

２．協議機関

霞ヶ浦河川事務所

３．協議成立見込み時期

協議の成立見込み時期等は、下記のとおりである。

令和８年５月

４．その他

漁協関係者とは協議済みである。

第６０条　他工事との調整

１．下記工事の請負業者とは、現場が連続し施工が輻輳することから、施工手順・工程については十分な打ち合わせを行い、工事の円滑な進捗に努めるものとする。

２．本工事との調整工事は以下のとおりとする。

工事名	施工範囲	工期（予定）
Ｒ５国道５１号神宮橋架替橋梁下部工事	P6橋脚～P11橋脚	令和６年３月～令和８年１０月

第６１条　工事支障物件

本工事区間においては、工事支障物件を見込んでいない。なお、施工条件に変更を要する場合には、監督職員と協議するものとする。

第６２条　新技術の活用「新技術の定義」

１．本工事は、新技術活用の促進を図ることを目的とした、新技術活用工事である。

２．新技術の定義

新技術活用の原則化における新技術の定義は以下による。

① 技術の成立性が技術を開発した民間事業者等により実験等の方法で確認されている技術

② 公共工事等において実用段階に達している技術

③ 当該技術の適用範囲において従来技術に比べて活用の効果が同程度以上の技術又は同程度以上と見込まれる技術

④ 実用段階に達していない技術又は要素技術など研究開発段階にある技術であって国により導入促進を図る技術

３．対象とする新技術

新技術活用の原則義務化の対象とする新技術は以下のとおりとする。

１）新技術情報提供システム（NETIS）登録技術

URL https://www.netis.mlit.go.jp

２）NETIS のテーマ設定型の技術比較表に掲載されている技術

３）新技術導入促進（Ⅱ）型により活用する技術

４）新技術のニーズ・シーズマッチングにより現場実証し、従来技術と同等以上と確認できた技術

対象とする技術は、NETIS「マッチング」に掲載された技術のうち、「普及促進技術」に該当するものとする。

なお、NETIS 掲載期間終了技術は対象外とする。

第６３条　新技術の活用（施工者選定型）

１．本工事は、施工者が原則１技術以上を選択したうえで活用を図る新技術活用工事である。

２．本工事において第６２条 新技術の活用「新技術の定義」３．対象とする新技術に示す 1)～4)の技術が選定されていない場合、受注者は施工に先立ち、当該工事内容について十分把握の上、新技術を原則一つ以上選定し、監督職員の承諾を得た上で活用するものとし、活用する新技術の名称及び内容等を施工計画書に記載するものとする。活用する新技術が NETIS 登録技術の場合は新技術活用計画書も提出するものとする。

３．受注者は、選定した新技術が第６２条 新技術の活用「新技術の定義」３．対象とする新技術に示す 1)～4)のいずれの新技術であるか確認できるよう、施工計画書に記載する。

４．当該技術については、設計図書等で定められた事項に係る部分でない場合は、設計変更の対象としない。

５．受注者は、試行現場照会中の技術を活用する場合において当該技術の施工にあたり NETIS 申請者が実施する「試行調査」に協力するものとする。なお、試行調査に係る費用は NETIS 申請者が負担する。

６．試行現場照会中の技術を活用する場合、当該工事の実施箇所において標準的に使用される技術の施工費相当額を超える費用については、試行調査に係る費用とみなし、NETIS 申請者の負担とする。

７．受注者は、活用する新技術が情報種別記号「－ＶＥ」以外の NETIS 登録技術の場合は、当該技術の施工にあたり「活用効果調査」を行うものとする。「活用効果調査」は、「新技術情報提供システム(NETIS)」より作成し、監督職員に提出するものとする。

８．受注者は、本工事によって知り得た当該技術に係わる情報は、監督職員の許可なく公表してはならない。

第６４条　新技術導入促進(Ⅰ)型工事について

１．新技術導入促進(Ⅰ)型工事

本工事は、新技術（NETIS 登録技術）の現場での活用のため、発注時に新技術活用方針の提出を求める「新技術導入促進(Ⅰ)型」の試行対象工事である。

２．定義

新技術導入促進(Ⅰ)型とは、建設現場におけるイノベーションの推進、生産性向上のため、仕様書等にない新技術を求める工事である。本工事では、発注者が指定したテーマについて、施工者からの提案により、新技術を活用し、工事を実施するものである。

３．新技術の活用に係る費用は応札価格に含むものとし、設計変更の対象外とする。

４．契約書第１８条及び第１９条の規定による変更等が生じた場合は、提案内容の履行の有無等について、発注者と受注者とが協議して定めるものとする。

第６５条　建設現場の遠隔臨場の実施

１．建設現場における遠隔臨場の実施

「建設現場における遠隔臨場の実施」は、受注者における「段階確認に伴う手待ち時間の

削減や確認書類の簡素化」や発注者（監督員）における「現場臨場の削減による効率的な時間の活用」を目指し、動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）とWeb会議システム等を介して「段階確認」、「材料確認」と「立会」の遠隔臨場を行うものとする。

なお、遠隔臨場の実施にあたっては「建設現場における遠隔臨場に関する実施要領（案）R5.3」を参考に実施するものとする。

URL　https://www.mlit.go.jp/tec/content/001594449.pdf

２．遠隔臨場を適用する工種、確認項目

現場での適用・不適用については、受発注者間にて協議の上、適用する工種・確認項目を選定することとする。

３．実施内容

（１）段階確認・材料確認、立会での確認

① 受注者が動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）により取得した映像及び音声をWeb 会議システム等を介して「段階確認」、「材料確認」と「立会」を行うものとする。

② 確認実施者が現場技術員の場合、現場技術員は使用するPCにて遠隔臨場の映像（実施状況）を画面キャプチャ等で記録し、情報共有システム（ASP）等に登録して保管する。（従来の立会資料の管理と同様とする。）

（２）動画撮影

動画撮影は、撮影者の安全を確保するため、撮影者が移動の際に横転等が考えられるいわゆる「歩きスマホ」（カメラを手に持って歩きながら撮影）での撮影はしないこと。

動画撮影は、静止して撮影又は撮影者のヘルメットや胸ポケットに付ける等の安全に配慮するものとする。

（３）機器の準備

遠隔臨場に要する動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）やWeb会議システム等は受注者が手配、設置するものとする。これによらない場合は監督職員等と協議し決定するものとする。

なお、配信に利用するシステムは、「パッケージ化したシステム」、「情報共有システム（ASP）」、「Web会議システム（teams､zoom等）」等、何れのシステムを利用してよい。

（４）遠隔臨場を中断した場合の対応

電波状況等により遠隔臨場が中断された場合の対応について、事前に受発注者間で協議を行うものとする。対応方法に関しては、確認箇所を画像・映像で記録したものをメール等の代替手段で共有し、監督職員等は机上確認することも可能とする。

なお、本項目は受発注者間で協議し、別日の現場臨場に変更することを妨げるものではない。

（５）フォローアップ調査

工事完了時に別紙様式－１９を監督職員へ提出するものとする。

また、遠隔臨場を通じた効果の検証及び課題の抽出に関するアンケート調査に協力するものとする。詳細は、監督職員の指示によるものとする。

（６）費用

遠隔臨場にかかる費用については、工事実施に必要な施工管理費として、全必要額を技術管理費に積み上げ計上し、設計変更するものとする。

なお、機器の手配は基本的にリースとし、その賃料を計上するものとするが、やむを得ず購入せざるを得ない機器がある場合は、その購入費に、機器の耐用年数に対する使用期間（日単位）割合を乗じた分を計上するものとする。また、受注者が所持する機器を使用する場合も、基本的には同様の考え方とするものとする。

（７）不正行為

遠隔臨場において故意に不良箇所を撮影しない等の不正行為等を行った場合は、「建設

業者の不正行為等に対する監督処分の基準　令和 7 年 12 月 12 日（国不建第 121 号）」等に従い、監督処分を実施する場合がある。

第６６条　建設現場における遠隔臨場を活用した工事検査の実施

１．建設現場における遠隔臨場を活用した工事検査の実施

「遠隔臨場を活用した工事検査」は、受注者における「工事検査に伴う移動時間の削減や工事関係書類の簡素化」や発注者（監督職員・検査職員）における「現場実地（現場臨場）の削減による効率的な時間の活用」等を目指し、動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ、360 度カメラ等）と Web 会議システム等を介して工事実施状況、出来形、品質と出来ばえの各検査項目を遠隔で行うものである。なお、遠隔臨場による工事検査は、『遠隔臨場による工事検査に関する実施要領（案）』の内容に従い実施する。

２．遠隔臨場を活用した工事検査の対象

遠隔臨場を活用した工事検査は、完成検査、中間技術検査、既済部分検査、完済部分検査における、工事実施状況、出来形、品質、出来ばえの各検査項目を対象とし、以下の表に示す。また、全ての検査を対象とするが、現場条件や、『遠隔臨場による工事検査に関する実施要領（案）』「7.3 検査項目の適応性」を踏まえ、従来方法（対面書類検査、現場実地検査）を選択することも可能である。

凡例　○：遠隔臨場による工事検査の対象

	工事実施状況	出来形		品質		出来ばえ	
	書類	書類	実施	書類	実施	書類	実施
完成検査	○	○	○	○	○	○	○
中間技術検査	○	○	○	○	○	○	○
既済部分検査	○	○	○	○	○	○	○
完済部分検査	○	○	○	○	○	○	○

３．遠隔臨場を活用した工事検査を適用する検査項目

現場条件により遠隔臨場による工事検査の適応性が一致しない場合も想定されることから、検査項目での適用・不適用については、監督職員が検査職員と調整・決定し、受注者に遠隔臨場による工事検査を適用する検査項目を連絡する。遠隔臨場による工事検査を適用する検査項目については、『遠隔臨場による工事検査に関する実施要領（案）』「7.3 検査項目の適応性」を踏まえ判断する。

４．実施内容

(1) 技術検査、工事検査での実施

受注者が動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ、360 度カメラ等）により取得した映像及び音声を Web 会議システム等を介して工事実施状況、出来形、品質と出来ばえの各検査を実施するものである。

(2) 機器の準備

遠隔臨場による工事検査に要する動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ、360 度カメラ等）や Web 会議システム等は受注者が手配、設置するものとする。これによらない場合は監督職員と協議し決定するものとする。

(3) 遠隔臨場による工事検査を中断した場合の対応

電波状況等により遠隔臨場による工事検査が中断された場合の対応について、事前に受発注者間で予備日を取り決めて検査日を連絡する。

(4) 効果の検証

遠隔臨場による工事検査を通じた効果の検証及び課題の抽出に関するアンケート調査に協力するものとする。詳細は、監督職員の指示による。

(5) 費用

遠隔臨場による工事検査にかかる費用については、受発注者間の協議を踏まえ、技術管理費に積上げ計上する。なお、監督業務で遠隔臨場を実施する工事については、遠隔検査を行うために追加で要する費用が生じた場合に監督職員と協議するものとする。

(6) 不正行為

遠隔臨場による工事検査において故意に不良箇所を撮影しない等の不正行為等を行った場合は、『建設業者の不正行為等に対する監督処分の基準 令和 7 年 12 月 12 日（国不建第 121 号）』等に従い、監督処分を実施する場合がある。

第６７条　契約後ＶＥ方式

１．定義について

「ＶＥ提案」とは、契約書第 19 条の２の規定に基づき、設計図書に定める工事の目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額を低減することを可能とする工事材料、施工方法等に係る設計図書の変更について、受注者が発注者に行う提案である。

２．ＶＥ提案の意義及び範囲について

１）受注者がＶＥ提案を行う範囲は、設計図書に定められている内容のものとする。

２）以下の提案は、ＶＥ提案の範囲に含まないものとする。

１）施工方法等を除く工期の延長等の施工条件の変更を伴う提案。

２）契約書第１８条に規定された条件変更等に該当する事実との関係が認められる提案。

３）提案の実施に当たり、関係機関協議等、第三者との調整等を要する提案。

３．ＶＥ提案書の提出について

１）受注者は、前項のＶＥ提案を行う場合は、次に掲げる事項をＶＥ提案書(別紙様式－１～４)に記載し、発注者に提出しなければならない。

１）設計図書に定める内容とＶＥ提案の内容の対比及び提案理由

２）ＶＥ提案の実施方法に関する事項(当該提案に係る施工上の条件等を含む)

３）ＶＥ提案が採用された場合の工事代金額の概算低減額及び算出根拠

４）発注者が別途発注する関連工事との関係

５）工業所有権等の排他的権利を含むＶＥ提案である場合、その取扱いに関する事項

６）その他ＶＥ提案が採用された場合に留意すべき事項

２）発注者は、提出されたＶＥ提案書に関する追加的資料、図書その他の書類の提出を受注者に求めることができる。

３）受注者は、前項のＶＥ提案を契約の締結日より、当該ＶＥ提案に係る部分の施工に着手する３５日前までに、発注者に提出できるものとする。

４）ＶＥ提案の提出費用は、受注者の負担とする。

４．ＶＥ提案の審査について

提出されたＶＥ提案は、施工の確実性、安全性が確保され、かつ設計図書に定める工事の目的物と比較し、機能、性能等が同等以上で経済性が優位であると判断されるものについては、ＶＥ提案として採用されることを原則として審議を行い、当該提案の採否を決定するものとする。

５．ＶＥ提案の採否について

ＶＥ提案の採否について、原則として、ＶＥ提案の受領後１４日以内に書面（別紙様式－５）により通知するものとする。ただし、受注者の同意を得た上でこの期

間を延長することができるものとする。また、ＶＥ提案を採用しなかった場合には、その理由を付して通知するものとする。

６．ＶＥ提案を採用した場合の設計変更等について

１）ＶＥ提案を採用した場合において、必要があるときは、発注者は設計図書の変更を行わなければならない。

２）前項の規定により設計図書の変更が行われた場合において、発注者は、必要があるときは請負代金額を変更しなければならない。

３）前項の変更を行う場合においては、ＶＥ提案により請負代金額が低減すると見込まれる額の１０分の５に相当する金額（以下「ＶＥ管理費」という。）を削減しないものとする。

４）ＶＥ提案を採用した後、契約書第 18 条の条件変更が生じた場合、発注者がＶＥ提案に対する変更案を求めた場合、受注者はこれに応じるものとする。なお、ＶＥ管理費については、原則として変更しないものとする。

７．ＶＥ提案の保護について

評定の結果、当該ＶＥ提案内容の活用が効果的であると認められた場合は、他の工事においても積極的に活用を図るものとする。その場合、工業所有権等の排他的権利を有する提案については、当該権利の保護に留意するものとする。

８．責任の所在について

発注者がＶＥ提案等を採用し、設計図書の変更を行った場合においても、ＶＥ提案を行った受注者の責任が否定されるのもではない。

第６８条　生産性向上チャレンジ工事

１．試行の実施

本工事は、受注者の発案による施工手順の工夫等の創意工夫による生産性向上の取り組みを推進する「生産性向上チャレンジ」の試行対象工事である。

２．試行の内容

工事契約後、受注者は、当該工事において、省人化等の生産性向上に資する取り組みを実施することができる。

本取り組みを実施する場合、施工計画書に「生産性向上チャレンジ工事」の項目を設け、①取組内容、②期待される効果等を明記するものとし、完成検査までに実施内容及び効果を報告するものとする。また、期待される効果等について、人員削減や作業時間削減等の定量的な効果を記載できる場合は記載することとする。

なお、「技術提案で提案済みの内容」及び「特記仕様書第６２条 新技術活用「新技術の定義」」において採用した取組については本試行の対象外とする。

３．工事成績評定

施工計画書で位置づけられた「生産性向上チャレンジ工事」の取組の履行が確認できた場合は加点を行うこととする。

４．本試行に係る費用については、原則、受注者負担によるものとする。

第６９条　CCUS 義務化モデル工事（試行）

１．本工事は、建設キャリアアップシステム（以下、CCUS）の普及促進を図るため、CCUS に本工事の建設現場に係る情報等を登録している事業者の比率等について目標を設定し、その達成状況に応じた工事成績評定を実施する試行工事である。

２．受注者は、CCUS に本工事の建設現場に係る情報の登録を行うとともに、建設キャリアアップカードのカードリーダーを設置する。

３．本条において使用する用語の定義は、以下のとおりとする。

・下請企業：建設業法（昭和 24 年法律第 100 号）第２条第５項に規定する下請負人のうち、工事において施工体系図への記載が求められるものをいう。ただし、一人親方及び当該工事現場での施工が２週間以内の企業を除く。

・技能者：下請企業の従業員で、建設技能者として就労する者をいい、一人親方を含む。ただし、当該工事現場での就業が２週間以内の者を除く。
・CCUS 登録事業者：下請企業のうち、一般財団法人建設業振興基金に対し、事業者として自社の情報、雇用する技能者に関する情報又は建設現場に係る情報を登録する CCUS の利用者をいう。
・CCUS 登録技能者：技能者のうち、一般財団法人建設業振興基金に対し、技能者として本人情報を登録し、就業履歴情報を蓄積する CCUS の利用者をいう。
・登録事業者率：CCUS 登録事業者の数／下請企業の数
・登録技能者率：CCUS 登録技能者の数／技能者の数
・就業履歴蓄積率：建設キャリアアップカードのカードリーダーへのタッチ等をして工事現場へ入場した技能者の数／工事現場へ入場した技能者の数
・平均登録事業者率：４．に定める計測日において計測された登録事業者率の平均値
・平均登録技能者率：４．に定める計測日において計測された登録技能者率の平均値
・平均就業履歴蓄積率：４．に定める計測日において計測された就業履歴蓄積率の平均値

４．受注者は、登録事業者率、登録技能者率及び就業履歴蓄積率について、工事の始期から半年を初回とし、以降３ヶ月に１回の頻度で計測（以下、計測日）することとする。具体的な計測日は、受発注者の協議の上で決定するものとする。また、初回の計測から３ヶ月未満で工事完了する場合は、工事完了前に計測日を１回設けることとする。なお、各指標の計測日は同一日とし、指標ごとに計測日を設定しないことを基本とする。

ただし、計測頻度については、今後の状況を踏まえて変更する場合がある。計測頻度を変更する場合は、監督職員より別途指示するものとする。

５．計測は受注者により実施するものとし、受注者は計測後速やかに、計測日における各指標の結果や根拠資料を打合せ簿にて発注者に提出する。また、対象工事における最終計測日の計測完了後、受注者は計測日における各指標の平均値を算出し、発注者に結果を提出することとする。なお、根拠資料は、計測日における施工体系図、施工体制台帳、作業員名簿、その他現場に入場している事業者数・技能者数を発注者が客観的に確認できる資料及び CCUS によって受注者が当該計測日において出力した現場の帳票データ等とする。

６．受注者は、本工事期間中において、平均登録事業者率７０％以上、平均登録技能者率６０％以上及び平均就業履歴蓄積率３０％以上（以下、最低基準）を全て達成するものとし、最低基準が未達成の場合は、本工事名、未達成の項目、要因及び改善策を工事完成検査日までに発注者に報告すること。また、発注者は、工事成績評定実施要領の別記様式第 1 における考査項目（以下、考査項目）「７．法令遵守等」において１点減点を行う。

７．受注者が、本工事期間中において、平均登録事業者率９０％以上、平均登録技能者率８０％以上及び平均就業履歴蓄積率５０％以上（以下、目標基準）を全て達成した場合は、発注者は、考査項目「５．創意工夫」の「その他」において１点加点を行う。

また、受注者が、目標基準を全て達成し、かつ、平均登録技能者率９０％以上を達成した場合は、発注者は、考査項目「５．創意工夫」の「その他」において更に１点加点を行う。

８．CCUS 現場利用料等について当初は計上していないが、下記①、②の項目を支出実績に基づき「CCUS 現場利用料等」として設計変更するものとする。なお、費用計上にあたっては、監督職員と協議することとする。

①カードリーダー設置費用

カードリーダーの購入費用について、購入を証する領収書等による支出実績と現場での使用実績を確認し、現場で使用する OS が Windows の場合は１台あたり１万円、iOS の場合は１台あたり３万円を上限として、支出実績に基づき費用を計上するものとする。原則として、１工事あたり２台を上限とするが、施工箇所が点在する工事の場合など入構箇所等の事情により、２台を超えるカードリーダーが設置されている場合、受発注者協議を行い、必要と認められる場合は、２台を上回る費用を計上することができるものとする。

このほか、カードリーダーではなく、顔認証カメラや顔認証型のリーダーで入構管理を行う場合についても、OS が Windows の場合は１台あたり１万円、iOS の場合は１台あたり３万円を上限として、支出実績に基づき費用を計上するものとする。

なお、ＣＣＵＳの継続的な活用の観点から、リースの場合は、費用は計上しない。また、カードリーダー以外の機器（パソコン、タブレット）や通信費は計上しない。

②現場利用料（カードタッチ費用）

現場における現場利用料は、受注者が提出する当該現場に係る現場利用料の明細に基づき計上することとする。なお、現場でカードタッチを失念した場合の事後補正については、（一財）建設業振興基金による請求に含まれる範囲に限り対象とする。

９．モデル工事における効果や課題を検証するため、発注者がＣＣＵＳの活用状況等の実態調査を行う場合は、これに協力すること。

第７０条　出来高部分払方式

本工事の部分払は、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施し、円滑かつ速やかな工事代金の流通を確保することによって、より双務性及び質の高い施工体制の確保を目指すため、「出来高部分払方式実施要領」［国土交通省 HP　https://www.mlit.go.jp/tec/tec_tk_000052.html　参照］に基づき行うものとする。

第７１条　直轄土木工事における賃金・労働時間等の実態調査（試行）（受注者希望方式）

１．本工事は、受注者の協力の下、賃金・労働時間・労務費（以下「賃金・労働時間等」という。）の実態を調査する試行工事である。

２．受注者は、契約締結後、賃金・労働時間等の実態調査に協力する意向がある場合には、実態調査に協力する工種・種別・細別（以下、「工種等」という。）を発注者へ報告するものとする。

３．発注者は、実態調査に協力する工種等の報告を受けた工種等より調査対象を選定するとともに、調査対象工種等の施工が完了した後、受注者は、別途監督職員より通知される実態調査要領に基づき資料を提出するものとする。

４．発注者は、提出された資料をもとに賃金、労働時間等の実施率・達成率を算出後、積算上の作業時間を示した資料を提出するとともに、賃金、労働時間等の実施率・達成率を工事完成検査後に受注者、下請業者（注文者）、下請業者（使用者）に通知するものとする。

第７２条　ＩＳＯ９００１認証取得の活用

本工事は、ＩＳＯ９００１認証取得を活用した監督業務等の取扱いの対象工事(以下「ISO活用工事」という)である。ただし、低入札価格調査制度調査対象工事及び過去２年以内に粗雑工事による指名停止等措置をうけた受注者を除くものとする。

１．受注者は、ＪＩＳＱ９００１（ＩＳＯ９００１）)の認証を取得している場合において、契約締結後に申請し、発注者の承認を受けた場合、本条の規定に従って、ISO活用工事として実施することができる。

２．受注者は、ＩＳＯ９００１認証取得を活用した監督業務等の取扱いを希望する場合、工事請負契約締結の日から１４日以内に以下の書類により申請し、承認を得ることとする。

①申請書（別紙様式－６）

②ＩＳＯ９００１の認証の取得に係る登録証の写し

③ＩＳＯ９００１の審査に係る書類（受注者が送付を受けた最新の審査報告書、その審査の合否判定結果の写し）

④申請に係る工事を担当する内部組織が、ＩＳＯ９００１の認証を取得していることを

示す書類
⑤ＩＳＯ９００１の認証の範囲が工事の内容に一致していることを示す書類
⑥申請者が申請日の前年度及び前々年度（申請日の属する月が４月から７月までの場合にあっては前々年度及びその前年度）に完成した官庁営繕部又は関東地方整備局の所掌する工事（港湾空港関係を除き、申請工事が土木工事の場合には土木工事、営繕工事の場合には営繕工事のものに限る）のすべての工事成績評定通知書の写し
⑦⑥がない場合、ＩＳＯ９００１の認証取得以降に官庁営繕部又は関東地方整備局の所掌する工事の成績評定を受けているときは、直近の工事成績評定通知書の写し
但し、②でその内容が確認できる場合、④、⑤は提出を要しない。

３．次に掲げる場合においては、この本取扱いを中止し、通常の監督業務を実施する。
①受注者のＪＩＳＱ９００１（ＩＳＯ９００１)認証が取り消された場合、又はその維持が困難と見込まれる場合。（別紙様式－７により監督職員に速やかに申出）
②受注者の検査記録及び品質マネジメントシステムの運用状況に関して不適合が多いと認められた場合。

４．受注者は、別途発注者から委託を受けた機関が行う品質システム運用による効果等の調査に関し、協力するものとする。

５．品質計画書の提出
受注者は、工事に係る品質計画書を作成し、工事の着手前に監督職員に提出するものとする。この場合、当該工事の施工計画書及び品質計画書は統合して作成することができる。また、両者をそれぞれ作成する場合において、その記載内容に重複が生じる場合は、その一方の記載において他方の記載を参照すべき旨を記載して作成することができる。

６．品質マネジメントシステムを活用した監督業務
本工事は、以下の項目について、受注者が作成した検査記録を監督職員の確認（以下「検査記録の確認」という）を受けることにより、代えることができる。
①「指定材料の確認」
　指定材料の確認については、指定された材料の品質・規格等の試験、立会い又は確認を、受注者が作成した検査記録を確認することをもって代えることができる。
②「工事施工の立会い」
　工事施工の立会いについては、受注者が作成した検査記録を確認することをもって代えることができる。
③「段階確認」
　段階確認については、ＩＳＯ９００１活用工事の場合、原則として、下表の右欄の方法に代えることができる。但し、重点監督の対象工種については、通常の段階確認を実施するものとする。受注者が当該工事の一部の工事種別についてこの取扱いを希望しない場合についても、監督職員の承諾を得た上で通常の立会い及び段階確認を選択することができる。

	監督項目	段階確認
①	掘削長さ、支持地盤等設計変更に関わる項目	通常の段階確認を実施する。
②	事前に試験矢板又は試験杭の施工を伴う項目	通常の段階確認を実施する。ただし、試験矢板又は試験杭の施工以降の矢板及び杭の施工については適当な時期に受注者の検査記録の一部を抽出して確認する。
③	鉄筋組立てに関する項目	通常の半分の頻度で段階確認を実施する。

④	土木工事共通仕様書第１編第１章1-1-22の６項、表１－１段階確認一覧表のうち上記①、②、③以外の項目	適当な時期に受注者の検査記録を確認する。
⑤	その他の項目	適当な時期に受注者の検査記録の一部を抽出して確認する。

④「重点監督」

本工事のうち重点監督の対象工種は次のとおりとする。

区　分	対　象　工　種
重点監督	ＲＣ橋脚工
一般監督	上記以外の全ての工種

７．内部監査の実施

内部監査は、６ヶ月に１回程度（工期が６ヶ月以内の場合にあっては工期内において１回以上）実施するものとする。なお、受注者は、本工事の品質計画書又は施工計画書に、本工事で実際に内部監査を行う監査チームリーダーの氏名、経歴、経験及び具体的な監査実施時期を記述するものとする。

内部監査における監査チームのリーダーは、以下の①～④のすべての要件を満足し、かつ当該工事に直接携わる者以外の独立した者とする。

①１０年以上の現場経験を有する。

②以下の資格の少なくとも１つ以上を有する。

イ　技術士

ロ　１級土木施工管理技士

ハ　１級造園施工管理技士

ニ　１級建築士

ホ　１級建築施工管理技士

ヘ　建築設備士

ト　１級電気主任技術者

チ　１級管工事施工管理技士

リ　１級電気工事施工管理技士

ヌ　１級建設機械施工技士

③以下のいずれかの内部監査研修を修了している。

イ　一般財団法人 日本規格協会（ＪＲＣＡ）の承認を受けている審査員研修機関が実施する内部監査員養成セミナー（研修）

ロ　以下の要件のいずれかを満たすことでイと同等と認められる受注者等の講師による社内研修

ⅰ　当該研修の講師が一般財団法人 日本規格協会（ＪＲＣＡ）の承認を受けている審査員研修機関が実施する審査員研修を修了している。

ⅱ　当該研修の講師がイの研修を受け、その後内部監査チームのリーダー経験がある

④③の研修修了後、現場の作業所を対象に内部監査チームのリーダーを経験している。

８．トレーサビリティの確保

受注者は、以下に示す材料について、工事完了後に使用場所、時期、品質が確認できるように管理を行うものとし、本工事の品質計画書または施工計画書に記述するものとする。

品　　名	規　　格	摘　　要
レディーミクストコンクリート	高炉セメントＢ種 呼び強度３０Ｎ／㎜2 スランプ１２㎝	橋脚コンクリート （頂版、柱部、梁）
	高炉セメントＢ種 呼び強度１８Ｎ／㎜2 スランプ８㎝	中詰コンクリート 間詰コンクリート
鋼管矢板	φ８００ｍｍ	鋼管矢板
鋼管杭	φ８００ｍｍ	反力架台

９．品質記録

受注者は、当該工事において作成した品質記録に関し、監督職員が提示又は写しの提出を求めた場合は、これに従わなければならない。

１０．検査時の提出書類

受注者の検査記録の確認に置き換えたものに関して、検査時に提出する品質管理及び出来形管理に関する書類については、必要項目が網羅され、監督職員の承諾が得られた場合には、指定様式によらず受注者の検査記録の様式により提出することができる。

１１．その他

品質計画書、品質マネジメントシステム運用状況の把握、検査時の対応その他の取扱いについては、平成１６年9月１５日付け国関整契第４３５号、国関整技調第３４号、国関整技評第３３号「工事におけるＩＳＯ９００１認証取得を活用した監督業務等の取扱いについて」によるものとし、本取扱いの承認を得た受注者に、別途、監督職員から通知する。

第７３条　南海トラフ地震臨時情報【巨大地震警戒、巨大地震注意】発表時の対応

１．本工事の施工場所は、南海トラフ地震防災対策推進地域が含まれる工事である。

２．受注者は、本工事の施工条件、施工内容を踏まえ、南海トラフ地震臨時情報【巨大地震警戒、巨大地震注意】の発表時における、後発地震による揺れの影響が大きい作業又は津波による影響を受ける作業に対する措置の内容及び津波避難を含む作業員等の安全確保の方法について施工計画書に記載するものとする。なお、南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域における工事にあっては、津波避難に関して施工計画書に記載するものとする。

３．受注者は、南海トラフ地震臨時情報【巨大地震警戒】が気象庁から発表された場合には、本工事の施工条件、施工内容を踏まえ、あらかじめ定めた施工計画書の措置内容に基づき、後発地震による揺れの影響が大きい作業又は津波による影響を受ける作業について、工事請負契約書第 20 条等の規定に基づく発注者からの一時中止の通知があったものとして、警戒する措置が解除されるまでの間（１週間）は一時中止するものとする。その他の作業について、受注者は、改めて後発地震又は津波に備え作業の一時中止か継続を判断するものとし、その結果を、監督職員に連絡し、その後の対応について監督職員の指示を受けるものとする。工事等を継続する場合に受注者は、本工事等に必要な安全対策の措置を速やかに講じ、土木工事安全施工技術指針に基づき適切に作業員等の安全確保に努めなければならない。

４．受注者は、南海トラフ地震臨時情報【巨大地震注意】が気象庁から発表された場合には、本工事の施工条件、施工内容を踏まえ、改めて後発地震による揺れの影響が大きい作業又は津波による影響を受ける作業の一時中止か継続を判断するものとし、その結果を、監督職員に連絡し、その後の対応について監督職員の指示を受けるものとする。工事等を継続する場合に受注者は、本工事等に必要な安全対策の措置を速やかに講じ、土木工事安全施工技術指針に基づき適切に作業員等の安全確保に努めなければならない。

５．受注者は、南海トラフ地震臨時情報を受けて措置を行った場合においては、実施した内容について監督職員に報告するものとする。

６．なお、南海トラフ地震臨時情報の発表があった場合は、後発地震及び津波の発生に備えるため必要に応じて、受注者は施工計画書の記載にかかわらず、工事の一時中止について監督職員と協議できるものとする。

第７４条　現場技術員

本工事は、現場技術員の配置対象工事であり、現場技術業務を日本振興株式会社に委託している。

第７５条　施工体制調査員

本工事は、現場における施工体制の点検補助を関東建設マネジメント株式会社に委託している。

また、本工事の施工体制の点検を担当する施工体制調査員の氏名は、別途監督職員より通知する。

なお、施工体制調査員は、工事の情報共有システム（ＡＳＰ）により電子書類を閲覧し、点検を行うため、施工体制調査員を情報共有システム（ＡＳＰ）のユーザーに登録するものとする。（「閲覧のみ可能」で登録）

第７６条　施工体制の点検

１．受注者は「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」（平成 12 年法律第 127 号　最終改正令和 6 年 12 月 13 日）第 15 条 3 により発注者から施工体制について点検を求められたときは、これを受けることを拒んではならない。

２．施工体制の点検員は当該工事の監督職員、施工体制調査員及び発注担当事務所の職員である。

３．施工体制調査員は、業務証明書を携帯し、胸に委託業務名、委託先、業務職（施工体制調査員）、氏名、顔写真の入った名札を着用している。

４．当該工事の監督職員及び発注担当事務所の職員は、所属、氏名、顔写真の入った名札を着用している。

５．施工体制調査員は、施工体制の点検を行う者で、指示等の権限は有しない。

６．施工体制調査員は、電子書類の点検を工事の情報共有システム（ＡＳＰ）により「閲覧」し、点検する。

７．施工体制調査員は、第１回目の現地点検は現地で点検するが、以降の点検は、映像により点検が可能な項目は、必要に応じ、工事の受注者が導入しているＷＥＢ会議や遠隔臨場システムを活用し、点検することを可能とする。

ただし、立会や打合せ等においてＷＥＢ会議や遠隔臨場システムを導入していない工事や現地での点検を希望する工事は、従来通り、現地で点検する。

第７７条　監督職員による検査（段階確認を含む）及び立会等（段階確認）

受注者は、下記の工種の施工段階においては、段階確認を受けなければならない。この際、受注者は、種別、細別、確認の予定時期を監督職員に書面により報告しなければならない。

ただし、段階確認の実施時期及び実施個所は監督職員が定めるものとする。

種　　別	細　　別	施工段階（確認時期）
鋼管矢板基礎工	鋼管矢板	打込時、打込完了時

第７８条　品質証明

本工事は、品質証明対象工事とする。なお、提出様式は別紙様式－１２によるものとする。

第７９条　工事完成図書の納品

１．本工事は電子納品対象工事とする。電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子成果品として納品すること」をいう。ここでいう電子成果品とは、「工事完成図書の電子納品等要領(令和５年３月)：(以下「要領」という。)」に基づいて作成した電子データを指す。

「要領」で特に記載がない項目については、原則として電子データを提出する義務はないが、「要領」の解釈に疑義がある場合は監督職員と協議の上、電子化の是非を決定する。

なお、電子納品の運用にあたっては、「電子納品等運用ガイドライン【土木工事編】（令和６年３月）」を参考とするものとする。

２．　本工事は「オンライン電子納品実施要領」に基づき、オンライン電子納品を行うものとする。

　オンライン電子納品は、発注者が用意した電子納品保管管理サーバへのオンラインによる納品を原則とする。

　なお。オンラインによる納品が実施できない場合は、監督職員と協議の上、電子媒体に格納して納品するものとする。

３．成果品の提出の際には、電子納品チェックシステムによるチェックを行い、エラーがないことを確認した後、ウイルス対策を実施したうえで提出すること。

第８０条　技術検査

１．本工事は、中間技術検査対象工事とし、実施回数は２回以上を原則とする。なお、工事成績優秀企業の適用工事にあたっては、減免することが出来るものとする。但し、低入札価格調査制度対象工事となった工事及び監督強化価格対象工事については、減免の適用の対象外とする。

２．中間技術検査の実施時期は、完成、既済部分(完済を含む)の検査時期及び当該工事の主要工種を考慮し、施工上の重要な変化点で行うことを原則とする。実施時期は、監督職員が選定するものとし、監督職員は、受注者に対して書面をもって検査日及び検査職員名を通知するものとする。

３．中間技術検査は、上記を標準として実施することとするが、中間技術検査の主旨を踏まえ、現場条件、工事規模、内容、工期等を考慮して、実施時期、実施回数を変更することが出来る。

第８１条　書類限定検査

１．本工事は、検査に必要な書類を限定し、監督職員と技術検査官の重複確認廃止の徹底及び受注者における説明用資料等の書類削減により効率化を図る「書類限定検査」の対象である。

２．書類限定検査とは、検査時に下記の１０書類に限定して資料検査を行うものとする。

①施工計画書	⑥出来形管理図表
②施工体制台帳(下請引取検査書類を含む)	⑦品質管理図表
③工事打合せ簿（協議）	⑧品質規格証明資料
④工事打合せ簿（提出）	⑨品質証明書
⑤工事打合せ簿（承諾）	⑩工事写真

なお、以下の工事については対象外とする。

・「低入札価格対象工事」又は「監督体制強化工事」は対象外

・施工中、監督職員より文書等により改善指示が発出された工事は対象外

３．実施状況や改善点等を把握するためのアンケートに協力する。

第８２条　ウイルス対策

受注者は、電子納品時のみならず、監督職員に工事に関する事項について電子データを提出する際には、ウイルス対策を実施した上で提出しなければならない。また、ウイルスチェックソフトは常に最新データに更新（アップデート）しなければならない。

第２章　無筋・鉄筋コンクリート

第８３条　レディーミクストコンクリート

１．コンクリートはレディーミクストコンクリートを原則とし、下記の仕様によるものとする。

用　途	粗骨材の最大寸法	参考ｽﾗﾝﾌﾟ	水ｾﾒﾝﾄ比	呼び強度	ｾﾒﾝﾄの種類	備考
橋脚コンクリート（柱部、梁）	２５mm	１２cm	５５%以下	σck=３０N/mm2	高炉ｾﾒﾝﾄＢ種	図面参照
頂版コンクリート	２５mm	１２cm	５５%以下	σck=３０N/mm2	高炉ｾﾒﾝﾄＢ種	図面参照
底盤コンクリート	２５mm	１５cm	50%以下 C=370kg/m3以上	－	高炉ｾﾒﾝﾄＢ種	図面参照
中詰コンクリート	２５mm	８cm	－	σck=１８N/mm2	高炉ｾﾒﾝﾄＢ種	図面参照
間詰コンクリート	２５mm	８cm	－	σck=１８N/mm2	高炉ｾﾒﾝﾄＢ種	図面参照

ただし、これにより難い場合は、監督職員と協議するものとする。

本工事の特記仕様書、数量総括表及び図面に記載されたスランプは、積算上の参考値である。

現場打ちの鉄筋コンクリート構造物の施工にあたっては、「流動性を高めた現場打ちコンクリートの活用に関するガイドライン（平成 29 年 3 月）」を基本とし、構造物の種類、部材の種類と大きさ、鋼材の配筋条件、コンクリートの運搬、打込み、締固め等の作業条件を適切に考慮し、スランプ値を設定するものとする。契約後に受発注者間でスランプ値の確認を行い、施工条件等により、協議の上、スランプを指定することができる。

ただし、（１） 使用するコンクリートの単位水量、単位セメント量、水セメント比を配合計画書により確認する（２）使用するコンクリートの目標スランプが 12cm を超える場合には、（１）に加え、試し練りを行い材料分離抵抗性を確認すること。

２．コンクリートの耐久性向上の対策は「コンクリートの耐久性向上」仕様書（土木編）（平成１４年８月一部改正）により行うものとする。

第８４条　配合

水セメント比については、示方配合表により監督職員の確認を得なければならない。なお、水セメント比を減じることにより施工性が著しく低下する場合は、必要に応じて、高性能減水剤の使用等を検討しなければならない。また、下記構造物については適用除外とする。

・仮設構造物（建設後数年の内に撤去するもの。）
・最大高さ１ｍ未満の擁壁・水路・側溝及び街渠等の構造物。
・管（函）渠等（φ600 未満、600mm×600mm 未満）の構造物。
・道路照明、標識、防護柵等の構造物。
・耐久性を期待しない構造物。

第８５条　ひび割れ発生状況の調査

１．適用範囲

ひび割れ発生状況の調査の対象工種については、高さが 5m 以上の鉄筋コンクリート擁壁、内空断面積が 25m2 以上の鉄筋コンクリートカルバート類、橋梁上・下部工、トンネル及び高さが 3m 以上の堰・水門・樋門とする。

但し、いずれの工種についても、プレキャスト製品及びプレストレストコンクリートは測定の対象としない。

２．調査方法

１．0.2mm 以上のひび割れ幅について、展開図を作成するものとし、展開図に対応する写真についても提出しなければならない。

２．ひび割れ等変状の認められた部分のマーキングを実施しなければならない。

３．調査時期

調査は、足場が存置されている間に実施しなければならない。これにより難い場合は、監督職員の承諾を得るものとする。

４．調査の報告

構造物毎に別紙様式－１１により調査票を作成し提出しなければならない。

５．調査結果の評価

調査結果の評価に当たっては、「ひび割れ調査結果の評価に関する留意事項」を参考にした評価を行ない評価書(様式自由)を提出しなければならない。

第８６条　コンクリート構造物非破壊試験（配筋状態及びかぶり測定）について

１．コンクリート構造物非破壊試験(配筋状態及びかぶり測定)は、「非破壊試験等によるコンクリートの品質管理について（平成３０年１０月２４日付け国官技第４４号）」　(http://www.mlit.go.jp/tec/tec_tk_000052.html を参照）により行うものとする。

２．本工事での試験箇所数は以下のとおりとする。なお、以下により難い場合は監督職員と協議の上、対象構造物、箇所数等を決定するものとする。

１）対象構造物　Ｐ３橋脚他　２基

２）試験方法及び箇所数等

試験方法	作業方法	箇所数	備　考
電磁波レーダー法	横向き（壁面）	３６箇所	柱部、張出し部
	上向き	６箇所	張出し部

第８７条　微破壊・非破壊試験によるコンクリートの強度測定

１．微破壊・非破壊試験によるコンクリートの強度測定は、「非破壊試験等によるコンクリートの品質管理について（平成３０年１０月２４日付け国官技第４４号）」　(http://www.mlit.go.jp/tec/tec_tk_000052.html を参照）により行うものとする。

２．本工事での試験箇所数は以下のとおりとする。なお、現地状況、試験実施機関の実情等により、以下により難い場合は監督職員と協議の上、測定方法、対象構造物及び箇所数等を決定するものとする。

①対象構造物　Ｐ３橋脚他　２基

②試験方法及び測線数等（非破壊試験）

試験方法	測線数	備　考
衝撃弾性波試験 （表面２点法）	２７測線	Ｐ３橋脚 Ｐ４橋脚 Ｐ５橋脚

第８８条　レディーミクストコンクリート単位水量測定

本工事においては、１日当りレディーミクストコンクリートの使用量が１００m3 以上施工するコンクリート工において、「レディーミクストコンクリートの品質確保について」の運用について（平成 15 年 10 月 2 日、国官技第 185 号）」、「「レディーミクストコンクリートの品質確保について」の運用について(平成 15 年 10 月 2 日、国コ企第 3 号)」及び「レディーミクストコンクリート単位水量測定要領（案）」（以下、測定要領という）（これらについて、受注者が所持しない場合は工事契約後に受注者から監督職員に通知を求めるものとする。）に基づき、施工管理を行い、その記録及び関係書類を直ちに作成、保管し、完成検査時に提出しなければならない。ただし、それ以外で監督職員から請求があった場合は直ちに提示しなければならない。測定機器は測定要領の「２．測定機器」によるものとするが、現場条件により受注者から測定機器を指示する場合がある。

又、使用する機器を施工計画書に記載するものとする。単位水量の測定は、測定要領の「６．測定頻度」及び「７．管理基準値・測定結果と対応」により実施することとする。なお、これらに定められてない場合は監督職員と協議するものとする。

第８９条　銘板の設置

１．本工事は、銘板を設置するものとする。

２．材質・規格、記載事項については以下を標準とし、詳細について受注者は監督職員と協議し指示を受けるものとする。

１）材質・規格

① 材質：ＪＩＳ Ｈ ２２０２（鋳物用銅合金地金）

② 寸法：６００ｍｍ×４００ｍｍ

③ 文字サイズ：１５ｍｍ程度

なお、銘板の寸法について変更となる場合は、設計変更の対象とする。

２）記載事項

① 構造物名称

② 工事名称

③ 工期又は完成年月

④ 発注機関名

⑤ 諸元

⑥ 適用基準

⑦ 設計基準強度

⑧ 水セメント比

⑨ コンクリート工場名

⑩ 設計会社名、設計責任者名

⑪ 施工会社名、監理技術者名

⑫ 施工会社名、現場代理人名

⑬ 当該工事に携わった技術者名及び所属する会社名

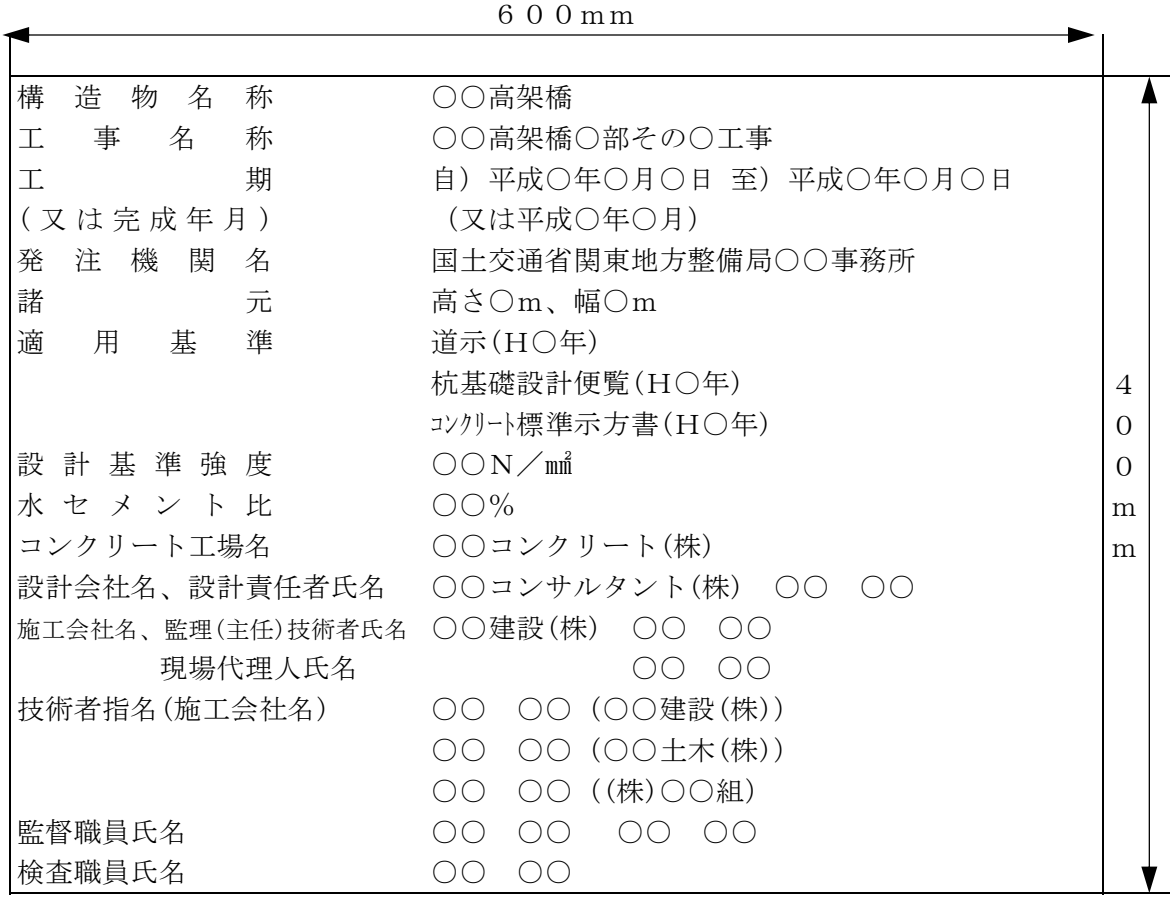
⑭ 監督職員名、検査職員名

なお、⑬について、担当技術者及び下請施工会社の専任の主任技術者とし、本人の了解を得た上で記載することができる。⑭について監督職員、検査職員を記載することが

できるものとする。

3．取付位置については、通常の点検で目視できる位置とし、監督職員の承諾を得るものとする。

※銘板作成例



第９０条　ガス圧接

1．圧接方法

設計図書に表示したガス圧接の継手のうち場所打杭を除き、公称直径 35㎜ 以上の鉄筋の継手は原則として自動ガス圧接機によるものとする。ただし、これにより難い場合は監督職員と協議し、ねじふし鉄筋継手又は手動ガス圧接とすることができる。

2．自動ガス圧接の施工及び自動ガス圧接工の資格

自動ガス圧接の施工において本特記仕様書及び共通仕様書に示す事項以外は、「鉄筋のガス圧接工事標準仕様書（（社）日本圧接協会）」に基づくものとする。

第９１条　組立て

1．配筋・組立において、鉄筋組立固定架台、鉄筋固定金具を使用する場合は監督職員と協議しなければならない。

2．配筋・組立に用いる鉄筋の現場における加工の有無およびその他条件については、契約図書に示す通りとする。なお、現場での加工を要した鉄筋については、鉄筋加工の有無を含むトレーサビリティーを確認できる資料を監督職員に提出しなければならない。また、施工の実態調査を目的として、監督職員から追加資料の提出を指示された場合、受注者はこれに協力すること。

第９２条　機械式鉄筋定着工法について

機械式鉄筋定着工法を採用する場合は、「機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン（平成２８年７月）」に基づき実施するものとする。

受注者は、施工する工法について、求める性能に関する公的認証機関による建設技術審査証明の写しを監督職員へ提出し、承諾を得なければならない。

また、現場施工における取付箇所の品質確認方法について、監督職員と協議するものとする。

第９３条　機械式鉄筋継手工法について

機械式鉄筋継手工法を採用する場合は、「現場打ちコンクリート構造物に適用する機械式継手工法ガイドライン（平成２９年３月）」に基づき実施するものとする。

受注者は、施工する工法について、求める性能に関する公的機関等による技術的な確認を受けた証明書の写しについて、監督職員の承諾を得なければならない。

また、現場施工における取付位置や等級、品質確認方法について、監督職員と協議するものとする。

施工前には、施工要領書について監督職員の承諾を得なければならない。施工時には、工法に関して教育、講習等を受けた有資格者の管理の下で施工しなければならない。

第９４条　型枠穴孔の補修

型枠セパレータで除去タイプのコーンを用いる場合は、セパレータ端部が鉄筋かぶり内に残らないようにすること。

また、モルタル等による型枠穴孔の補修を行う場合は、専用コテ等で入念に仕上げること。

型枠穴孔の補修材の落下による第三者被害が想定される箇所については、落下の懸念が少ない方法によることとし、その方法を施工計画書に記載しなければならない。

第３章　個人情報の取り扱いについて

第９５条　基本的事項

受注者は、個人情報の保護の重要性を認識し、この契約による事務を処理するための個人情報の取扱いに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の保護に関する法律（平成 15 年 5 月 30 日法律第 57 号）第 66 条第２項第１号の規定に基づき、個人情報の漏えい、滅失、改ざん又はき損の防止その他の個人情報の安全管理のために必要かつ適切な措置を講じなければならない。

第９６条　秘密の保持

受注者は、この契約による事務に関して知り得た個人情報の内容をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

第９７条　取得の制限

受注者は、この契約による事務を処理するために個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示しなければならない。また、当該利用目的の達成に必要な範囲内で、適正かつ公正な手段で個人情報を取得しなければならない。

第９８条　利用及び提供の制限

受注者は、発注者の指示又は承諾があるときを除き、この契約による事務を処理するための利用目的以外の目的のために個人情報を自ら利用し、又は提供してはならない。

第９９条　複写等の禁止

受注者は、発注者の指示又は承諾があるときを除き、この契約による事務を処理するために発注者から提供を受けた個人情報が記録された資料等を複写し、又は複製してはならない。

第１００条　再委託の禁止

受注者は、発注者の指示又は承諾があるときを除き、この契約による事務を処理するための個人情報については自ら取り扱うものとし、第三者にその取り扱いを伴う事務を再委託してはならない。なお、発注者の指示又は承諾により第三者に個人情報の取り扱いを伴う事務を再委託する場合（二以上の段階にわたる委託を含む。）には、受注者は当該第三者に対して、個人情報の保護に関する法律（平成 15 年 5 月 30 日法律第 57 号）第 66 条第２項第４号に基づく個人情報の漏えい、滅失、改ざん又はき損の防止その他の個人情報の安全管理のために必要かつ適切な措置を講じさせなければならない。

第１０１条　事案発生時における報告

受注者は、個人情報の漏えい等の事案が発生し、又は発生するおそれがあることを知ったときは、速やかに発注者に報告し、発注者の指示に従うものとする。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

第１０２条　資料等の返却等

１．受注者は、この契約による事務を処理するために発注者から貸与され、又は受注者が収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等を、この契約の終了後又は解除後速やかに発注者に返却し、又は引き渡さなければならない。ただし、発注者が、廃棄又は消去など別の方法を指示したときは、当該指示に従うものとする。なお、発注者の指示又は承諾により個人情報が記録された資料等を複写等した場合には、確実にそれらを廃棄又は消去するとともに、証明書（別紙－２）を発注者に提出しなければならない。

２．前項の規定は、発注者の指示又は承諾により第三者に個人情報の取り扱いを伴う事務を再委託する場合（二以上の段階にわたる委託を含む。）において準用する。

第１０３条　管理の確認等

発注者は、受注者における個人情報の管理の状況について適時確認することができる。また、発注者は必要と認めるときは、受注者に対し個人情報の取り扱い状況について報告を求め、又は検査することができる。

第１０４条　管理体制の整備

受注者は、この契約による事務に係る個人情報の管理に関する責任者を特定するなど管理体制を定めなければならない。

第１０５条　従事者への周知

受注者は、従事者に対し、在職中及び退職後においてもこの契約による事務に関して知り得た個人情報の内容をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に利用してはならないことなど、個人情報の保護に関して必要な事項を周知しなければならない。

第４章　材料

第１０６条　砂

本工事の敷砂に用いる砂は、洗い砂とする。また、鋼管内の埋め戻しは洗い砂とする。なお、これにより難い場合は監督職員と協議するものとする。

第５章　一般施工

第１０７条　杭の継手溶接

杭の継手は、半自動溶接機によるものとする。

第１０８条　鋼管矢板基礎工

１．鋼管矢板の打込みは、鋼管矢板ウォータージェット併用圧入工法と油圧ハンマーによる打撃工法の併用工法とする。なお、施工にあたり現地状況を十分把握し、安全性等の検討を行い、施工方法に変更が生じる場合は、監督職員と協議するものとする。

２．鋼管継手部のモルタルグラウトは、下記配合を標準とするが、これにより難い場合は、監督職員と協議するものとする。

(kg/m3)

	強　度 N/mm2 (kgf/cm2)	普通 ｾﾒﾝﾄ	砂	水	フライアッシュ	混和材（増粘材）	混和材（流動化材）	膨張材	ベントナイト
ｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ	21.0 (210)	600	850	384	200	－	7.0	－	－
低強度ﾓﾙﾀﾙ	0.2 (2)	200	605	568	200	－	4.0	－	100

※セメントモルタルの充填範囲は、鋼管矢板本体部、低強度モルタルの充填範囲は、仮締切部とする。

３．鋼管矢板の継手管の切断予定位置には、打込み前にプレカットを施し止水材等を装着し漏水のないようにすること。

４．鋼管継手の吊り込みは、取付金具を用い、継手管等に変形が生じないように施工するものとする。

５．フーチング結合材を鋼管矢板に結合させる溶接作業については、溶接箇所の鋼管表面を乾燥及び清掃し、溶接条件を良くするとともに、井筒内の換気や漏電防止を行って作業の安全を計らなければならない。

６．鋼管矢板の切断方法については、所定の位置にて水中切断機を使用し施工するものとするが、変更のある場合は監督職員と協議するものとする。切断後の鋼管矢板は電動式バイブロハンマを用いた撤去を見込んでいる。また、切断後の鋼管矢板は本工事の中でスクラップ処理するものとする。

７．H鋼杭（導杭）の打込み及び引抜きは電動式バイブロハンマ工法を見込んでいる。なお、施工にあたり現地状況を十分把握し、安全性、経済性等については受注者において十分検討を行い、受注者の責任において決定するものとする。

８．反力架台鋼管杭の打込み及び引抜きは、電動式バイブロハンマ工法を見込んでいる。なお、施工にあたり現地状況を十分把握し、安全性、経済性等については受注者において十分検討を行い、受注者の責任において決定するものとする。

９．鋼管矢板打込時及び切断時はクレーン付台船(700t 積+150t 積×2) 200t 吊の使用を見込ん

でいる。なお、吊り荷や作業半径等の現場条件により施工の実態と乖離が生じる場合はクレーン付台船の規格を監督職員と協議するものとする。また、上記クレーンの拘束費は３０日間を見込んでいるが、これによりがたい場合は監督職員と協議のうえで、設計変更の対象とする。

１０．設計条件

設計水位（過去５年最高水位）ＴＰ＋1.23m

土質条件は次表のとおりとするが、貸与する報告書にて照査を行うこととする。また、疑義が生じた場合には、監督職員と協議することとする。

ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞNO.	層		層厚 (m)	Γt (KN/m3)	φ (°)	C (KN/m2)	備考
No.4(P3)	1	Ａｓ2層	2.43	18.0	35	－	P3橋脚
	2	Ａｓ2層	25.30	18.0	35	－	
	3	Ａｓ3層	3.95	18.0	35	－	
	4	Ａｃ2層	3.05	17.0	－	80	
	5	Ａｃ3層	3.19	15.0	－	110	
	6	Ａｃ3層	10.86	15.0	－	140	
	7	Ｎａ 層	12.75	16.0	35	－	
	8	Ｎｇ 層	0.50	20.0	30	－	
	9	Ｄｓ 層	5.43	18.0	30	－	
No.5(P4)	1	Ａｃ1層	0.91	17.0	－	30	P4橋脚
	2	Ａｓ2層	2.50	18.0	35	－	
	3	Ａｓ2層	21.30	18.0	35	－	
	4	Ａｓ3層	5.20	18.0	35	－	
	5	Ａｃ2層	1.00	17.0	－	80	
	6	Ａｃ3層	6.60	15.0	－	110	
	7	Ａｃ3層	10.75	15.0	－	140	
	8	Ｎａ 層	13.05	16.0	35	－	
	9	Ｄｓ 層	4.01	18.0	30	－	
No.6(P5)	1	Ａｃ1層	0.82	17.0	－	30	P5橋脚
	2	Ａｓ2層	2.95	18.0	35	－	
	3	Ａｓ2層	21.75	18.0	35	－	
	4	Ａｃ2層	4.10	17.0	－	80	
	5	Ａｃ3層	7.08	15.0	－	110	
	6	Ａｃ3層	10.62	15.0	－	140	
	7	Ｎａ 層	14.15	16.0	35	－	
	8	Ｎｇ 層	0.75	20.0	30	－	
	9	Ｄｓ 層	5.85	18.0	30	－	

第１０９条　支持力確認

１．試験方法

本工事で施工するＰ３～Ｐ５橋脚の鋼管矢板の支持力確認試験を行うものとする。試験方法は、「地盤工学会基準　杭の鉛直載荷試験方法・同解説」のうち、杭の衝撃載荷試験（JGS1816-2002）に準じて実施するものとする。なお、詳細については監督職員と協議するものとする。また、確認する支持力については監督職員の指示によるものとする。

２．計測システムの仕様

計測システムはセンサ（加速度計、ひずみ計）、計測ケーブル、計測器本体から構成される。なお、計測器の仕様は下記のとおりとし、測定位置は杭頭直下とする。

名　称	項　目	仕　様	摘要
計測器	サンプリング周波数	最大20KHz	
	データ数	1024	
	ひずみ容量	8000μ以下	
	加速度容量	10000G以下	

第１１０条　航路

台船等の作業船の航路は、神栖市高浜から、鰐川、北浦のルートを考えている。

第１１１条　輸送工

１．本工事の資材の運搬は陸上輸送及び水上輸送を見込んでおり、水上での資材運搬は鋼製 D300PS 型の引船を見込んでいる。また、台船は 300t 積を見込んでいる。

２．作業船及び作業基地までの人員輸送として、以下の交通船を見込んでいる。なお、現地条件、施工条件等の変更により、交通船の規格等に変更が生じた場合は監督職員と協議するものとする。

工 種	作 業 区 分	交通船 (鋼製D 50PS型 4.9GT)	備　考
ＲＣ橋脚工 仮設工	昼間作業	４８８日	鋼管矢板基礎工 橋脚躯体工 土留・仮締切工

第１１２条　作業船

１．台船等の引船は下表を見込んでいる。なお、現地状況、施工条件等の変更により、引船の規格に変更が生じた場合は監督職員と協議するものとする。

台船（非自航）	引船	備考
ｸﾚｰﾝ付台船(200t吊) 台船(700t積)	鋼製D 550PS型 45GT 鋼製D 150PS型 10GT	高浜～神宮橋往復
台船(150t積×2)	鋼製D 350PS型 30GT 鋼製D 150PS型 10GT	高浜～神宮橋往復
ｸﾚｰﾝ付台船解体・組立	鋼製D 450PS型 35GT 鋼製D 250PS型 20GT	高浜・神宮橋
ｸﾚｰﾝ付台船(45～50t吊) 台船(500t積)	鋼製D 450PS型 35GT	高浜～神宮橋往復
台船(300t積)	鋼製D 450PS型 35GT	高浜～神宮橋往復
ｸﾚｰﾝ付台船(35～40t吊) 台船(300t積)	鋼製D 450PS型 35GT 鋼製D 150PS型 10GT	高浜～神宮橋往復
台船(200t積)	鋼製D 350PS型 30GT	高浜～神宮橋往復

土運船100m3 (密閉式)	鋼製D 350PS型 30GT	高浜～神宮橋往復
被回航船舶なし	鋼製D 200PS型 15GT	高浜～神宮橋往復 (独航)
	鋼製D 100PS型 4.9GT	高浜～神宮橋往復 (独航)

２．上表の台船（非自航）の現有所在地は常陸利根川(高浜)を想定しているが、これにより難い場合は監督職員と協議するものとする。

３．上表の引船の現有所在地は常陸利根川(高浜)を想定しているが、これにより難い場合は監督職員と協議するものとする。

４．クレーン付台船(700t 積) 200t 吊の両サイドに 150t 積台船を組み立て、本工事の鋼管矢板打込及び切断等のクレーン作業を見込んでいる。高浜において、両台船を一度解体し現地までえい航させ、再度現地（神宮橋）でクレーン付台船(700t 積) 200t 吊の組立てを見込んでいる。

第１１３条　泥土処理

本工事の施工に伴い発生する泥土（重金属混じり）は、下記施設での処理を見込んでいる。

１．処理施設の名称及び所在地

（１）　受け入れ施設　　ケイエスライン㈱

（２）　受け入れ所在地　　千葉県香取郡多古町千田字裏山 56 一部他

（３）　受け入れ時間　　7:00～17:00

（４）　運搬方法　　10t コンテナ車

（５）　重金属種類　　ヒ素

上記の施設については、積算上の条件明示であり、処理方法、処理施設を指定するものではない。受注者の提示する処理方法、処理施設と異なる場合でも設計変更 の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない 事項についてはこの限りではない。

第１１４条　土壌試験費

１．土壌成分試験

計量方法はＪＩＳ及び昭和４６年環境庁告示第５９号付表等の規定に従い実施するものとする。また、検液の作成は平成３年環境庁告示第４６号（改正：平成３１年環境省告示第４８号）付表に定める方法に従い実施するものとする。

２．本工事での検体数は下記のとおりとする。なお、現地状況、試験実施機関の実情等により、これにより難い場合は監督職員と協議の上、測定方法、対象箇所及び検体数等を決定するものとする。

１）試験方法及び検体数等

試験方法	検体数	備　考
溶出試験 (28項目一斉分析)	１検体	27項目１斉分析＋1,4-ジオキサン
含有量試験 （農用地）	１検体	砒素、銅

第１１５条　変異計測工

本工事は供用中の新神宮橋に対し近接施工となるため、施工時は既設構造物、仮設構造物、周辺地盤等の変位、変形の観測を実施するものとする。変位計測工は当初見込んでいないが、傾斜計の配置箇所や計測管理値等の詳細については、監督職員と協議するものとし、

設計変更の対象とする。

第１１６条　係留設備及び防舷材

異常気象時（台風接近時）は作業船、台船を作業構台①②に係留させるものとする。なお、係留設備、防舷材（台船との緩衝材）等の設備に破損が生じた場合は、監督職員と協議を行い補修するものとする。

第１１７条　作業ヤード整備

本工事において重機足場等の平坦性、地耐力を確保するための対策について見込んでいないが、必要が生じた場合は監督職員と協議するものとする。

第１１８条　作業構台

本工事及びＲ８国道５１号神宮橋架替鹿嶋側橋梁上部工事の作業ヤードは下記のとおりとする。

工事名	作 業 区 分	作業ヤード	備　考
Ｒ８国道５１号 神宮橋架替鹿嶋 側橋梁上部工事	昼間作業	鹿嶋側 作業構台① 作業構台② 仮桟橋	工場製作工 工場製品輸送工 鋼橋架設工 床版工　等
Ｒ８国道５１号 神宮橋架替潮来 側橋梁下部工事	昼間作業	潮来側 作業構台① 作業構台② 仮桟橋	鋼管矢板基礎工 橋脚躯体工 土留・仮締切工

第１１９条　工事用道路

１．本工事の工事用搬入路は、下記を考えている。なお、現地の状況により、変更が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

【新神宮橋右岸】

・一般国道５１号鹿嶋ＢＰから工事用道路を経由し、既設搬入路を利用

・一般国道５１号及び市道（潮）８６号線を経由し、既設搬入路を利用

２．運搬路に使用した既設道路の舗装等に破損が生じた場合は、速やかに監督職員と協議し、補修しなければならない。なお、補修は設計変更の対象とする。

３．工事用道路は、工事終了後も引き続き他の工事で使用するため存置するものとする。

第１２０条　土留・仮締切工

１．本工事の仮締切工に関する仮設は設計図書に基づき施工するものとするが、現地の状況を十分把握し、安全性、細部構造等については、受注者において十分検討のうえ、設計図書により難い場合は、監督職員と協議するものとする。

２．受注者においても本仮設工に対する施工技術検討を十分行い、その内容を施工計画書に記載し提出するものとする。

３．工事の施工については、受注者の責任において実施するものとする。

４．その他の必要事項

・設計条件

箇所	施工基面基準高(GL)	地下水位
P3	ＴＰ-2.080	-
P4	ＴＰ-2.493	-
P5	ＴＰ-3.304	-

土質定数は次表のとおりとするが、貸与する報告書にて照査を行うこととする。また、疑義が生じた場合は、監督職員と協議することとする。

ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞNO.	層		層厚 (m)	Γt (KN/m3)	φ (°)	C (KN/m2)	備考
No.4(P3)	1	As2層	2.43	18.0	35	-	P3橋脚
	2	As2層	25.30	18.0	35	-	
	3	As3層	3.95	18.0	35	-	
	4	Ac2層	3.05	17.0	-	80	
	5	Ac3層	3.19	15.0	-	110	
	6	Ac3層	10.86	15.0	-	140	
	7	Na 層	12.75	16.0	35	-	
	8	Ng 層	0.50	20.0	30	-	
	9	Ds 層	5.43	18.0	30	-	
No.5(P4)	1	Ac1層	0.91	17.0	-	30	P4橋脚
	2	As2層	2.50	18.0	35	-	
	3	As2層	21.30	18.0	35	-	
	4	As3層	5.20	18.0	35	-	
	5	Ac2層	1.00	17.0	-	80	
	6	Ac3層	6.60	15.0	-	110	
	7	Ac3層	10.75	15.0	-	140	
	8	Na 層	13.05	16.0	35	-	
	9	Ds 層	4.01	18.0	30	-	
No.6(P5)	1	Ac1層	0.82	17.0	-	30	P5橋脚
	2	As2層	2.95	18.0	35	-	
	3	As2層	21.75	18.0	35	-	
	4	Ac2層	4.10	17.0	-	80	
	5	Ac3層	7.08	15.0	-	110	
	6	Ac3層	10.62	15.0	-	140	
	7	Na 層	14.15	16.0	35	-	
	8	Ng 層	0.75	20.0	30	-	
	9	Ds 層	5.85	18.0	30	-	

・その他

下流側（既設橋側）の鋼矢板の打込み及び引抜きは油圧圧入引抜工法とし、反力用鋼矢板及び上流側の鋼矢板の打込み及び引抜きは電動式バイブロハンマ工法とする。

なお、施工にあたり現地状況を十分把握し、安全性、経済性等の検討を行い、施工方法に変更が生じた場合は、監督職員と協議しなければならない。

5．仮締切内支保について、井筒外は軟弱な現地盤上での施工であり、梁部施工の際に、十分な地耐力が確保できない場合は、監督職員と協議するものとする。

第１２１条　仮橋・仮桟橋

現地に設置されている仮桟橋の仕様については、下表を見込んでいる。なお、賃料については当初見込んでいないが監督職員の指示により設計変更の対象とする。

名　称	規　格	単位	数　量	期　間	備　考
上部工主部材	609橋	t	271.764	令和8年11月1日 ～令和8年11月2日(2日間)	【潮来側】 K1-K19間 （通路部）

名　称	規　格	単位	数　量	期　間	備　考
上部工主部材	609橋	t	272.789	令和8年11月1日 ～令和10年8月16日(655日間)	【潮来側】 作業構台①

名　称	規　格	単位	数　量	期　間	備　考
覆工板	1000×2000×200	m2	832	令和8年11月1日 ～令和9年4月24日(175日間)	【潮来側】 作業構台①

名　称	規　格	単位	数　量	期　間	備　考
上部工主部材	609橋	t	295.384	令和8年11月1日 ～令和11年3月31日(882日間)	【潮来側】 作業構台②

名　称	規　格	単位	数　量	期　間	備　考
覆工板	1000×2000×200	m2	896	令和8年11月1日 ～令和10年1月1日(427日間)	【潮来側】 作業構台②

第１２２条　水替工

梁施工時の水替工は、口径150mmの水中ポンプによる作業時排水とし、橋脚ごとに１台を見込んでいる。排水必要水量等により、台数等の変更が生じる場合は監督職員と協議するものとする。

また、排水にあたって、水質汚濁防止法に規定する水質基準に満たない場合は監督職員と協議するものとする。

第１２３条　橋脚フーチング工（支承部箱抜きの施工）

支承部箱抜きの施工については、共通仕様書１０－３－８－９『６．フーチングの箱抜きの施工』により行うこととされているが、下記のとおり段階的な確認も踏まえて、出来形確認の徹底を行うものとする。

①コンクリートの打込み及び締固めなどの影響で型枠などの浮き上がりや、ずれが生じる事があるため、箱抜き用型枠材料を下部構造の鉄筋に固定する等の対策をしているか確認を行うこと。

②支承部アンカーボルトの箱抜き規格値の確認については、施工計画書、作業手順書などで、計測方法・位置等について、事前に確認を行うこと。

特に鉛直度の計測は、箱抜き孔の全長（箱抜き深さ）に対応した定規等を用いて、全長（深さ）に対する鉛直度の測定を行うこと。

③施工完了後、箱抜きの形状（位置及び深さ）、補強鉄筋配置などの測量結果を検査記録に必ず記載すること。

支承部アンカーボルトの箱抜き規格値

測定項目	規格値
計画高	＋１０～－２０
平面位置	±２０
アンカーボルト孔の鉛直度	１／５０以下

第６章　その他

第１２４条　震災対策

１．地震発生等の天災に備えて、あらかじめその対応策を定めておくものとする。

２．地震注意情報等が発令された場合は、直ちに工事を中断し、その情報に応じた適切な保全処置等を講ずるものとする。

３．工事箇所において震度４以上の地震が発生した場合は、土・日曜日、祭日及び天候等による休工日に係わらず、ただちに現場及び工事関連施設の状況確認を行い、概ね１時間以内に異常の有無を監督職員に報告するものとする。

第１２５条　道路施設基本データの作成

本工事完成時には、以下に示す『道路施設基本データ』を作成し、監督職員に提出するものとする。ただし、本工事に該当しない施設の基本データは作成しないものとする。

なお、完成後でも、発注者は受注者に対して、『道路施設基本データ』の内容について説明を求めることがある。

１．道路施設基本データの種類

区分	施設番号	施設名	区分	施設番号	施設名
道路構造	C020	縦断勾配	付属物および付属施設	E060	道路情報板
	C030	平面線形		E070	交通遮断機
	C050	舗装		E080	Ｉ．Ｔ．Ｖ
	C060	道路交差点		E090	車両感知器
	C070	鉄道交差点		E100	車両諸元計測施設
	C080	歩道及び自転車歩行車道		E110	気象観測施設
	C090	独立専用自歩道		E120	災害予知装置
	C100	中央帯		E130	自転車駐車場等
	C110	環境施設帯		E140	自転車駐車場
構造物	D010	橋梁		E150	雪崩防止施設
	D020	橋側歩道橋		E160	落石防止施設
	D030	横断歩道橋		E170	消雪パイプ
	D040	トンネル		E180	ロードヒーティング
	D050	洞門		E190	除雪ステーション
	D060	スノーシェッド		E200	防災備蓄
	D070	地下横断歩道		E210	共同溝
	D080	道路ＢＯＸ等		E220	ＣＡＢ電線共同溝
	D090	横断ＢＯＸ等		E230	植栽
	D100	パイプカルバート		E240	遮音施設

	D120	擁壁		E250	遮光フェンス
	D130	スノーシェルター		E270	流雪溝
	E010	防護柵		E310	防雪林
	E020	道路照明		E320	路側放送
	E030	視線誘導標（反射式）		E330	光ケーブル施設
	E040	視線誘導標（自光式）		E340	道路反射鏡
	E050	道路標識		E350	ビーコン

２．道路施設基本データの作成は、別に定める『道路管理データベースデータ作成マニュアル（案）』によるものとする。

３．道路施設基本データは、『道路施設基本データ作成システム』で作成する。

４．道路施設基本データ作成にあたって工事番号は、ＣＯＲＩＮＳ登録時の「工事契約コード番号」とする。

５．道路施設基本データに係わる以下のものを電子データにて提出すること。

①道路施設台長作成総括表
②道路施設基本データ総括表
③道路施設基本データ一覧表
④道路施設台帳チェックシート
⑤「道路工事完成図等チェックプログラム」によるチェック結果
⑥「電子納品チェックプログラム」によるチェック結果
⑦工事数量総括表

第１２６条　道路橋維持管理資料の作成

１．本工事において施工した橋梁について、施工に関する記録などを保存するため「道路橋関連資料の保存要領（案）」に基づき電子媒体を作成し、監督職員に提出すること。

２．本工事において作成する資料の対象は、「道路橋関連資料の保存要領（案）」に基づき監督職員の指示によるものとする。なお、作成に要する費用については、当初は計上していないため、設計変更の対象とする。

第１２７条　特定外来生物の対応

本工事施工にあたり、道路区域内で「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」による特定外来生物が確認された場合は、速やかに監督職員に報告するものとし、対応については監督職員の指示によるものとする。

第１２８条　工事現場における説明性の向上

受注者は、事業名、事業の目的・内容・効果、工事名、工事内容、連絡先を記した工事説明書を作成し、近隣住民等から事業内容等の説明を求められた場合は、工事の安全確保に支障のない範囲において、当該工事説明書を配布する等、工事現場の説明性の向上を図るものとする。

また、受注者は、工事現場作業員に対し、工事内容及び事業目的・効果を周知するものとする。（別紙様式－２０）

別紙－１

明示項目及び明示事項

明示項目	明示事項	記載条項
工程関係	■ 設計工程上見込んでいる休日日数等作業不能日数。	第５４条
公害関係	■ 工事に伴う公害防止（騒音、振動、粉塵、排出ガス等）のため、施工方法、建設機械・設備、作業時間等を指定する必要がある場合は、その内容。	第４９条
安全対策関係	■ 交通誘導員、警戒船及び発破作業等の保全設備、保安要員の配置を指定する場合又は発破作業等に制限がある場合は、その内容。	第４３条
工事用道路関係	■ 工事用資機材等の搬入経路、使用期間、使用時間帯等に制限がある場合は、その経路、期間、時間帯等。 ■ 搬入路の使用中及び使用後の処置が必要である場合は、その処置内容。 仮道路を設置する場合。	第１１９条 第１１９条
仮設備関係	■ 仮土留、仮橋、足場等の仮設物を他の工事に引き渡す場合及び引き継いで使用する場合は、その内容、期間、条件等。 ■仮設備の構造及びその施工方法を指定する場合は、その構造及びその施工方法 ■仮設備の設計条件を指定する場合は、その内容。	第１２１条 第１２０条 第１２０条
建設副産物関係	■ 建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合は、その処理方法、処理場等の処理条件。 なお、再資源化処理施設又は最終処分場を指定する場合は、その受入場所、距離、時間等の処分条件。	第３０条 第１１３条
その他	■ 工事現場発生品がある場合は、その品名、数量、現場内での再使用の有無、引き渡し場所等。 ■ 支給材料及び貸与品がある場合は、その品名、数量、品質、規格又は性能、引渡場所、引渡期間等。	第２９条 第２８条

別紙－４

条件明示チェックリスト

工事名　：Ｒ８国道５１号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事

1．工事全般関係

条件明示事項		対象		特記
		有	無	該当項目
1	**各種積算の取り組みの有無**			
	①見積活用方式	□	☑	
	②間接工事費実績変更方式	□	☑	
	③地域外からの労働者確保に要する設計変更	□	☑	
2	**補正の有無**			
	①日当たり作業量補正	□	☑	
	②現場閉所による週休2日制適用工事(発注者指定方式)	□	☑	
	③週休2日交替制モデル工事(○○方式)	□	☑	
	④ICT活用工事(3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、	☑	□	第38条
	外注経費等の費用)			
	⑤その他補正　　該当補正→(熱中症対策に対する現場管理費の補正)	☑	□	第44条
3	**各種調査対象工事**			
	①諸経費動向調査の対象工事	□	☑	
	②施工状況モニタリング調査の対象工事	□	☑	
	③施工合理化調査の対象工事	□	☑	
	④新技術歩掛調査の対象工事	□	☑	
	⑤施工形態動向調査	□	☑	
4	**施工時期及び施工時間帯の制約**			
	①　制約内容の有無	□	☑	
	a.時期の制約	□	☑	
	b.時間の制約	□	☑	
	c.その他	□	☑	
5	**余裕工期を設定した工事**			
	①余裕工期が設定されている工事である。	□	☑	

2. 工程関係(1)

条件明示事項	対象		特記
	有	無	該当項目
1 **影響を受ける他の工事**			
①先に発注された工事で、当該工事の工程が影響される工事の有無	□	☑	
a.工事名	□	☑	
b.上記工事の発注者	□	☑	
c.影響内容	□	☑	
d.具体的な制約	□	☑	
e.その他事項	□	☑	
②後から発注する工事で、当該工事の工程が影響される工事の有無	□	☑	
a.工事名	□	☑	
b.上記工事の発注者	□	☑	
c.影響内容	□	☑	
d.具体的な制約	□	☑	
e.その他事項	□	☑	
③その他工事で、当該工事の工程が影響される工事の有無	□	☑	
a.工事名	□	☑	
b.上記工事の発注者	□	☑	
c.影響内容	□	☑	
d.具体的な制約	□	☑	
e.その他事項	□	☑	

2. 工程関係(2)

条件明示事項	対象		特記
	有	無	該当項目
2 自然的・社会的条件で制約を受ける施工の内容、時期、時間及び工法等			
①交通規制や工事内容により、工事の施工期間又は時間帯に制約が生じるか。	□	☑	
a.要因	□	☑	
b.施工内容	□	☑	
c.施工箇所	□	☑	
d.施工時期	□	☑	
e.施工時間	□	☑	
f.具体的制約内容 ：	□	☑	
②出水期や積雪・融雪期において、施工を中止あるいは休止する必要があるか。	□	☑	
a.要因	□	☑	
b.施工内容	□	☑	
c.施工箇所	□	☑	
d.施工時期	□	☑	
e.施工時間	□	☑	
f.具体的制約内容	□	☑	
③漁期や農業・用排水の使用時期、また地場産業の影響により、施工期間又は時間帯に制約が生ずるか。	□	☑	
a.要因	□	☑	
b.施工内容	□	☑	
c.施工箇所	□	☑	
d.施工時期	□	☑	
e.施工時間	□	☑	
f.具体的制約内容	□	☑	
④自然環境の保全に関する制約の有無 (猛禽類等の保護動植物の生息する可能性のある地域での施工制約)	□	☑	
a.要因	□	☑	
b.施工内容	□	☑	
c.施工箇所	□	☑	
d.施工時期	□	☑	
e.施工時間	□	☑	
f.具体的制約内容	□	☑	

2. 工程関係(3)

条件明示事項	対象		特記
	有	無	該当項目
3 関連機関等との協議に未成立なものがある場合の制約等			
①協議の成立時期が具体的に見込める場合はその内容を明示。	☑	□	第59条
a.関連機関	☑	□	
b.制約内容	□	☑	
c.協議内容	☑	□	
d.成立見込時期	☑	□	
②協議の結果、工程等に制約を受けることが予想される場合は、あらかじめその協議内容及び制約される内容等を明示。	□	☑	
a.関連機関	□	☑	
b.制約内容	□	☑	
c.協議内容	□	☑	
d.成立見込時期	□	☑	
③協議の必要性はあるが、未実施である場合はその内容を明示。	□	☑	
a.関連機関	□	☑	
b.制約内容	□	☑	
c.協議内容	□	☑	
d.成立見込時期	□	☑	
4 関係機関との協議の結果、工程に影響を受ける条件等			
①施工時期等について付された条件を具体的に明示。	□	☑	
a.関連機関	□	☑	
b.影響内容	□	☑	
c.規制期間・時間	□	☑	
②当初予想し得ない事態等が発生し工事期間等の変更が生じる場合は、監督職員に報告し、協議を行うことを明示。	□	☑	
a.内容	□	☑	

2. 工程関係(4)

条件明示事項	対象		特記
	有	無	該当項目
5 占用物件(地下物件、架空線など)・埋蔵文化財等の事前調査・移設の制約			
①必要な事前調査の期間等を明示し、その管理者の都合により変更がある場合には別途協議することを合わせて明示。	□	☑	
a.物件内容(場所含む)	□	☑	
b.物件管理者	□	☑	
c.事前調査・移設の期間	□	☑	
②移設や撤去・保存等が必要になり影響を受ける場合は、施工方法や工程等について協議状況を明示。	□	☑	
a.物件内容(場所含む)	□	☑	
b.物件管理者	□	☑	
c.事前調査・移設の期間	□	☑	
③埋蔵文化財の発掘調査が必要な場合の状況を明示。	□	☑	
a.物件内容(場所含む)	□	☑	
b.物件管理者	□	☑	
c.事前調査・移設の期間	□	☑	
6 設計工程上の作業不能日数			
①工程に影響を与える特殊な工法がある場合は明示。	□	☑	
a.対象工種	□	☑	
b.場所	□	☑	
c.日数	□	☑	
d.内容	□	☑	
7 概数発注・概略設計による発注工事の場合			
①概数発注、概略設計、修正設計中の工事の場合、詳細設計の完成時期について明示。	□	☑	
a.対象工種	□	☑	
b.区間	□	☑	
c.詳細設計完成時期	□	☑	

3. 用地関係(1)

条件明示事項	対象		特記
	有	無	該当項目
1 工事用地等に未処理部分がある場合			
①用地・立木の取得が終了していない場所の有無	□	☑	
a.場所・範囲	□	☑	
b.面積	□	☑	
c.取得見込み時期	□	☑	
②期日までに用地取得できない場合の対応を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
③保安林解除や用地の規制等の有無	□	☑	
a.場所・範囲	□	☑	
b.面積	□	☑	
c.解決見込み時期	□	☑	
d.当面の対応	□	☑	
④官民境界が未確定部分がある場合の内容明示	□	☑	
a.場所・範囲	□	☑	
b.面積	□	☑	
c.解決見込み時期	□	☑	
2 使用後の復旧条件がある場合			
①工事用地使用後の条件の有無	□	☑	
a.場所・範囲	□	☑	
b.面積	□	☑	
c.復旧完了期日	□	☑	
d.復旧条件	□	☑	
3 工事用仮設道路、資機材置き場等の用地を借地させる場合			
①工事用仮設道路、資機材置き場等の借地の有無	□	☑	
a.場所・範囲	□	☑	
b.面積	□	☑	
c.借地期間	□	☑	
d.復旧条件	□	☑	
②借地上の支障物件等があった場合には監督職員へ報告し対応を協議する旨の明示	□	☑	

3. 用地関係(2)

条件明示事項	対象		特記
	有	無	該当項目
4　官有地等を使用させる場合			
①使用する官有地の有無	☐	☑	
a.場所・範囲	☐	☑	
b.面積	☐	☑	
c.使用期間	☐	☑	
d.使用条件	☐	☑	
②現場状況から施工時に官有地を使用する必要が生じる場合は、監督職員へ報告し協議する旨を明示	☐	☑	
a.内容	☐	☑	

4. 環境対策関係(1)

条件明示事項	対象		特記 該当項目
	有	無	
1 公害防止の為の制限がある場合			
①施工方法等において、公害防止の為の制限がある場合の明示	□	☑	
a.対象工種	□	☑	
b.対象箇所	□	☑	
c.制限内容	□	☑	
②騒音・振動等の測定を指定する箇所がある場合の明示	□	☑	
a.対象工種	□	☑	
b.対象箇所	□	☑	
c.制限内容	□	☑	
③公害に関する特定地域指定がある場合はその地域を明示	□	☑	
a.対象工種	□	☑	
b.対象箇所	□	☑	
c.制限内容	□	☑	
④地元対策上や法改正等により規制処置が必要となった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
2 水替、流入防止施設が必要な場合			
①水替、流入防止施設が必要がある場合の明示	☑	□	第122条
a.対象工種	☑	□	
b.対象箇所	☑	□	
c.制限内容	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	☑	□	第122条
a.内容	□	☑	
3 濁水、湧水等の処理で特別な対策を必要とする場合			
①濁水、湧水等の処理で特別な対策が必要な場合は明示	□	☑	
a.対象工種	□	☑	
b.対象箇所	□	☑	
c.時期	□	☑	
d.処理施設	□	☑	
e.排水の水質目標値	□	☑	
f.排水場所	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容 ：	□	☑	

4. 環境対策関係(2)

条件明示事項	対象		特記 該当項目
	有	無	
4　事業損失等、第三者に被害を及ぼすことが懸念される場合			
①騒音、振動、地盤沈下、地下水の枯渇、電波障害等の事業損失が懸念される場合の事前・事後調査を行うことを明示	☐	☑	
a.懸念事項	☐	☑	
b.事前・事後調査の有無	☐	☑	
c.調査箇所	☐	☑	
d.調査時期	☐	☑	
e.調査方法	☐	☑	
f.その他	☐	☑	
②当初と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	☐	☑	
a.内容	☐	☑	
5　油漏れ等に対策を必要とする場合			
①油漏れ、重金属等の対策が必要な場合の内容の明示	☐	☑	
a.対象工種	☐	☑	
b.対象機械	☐	☑	
c.時期	☐	☑	
d.実施方法・必要な資材等	☐	☑	
e.その他	☐	☑	
②当初と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	☐	☑	
a.内容	☐	☑	

5. 安全対策関係(1)

条件明示事項	対象		特記 該当項目
	有	無	
1 **交通安全施設等の指定**			
①車線減少等の規制を伴う場合の明示	□	☑	
a.規制内容	□	☑	
b.規制箇所	□	☑	
c.規制期間	□	☑	
②歩道通行帯を確保する場合の明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
b.対象箇所	□	☑	
c.期間	□	☑	
③夜間作業を伴う場合の明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
b.対象箇所	□	☑	
c.期間	□	☑	
④現場特有の交通規制を行う場合の明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
b.対象箇所	□	☑	
c.期間	□	☑	
⑤当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
2 **対策をとる必要がある他施設との近接工事がある場合**			
①対策をとる必要がある他施設と近接する工事がある場合の明示	□	☑	
a.対象施設・管理者	□	☑	
(例:鉄道、ガス、電気、電話、上下水道、光ファイバ、その他施設)			
b.対象箇所	□	☑	
c.施行条件	□	☑	
d.その他(協議状況他)	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	

5. 安全対策関係(2)

条件明示事項	対象		特記 該当項目
	有	無	
3 施工上、防護施設等必要な場合			
①防護施設等が必要な場合の明示	☐	☑	
a.必要な防護施設	☐	☑	
(例:落石、雪崩、土砂崩壊、土石流、その他補強が必要な施設等)			
b.危険要因	☐	☑	
c.対策内容	☐	☑	
d.対象工種	☐	☑	
e.対象期間	☐	☑	
f.その他	☐	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	☐	☑	
a.内容	☐	☑	
4 保全設備・保安要員の配置等が必要な場合			
①交通誘導警備員・保安要員等の配置が必要な場合の明示	☑	☐	第43条
a.対象工種	☑	☐	
b.対象箇所	☐	☑	
c.対象期間	☐	☑	
d.対象要員	☑	☐	
e.その他	☐	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	☑	☐	第43条
a.内容	☑	☐	
5 発破作業等の制限			
①発破作業等に制限がある場合の明示	☐	☑	
a.対象工種	☐	☑	
b.対象箇所	☐	☑	
c.対象期間	☐	☑	
d.制限内容	☐	☑	
e.その他	☐	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	☐	☑	
a.内容	☐	☑	

5. 安全対策関係(3)

条件明示事項	対象		特記 該当項目
	有	無	
6 有害ガス及び酸素欠乏等の対策			
①換気設備等が必要な場合の明示	☐	☑	
a.危険要因	☐	☑	
b.対象工種	☐	☑	
c.対策内容	☐	☑	
e.その他	☐	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	☐	☑	
a.内容	☐	☑	
7 高所作業における対策が必要な場合			
①高所作業を行う必要がある場合の明示	☐	☑	
a.対象工種	☐	☑	
b.対象箇所	☐	☑	
c.対策内容	☐	☑	
e.その他	☐	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	☐	☑	
a.内容	☐	☑	
8 砂防工事の安全確保のために必要な対策を行う場合			
①安全確保に必要な情報の明示	☐	☑	
a.施工箇所の地形・地質特性	☐	☑	
b.危険要因	☐	☑	
c.対策内容	☐	☑	
e.その他	☐	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	☐	☑	
a.内容	☐	☑	

6. 工事用道路関係(1)

条件明示事項	対象		特記 該当項目
	有	無	
1　一般道路を搬入路として使用する場合			
①運搬経路に制限がある場合または経路を指定する場合の明示	☑	□	第119条
a.経路	☑	□	
b.制限内容	□	☑	
c.制限期間・時間	□	☑	
d.その他	□	☑	
②搬入路の使用中及び使用後に配慮すべき事項がある場合の明示	☑	□	第119条
a.内容	☑	□	
b.対象区間	☑	□	
c.期間	□	☑	
③地元対応等の特筆すべき事項の明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
b.対象区間	□	☑	
c.期間	□	☑	
④当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	

6．工事用道路関係(2)

条件明示事項	対象		特記 該当項目
	有	無	
2　仮道路を設置する場合			
①仮道路の構造等を指定する場合の明示	□	☑	
a.区間	□	☑	
b.指定する内容	□	☑	
c.その他	□	☑	
②借地により仮道路を設ける場合の明示	□	☑	
a.区間	□	☑	
b.借地料等	□	☑	
c.維持補修内容	□	☑	
d.その他	□	☑	
③維持修繕の必要がある場合の明示	□	☑	
a.区間	□	☑	
b.維持補修内容	□	☑	
d.その他	□	☑	
④仮道路に安全施設が必要な場合の明示	□	☑	
a.必要な施設内容	□	☑	
b.対象区間	□	☑	
c.対象期間	□	☑	
d.その他	□	☑	
（存置、撤去等わかるように明示）			
⑤地元対応等の特筆すべき事項の明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
b.対象区間	□	☑	
c.期間	□	☑	
⑥当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	

6．工事用道路関係(3)

条件明示事項	対象		特記 該当項目
	有	無	
3　一般道路を交通規制等により占用する場合			
①交通規制を行う場合の関係機関協議の有無の明示	□	☑	
a.協議機関	□	☑	
b.対象区間	□	☑	
c.対象期間・時間	□	☑	
d.規制内容	□	☑	
e.その他	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
4　他工事と工事用道路を共有する場合			
①他工事と工事用道路を共有する場合の明示	□	☑	
a.共有する他工事	□	☑	
b.工事用道路の管理者	□	☑	
c.共有する区間	□	☑	
d.期間	□	☑	
e.配慮事項	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
	□	☑	
5　工事用道路の使用に制限がある場合			
①工事用道路に制限がある場合の明示	□	☑	
a.対象区間	□	☑	
b.対象期間・時間	□	☑	
c.制限内容	□	☑	
d.その他	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	

7. 仮設備関係(1)

条件明示事項	対象		特記 該当項目
	有	無	
1 他の工事に引き継ぐ場合			
①引き渡し条件の明示	☑	□	第121条
a.仮設備の名称	☑	□	
b.引き継ぎ先の受注者	□	☑	
c.撤去・損料などの条件	☑	□	
d.維持管理条件	□	☑	
e.引き渡し等の時期	□	☑	
f.構造等安全性確認や検査の実施日時	□	☑	
g.その他	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
2 引き継いで使用する場合			
①引き継ぎ条件の明示	☑	□	第121条
a.内容	☑	□	
b.時期	☑	□	
c.条件	☑	□	
d.その他	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
3 構造及び施工方法を指定する場合			
①構造及び施工方法の条件を明示	□	☑	
a.対象物	□	☑	
b.存置期間	□	☑	
c.規模・規格・数量等	□	☑	
d.施工方法	□	☑	
e.その他	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	

7. 仮設備関係(2)

条件明示事項	対象		特記 該当項目
	有	無	
4 設計条件を指定する場合			
①仮設備の設計条件を指定する場合の条件明示	☑	□	第120条
a.対象物	☑	□	
b.設計条件	☑	□	
c.その他	☑	□	
②指定仮設がある場合の条件明示	☑	□	
a.対象物	☑	□	
b.指定条件	☑	□	
c.その他	☑	□	
③当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	☑	□	第120条
a.内容	□	☑	
5 除雪が必要となる場合			
①除雪が必要な場合の条件明示	□	☑	
a.対象箇所	□	☑	
b.対象期間	□	☑	
c.制限内容	□	☑	
d.その他	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	

8. 建設副産物関係(1)

条件明示事項	対象		特記 該当項目
	有	無	
1 **建設副産物を搬出する、特定建設資材・再生材を使用する工事の場合**			
①建設副産物情報交換システムの活用の明示	☐	☑	
a.内容	☐	☑	
②建設副産物実態調査の対象工事の明示	☐	☑	
a.内容	☐	☑	
③建設発生土情報交換システム登録対象の明示	☐	☑	
a.内容	☐	☑	
④再生資材の活用の明示	☐	☑	
a.資材名	☐	☑	
b.規格	☐	☑	
c.使用箇所	☐	☑	
d.その他	☐	☑	
⑤特定副産物の搬出の明示 (特定建設資材の分別解体等・再資源化等の条項で記載していれば不要)	☐	☑	
a.対象	☐	☑	
b.受入場所	☐	☑	
c.受入時間帯	☐	☑	
d.仮置き場	☐	☑	
e.搬出調書等	☐	☑	
f.その他	☐	☑	
⑥建設リサイクル法対象工事の明示	☑	☐	第30条
a.種類	☑	☐	
b.分別解体等の方法	☑	☐	
c.その他	☐	☑	
⑦指定副産物の指定再資源化施設へ搬出明示	☑	☐	第30条
a.種類	☑	☐	
b.再資源化施設	☑	☐	
c.中間処理場	☐	☑	
d.最終処理場	☐	☑	
e.受入時間	☑	☐	
⑧当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	☐	☑	
a.内容	☐	☑	

8. 建設副産物関係(2)

条件明示事項	対象		特記
	有	無	該当項目
2 建設発生土及び建設汚泥処理土			
①他工事の箇所へ搬出する場合の明示	□	☑	
a.搬出箇所・距離	□	☑	
b.搬出先工事名	□	☑	
c.搬出先の受入条件	□	☑	
d.その他	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
3 建設廃棄物の種類と発生量			
①取扱及び処理方法の違う種別毎の廃棄物を明示	☑	□	第113条
a.種別	☑	□	
b.種類	☑	□	
c.工種	□	☑	
d.発生量	□	☑	
e.その他	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
4 処理施設等への運搬経路・方法等の規制・制限			
①処理施設等の条件明示(1)	☑	□	第113条
a.種類	☑	□	
b.運搬経路	□	☑	
c.運搬方法	☑	□	
d.その他	□	☑	
①処理施設等の条件明示(2)	□	☑	
a.種類	□	☑	
b.運搬経路	□	☑	
c.運搬方法	□	☑	
d.その他	□	☑	
②仮置きが必要な場合の内容明示	□	☑	
a.内容	□	☑	

8. 建設副産物関係(3)

条件明示事項	対象		特記 該当項目
	有	無	
5 中間・最終処理場			
①指定副産物の指定再資源化施設へ搬出明示	☑	□	第30条
a.種類	☑	□	
b.再資源化施設	☑	□	
c.中間処理場	□	☑	
d.最終処理場	□	☑	
e.受入時間	☑	□	
6 他工事からの建設発生土を利用する場合			
①他工事から発生する土を利用する場合の条件明示	□	☑	
a.他工事情報	□	☑	
b.受入条件	□	☑	
c.受入時期	□	☑	
d.その他	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
7 土壌汚染対策法の届出について			
①土壌汚染対策法で規定する一定規模(3,000m2)以上の土地の形質変更を伴う対象工事である場合の県知事等への届出等の明示。	□	☑	
a.対象の有無	□	☑	
b.場所・範囲・面積	□	☑	
c.該当工種	□	☑	
d.発生量	□	☑	
e.その他	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	

8. 建設副産物関係(4)

条件明示事項	対象		特記 該当項目
	有	無	
8 **ストックヤード(又は土取り場)の建設発生土を利用する場合**			
①ストックヤード(又は土取り場)の建設発生土に関する利用の明示。	☐	☑	
a.ストックヤード(又は土取り場)箇所・距離	☐	☑	
b.ストックヤード(又は土取り場)からの建設発生土の土質条件(改良の必要性の有無) 等	☐	☑	
c.ストックヤード(又は土取り場)の管理者(工事名等)	☐	☑	
d.利用時期(土日祝の利用の可否含む)	☐	☑	
e.利用時間	☐	☑	
f.他工事利用件数	☐	☑	
g.利用台数の制限がある場合の制限内容	☐	☑	
h.その他(交通誘導警備員配置、工事用道路(敷鉄板)設置 等)	☐	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	☐	☑	
a.内容	☐	☑	

9. 工事支障物件関係

条件明示事項	対象		特記 該当項目
	有	無	
1 **占用物件等の工事支障物件がある場合**			
①工事支障物件の明示(1)	□	☑	
a.物件名	□	☑	
b.物件管理者(連絡先等)	□	☑	
c.物件位置	□	☑	
d.物件管理者との協議状況	□	☑	
e.移設時期	□	☑	
f.その他	□	☑	
①工事支障物件の明示(2)	□	☑	
a.物件名	□	☑	
b.物件管理者(連絡先等)	□	☑	
c.物件位置	□	☑	
d.物件管理者との協議状況	□	☑	
e.移設時期	□	☑	
f.その他	□	☑	
①工事支障物件の明示(3)	□	☑	
a.物件名	□	☑	
b.物件管理者(連絡先等)	□	☑	
c.物件位置	□	☑	
d.物件管理者との協議状況	□	☑	
e.移設時期	□	☑	
f.その他	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	

10. 薬液注入関係

条件明示事項	対象		特記 該当項目
	有	無	
1 **薬液注入を行う場合**			
①薬液注入の条件明示	□	☑	
a.設計条件	□	☑	
b.工法区分	□	☑	
c.材料種類	□	☑	
d.施工範囲	□	☑	
e.削孔数量・延長	□	☑	
f.注入量・注入圧	□	☑	
g.その他	□	☑	
②注入の管理の明示	□	☑	
a.注入圧・速度	□	☑	
b.注入順序	□	☑	
c.ステップ長	□	☑	
d.材料（購入・流通経路等）	□	☑	
e.ゲルタイム	□	☑	
f.配合	□	☑	
③産業廃棄物が発生した場合の処分方法の明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
④地下埋設物がある場合の防護方法の明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
⑤当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
2 **周辺環境影響調査を行う場合**			
①周辺環境影響調査の明示	□	☑	
a.調査内容	□	☑	
b.調査箇所	□	☑	
c.調査回数	□	☑	
d.その他	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	

11. その他(1)

条件明示事項	対象		特記
	有	無	該当項目
1 **工事用資機材の保管及び仮置きが必要な場合**			
①仮置きが必要な資機材の内容を明示	□	☑	
a.資機材の種類	□	☑	
b.数量	□	☑	
c.保管・仮置き場所	□	☑	
d.期間	□	☑	
e.保管方法	□	☑	
f.積込・運搬方法	□	☑	
g.機械の分解・組立等ある場合の回数	□	☑	
h.その他	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
2 **工事現場発生品がある場合**			
①現場発生品の明示	☑	□	第29条
a.品名・数量	☑	□	
b.再使用の有無	□	☑	
c.引き渡し時期・場所	☑	□	
d.品質検査	□	☑	
e.運搬方法・費用	□	☑	
f.その他	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	☑	□	第29条
a.内容	□	☑	
3 **支給品・貸与品がある場合**			
①該当品の明示	☑	□	第28条
a.品名・数量	☑	□	
b.規格等	☑	□	
c.使用場所	□	☑	
d.引き渡し場所	☑	□	
e.返納方法等	□	☑	
f.その他	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	☑	□	第28条
a.内容	□	☑	

11. その他(2)

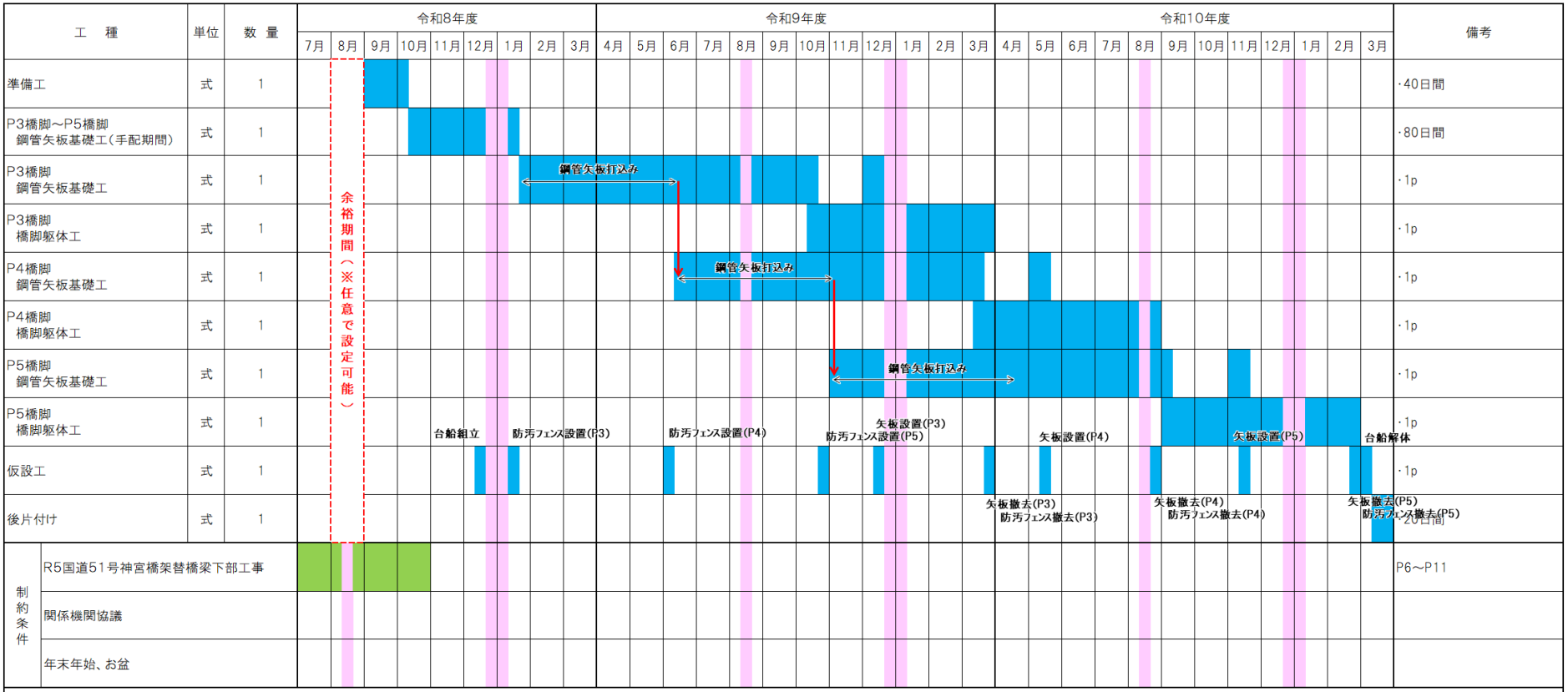
条件明示事項	対象		特記 該当項目
	有	無	
4 新技術・新工法・特許工法を指定する場合			
①新技術・新工法の内容の明示	☑	□	第62条
a.工法名称	☑	□	
b.施工場所	☑	□	
c.施工条件	☑	□	
d.NETIS番号	☑	□	
e.その他	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
5 指定部分の引渡しを行う場合			
①指定部分の内容の明示	□	☑	
a.指定部分	□	☑	
b.引渡日	□	☑	
c.その他	□	☑	
6 部分使用を行う場合			
①部分使用の内容の明示	□	☑	
a.使用箇所	□	☑	
b.使用条件	□	☑	
c.使用期間	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	
7 給水の必要がある場合			
①給水内容の明示	□	☑	
a.関係機関名	□	☑	
b.協議時期	□	☑	
c.取水箇所	□	☑	
d.取水時期	□	☑	
e.取水方法	□	☑	
f.その他	□	☑	
②当初計画と現場条件が異なった場合は、監督職員に報告し協議する旨を明示	□	☑	
a.内容	□	☑	

11. その他(3)

条件明示事項		対象		特記 該当項目
		有	無	
8	**コンクリート二次製品の活用**			
	①コンクリート構造物において、全体最適化の考えに基づき、コンクリート二次製品(プレキャスト)を活用する場合は、特記仕様書あるいは参考資料等にその内容を明示	□	☑	

概略工事工程表

工事名 ： R8国道51号神宮橋架替潮来側橋梁下部工事



（余裕期間制度（フレックス方式）の活用について）
本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保のため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者があらかじめ設定した全体工期（余裕期間と工期を合わせた期間）の内で、受注者は工事の始期と終期を任意に設定することができます。
なお、工事の始期までの余裕期間は監理技術者等の配置が不要となります。
（関係機関協議）
工事着手にあたっての関係機関協議について、施工計画書を基とした協議資料作成は受注者が行い、協議は発注者が主体となって実施します。

別紙様式－２０

○○○○工事説明書

工 事 名	○○○○工事
発注者名	国土交通省　関東地方整備局　常陸河川国道事務所
受注者名	株式会社　△△建設
工　　期	令和○年○月○日～ 令和○年○月○日
事 業 名	○○整備事業

事業の概要及び整備効果

当該事業は、・・・を目的に、・・・・・

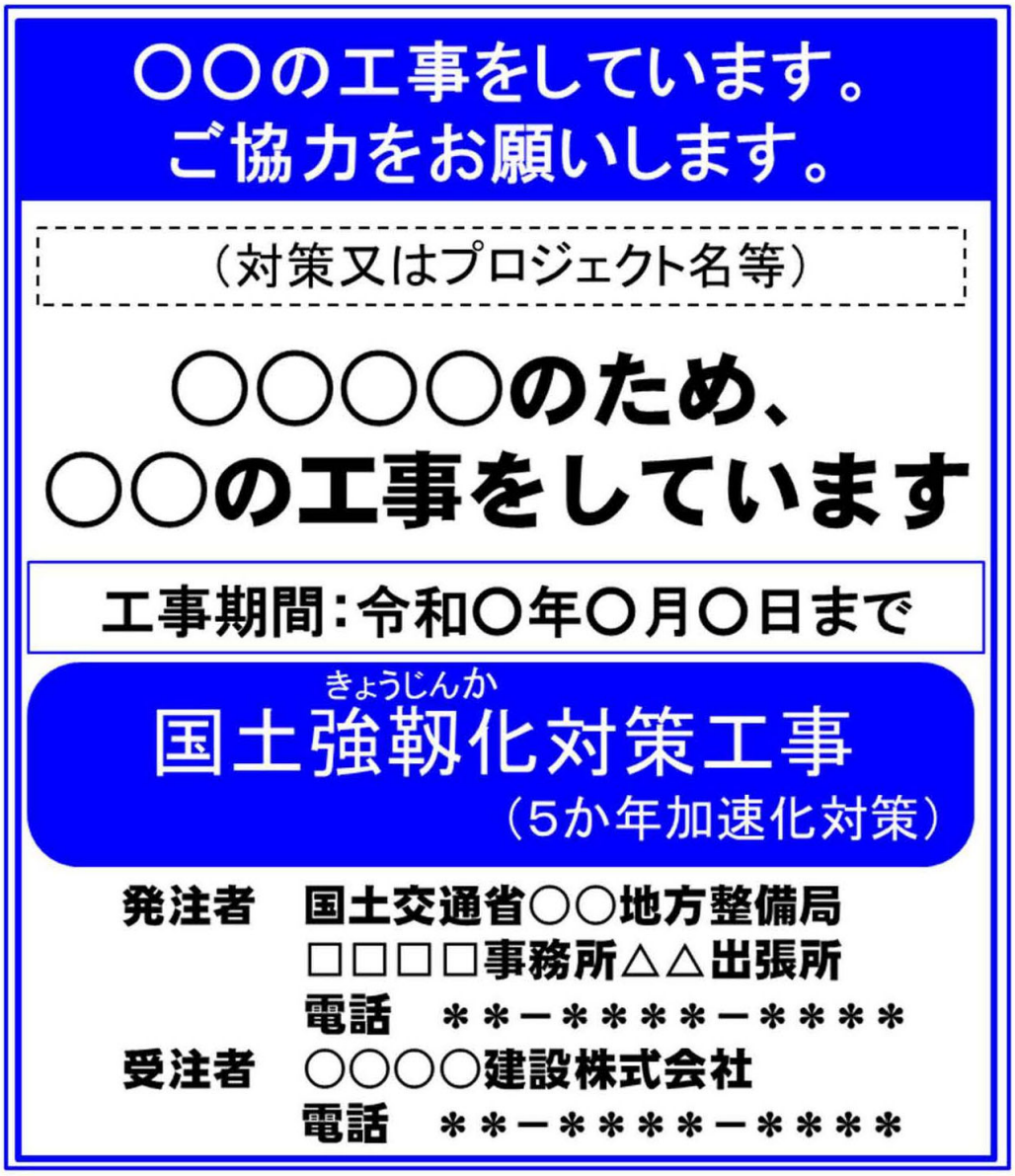
工事内容

当該工事は、上記○○整備事業（延長○○ｋｍ）の内、○○ｋｍを整備する工事であり、主な工事内容としては、・・・・・

なお、○○工の施工においては、○時～○時まで片側１車線規制により・・・

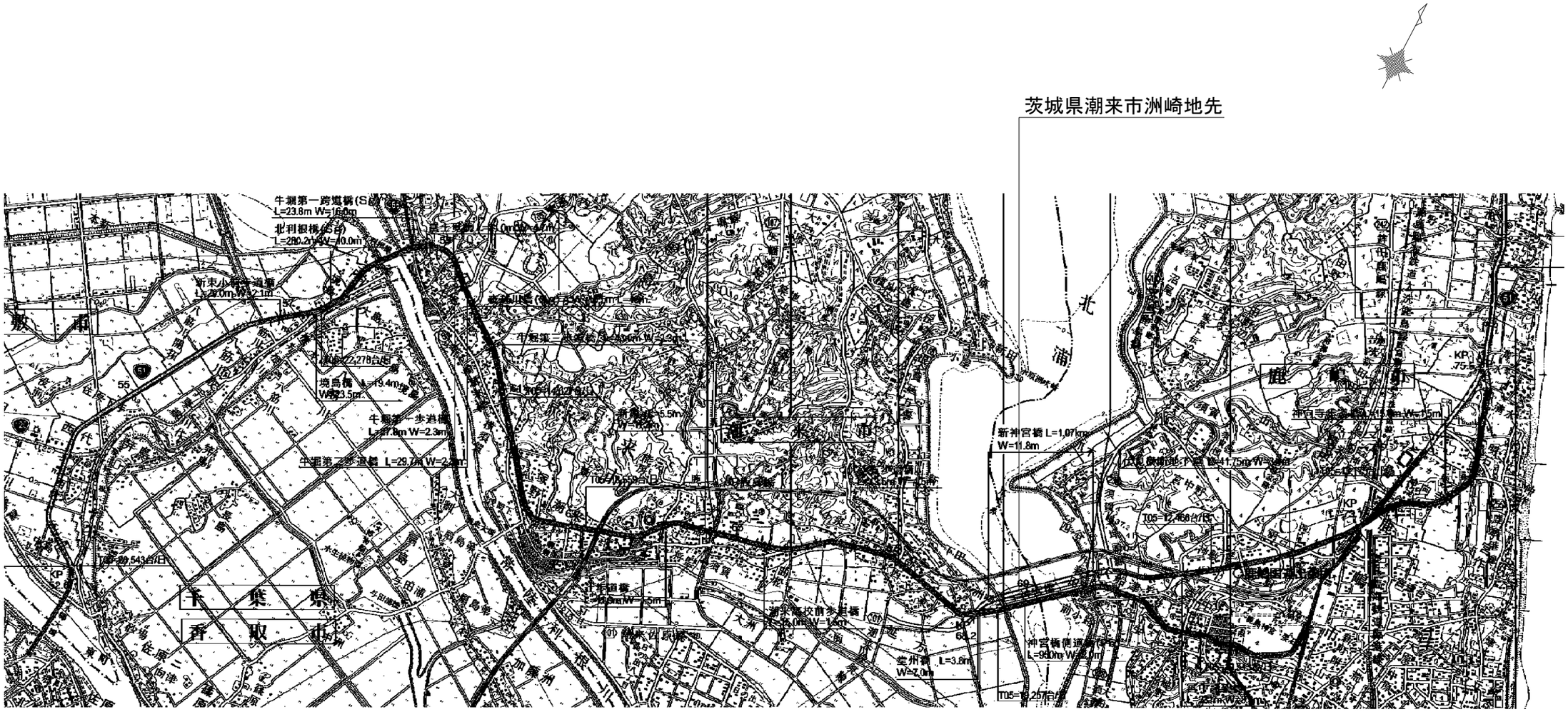
連絡先

発　注　者	受　注　者
関東地方整備局　常陸河川国道事務所 工務第二課 ＴＥＬ：０２９－２４０－４０６６	株式会社　△△建設 ○○現場事務所 ＴＥＬ：○○○－○○○－○○○○


○○の工事をしています。
ご協力をお願いします。
（対策又はプロジェクト名等）
○○○○のため、
○○の工事をしています
工事期間：令和○年○月○日まで
国土強靱化（きょうじんか）対策工事
（5か年加速化対策）
発注者　国土交通省○○地方整備局
□□□□事務所△△出張所
電話　＊＊－＊＊＊＊－＊＊＊＊
受注者　○○○○建設株式会社
電話　＊＊－＊＊＊＊－＊＊＊＊

位 置 図

S=1/50,000



1:50,000

500 0 500 1000 2000 3000 4000 m

工事名	Ｒ８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事						
図面名	位　置　図						
縮尺	1/50,000	図面番号	72 の 1				
年月日	令和 8 年 4 月 日						
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社						
所長		副所長		課長		係長		設計	
事務所名	国土交通省　常陸河川国道事務所						

新神宮橋二期線(下り線) 橋梁全体一般図(1)　S=1:500

※側面図の橋長，支間長等はCL上の寸法を示す。
なお，( )内は構造中心(G2桁上)の支間長を示す。
排水横断函渠(3)(1.5×1.5)L=73.000m
NO.16+19.8
管理用通路横断函渠(6.0×5.7)
NO.16+14.0

側面図

NO.17+16.700
橋　長　1075000
鋼6径間連続非合成少数鈑桁　260000
250
259600
750　34000(36067)　4×45000=180000　44200

(施工済) A1　(施工済) P1　(施工済) P2　(今回施工) P3　(今回施工) P4　(今回施工) P5

No.1(A1) T.P.+2.44m dep=68.43m
No.2(P1) T.P.-0.99m dep=69.44m
No.3(P2) T.P.-1.82m dep=63.42m
No.4(P3) T.P.-2.01m dep=67.43m
No.5(P4) T.P.-2.40m dep=65.41m
No.6(P5) T.P.-2.92m dep=68.45m

HG-B-2 T.P.+0.264m dep=76.45m

8500　9900　10100　10400　10800　11100

▽H.W.L Y.P.+2.85(T.P.+2.01)
▽M.W.L Y.P.+1.30(T.P.+0.46)
最深河床高▽Y.P.-3.360(T.P.-4.200)

中掘りSC杭+PHC杭φ800
L=59.5m N=12本

鋼管矢板 φ800
L=55.5m(63.5m)
n=24本

鋼管矢板 φ800
L=55.5m(63.5m)
n=24本

鋼管矢板 φ800
L=59.5m(67.5m)
n=24本

鋼管矢板 φ800
L=59.0m(67.0m)
n=24本

鋼管矢板 φ800
L=60.0m(68.0m)
n=24本

7498

推定支持層線

VCL=100m
VCR=9300m

30.000
20.000
10.000
T.P.+0.000
-10.000
-20.000
-30.000
-40.000
-50.000
-60.000
DL=-70.000

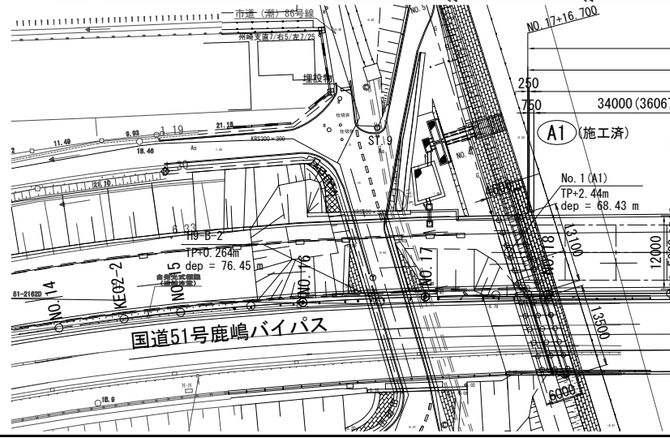
As2　As3　Ac2　Ac3　Na　Ng　Ds

測点	NO.15	NO.16	NO.17	A1 +16.700	NO.18	NO.19	KA02-2	P1 +11.700	NO.20	NO.21	P2 +16.700	NO.22	NO.23	NO.24	P3 +1.700	NO.25	NO.26	P4 +6.700	NO.27	NO.28	P5 +11.700	NO.29
単距離	9.289	20.000	20.000	16.700	3.300	20.000	10.711	0.989	8.300	20.000	16.700	3.300	20.000	20.000	1.700	18.300	20.000	6.700	13.300	20.000	11.700	8.300
追加距離	300.000	320.000	340.000	356.700	360.000	380.000	390.711	396.700	400.000	420.000	436.700	440.000	460.000	480.000	481.700	500.000	520.000	526.700	540.000	560.000	571.700	580.000
地盤高	6.37	6.59	6.69	1.52		-0.79	-0.80		-1.24	-1.63		-2.08	-2.17	-2.07		-2.23	-2.25		-2.59	-3.01		-3.34
計画高	6.514	6.685	6.835	6.960	6.985	7.135	7.215	7.223	7.285	7.435	7.560	7.585	7.735	7.885	7.898	8.035	8.185	8.235	8.335	8.485	8.573	8.635
勾配																						

平面線形　L=100.000 A=200

横断勾配　2.000%　2.000%　0.000%　2.000%　2.000%

平面図



NO.17+16.700
橋　長　1075000
鋼6径間連続非合成少数鈑桁　260000
250
259600
750　34000(36067)　4×45000=180000　44200

A1 (施工済)　(施工済) P1　(施工済) P2　(今回施工) P3　(今回施工) P4　(今回施工) P5

No.1(A1) TP+2.44m dep = 68.43 m
No.2(P1) TP-0.99m dep = 69.44 m
No.3(P2) TP-1.82m dep = 63.42 m
No.4(P3) TP-2.01m dep = 67.43 m
No.5(P4) TP-2.40m dep = 65.41 m
No.6(P5) TP-2.92m dep = 68.45 m

7498　2700　12000　5000　3500　9584　10914　2914

新神宮橋二期線（下り線）
新神宮橋一期線（上り線）

NO.23　NO.25　NO.26　NO.27　NO.28　NO.29

凡例

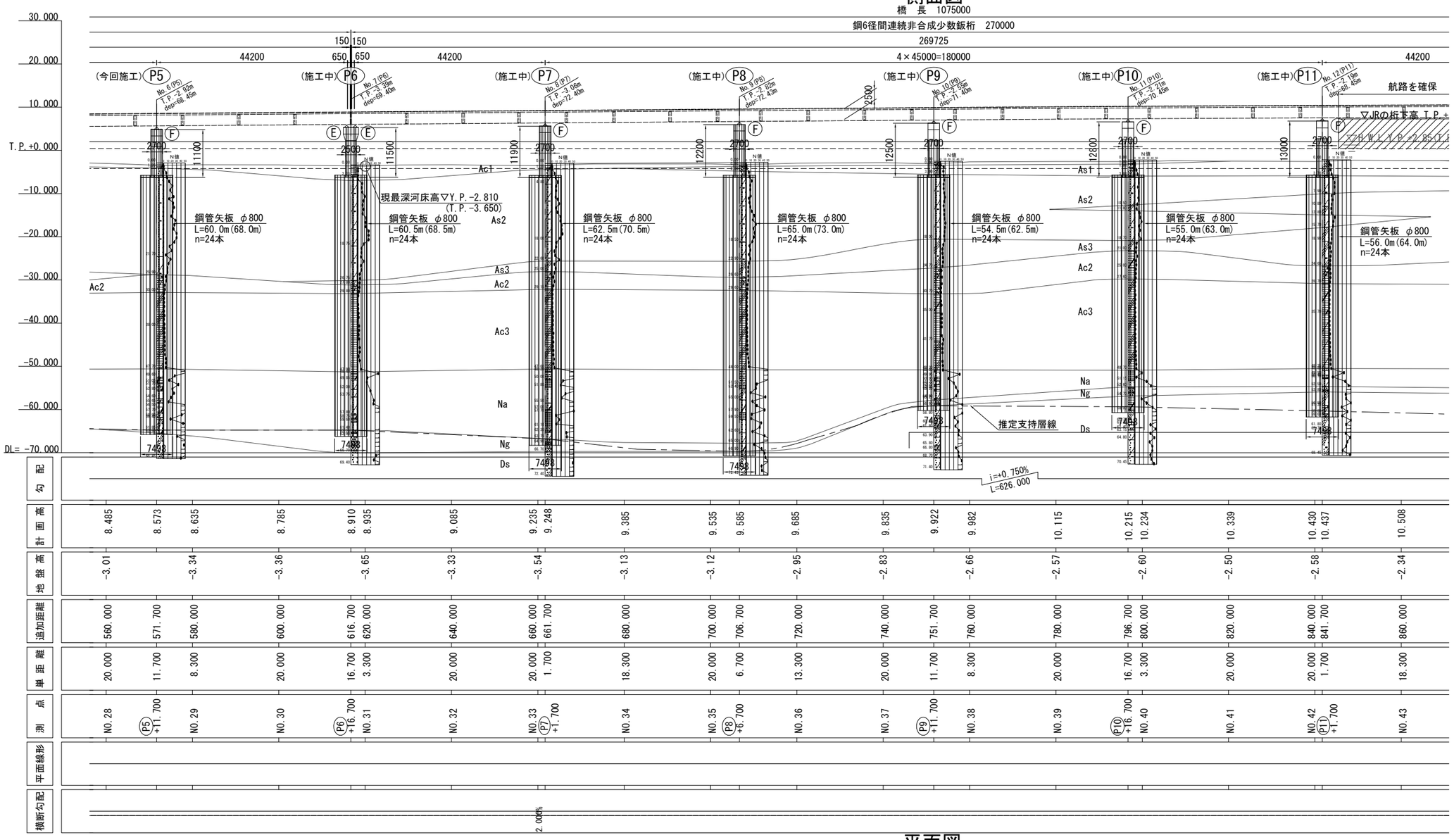
B	表土・盛土層
As1	沖積第1砂質土層
Ac1	沖積第1粘性土層
As2	沖積第2砂質土層
As3	沖積第3砂質土層
Ac2	沖積第2粘性土層
Ac3	沖積第3粘性土層
As4	沖積第4砂質土層
Na	沖積砂質土・粘性土互層
Ng	沖積砂礫層
Ds	洪積砂質土層

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋二期線(下り線) 橋梁全体一般図(1)		
縮尺	1/500	図面番号	72 の 2
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋二期線(下り線) 橋梁全体一般図(2)　S=1:500

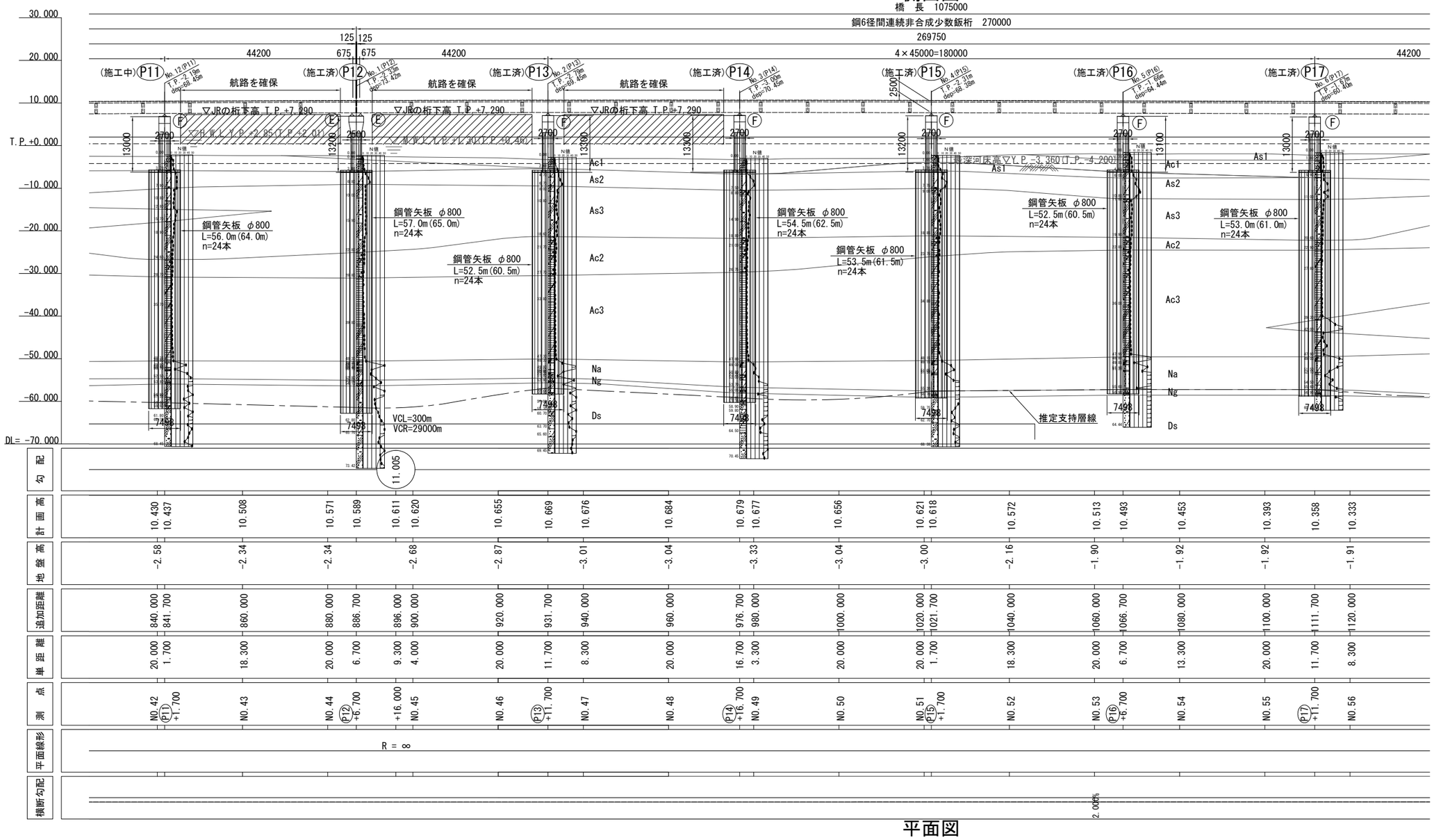
側面図



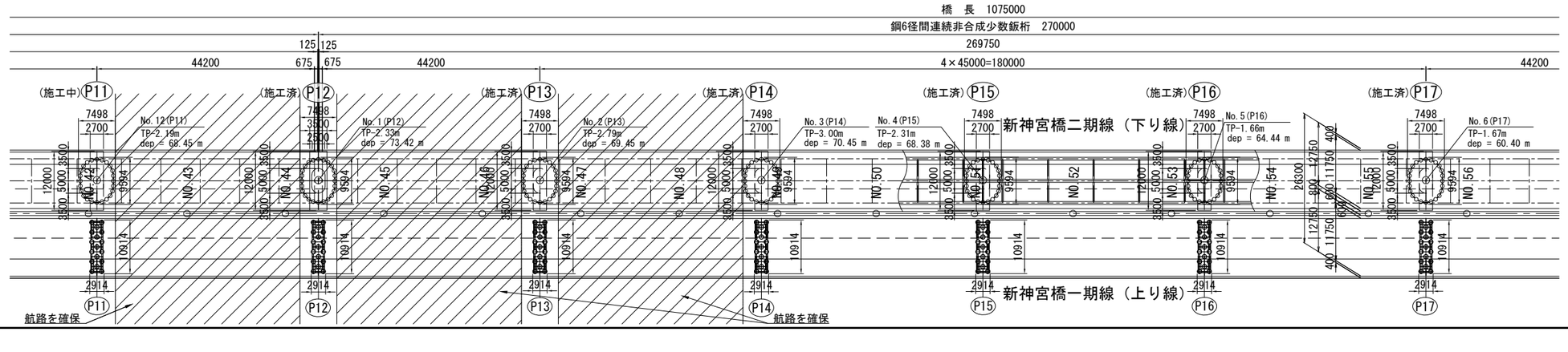
| | | |

新神宮橋二期線(下り線) 橋梁全体一般図(3)　S=1:500

側面図



平面図



凡例

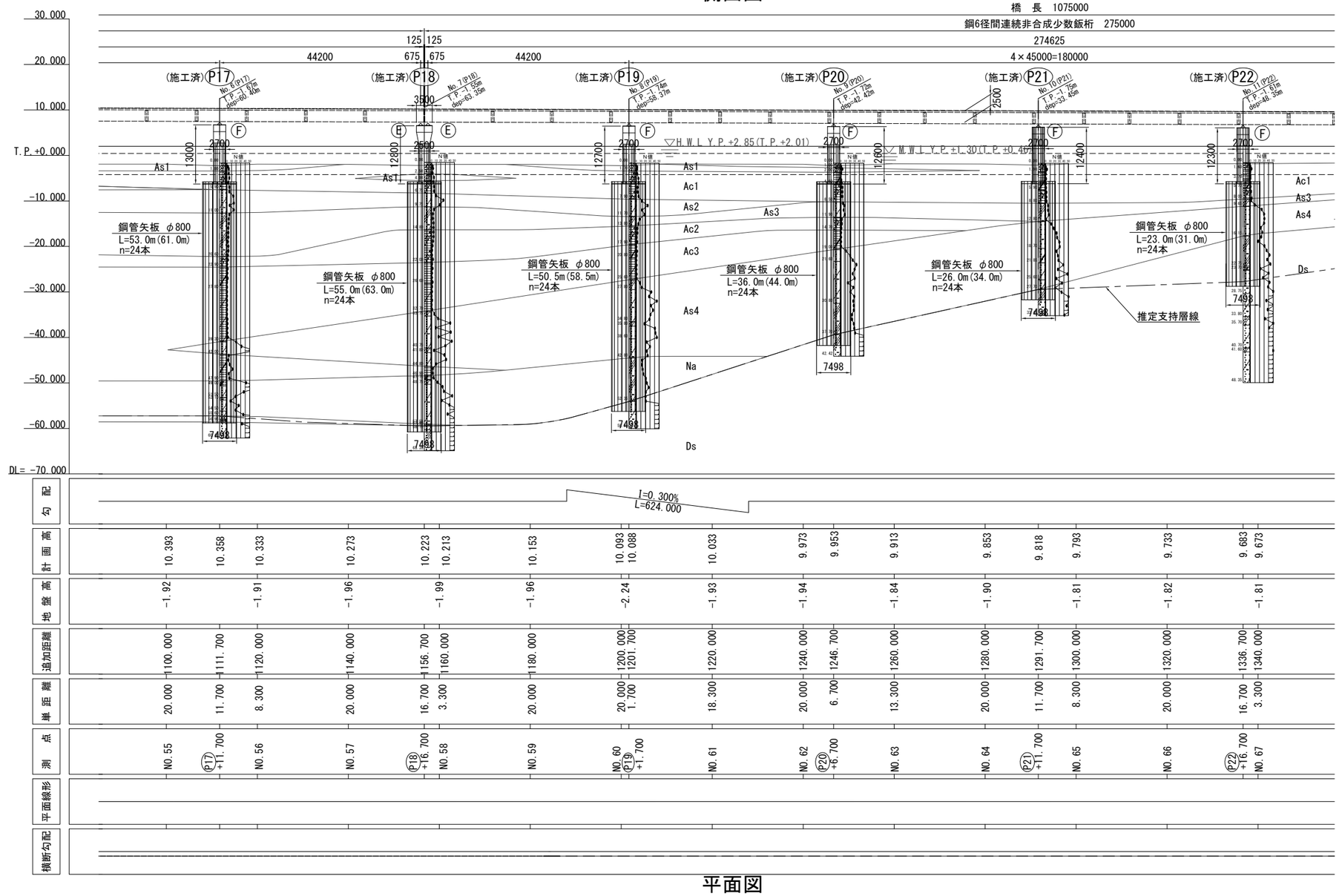
B	表土・盛土層
As1	沖積第1砂質土層
Ac1	沖積第1粘性土層
As2	沖積第2砂質土層
As3	沖積第3砂質土層
Ac2	沖積第2粘性土層
Ac3	沖積第3粘性土層
As4	沖積第4砂質土層
Na	沖積砂質土・粘性土互層
Ng	沖積砂礫層
Ds	洪積砂質土層

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

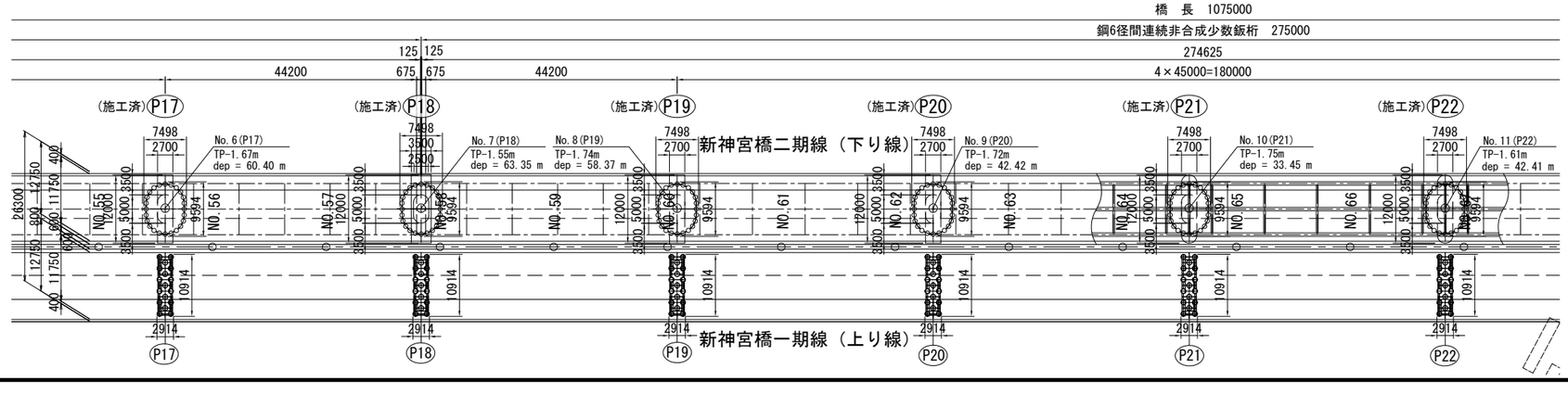
工事名	R８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋二期線(下り線) 橋梁全体一般図(3)		
縮尺	1/500	図面番号	72 の 4
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋二期線(下り線) 橋梁全体一般図(4) S=1:500

側面図



平面図



凡例

B	表土・盛土層
As1	沖積第1砂質土層
Ac1	沖積第1粘性土層
As2	沖積第2砂質土層
As3	沖積第3砂質土層
Ac2	沖積第2粘性土層
Ac3	沖積第3粘性土層
As4	沖積第4砂質土層
Na	沖積砂質土・粘性土互層
Ng	沖積砂礫層
Ds	洪積砂質土層

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

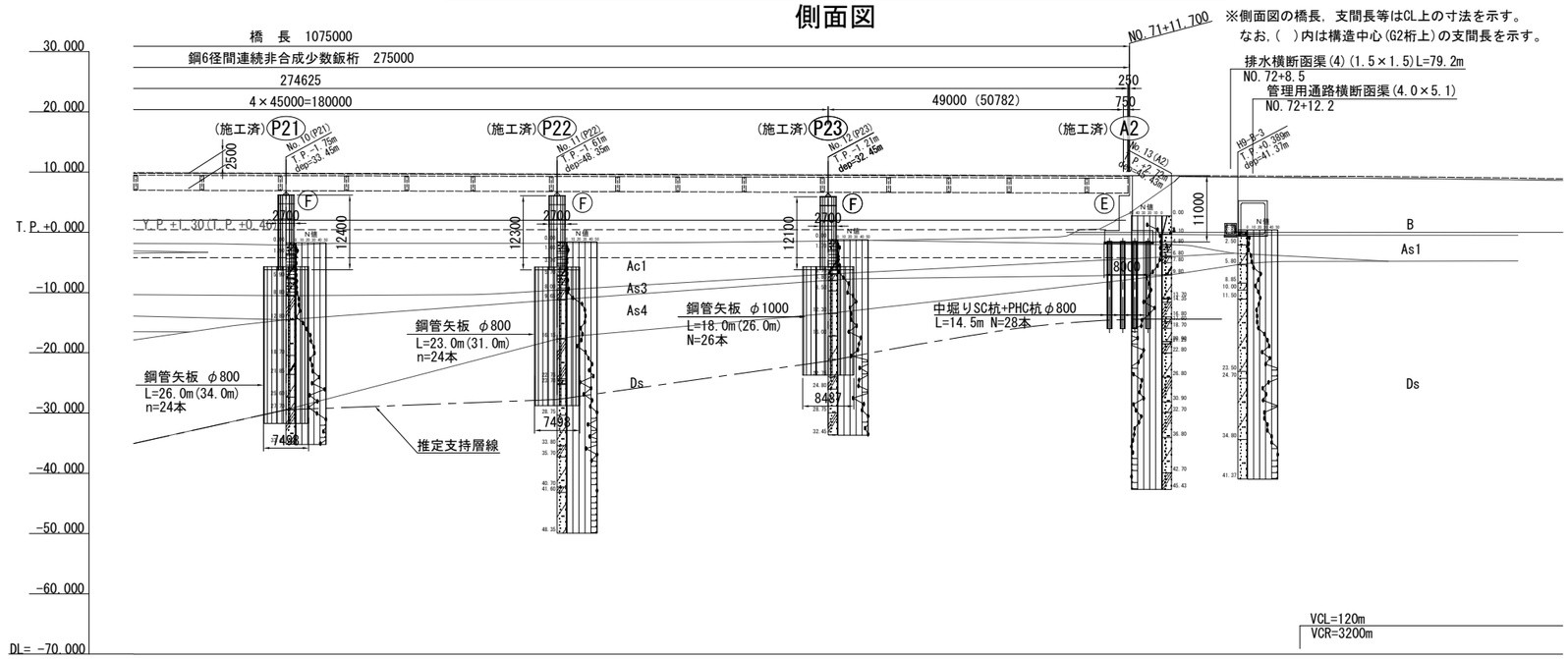
工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋二期線(下り線) 橋梁全体一般図(4)		
縮尺	1/500	図面番号	72 の 5
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋二期線(下り線) 橋梁全体一般図(5)

S=1:500

側面図

※側面図の橋長，支間長等はCL上の寸法を示す。
なお，( )内は構造中心(G2桁上)の支間長を示す。

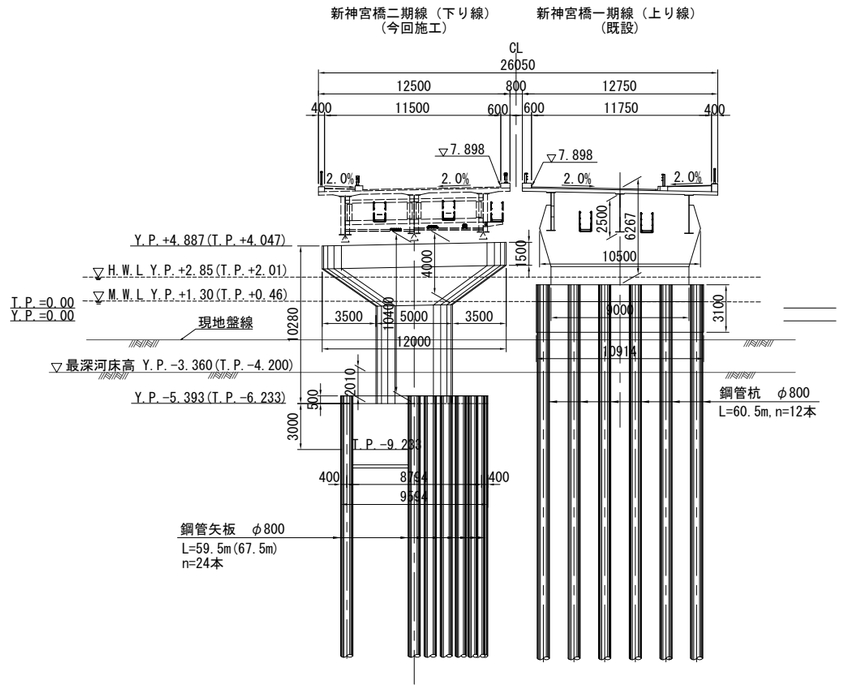


| | | |

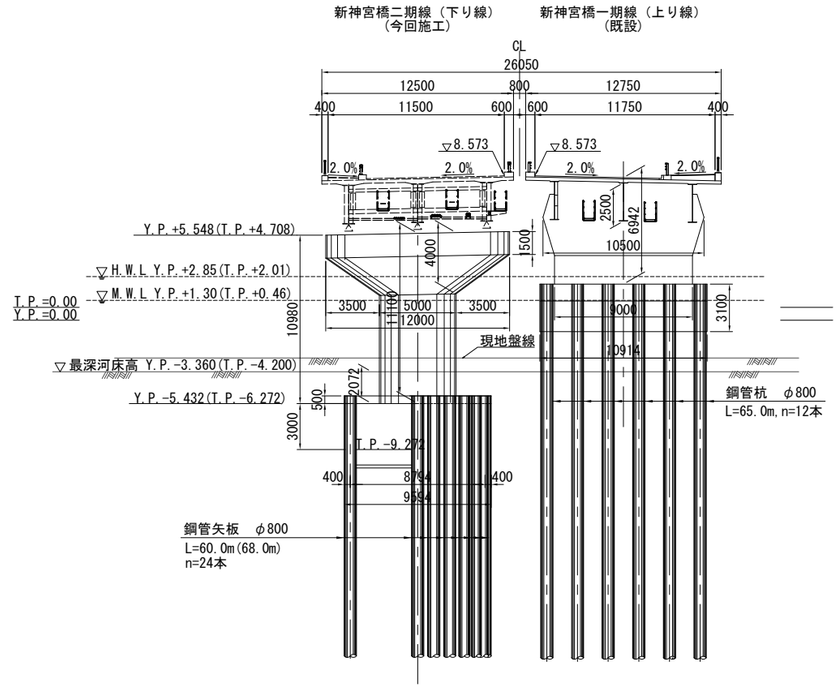
新神宮橋二期線(下り線) 橋梁全体一般図(6)　S=1:200

下部構造断面図

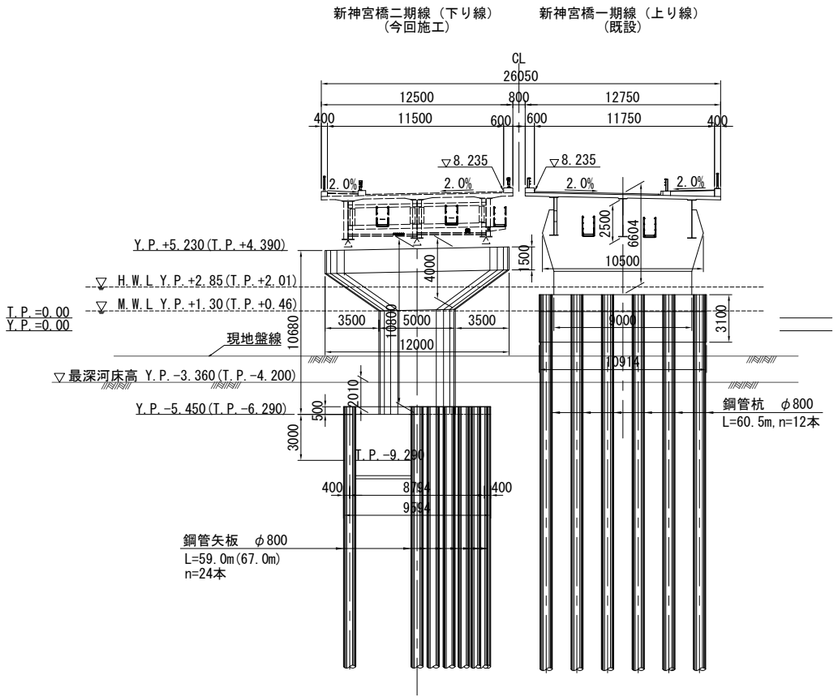
P3橋脚



P5橋脚



P4橋脚

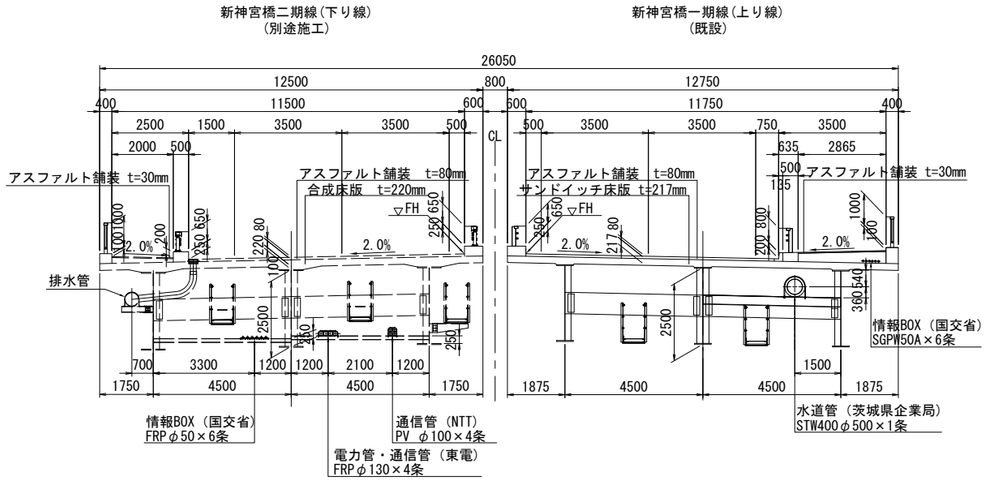


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	Ｒ８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋二期線(下り線) 橋梁全体一般図(6)		
縮尺	1/200	図面番号	72 の 7
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋二期線(下り線) 橋梁全体一般図(7)　S=1:100

上部構造標準断面図

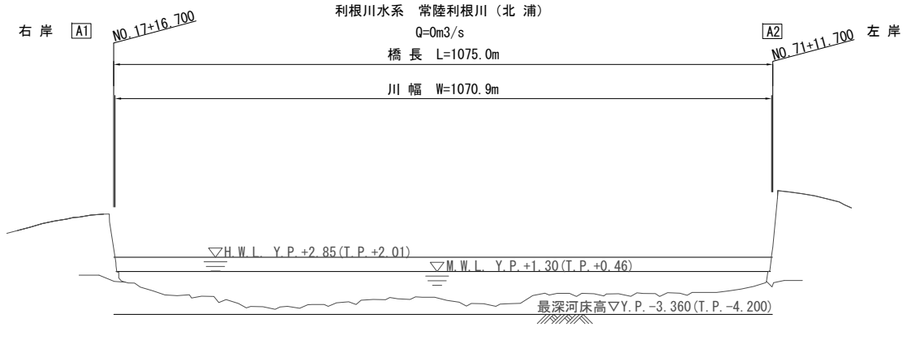


設計条件

橋長	L = 260.000m	
道路規格	第3種 第1級 (設計速度V=80km/h)	
活荷重	B 活 荷 重	
形式	上部構造	鋼6径間連続非合成少数鈑桁
	下部構造	橋台：逆Ｔ式橋台，橋脚：張出式橋脚
	基礎	橋台：SC杭+PHC杭φ800,橋脚：鋼管矢板φ800
桁長	259.60 m	
支間長	34.0m+4@45.0m+44.2m	
幅員	総幅員	12.500 m
	有効幅員	11.500 m
斜角	A1:73° 29′ 42″,P1～P6:90° 00′ 00″	
平面線形	A=200 ～ R=∞	
縦断勾配	i = 0.750% ～ 0.300%	
横断勾配	i = 2.000%	
支承条件	中間支点	固定支持型ゴム支承
	端支点	弾性支持型ゴム支承
耐震設計条件	耐震性能	耐震性能２（レベル２地震動）
	地域補正係数	Ｃz=1.0，CIz=1.0，CIIz=1.0（Ａ２地域）
	地盤種別	III種地盤
設計水平震度	レベル１	橋軸方向：kh=0.30　橋軸直角方向：kh=0.30
	レベル２(タイプI)	橋軸方向：khc=0.40※ 橋軸直角方向：khc=0.40※
	レベル２(タイプII)	橋軸方向：khc=0.40※ 橋軸直角方向：khc=0.40※
舗装	アスファルト舗装　t=80mm	
床版	合成床版 t=220mm	
使用材料 上部構造	コンクリート	σck=30N/mm2(床版),σck=24N/mm2(地覆)
	鋼材	SM520C-H,SM490Y, SM400, SS400
	鉄筋	SD345
使用材料 下部構造(橋台)	コンクリート	躯体：σck=24N/mm2 フーチング：σck=24N/mm2
	鉄筋	SD345
使用材料 下部構造(橋脚)	コンクリート	躯体：σck=30N/mm2 頂版：σck=30N/mm2,底盤：C=370kg/m3,中詰：σck=18N/mm2
	鉄筋	SD490,SD345
使用材料 基礎	コンクリート	SC杭・PHC杭：σck=80N/mm2 鋼管矢板継手部：σck=21N/mm2（モルタル）
	鋼材	SKY490,SKY400,SKK400
	鉄筋	杭頭鉄筋：SD345（A1,A2）
適用示方書	道路橋示方書・同解説　I～V 編（平成24年3月）	
	鋼道路橋の疲労設計指針（平成14年3月）	
	道路橋支承便覧（平成16年4月）	
	杭基礎設計便覧（平成27年3月）	
	鋼道路橋設計ガイドライン（案）（平成10年5月）	
	土木構造物設計マニュアル（案）（平成11年11月）	
	設計要領第二集（平成28年8月）	

注）※は下限値を示す。

交差条件

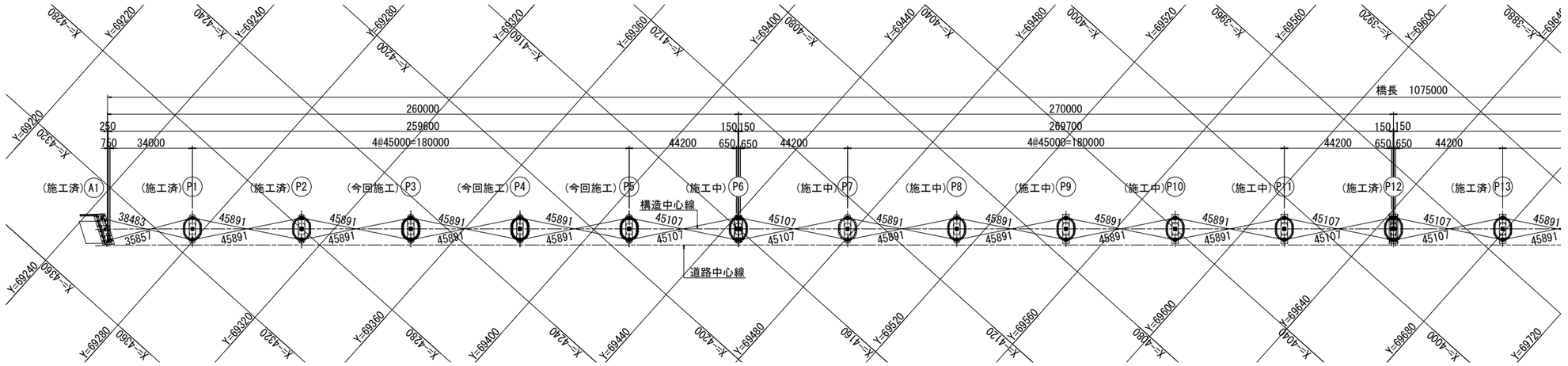


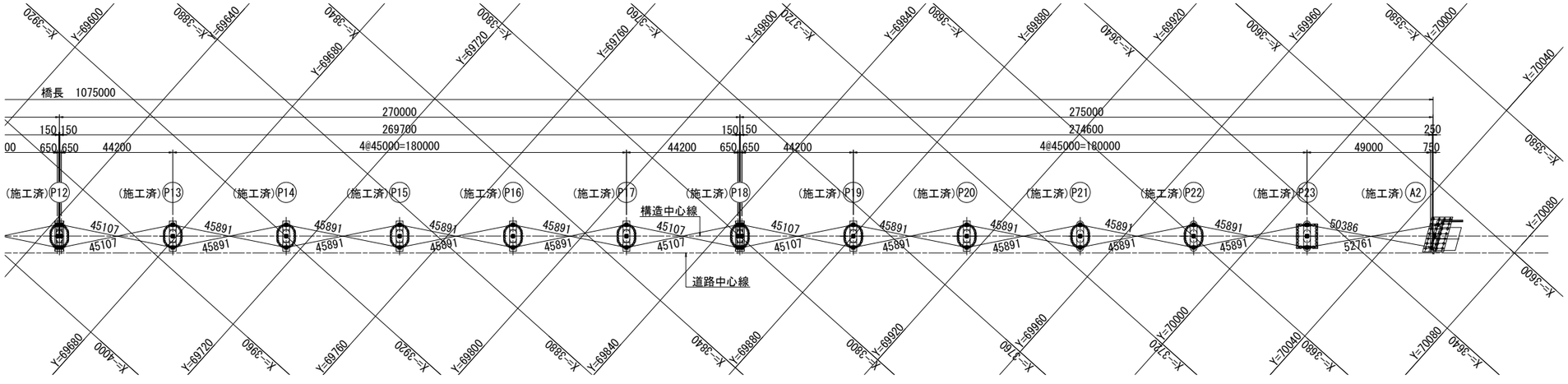
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	Ｒ８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋二期線(下り線) 橋梁全体一般図(7)		
縮尺	1/100	図面番号	72 の 8
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) 下部構造座標図(1)　S=1:1000

全体図



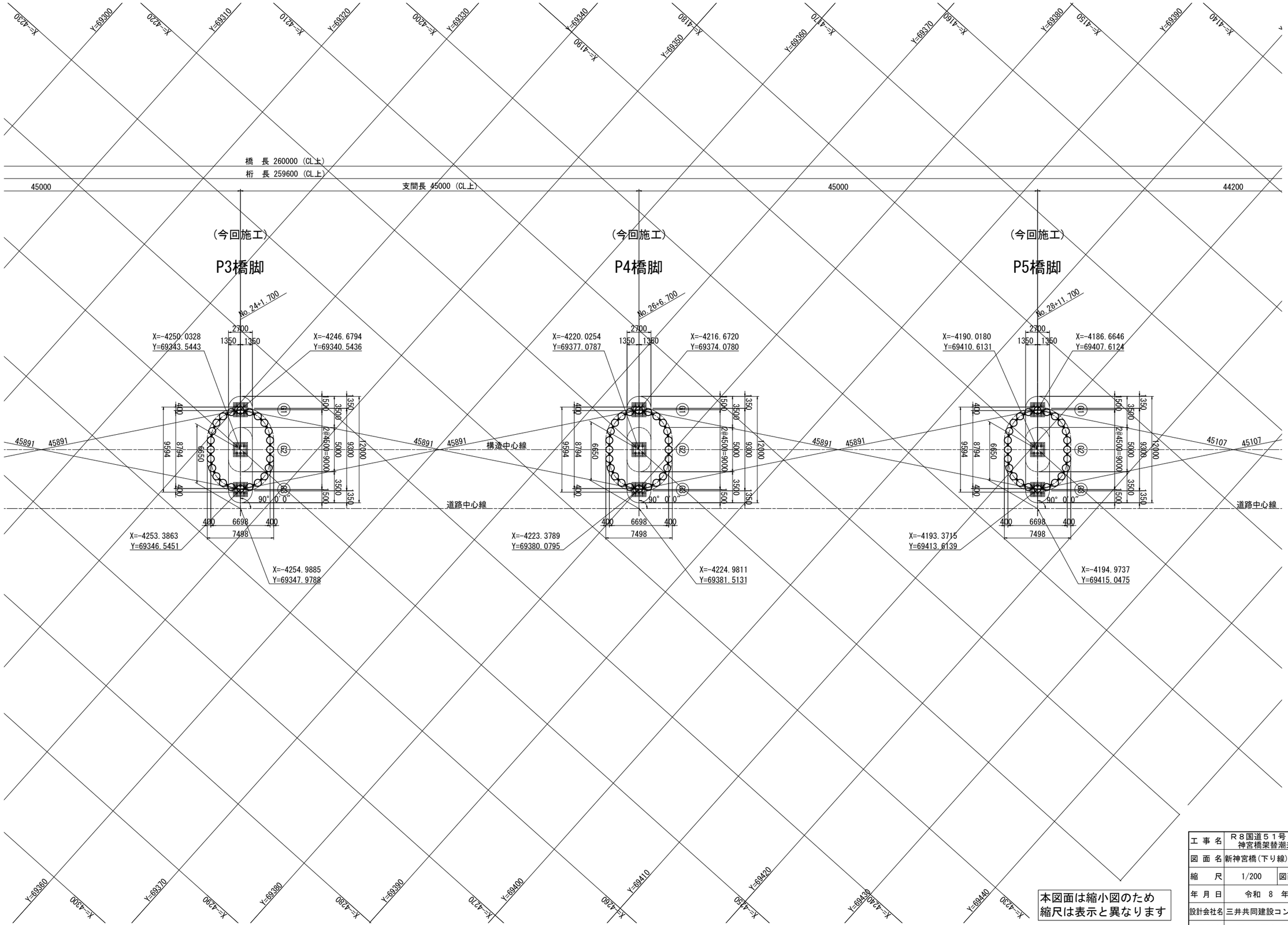


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	Ｒ８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) 下部構造座標図(1)		
縮尺	1/1000	図面番号	72 の 9
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) 下部構造座標図(2)

S=1:200

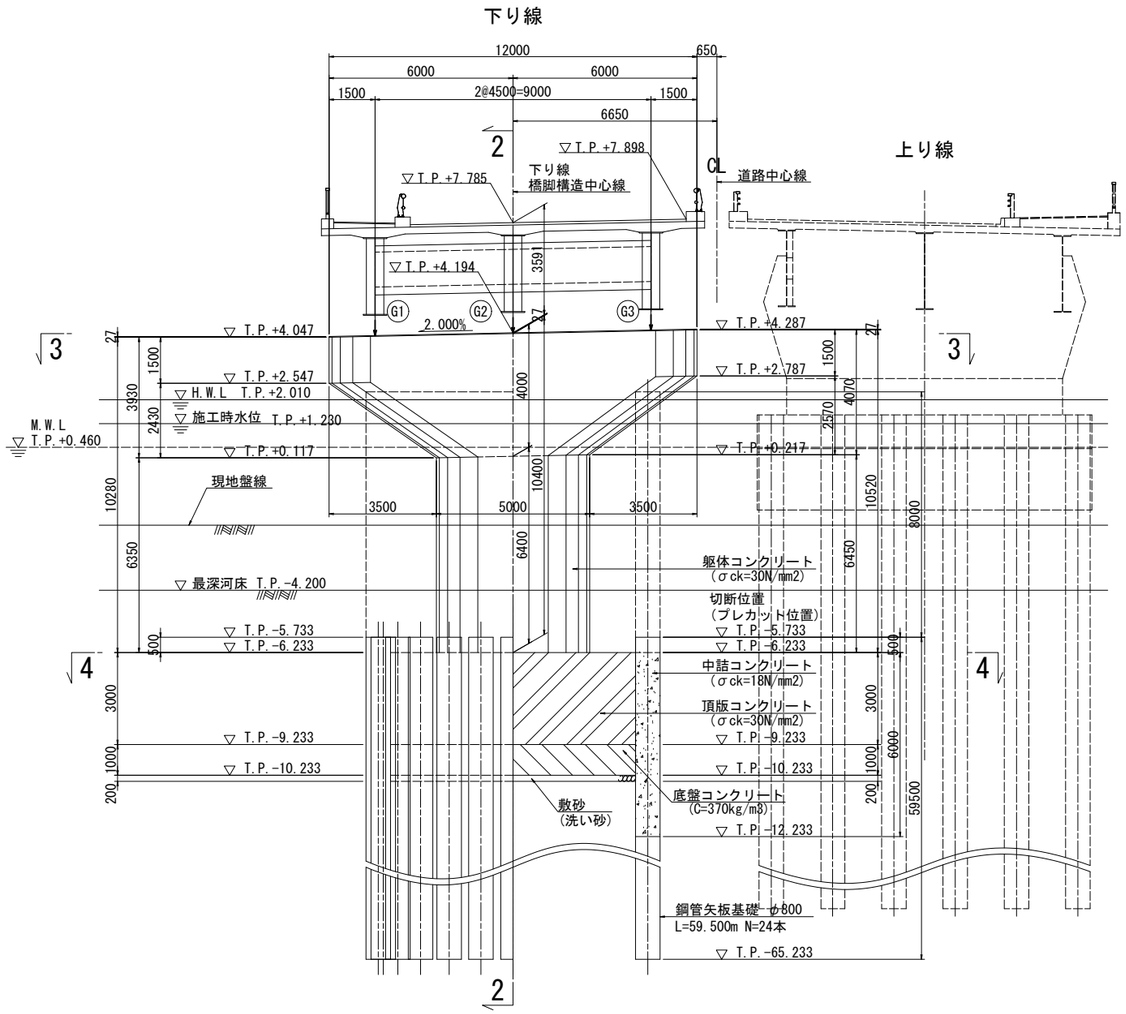


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

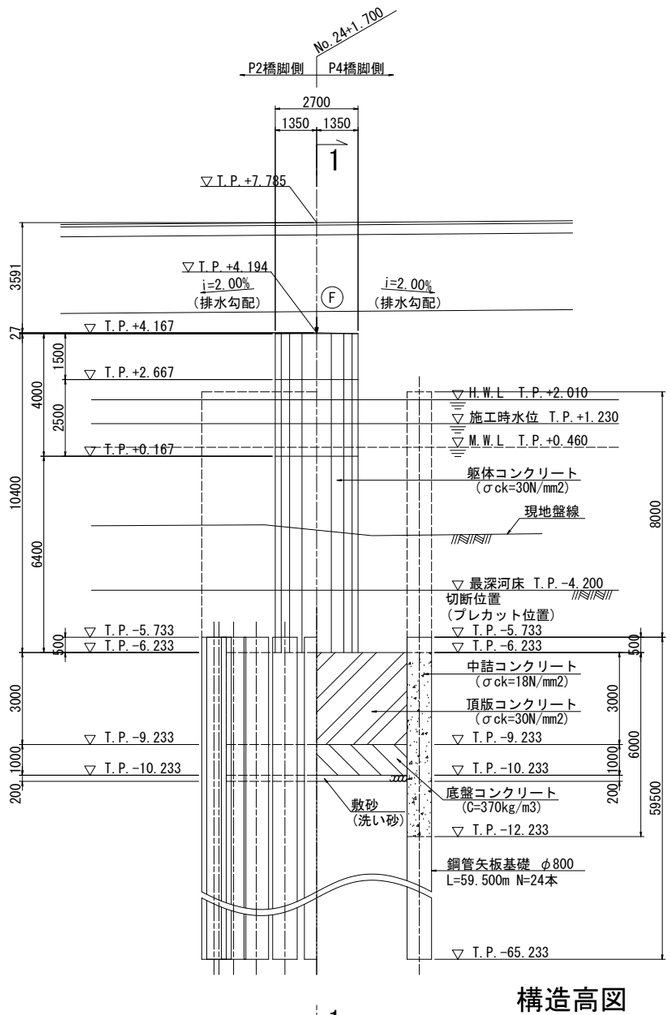
工事名	R８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) 下部構造座標図(2)		
縮尺	1/200	図面番号	72 の 10
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) P3橋脚構造一般図 S=1:100

正面図(1-1)

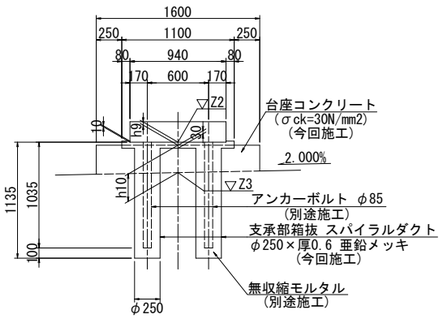


側面図(2-2)

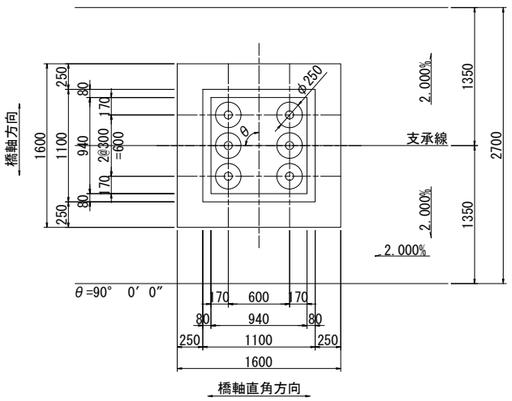


支承部箱抜詳細図 S=1:30
G1～G3

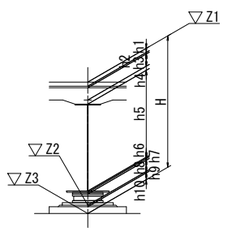
橋軸直角方向



平面図



構造高図



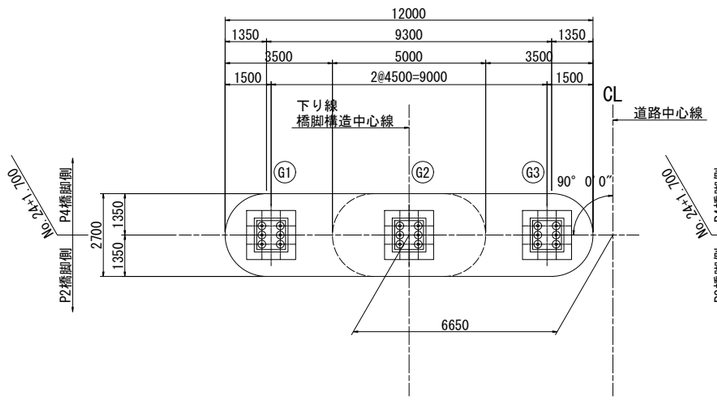
構造高表

		P3		
		G1	G2	G3
計画路面高	Z1	7.781	7.785	7.875
舗装厚	h1	0.030	0.080	0.080
調整コンクリート	h2	0.136	-----	-----
床版厚	h3	0.220	0.220	0.220
ハンチ高	h4	0.100	0.100	0.100
桁高	h5	2.500	2.500	2.500
下フランジ厚	h6	0.050	0.041	0.047
ソールプレート厚	h7	0.033	0.033	0.033
支承高	h8	0.319	0.319	0.319
モルタル天端高	Z2	4.393	4.492	4.576
沓座モルタル厚	h9	0.030	0.030	0.030
台座高	h10	0.259	0.268	0.262
構造高合計	H	3.677	3.591	3.591
下部構造天端高	Z3	4.104	4.194	4.284

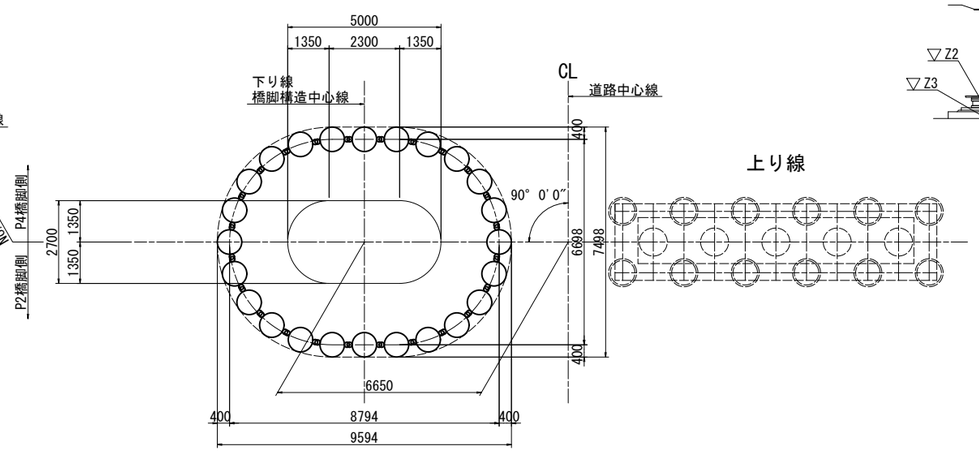
注) モルタル天端は水平に施工すること。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

平面図(3-3)



平面図(4-4)
下り線



材料強度・材質

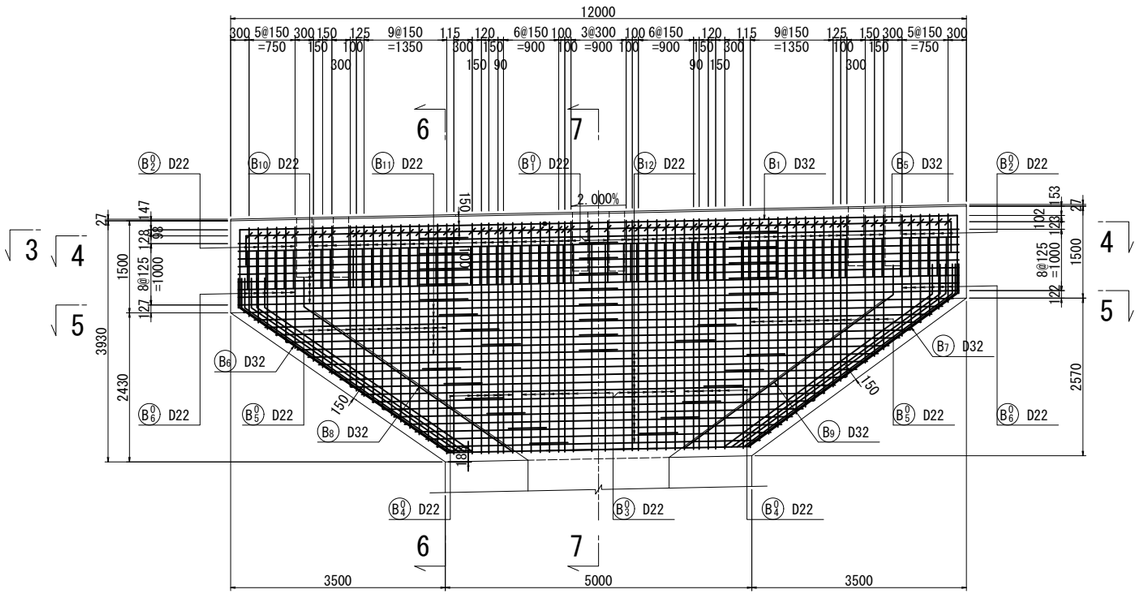
コンクリート	躯 体	σck=30N/mm2
	頂 版	σck=30N/mm2
	底 盤	C =370kg/m3
	中 詰	σck=18N/mm2
モルタル	継手部(本体部)	σck=21N/mm2
	継手部(仮締切部)	σck=0.2N/mm2
鉄筋	柱主鉄筋	SD490
	柱主鉄筋以外	SD345

工事名	R８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P3橋脚構造一般図		
縮尺	図示	図面番号	72 の 11
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

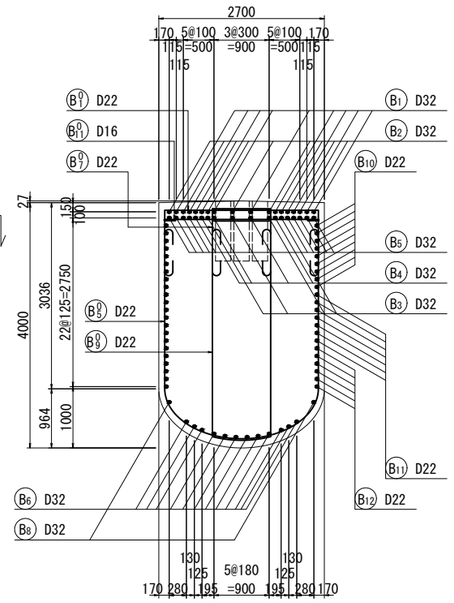
新神宮橋(下り線) P3橋脚配筋図(1)

S=1:50

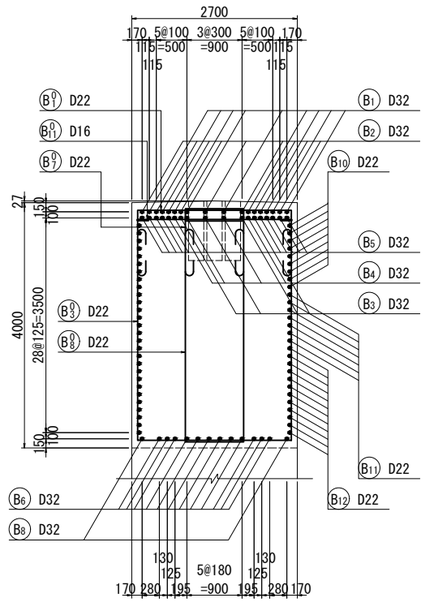
1-1



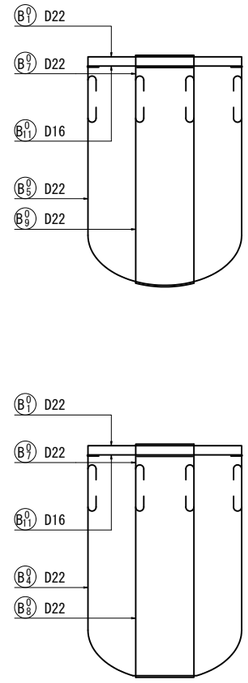
6-6



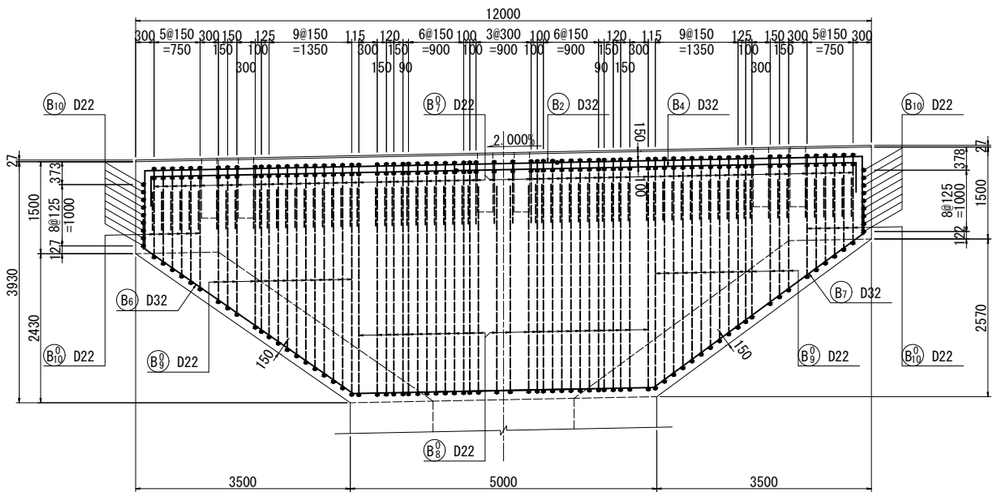
7-7



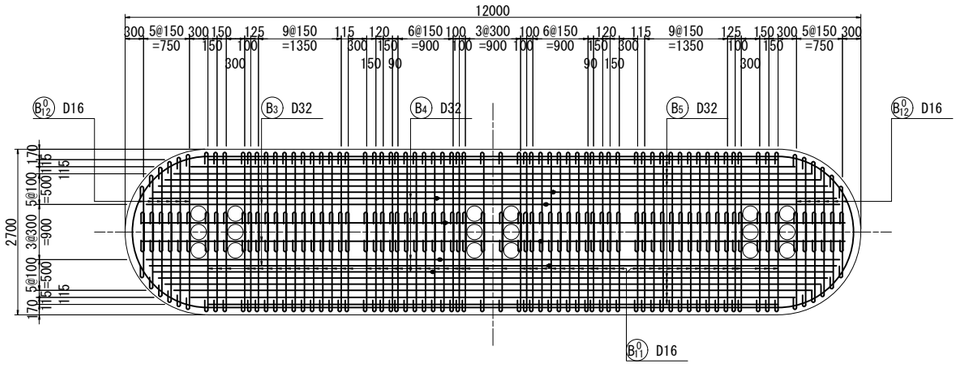
梁鉄筋組立図

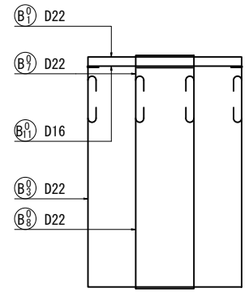


2-2

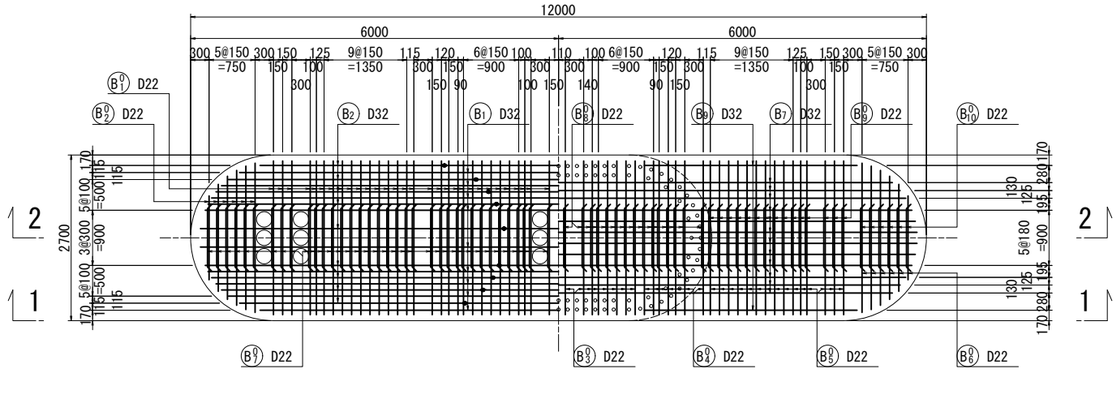


4-4



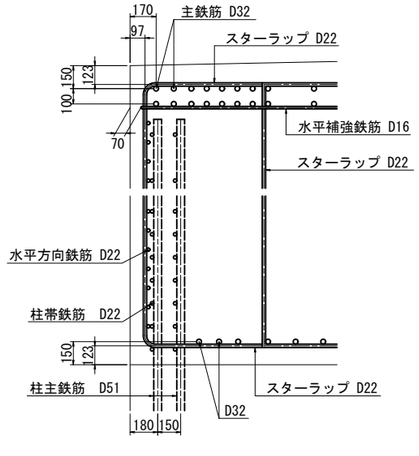


3-3　5-5

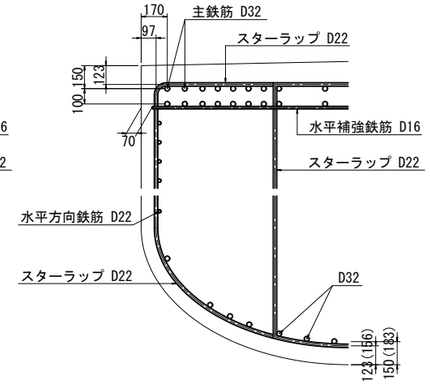


かぶり詳細図 S=1:20

橋軸方向(7-7)



橋軸方向(6-6)



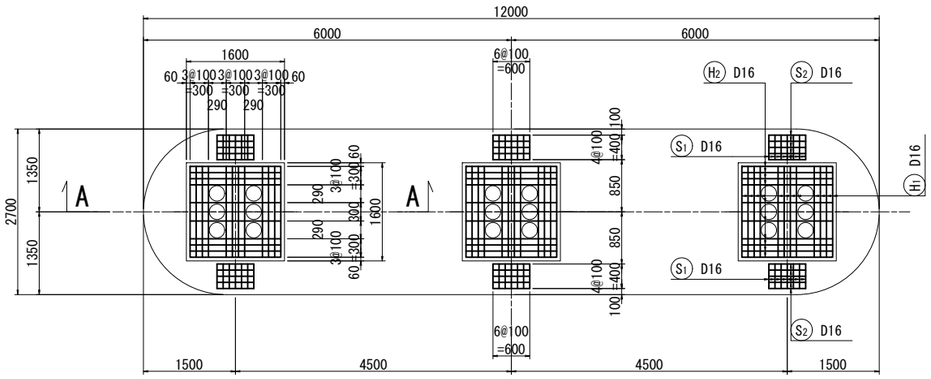
注記
1) 支承アンカー箱抜き位置を事前に確認し、鉄筋配置を調整すること。

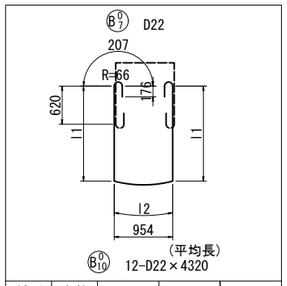
本図面は縮小図のため縮尺は表示と異なります

工事名	R８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P3橋脚配筋図(1)		
縮尺	図示	図面番号	72 の 12
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

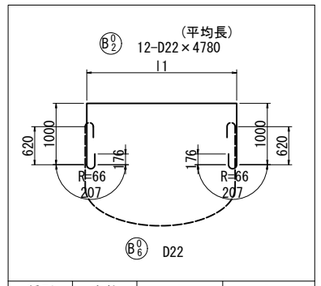
新神宮橋(下り線) P3橋脚配筋図(2)　S=1:50

台座補強配筋図

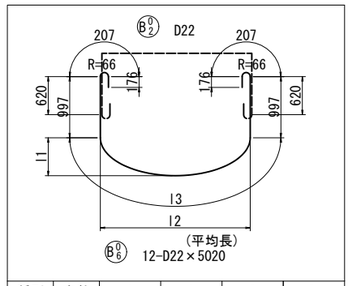




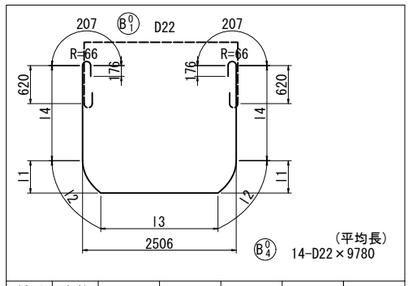
種別	本数	l_1	l_2	L
1	2	1549	961	4830
2	2	1447	959	4620
3	2	1345	958	4420
4	2	1242	957	4210
5	2	1141	956	4000
6	2	1043	955	3810
合計	12	1295	958	4320



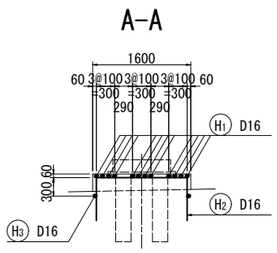
種別	本数	l_1	L
1	2	2433	5200
2	2	2339	5110
3	2	2200	4970
4	2	2007	4770
5	2	1744	4510
6	2	1367	4130
合計	12	2015	4780

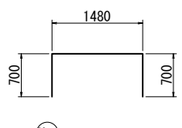


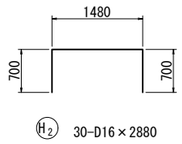
種別	本数	l_1	l_2	l_3	L
1	2	600	2433	2937	5700
2	2	493	2339	2721	5480
3	2	386	2200	2471	5230
4	2	279	2007	2179	4940
5	2	172	1744	1829	4590
6	2	65	1367	1387	4150
合計	12	333	2015	2254	5020

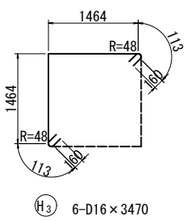


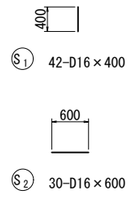
種別	本数	l_1	l_2	l_3	l_4	L
1	2	56	56	2500	3318	10010
2	2	163	165	2455	3211	9970
3	2	227	234	2407	3147	9940
4	2	334	357	2285	3040	9850
5	2	420	468	2147	2954	9760
6	2	527	627	1911	2847	9630
7	2	741	1116	1039	2633	9300
合計	14	353	432	2106	3021	9780

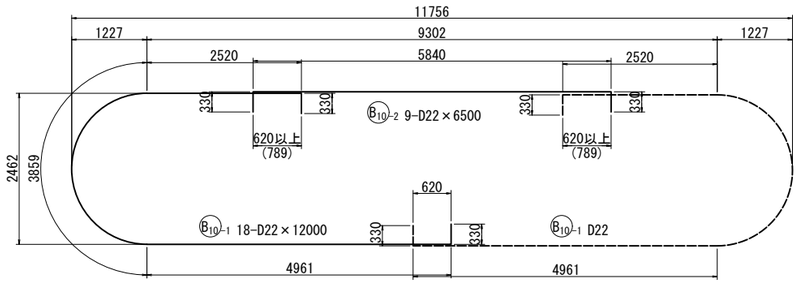


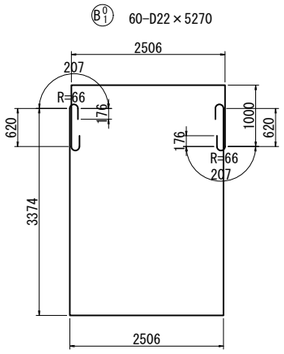


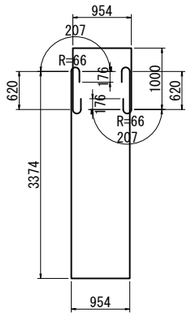


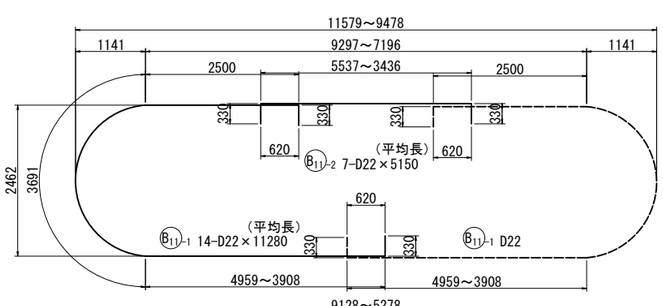


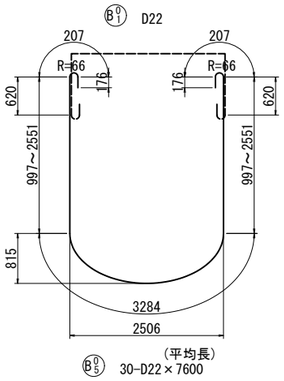


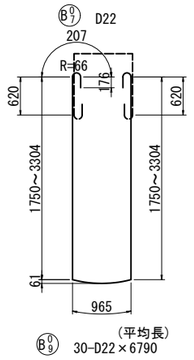


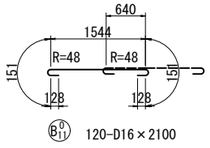


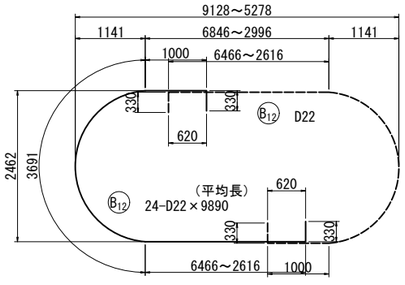


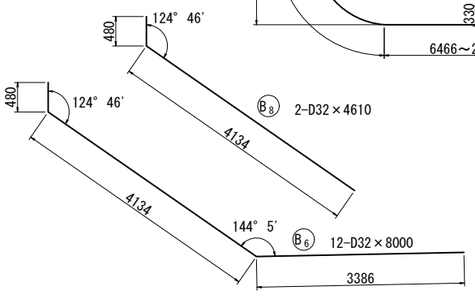


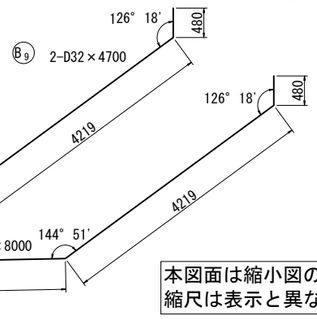


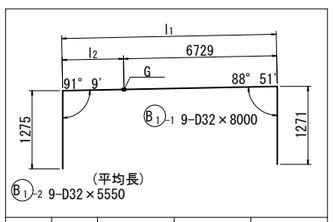




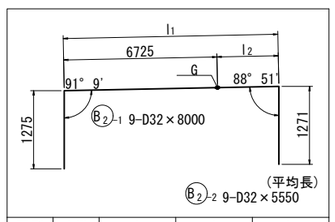




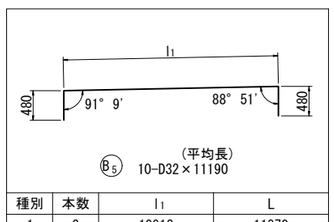




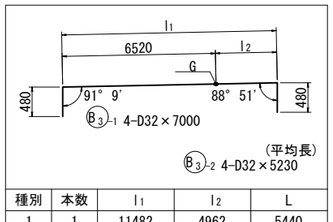
種別	本数	l_1	l_2	L
1	1	11684	4955	6230
2	1	11527	4798	6070
3	1	11435	4706	5980
4	1	11320	4591	5870
5	1	11176	4447	5720
6	1	10996	4267	5540
7	1	10768	4039	5310
8	1	10408	3679	4950
9	1	9738	3009	4280
合計	9	11006	4277	5550



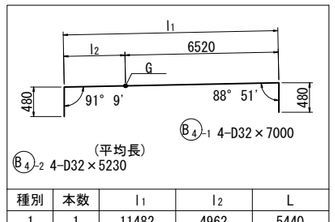
種別	本数	l_1	l_2	L
1	1	11684	4959	6230
2	1	11527	4802	6070
3	1	11435	4710	5980
4	1	11320	4595	5870
5	1	11176	4451	5720
6	1	10996	4271	5540
7	1	10768	4043	5310
8	1	10408	3683	4950
9	1	9738	3013	4280
合計	9	11006	4281	5550



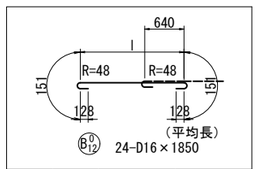
種別	本数	l_1	L
1	2	10912	11870
2	2	10699	11660
3	2	10411	11370
4	2	9853	10810
5	2	9302	10260
合計	10	10235	11190



種別	本数	l_1	l_2	L
1	1	11482	4962	5440
2	1	11310	4790	5270
3	1	11207	4687	5170
4	1	11077	4557	5040
合計	4	11269	4749	5230



種別	本数	l_1	l_2	L
1	1	11482	4962	5440
2	1	11310	4790	5270
3	1	11207	4687	5170
4	1	11077	4557	5040
合計	4	11269	4749	5230



種別	本数	l	L
1	4	1507	2070
2	4	1459	2020
3	4	1387	1950
4	4	1288	1850
5	4	1150	1710
6	4	949	1510
合計	24	1290	1850

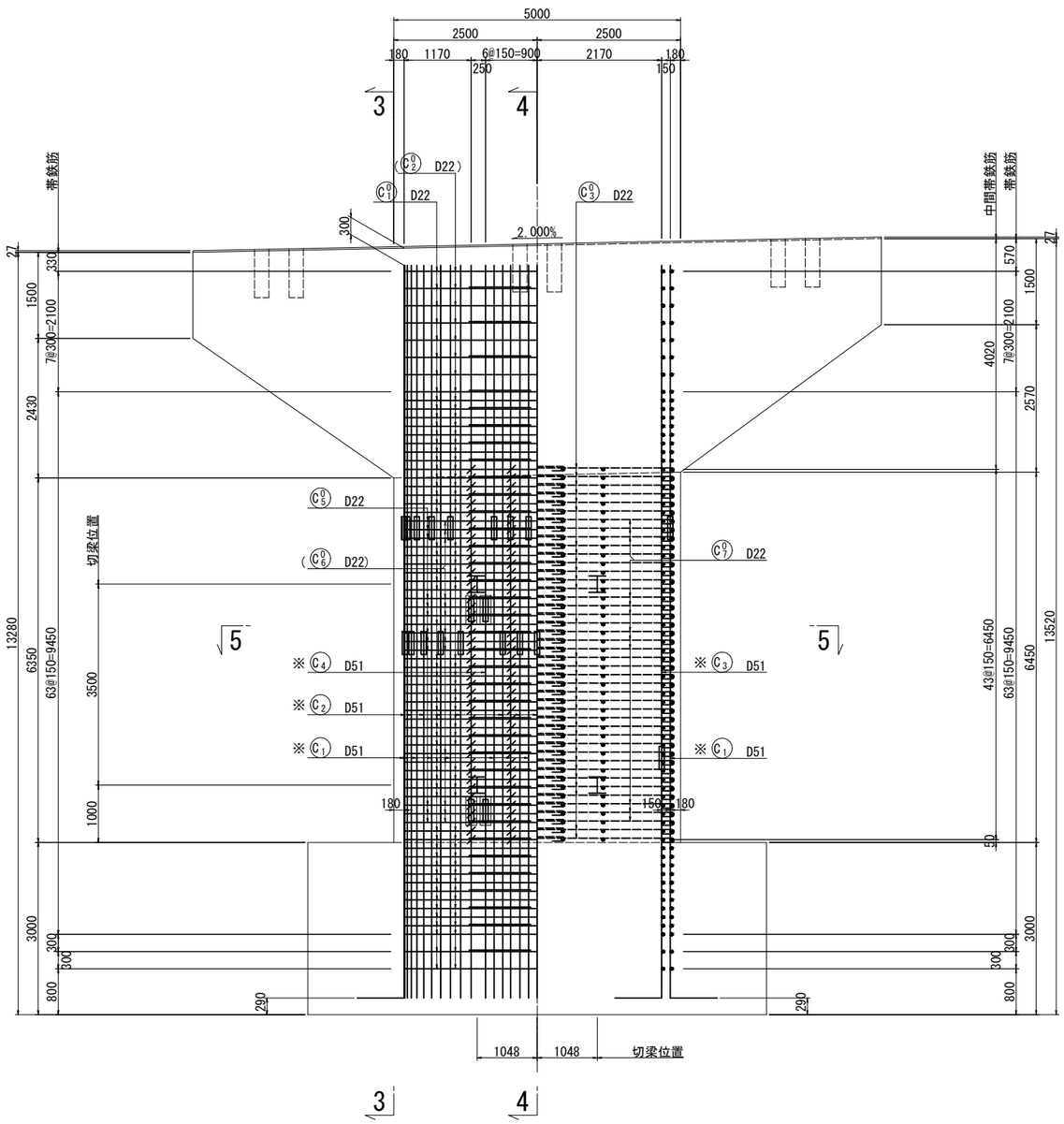
注記
1) Gは、ガス圧接を示す。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

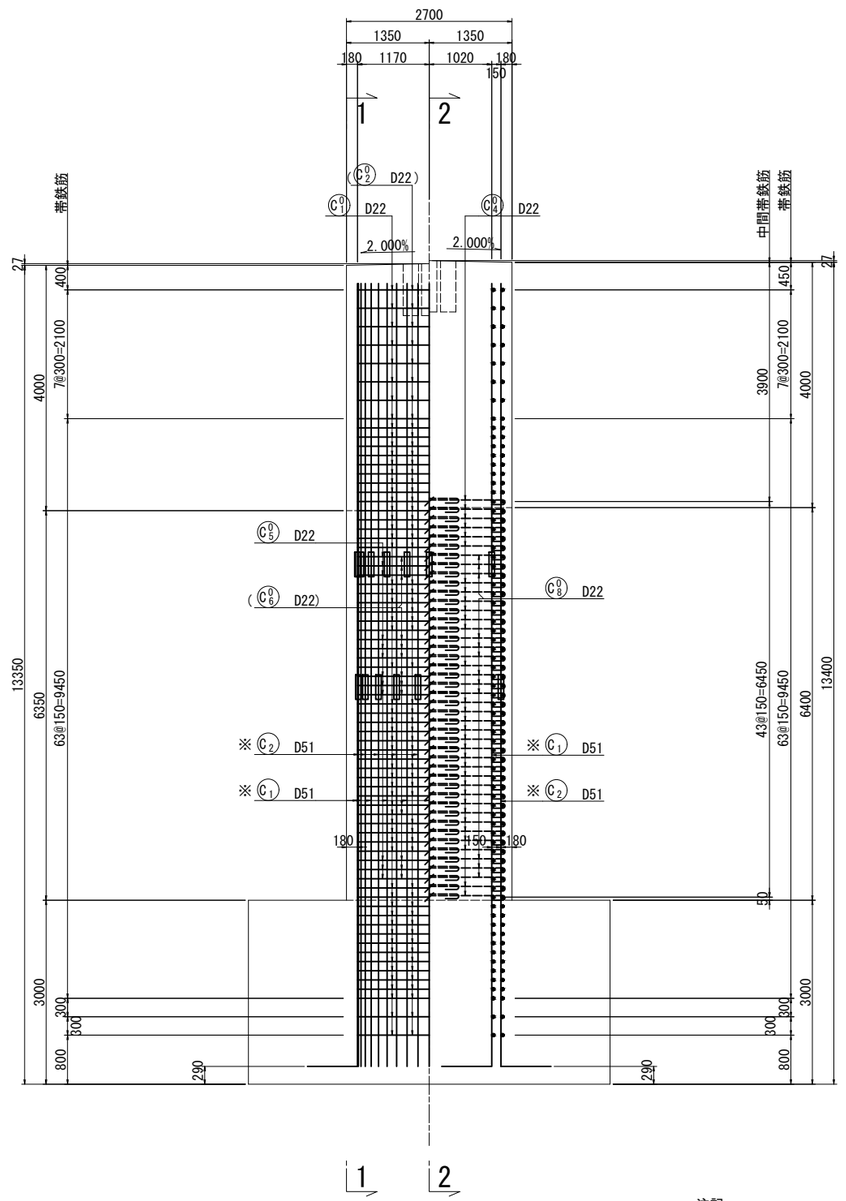
工事名	R８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P3橋脚配筋図(2)		
縮尺	1/50	図面番号	72 の 13
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) P3橋脚配筋図(3)　S=1:50

正面図
1-1　2-2



側面図
3-3　4-4



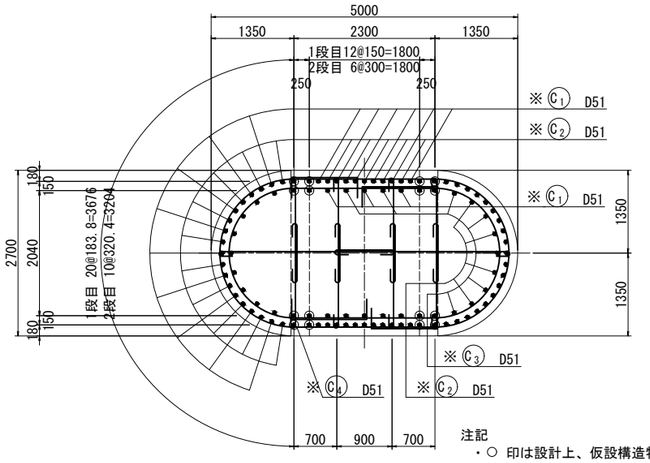
注記
1)※は鉄筋材質SD490を示す。
2)(　)内は、2段目を示す。
3)□ 印は設計上、仮設構造物(切梁)と
　干渉する鉄筋の機械式継手箇所を示す。
4)切梁の詳細は仮締切工図を参照すること。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P3橋脚配筋図(3)		
縮尺	1/50	図面番号	72 の 14
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

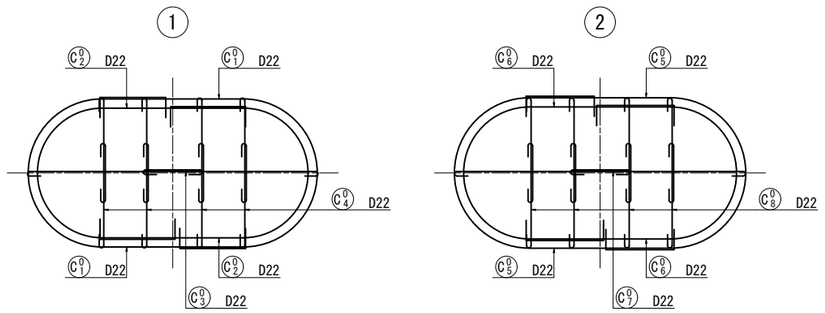
新神宮橋(下り線) P3橋脚配筋図(4)　S=1:50

断面図(5-5)

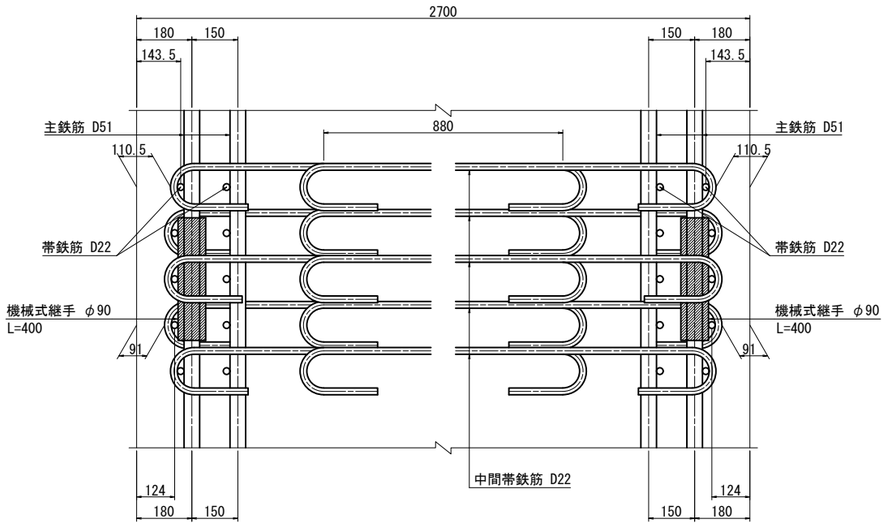


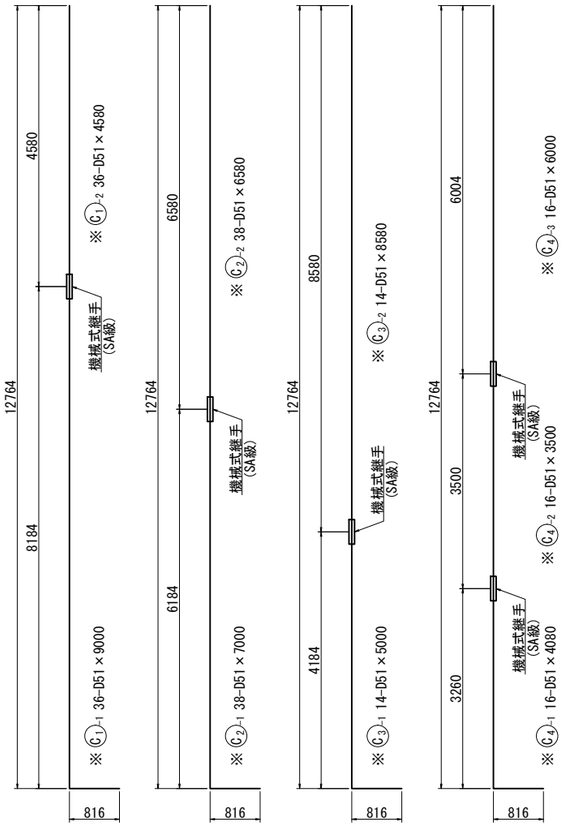
注記
・○ 印は設計上、仮設構造物(切梁)と干渉する鉄筋を示す。

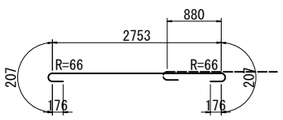
帯鉄筋組立図



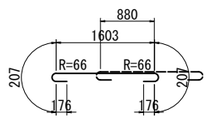
かぶり詳細図 S=1:10
橋軸方向(4-4)



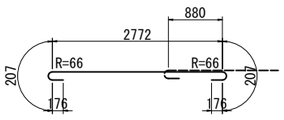




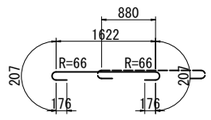
C0 3 64-D22×3520



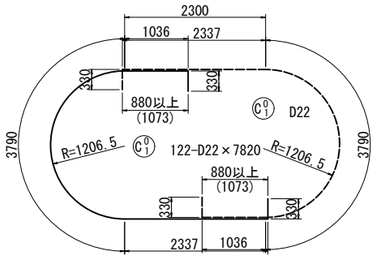
C0 4 256-D22×2370

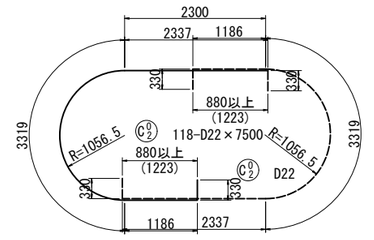


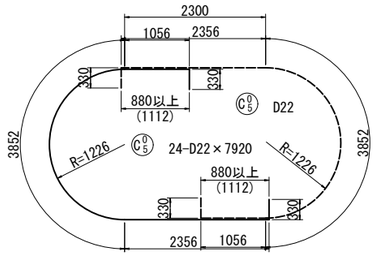
C0 7 24-D22×3540

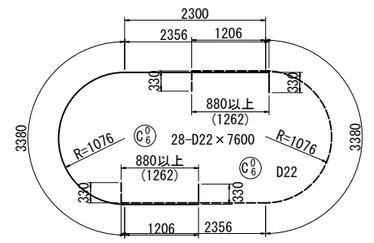


C0 8 96-D22×2390









注記
1)※は鉄筋材質SD490を示す。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P3橋脚配筋図(4)		
縮尺	図示	図面番号	72 の 15
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) P3橋脚配筋図(5)

鉄筋表(SD345)

種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	現場における加工の有無
B 1 -1	D32	8000	9	6.23	49.84	449	(9) 平均長	
B 1 -2	D32	5550	9	6.23	34.58	311		
B 2 -1	D32	8000	9	6.23	49.84	449	(9) 平均長	
B 2 -2	D32	5550	9	6.23	34.58	311		
B 3 -1	D32	7000	4	6.23	43.61	174	(4) 平均長	
B 3 -2	D32	5230	4	6.23	32.58	130		
B 4 -1	D32	7000	4	6.23	43.61	174	(4) 平均長	
B 4 -2	D32	5230	4	6.23	32.58	130		
B 5	D32	11190	10	6.23	69.71	697	平均長	
B 6	D32	8000	12	6.23	49.84	598		
B 7	D32	8000	12	6.23	49.84	598		
B 8	D32	4610	2	6.23	28.72	57		
B 9	D32	4700	2	6.23	29.28	59		
B 10-1	D22	12000	18	3.04	36.48	657		
B 10-2	D22	6500	9	3.04	19.76	178		
B 11-1	D22	11280	14	3.04	34.29	480	平均長	
B 11-2	D22	5150	7	3.04	15.66	110	平均長	
B 12	D22	9890	24	3.04	30.07	722	平均長	
						6284		
B 01	D22	5270	60	3.04	16.02	961		
B 02	D22	4780	12	3.04	14.53	174	平均長	
B 03	D22	10020	16	3.04	30.46	487		
B 04	D22	9780	14	3.04	29.73	416	平均長	
B 05	D22	7600	30	3.04	23.10	693	平均長	
B 06	D22	5020	12	3.04	15.26	183	平均長	
B 07	D22	3720	72	3.04	11.31	814		
B 08	D22	8470	30	3.04	25.75	773		
B 09	D22	6790	30	3.04	20.64	619	平均長	
B 10	D22	4320	12	3.04	13.13	158	平均長	
B 11	D16	2100	120	1.56	3.28	394		
B 12	D16	1850	24	1.56	2.89	69	平均長	
						5741		
H 1	D16	2880	36	1.56	4.49	162		
H 2	D16	2880	30	1.56	4.49	135		
H 3	D16	3470	6	1.56	5.41	32		
						329		
S 1	D16	400	42	1.56	0.62	26		
S 2	D16	600	30	1.56	0.94	28		
						54		
C 01	D22	7820	122	3.04	23.77	2900		
C 02	D22	7500	118	3.04	22.80	2690		
C 03	D22	3520	64	3.04	10.70	685		
C 04	D22	2370	256	3.04	7.20	1843		
C 05	D22	7920	24	3.04	24.08	578		
C 06	D22	7600	28	3.04	23.10	647		
C 07	D22	3540	24	3.04	10.76	258		
C 08	D22	2390	96	3.04	7.27	698		
						10299		

注)( )内は、ガス圧接箇所数を示す。

鉄筋集計表(SD345)

径		SD345 (kg)	ガス圧接箇所数
D10			
D13			
D16 ～ D25	D16	846	0
	D19		
	D22	17724	0
	D25		
	小計	18570	0
D29 ～ D32	D29		
	D32	4137	26
	小計	4137	26
D35			
D38			
D41			
D51			
合計		22707	26

鉄筋表(SD490)

種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	現場における加工の有無
C 1 -1	D51	9000	36	15.9	143.10	5152	<36>	
C 1 -2	D51	4580	36	15.9	72.82	2622		
C 2 -1	D51	7000	38	15.9	111.30	4229	<38>	
C 2 -2	D51	6580	38	15.9	104.62	3976		
C 3 -1	D51	5000	14	15.9	79.50	1113	<14>	
C 3 -2	D51	8580	14	15.9	136.42	1910		
C 4 -1	D51	4080	16	15.9	64.87	1038	<16>	
C 4 -2	D51	3500	16	15.9	55.65	890	<16>	
C 4 -3	D51	6000	16	15.9	95.40	1526		
						22456		

注)< >内は、機械式継手箇所数を示す。

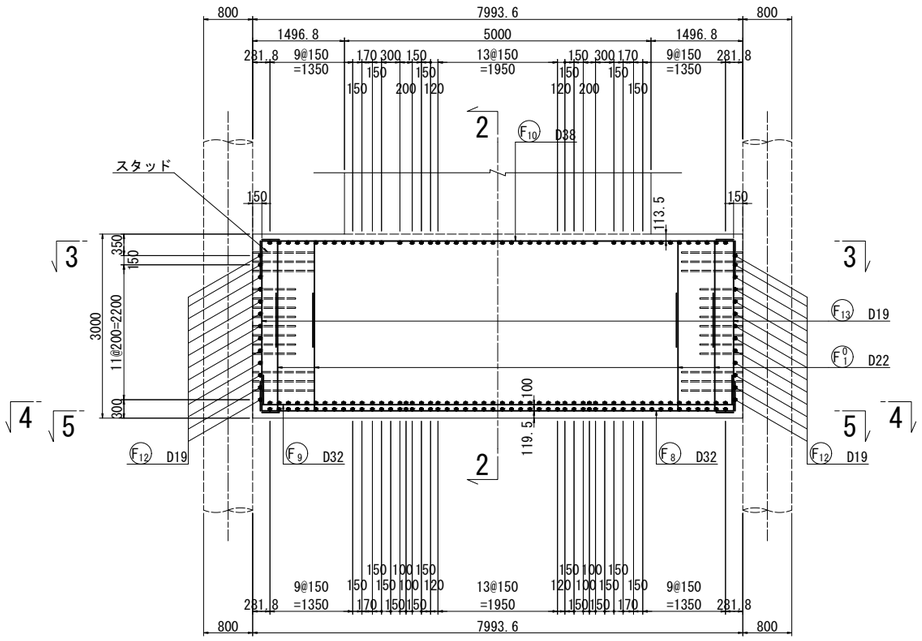
鉄筋集計表(SD490)

径		SD490 (kg)	機械式継手箇所数
D10			
D13			
D16 ～ D25	D16		
	D19		
	D22		
	D25		
	小計		
D29 ～ D32	D29		
	D32		
	小計		
D35			
D38			
D41			
D51		22456	120
合計		22456	120

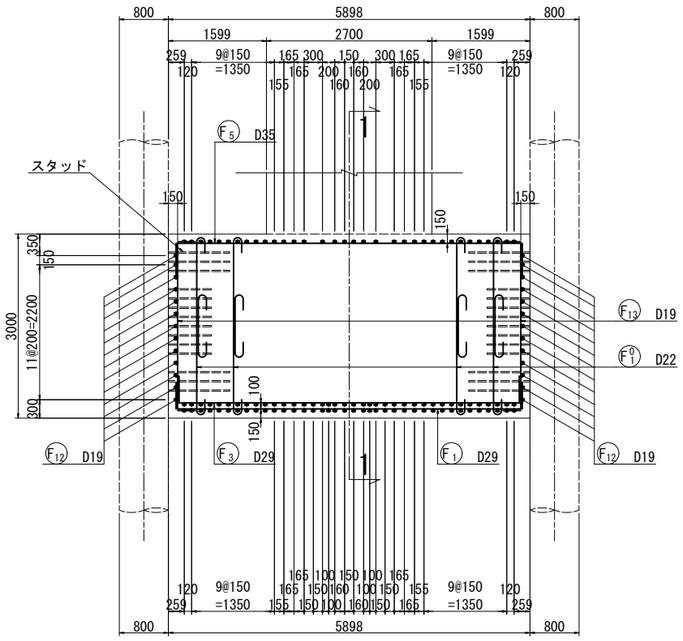
工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P3橋脚配筋図(5)		
縮尺	-	図面番号	72 の 16
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) P3橋脚頂版配筋図(1)　S=1:50

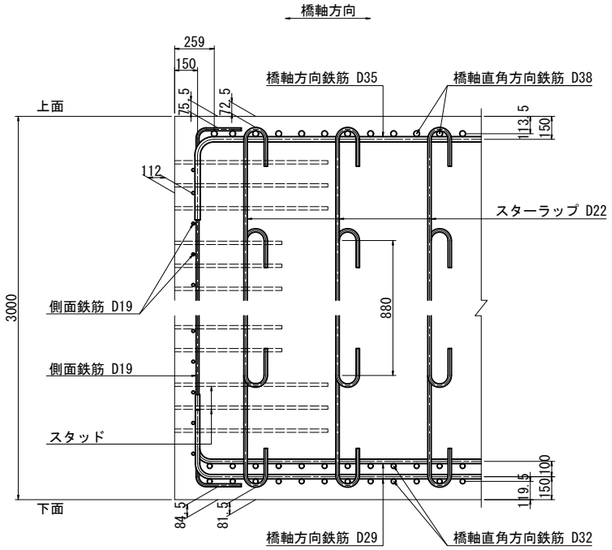
1-1



2-2

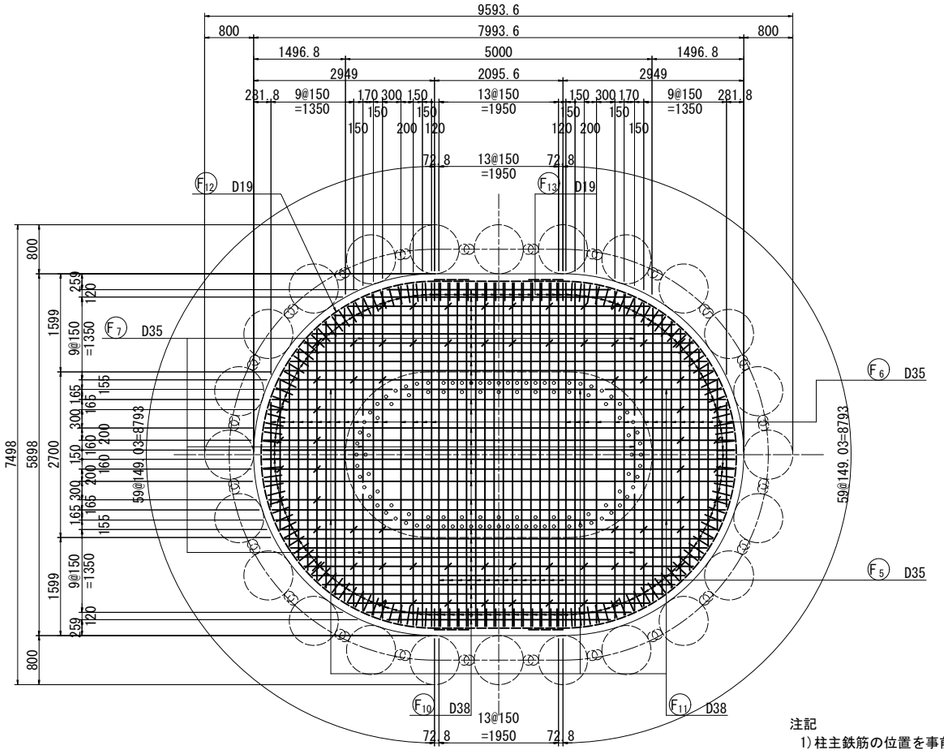


頂版かぶり詳細図　S=1:20

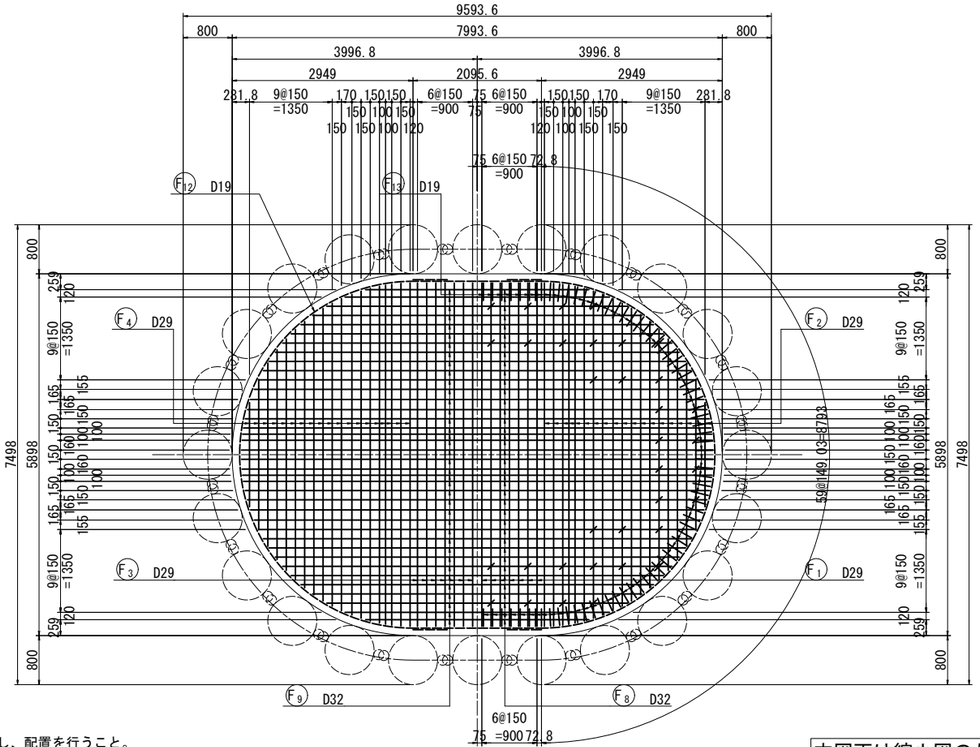


注記
1)スターラップは、外側の主鉄筋にかけること。
2)スタッド位置を事前に確認し、側面鉄筋の配筋配置をすること。
3)スタッドの詳細は頂版接合部詳細図を参照すること。

3-3



4-4



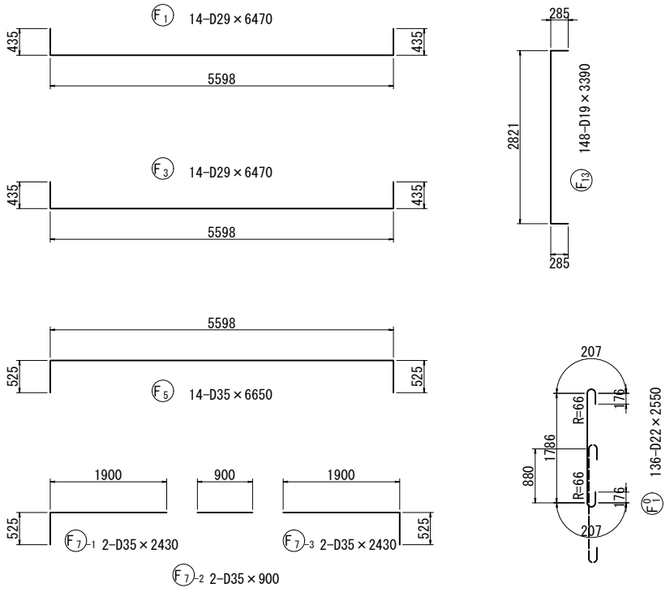
5-5

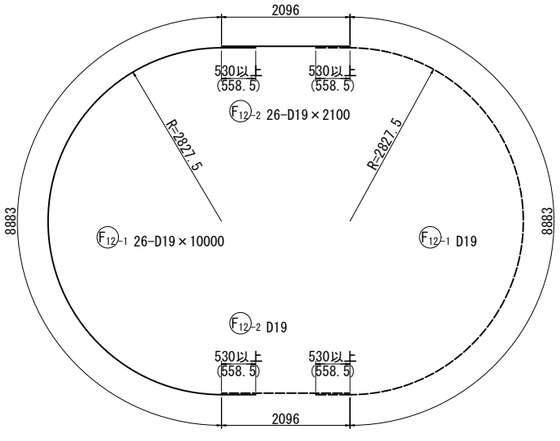
注記
1)柱主鉄筋の位置を事前に確認し、配置を行うこと。

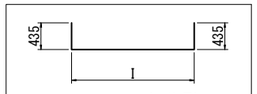
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P3橋脚頂版配筋図(1)		
縮尺	図示	図面番号	72 の 17
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) P3橋脚頂版配筋図(2)　S=1:50

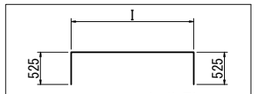






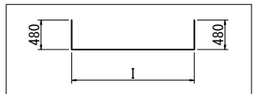
(平均長)
F2 38-D29×5390

種別	本数	I	L
1	2	5597	6470
2	2	5584	6450
3	2	5555	6430
4	2	5526	6400
5	2	5490	6360
6	2	5422	6290
7	2	5335	6210
8	2	5231	6100
9	2	5088	5960
10	2	4939	5810
11	2	4767	5640
12	2	4569	5440
13	2	4341	5210
14	2	4079	4950
15	2	3774	4640
16	2	3417	4290
17	2	2987	3860
18	2	2448	3320
19	2	1698	2570
合計	38	4518	5390



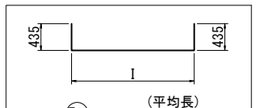
(平均長)
F6 32-D35×5410

種別	本数	I	L
1	2	5597	6650
2	2	5584	6630
3	2	5555	6610
4	2	5490	6540
5	2	5335	6390
6	2	5231	6280
7	2	4939	5990
8	2	4767	5820
9	2	4569	5620
10	2	4341	5390
11	2	4079	5130
12	2	3774	4820
13	2	3417	4470
14	2	2987	4040
15	2	2448	3500
16	2	1698	2750
合計	32	4363	5410



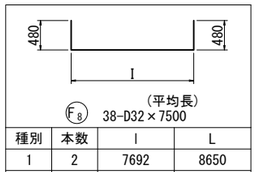
(平均長)
F9 38-D32×7500

種別	本数	I	L
1	2	7692	8650
2	2	7674	8630
3	2	7653	8610
4	2	7626	8590
5	2	7570	8530
6	2	7497	8460
7	2	7396	8360
8	2	7273	8230
9	2	7134	8090
10	2	6977	7940
11	2	6796	7760
12	2	6588	7550
13	2	6349	7310
14	2	6072	7030
15	2	5751	6710
16	2	5371	6330
17	2	4908	5870
18	2	4313	5270
19	2	3643	4600
合計	38	6541	7500



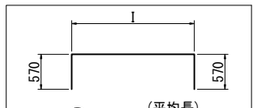
(平均長)
F4 38-D29×5390

種別	本数	I	L
1	2	5597	6470
2	2	5584	6450
3	2	5555	6430
4	2	5526	6400
5	2	5490	6360
6	2	5422	6290
7	2	5335	6210
8	2	5231	6100
9	2	5088	5960
10	2	4939	5810
11	2	4767	5640
12	2	4569	5440
13	2	4341	5210
14	2	4079	4950
15	2	3774	4640
16	2	3417	4290
17	2	2987	3860
18	2	2448	3320
19	2	1698	2570
合計	38	4518	5390



(平均長)
F8 38-D32×7500

種別	本数	I	L
1	2	7692	8650
2	2	7674	8630
3	2	7653	8610
4	2	7626	8590
5	2	7570	8530
6	2	7497	8460
7	2	7396	8360
8	2	7273	8230
9	2	7134	8090
10	2	6977	7940
11	2	6796	7760
12	2	6588	7550
13	2	6349	7310
14	2	6072	7030
15	2	5751	6710
16	2	5371	6330
17	2	4908	5870
18	2	4313	5270
19	2	3643	4600
合計	38	6541	7500



(平均長)
F10 32-D38×7500

種別	本数	I	L
1	2	7692	8830
2	2	7674	8810
3	2	7626	8770
4	2	7497	8640
5	2	7396	8540
6	2	7134	8270
7	2	6977	8120
8	2	6796	7940
9	2	6588	7730
10	2	6349	7490
11	2	6072	7210
12	2	5751	6890
13	2	5371	6510
14	2	4908	6050
15	2	4313	5450
16	2	3643	4780
合計	32	6362	7500

鉄筋表

種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	現場における加工の有無
F1	D29	6470	14	5.04	32.61	457	L	
F2	D29	5390	38	5.04	27.17	1032	L 平均長	
F3	D29	6470	14	5.04	32.61	457	L	
F4	D29	5390	38	5.04	27.17	1032	L 平均長	
F5	D35	6650	14	7.51	49.94	699	L	
F6	D35	5410	32	7.51	40.63	1300	L 平均長	
F7-1	D35	2430	2	7.51	18.25	37	⊢	
F7-2	D35	900	2	7.51	6.76	14	—	
F7-3	D35	2430	2	7.51	18.25	37	⊣	
F8	D32	7500	38	6.23	46.73	1776	L 平均長	
F9	D32	7500	38	6.23	46.73	1776	L 平均長	
F10	D38	7500	32	8.95	67.13	2148	L 平均長	
F11-1	D38	2470	2	8.95	22.11	44	⊢	
F11-2	D38	3200	2	8.95	28.64	57	—	
F11-3	D38	2470	2	8.95	22.11	44	⊣	
F12-1	D19	10000	26	2.25	22.50	585	⊂	
F12-2	D19	2100	26	2.25	4.73	123	—	
F13	D19	3390	148	2.25	7.63	1129	[	
						12747		
F10-1	D22	2550	136	3.04	7.75	1054	∫	
						1054		

鉄筋集計表

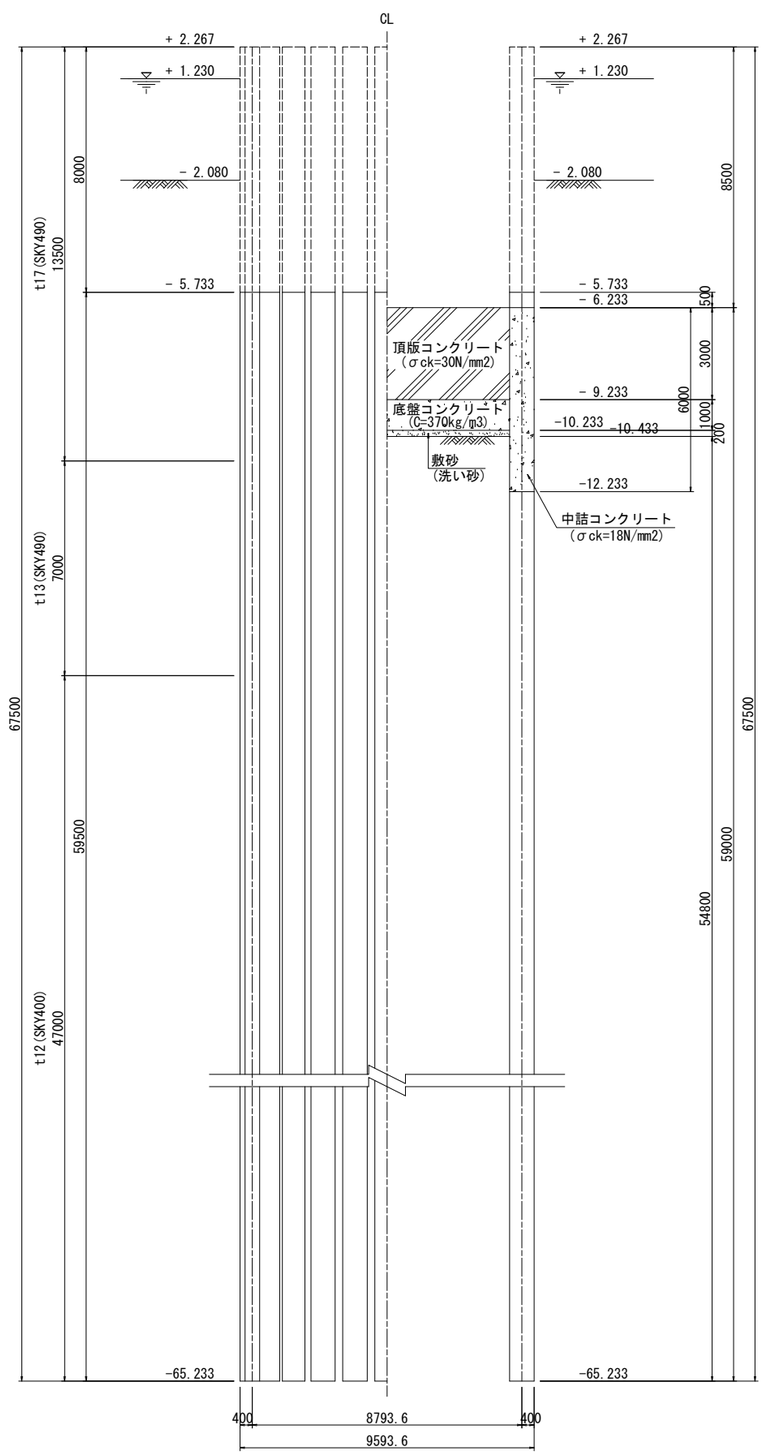
径		SD345 (kg)	圧接箇所数
D10			
D13			
D16 ～ D25	D16		
	D19	1837	0
	D22	1054	0
	D25		
	小計	2891	0
D29 ～ D32	D29	2978	0
	D32	3552	0
	小計	6530	0
D35		2087	0
D38		2293	0
D41			
D51			
合計		13801	0

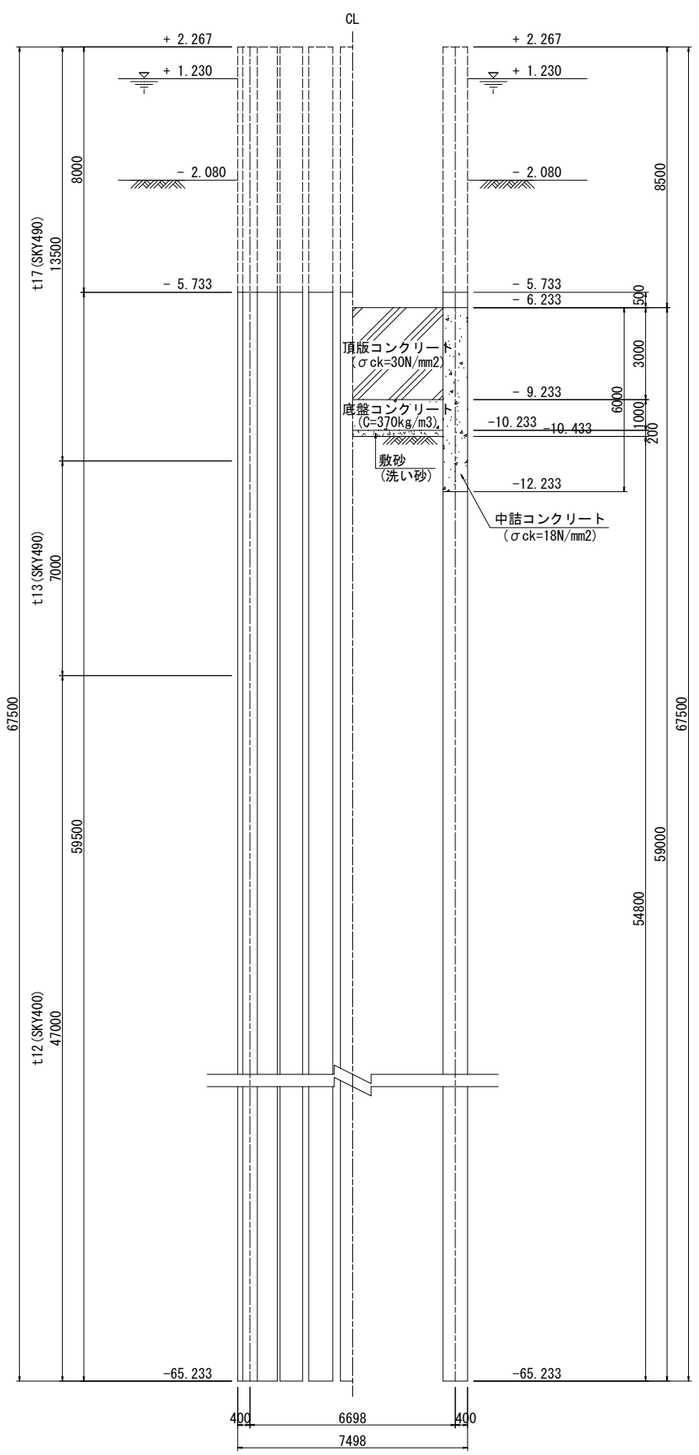
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P3橋脚頂版配筋図(2)		
縮尺	1/50	図面番号	72 の 18
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

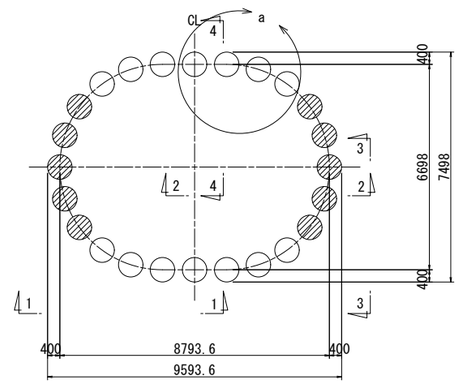
新神宮橋(下り線) P3橋脚鋼管矢板基礎構造一般図

断面図 S=1:100



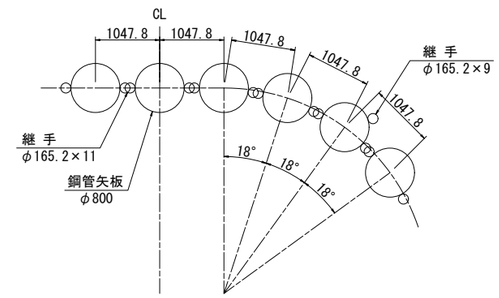


平面図 S=1:100



：梁施工前に切断する。

a部詳細図 S=1:50



注 記
・この図面中の標高は，東京湾中等潮位を示している（T.P.+）。

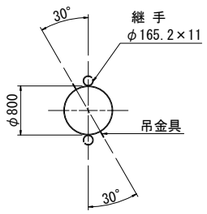
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P3橋脚鋼管矢板基礎構造一般図		
縮尺	図示	図面番号	72 の 19
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

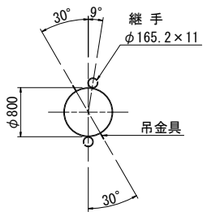
新神宮橋(下り線) P3橋脚鋼管矢板詳細図(1)

断面図 S=1:50

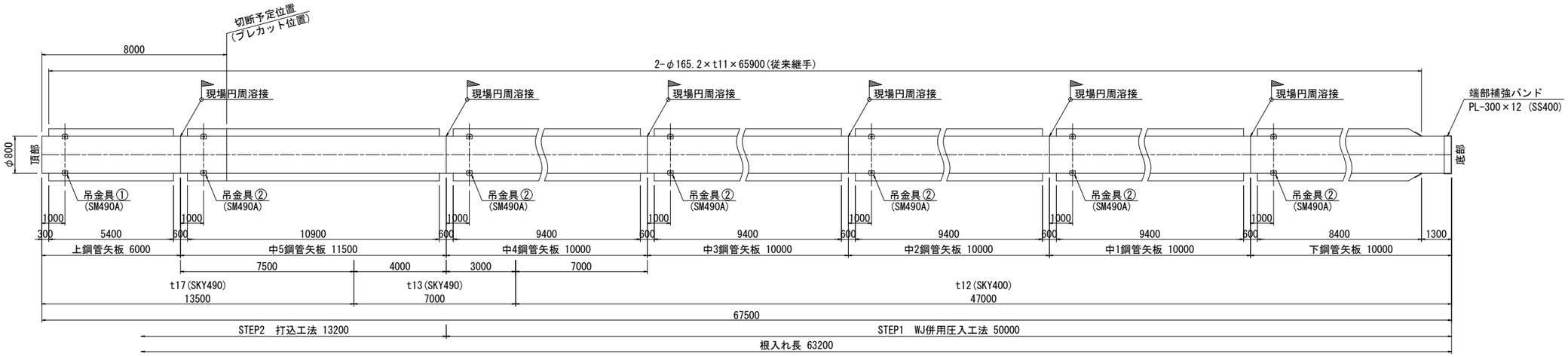
タイプ A

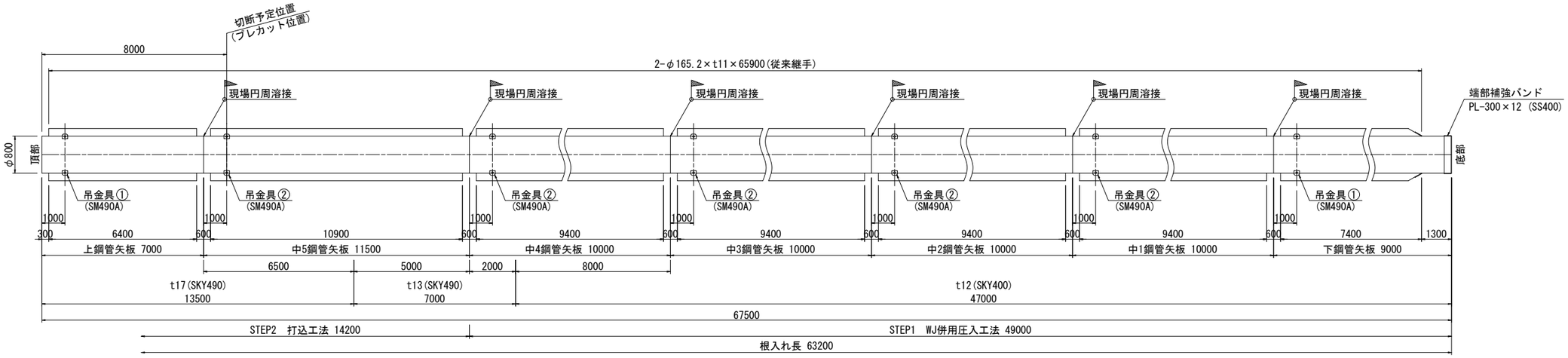


タイプ B



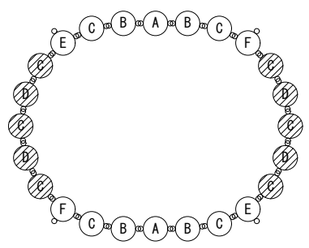
側面図 Sv=1: 50 Sh=1:100



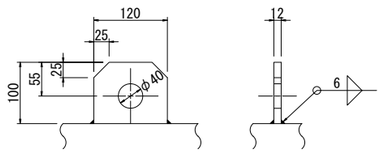


吊金具詳細図 S=1:5

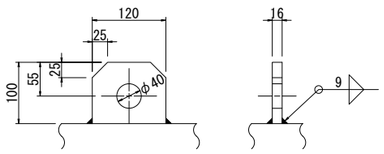
位置図



吊金具①
PL-120×100×12 (SM490A)



吊金具②
PL-120×100×16 (SM490A)



注)1.鋼管矢板タイプE,Fの継手管(φ165.2+t9)のスリット向きは、仮締切工図(2)を参照。
2.位置図の ▨ 部の鋼管矢板タイプC,Dは梁施工前に切断する。

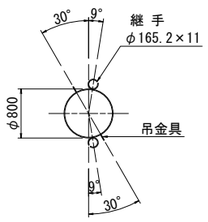
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P3橋脚鋼管矢板詳細図(1)
縮尺	図示
図面番号	72 の 20
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

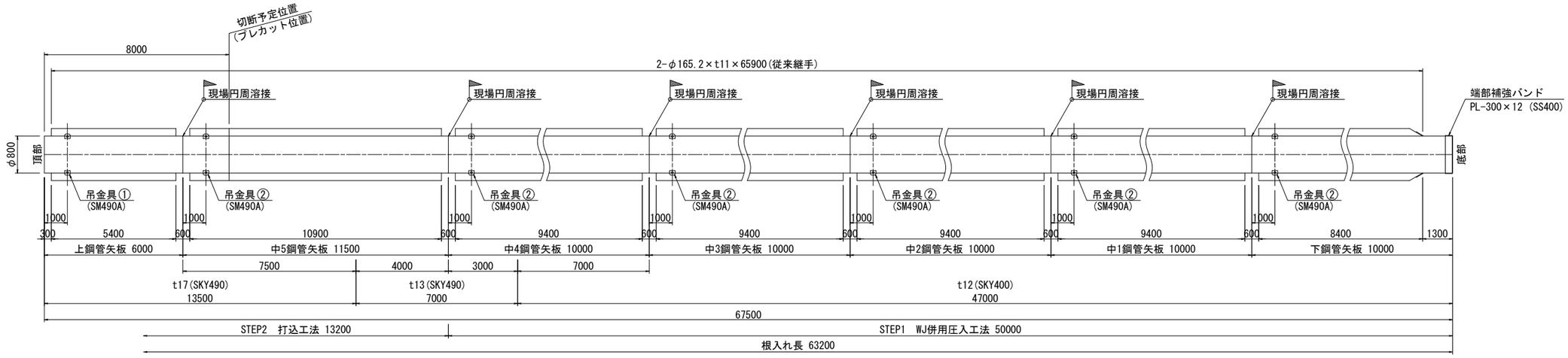
新神宮橋(下り線) P3橋脚鋼管矢板詳細図(2)

断面図 S=1:50

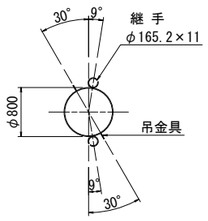
タイプ C

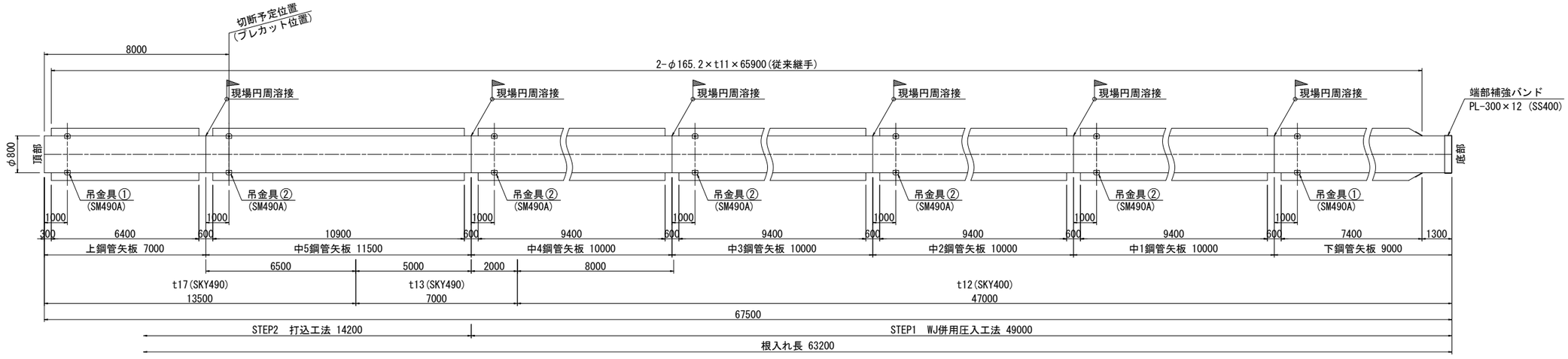


側面図 Sv=1: 50 Sh=1:100



タイプ D





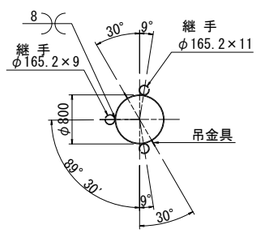
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P3橋脚鋼管矢板詳細図(2)		
縮尺	図示	図面番号	72 の 21
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

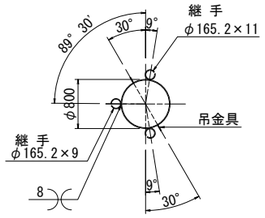
新神宮橋(下り線) P3橋脚鋼管矢板詳細図(3)

断面図 S=1:50

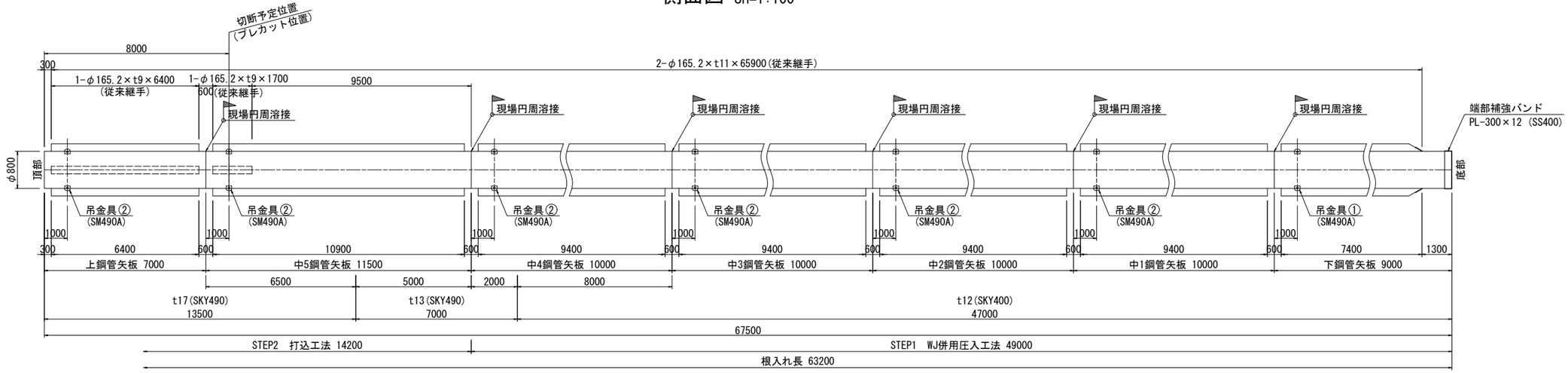
タイプ E

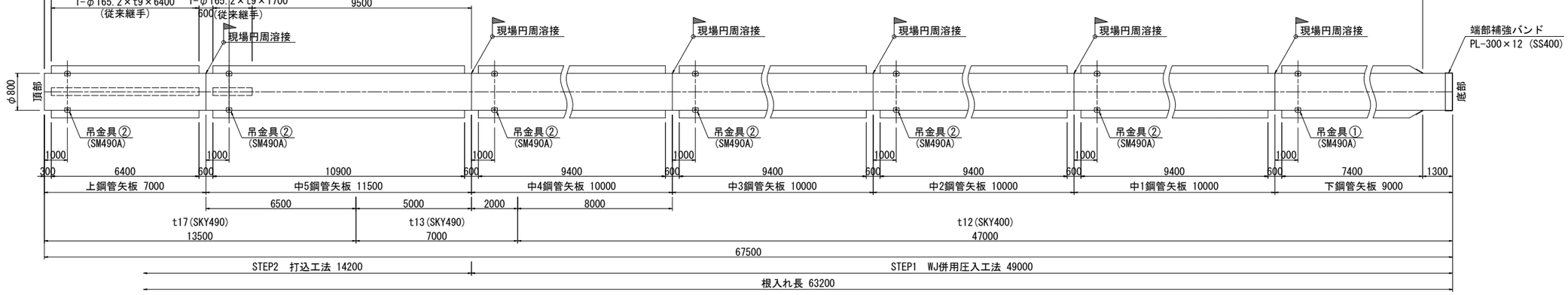


タイプ F



側面図 Sv=1: 50 Sh=1:100





本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P3橋脚鋼管矢板詳細図(3)		
縮尺	図示	図面番号	72 の 22
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) P3橋脚鋼管矢板詳細図(4)

P3橋脚 鋼管矢板

1本当り 材料表

名　称	規　格	単位	数　量					
			タイプA	タイプB	タイプC	タイプD	タイプE	タイプF
鋼管矢板(上)t=17mm	L=7.0m SKY400(ベース)	t	―	2.296	―	2.296	2.296	2.296
	L=6.0m SKY400(ベース)	t	1.968	―	1.968	―	―	―
鋼管矢板(中5)t=17mm・13mm	L=11.5m SKY400(ベース)	t	3.468	3.392	3.468	3.392	3.392	3.392
鋼管矢板(中4)t=13mm・12mm	L=10.0m SKY400(ベース)	t	2.387	2.368	2.387	2.368	2.368	2.368
鋼管矢板(中3)t=12mm	L=10.0m SKY400(ベース)	t	2.330	2.330	2.330	2.330	2.330	2.330
鋼管矢板(中2)t=12mm	L=10.0m SKY400(ベース)	t	2.330	2.330	2.330	2.330	2.330	2.330
鋼管矢板(中1)t=12mm	L=10.0m SKY400(ベース)	t	2.330	2.330	2.330	2.330	2.330	2.330
鋼管矢板(下)t=12mm	L=10.0m SKY400(ベース)	t	2.330	―	2.330	―	―	―
	L=9.0m SKY400(ベース)	t	―	2.097	―	2.097	2.097	2.097
肉厚エキストラ	17mm	t	4.428	4.428	4.428	4.428	4.428	4.428
肉厚エキストラ	13mm	t	1.764	1.764	1.764	1.764	1.764	1.764
規格エキストラ	SKY490	t	6.192	6.192	6.192	6.192	6.192	6.192
地域エキストラ	関東 陸上 12m以下	t	22.774	22.773	22.774	22.773	23.077	23.077
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接エキストラ	800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	2	2	2	2	2	2
吊金具①②	SM490A 管体取付含む	kg	26	24	26	24	26	26
端部補強バンド	SS400 管体取付含む	kg	72	72	72	72	72	72
現場円周溶接部材	SS400 裏当てリングおよびストッパー ストッパーのみ管体取付含む	kg	24	24	24	24	24	24
鋼バンド	外径1mmあたり	mm	10	10	10	10	10	10
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	2	2	2	2	2
鋼管矢板継手プレカット	止水材あり	箇所	2	2	2	2	3	3
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(上)	従来継手 φ165.2×11 L=6.4m×2本	t	―	0.535	―	0.535	0.535	0.535
	従来継手 φ165.2×11 L=5.4m×2本	t	0.451	―	0.451	―	―	―
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(中5)	従来継手 φ165.2×11 L=10.9m×2本	t	0.911	0.911	0.911	0.911	0.911	0.911
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(中4)	従来継手 φ165.2×11 L=9.4m×2本	t	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(中3)	従来継手 φ165.2×11 L=9.4m×2本	t	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(中2)	従来継手 φ165.2×11 L=9.4m×2本	t	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(中1)	従来継手 φ165.2×11 L=9.4m×2本	t	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(下)	従来継手 φ165.2×11 L=8.4m×2本	t	0.702	―	0.702	―	―	―
	従来継手 φ165.2×11 L=7.4m×2本	t	―	0.619	―	0.619	0.619	0.619
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(連結継手)	従来継手 φ165.2×11 L=0.6m×12本	t	0.301	0.301	0.301	0.301	0.301	0.301
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(上)	従来継手 φ165.2×9　L=6.4m×1本	t	―	―	―	―	0.222	0.222
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(中5)	従来継手 φ165.2×9　L=1.7m×1本	t	―	―	―	―	0.059	0.059
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(連結継手)	従来継手 φ165.2×9　L=0.6m×1本	t	―	―	―	―	0.021	0.021

鋼管矢板(1)(水上施工) P3

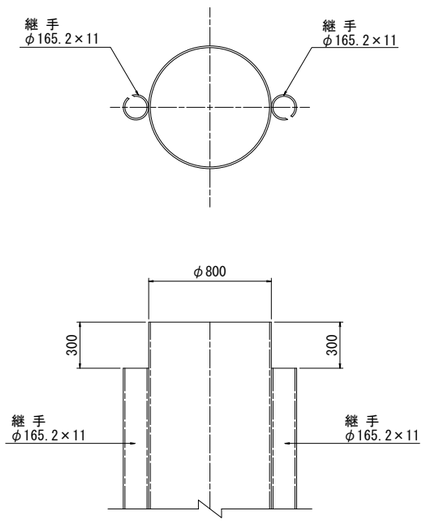
1式
24本当り数量表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
【導枠受台】				
溝形鋼 L=2130	SS400 200×90×8×13.5	t	0.129	反力架台導枠受台を転用 設置・撤去(支給品は反力架台設置･撤去で計上)
溝形鋼 L=2130	SS400 200×90×8×13.5	t	0.387	P3→P5転用 設置・撤去(支給品)
【導杭】				
H形鋼杭	SS400 300×300×10×15 L=9.0m	本	4	反力架台導杭を転用 打込・引抜(賃料は反力架台設置･撤去で計上)
H形鋼杭	SS400 300×300×10×15 L=9.0m	本	12	打込・引抜(賃料)
【鋼管矢板】				
P3橋脚鋼管矢板(タイプA)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17・13・12mm 6箇所継	本	2	圧入・打撃(購入)
P3橋脚鋼管矢板(タイプB)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17・13・12mm 6箇所継	本	4	圧入・打撃(購入)
P3橋脚鋼管矢板(タイプC)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17・13・12mm 6箇所継	本	10	圧入・打撃(購入)
P3橋脚鋼管矢板(タイプD)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17・13・12mm 6箇所継	本	4	圧入・打撃(購入)
P3橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17・13・12mm 6箇所継	本	2	圧入・打撃(購入)
P3橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=67.5m t=17・13・12mm 6箇所継	本	2	圧入・打撃(購入)
【積込・運搬・荷卸し】導杭・鋼管矢板				
H形鋼杭		t	13.392	仮桟橋～施工箇所 施工箇所～仮桟橋
鋼管矢板		t	547.780	現場取卸 仮桟橋～施工箇所

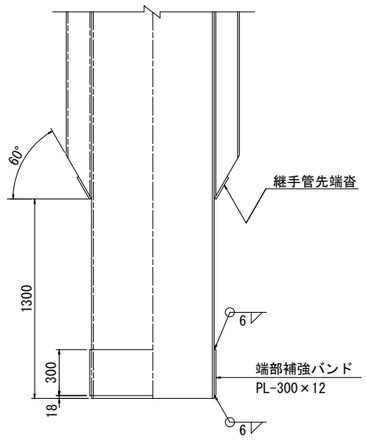
工事名	R８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P3橋脚鋼管矢板詳細図(4)
縮　尺	－
図面番号	72 の 23
年月日	令和 8 年 4 月　日
設計会社名	－
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

新神宮橋(下り線) P3橋脚鋼管矢板付属品詳細図

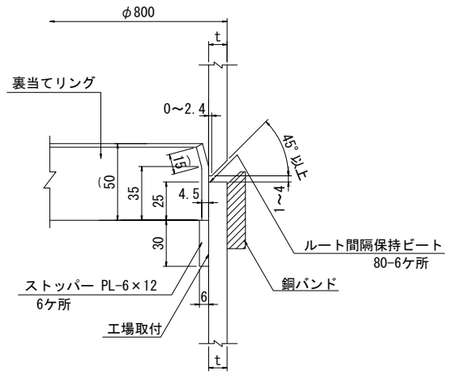
鋼管矢板頭部詳細図 S=1:20



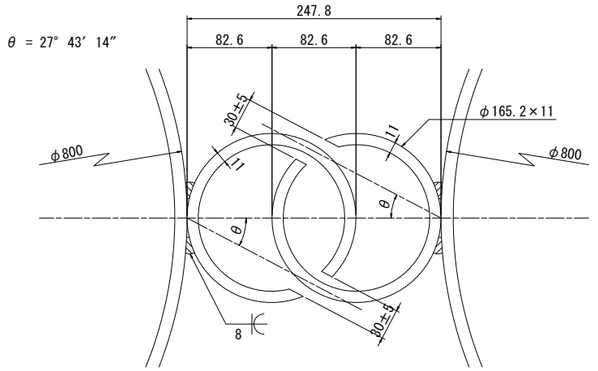
鋼管矢板先端部詳細図 S=1:20



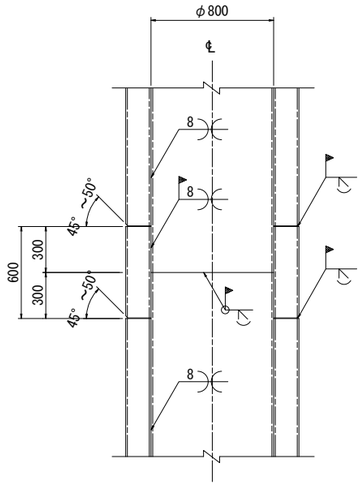
現場円周溶接部詳細図 S=1:2

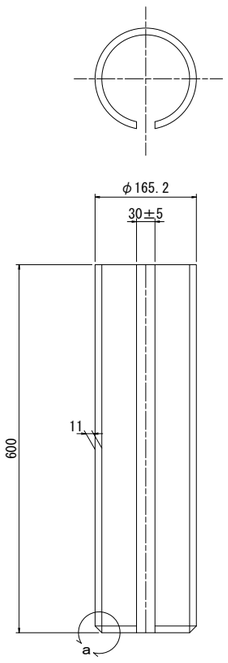


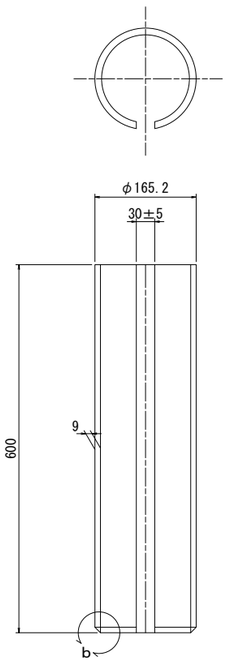
パイプ型継手組み合せ詳細図 S=1:3



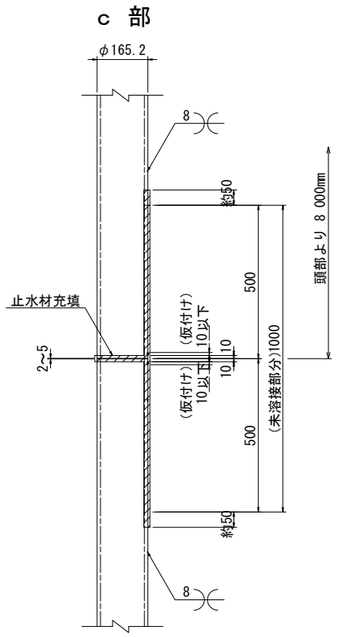
連結継手部詳細図 S=1:20



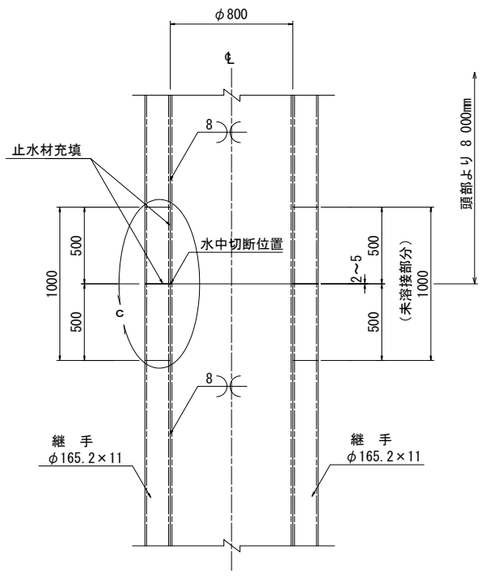




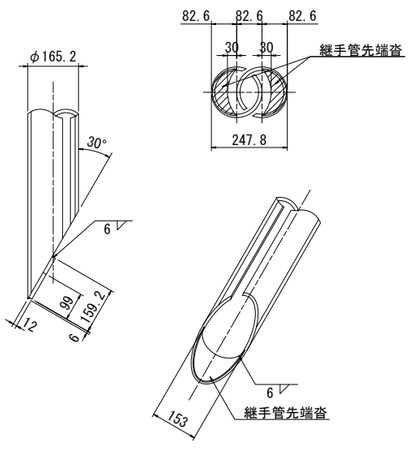
連結継手詳細図 S=1:5



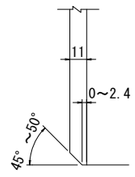
プレカット部詳細図 S=1:20



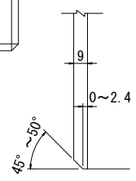
継手管先端詳細図 S=1:10



a 部



b 部

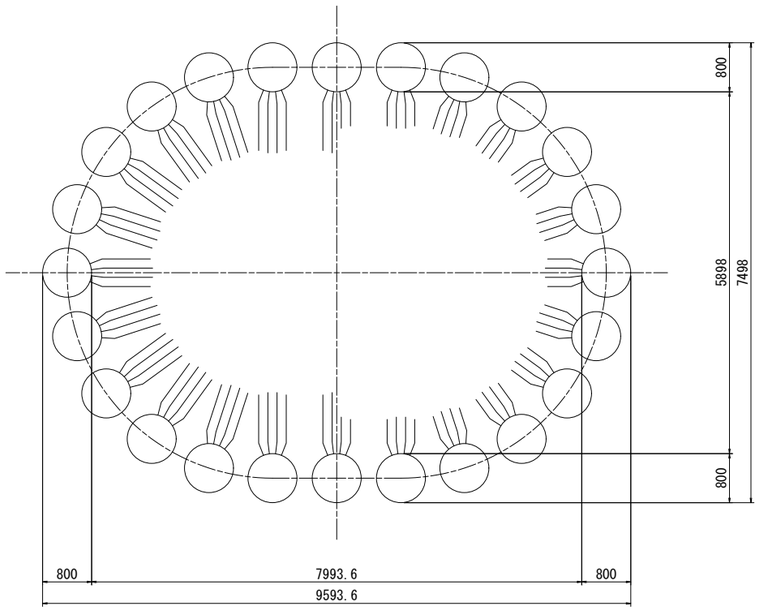


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

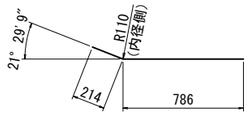
工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P3橋脚鋼管矢板付属品詳細図
縮尺	図示
図面番号	72 の 24
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

新神宮橋(下り線) P3橋脚頂版接合部詳細図

平面図 S=1:50



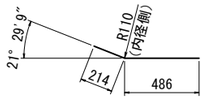
鉄筋加工図 S=1:20



P1 384-D22×1000



P2 384-D22×1000



P3 384-D22×700



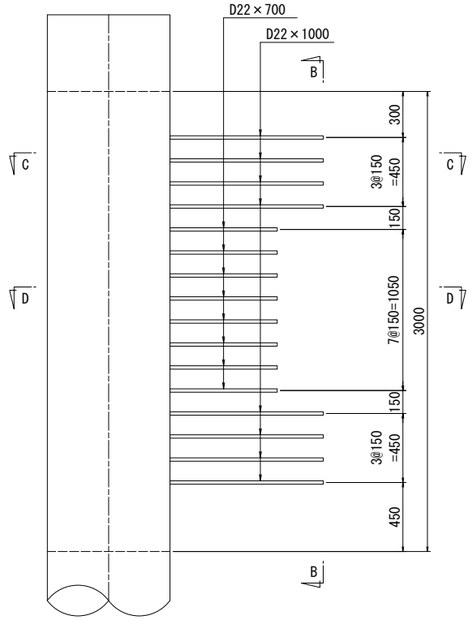
P4 384-D22×700

鉄筋表

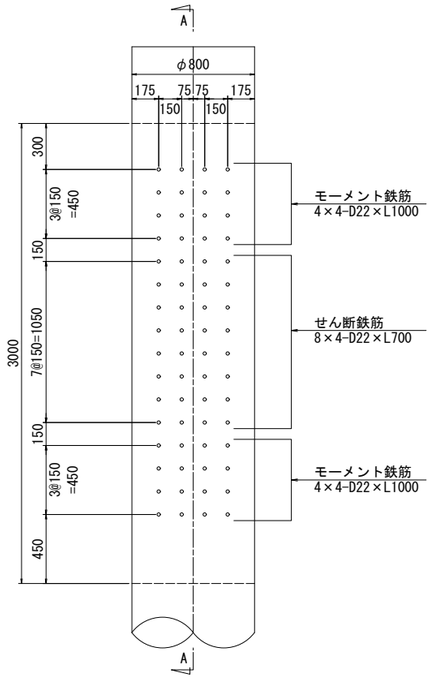
記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	単位質量 (kg/本)	質量 (kg)	材質	摘要
P1	D22	1000	384	3.04	3.04	1167.4	SM490A-SD	
P2	D22	1000	384	3.04	3.04	1167.4	SM490A-SD	
P3	D22	700	384	3.04	2.13	817.9	SM490A-SD	
P4	D22	700	384	3.04	2.13	817.9	SM490A-SD	
D22						3970.6	kg	
合計						3970.6	kg	

頂版接合部詳細図 S=1:20

A-A 断面

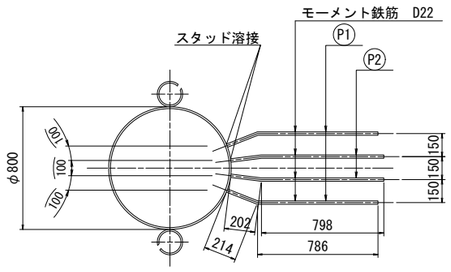


B-B 断面

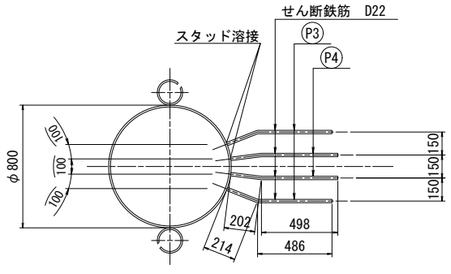


矢板断面図 S=1:20

C-C 断面（モーメント鉄筋）



D-D 断面（せん断鉄筋）

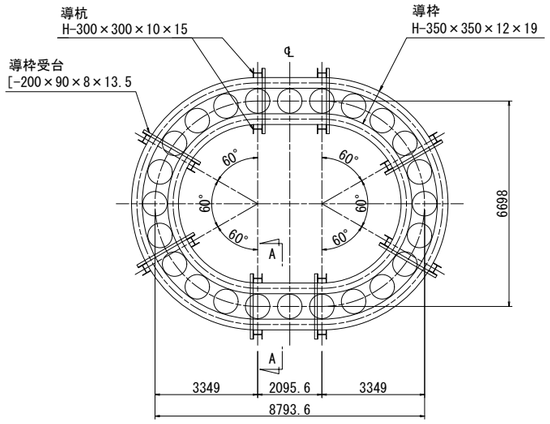


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P3橋脚頂版接合部詳細図		
縮尺	図示	図面番号	72 の 25
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

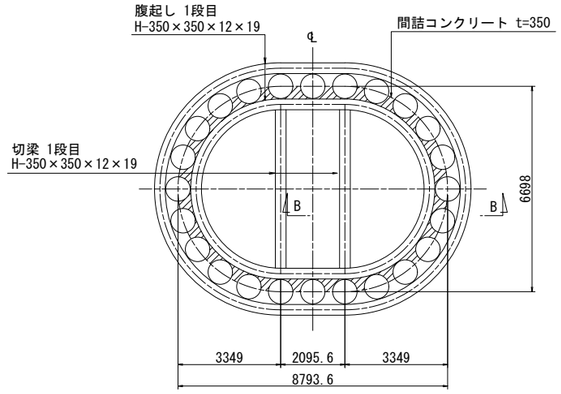
新神宮橋(下り線) P3橋脚仮締切工図(1)

導枠平面図 S=1:100

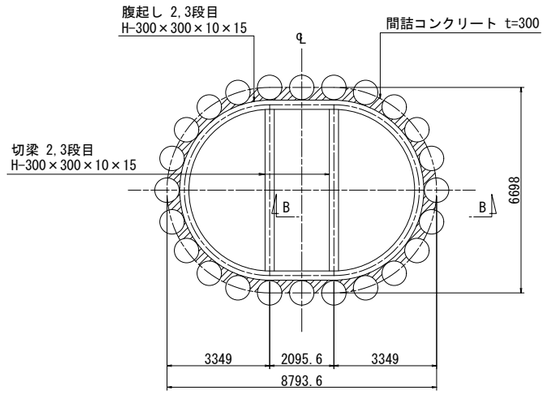


支保工平面図 S=1:100

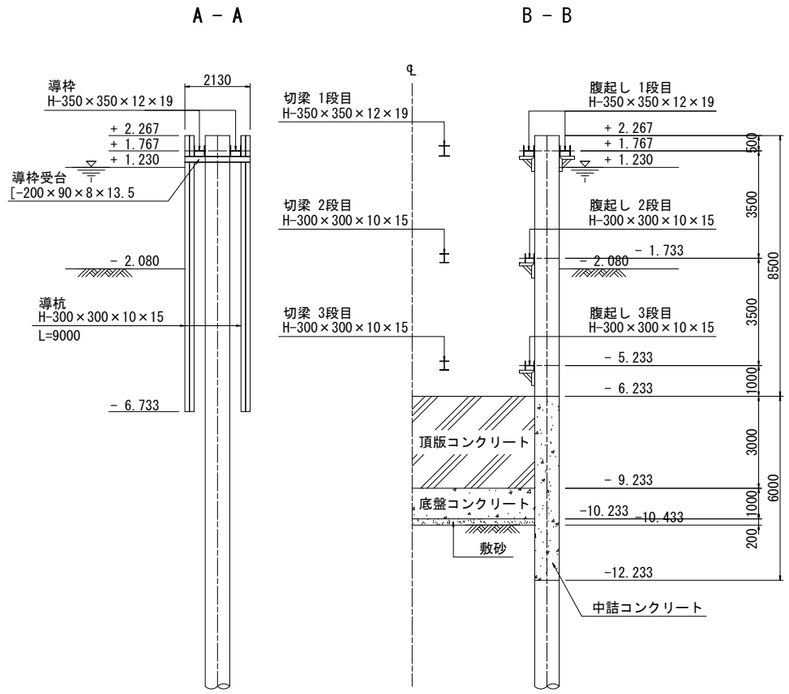
1段目



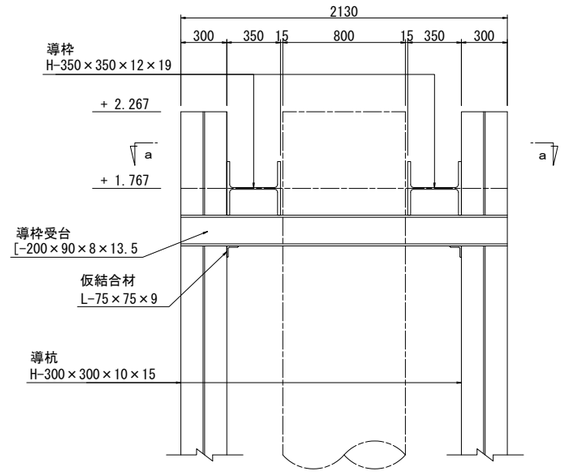
2,3段目



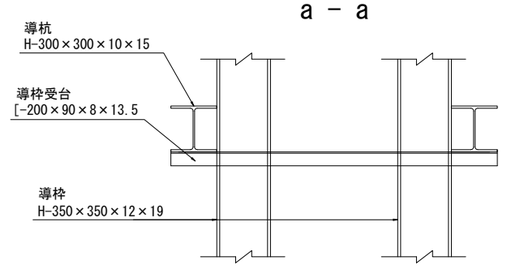
断面図 S=1:100



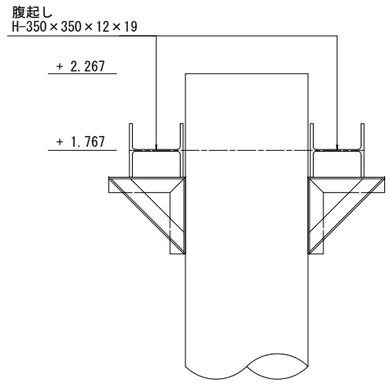
導枠取付詳細図 S=1:20



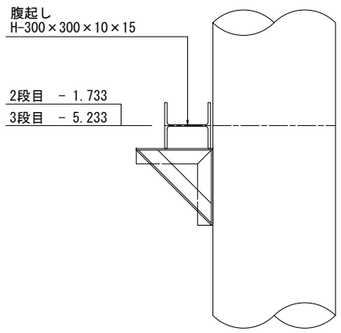
a − a



腹起し取付詳細図 S=1:20

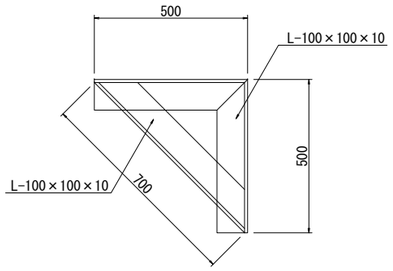


1段目



2,3段目

ブラケット詳細図 S=1:10

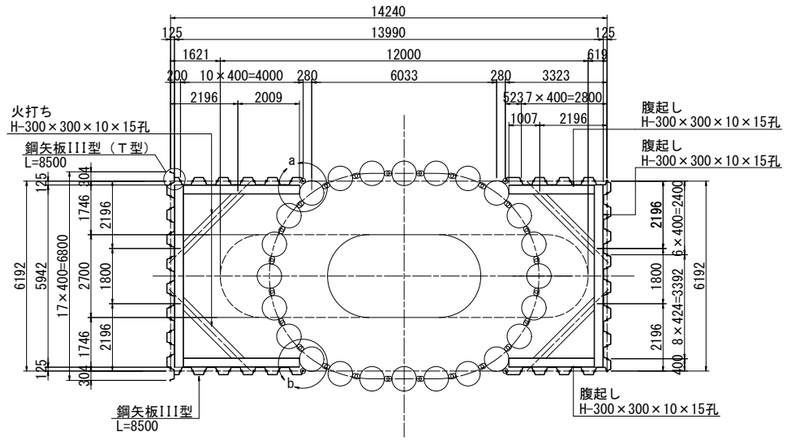


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

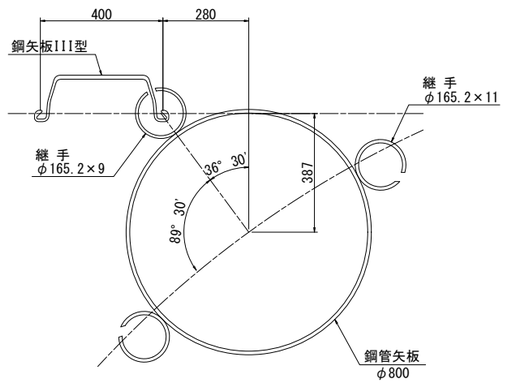
工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P3橋脚仮締切工図(1)
縮尺	図示 / 図面番号 72 の 26
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

新神宮橋(下り線) P3橋脚仮締切工図(2)

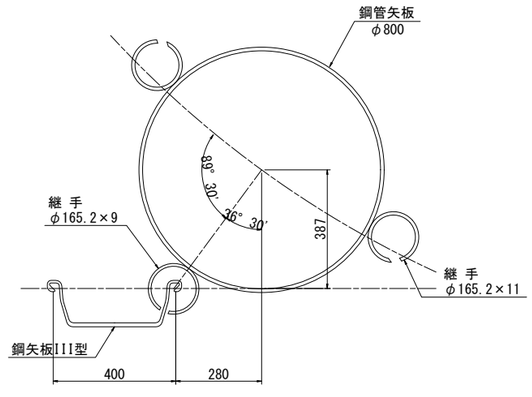
梁施工時平面図 S=1:100



a部拡大図 S=1:10



b部拡大図 S=1:10



鋼管矢板支保(1)(水上施工)(P3)

1式
9.030t当り数量表

Type	鋼材	長さ(m)	本数	単位重量	重量(kg)	摘要	備考
【1段目】							
腹起し（導枠兼用）							
外側円弧部	H-350×350×12×19	12.375	2	135.0	3,341	SS400	設置・撤去(購入)
内側円弧部	H-350×350×12×19	8.668	2	135.0	2,340	SS400	設置・撤去(購入)
			購入合計		5,681	kg	
外側直線部	H-350×350×12×19	2.096	2	150.0	629	SS400	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
内側直線部	H-350×350×12×19	2.096	2	150.0	629	SS400	設置・撤去(賃料)
切梁							
1段目	H-350×350×12×19	4.668	2	150.0	1,400	SS400	設置・撤去(賃料)(P3→P5転用)
			主部材合計		2,658	kg	
			副部材(A)		585	kg	主部材×0.22
			副部材(B)		106	kg	主部材×0.04
			主部材+副部材(A)(B)		3,349	kg	
			1段目井筒内支保設置・撤去対象質量		9,030	kg	
【設置・撤去合計】							
			H-350井筒内支保設置・撤去対象質量		9,030	kg	

鋼管矢板支保(2)(水上施工)(P3)

1式
6.714t当り数量表

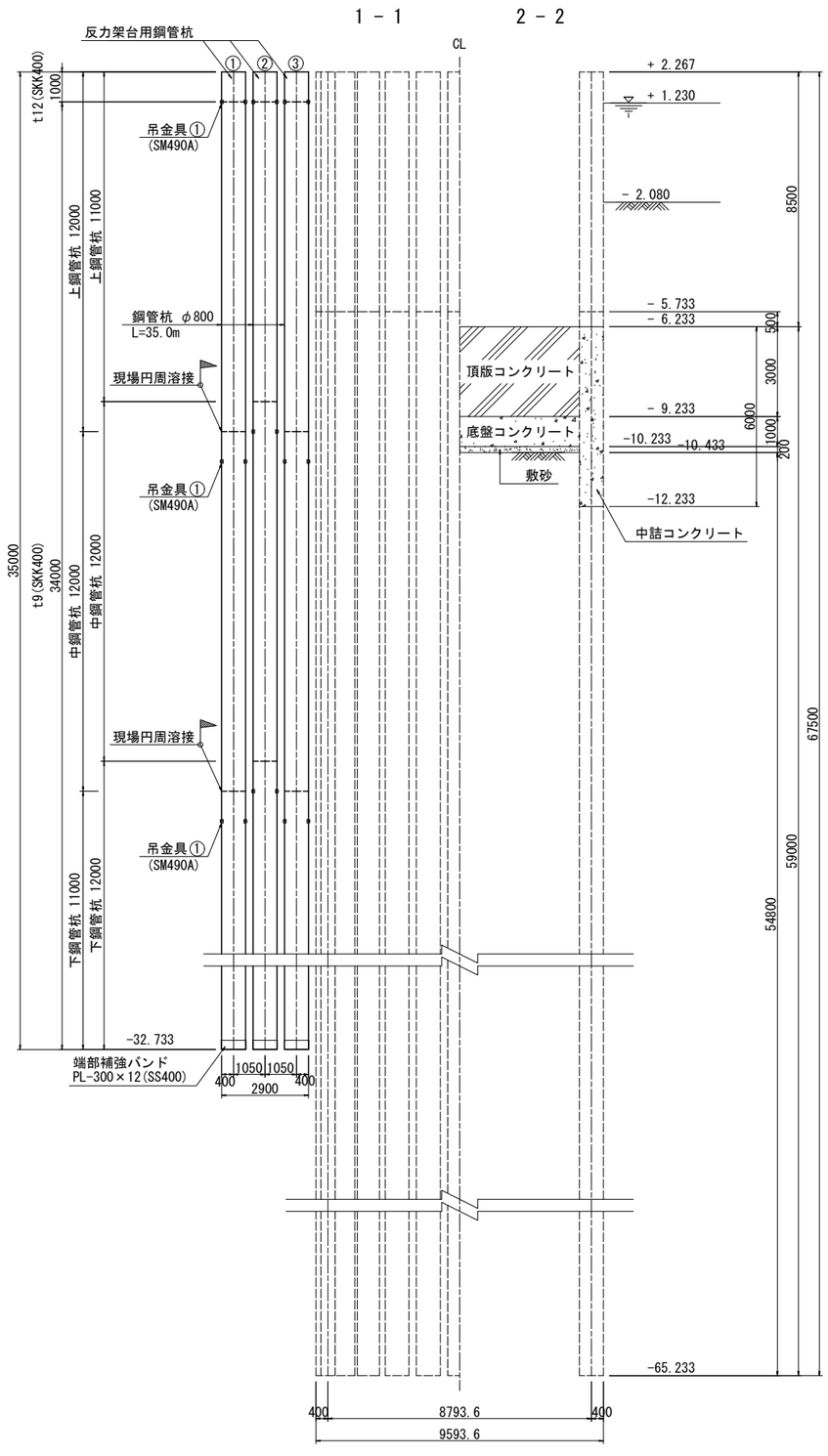
Type	鋼材	長さ(m)	本数	単位重量	重量(kg)	摘要	備考
【2段目】							
腹起し							
2段目円弧部	H-300×300×10×15	8.746	2	93.0	1,627	SS400	設置・撤去(支給品)(P3→P5転用)
			支給品合計		1,627	kg	
2段目直線部	H-300×300×10×15	2.096	2	100.0	419	SS400	設置・撤去(賃料)(P3→P5転用)
			主部材合計		419	kg	
			副部材(A)		92	kg	主部材×0.22
			副部材(B)		17	kg	主部材×0.04
			主部材+副部材(A)(B)		528	kg	
切梁							
2段目	H-300×300×10×15	4.768	2	100.0	954	SS400	設置・撤去(賃料)(P3→P5転用)
			主部材合計		954	kg	
			副部材(A)		210	kg	主部材×0.22
			副部材(B)		38	kg	主部材×0.04
			主部材+副部材(A)(B)		1,202	kg	
			2段目井筒内支保設置・撤去対象質量		3,357	kg	
【3段目】							
腹起し							
3段目円弧部	H-300×300×10×15	8.746	2	93.0	1,627	SS400	設置・撤去(支給品)(P3→P4→P5転用)
			支給品合計		1,627	kg	
3段目直線部	H-300×300×10×15	2.096	2	100.0	419	SS400	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
			主部材合計		419	kg	
			副部材(A)		92	kg	主部材×0.22
			副部材(B)		17	kg	主部材×0.04
			主部材+副部材(A)(B)		528	kg	
切梁							
3段目	H-300×300×10×15	4.768	2	100.0	954	SS400	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
			主部材合計		954	kg	
			副部材(A)		210	kg	主部材×0.22
			副部材(B)		38	kg	主部材×0.04
			主部材+副部材(A)(B)		1,202	kg	
			3段目井筒内支保設置・撤去対象質量		3,357	kg	
【設置・撤去合計】							
			H-300井筒内支保設置・撤去対象質量		6,714	kg	

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

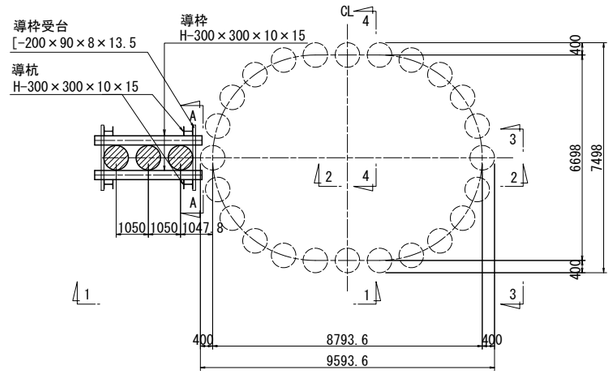
工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P3橋脚仮締切工図(2)
縮尺	図示
図面番号	72 の 27
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

新神宮橋(下り線) P3橋脚反力架台配置図(1)　S=1:100

断面図

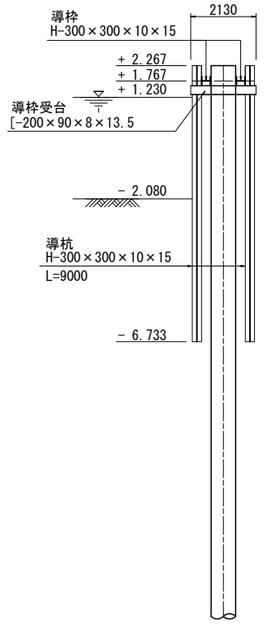


平面図



：反力架台用鋼管杭

断面図(A-A)



注　記
・この図面中の標高は，東京湾中等潮位を示している（T.P.+）。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P3橋脚反力架台配置図(1)		
縮尺	1/100	図面番号	72 の 28
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) P3橋脚反力架台配置図(2)

P3橋脚 反力架台鋼管杭

1本当り　材料表

名　称	規　格	単位	数　量		
			①	②	③
鋼管杭(上)t=12mm・9mm	L=12.0m SKK400(ベース)	t	2.169	－	2.169
	L=11.0m SKK400(ベース)	t	－	1.993	－
鋼管杭(中)t=9mm	L=12.0m SKK400(ベース)	t	2.112	2.112	2.112
鋼管杭(下)t=9mm	L=12.0m SKK400(ベース)	t	－	2.112	－
	L=11.0m SKK400(ベース)	t	1.936	－	1.936
地域エキストラ	関東 陸上 12m以下	t	6.303	6.303	6.303
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接エキストラ	800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	1	1	1
吊金具①	SM490A 管体取付含む	kg	6	6	6
端部補強バンド	SS400 管体取付含む	kg	72	72	72
現場円周溶接部材	SS400 裏当てリングおよびストッパー ストッパーのみ管体取付含む	kg	8	8	8
銅バンド	外径1mmあたり	mm	10	10	10

反力架台設置・撤去(水上施工)(P3)

1式当り数量表

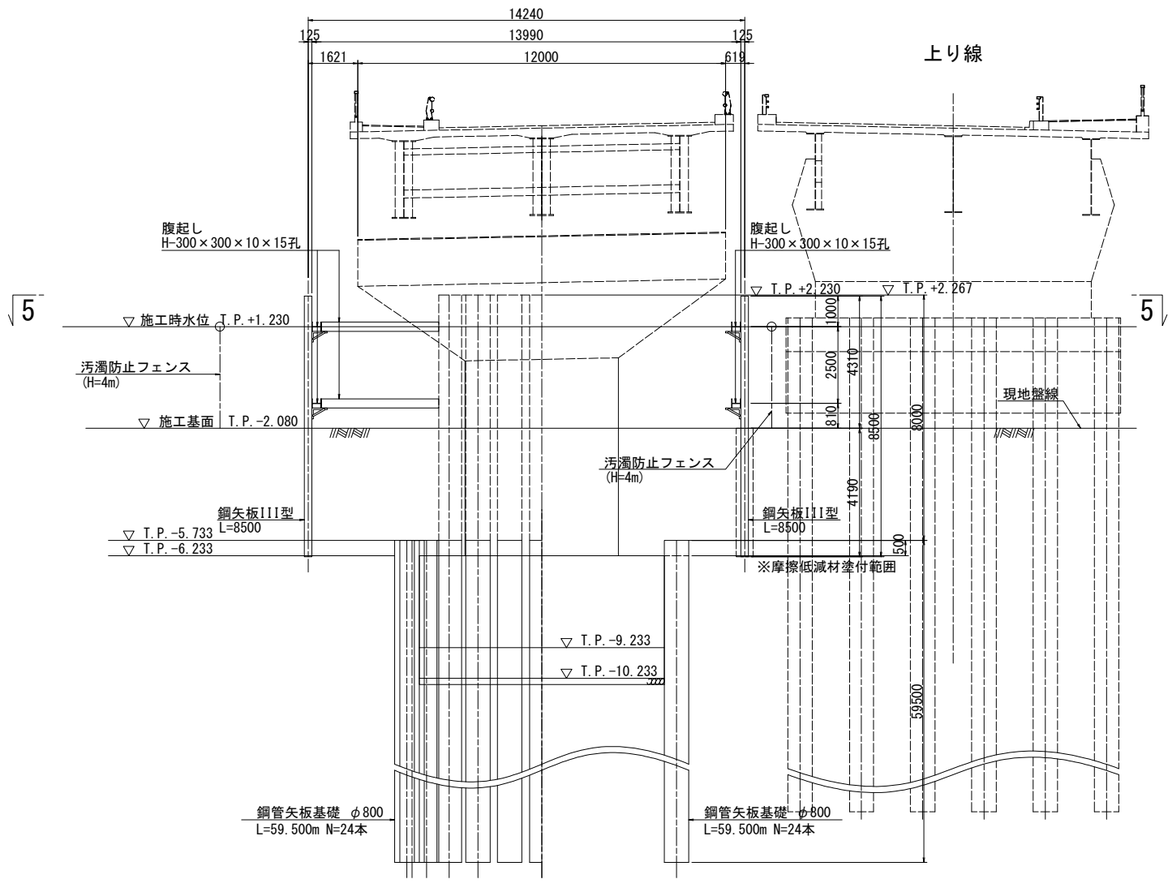
名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
【導枠受台】				
溝形鋼 L=2130	SS400 200×90×8×13.5	t	0.129	P3→P5転用 P3・P5鋼管矢板導枠受台に転用 設置・撤去(支給品)
【導枠】				
H形鋼	SS400 300×300×10×15	t	0.652	P3→P4→P5転用 設置・撤去(賃料)
【導杭】				
H形鋼杭	SS400 300×300×10×15 L=9.0m	本	4	鋼管矢板導杭に転用 打込・引抜(賃料)
【鋼管杭】				
P3橋脚反力架台鋼管杭①③	SKK400φ800mm L=35m t=12mm・9mm 2箇所継	本	2	打込・引抜(購入)
P3橋脚反力架台鋼管杭②	SKK400φ800mm L=35m t=12mm・9mm 2箇所継	本	1	打込・引抜(購入)
【積込・運搬・荷卸し】導杭・鋼管杭				
H鋼杭		t	3.348	仮桟橋～施工箇所 施工箇所～仮桟橋
鋼管杭		t	18.909	現場取卸 仮桟橋～施工箇所 施工箇所～仮桟橋

工事名	Ｒ８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P3橋脚反力架台配置図(2)
縮尺	－ 図面番号 72 の 29
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	－
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

新神宮橋(下り線) P3橋脚仮設図 S=1:100

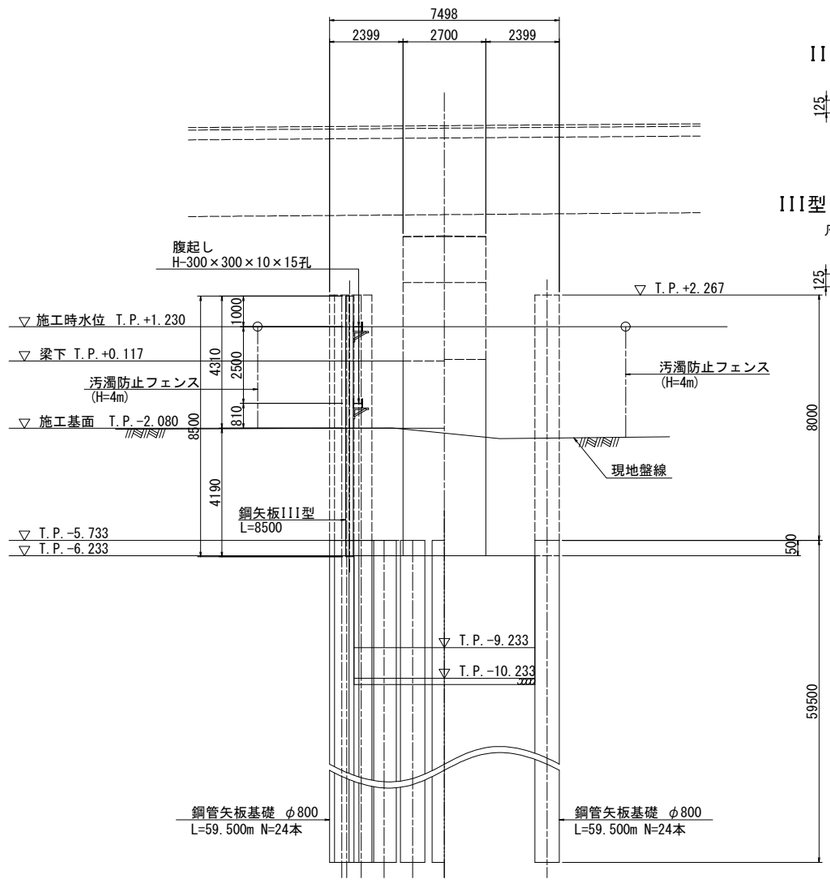
正面図

(1-1)　下り線　(2-2)

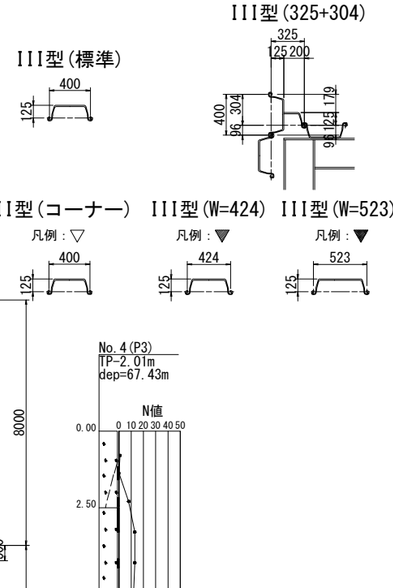


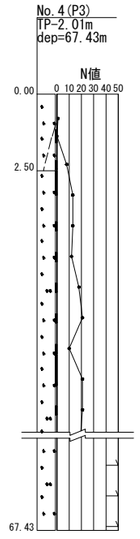
側面図

(3-3)　(4-4)

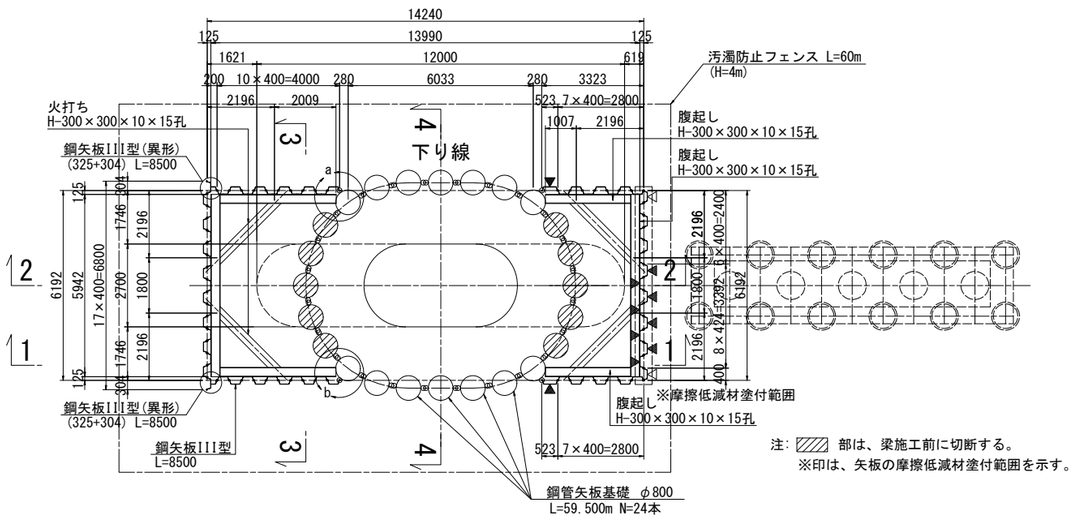


鋼矢板詳細 S=1:30





平面図(5-5)



注：▨ 部は、梁施工前に切断する。
※印は、矢板の摩擦低減材塗付範囲を示す。

土留・仮締切工(P3)

1式当り数量表

名　称	規　格	長さ(m)	数量(枚)	単位質量(kg/m)	1枚当り質量(kg)	質量(kg)	摘　要
鋼矢板	III型	8.500	54	60.0	510.0	27,540	打込(圧入)・引抜(賃料)
異形鋼矢板	III型(コーナー)	8.500	2	62.5	531.3	1,063	打込(圧入)・引抜(賃料)
異形鋼矢板	III型(325+304)	8.500	2	90.0	765.0	1,530	打込(圧入)・引抜(支給品)
異形鋼矢板	III型(W=523)	8.500	2	72.6	617.1	1,234	打込(圧入)・引抜(支給品)
異形鋼矢板	III型(W=424)	8.500	8	62.4	530.4	4,243	打込(圧入)・引抜(支給品)
鋼矢板合計			68	(枚)		35,610	(kg)(水上運搬対象質量)
摩擦低減材塗布						104.2	(m2)
腹起し	H-300×300×10×15	5.942	4	100.0	594.2	2,377	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
腹起し	H-300×300×10×15	3.780	4	100.0	378.0	1,512	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
腹起し	H-300×300×10×15	2.778	4	100.0	277.8	1,111	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
火打ち	H-300×300×10×15	2.505	8	100.0	250.5	2,004	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
			主部材合計			7,004	(kg)
			副部材(A)		7,004×0.22=	1,541	(kg)
			副部材(B)		7,004×0.04=	280	(kg)
			主部材+副部材(A)(B)			8,825	(kg)(設置・撤去対象質量)

汚濁防止フェンス(水上施工)(P3)

1式
60m当り数量表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
汚濁防止フェンス	カーテン#300 フロート径φ300mm 長さ20m×高さ4m アンカーブロック・アンカーワイヤー含む	m	60	設置・撤去(購入)

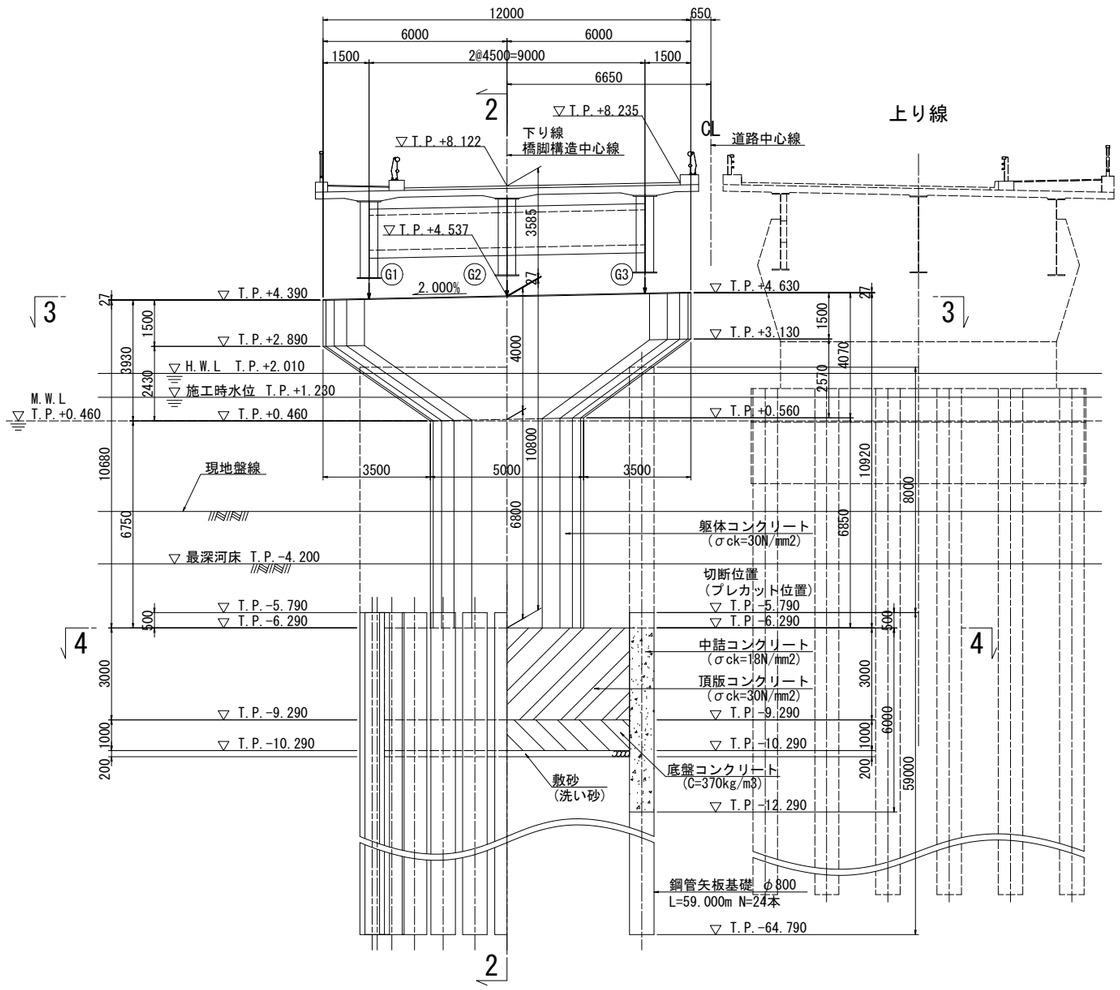
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P3橋脚仮設図		
縮尺	図示	図面番号	72 の 30
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

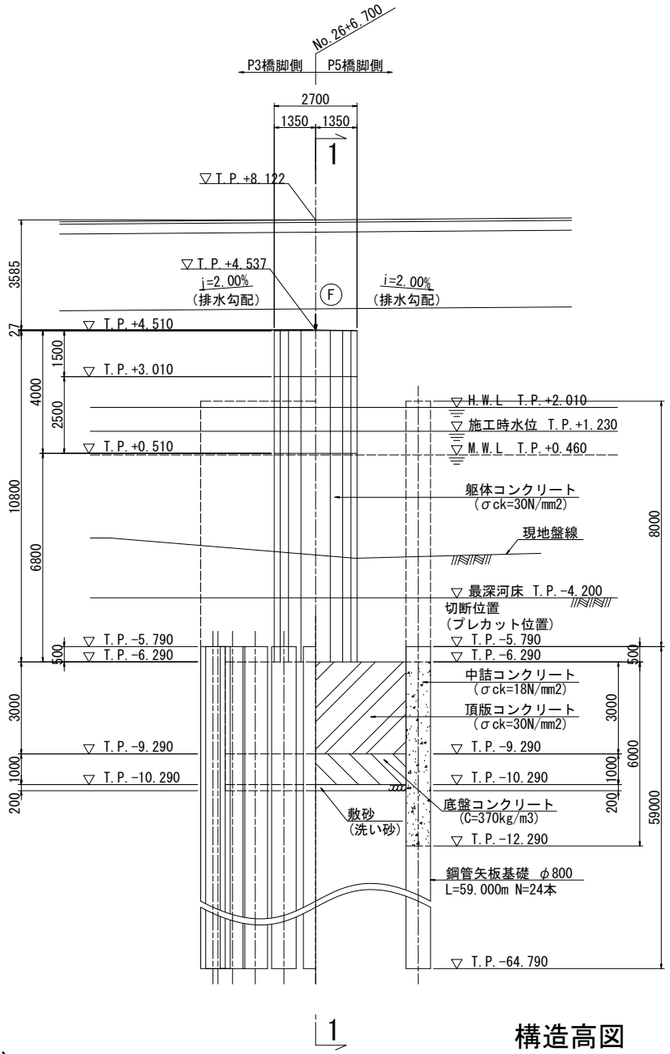
新神宮橋(下り線) P4橋脚構造一般図 S=1:100

正面図(1-1)

下り線



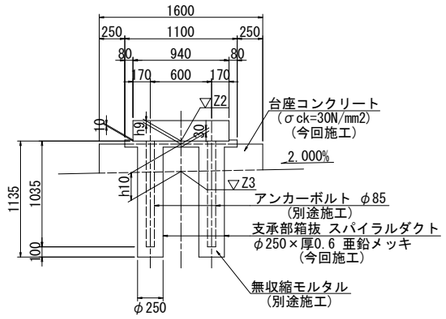
側面図(2-2)



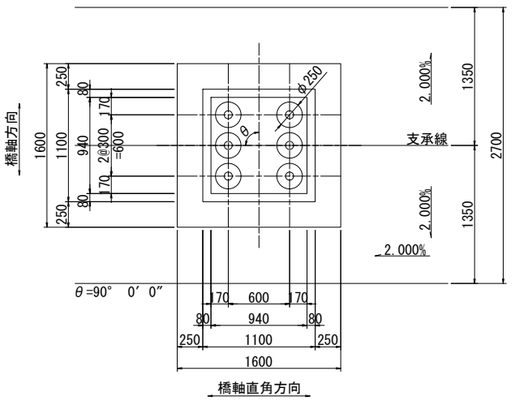
支承部箱抜詳細図 S=1:30

G1～G3

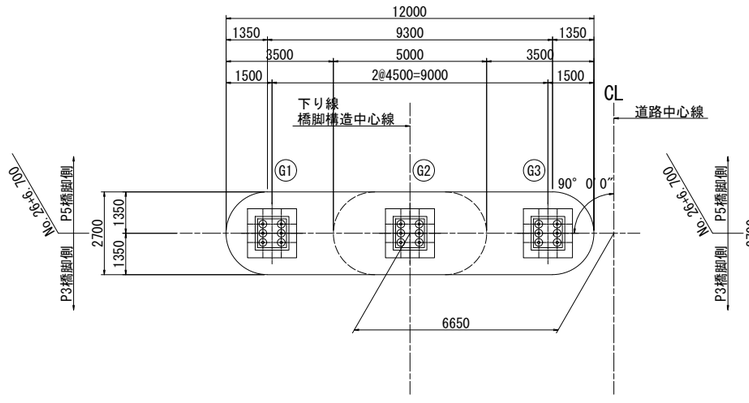
橋軸直角方向



平面図

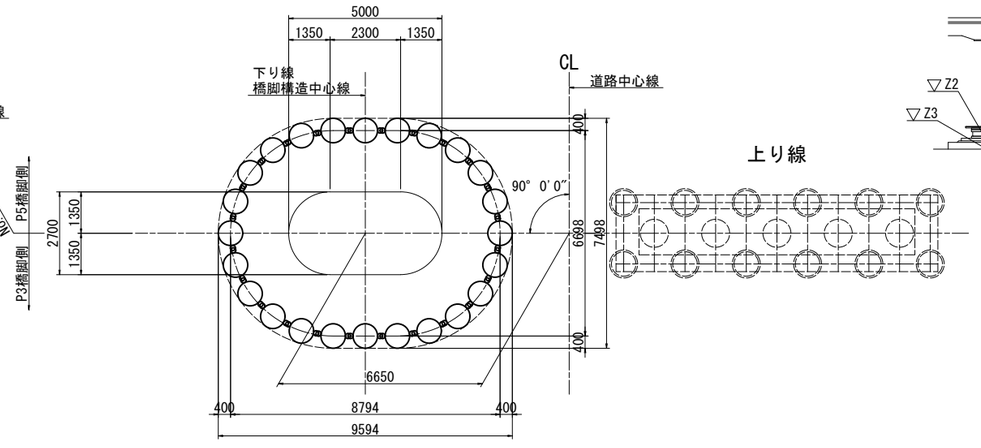


平面図(3-3)



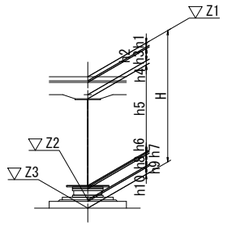
平面図(4-4)

下り線



上り線

構造高図



構造高表

		P4		
		G1	G2	G3
計画路面高	Z1	8.118	8.122	8.212
舗装厚	h1	0.030	0.080	0.080
調整コンクリート	h2	0.136	-----	-----
床版厚	h3	0.220	0.220	0.220
ハンチ高	h4	0.100	0.100	0.100
桁高	h5	2.500	2.500	2.500
下フランジ厚	h6	0.044	0.036	0.043
ソールプレート厚	h7	0.033	0.033	0.033
支承高	h8	0.319	0.319	0.319
モルタル天端高	Z2	4.736	4.834	4.917
沓座モルタル厚	h9	0.030	0.030	0.030
台座高	h10	0.259	0.267	0.260
構造高合計	H	3.671	3.585	3.585
下部構造天端高	Z3	4.447	4.537	4.627

注) モルタル天端は水平に施工すること。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

材料強度・材質

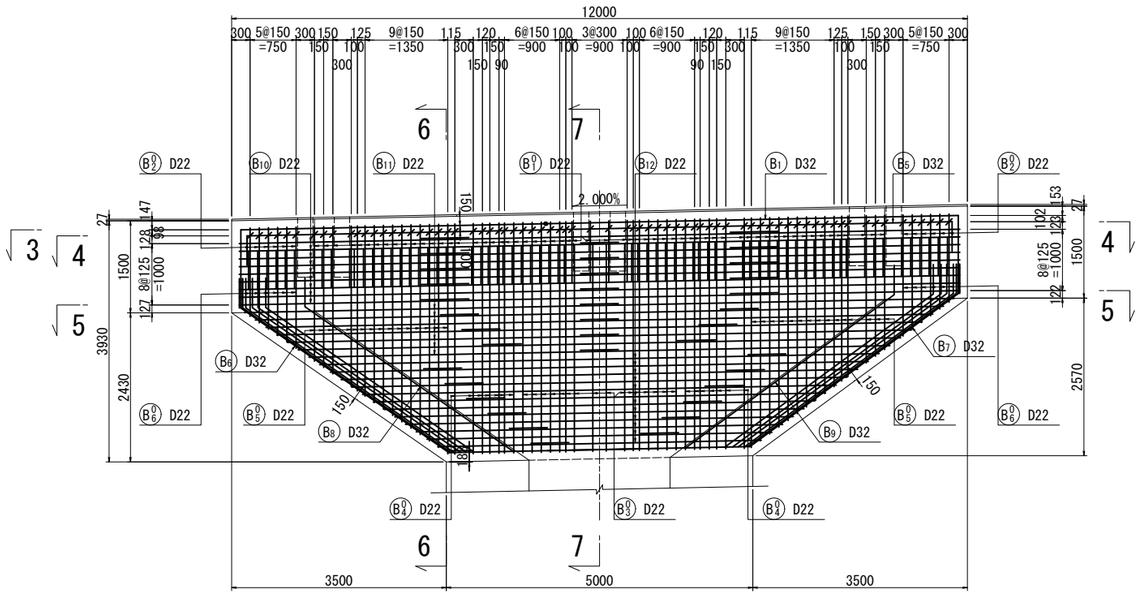
コンクリート	躯 体	σck=30N/mm2
	頂 版	σck=30N/mm2
	底 盤	C =370kg/m3
	中 詰	σck=18N/mm2
モルタル	継手部(本体部)	σck=21N/mm2
	継手部(仮締切部)	σck=0.2N/mm2
鉄筋	柱主鉄筋	SD490
	柱主鉄筋以外	SD345

工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P4橋脚構造一般図		
縮尺	図示	図面番号	72 の 31
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

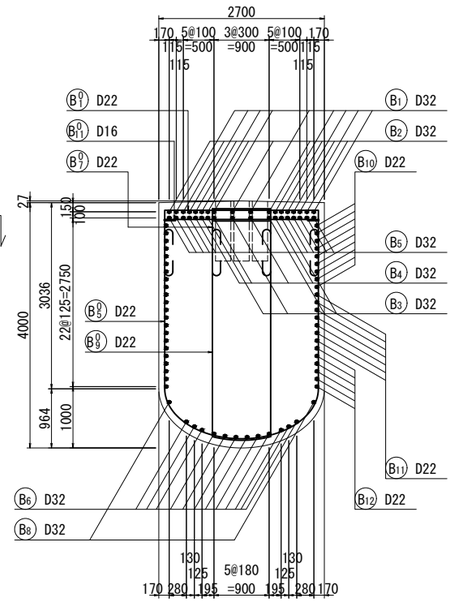
新神宮橋(下り線) P4橋脚配筋図(1)

S=1:50

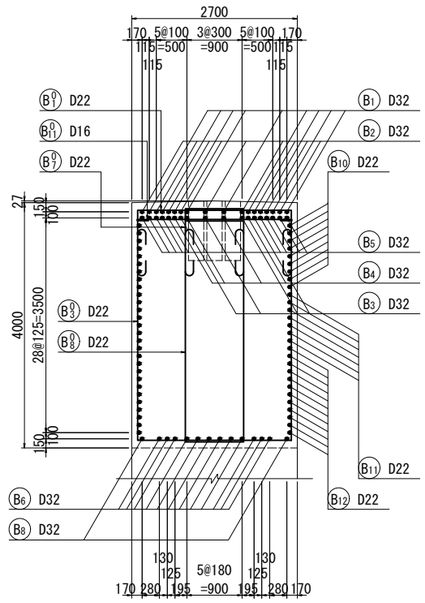
1-1



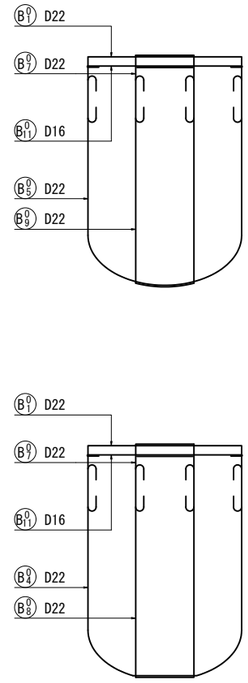
6-6



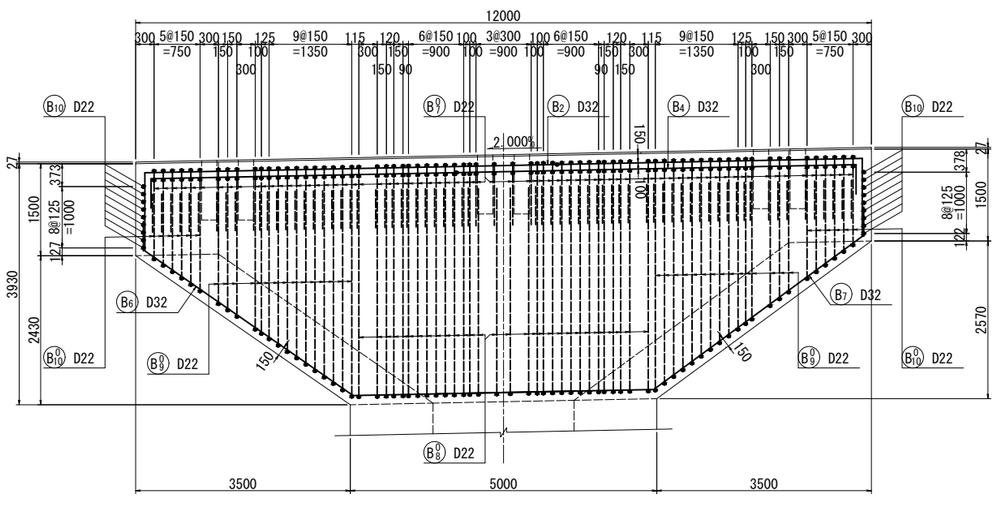
7-7



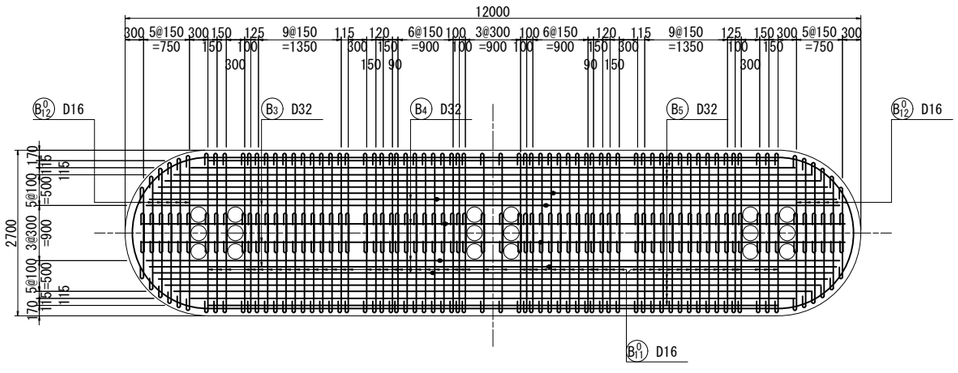
梁鉄筋組立図



2-2

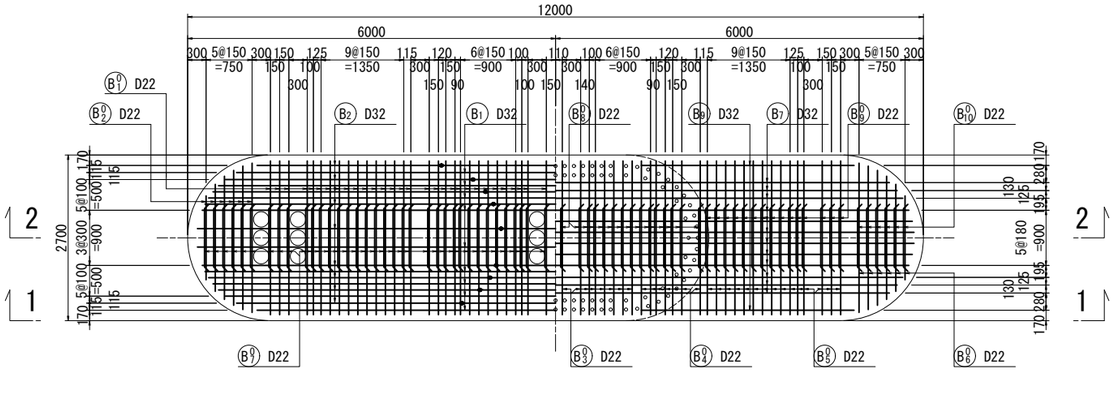


4-4



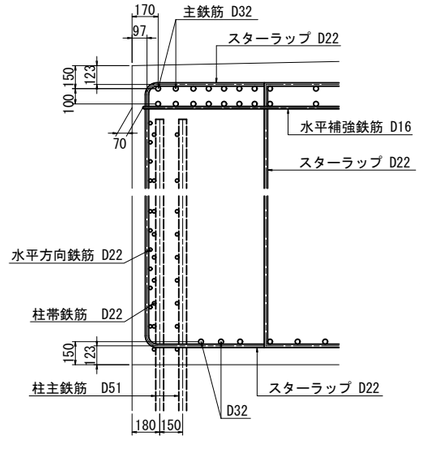
3-3

5-5

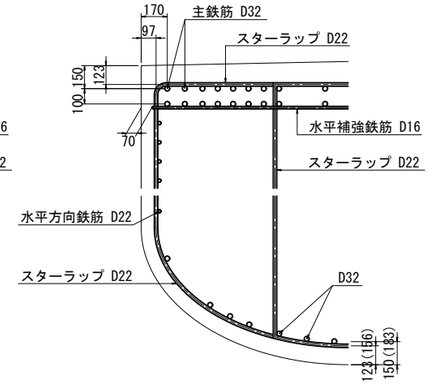


かぶり詳細図 S=1:20

橋軸方向(7-7)



橋軸方向(6-6)



注記

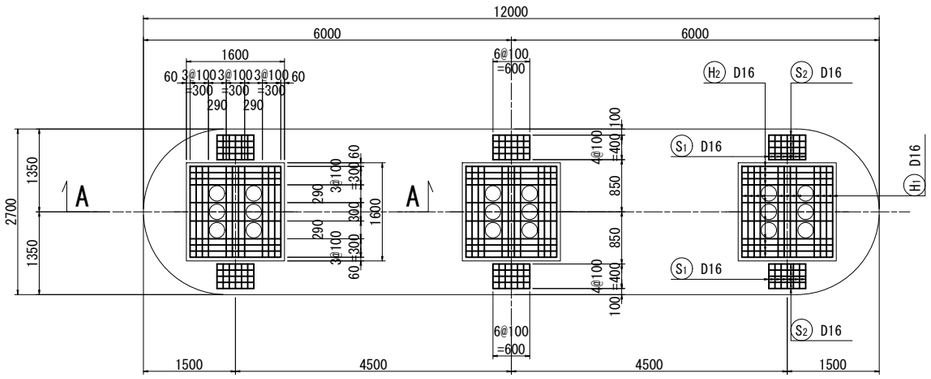
1) 支承アンカー箱抜き位置を事前に確認し、鉄筋配置を調整すること。

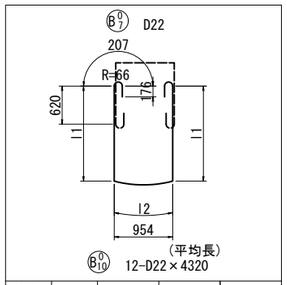
本図面は縮小図のため縮尺は表示と異なります

工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P4橋脚配筋図(1)		
縮尺	図示	図面番号	72 の 32
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

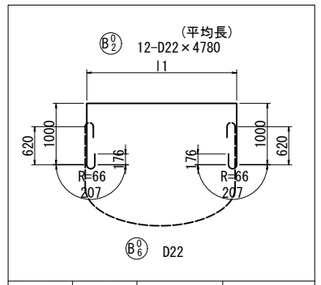
新神宮橋(下り線) P4橋脚配筋図(2)　S=1:50

台座補強配筋図

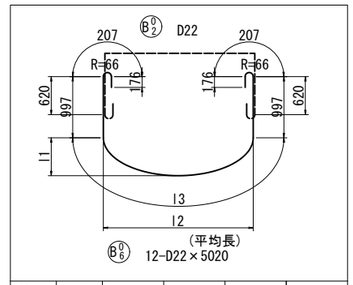




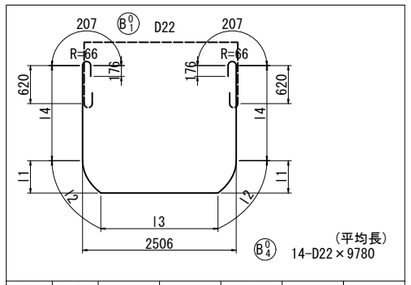
種別	本数	l_1	l_2	L
1	2	1549	961	4830
2	2	1447	959	4620
3	2	1345	958	4420
4	2	1242	957	4210
5	2	1141	956	4000
6	2	1043	955	3810
合計	12	1295	958	4320



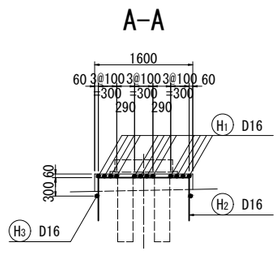
種別	本数	l_1	L
1	2	2433	5200
2	2	2339	5110
3	2	2200	4970
4	2	2007	4770
5	2	1744	4510
6	2	1367	4130
合計	12	2015	4780

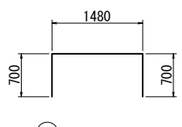


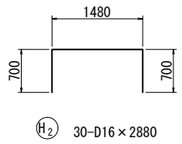
種別	本数	l_1	l_2	l_3	L
1	2	600	2433	2937	5700
2	2	493	2339	2721	5480
3	2	386	2200	2471	5230
4	2	279	2007	2179	4940
5	2	172	1744	1829	4590
6	2	65	1367	1387	4150
合計	12	333	2015	2254	5020

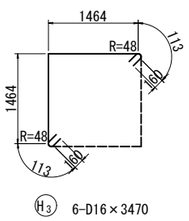


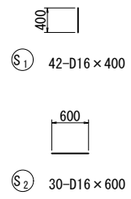
種別	本数	l_1	l_2	l_3	l_4	L
1	2	56	56	2500	3318	10010
2	2	163	165	2455	3211	9970
3	2	227	234	2407	3147	9940
4	2	334	357	2285	3040	9850
5	2	420	468	2147	2954	9760
6	2	527	627	1911	2847	9630
7	2	741	1116	1039	2633	9300
合計	14	353	432	2106	3021	9780

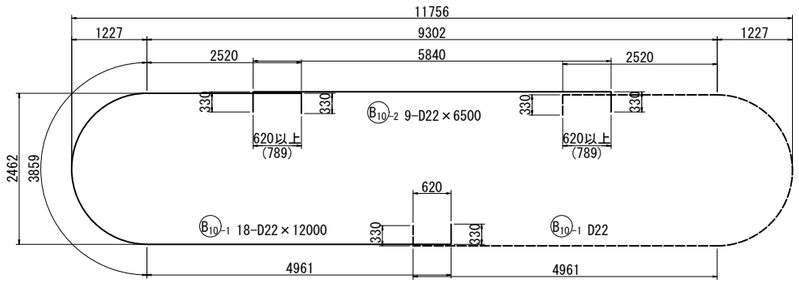


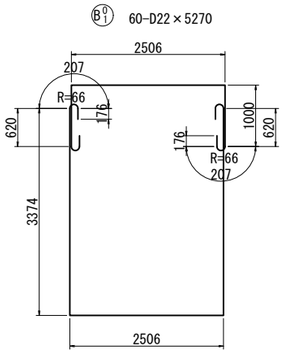


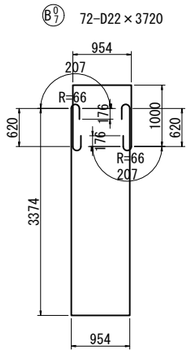


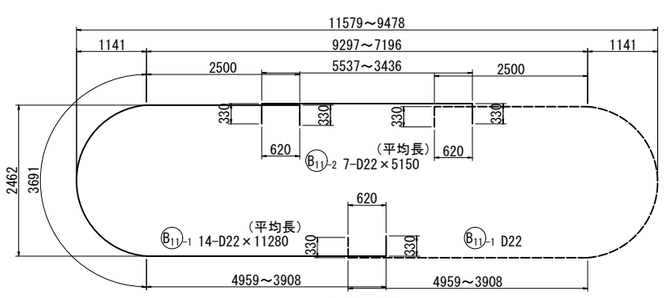


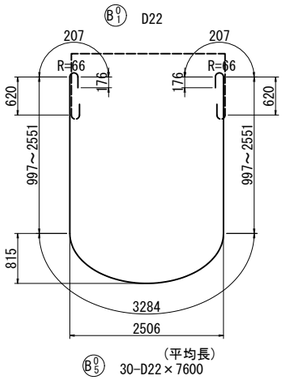


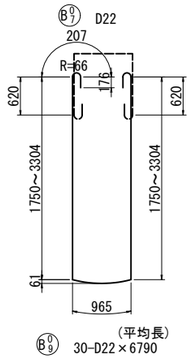


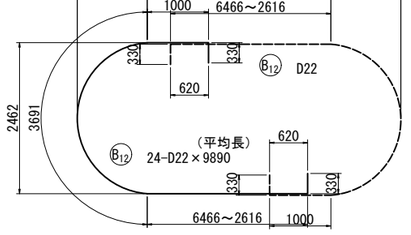


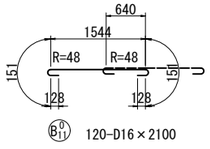


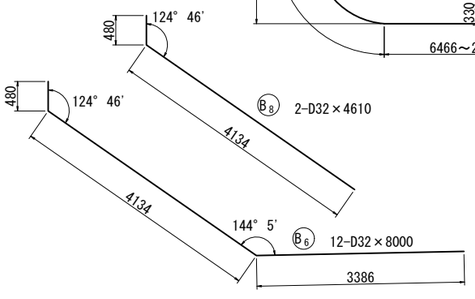


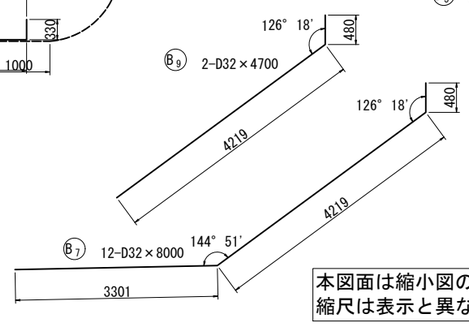


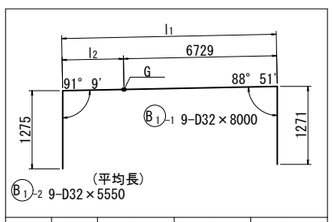




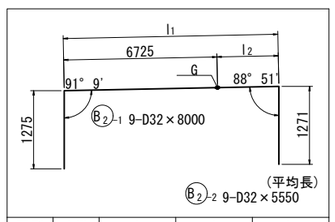




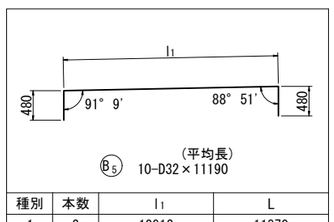




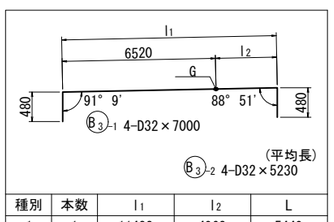
種別	本数	l_1	l_2	L
1	1	11684	4955	6230
2	1	11527	4798	6070
3	1	11435	4706	5980
4	1	11320	4591	5870
5	1	11176	4447	5720
6	1	10996	4267	5540
7	1	10768	4039	5310
8	1	10408	3679	4950
9	1	9738	3009	4280
合計	9	11006	4277	5550



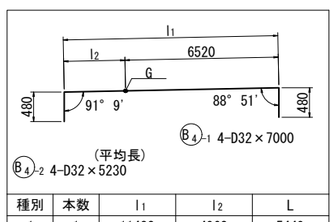
種別	本数	l_1	l_2	L
1	1	11684	4959	6230
2	1	11527	4802	6070
3	1	11435	4710	5980
4	1	11320	4595	5870
5	1	11176	4451	5720
6	1	10996	4271	5540
7	1	10768	4043	5310
8	1	10408	3683	4950
9	1	9738	3013	4280
合計	9	11006	4281	5550



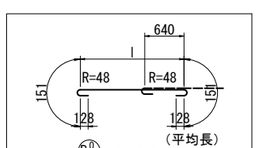
種別	本数	l_1	L
1	2	10912	11870
2	2	10699	11660
3	2	10411	11370
4	2	9853	10810
5	2	9302	10260
合計	10	10235	11190



種別	本数	l_1	l_2	L
1	1	11482	4962	5440
2	1	11310	4790	5270
3	1	11207	4687	5170
4	1	11077	4557	5040
合計	4	11269	4749	5230



種別	本数	l_1	l_2	L
1	1	11482	4962	5440
2	1	11310	4790	5270
3	1	11207	4687	5170
4	1	11077	4557	5040
合計	4	11269	4749	5230



種別	本数	l	L
1	4	1507	2070
2	4	1459	2020
3	4	1387	1950
4	4	1288	1850
5	4	1150	1710
6	4	949	1510
合計	24	1290	1850

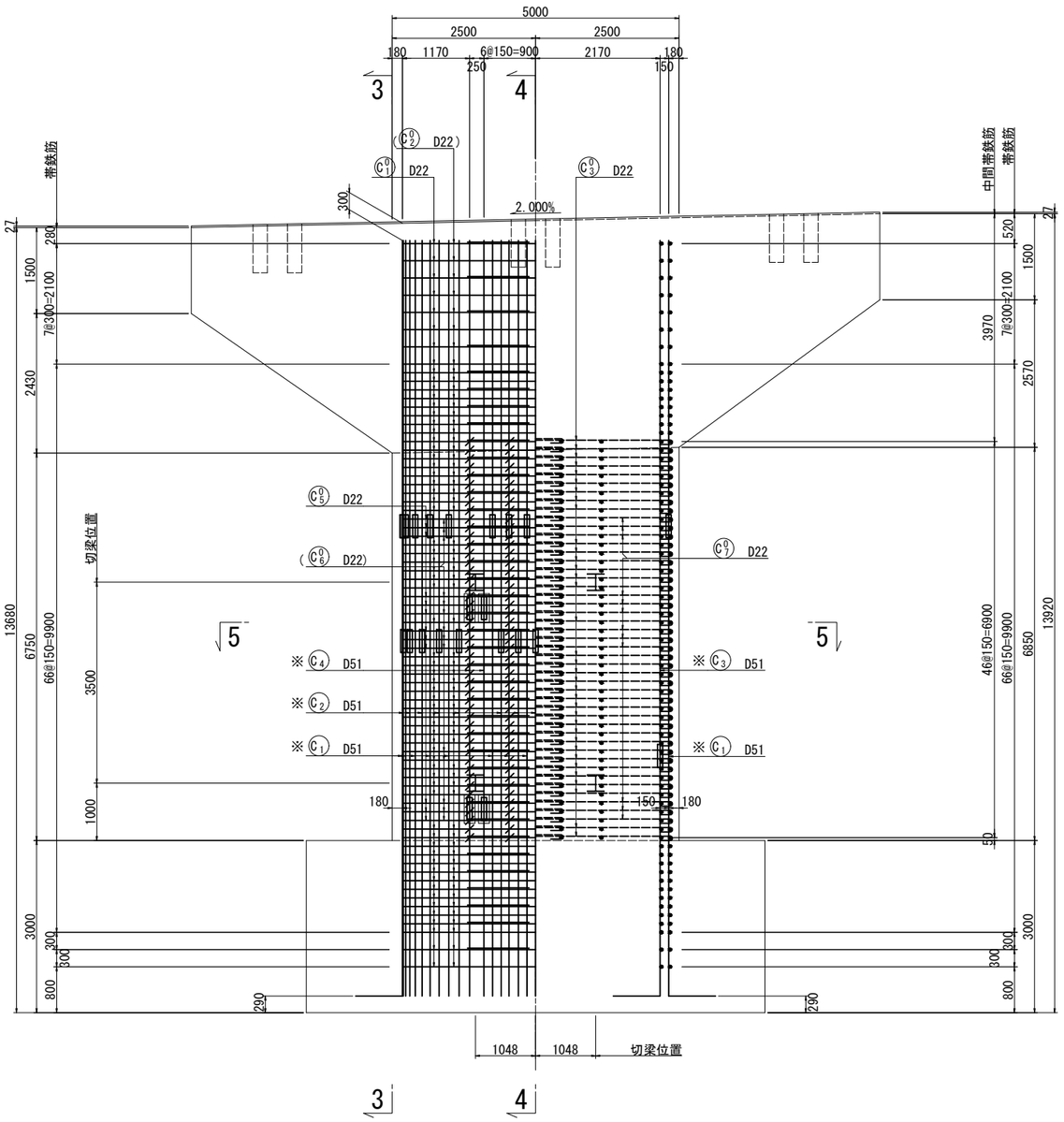
注記
1) Gは、ガス圧接を示す。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

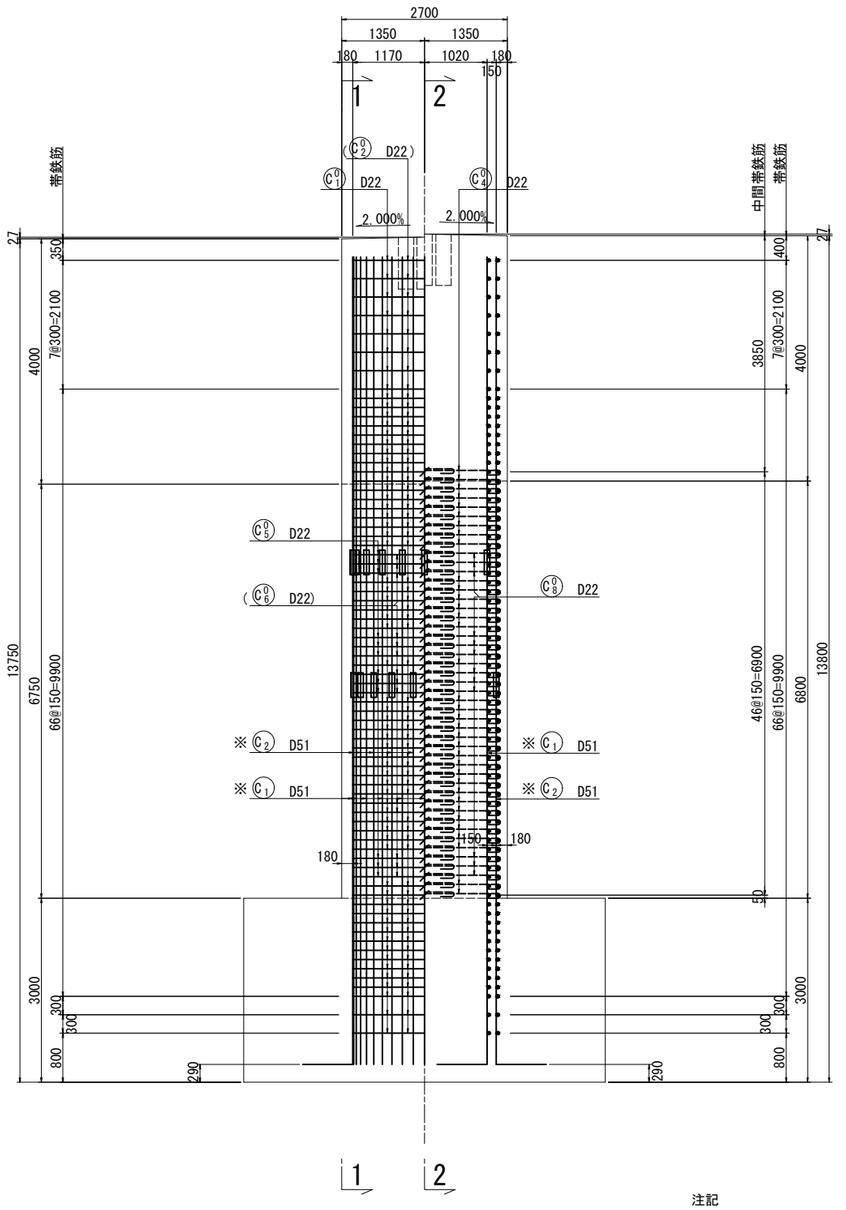
工事名	R８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P4橋脚配筋図(2)		
縮尺	1/50	図面番号	72 の 33
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) P4橋脚配筋図(3)　S=1:50

正面図
1-1　2-2



側面図
3-3　4-4



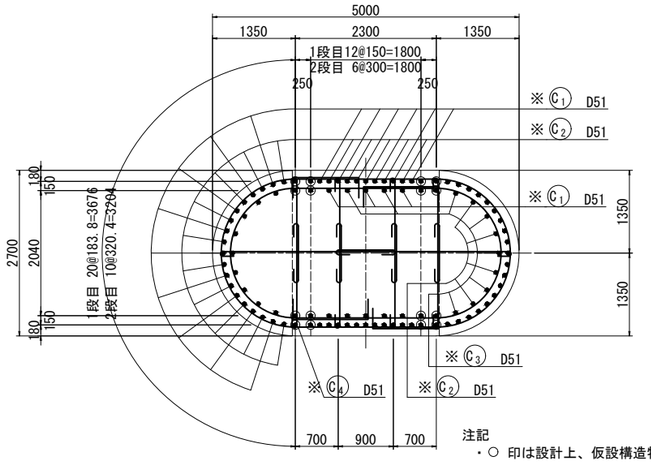
注記
1)※は鉄筋材質SD490を示す。
2)（ ）内は、2段目を示す。
3)□ 印は設計上、仮設構造物(切梁)と
干渉する鉄筋の機械式継手箇所を示す。
4)切梁の詳細は仮締切工図を参照すること。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	Ｒ８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P4橋脚配筋図(3)		
縮尺	1/50	図面番号	72 の 34
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

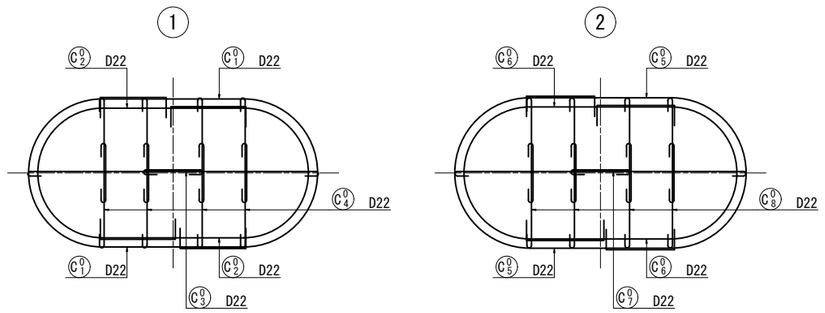
新神宮橋(下り線) P4橋脚配筋図(4)　S=1:50

断面図(5-5)

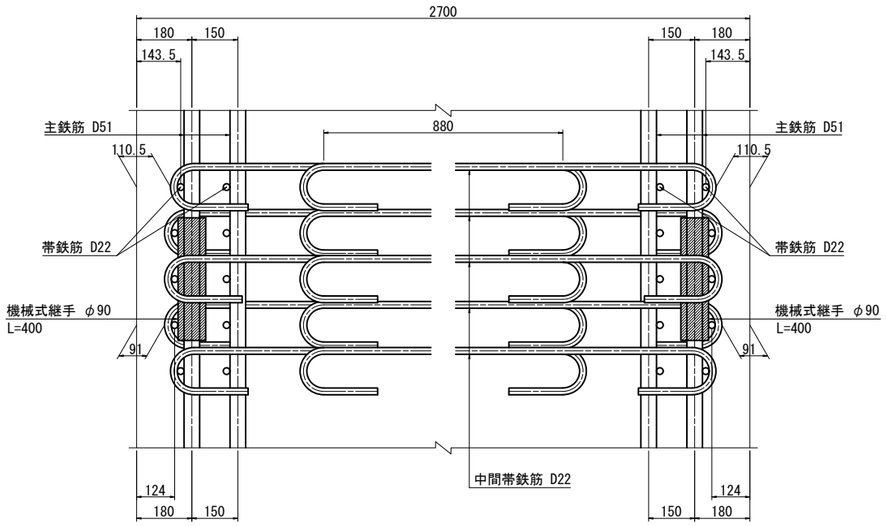


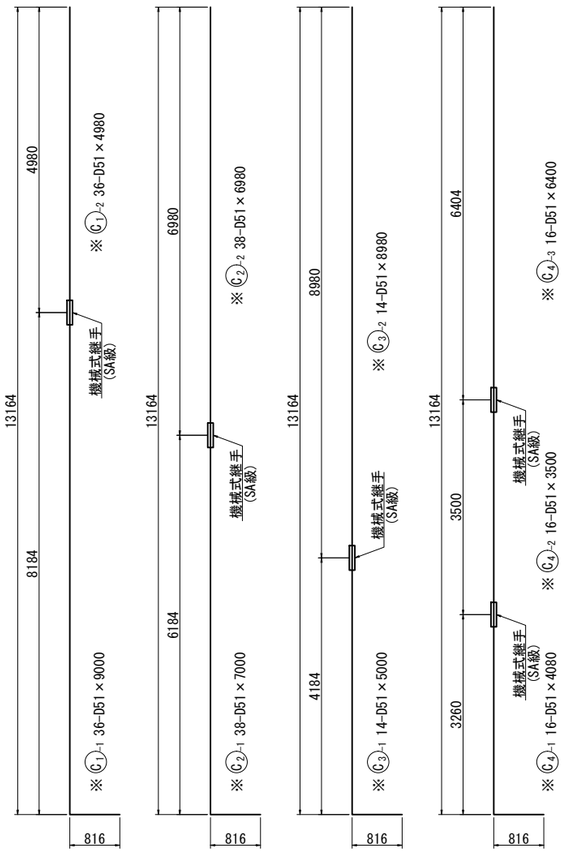
注記
・○ 印は設計上、仮設構造物(切梁)と干渉する鉄筋を示す。

帯鉄筋組立図



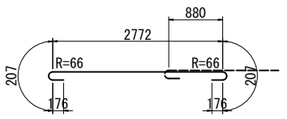
かぶり詳細図 S=1:10
橋軸方向(4-4)



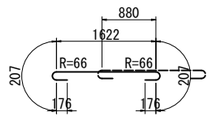


C0 3 70-D22×3520

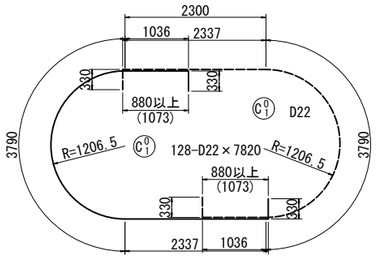
C0 4 280-D22×2370

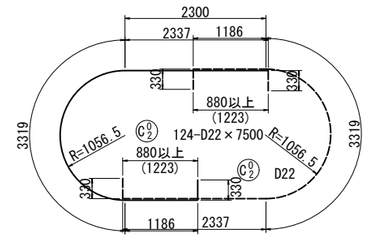


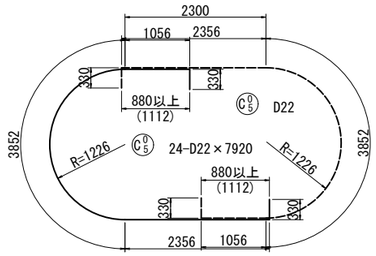
C0 7 24-D22×3540

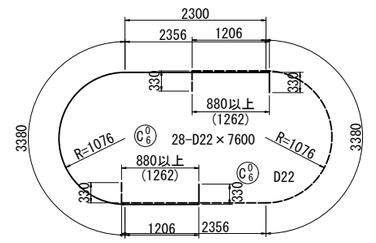


C0 8 96-D22×2390









注記
1)※は鉄筋材質SD490を示す。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P4橋脚配筋図(4)		
縮尺	図示	図面番号	72 の 35
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) P4橋脚配筋図(5)

鉄筋表(SD345)

種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	現場における加工の有無
B 1 -1	D32	8000	9	6.23	49.84	449	(9) 平均長	
B 1 -2	D32	5550	9	6.23	34.58	311		
B 2 -1	D32	8000	9	6.23	49.84	449	(9) 平均長	
B 2 -2	D32	5550	9	6.23	34.58	311		
B 3 -1	D32	7000	4	6.23	43.61	174	(4) 平均長	
B 3 -2	D32	5230	4	6.23	32.58	130		
B 4 -1	D32	7000	4	6.23	43.61	174	(4) 平均長	
B 4 -2	D32	5230	4	6.23	32.58	130		
B 5	D32	11190	10	6.23	69.71	697	平均長	
B 6	D32	8000	12	6.23	49.84	598		
B 7	D32	8000	12	6.23	49.84	598		
B 8	D32	4610	2	6.23	28.72	57		
B 9	D32	4700	2	6.23	29.28	59		
B 10-1	D22	12000	18	3.04	36.48	657		
B 10-2	D22	6500	9	3.04	19.76	178		
B 11-1	D22	11280	14	3.04	34.29	480	平均長	
B 11-2	D22	5150	7	3.04	15.66	110	平均長	
B 12	D22	9890	24	3.04	30.07	722	平均長	
						6284		
B 01	D22	5270	60	3.04	16.02	961		
B 02	D22	4780	12	3.04	14.53	174	平均長	
B 03	D22	10020	16	3.04	30.46	487		
B 04	D22	9780	14	3.04	29.73	416	平均長	
B 05	D22	7600	30	3.04	23.10	693	平均長	
B 06	D22	5020	12	3.04	15.26	183	平均長	
B 07	D22	3720	72	3.04	11.31	814		
B 08	D22	8470	30	3.04	25.75	773		
B 09	D22	6790	30	3.04	20.64	619	平均長	
B 10	D22	4320	12	3.04	13.13	158	平均長	
B 11	D16	2100	120	1.56	3.28	394		
B 12	D16	1850	24	1.56	2.89	69	平均長	
						5741		
H 1	D16	2880	36	1.56	4.49	162		
H 2	D16	2880	30	1.56	4.49	135		
H 3	D16	3470	6	1.56	5.41	32		
						329		
S 1	D16	400	42	1.56	0.62	26		
S 2	D16	600	30	1.56	0.94	28		
						54		
C 01	D22	7820	128	3.04	23.77	3043		
C 02	D22	7500	124	3.04	22.80	2827		
C 03	D22	3520	70	3.04	10.70	749		
C 04	D22	2370	280	3.04	7.20	2016		
C 05	D22	7920	24	3.04	24.08	578		
C 06	D22	7600	28	3.04	23.10	647		
C 07	D22	3540	24	3.04	10.76	258		
C 08	D22	2390	96	3.04	7.27	698		
						10816		

注)( )内は、ガス圧接箇所数を示す。

鉄筋集計表(SD345)

径		SD345 (kg)	ガス圧接箇所数
D10			
D13			
D16 ～ D25	D16	846	0
	D19		
	D22	18241	0
	D25		
	小計	19087	0
D29 ～ D32	D29		
	D32	4137	26
	小計	4137	26
D35			
D38			
D41			
D51			
合計		23224	26

鉄筋表(SD490)

種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	現場における加工の有無
C 1 -1	D51	9000	36	15.9	143.10	5152	<36>	
C 1 -2	D51	4980	36	15.9	79.18	2850		
C 2 -1	D51	7000	38	15.9	111.30	4229	<38>	
C 2 -2	D51	6980	38	15.9	110.98	4217		
C 3 -1	D51	5000	14	15.9	79.50	1113	<14>	
C 3 -2	D51	8980	14	15.9	142.78	1999		
C 4 -1	D51	4080	16	15.9	64.87	1038	<16>	
C 4 -2	D51	3500	16	15.9	55.65	890	<16>	
C 4 -3	D51	6400	16	15.9	101.76	1628		
						23116		

注) < >内は、機械式継手箇所数を示す。

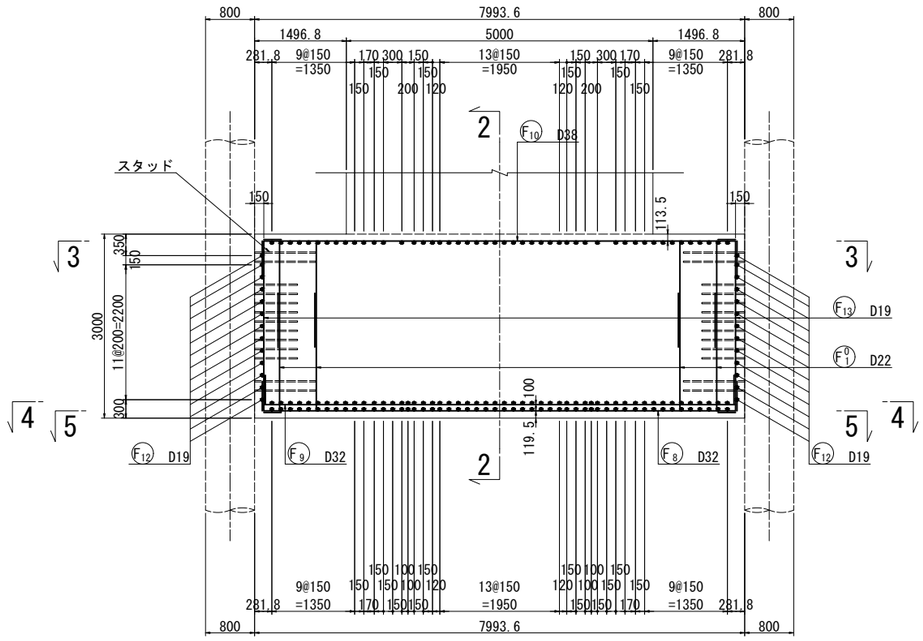
鉄筋集計表(SD490)

径		SD490 (kg)	機械式継手箇所数
D10			
D13			
D16 ～ D25	D16		
	D19		
	D22		
	D25		
	小計		
D29 ～ D32	D29		
	D32		
	小計		
D35			
D38			
D41			
D51		23116	120
合計		23116	120

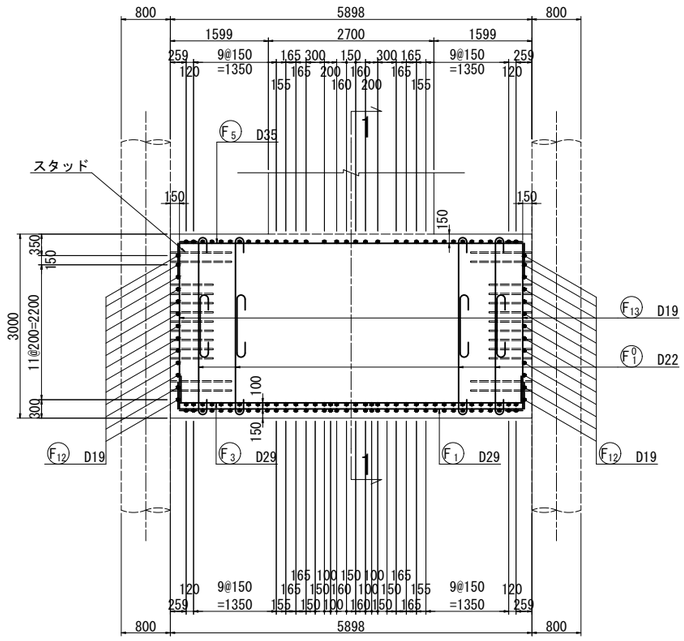
工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P4橋脚配筋図(5)		
縮尺	-	図面番号	72 の 36
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) P4橋脚頂版配筋図(1)　S=1:50

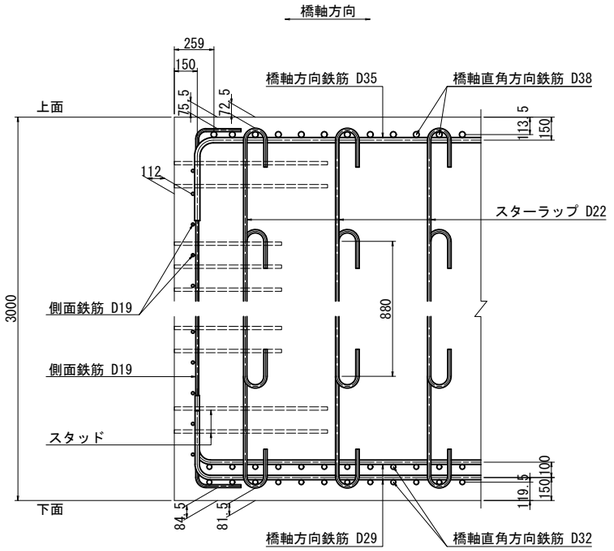
1-1



2-2

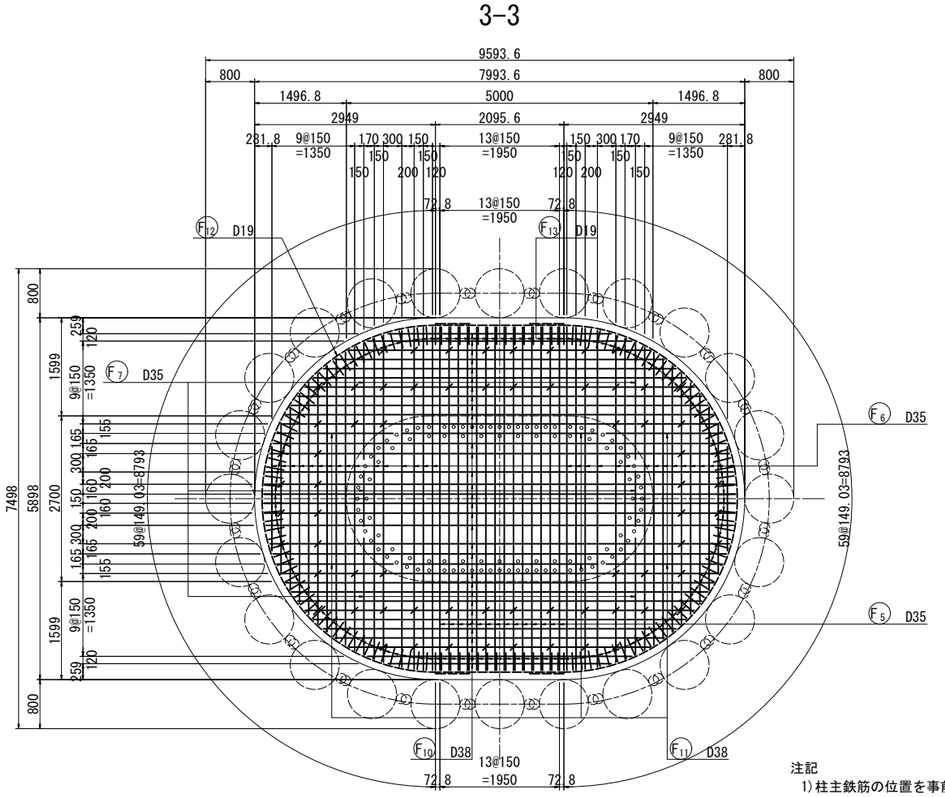


頂版かぶり詳細図　S=1:20

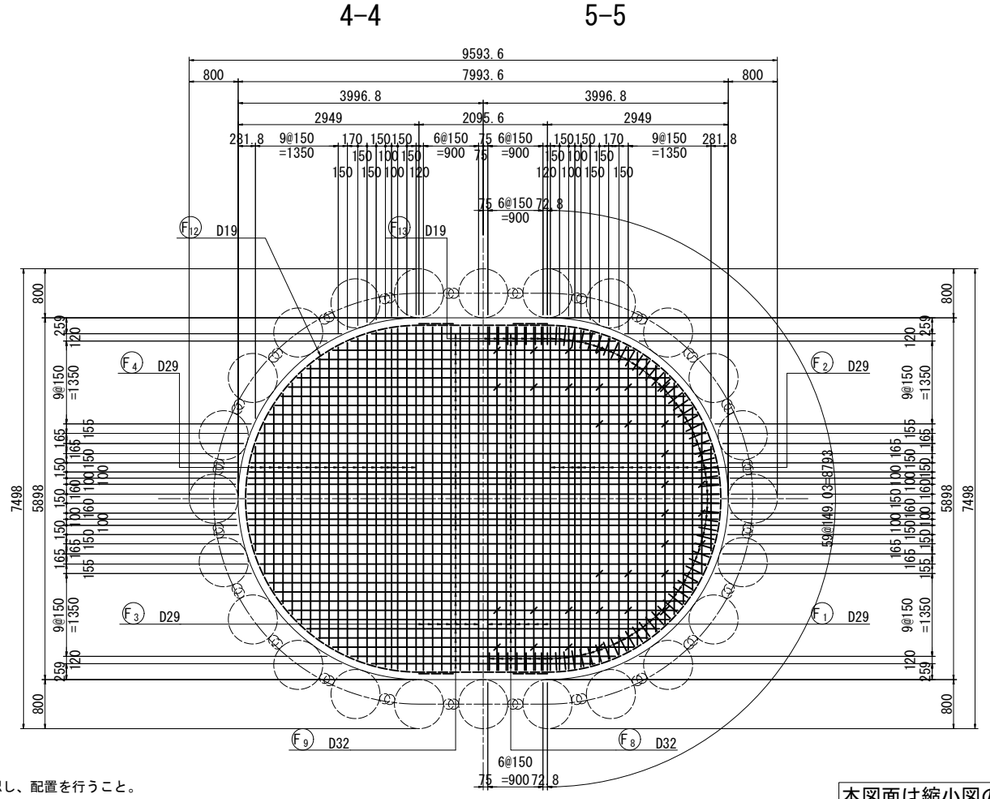


注記
1)スターラップは、外側の主鉄筋にかけること。
2)スタッド位置を事前に確認し、側面鉄筋の配筋配置をすること。
3)スタッドの詳細は頂版接合部詳細図を参照すること。

3-3



4-4



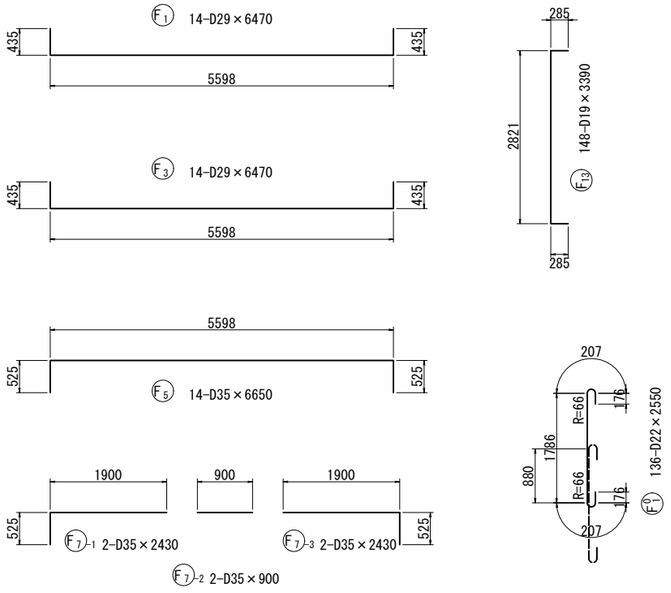
5-5

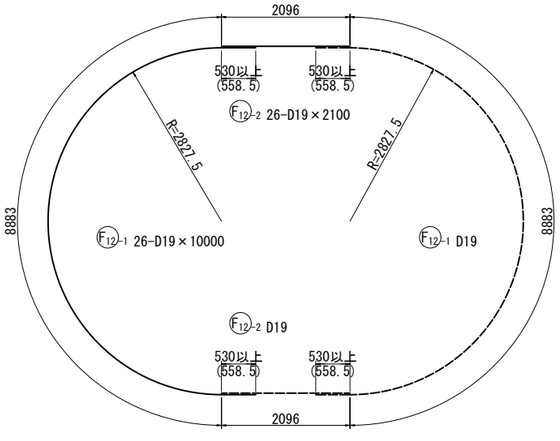
注記
1)柱主鉄筋の位置を事前に確認し、配置を行うこと。

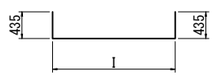
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P4橋脚頂版配筋図(1)
縮尺	図示
図面番号	72 の 37
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

新神宮橋(下り線) P4橋脚頂版配筋図(2)　S=1:50

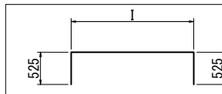






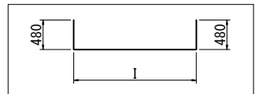
(平均長)
F2 38-D29×5390

種別	本数	I	L
1	2	5597	6470
2	2	5584	6450
3	2	5555	6430
4	2	5526	6400
5	2	5490	6360
6	2	5422	6290
7	2	5335	6210
8	2	5231	6100
9	2	5088	5960
10	2	4939	5810
11	2	4767	5640
12	2	4569	5440
13	2	4341	5210
14	2	4079	4950
15	2	3774	4640
16	2	3417	4290
17	2	2987	3860
18	2	2448	3320
19	2	1698	2570
合計	38	4518	5390



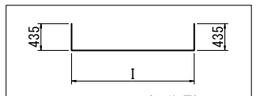
(平均長)
F6 32-D35×5410

種別	本数	I	L
1	2	5597	6650
2	2	5584	6630
3	2	5555	6610
4	2	5490	6540
5	2	5335	6390
6	2	5231	6280
7	2	4939	5990
8	2	4767	5820
9	2	4569	5620
10	2	4341	5390
11	2	4079	5130
12	2	3774	4820
13	2	3417	4470
14	2	2987	4040
15	2	2448	3500
16	2	1698	2750
合計	32	4363	5410



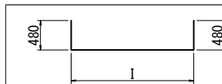
(平均長)
F9 38-D32×7500

種別	本数	I	L
1	2	7692	8650
2	2	7674	8630
3	2	7653	8610
4	2	7626	8590
5	2	7570	8530
6	2	7497	8460
7	2	7396	8360
8	2	7273	8230
9	2	7134	8090
10	2	6977	7940
11	2	6796	7760
12	2	6588	7550
13	2	6349	7310
14	2	6072	7030
15	2	5751	6710
16	2	5371	6330
17	2	4908	5870
18	2	4313	5270
19	2	3643	4600
合計	38	6541	7500



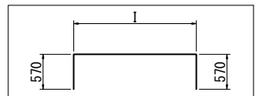
(平均長)
F4 38-D29×5390

種別	本数	I	L
1	2	5597	6470
2	2	5584	6450
3	2	5555	6430
4	2	5526	6400
5	2	5490	6360
6	2	5422	6290
7	2	5335	6210
8	2	5231	6100
9	2	5088	5960
10	2	4939	5810
11	2	4767	5640
12	2	4569	5440
13	2	4341	5210
14	2	4079	4950
15	2	3774	4640
16	2	3417	4290
17	2	2987	3860
18	2	2448	3320
19	2	1698	2570
合計	38	4518	5390



(平均長)
F8 38-D32×7500

種別	本数	I	L
1	2	7692	8650
2	2	7674	8630
3	2	7653	8610
4	2	7626	8590
5	2	7570	8530
6	2	7497	8460
7	2	7396	8360
8	2	7273	8230
9	2	7134	8090
10	2	6977	7940
11	2	6796	7760
12	2	6588	7550
13	2	6349	7310
14	2	6072	7030
15	2	5751	6710
16	2	5371	6330
17	2	4908	5870
18	2	4313	5270
19	2	3643	4600
合計	38	6541	7500



(平均長)
F10 32-D38×7500

種別	本数	I	L
1	2	7692	8830
2	2	7674	8810
3	2	7626	8770
4	2	7497	8640
5	2	7396	8540
6	2	7134	8270
7	2	6977	8120
8	2	6796	7940
9	2	6588	7730
10	2	6349	7490
11	2	6072	7210
12	2	5751	6890
13	2	5371	6510
14	2	4908	6050
15	2	4313	5450
16	2	3643	4780
合計	32	6362	7500

鉄筋表

種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	現場における加工の有無
F1	D29	6470	14	5.04	32.61	457	L	
F2	D29	5390	38	5.04	27.17	1032	L 平均長	
F3	D29	6470	14	5.04	32.61	457	L	
F4	D29	5390	38	5.04	27.17	1032	L 平均長	
F5	D35	6650	14	7.51	49.94	699	L	
F6	D35	5410	32	7.51	40.63	1300	L 平均長	
F7-1	D35	2430	2	7.51	18.25	37	⊢	
F7-2	D35	900	2	7.51	6.76	14	—	
F7-3	D35	2430	2	7.51	18.25	37	⊣	
F8	D32	7500	38	6.23	46.73	1776	L 平均長	
F9	D32	7500	38	6.23	46.73	1776	L 平均長	
F10	D38	7500	32	8.95	67.13	2148	L 平均長	
F11-1	D38	2470	2	8.95	22.11	44	⊢	
F11-2	D38	3200	2	8.95	28.64	57	—	
F11-3	D38	2470	2	8.95	22.11	44	⊣	
F12-1	D19	10000	26	2.25	22.50	585	⊂	
F12-2	D19	2100	26	2.25	4.73	123	—	
F13	D19	3390	148	2.25	7.63	1129	[	
						12747		
F01	D22	2550	136	3.04	7.75	1054	∫	
						1054		

鉄筋集計表

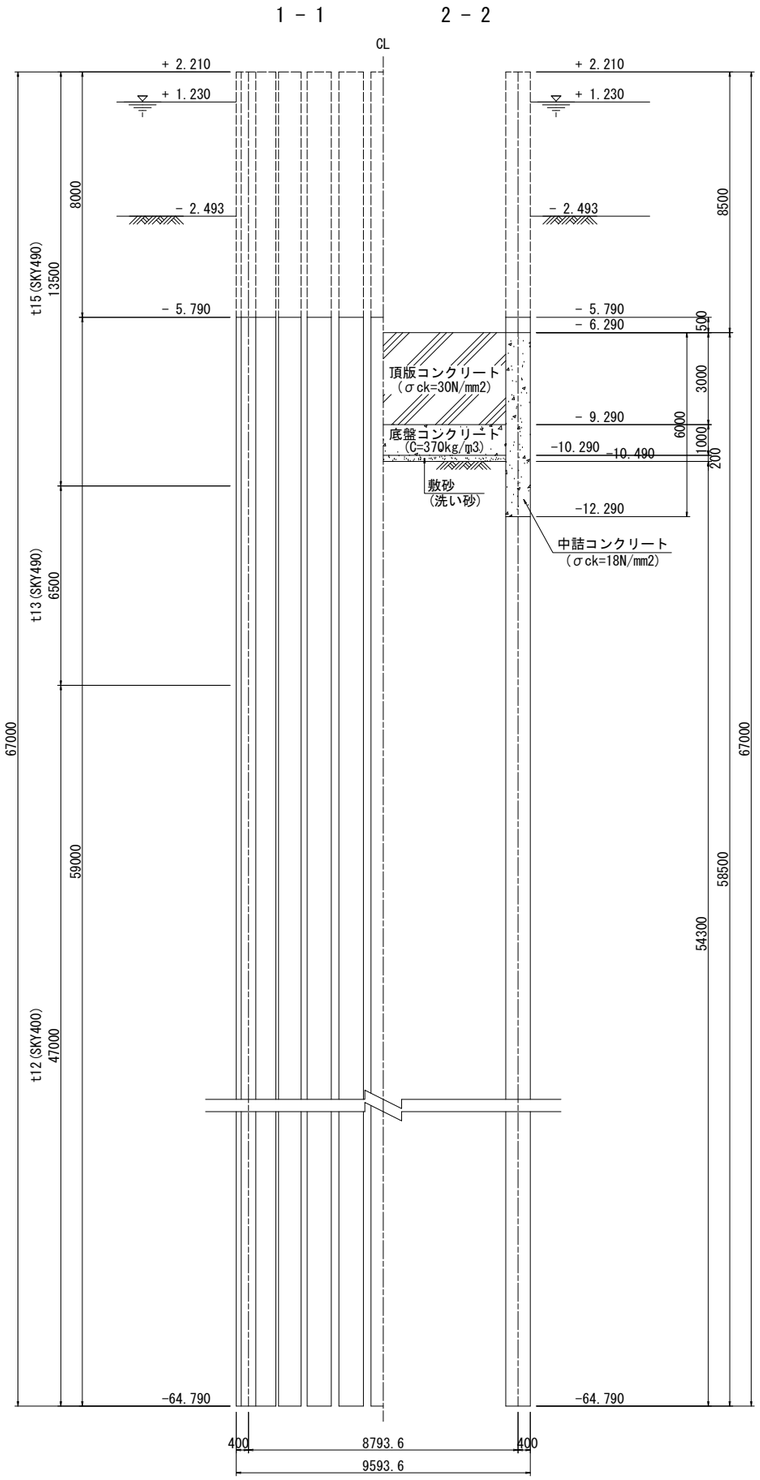
径		SD345 (kg)	圧接箇所数
D10			
D13			
D16 ～ D25	D16		
	D19	1837	0
	D22	1054	0
	D25		
	小計	2891	0
D29 ～ D32	D29	2978	0
	D32	3552	0
	小計	6530	0
D35		2087	0
D38		2293	0
D41			
D51			
合計		13801	0

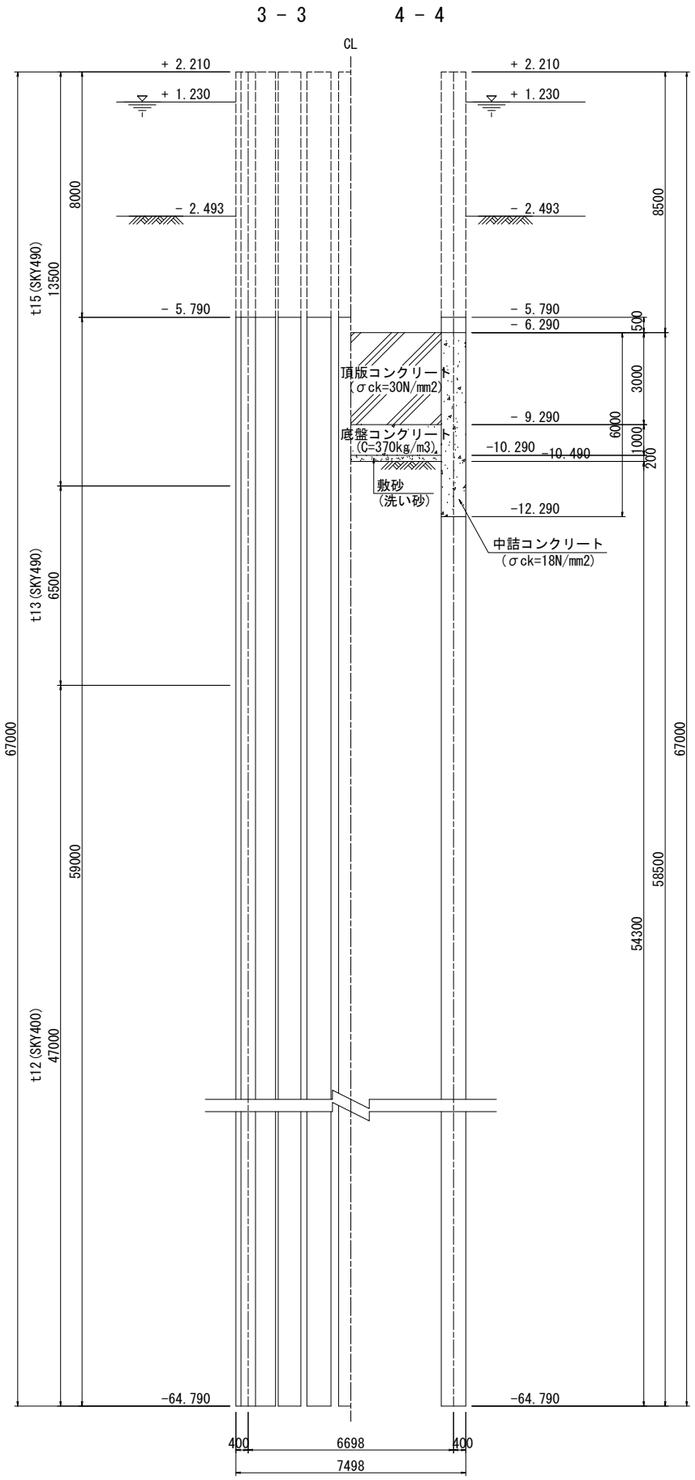
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P4橋脚頂版配筋図(2)
縮尺	1/50　図面番号　72 の 38
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

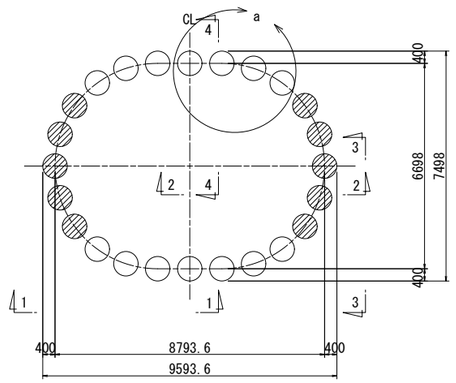
新神宮橋(下り線) P4橋脚鋼管矢板基礎構造一般図

断面図 S=1:100



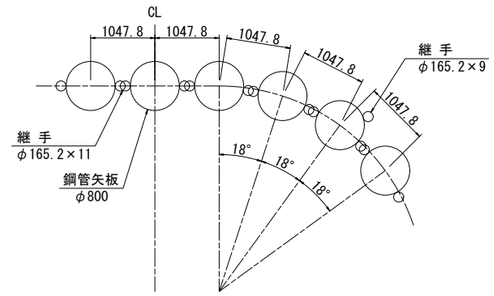


平面図 S=1:100



：梁施工前に切断する。

a部詳細図 S=1:50



注 記
・この図面中の標高は，東京湾中等潮位を示している（T.P.+）。

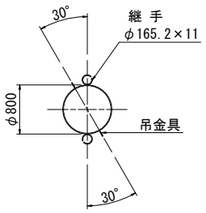
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	Ｒ８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P4橋脚鋼管矢板基礎構造一般図
縮尺	図示
図面番号	72 の 39
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

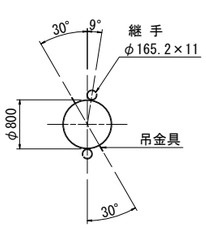
新神宮橋(下り線) P4橋脚鋼管矢板詳細図(1)

断面図 S=1:50

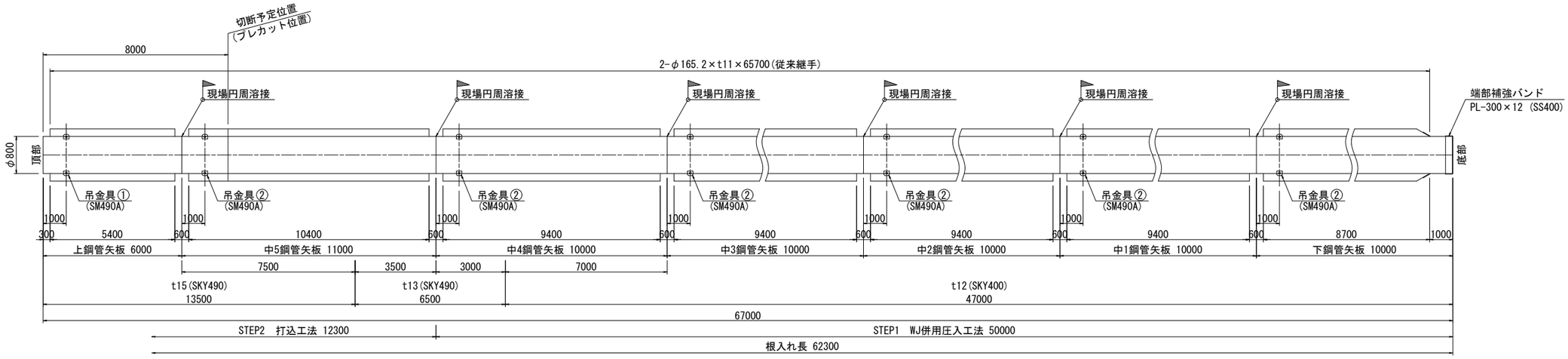
タイプ A

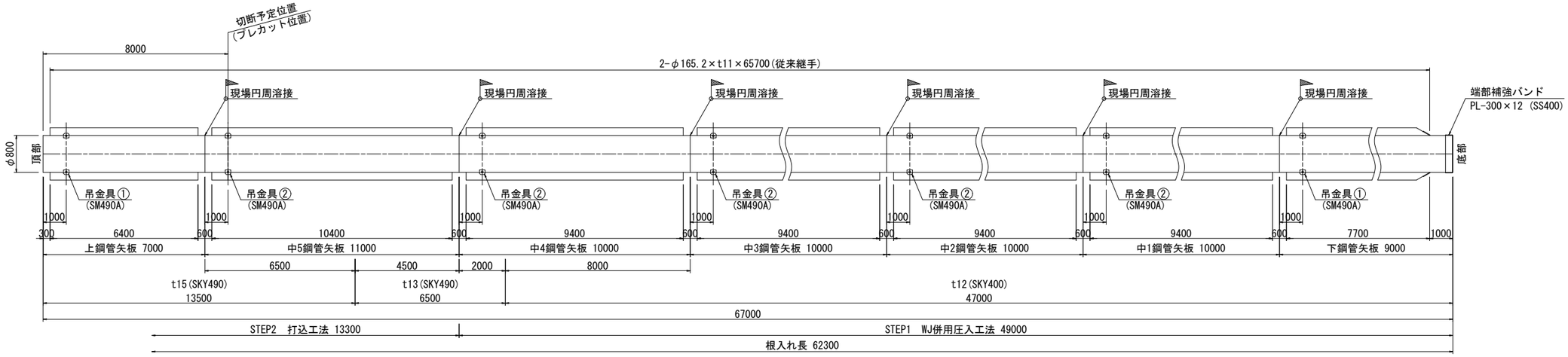


タイプ B



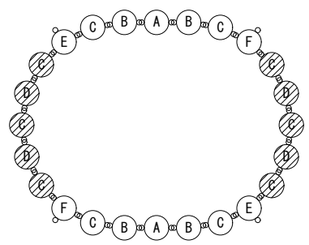
側面図 Sv=1: 50 Sh=1:100



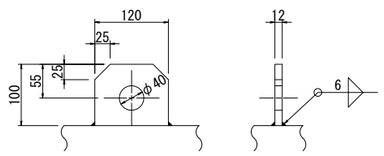


吊金具詳細図 S=1:5

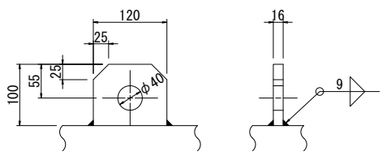
位置図



吊金具①
PL-120×100×12 (SM490A)



吊金具②
PL-120×100×16 (SM490A)



注)1.鋼管矢板タイプE,Fの継手管(φ165.2+t9)のスリット向きは、仮締切工図(2)を参照。
2.位置図の ▨ 部の鋼管矢板タイプC,Dは梁施工前に切断する。

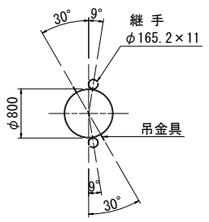
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P4橋脚鋼管矢板詳細図(1)
縮尺	図示
図面番号	72 の 40
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

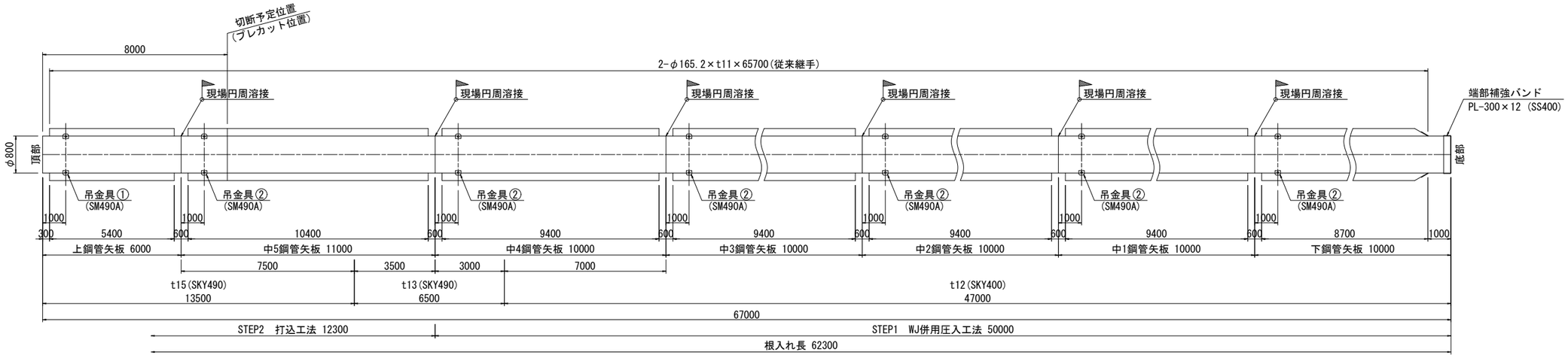
新神宮橋(下り線) P4橋脚鋼管矢板詳細図(2)

断面図 S=1:50

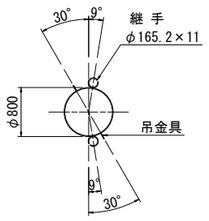
タイプ C

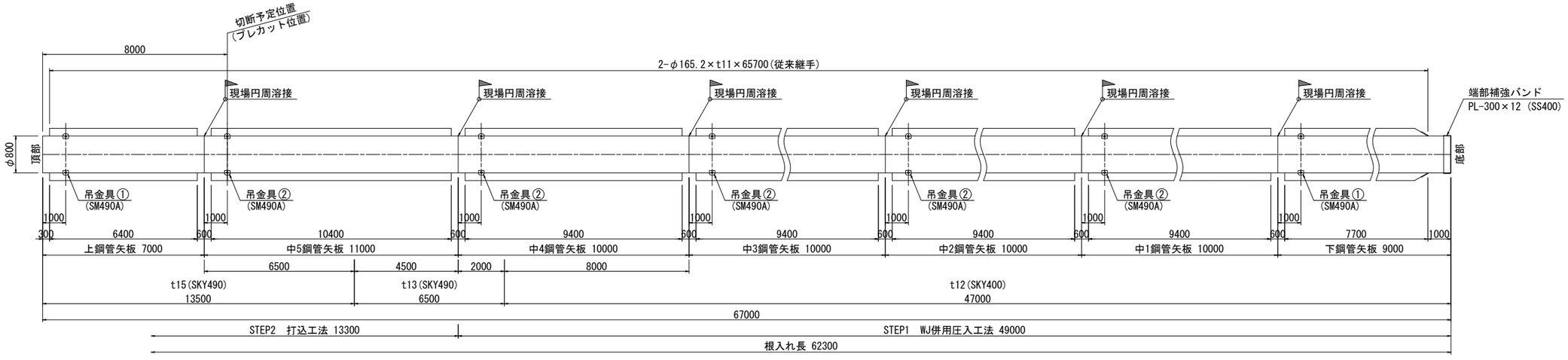


側面図 Sv=1: 50 Sh=1:100



タイプ D





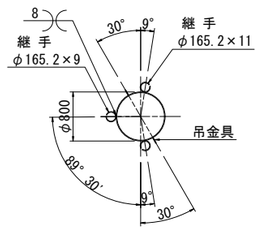
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P4橋脚鋼管矢板詳細図(2)		
縮尺	図示	図面番号	72 の 41
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

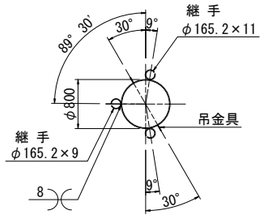
新神宮橋(下り線) P4橋脚鋼管矢板詳細図(3)

断面図 S=1:50

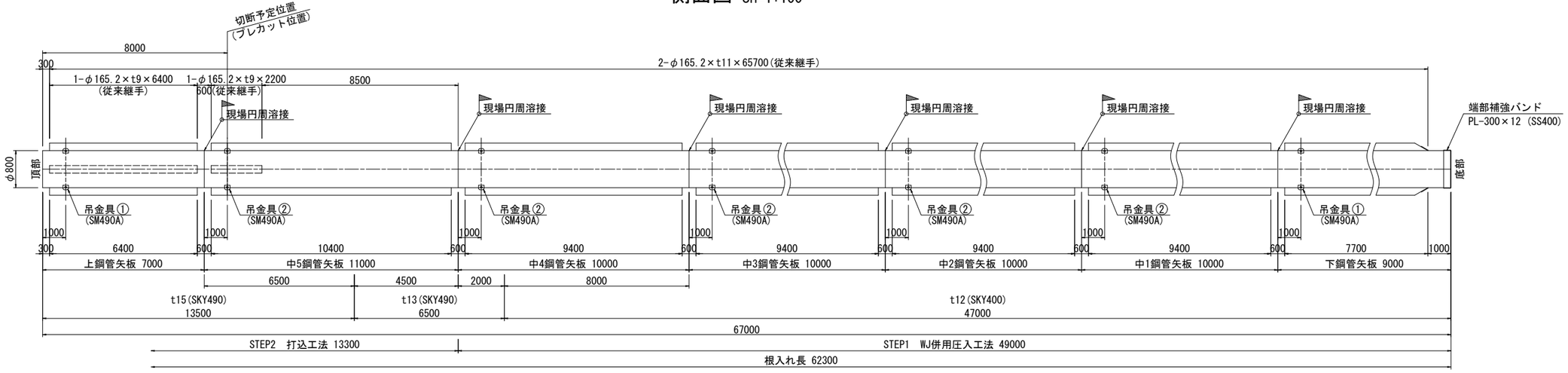
タイプ E

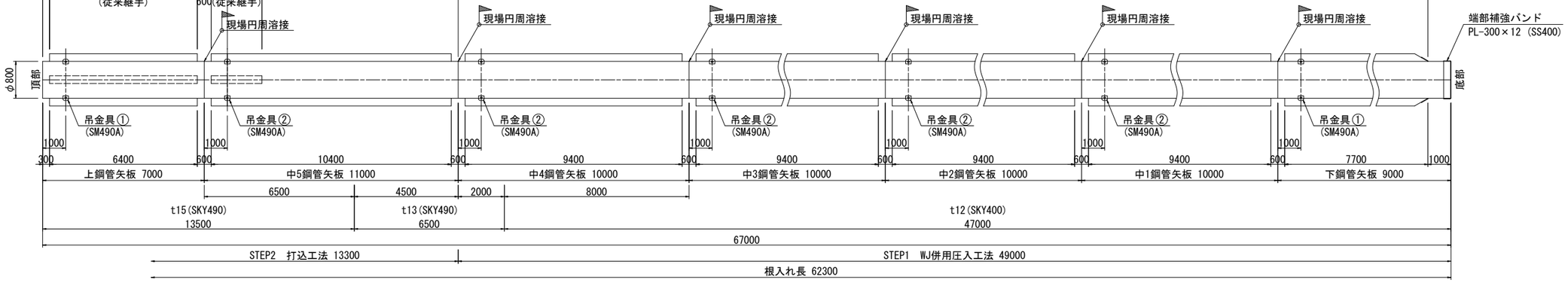


タイプ F



側面図 Sv=1: 50 Sh=1:100





本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P4橋脚鋼管矢板詳細図(3)		
縮尺	図示	図面番号	72 の 42
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) P4橋脚鋼管矢板詳細図(4)

P4橋脚 鋼管矢板

1本当り 材料表

名　称	規　格	単位	数　量					
			タイプA	タイプB	タイプC	タイプD	タイプE	タイプF
鋼管矢板(上)t=15mm	L=7.0m SKY400(ベース)	t	―	2.030	―	2.030	2.030	2.030
	L=6.0m SKY400(ベース)	t	1.740	―	1.740	―	―	―
鋼管矢板(中5)t=15mm・13mm	L=11.0m SKY400(ベース)	t	3.057	3.019	3.057	3.019	3.019	3.019
鋼管矢板(中4)t=13mm・12mm	L=10.0m SKY400(ベース)	t	2.387	2.368	2.387	2.368	2.368	2.368
鋼管矢板(中3)t=12mm	L=10.0m SKY400(ベース)	t	2.330	2.330	2.330	2.330	2.330	2.330
鋼管矢板(中2)t=12mm	L=10.0m SKY400(ベース)	t	2.330	2.330	2.330	2.330	2.330	2.330
鋼管矢板(中1)t=12mm	L=10.0m SKY400(ベース)	t	2.330	2.330	2.330	2.330	2.330	2.330
鋼管矢板(下)t=12mm	L=10.0m SKY400(ベース)	t	2.330	―	2.330	―	―	―
	L=9.0m SKY400(ベース)	t	―	2.097	―	2.097	2.097	2.097
肉厚エキストラ	15mm	t	3.915	3.915	3.915	3.915	3.915	3.915
肉厚エキストラ	13mm	t	1.638	1.638	1.638	1.638	1.638	1.638
規格エキストラ	SKY490	t	5.553	5.553	5.553	5.553	5.553	5.553
地域エキストラ	関東 陸上 12m以下	t	22.118	22.117	22.118	22.117	22.436	22.436
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接エキストラ	800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	2	2	2	2	2	2
吊金具①②	SM490A 管体取付含む	kg	26	24	26	24	24	24
端部補強バンド	SS400 管体取付含む	kg	72	72	72	72	72	72
現場円周溶接部材	SS400 裏当てリングおよびストッパー ストッパーのみ管体取付含む	kg	24	24	24	24	24	24
銅バンド	外径1mmあたり	mm	10	10	10	10	10	10
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	2	2	2	2	2
鋼管矢板継手プレカット	止水材あり	箇所	2	2	2	2	3	3
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(上)	従来継手 φ165.2×11 L=6.4m×2本	t	―	0.535	―	0.535	0.535	0.535
	従来継手 φ165.2×11 L=5.4m×2本	t	0.451	―	0.451	―	―	―
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(中5)	従来継手 φ165.2×11 L=10.4m×2本	t	0.869	0.869	0.869	0.869	0.869	0.869
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(中4)	従来継手 φ165.2×11 L=9.4m×2本	t	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(中3)	従来継手 φ165.2×11 L=9.4m×2本	t	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(中2)	従来継手 φ165.2×11 L=9.4m×2本	t	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(中1)	従来継手 φ165.2×11 L=9.4m×2本	t	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(下)	従来継手 φ165.2×11 L=8.7m×2本	t	0.727	―	0.727	―	―	―
	従来継手 φ165.2×11 L=7.7m×2本	t	―	0.644	―	0.644	0.644	0.644
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(連結継手)	従来継手 φ165.2×11 L=0.6m×12本	t	0.301	0.301	0.301	0.301	0.301	0.301
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(上)	従来継手 φ165.2×9 L=6.4m×1本	t	―	―	―	―	0.222	0.222
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(中5)	従来継手 φ165.2×9 L=2.2m×1本	t	―	―	―	―	0.076	0.076
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(連結継手)	従来継手 φ165.2×9 L=0.6m×1本	t	―	―	―	―	0.021	0.021

鋼管矢板(2)(水上施工) P4

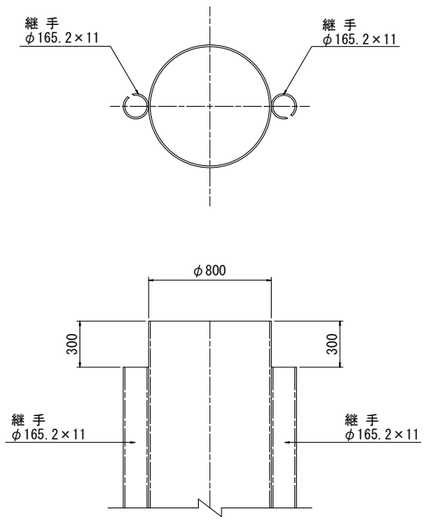
1式
24本当り数量表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
【導枠受台】				
溝形鋼 L=2130	SS400 200×90×8×13.5	t	0.129	反力架台導枠受台を転用 設置・撤去(支給品は反力架台設置･撤去で計上)
溝形鋼 L=2130	SS400 200×90×8×13.5	t	0.387	設置・撤去(支給品)
【導杭】				
H形鋼杭	SS400 300×300×10×15 L=10.0m	本	4	反力架台導杭を転用 打込・引抜(賃料は反力架台設置･撤去で計上)
H形鋼杭	SS400 300×300×10×15 L=10.0m	本	12	打込・引抜(賃料)
【鋼管矢板】				
P4橋脚鋼管矢板(タイプA)	SKY490･400φ800mm L=67.0m t=15・13・12mm 6箇所継	本	2	圧入・打撃(購入)
P4橋脚鋼管矢板(タイプB)	SKY490･400φ800mm L=67.0m t=15・13・12mm 6箇所継	本	4	圧入・打撃(購入)
P4橋脚鋼管矢板(タイプC)	SKY490･400φ800mm L=67.0m t=15・13・12mm 6箇所継	本	10	圧入・打撃(購入)
P4橋脚鋼管矢板(タイプD)	SKY490･400φ800mm L=67.0m t=15・13・12mm 6箇所継	本	4	圧入・打撃(購入)
P4橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=67.0m t=15・13・12mm 6箇所継	本	2	圧入・打撃(購入)
P4橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=67.0m t=15・13・12mm 6箇所継	本	2	圧入・打撃(購入)
【積込・運搬・荷卸し】導杭・鋼管矢板				
H形鋼杭		t	14.880	仮桟橋～施工箇所 施工箇所～仮桟橋
鋼管矢板		t	532.096	現場取卸 仮桟橋～施工箇所

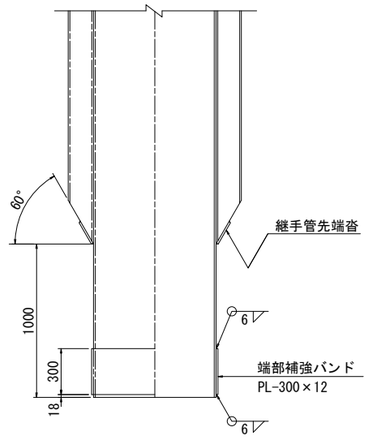
工事名	R８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P4橋脚鋼管矢板詳細図(4)
縮　尺	－
図面番号	72 の 43
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	－
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

新神宮橋(下り線) P4橋脚鋼管矢板付属品詳細図

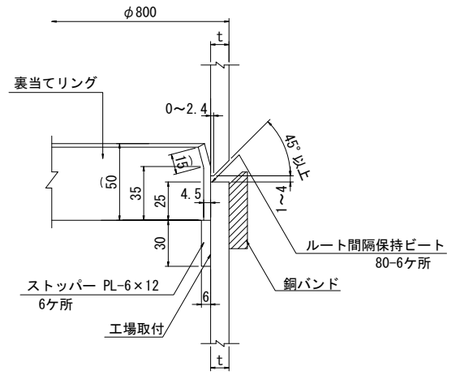
鋼管矢板頭部詳細図 S=1:20



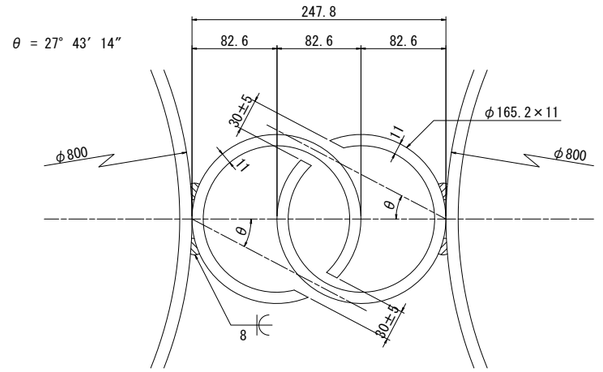
鋼管矢板先端部詳細図 S=1:20



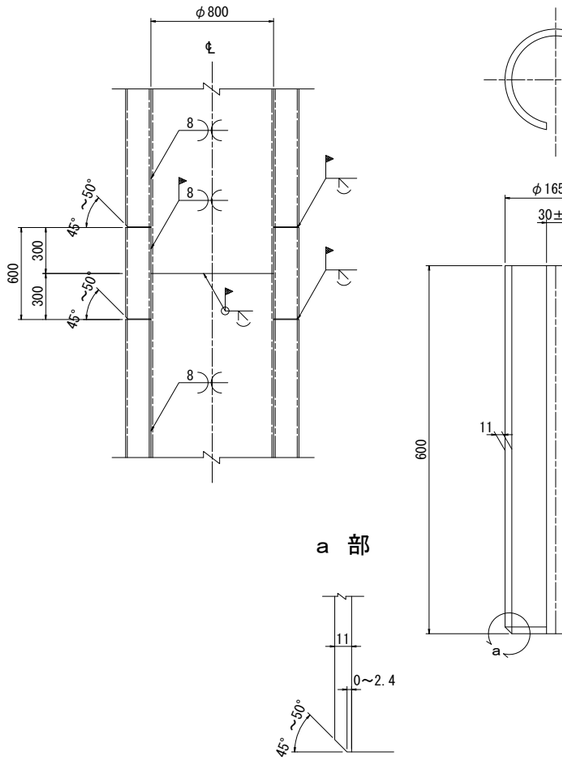
現場円周溶接部詳細図 S=1:2



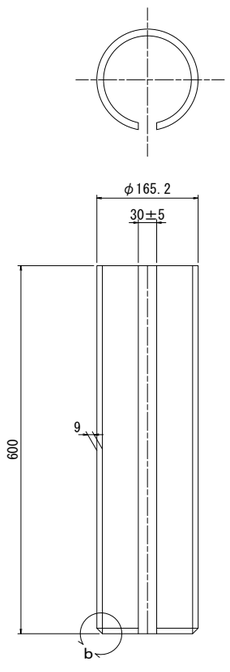
パイプ型継手組み合せ詳細図 S=1:3



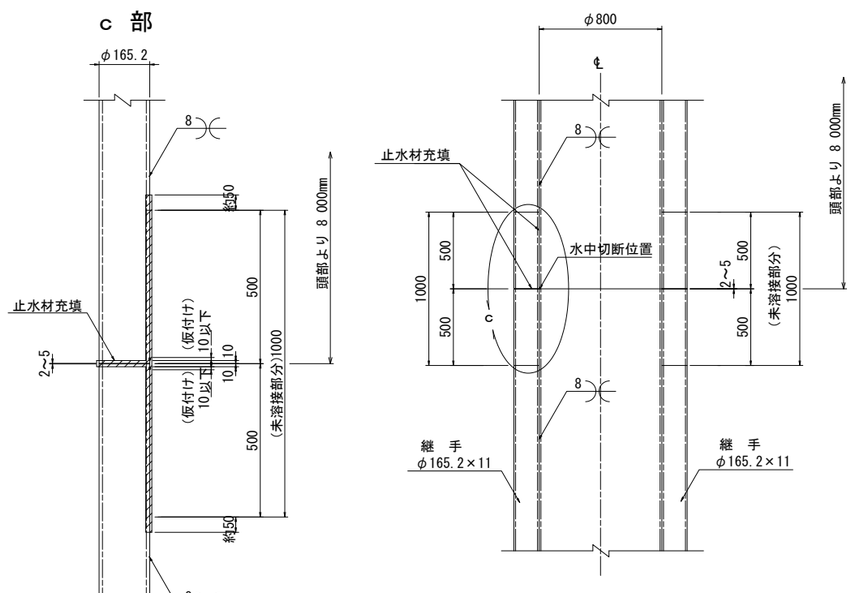
連結継手部詳細図 S=1:20



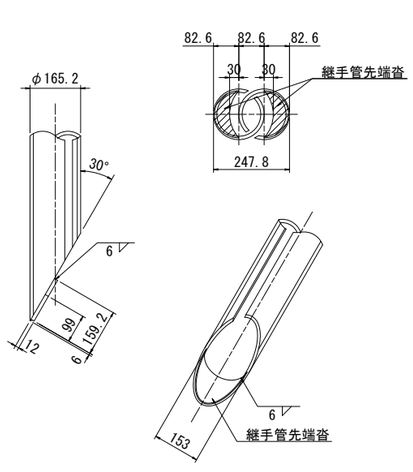
連結継手詳細図 S=1:5



プレカット部詳細図 S=1:20



継手管先端詳細図 S=1:10

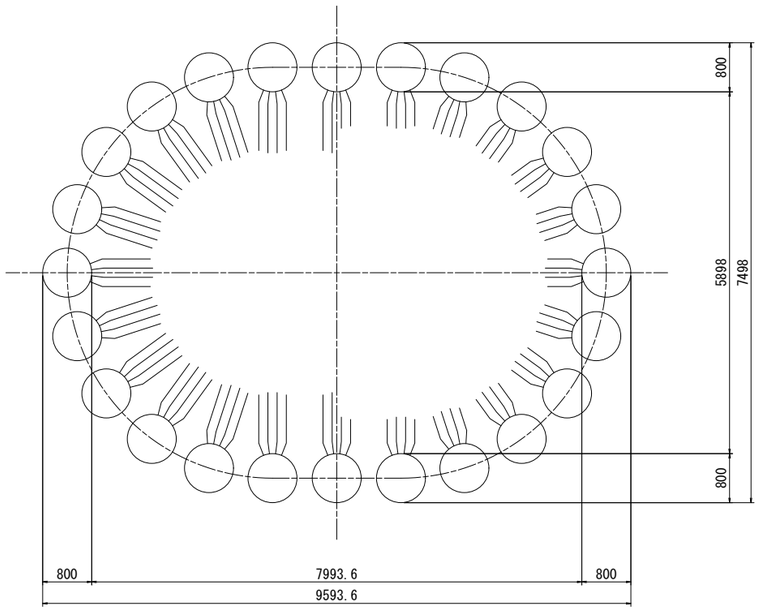


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

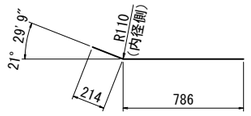
工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P4橋脚鋼管矢板付属品詳細図
縮尺	図示
図面番号	72 の 44
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

新神宮橋(下り線) P4橋脚頂版接合部詳細図

平面図 S=1:50



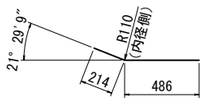
鉄筋加工図 S=1:20



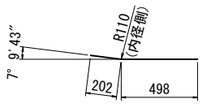
(P1) 288-D22×1000



(P2) 288-D22×1000



(P3) 432-D22×700



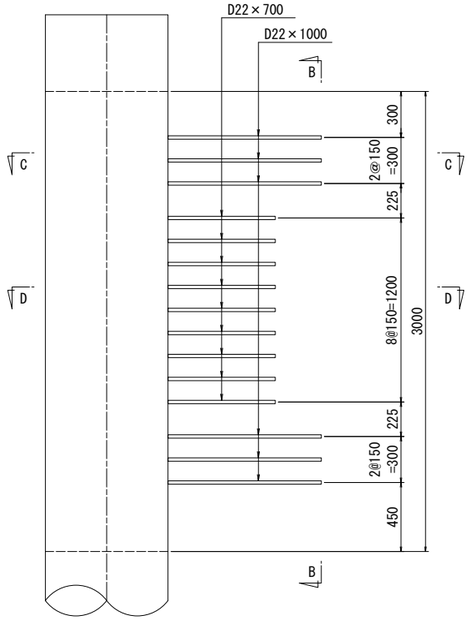
(P4) 432-D22×700

鉄筋表

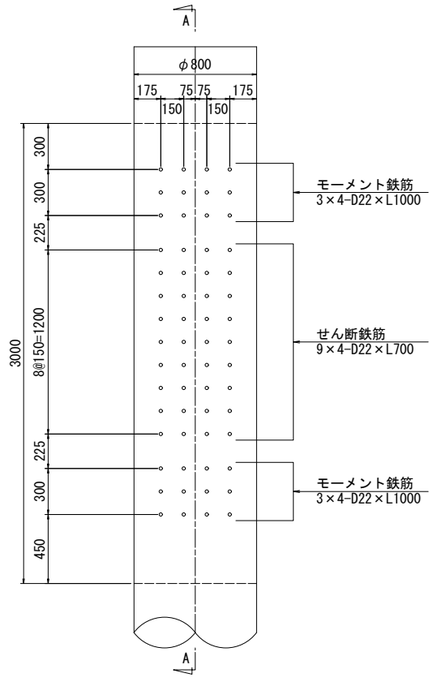
記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	単位質量 (kg/本)	質量 (kg)	材質	摘要
P1	D22	1000	288	3.04	3.04	875.5	SM490A-SD	
P2	D22	1000	288	3.04	3.04	875.5	SM490A-SD	
P3	D22	700	432	3.04	2.13	920.2	SM490A-SD	
P4	D22	700	432	3.04	2.13	920.2	SM490A-SD	
				D22	3591.4 kg			
				合計	3591.4 kg			

頂版接合部詳細図 S=1:20

A-A 断面

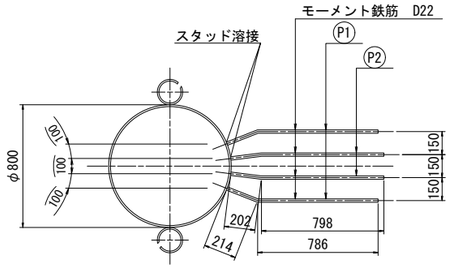


B-B 断面

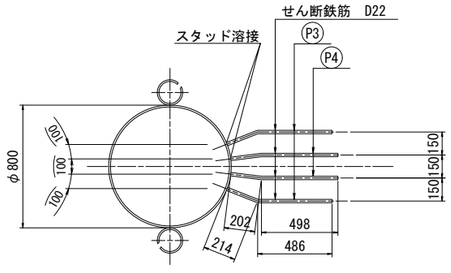


矢板断面図 S=1:20

C-C 断面（モーメント鉄筋）



D-D 断面（せん断鉄筋）

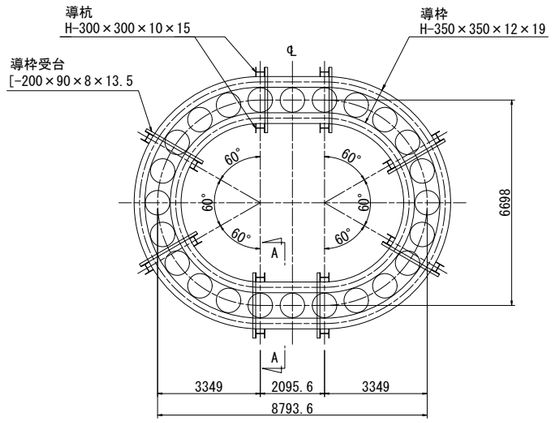


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P4橋脚頂版接合部詳細図		
縮尺	図示	図面番号	72 の 45
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

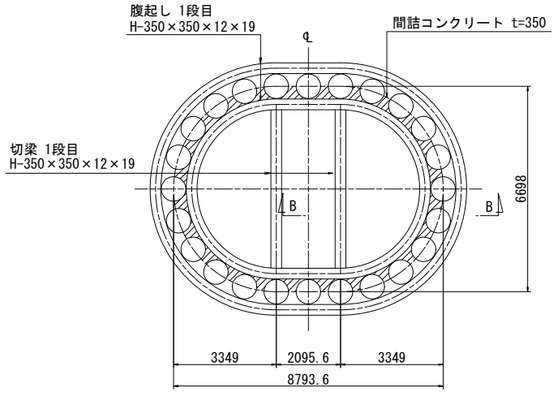
新神宮橋(下り線) P4橋脚仮締切工図(1)

導枠平面図 S=1:100

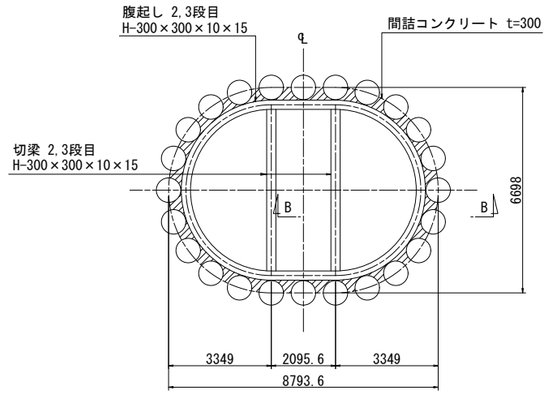


支保工平面図 S=1:100

1段目

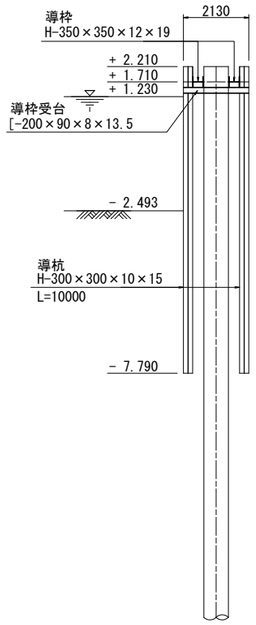


2,3段目

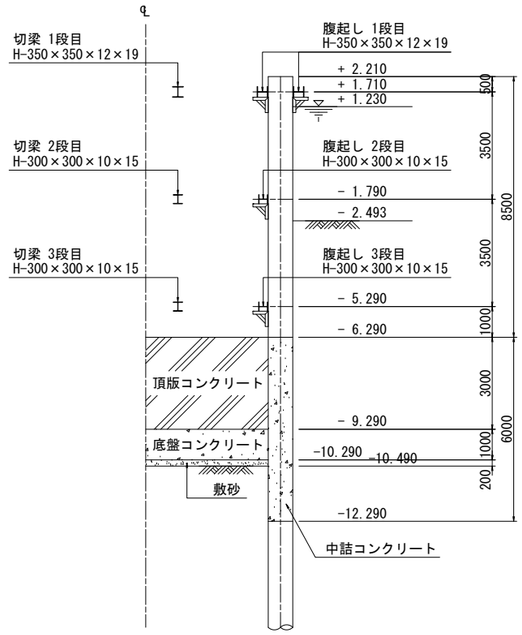


断面図 S=1:100

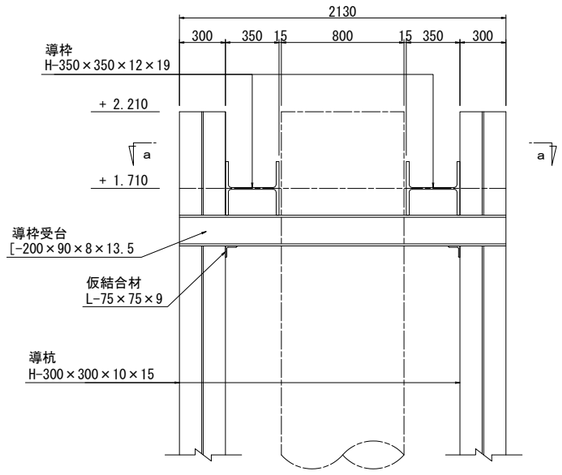
A - A



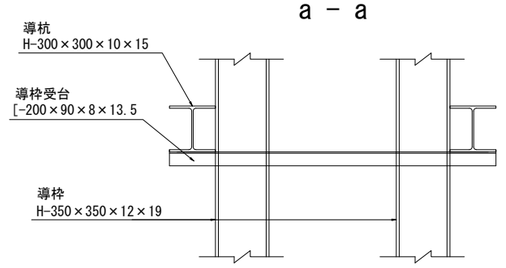
B - B



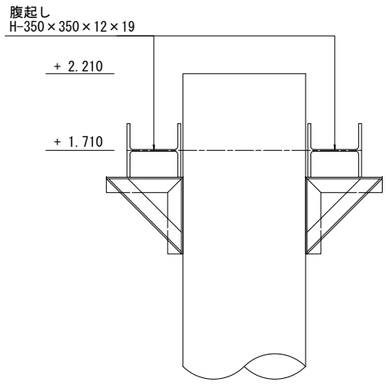
導枠取付詳細図 S=1:20



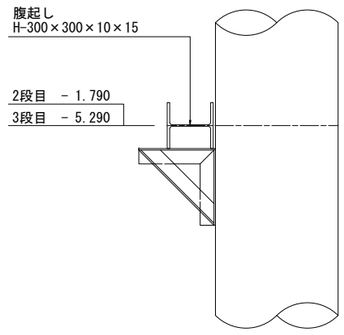
a - a



腹起し取付詳細図 S=1:20

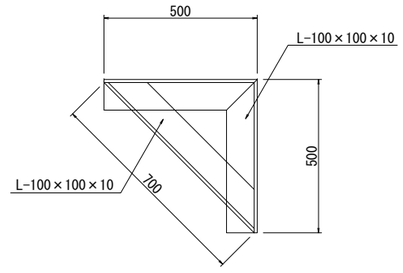


1段目



2,3段目

ブラケット詳細図 S=1:10

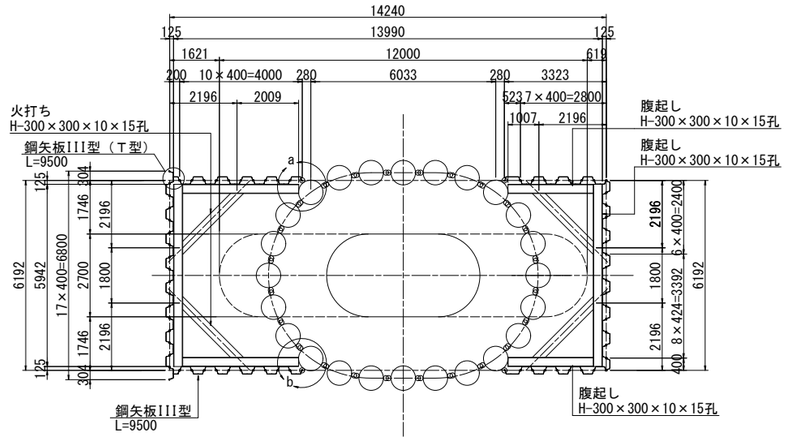


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

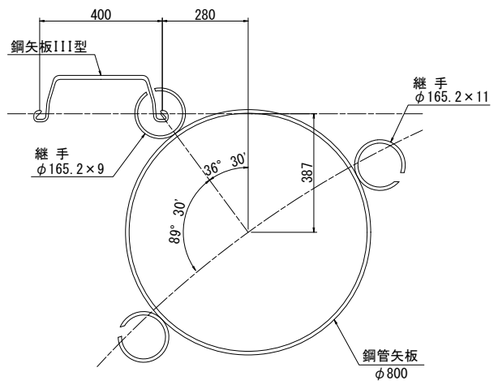
工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P4橋脚仮締切工図(1)		
縮尺	図示	図面番号	72 の 46
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) P4橋脚仮締切工図(2)

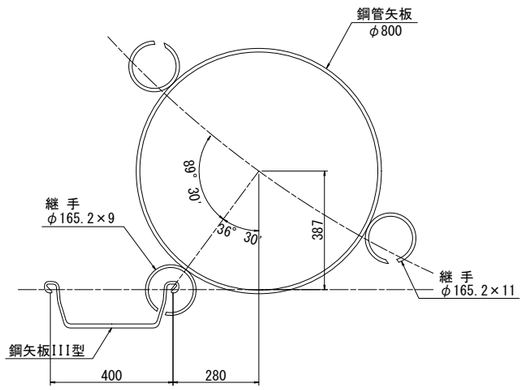
梁施工時平面図 S=1:100



a部拡大図 S=1:10



b部拡大図 S=1:10



鋼管矢板支保(1)(水上施工)(P4)

1式
9.030t当り数量表

Type	鋼材	長さ(m)	本数	単位重量	重量(kg)	摘要	備考
【1段目】							
腹起し（導枠兼用）							
外側円弧部	H-350×350×12×19	12.375	2	135.0	3,341	SS400	設置・撤去(購入)
内側円弧部	H-350×350×12×19	8.668	2	135.0	2,340	SS400	設置・撤去(購入)
			購入合計		5,681	kg	
外側直線部	H-350×350×12×19	2.096	2	150.0	629	SS400	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
内側直線部	H-350×350×12×19	2.096	2	150.0	629	SS400	設置・撤去(賃料)
切梁							
1段目	H-350×350×12×19	4.668	2	150.0	1,400	SS400	設置・撤去(賃料)
			主部材合計		2,658	kg	
			副部材(A)		585	kg	主部材×0.22
			副部材(B)		106	kg	主部材×0.04
			主部材+副部材(A)(B)		3,349	kg	
			1段目井筒内支保設置・撤去対象質量		9,030	kg	
【設置・撤去合計】							
			H-350井筒内支保設置・撤去対象質量		9,030	kg	

鋼管矢板支保(2)(水上施工)(P4)

1式
6.714t当り数量表

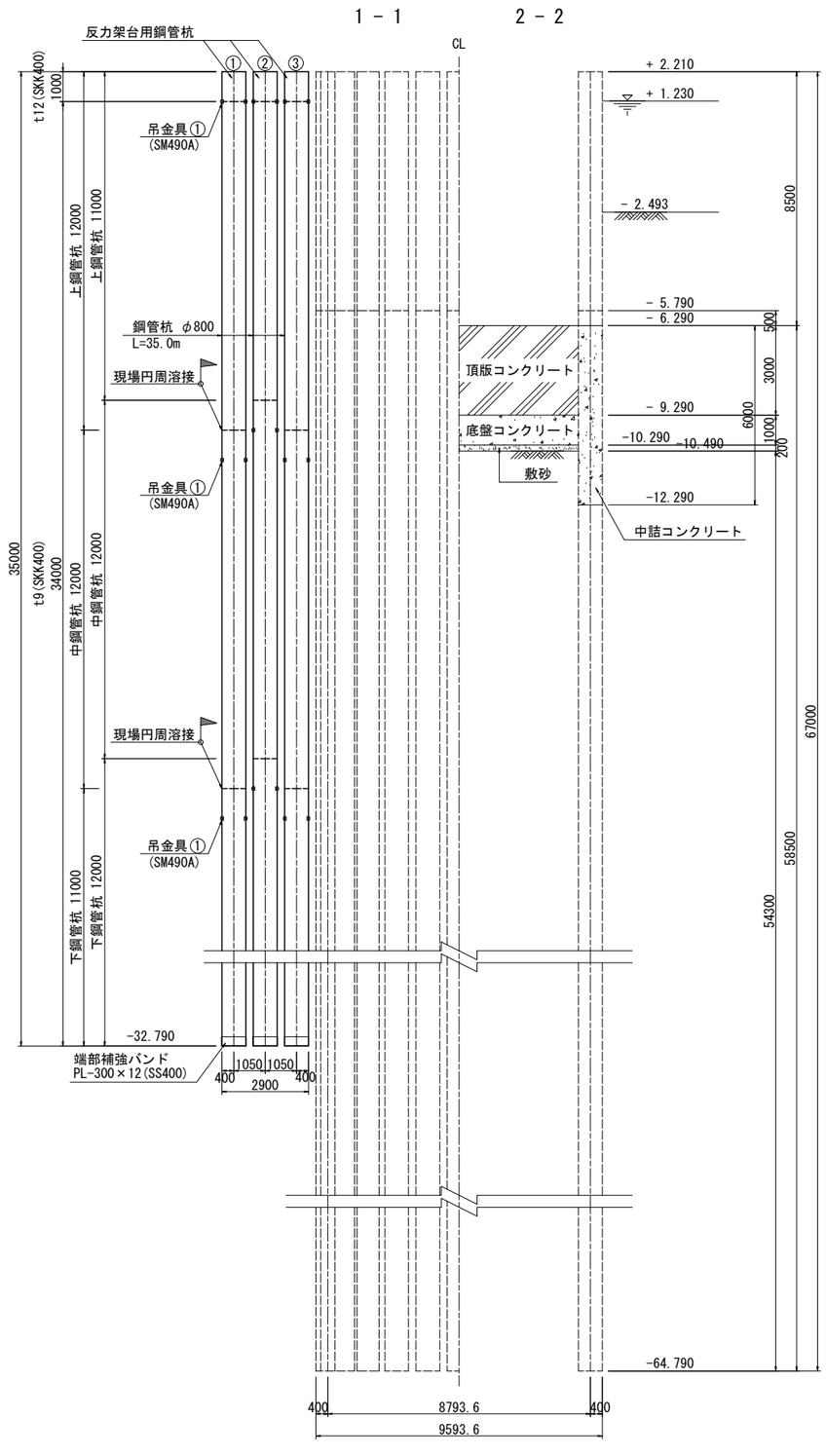
Type	鋼材	長さ(m)	本数	単位重量	重量(kg)	摘要	備考
【2段目】							
腹起し							
2段目円弧部	H-300×300×10×15	8.746	2	93.0	1,627	SS400	設置・撤去(支給品)
			支給品合計		1,627	kg	
2段目直線部	H-300×300×10×15	2.096	2	100.0	419	SS400	設置・撤去(賃料)
			主部材合計		419	kg	
			副部材(A)		92	kg	主部材×0.22
			副部材(B)		17	kg	主部材×0.04
			主部材+副部材(A)(B)		528	kg	
切梁							
2段目	H-300×300×10×15	4.768	2	100.0	954	SS400	設置・撤去(賃料)
			主部材合計		954	kg	
			副部材(A)		210	kg	主部材×0.22
			副部材(B)		38	kg	主部材×0.04
			主部材+副部材(A)(B)		1,202	kg	
			2段目井筒内支保設置・撤去対象質量		3,357	kg	
【3段目】							
腹起し							
3段目円弧部	H-300×300×10×15	8.746	2	93.0	1,627	SS400	設置・撤去(支給品)(P3→P4→P5転用)
			支給品合計		1,627	kg	
3段目直線部	H-300×300×10×15	2.096	2	100.0	419	SS400	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
			主部材合計		419	kg	
			副部材(A)		92	kg	主部材×0.22
			副部材(B)		17	kg	主部材×0.04
			主部材+副部材(A)(B)		528	kg	
切梁							
3段目	H-300×300×10×15	4.768	2	100.0	954	SS400	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
			主部材合計		954	kg	
			副部材(A)		210	kg	主部材×0.22
			副部材(B)		38	kg	主部材×0.04
			主部材+副部材(A)(B)		1,202	kg	
			3段目井筒内支保設置・撤去対象質量		3,357	kg	
【設置・撤去合計】							
			H-300井筒内支保設置・撤去対象質量		6,714	kg	

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

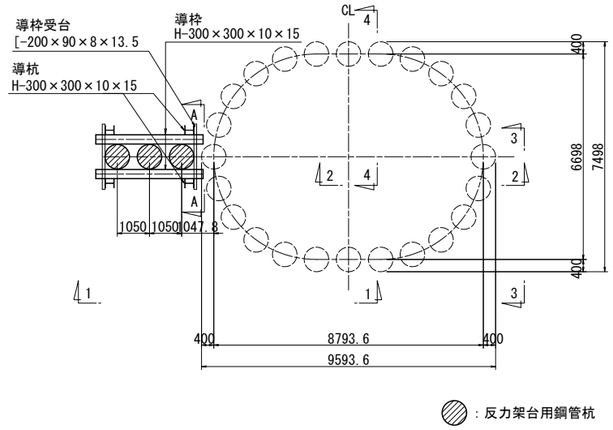
工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P4橋脚仮締切工図(2)
縮尺	図示
図面番号	72 の 47
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

新神宮橋(下り線) P4橋脚反力架台配置図(1)　S=1:100

断面図

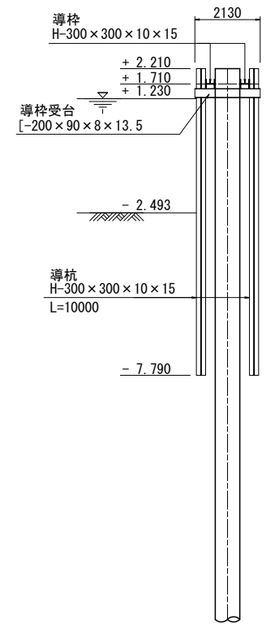


平面図



：反力架台用鋼管杭

断面図(A-A)



注　記
・この図面中の標高は，東京湾中等潮位を示している（T.P.+）。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P4橋脚反力架台配置図(1)		
縮尺	1/100	図面番号	72 の 48
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) P4橋脚反力架台配置図(2)

P4橋脚 反力架台鋼管杭

1本当り　材料表

名　称	規　格	単位	数　量		
			①	②	③
鋼管杭(上)t=12mm・9mm	L=12.0m SKK400(ベース)	t	2.169	－	2.169
	L=11.0m SKK400(ベース)	t	－	1.993	－
鋼管杭(中)t=9mm	L=12.0m SKK400(ベース)	t	2.112	2.112	2.112
鋼管杭(下)t=9mm	L=12.0m SKK400(ベース)	t	－	2.112	－
	L=11.0m SKK400(ベース)	t	1.936	－	1.936
地域エキストラ	関東 陸上 12m以下	t	6.303	6.303	6.303
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接エキストラ	800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	1	1	1
吊金具①	SM490A 管体取付含む	kg	6	6	6
端部補強バンド	SS400 管体取付含む	kg	72	72	72
現場円周溶接部材	SS400 裏当てリングおよびストッパー ストッパーのみ管体取付含む	kg	8	8	8
銅バンド	外径1mmあたり	mm	10	10	10

反力架台設置・撤去(水上施工)(P4)

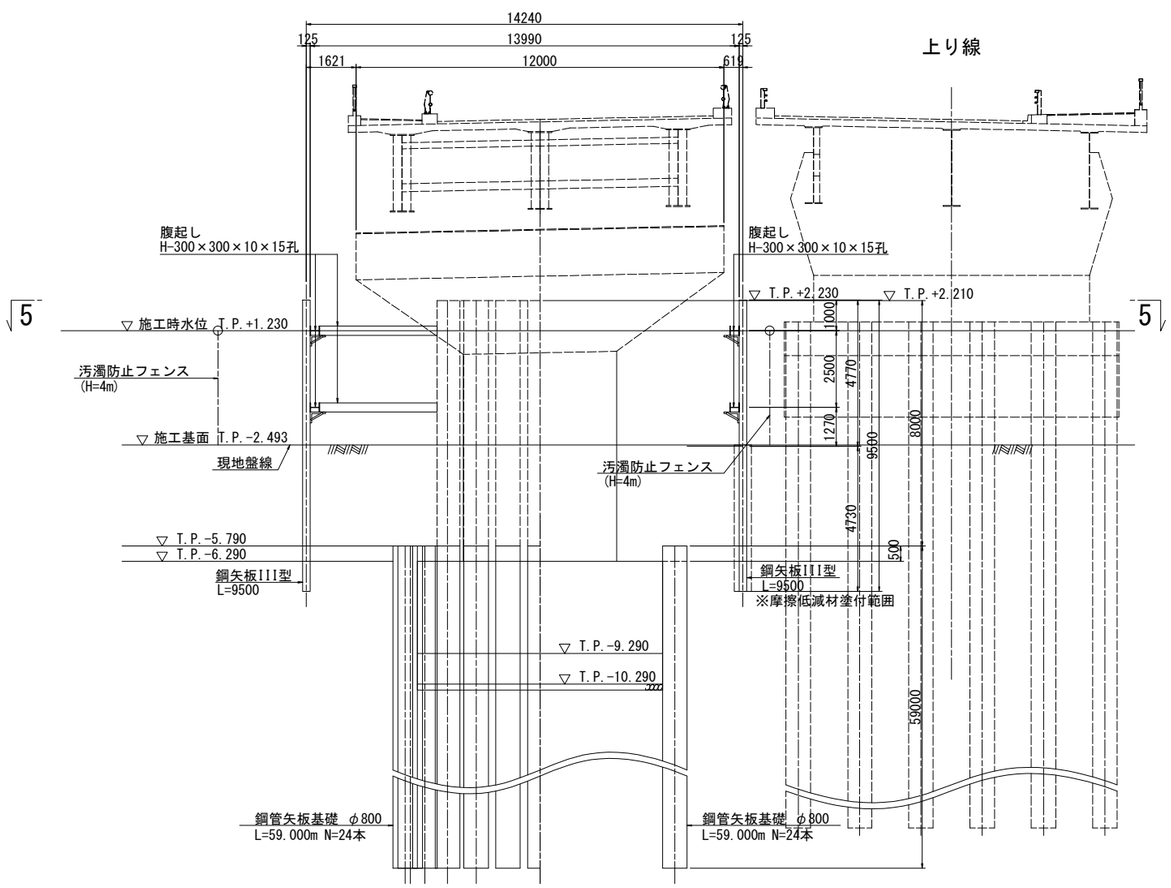
1式当り数量表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
【導枠受台】				
溝形鋼 L=2130	SS400 200×90×8×13.5	t	0.129	P4鋼管矢板導枠受台に転用 設置・撤去(支給品)
【導枠】				
H形鋼	SS400 300×300×10×15	t	0.652	P3→P4→P5転用 設置・撤去(賃料)
【導杭】				
H形鋼杭	SS400 300×300×10×15 L=10.0m	本	4	鋼管矢板導杭に転用 打込・引抜(賃料)
【鋼管杭】				
P4橋脚反力架台鋼管杭①③	SKK400φ800mm L=35m t=12mm・9mm 2箇所継	本	2	打込・引抜(購入)
P4橋脚反力架台鋼管杭②	SKK400φ800mm L=35m t=12mm・9mm 2箇所継	本	1	打込・引抜(購入)
【積込・運搬・荷卸し】導杭・鋼管杭				
H鋼杭		t	3.720	仮桟橋～施工箇所 施工箇所～仮桟橋
鋼管杭		t	18.909	現場取卸 仮桟橋～施工箇所 施工箇所～仮桟橋

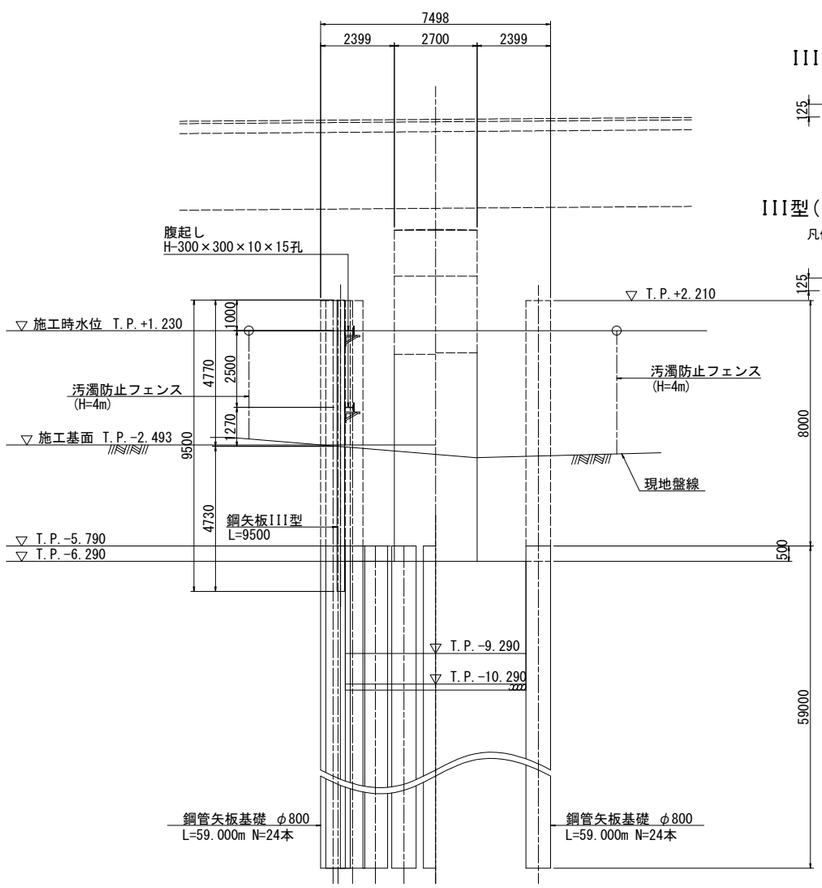
工事名	Ｒ８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P4橋脚反力架台配置図(2)
縮尺	－ 図面番号 72 の 49
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	－
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

新神宮橋(下り線) P4橋脚仮設図 S=1:100

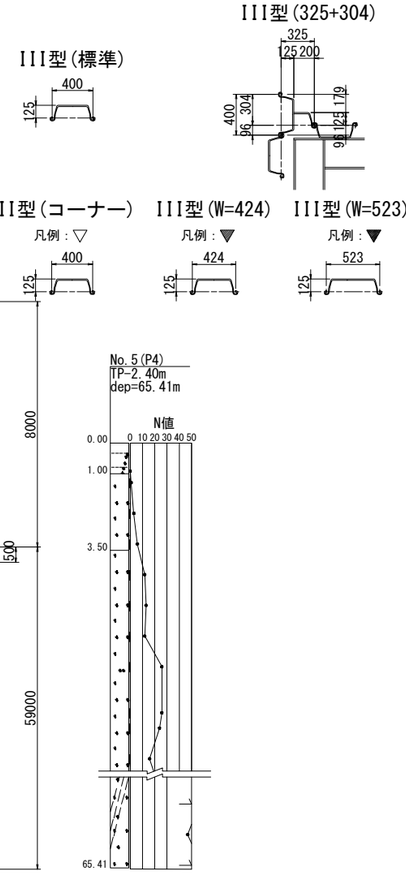
正面図 (1-1) 下り線 (2-2)



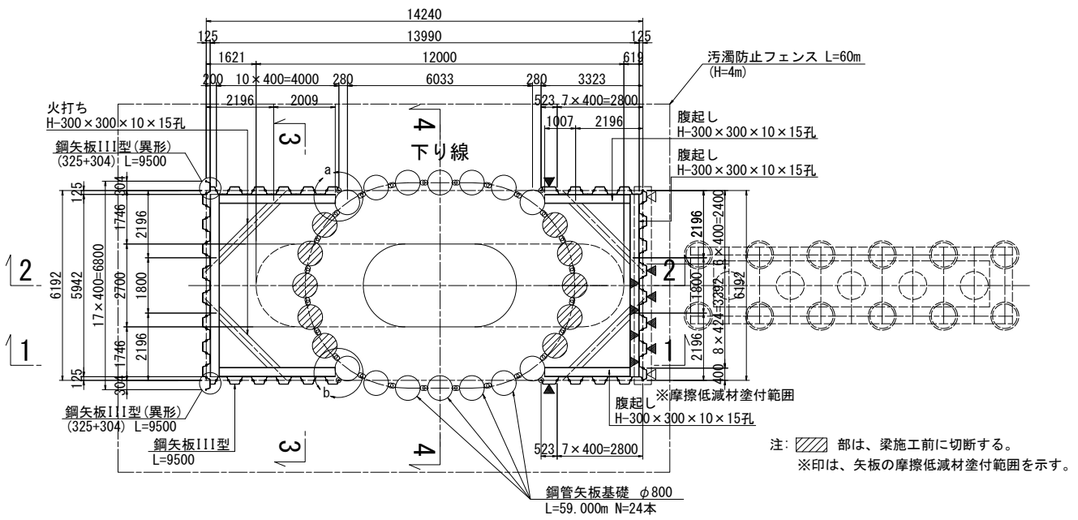
側面図 (3-3) (4-4)



鋼矢板詳細 S=1:30



平面図(5-5)



注: ▨ 部は、梁施工前に切断する。
※印は、矢板の摩擦低減材塗付範囲を示す。

土留・仮締切工(P4)

1式当り数量表

名 称	規 格	長さ(m)	数量(枚)	単位質量(kg/m)	1枚当り質量(kg)	質量(kg)	摘 要
鋼矢板	III型	9.500	54	60.0	570.0	30,780	打込(圧入)・引抜(賃料)
異形鋼矢板	III型(コーナー)	9.500	2	62.5	593.8	1,188	打込(圧入)・引抜(賃料)
異形鋼矢板	III型(325+304)	9.500	2	90.0	855.0	1,710	打込(圧入)・引抜(支給品)
異形鋼矢板	III型(W=523)	9.500	2	72.6	689.7	1,379	打込(圧入)・引抜(支給品)
異形鋼矢板	III型(W=424)	9.500	8	62.4	592.8	4,742	打込(圧入)・引抜(支給品)
鋼矢板合計			68	(枚)		39,799	(kg)(水上運搬対象質量)
摩擦低減材塗布						118.9	(m2)
腹起し	H-300×300×10×15	5.942	4	100.0	594.2	2,377	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
腹起し	H-300×300×10×15	3.780	4	100.0	378.0	1,512	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
腹起し	H-300×300×10×15	2.778	4	100.0	277.8	1,111	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
火打ち	H-300×300×10×15	2.505	8	100.0	250.5	2,004	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
			主部材合計			7,004	(kg)
			副部材(A)		7,004×0.22=	1,541	(kg)
			副部材(B)		7,004×0.04=	280	(kg)
			主部材+副部材(A)(B)			8,825	(kg)(設置・撤去対象質量)

汚濁防止フェンス(水上施工)(P4)

1式
60m当り数量表

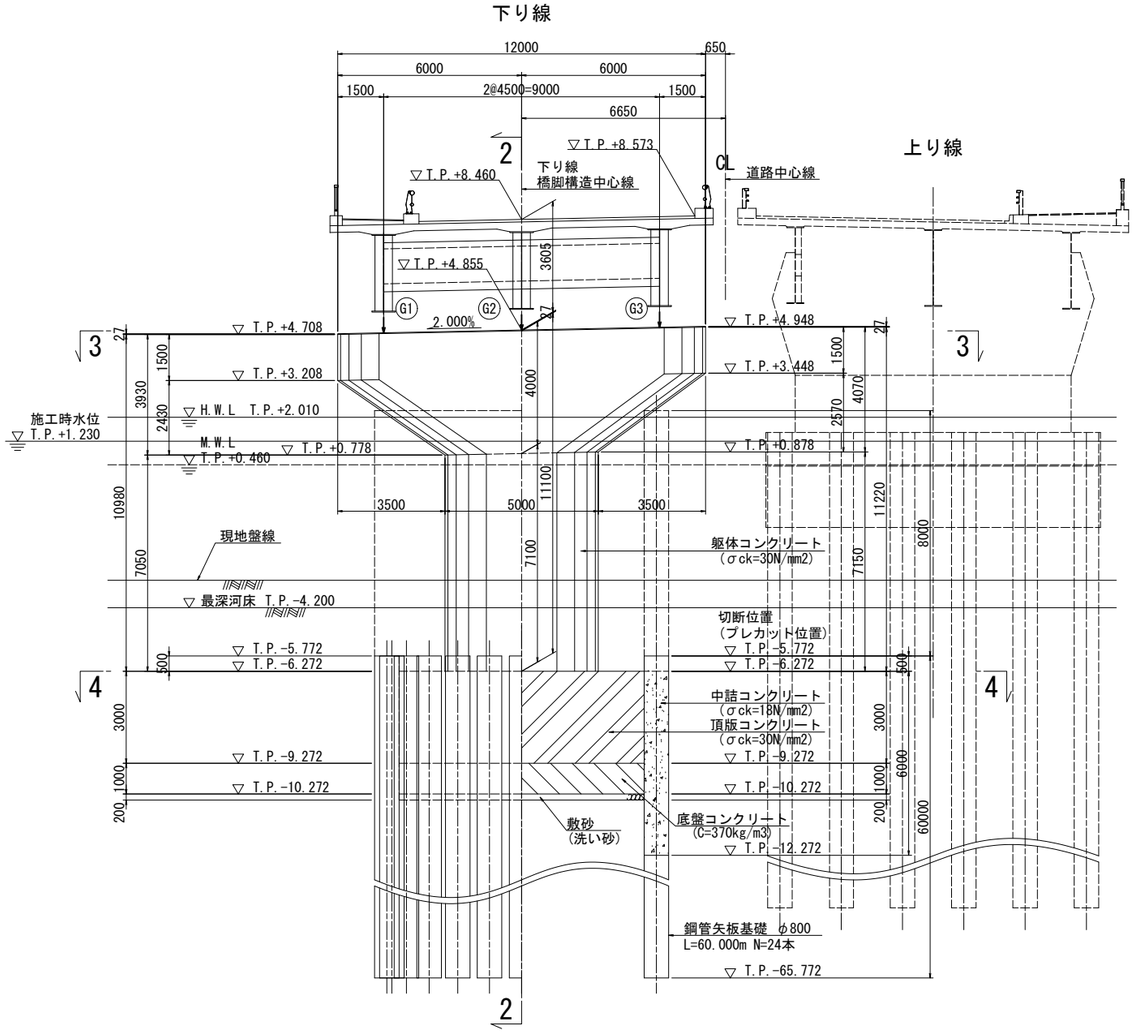
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
汚濁防止フェンス	カーテン#300 フロート径φ300mm 長さ20m×高さ4m アンカーブロック・アンカーワイヤー含む	m	60	設置・撤去(購入)

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

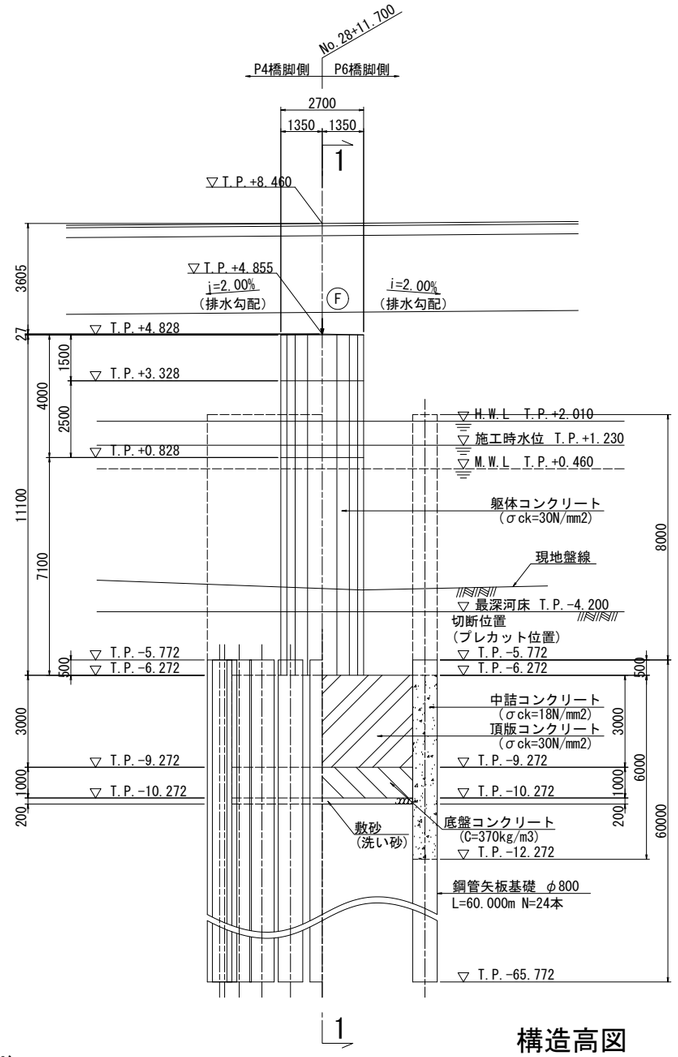
工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P4橋脚仮設図		
縮尺	図示	図面番号	72 の 50
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) P5橋脚構造一般図 S=1:100

正面図(1-1)

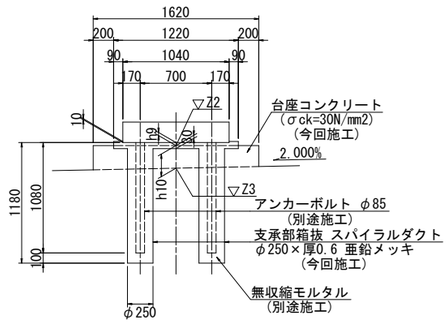


側面図(2-2)

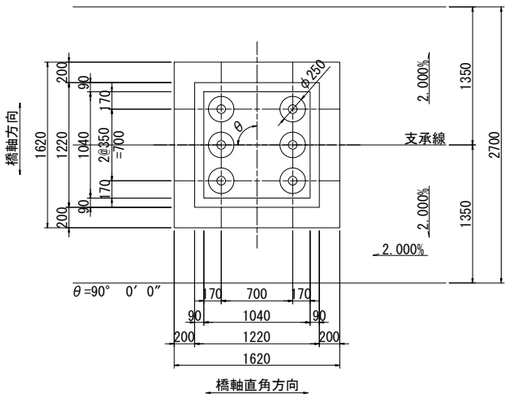


支承部箱抜詳細図 S=1:30
G1～G3

橋軸直角方向



平面図



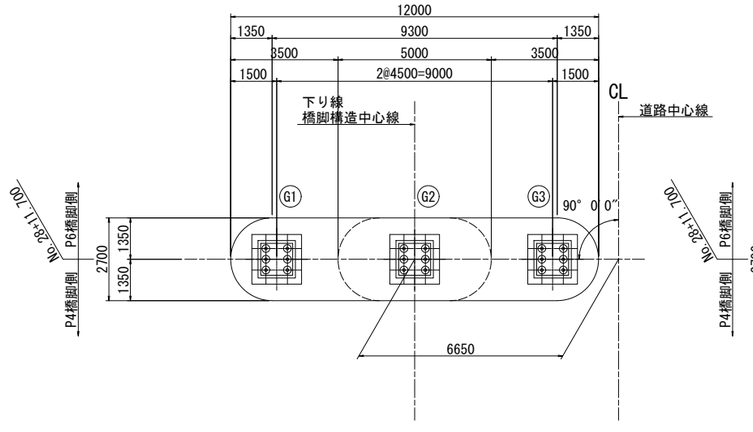
構造高表

		P5		
		G1	G2	G3
計画路面高	Z1	8.456	8.460	8.550
舗装厚	h1	0.030	0.080	0.080
調整コンクリート	h2	0.136	----	----
床版厚	h3	0.220	0.220	0.220
ハンチ高	h4	0.100	0.100	0.100
桁高	h5	2.500	2.500	2.500
下フランジ厚	h6	0.064	0.055	0.060
ソールプレート厚	h7	0.034	0.034	0.034
支承高	h8	0.358	0.358	0.358
モルタル天端高	Z2	5.014	5.113	5.198
沓座モルタル厚	h9	0.030	0.030	0.030
台座高	h10	0.219	0.228	0.223
構造高合計	H	3.691	3.605	3.605
下部構造天端高	Z3	4.765	4.855	4.945

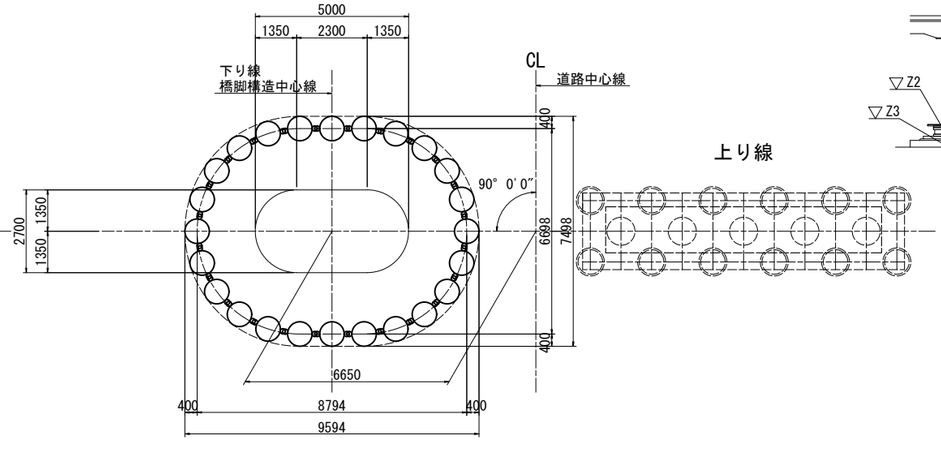
注) モルタル天端は水平に施工すること。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

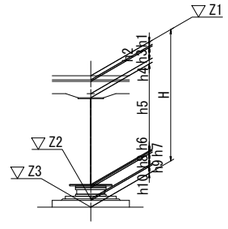
平面図(3-3)



平面図(4-4)
下り線



構造高図



上り線

材料強度・材質

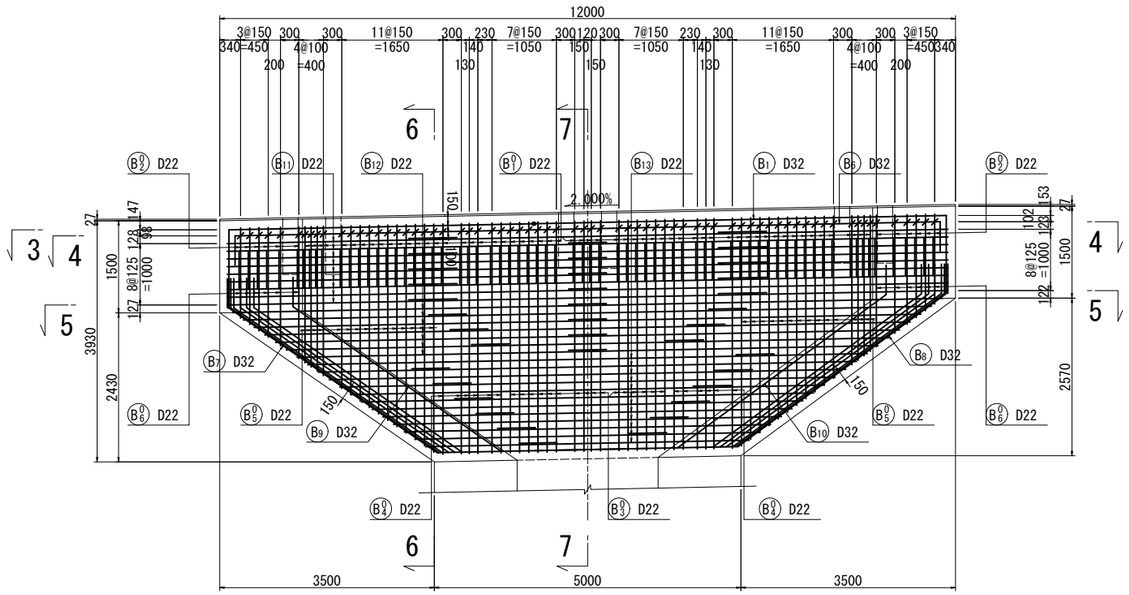
コンクリート	躯 体	σck=30N/mm2
	頂 版	σck=30N/mm2
	底 盤	C =370kg/m3
	中 詰	σck=18N/mm2
モルタル	継手部(本体部)	σck=21N/mm2
	継手部(仮締切部)	σck=0.2N/mm2
鉄筋	柱主鉄筋	SD490
	柱主鉄筋以外	SD345

工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P5橋脚構造一般図		
縮尺	図示	図面番号	72 の 51
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

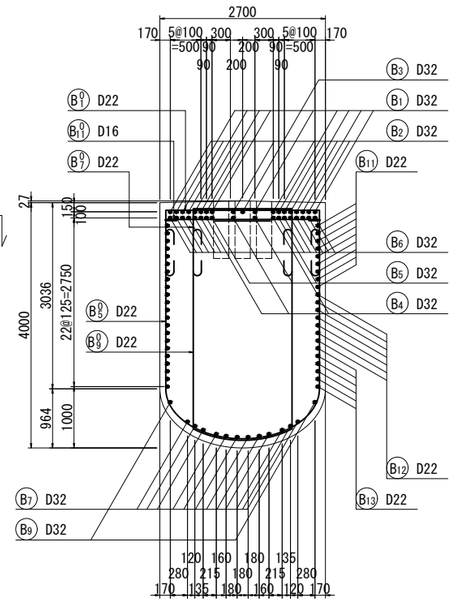
新神宮橋(下り線) P5橋脚配筋図(1)

S=1:50

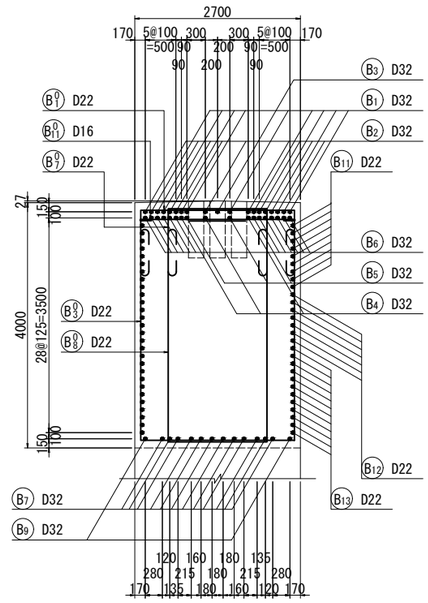
1-1



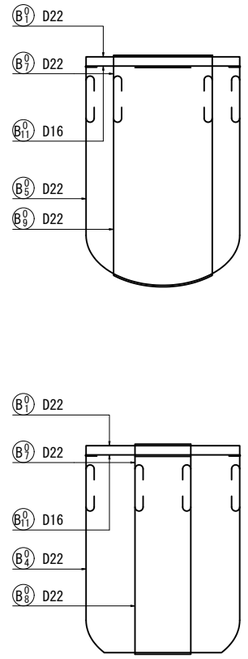
6-6



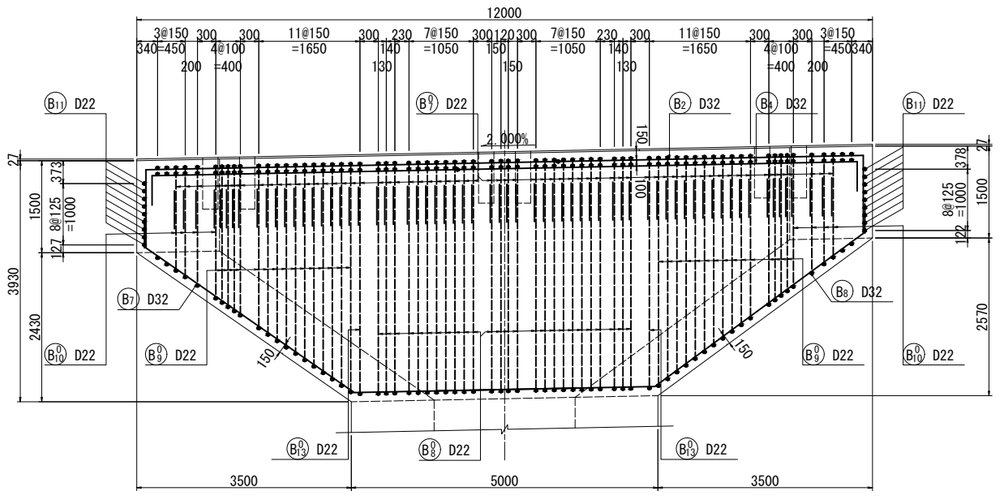
7-7



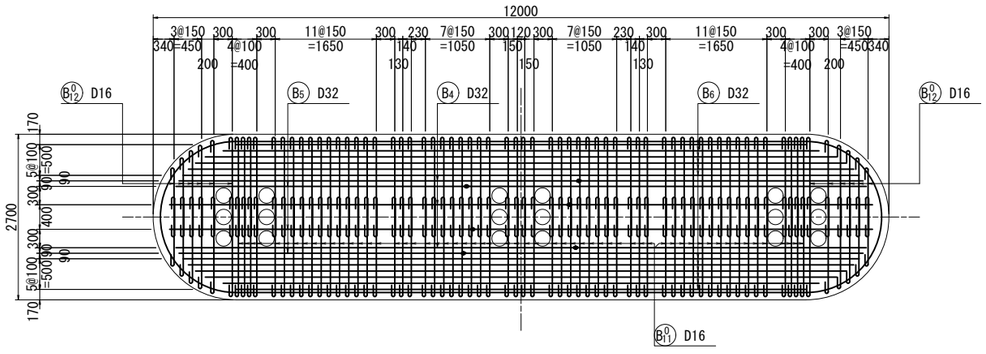
梁鉄筋組立図

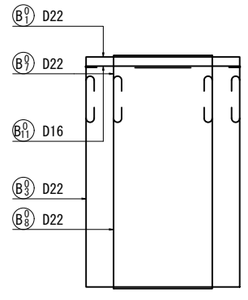


2-2

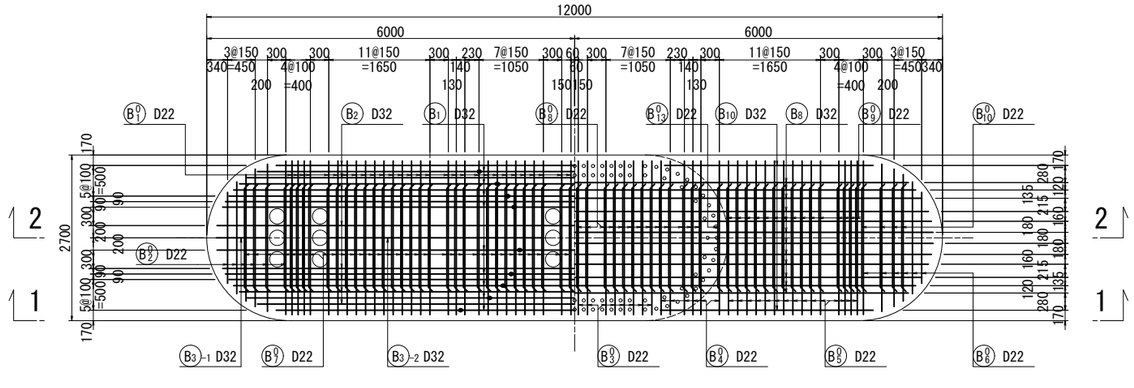


4-4



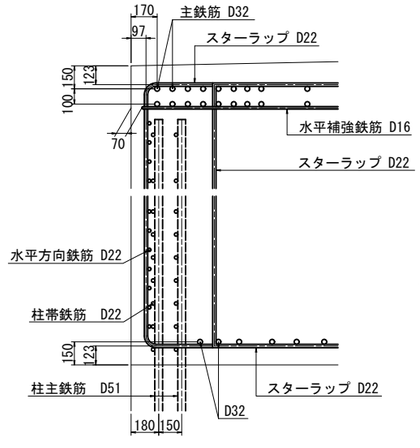


3-3　　5-5

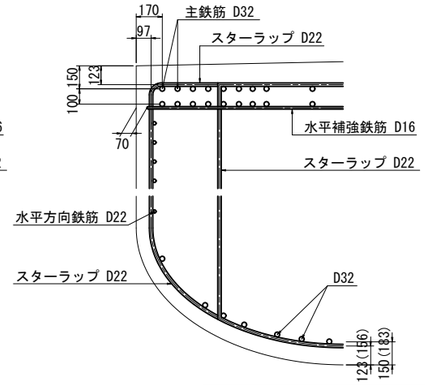


かぶり詳細図 S=1:20

橋軸方向(7-7)



橋軸方向(6-6)



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

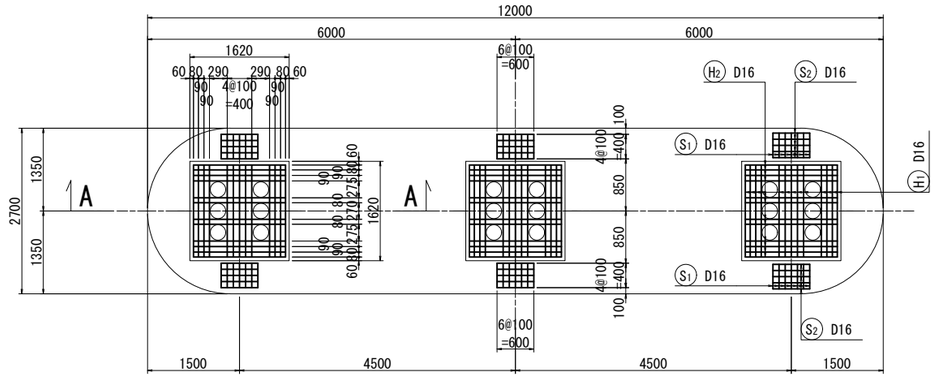
注記

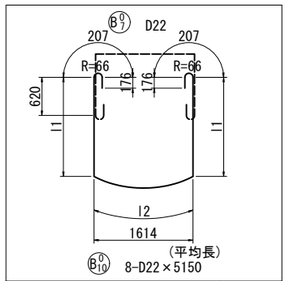
1) 支承アンカー箱抜き位置を事前に確認し、鉄筋配置を調整すること。

工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P5橋脚配筋図(1)		
縮尺	図示	図面番号	72 の 52
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

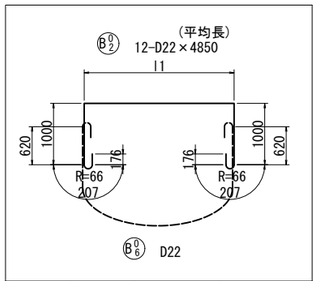
新神宮橋(下り線) P5橋脚配筋図(2)　S=1:50

台座補強配筋図

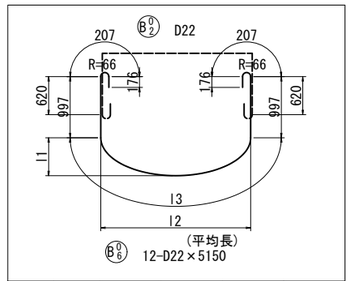




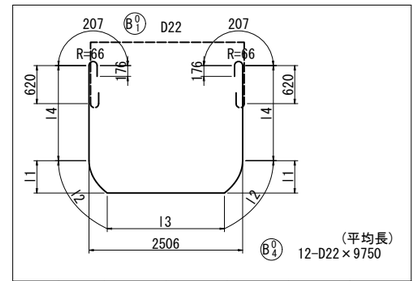
種別	本数	l_1	l_2	L
1	2	1587	1670	5610
2	2	1410	1650	5240
3	2	1285	1642	4980
4	2	1189	1638	4780
合計	8	1368	1650	5150



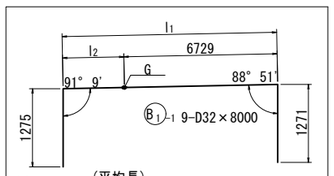
種別	本数	l_1	L
1	2	2503	5270
2	2	2400	5170
3	2	2242	5010
4	2	2065	4830
5	2	1823	4590
6	2	1483	4250
合計	12	2086	4850



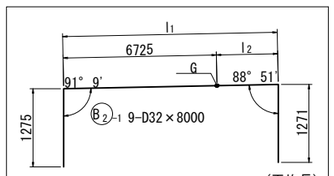
種別	本数	l_1	l_2	l_3	L
1	2	772	2503	3223	5980
2	2	557	2400	2854	5610
3	2	415	2242	2541	5300
4	2	307	2065	2262	5020
5	2	200	1823	1930	4690
6	2	93	1483	1518	4280
合計	12	391	2086	2388	5150



種別	本数	l_1	l_2	l_3	l_4	L
1	2	63	63	2499	3311	10010
2	2	170	173	2451	3204	9970
3	2	334	357	2285	3040	9850
4	2	434	487	2120	2940	9740
5	2	527	627	1911	2847	9630
6	2	741	1116	1039	2633	9300
合計	12	378	471	2051	2996	9750

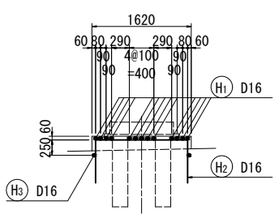


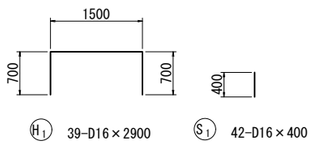
種別	本数	l_1	l_2	L
1	1	11669	4940	6220
2	1	11484	4755	6030
3	1	11392	4663	5940
4	1	11280	4551	5830
5	1	11126	4397	5670
6	1	10934	4205	5480
7	1	10687	3958	5230
8	1	10348	3619	4890
9	1	9738	3009	4280
合計	9	10962	4233	5510

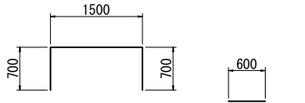


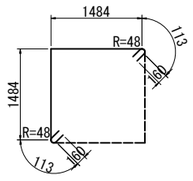
種別	本数	l_1	l_2	L
1	1	11669	4944	6220
2	1	11484	4759	6030
3	1	11392	4667	5940
4	1	11280	4555	5830
5	1	11126	4401	5670
6	1	10934	4209	5480
7	1	10687	3962	5230
8	1	10348	3623	4890
9	1	9738	3013	4280
合計	9	10962	4237	5510

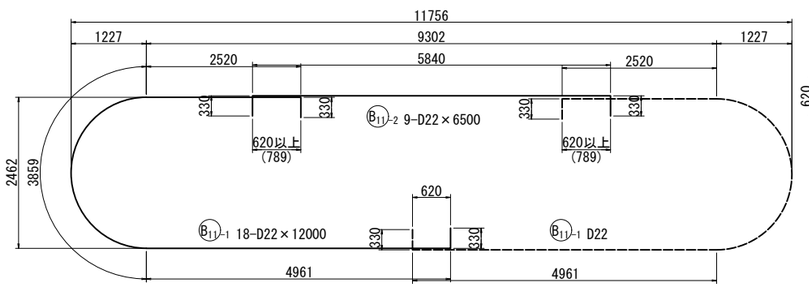
A-A

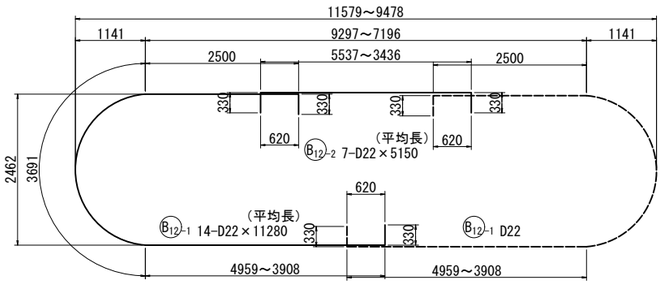


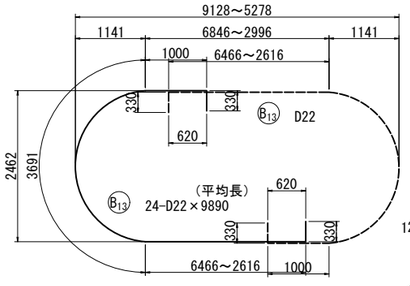


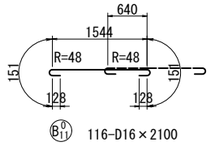


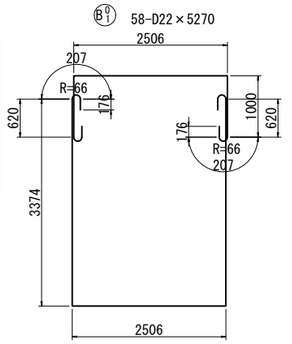


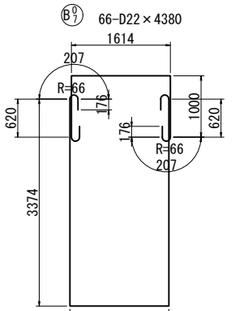


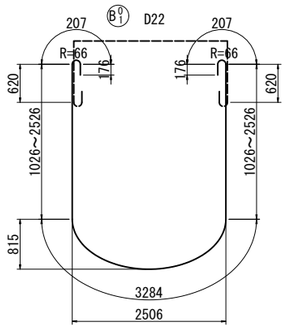


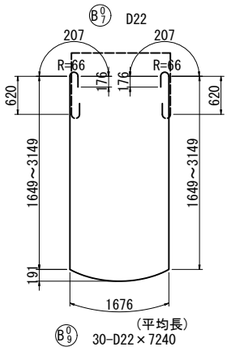


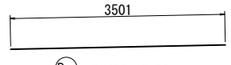






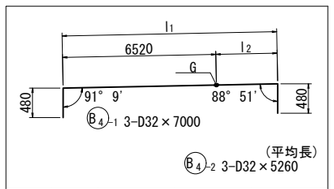




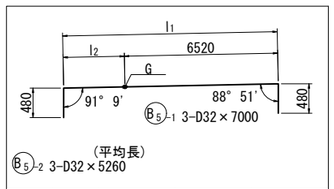


注記
1) Gは、ガス圧接を示す。

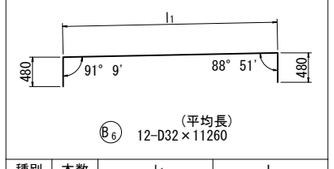
本図面は縮小図のため縮尺は表示と異なります



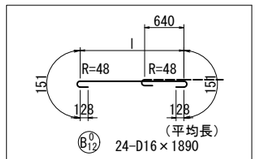
種別	本数	l_1	l_2	L
1	1	11159	4639	5120
2	1	11262	4742	5220
3	1	11466	4946	5430
合計	3	11296	4776	5260



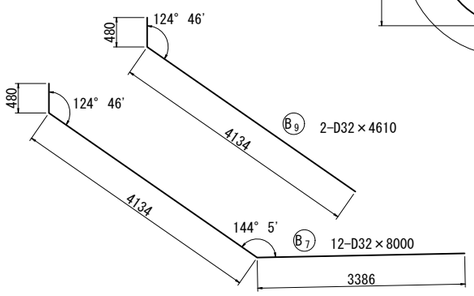
種別	本数	l_1	l_2	L
1	1	11159	4639	5120
2	1	11262	4742	5220
3	1	11466	4946	5430
合計	3	11296	4776	5260

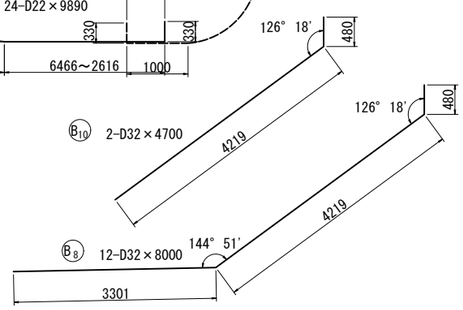


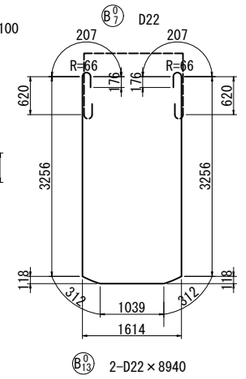
種別	本数	l_1	L
1	2	11031	11990
2	2	10853	11810
3	2	10622	11580
4	2	10301	11260
5	2	9720	10680
6	2	9302	10260
合計	12	10305	11260

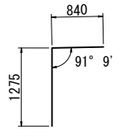


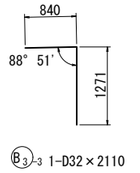
種別	本数	l	L
1	4	1543	2100
2	4	1490	2050
3	4	1409	1970
4	4	1317	1880
5	4	1191	1750
6	4	1012	1570
合計	24	1327	1890







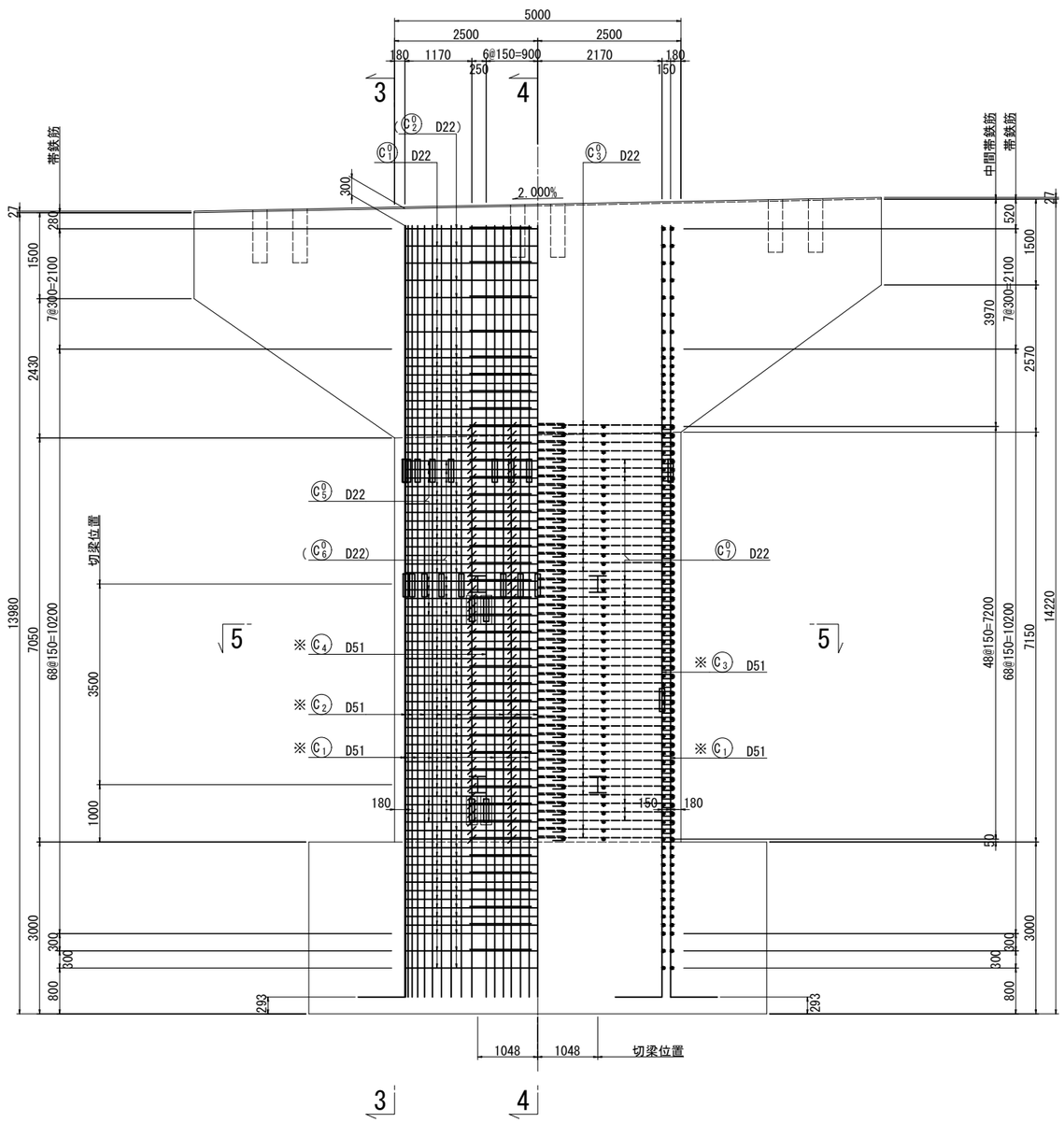




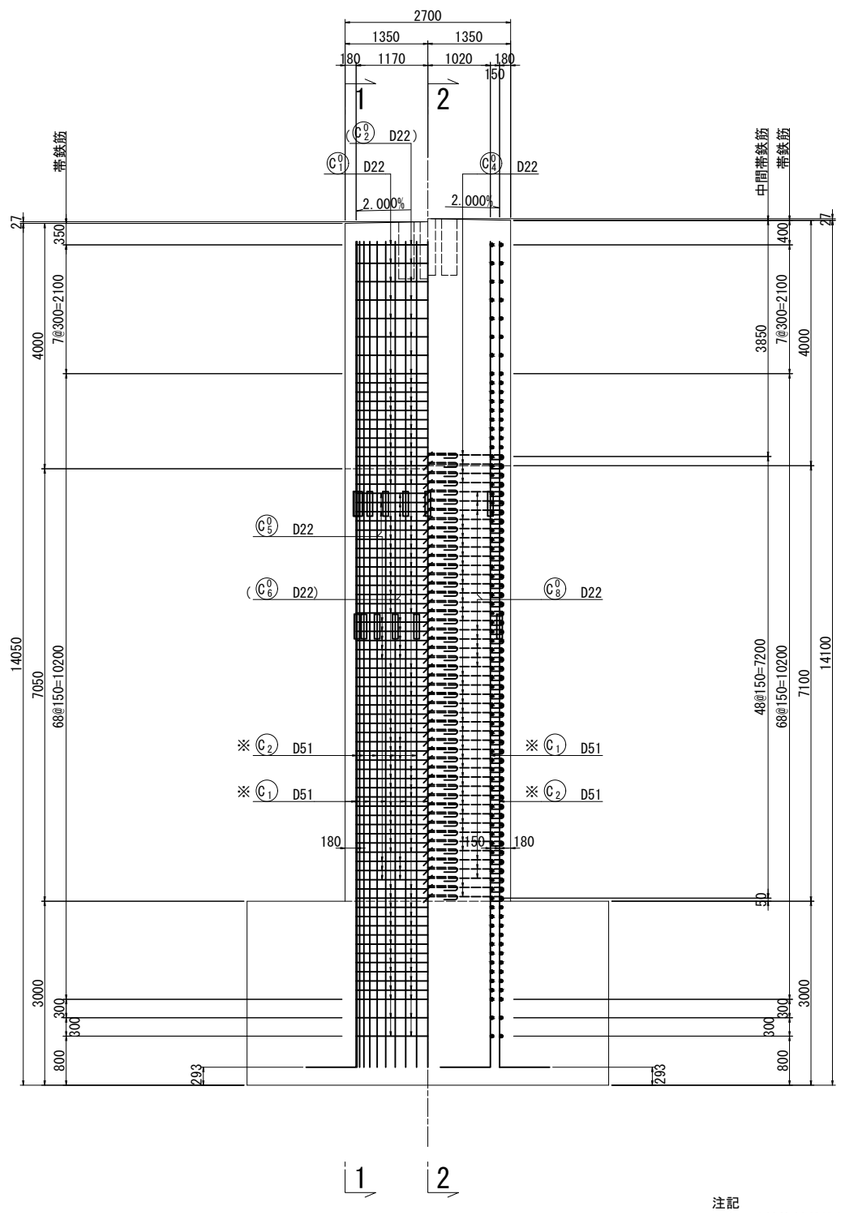
工事名	R８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P5橋脚配筋図(2)		
縮尺	1/50	図面番号	72 の 53
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) P5橋脚配筋図(3)　S=1:50

正面図



側面図



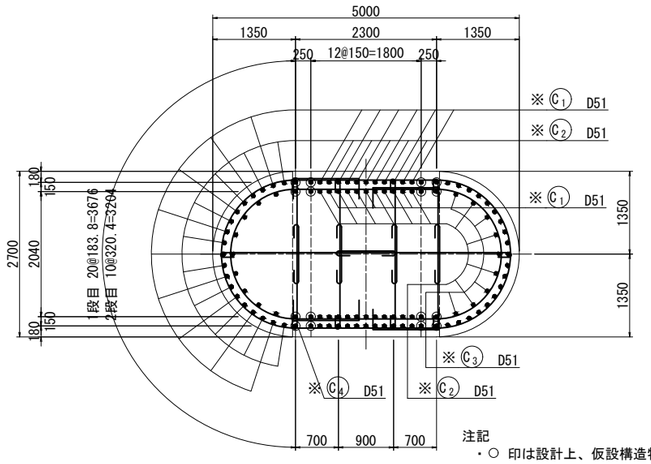
注記
1)※は鉄筋材質SD490を示す。
2)（　）内は、2段目を示す。
3)□ 印は設計上、仮設構造物(切梁)と
　干渉する鉄筋の機械式継手箇所を示す。
4)切梁の詳細は仮締切工図を参照すること。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	Ｒ８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P5橋脚配筋図(3)		
縮尺	1/50	図面番号	72 の 54
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

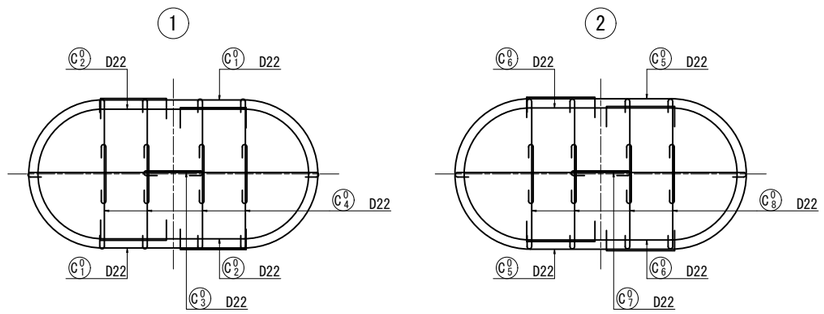
新神宮橋(下り線) P5橋脚配筋図(4)　S=1:50

断面図(5-5)

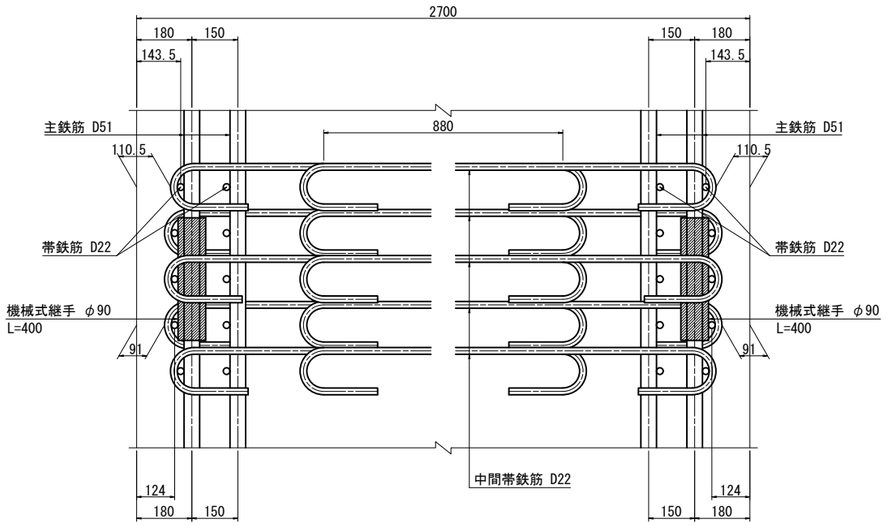


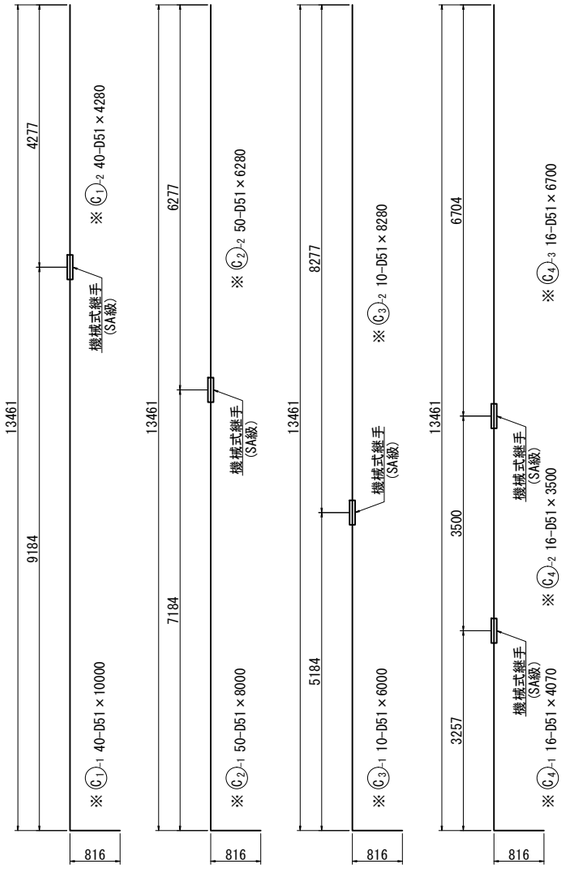
注記
・○ 印は設計上、仮設構造物(切梁)と干渉する鉄筋を示す。

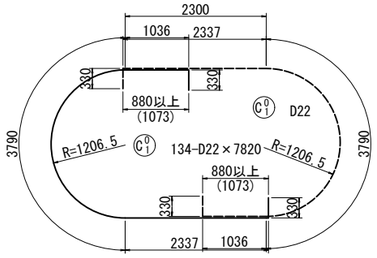
帯鉄筋組立図

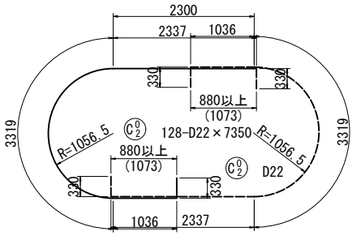


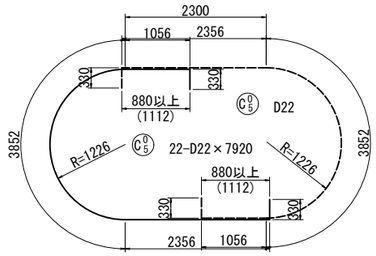
かぶり詳細図 S=1:10
橋軸方向(4-4)

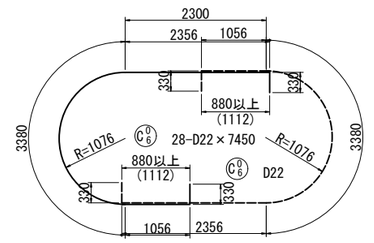












注記
1)※は鉄筋材質SD490を示す。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P5橋脚配筋図(4)		
縮尺	図示	図面番号	72 の 55
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) P5橋脚配筋図(5)

鉄筋表(SD345)

種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	現場における加工の有無
B 1 -1	D32	8000	9	6.23	49.84	449	(9) 平均長	
B 1 -2	D32	5510	9	6.23	34.33	309		
B 2 -1	D32	8000	9	6.23	49.84	449	(9) 平均長	
B 2 -2	D32	5510	9	6.23	34.33	309		
B 3 -1	D32	2120	1	6.23	13.21	13		
B 3 -2	D32	3500	2	6.23	21.81	44		
B 3 -3	D32	2110	1	6.23	13.15	13		
B 4 -1	D32	7000	3	6.23	43.61	131	(3) 平均長	
B 4 -2	D32	5260	3	6.23	32.77	98		
B 5 -1	D32	7000	3	6.23	43.61	131	(3) 平均長	
B 5 -2	D32	5260	3	6.23	32.77	98		
B 6	D32	11260	12	6.23	70.15	842	平均長	
B 7	D32	8000	12	6.23	49.84	598		
B 8	D32	8000	12	6.23	49.84	598		
B 9	D32	4610	2	6.23	28.72	57		
B 10	D32	4700	2	6.23	29.28	59		
B 11 -1	D22	12000	18	3.04	36.48	657		
B 11 -2	D22	6500	9	3.04	19.76	178		
B 12 -1	D22	11280	14	3.04	34.29	480	平均長	
B 12 -2	D22	5150	7	3.04	15.66	110	平均長	
B 13	D22	9890	24	3.04	30.07	722	平均長	
						6345		
B 01	D22	5270	58	3.04	16.02	929		
B 02	D22	4850	12	3.04	14.74	177	平均長	
B 03	D22	10020	16	3.04	30.46	487		
B 04	D22	9750	12	3.04	29.64	356	平均長	
B 05	D22	7600	30	3.04	23.10	693	平均長	
B 06	D22	5150	12	3.04	15.66	188	平均長	
B 07	D22	4380	66	3.04	13.32	879		
B 08	D22	9130	26	3.04	27.76	722		
B 09	D22	7240	30	3.04	22.01	660	平均長	
B 10	D22	5150	8	3.04	15.66	125	平均長	
B 11	D16	2100	116	1.56	3.28	380		
B 12	D16	1890	24	1.56	2.95	71	平均長	
B 13	D22	8940	2	3.04	27.18	54		
						5721		
H 1	D16	2900	39	1.56	4.52	176		
H 2	D16	2900	36	1.56	4.52	163		
H 3	D16	3510	6	1.56	5.48	33		
						372		
S 1	D16	400	42	1.56	0.62	26		
S 2	D16	600	30	1.56	0.94	28		
						54		
C 01	D22	7820	134	3.04	23.77	3185		
C 02	D22	7350	128	3.04	22.34	2860		
C 03	D22	3520	76	3.04	10.70	813		
C 04	D22	2370	304	3.04	7.20	2189		
C 05	D22	7920	22	3.04	24.08	530		
C 06	D22	7450	28	3.04	22.65	634		
C 07	D22	3540	22	3.04	10.76	237		
C 08	D22	2390	88	3.04	7.27	640		
						11088		

注) ( )内は、ガス圧接箇所数を示す。

鉄筋集計表(SD345)

径		SD345 (kg)	ガス圧接箇所数
D10			
D13			
D16 ～ D25	D16	877	0
	D19		
	D22	18505	0
	D25		
	小計	19382	0
D29 ～ D32	D29		
	D32	4198	24
	小計	4198	24
D35			
D38			
D41			
D51			
合計		23580	24

鉄筋表(SD490)

種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	現場における加工の有無
C 1 -1	D51	10000	40	15.9	159.00	6360	<40>	
C 1 -2	D51	4280	40	15.9	68.05	2722		
C 2 -1	D51	8000	50	15.9	127.20	6360	<50>	
C 2 -2	D51	6280	50	15.9	99.85	4993		
C 3 -1	D51	6000	10	15.9	95.40	954	<10>	
C 3 -2	D51	8280	10	15.9	131.65	1317		
C 4 -1	D51	4070	16	15.9	64.71	1035	<16>	
C 4 -2	D51	3500	16	15.9	55.65	890	<16>	
C 4 -3	D51	6700	16	15.9	106.53	1704		
						26335		

注) < >内は、機械式継手箇所数を示す。

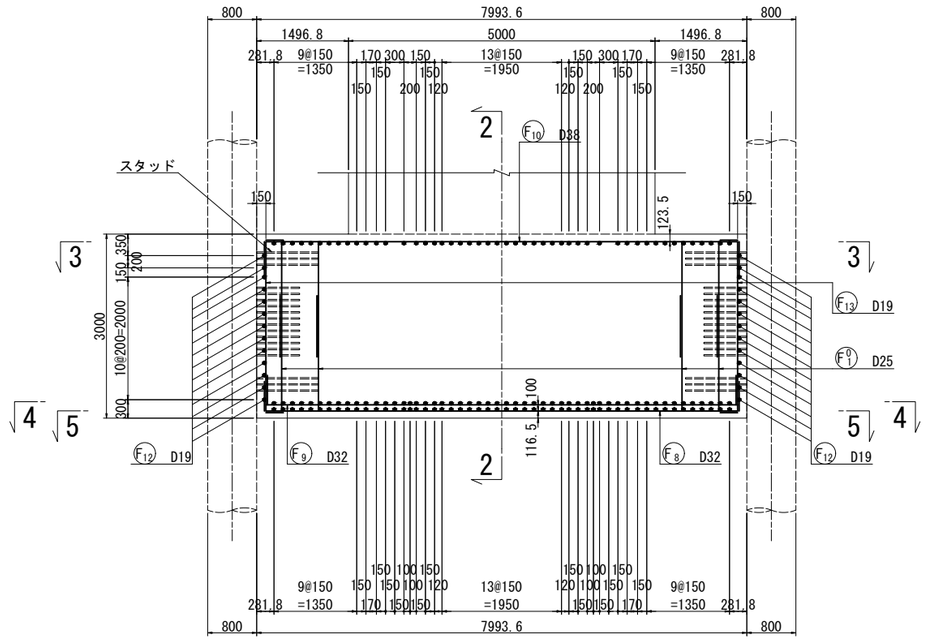
鉄筋集計表(SD490)

径		SD490 (kg)	機械式継手箇所数
D10			
D13			
D16 ～ D25	D16		
	D19		
	D22		
	D25		
	小計		
D29 ～ D32	D29		
	D32		
	小計		
D35			
D38			
D41			
D51		26335	132
合計		26335	132

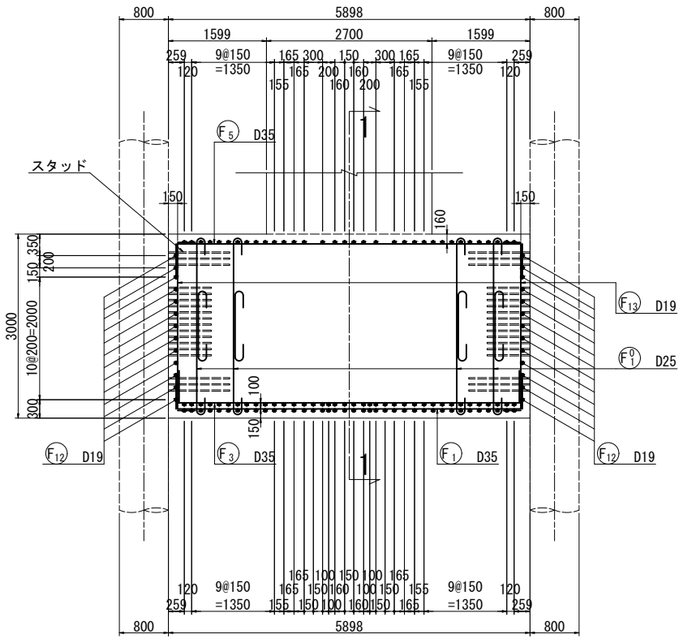
工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P5橋脚配筋図(5)		
縮尺	-	図面番号	72 の 56
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) P5橋脚頂版配筋図(1)　S=1:50

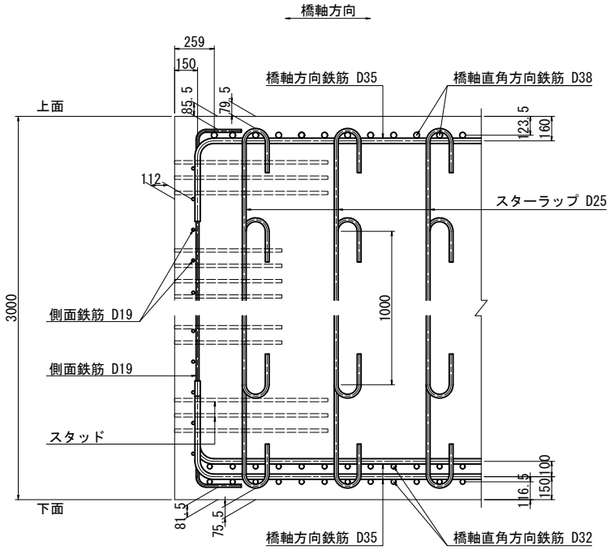
1-1



2-2

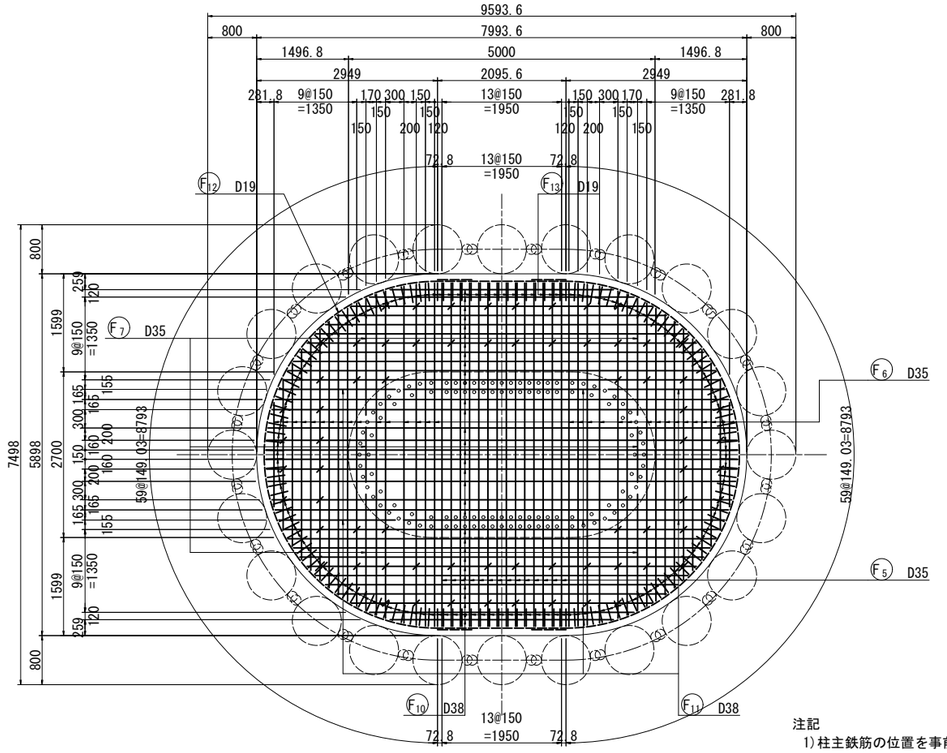


頂版かぶり詳細図　S=1:20

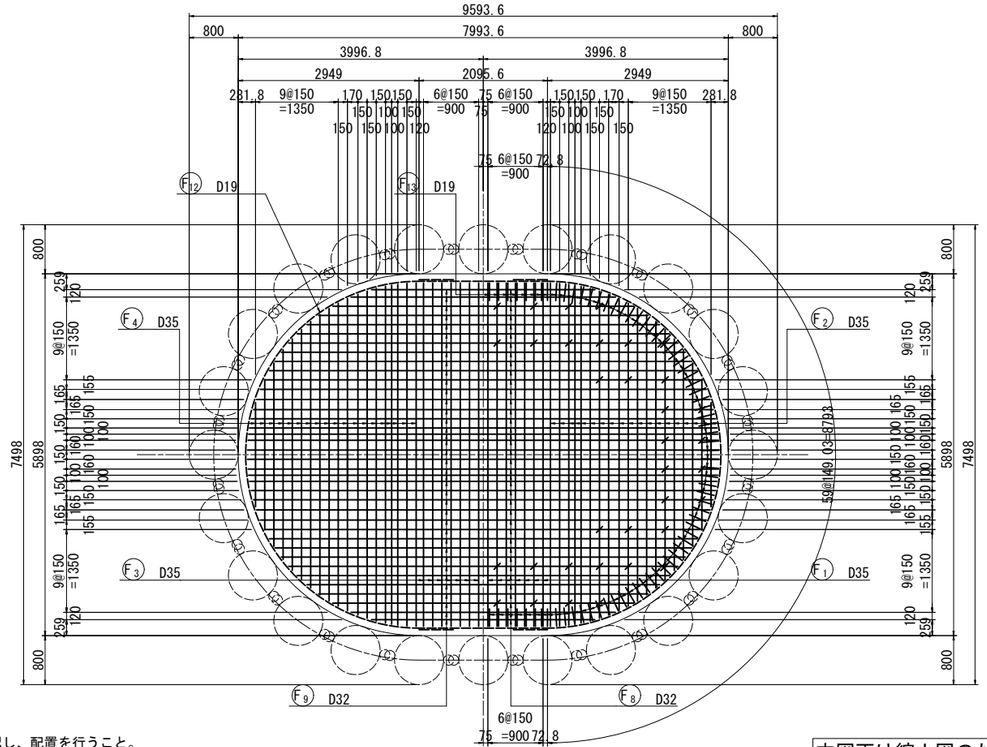


注記
1)スターラップは、外側の主鉄筋にかけること。
2)スタッド位置を事前に確認し、側面鉄筋の配筋配置をすること。
3)スタッドの詳細は頂版接合部詳細図を参照すること。

3-3



4-4　5-5

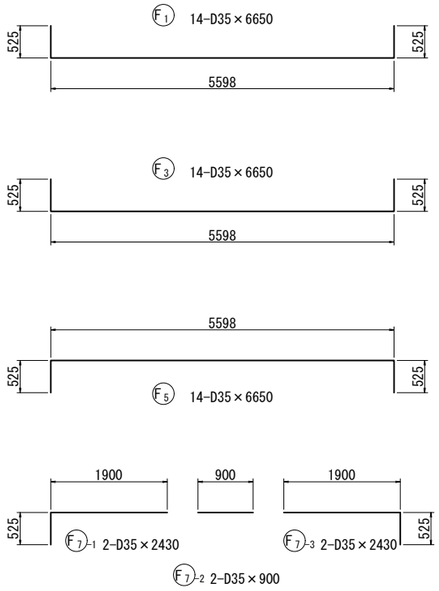


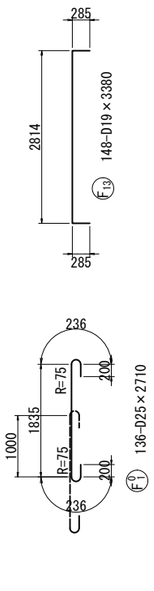
注記
1)柱主鉄筋の位置を事前に確認し、配置を行うこと。

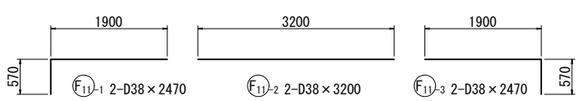
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

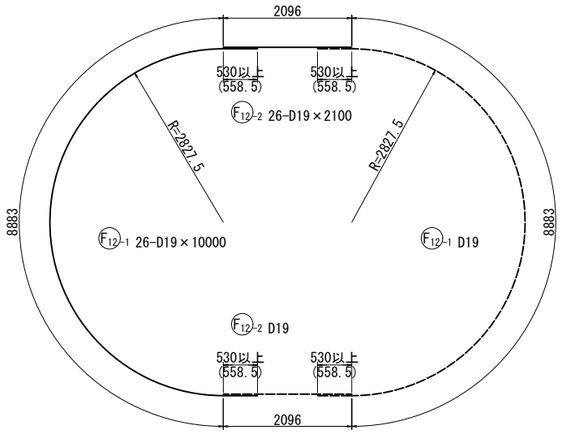
工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P5橋脚頂版配筋図(1)
縮尺	図示
図面番号	72 の 57
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

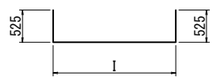
新神宮橋(下り線) P5橋脚頂版配筋図(2)　S=1:50





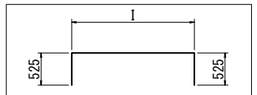






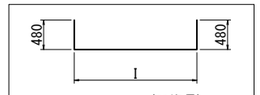
F2 (平均長) 38-D35×5570

種別	本数	I	L
1	2	5597	6650
2	2	5584	6630
3	2	5555	6610
4	2	5526	6580
5	2	5490	6540
6	2	5422	6470
7	2	5335	6390
8	2	5231	6280
9	2	5088	6140
10	2	4939	5990
11	2	4767	5820
12	2	4569	5620
13	2	4341	5390
14	2	4079	5130
15	2	3774	4820
16	2	3417	4470
17	2	2987	4040
18	2	2448	3500
19	2	1698	2750
合計	38	4518	5570



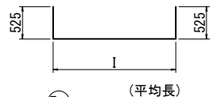
F6 (平均長) 32-D35×5410

種別	本数	I	L
1	2	5597	6650
2	2	5584	6630
3	2	5555	6610
4	2	5490	6540
5	2	5335	6390
6	2	5231	6280
7	2	4939	5990
8	2	4767	5820
9	2	4569	5620
10	2	4341	5390
11	2	4079	5130
12	2	3774	4820
13	2	3417	4470
14	2	2987	4040
15	2	2448	3500
16	2	1698	2750
合計	32	4363	5410



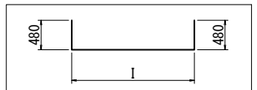
F9 (平均長) 38-D32×7500

種別	本数	I	L
1	2	7692	8650
2	2	7674	8630
3	2	7653	8610
4	2	7626	8590
5	2	7570	8530
6	2	7497	8460
7	2	7396	8360
8	2	7273	8230
9	2	7134	8090
10	2	6977	7940
11	2	6796	7760
12	2	6588	7550
13	2	6349	7310
14	2	6072	7030
15	2	5751	6710
16	2	5371	6330
17	2	4908	5870
18	2	4313	5270
19	2	3643	4600
合計	38	6541	7500



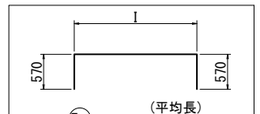
F4 (平均長) 38-D35×5570

種別	本数	I	L
1	2	5597	6650
2	2	5584	6630
3	2	5555	6610
4	2	5526	6580
5	2	5490	6540
6	2	5422	6470
7	2	5335	6390
8	2	5231	6280
9	2	5088	6140
10	2	4939	5990
11	2	4767	5820
12	2	4569	5620
13	2	4341	5390
14	2	4079	5130
15	2	3774	4820
16	2	3417	4470
17	2	2987	4040
18	2	2448	3500
19	2	1698	2750
合計	38	4518	5570



F8 (平均長) 38-D32×7500

種別	本数	I	L
1	2	7692	8650
2	2	7674	8630
3	2	7653	8610
4	2	7626	8590
5	2	7570	8530
6	2	7497	8460
7	2	7396	8360
8	2	7273	8230
9	2	7134	8090
10	2	6977	7940
11	2	6796	7760
12	2	6588	7550
13	2	6349	7310
14	2	6072	7030
15	2	5751	6710
16	2	5371	6330
17	2	4908	5870
18	2	4313	5270
19	2	3643	4600
合計	38	6541	7500



F10 (平均長) 32-D38×7500

種別	本数	I	L
1	2	7692	8830
2	2	7674	8810
3	2	7626	8770
4	2	7497	8640
5	2	7396	8540
6	2	7134	8270
7	2	6977	8120
8	2	6796	7940
9	2	6588	7730
10	2	6349	7490
11	2	6072	7210
12	2	5751	6890
13	2	5371	6510
14	2	4908	6050
15	2	4313	5450
16	2	3643	4780
合計	32	6362	7500

鉄筋表

種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要	現場における加工の有無
F1	D35	6650	14	7.51	49.94	699		
F2	D35	5570	38	7.51	41.83	1590	平均長	
F3	D35	6650	14	7.51	49.94	699		
F4	D35	5570	38	7.51	41.83	1590	平均長	
F5	D35	6650	14	7.51	49.94	699		
F6	D35	5410	32	7.51	40.63	1300	平均長	
F7-1	D35	2430	2	7.51	18.25	37		
F7-2	D35	900	2	7.51	6.76	14		
F7-3	D35	2430	2	7.51	18.25	37		
F8	D32	7500	38	6.23	46.73	1776	平均長	
F9	D32	7500	38	6.23	46.73	1776	平均長	
F10	D38	7500	32	8.95	67.13	2148	平均長	
F11-1	D38	2470	2	8.95	22.11	44		
F11-2	D38	3200	2	8.95	28.64	57		
F11-3	D38	2470	2	8.95	22.11	44		
F12-1	D19	10000	26	2.25	22.50	585		
F12-2	D19	2100	26	2.25	4.73	123		
F13	D19	3380	148	2.25	7.61	1126		
						14344		
F1'	D25	2710	136	3.98	10.79	1467		
						1467		

鉄筋集計表

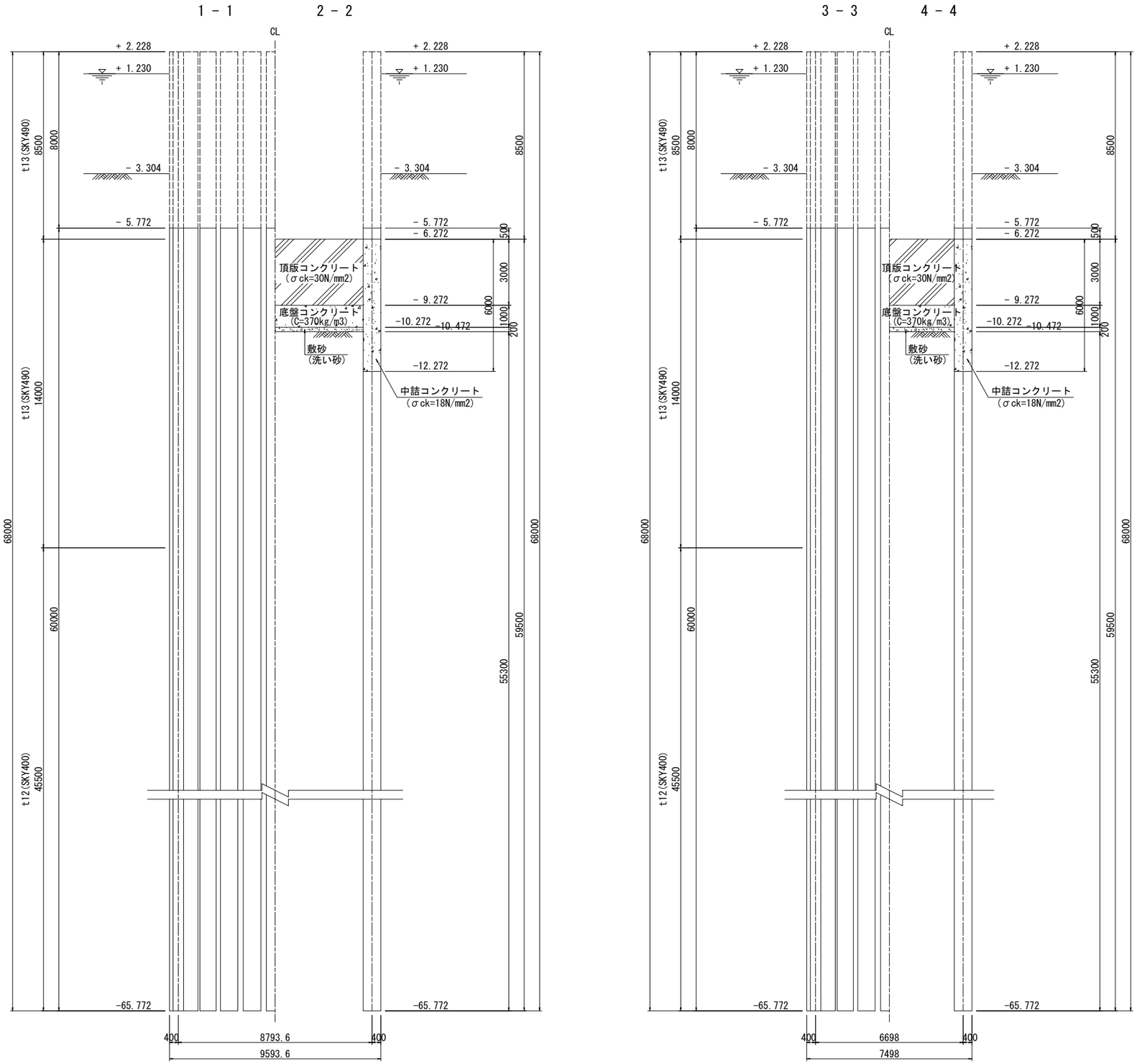
径		SD345 (kg)	圧接箇所数
D10			
D13			
D16 ～ D25	D16		
	D19	1834	0
	D22		
	D25	1467	0
	小計	3301	0
D29 ～ D32	D29		
	D32	3552	0
	小計	3552	0
D35		6665	0
D38		2293	0
D41			
D51			
合計		15811	0

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

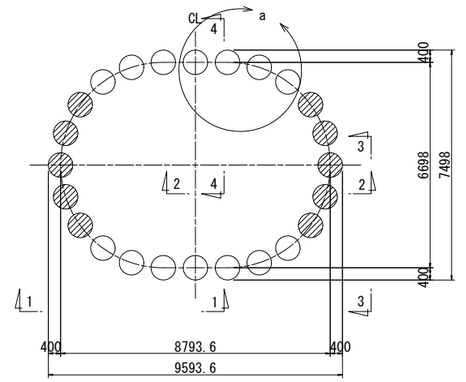
工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P5橋脚頂版配筋図(2)		
縮尺	1/50	図面番号	72 の 58
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) P5橋脚鋼管矢板基礎構造一般図

断面図 S=1:100

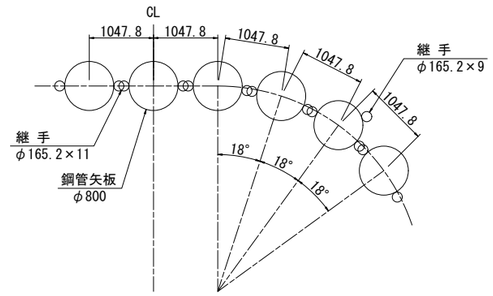


平面図 S=1:100



：梁施工前に切断する。

a部詳細図 S=1:50



注 記
・この図面中の標高は，東京湾中等潮位を示している（T.P.+）。

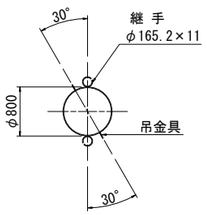
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	Ｒ８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P5橋脚鋼管矢板基礎構造一般図
縮尺	図示
図面番号	72 の 59
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

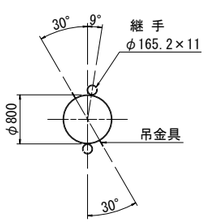
新神宮橋(下り線) P5橋脚鋼管矢板詳細図(1)

断面図 S=1:50

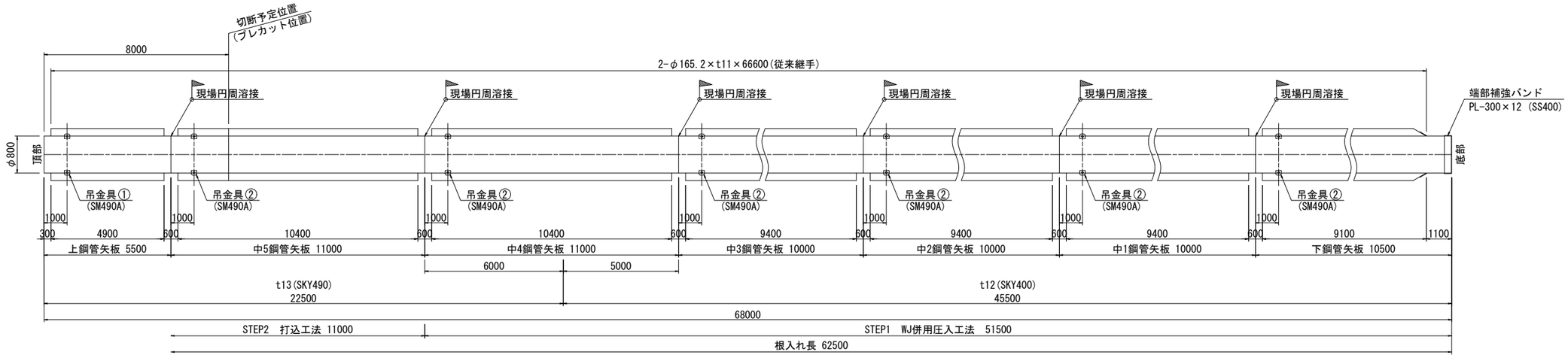
タイプ A

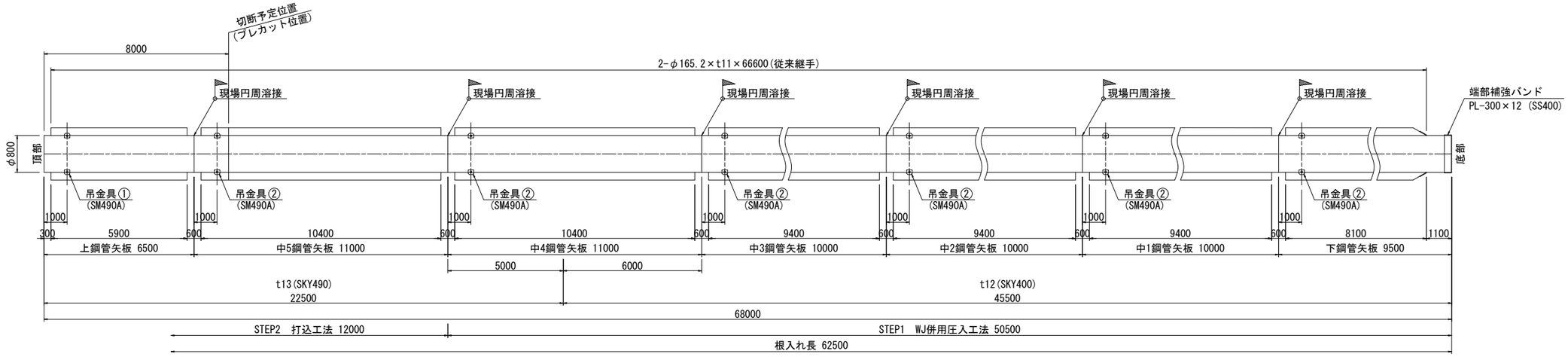


タイプ B



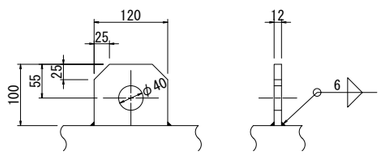
側面図 Sv=1: 50 Sh=1:100



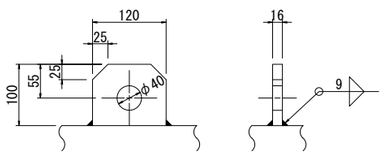


吊金具詳細図 S=1:5

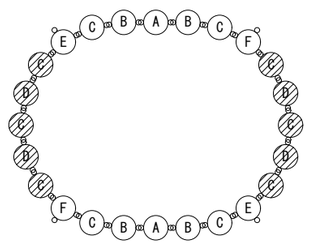
吊金具①
PL-120×100×12 (SM490A)



吊金具②
PL-120×100×16 (SM490A)



位置図



注)1.鋼管矢板タイプE,Fの継手管(φ165.2+t9)のスリット向きは、仮締切工図(2)を参照。
2.位置図の ▨ 部の鋼管矢板タイプC,Dは梁施工前に切断する。

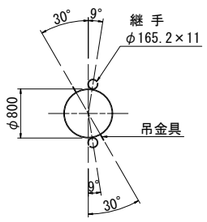
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P5橋脚鋼管矢板詳細図(1)
縮尺	図示
図面番号	72 の 60
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

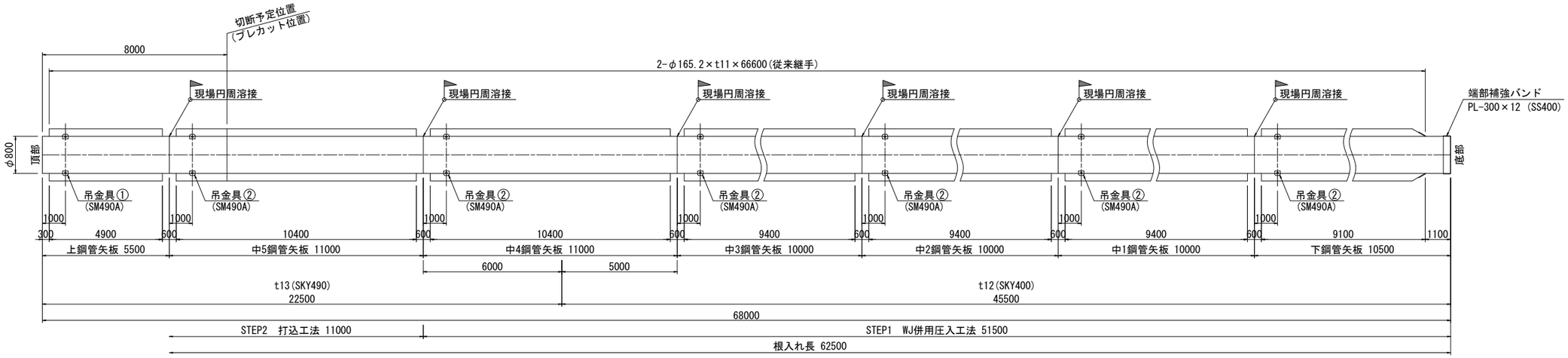
新神宮橋(下り線) P5橋脚鋼管矢板詳細図(2)

断面図 S=1:50

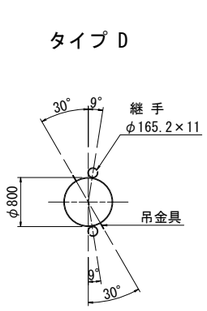
タイプ C

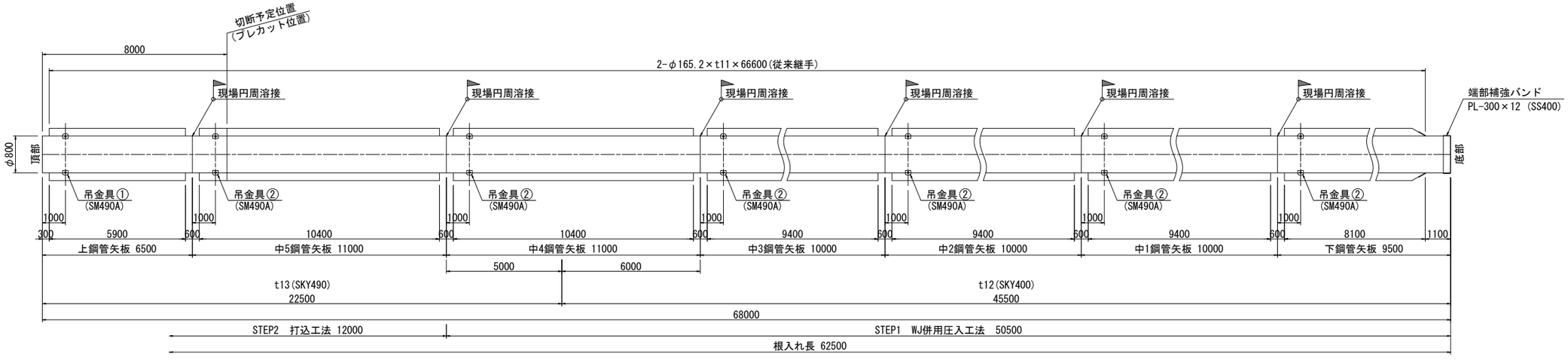


側面図 Sv=1: 50 Sh=1:100



タイプ D





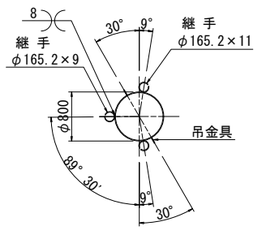
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P5橋脚鋼管矢板詳細図(2)		
縮尺	図示	図面番号	72 の 61
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

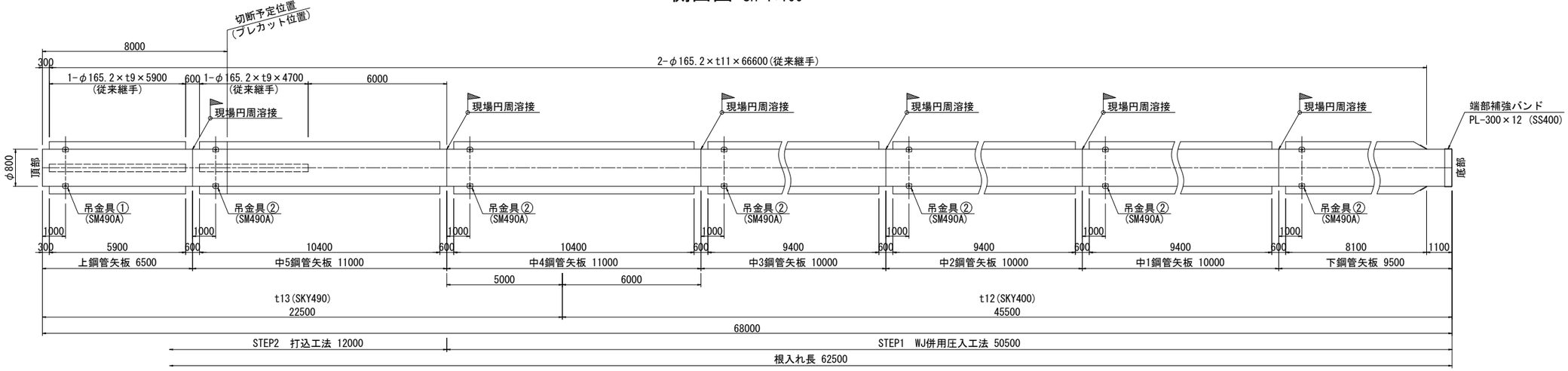
新神宮橋(下り線) P5橋脚鋼管矢板詳細図(3)

断面図 S=1:50

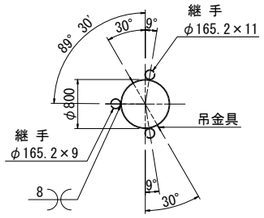
タイプ E

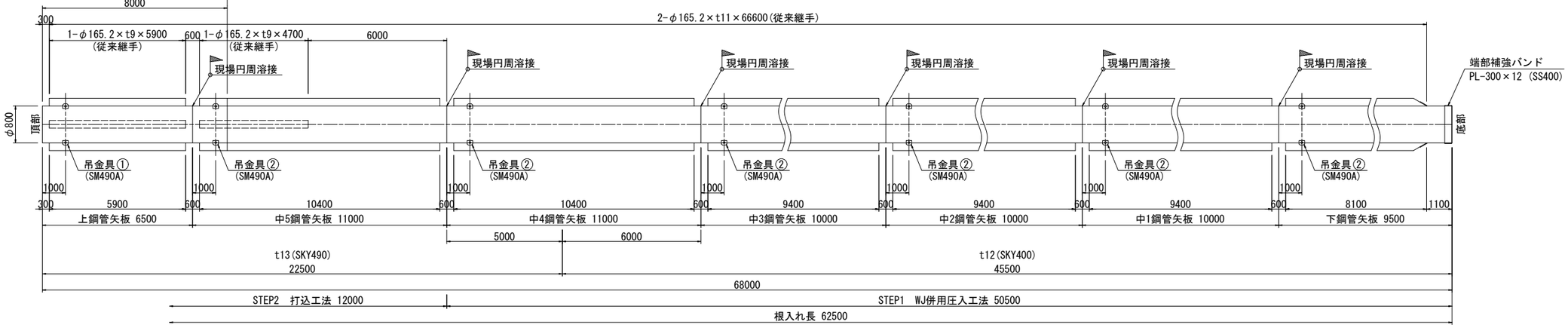


側面図 Sv=1: 50 Sh=1:100



タイプ F





本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P5橋脚鋼管矢板詳細図(3)
縮尺	図示
図面番号	72 の 62
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

新神宮橋(下り線) P5橋脚鋼管矢板詳細図(4)

P5橋脚 鋼管矢板

1本当り 材料表

名 称	規 格	単位	数 量					
			タイプA	タイプB	タイプC	タイプD	タイプE	タイプF
鋼管矢板(上)t=13mm	L=6.5m SKY400(ベース)	t	―	1.638	―	1.638	1.638	1.638
	L=5.5m SKY400(ベース)	t	1.386	―	1.386	―	―	―
鋼管矢板(中5)t=13mm	L=11.0m SKY400(ベース)	t	2.772	2.772	2.772	2.772	2.772	2.772
鋼管矢板(中4)t=13mm・12mm	L=11.0m SKY400(ベース)	t	2.677	2.658	2.677	2.658	2.658	2.658
鋼管矢板(中3)t=12mm	L=10.0m SKY400(ベース)	t	2.330	2.330	2.330	2.330	2.330	2.330
鋼管矢板(中2)t=12mm	L=10.0m SKY400(ベース)	t	2.330	2.330	2.330	2.330	2.330	2.330
鋼管矢板(中1)t=12mm	L=10.0m SKY400(ベース)	t	2.330	2.330	2.330	2.330	2.330	2.330
鋼管矢板(下)t=12mm	L=10.5m SKY400(ベース)	t	2.447	―	2.447	―	―	―
	L=9.5m SKY400(ベース)	t	―	2.214	―	2.214	2.214	2.214
肉厚エキストラ	13mm	t	5.670	5.670	5.670	5.670	5.670	5.670
長さエキストラ	対象は工場出荷時長さ3m以上6m未満	t	1.798	―	1.798	―	―	―
規格エキストラ	SKY490	t	5.670	5.670	5.670	5.670	5.670	5.670
地域エキストラ	関東 陸上 12m以下	t	21.962	21.961	21.962	21.961	22.350	22.350
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接エキストラ	800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	1	1	1	1	1	1
吊金具①②	SM490A 管体取付含む	kg	26	26	26	26	26	26
端部補強バンド	SS400 管体取付含む	kg	72	72	72	72	72	72
現場円周溶接部材	SS400 裏当てリングおよびストッパー ストッパーのみ管体取付含む	kg	24	24	24	24	24	24
鋼バンド	外径1mmあたり	mm	10	10	10	10	10	10
鋼管矢板継手先端沓	三日月型 管体取付含む	箇所	2	2	2	2	2	2
鋼管矢板継手プレカット	止水材あり	箇所	2	2	2	2	3	3
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(上)	従来継手 φ165.2×11 L=5.9m×2本	t	―	0.493	―	0.493	0.493	0.493
	従来継手 φ165.2×11 L=4.9m×2本	t	0.410	―	0.410	―	―	―
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(中5)	従来継手 φ165.2×11 L=10.4m×2本	t	0.869	0.869	0.869	0.869	0.869	0.869
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(中4)	従来継手 φ165.2×11 L=10.4m×2本	t	0.869	0.869	0.869	0.869	0.869	0.869
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(中3)	従来継手 φ165.2×11 L=9.4m×2本	t	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(中2)	従来継手 φ165.2×11 L=9.4m×2本	t	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(中1)	従来継手 φ165.2×11 L=9.4m×2本	t	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786	0.786
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(下)	従来継手 φ165.2×11 L=9.1m×2本	t	0.761	―	0.761	―	―	―
	従来継手 φ165.2×11 L=8.1m×2本	t	―	0.677	―	0.677	0.677	0.677
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(連結継手)	従来継手 φ165.2×11 L=0.6m×12本	t	0.301	0.301	0.301	0.301	0.301	0.301
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(上)	従来継手 φ165.2×9 L=5.9m×1本	t	―	―	―	―	0.205	0.205
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(中5)	従来継手 φ165.2×9 L=4.7m×1本	t	―	―	―	―	0.163	0.163
鋼管矢板継手エキストラ(P-P型)(連結継手)	従来継手 φ165.2×9 L=0.6m×1本	t	―	―	―	―	0.021	0.021

鋼管矢板(3)(水上施工) P5

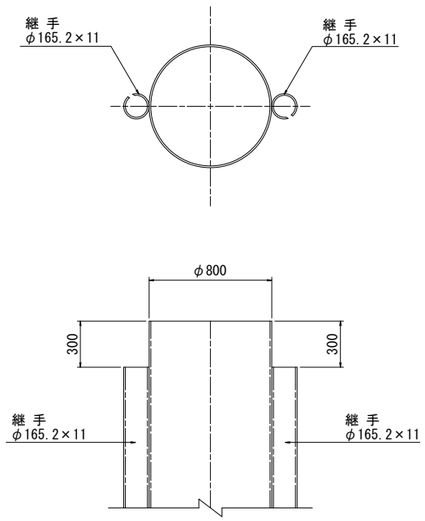
1式
24本当り数量表

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
【導枠受台】				
溝形鋼 L=2130	SS400 200×90×8×13.5	t	0.129	反力架台導枠受台を転用 設置・撤去(支給品は反力架台設置･撤去で計上)
溝形鋼 L=2130	SS400 200×90×8×13.5	t	0.387	P3→P5転用 設置・撤去(支給品はP3で計上)
【導杭】				
H形鋼杭	SS400 300×300×10×15 L=10.5m	本	4	反力架台導杭を転用 打込・引抜(賃料は反力架台設置･撤去で計上)
H形鋼杭	SS400 300×300×10×15 L=10.5m	本	12	打込・引抜(賃料)
【鋼管矢板】				
P5橋脚鋼管矢板(タイプA)	SKY490･400φ800mm L=68.0m t=13・12mm 6箇所継	本	2	圧入・打撃(購入)
P5橋脚鋼管矢板(タイプB)	SKY490･400φ800mm L=68.0m t=13・12mm 6箇所継	本	4	圧入・打撃(購入)
P5橋脚鋼管矢板(タイプC)	SKY490･400φ800mm L=68.0m t=13・12mm 6箇所継	本	10	圧入・打撃(購入)
P5橋脚鋼管矢板(タイプD)	SKY490･400φ800mm L=68.0m t=13・12mm 6箇所継	本	4	圧入・打撃(購入)
P5橋脚鋼管矢板(タイプE)	SKY490･400φ800mm L=68.0m t=13・12mm 6箇所継	本	2	圧入・打撃(購入)
P5橋脚鋼管矢板(タイプF)	SKY490･400φ800mm L=68.0m t=13・12mm 6箇所継	本	2	圧入・打撃(購入)
【積込・運搬・荷卸し】導杭・鋼管矢板				
H形鋼杭		t	15.624	仮桟橋～施工箇所 施工箇所～仮桟橋
鋼管矢板		t	528.632	現場取卸 仮桟橋～施工箇所

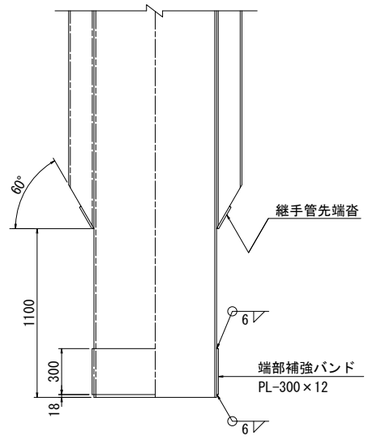
工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P5橋脚鋼管矢板詳細図(4)
縮尺	－ 図面番号 72 の 63
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	－
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

新神宮橋(下り線) P5橋脚鋼管矢板付属品詳細図

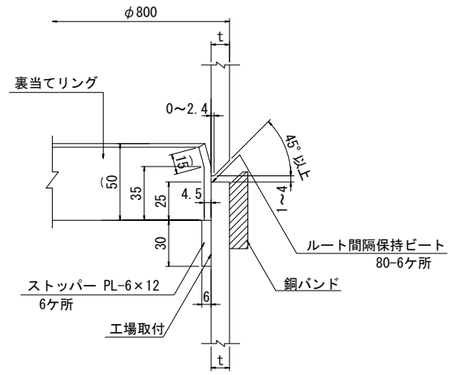
鋼管矢板頭部詳細図 S=1:20



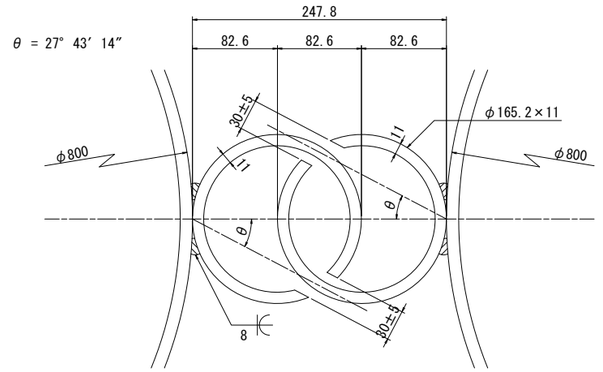
鋼管矢板先端部詳細図 S=1:20



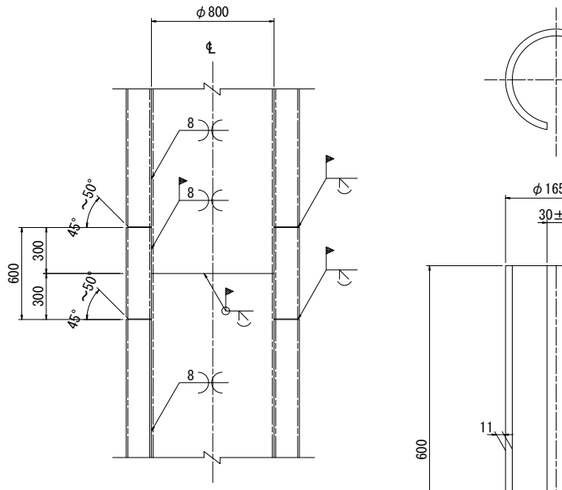
現場円周溶接部詳細図 S=1:2



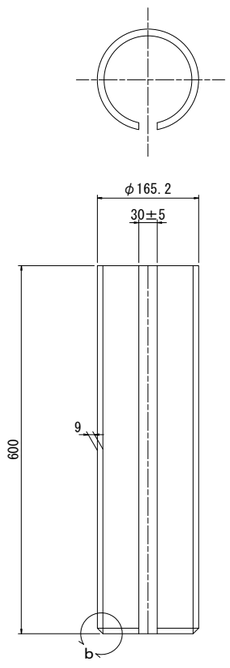
パイプ型継手組み合せ詳細図 S=1:3



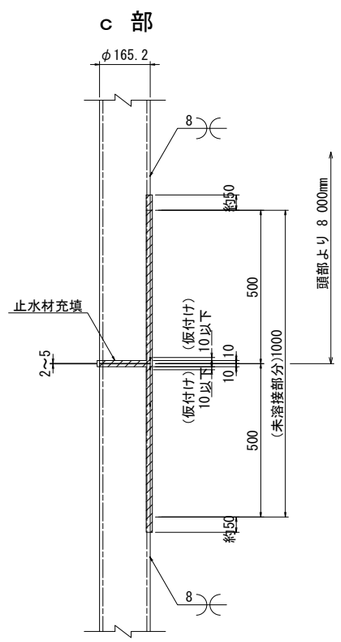
連結継手部詳細図 S=1:20



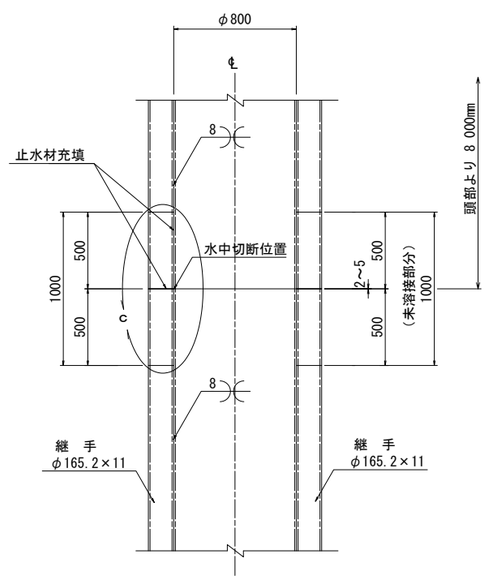
連結継手詳細図 S=1:5



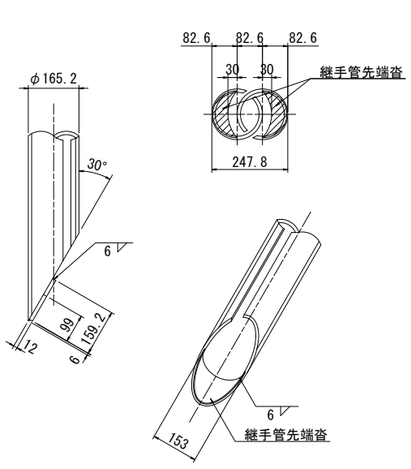
c 部



プレカット部詳細図 S=1:20



継手管先端詳細図 S=1:10

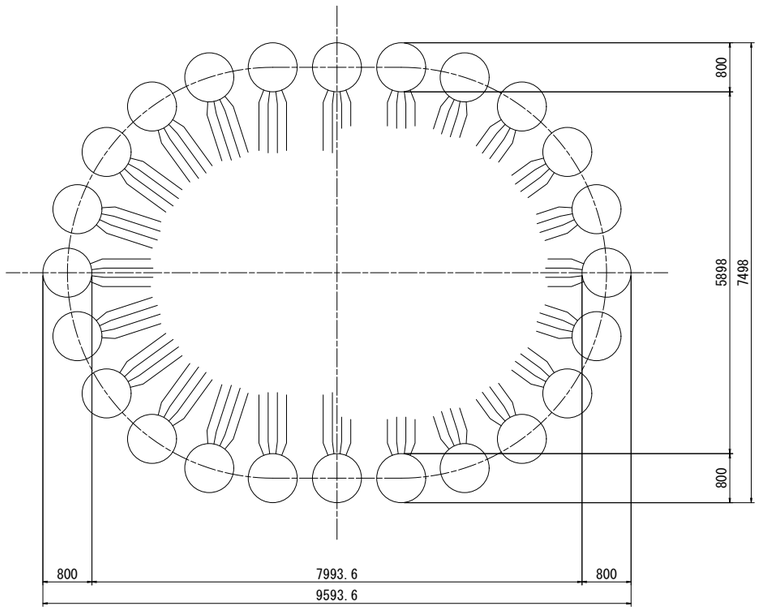


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

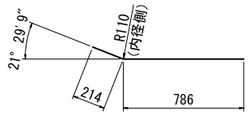
工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P5橋脚鋼管矢板付属品詳細図
縮尺	図示
図面番号	72 の 64
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

新神宮橋(下り線) P5橋脚頂版接合部詳細図

平面図 S=1:50



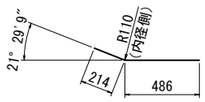
鉄筋加工図 S=1:20



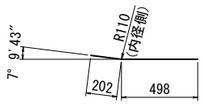
(P1) 288-D22×1000



(P2) 288-D22×1000



(P3) 576-D22×700



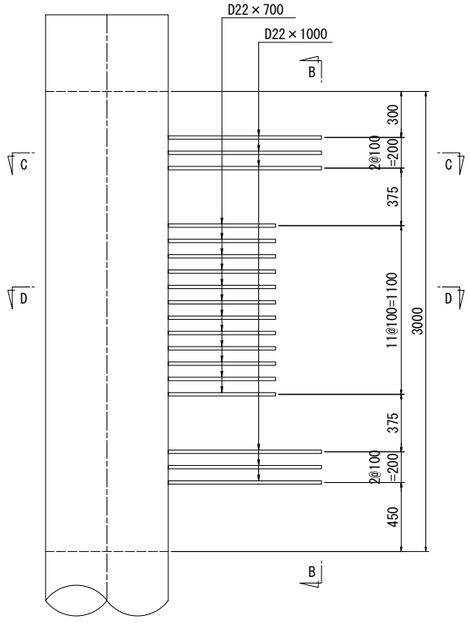
(P4) 576-D22×700

鉄筋表

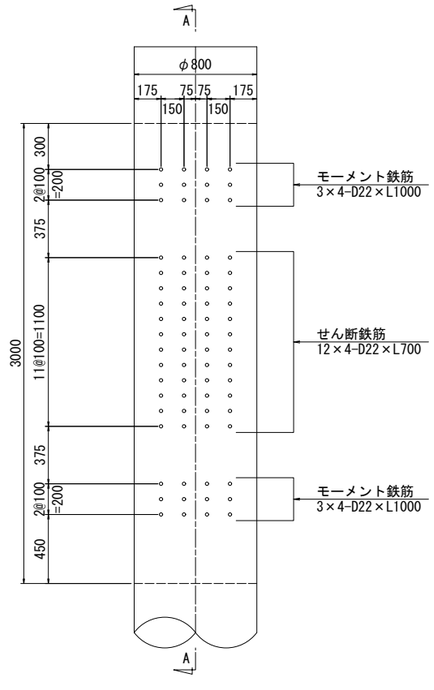
記号	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	単位質量 (kg/本)	質量 (kg)	材質	摘要
P1	D22	1000	288	3.04	3.04	875.5	SM490A-SD	
P2	D22	1000	288	3.04	3.04	875.5	SM490A-SD	
P3	D22	700	576	3.04	2.13	1226.9	SM490A-SD	
P4	D22	700	576	3.04	2.13	1226.9	SM490A-SD	
				D22	4204.8 kg			
				合計	4204.8 kg			

頂版接合部詳細図 S=1:20

A-A 断面

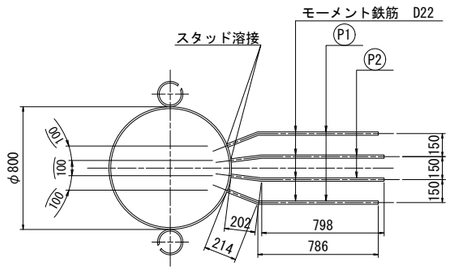


B-B 断面

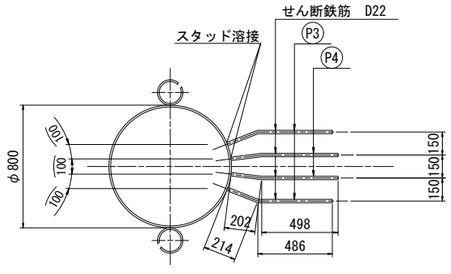


矢板断面図 S=1:20

C-C 断面（モーメント鉄筋）



D-D 断面（せん断鉄筋）

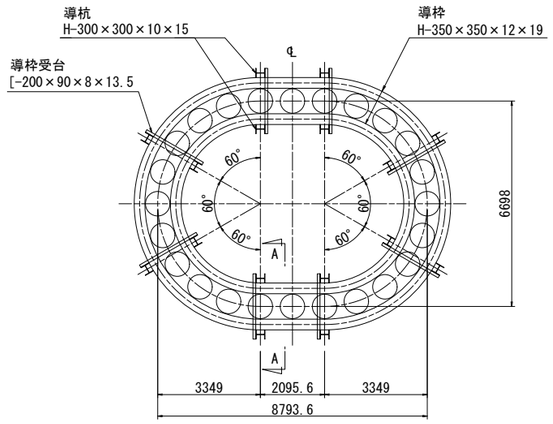


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P5橋脚頂版接合部詳細図		
縮尺	図示	図面番号	72 の 65
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

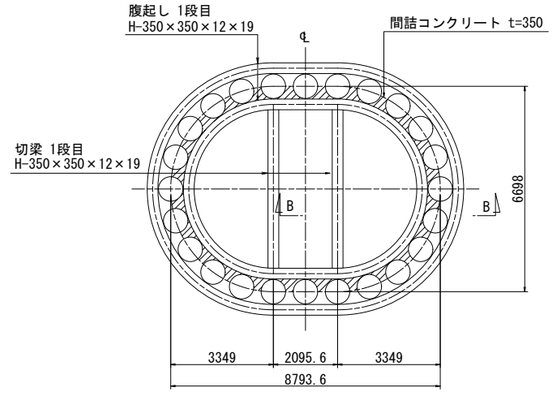
新神宮橋(下り線) P5橋脚仮締切工図(1)

導枠平面図 S=1:100

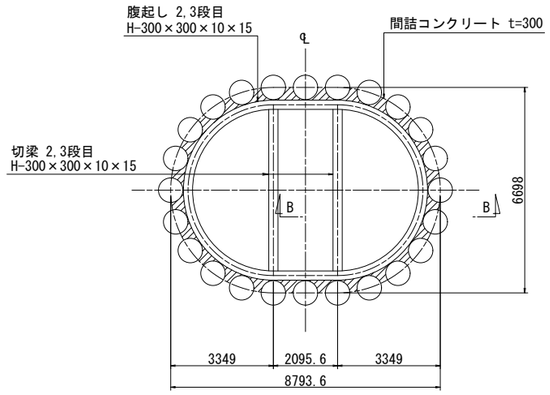


支保工平面図 S=1:100

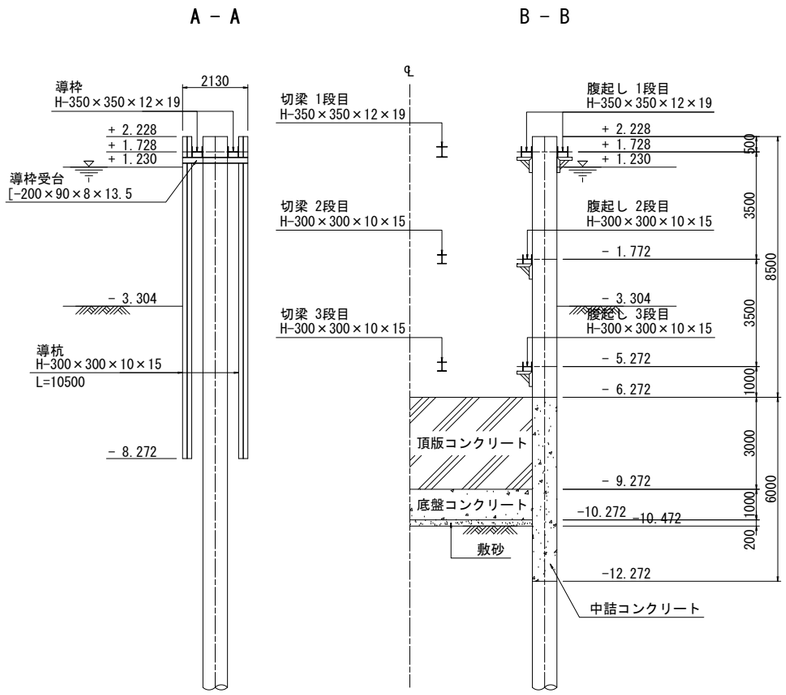
1段目



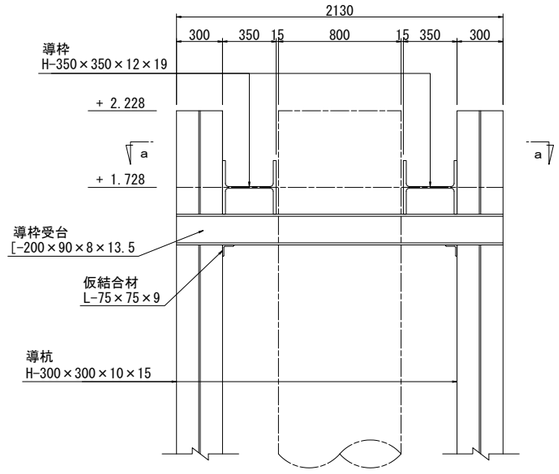
2,3段目



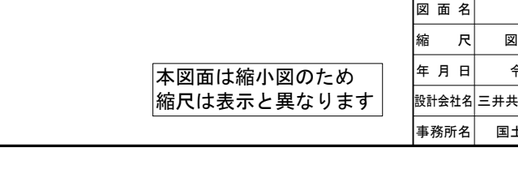
断面図 S=1:100



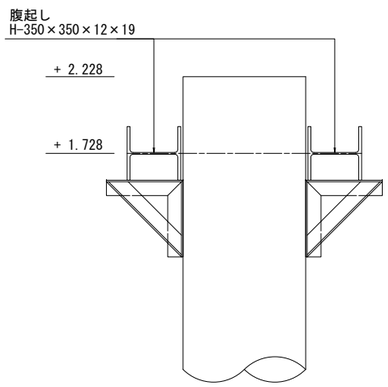
導枠取付詳細図 S=1:20



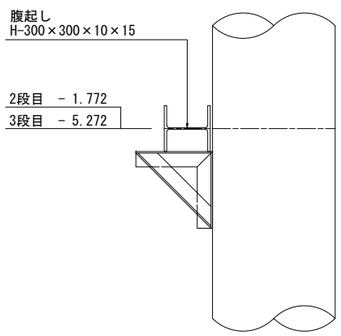
a－a



腹起し取付詳細図 S=1:20

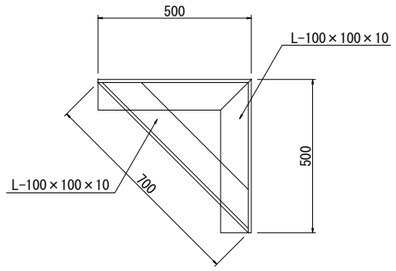


1段目



2,3段目

ブラケット詳細図 S=1:10

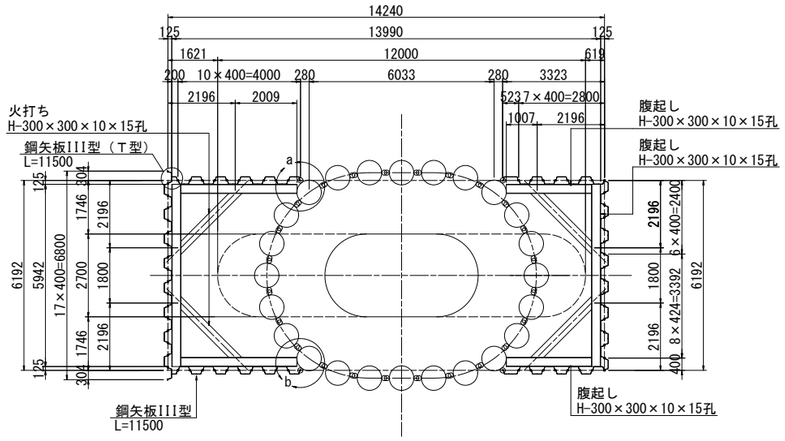


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

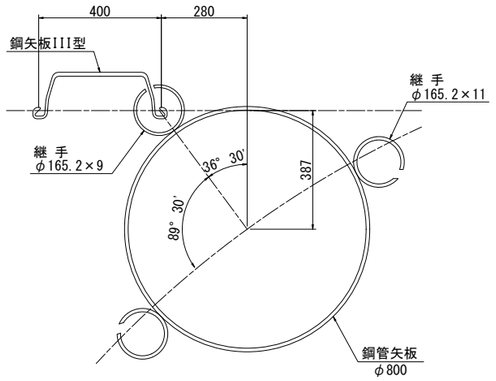
工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P5橋脚仮締切工図(1)
縮尺	図示
図面番号	72 の 66
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

新神宮橋(下り線) P5橋脚仮締切工図(2)

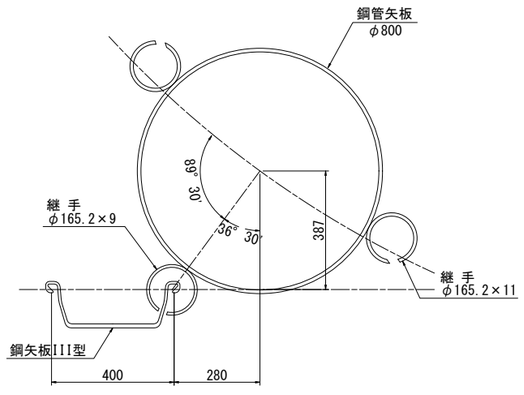
梁施工時平面図 S=1:100



a部拡大図 S=1:10



b部拡大図 S=1:10



鋼管矢板支保(1)(水上施工)(P5)

1式
9.030t当り数量表

Type	鋼材	長さ(m)	本数	単位重量	重量(kg)	摘要	備考
【1段目】							
腹起し（導枠兼用）							
外側円弧部	H-350×350×12×19	12.375	2	135.0	3,341	SS400	設置・撤去(購入)
内側円弧部	H-350×350×12×19	8.668	2	135.0	2,340	SS400	設置・撤去(購入)
			購入合計		5,681	kg	
外側直線部	H-350×350×12×19	2.096	2	150.0	629	SS400	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
内側直線部	H-350×350×12×19	2.096	2	150.0	629	SS400	設置・撤去(賃料)
切梁							
1段目	H-350×350×12×19	4.668	2	150.0	1,400	SS400	設置・撤去(賃料)(P3→P5転用)
			主部材合計		2,658	kg	
			副部材(A)		585	kg	主部材×0.22
			副部材(B)		106	kg	主部材×0.04
			主部材+副部材(A)(B)		3,349	kg	
			1段目井筒内支保設置・撤去対象質量		9,030	kg	
【設置・撤去合計】							
			H-350井筒内支保設置・撤去対象質量		9,030	kg	

鋼管矢板支保(2)(水上施工)(P5)

1式
6.714t当り数量表

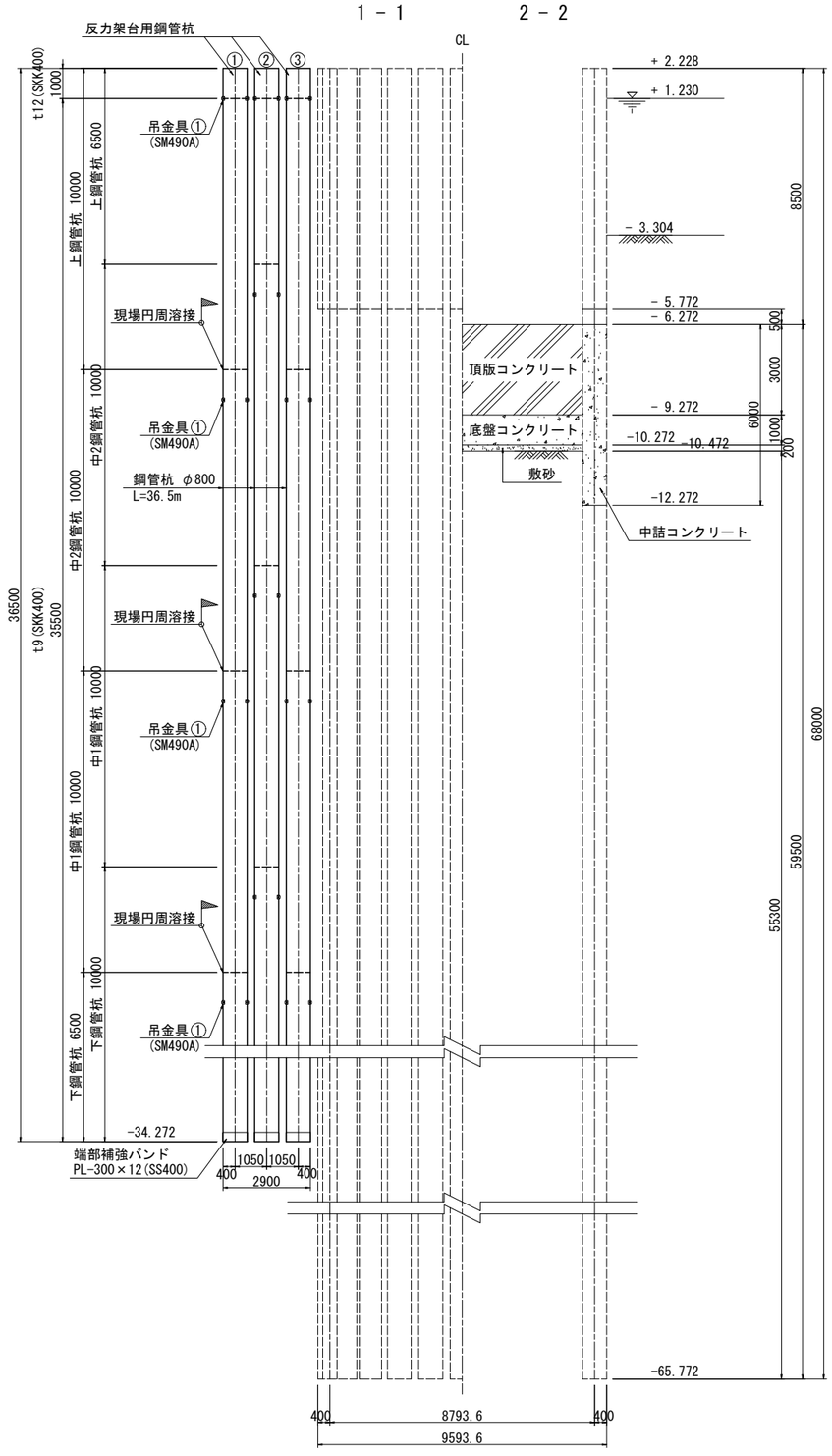
Type	鋼材	長さ(m)	本数	単位重量	重量(kg)	摘要	備考
【2段目】							
腹起し							
2段目円弧部	H-300×300×10×15	8.746	2	93.0	1,627	SS400	設置・撤去(支給品)(P3→P5転用)
			支給品合計		1,627	kg	
2段目直線部	H-300×300×10×15	2.096	2	100.0	419	SS400	設置・撤去(賃料)(P3→P5転用)
			主部材合計		419	kg	
			副部材(A)		92	kg	主部材×0.22
			副部材(B)		17	kg	主部材×0.04
			主部材+副部材(A)(B)		528	kg	
切梁							
2段目	H-300×300×10×15	4.768	2	100.0	954	SS400	設置・撤去(賃料)(P3→P5転用)
			主部材合計		954	kg	
			副部材(A)		210	kg	主部材×0.22
			副部材(B)		38	kg	主部材×0.04
			主部材+副部材(A)(B)		1,202	kg	
			2段目井筒内支保設置・撤去対象質量		3,357	kg	
【3段目】							
腹起し							
3段目円弧部	H-300×300×10×15	8.746	2	93.0	1,627	SS400	設置・撤去(支給品)(P3→P4→P5転用)
			支給品合計		1,627	kg	
3段目直線部	H-300×300×10×15	2.096	2	100.0	419	SS400	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
			主部材合計		419	kg	
			副部材(A)		92	kg	主部材×0.22
			副部材(B)		17	kg	主部材×0.04
			主部材+副部材(A)(B)		528	kg	
切梁							
3段目	H-300×300×10×15	4.768	2	100.0	954	SS400	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
			主部材合計		954	kg	
			副部材(A)		210	kg	主部材×0.22
			副部材(B)		38	kg	主部材×0.04
			主部材+副部材(A)(B)		1,202	kg	
			3段目井筒内支保設置・撤去対象質量		3,357	kg	
【設置・撤去合計】							
			H-300井筒内支保設置・撤去対象質量		6,714	kg	

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

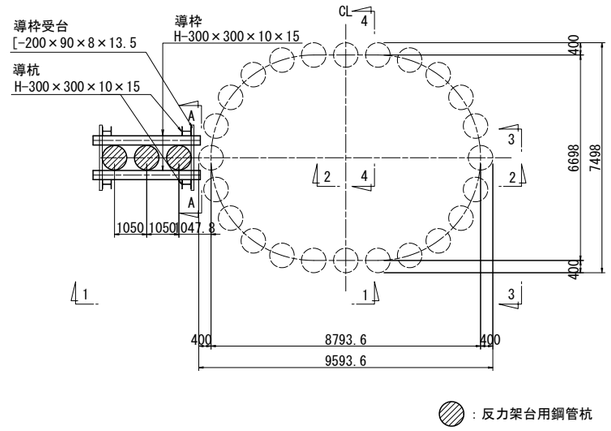
工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P5橋脚仮締切工図(2)		
縮尺	図示	図面番号	72 の 67
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) P5橋脚反力架台配置図(1)　S=1:100

断面図



平面図



：反力架台用鋼管杭

断面図(A-A)

注　記
・この図面中の標高は，東京湾中等潮位を示している（T.P.+）。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	Ｒ８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P5橋脚反力架台配置図(1)		
縮尺	1/100	図面番号	72 の 68
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

新神宮橋(下り線) P5橋脚反力架台配置図(2)

P5橋脚 反力架台鋼管杭

1本当り　材料表

名　称	規　格	単位	数　量		
			①	②	③
鋼管杭(上)t=12mm・9mm	L=10.0m SKK400(ベース)	t	1.817	－	1.817
	L=6.5m SKK400(ベース)	t	－	1.201	－
鋼管杭(中2)t=9mm	L=10.0m SKK400(ベース)	t	1.760	1.760	1.760
鋼管杭(中1)t=9mm	L=10.0m SKK400(ベース)	t	1.760	1.760	1.760
鋼管杭(下)t=9mm	L=10.0m SKK400(ベース)	t	－	1.760	－
	L=6.5m SKK400(ベース)	t	1.144	－	1.144
地域エキストラ	関東 陸上 12m以下	t	6.573	6.573	6.573
工場不等厚及び工場異規格等厚工場円周溶接エキストラ	800mm 内面切削費及び端面加工費を含む	箇所	1	1	1
吊金具①	SM490A 管体取付含む	kg	8	8	8
端部補強バンド	SS400 管体取付含む	kg	72	72	72
現場円周溶接部材	SS400 裏当てリングおよびストッパーストッパーのみ管体取付含む	kg	12	12	12
銅バンド	外径1mmあたり	mm	10	10	10

反力架台設置・撤去(水上施工)(P5)

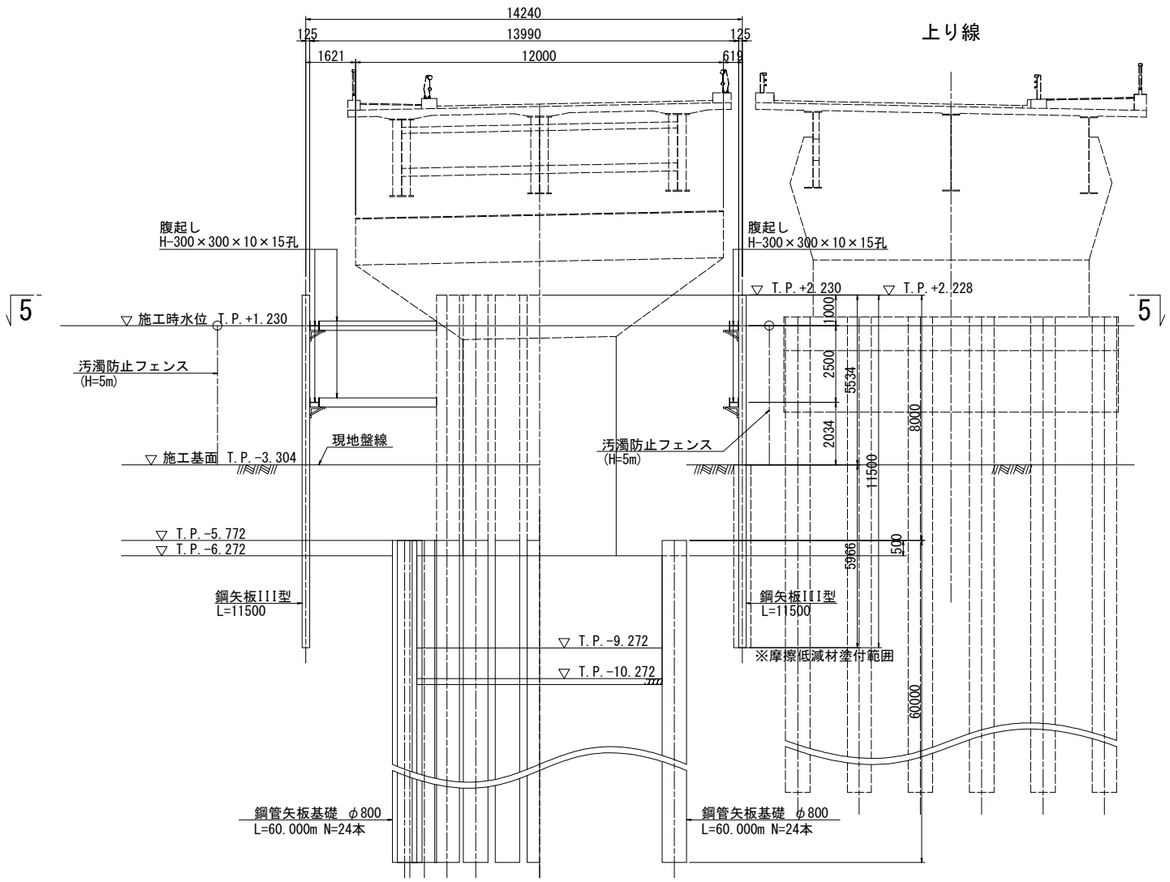
1式当り数量表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
【導枠受台】				
溝形鋼 L=2130	SS400 200×90×8×13.5	t	0.129	P3→P5転用 P3・P5鋼管矢板導枠受台に転用 設置・撤去(支給品)
【導枠】				
H形鋼	SS400 300×300×10×15	t	0.652	P3→P4→P5転用 設置・撤去(賃料)
【導杭】				
H形鋼杭	SS400 300×300×10×15 L=10.5m	本	4	鋼管矢板導杭に転用 打込・引抜(賃料)
【鋼管杭】				
P5橋脚反力架台鋼管杭①③	SKK400φ800mm L=36.5m t=12mm・9mm 3箇所継	本	2	打込・引抜(購入)
P5橋脚反力架台鋼管杭②	SKK400φ800mm L=36.5m t=12mm・9mm 3箇所継	本	1	打込・引抜(購入)
【積込・運搬・荷卸し】導杭・鋼管杭				
H鋼杭		t	3.908	仮桟橋～施工箇所 施工箇所～仮桟橋
鋼管杭		t	19.719	現場取卸 仮桟橋～施工箇所 施工箇所～仮桟橋

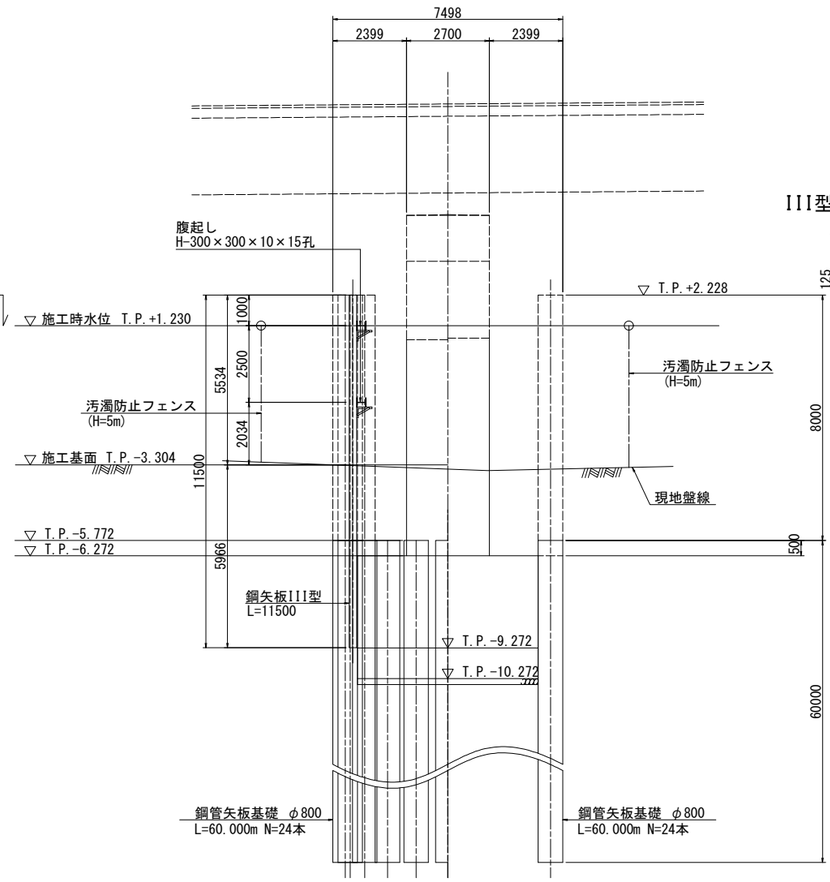
工事名	Ｒ８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	新神宮橋(下り線) P5橋脚反力架台配置図(2)
縮尺	－
図面番号	72 の 69
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	－
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

新神宮橋(下り線) P5橋脚仮設図 S=1:100

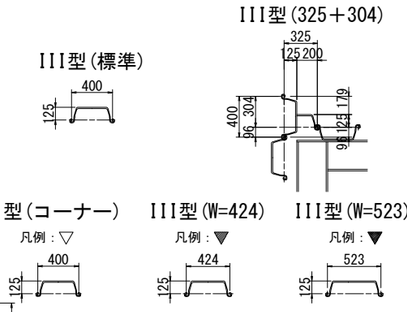
正面図 (1-1) 下り線 (2-2) 上り線

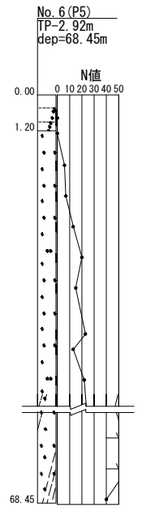


側面図 (3-3) (4-4)

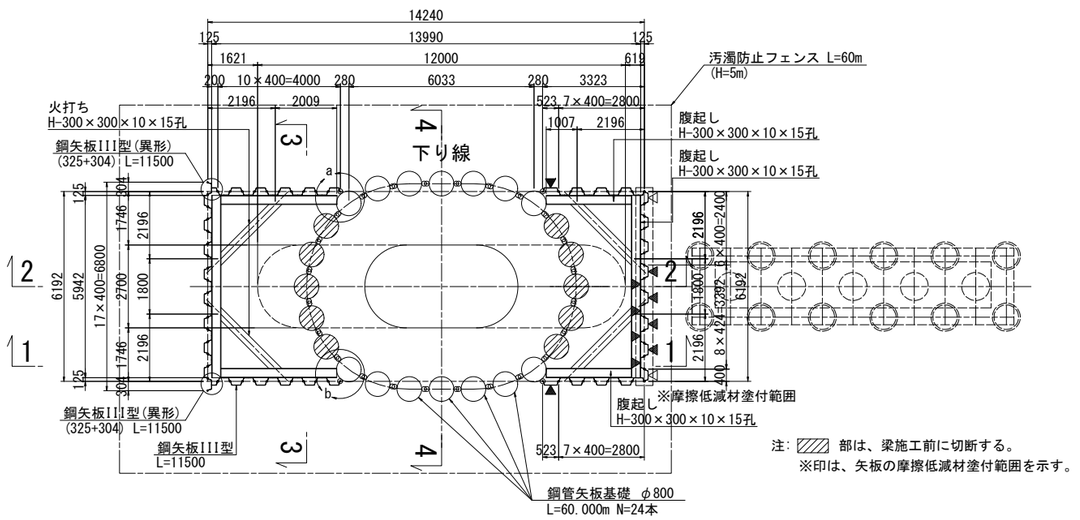


鋼矢板詳細 S=1:30





平面図(5-5)



注: ▨ 部は、梁施工前に切断する。
※印は、矢板の摩擦低減材塗付範囲を示す。

土留・仮締切工(P5)

1式当り数量表

名 称	規 格	長さ(m)	数量(枚)	単位質量(kg/m)	1枚当り質量(kg)	質量(kg)	摘 要
鋼矢板	III型	11.500	54	60.0	690.0	37,260	打込(圧入)・引抜(賃料)
異形鋼矢板	III型(コーナー)	11.500	2	62.5	718.8	1,438	打込(圧入)・引抜(賃料)
異形鋼矢板	III型(325+304)	11.500	2	90.0	1,035.0	2,070	打込(圧入)・引抜(支給品)
異形鋼矢板	III型(W=523)	11.500	2	72.6	834.9	1,670	打込(圧入)・引抜(支給品)
異形鋼矢板	III型(W=424)	11.500	8	62.4	717.6	5,741	打込(圧入)・引抜(支給品)
鋼矢板合計			68	(枚)		48,179	(kg)(水上運搬対象質量)
摩擦低減材塗布						148.3	(m2)
腹起し	H-300×300×10×15	5.942	4	100.0	594.2	2,377	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
腹起し	H-300×300×10×15	3.780	4	100.0	378.0	1,512	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
腹起し	H-300×300×10×15	2.778	4	100.0	277.8	1,111	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
火打ち	H-300×300×10×15	2.505	8	100.0	250.5	2,004	設置・撤去(賃料)(P3→P4→P5転用)
主部材合計						7,004	(kg)
副部材(A)					7,004×0.22=	1,541	(kg)
副部材(B)					7,004×0.04=	280	(kg)
主部材+副部材(A)(B)						8,825	(kg)(設置・撤去対象質量)

汚濁防止フェンス(水上施工)(P5)

1式
60m当り数量表

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
汚濁防止フェンス	カーテン#300 フロート径φ300mm 長さ20m×高さ5m アンカーブロック・アンカーワイヤー含む	m	60	設置・撤去(購入)

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R8国道51号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	新神宮橋(下り線) P5橋脚仮設図		
縮尺	図示	図面番号	72 の 70
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

数量総括表(1)

工事区分	工　種	種　別	細　別	規　格	単位	数　量					摘　要
						P3橋脚	P4橋脚	P5橋脚	合　計	数値基準	
橋梁下部					式	1	1	1	1	1	
	RC橋脚工				式	1	1	1	1	1	
		鋼管矢板基礎工			式	1	1	1	1	1	
			鋼管矢板(1)(水上施工) P3	SKY490・400 鋼管径 800mm 鋼管長さ 67.5m 圧入工法・打撃工法	本	24	－	－	24	24	
			鋼管矢板(2)(水上施工) P4	SKY490・400 鋼管径 800mm 鋼管長さ 67m 圧入工法・打撃工法	本	－	24	－	24	24	
			鋼管矢板(3)(水上施工) P5	SKY490・400 鋼管径 800mm 鋼管長さ 68m 圧入工法・打撃工法	本	－	－	24	24	24	
			反力架台設置･撤去 (水上施工)		式	1	1	1	1	1	
			井筒内掘削(水上施工)		m3	357.5	342.3	306.8	1,006.6	1,000	
			井筒内埋戻し(水上施工)	洗い砂	m3	128.3	117.3	91.7	337.3	330	
			継手処理(水上施工)		m	1,503.1	1,490.3	1,496.7	4,490.1	4,490	
			鋼管内掘削(水上施工)		m3	112.6	109.7	101.4	323.7	320	
			鋼管内埋戻し(水上施工)	洗い砂	m3	46.0	42.5	33.6	122.1	120	
			中詰コンクリート(水上施工)	18-8-25(20)(高炉)	m3	66.6	67.2	67.8	201.6	201	
			敷砂(水上施工)	洗い砂	m3	8.6	8.6	8.6	25.8	25	
			底盤コンクリート(水上施工)	C=370kg/m3(高炉)	m3	42.8	42.8	42.8	128.4	128	
			杭切断(水上施工)	800mm	本	24	24	24	72	72	
			鋼管矢板支保(1)(水上施工)	H-350	t	9.030	9.030	9.030	27.090	27.0	
			鋼管矢板支保(2)(水上施工)	H-300	t	6.714	6.714	6.714	20.142	20.1	
			間詰コンクリート(水上施工)	18-8-25(20)(高炉)	m3	2.9	2.9	2.9	8.7	8	
			間詰コンクリート撤去 (水上施工)	無筋構造物 人力施工	m3	2.9	2.9	2.9	8.7	8	
			殻運搬	コンクリート(無筋)構造物とりこわし	m3	2.9	2.9	2.9	8.7	8	
			殻処分	コンクリート殻(無筋)	m3	2.9	2.9	2.9	8.7	8	
			排泥土運搬		m3	470.1	452.0	408.2	1,330.3	1,330	
			排泥土処分		m3	470.1	452.0	408.2	1,330.3	1,330	
			頂版結合(鉄筋スタッド) (水上施工)		段	384	360	432	1,176	1,176	
			拘束費		式	1			1	1	
		橋脚躯体工			式	1	1	1	1	1	
			コンクリート(水上施工)	30-12-25(20)(高炉) 一般養生 コンクリート夜間割増無	m3	307.0	311.8	315.1	933.9	933	
			鉄筋(1)(水上施工)	SD490 D51	t	22.456	23.116	26.335	71.907	71.90	
			鉄筋(2)(水上施工)	SD345 D38	t	2.293	2.293	2.293	6.879	6.87	
			鉄筋(3)(水上施工)	SD345 D35	t	2.087	2.087	6.665	10.839	10.83	
			鉄筋(4)(水上施工)	SD345 D29～32	t	10.667	10.667	7.750	29.084	29.08	
			鉄筋(5)(水上施工)	SD345 D16～25	t	21.461	21.978	22.683	66.122	66.12	
			鉄筋ガス圧接(水上施工)	D32+D32	箇所	26	26	24	76	76	
			鉄筋機械式継手(水上施工)	D51×D51	箇所	120	120	132	372	372	
			型枠(1)(水上施工)	一般型枠	式	1	1	1	1	1	
			型枠(2)(水上施工)	一般型枠 円形型枠	式	1	1	1	1	1	
			支承部箱抜(水上施工)	スパイラルダクト φ250×厚0.6mm 亜鉛メッキ	式	1	1	1	1	1	
			支保(水上施工)	40kN/m2<f≦80kN/m2[120<t≦250cm]	式	1	1	1	1	1	
			足場(水上施工)	安全ネット必要	式	1	1	1	1	1	
		銘板工			式	1			1	1	
			銘板	600×400×13	枚	1			1	1	
		運搬処理工			式	1			1	1	
			支給品運搬	溝形鋼・H形鋼	式	1			1	1	

工事名	Ｒ８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図面名	数量総括表(1)
縮　尺	－
図面番号	72 の 71
年月日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	－
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

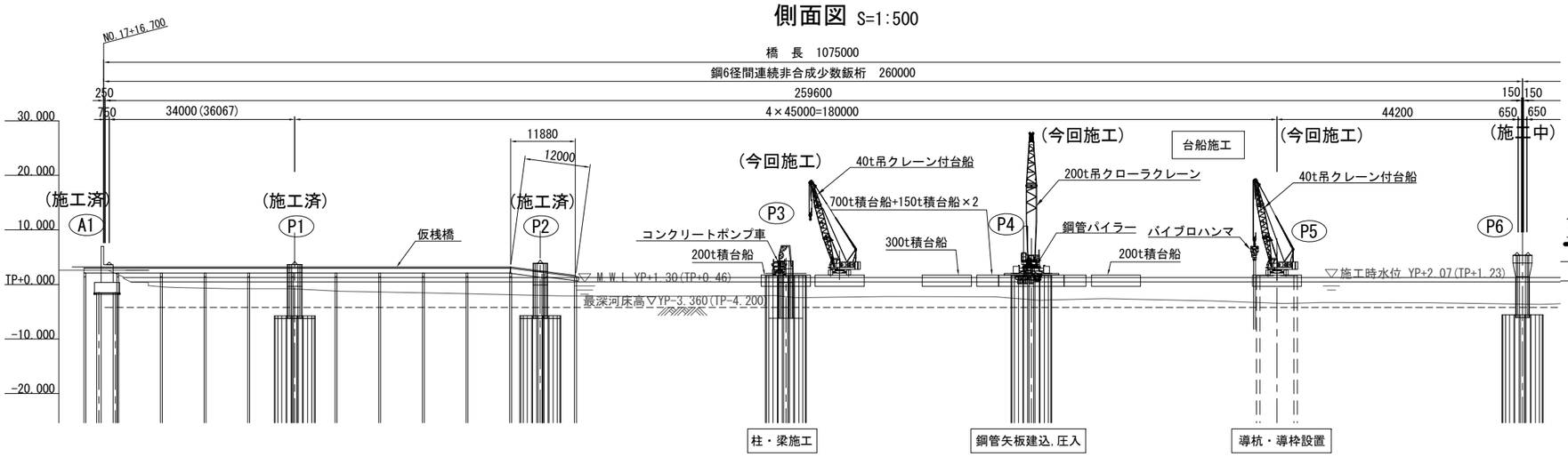
数量総括表(2)

工事区分	工　種	種　別	細　別	規　格	単位	数　量					摘　要
						P3橋脚	P4橋脚	P5橋脚	合　計	数値基準	
	仮設工				式	1	1	1	1	1	
		土留･仮締切工			式	1	1	1	1	1	
			鋼矢板(水上施工)	III型 鋼矢板長さ 8.5m～11.5m 鋼矢板打込長 6m以下 鋼矢板引抜長 6m以下	枚	68	68	68	204	204	
			切梁･腹起し(水上施工)		t	8.825	8.825	8.825	26.475	26.4	
			摩擦低減材塗布	鋼矢板	m2	104.2	118.9	148.3	371.4	371	
		水替工			式	1	1	1	1	1	
			ポンプ排水(水上施工)	0以上120(m3/h)未満 10m 作業時排水	式	1	1	1	1	1	
		汚濁防止工			式	1	1	1	1	1	
			汚濁防止フェンス(水上施工)	設置･撤去	m	60.0	60.0	60.0	180.0	180	
		運搬処理工			式	1			1	1	
			支給品運搬	異形鋼矢板	式	1			1	1	
			現場発生品運搬	汚濁防止フェンス	式	1			1	1	
		交通管理工			式	1			1	1	
			交通誘導警備員(1)	A 昼間勤務	式	1			1	1	
			交通誘導警備員(2)	B 昼間勤務	式	1			1	1	

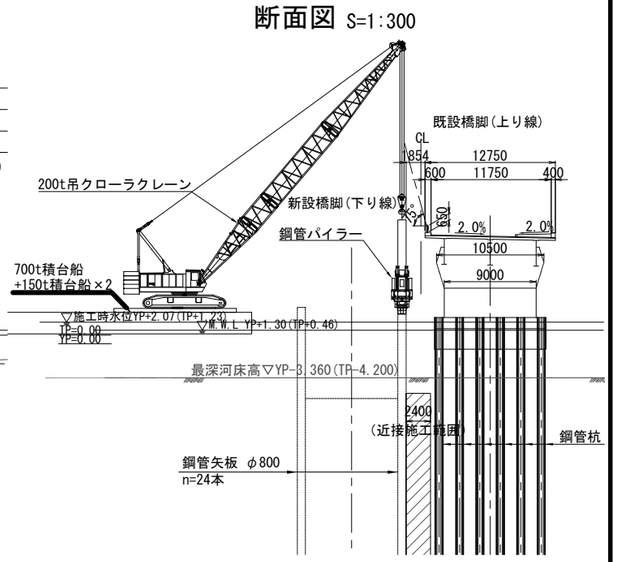
工 事 名	Ｒ８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事
図 面 名	数量総括表(2)
縮　　尺	－ 図面番号 72 の 72
年 月 日	令和 8 年 4 月 日
設計会社名	－
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所

下部構造施工計画図(参考図)

側面図 S=1:500

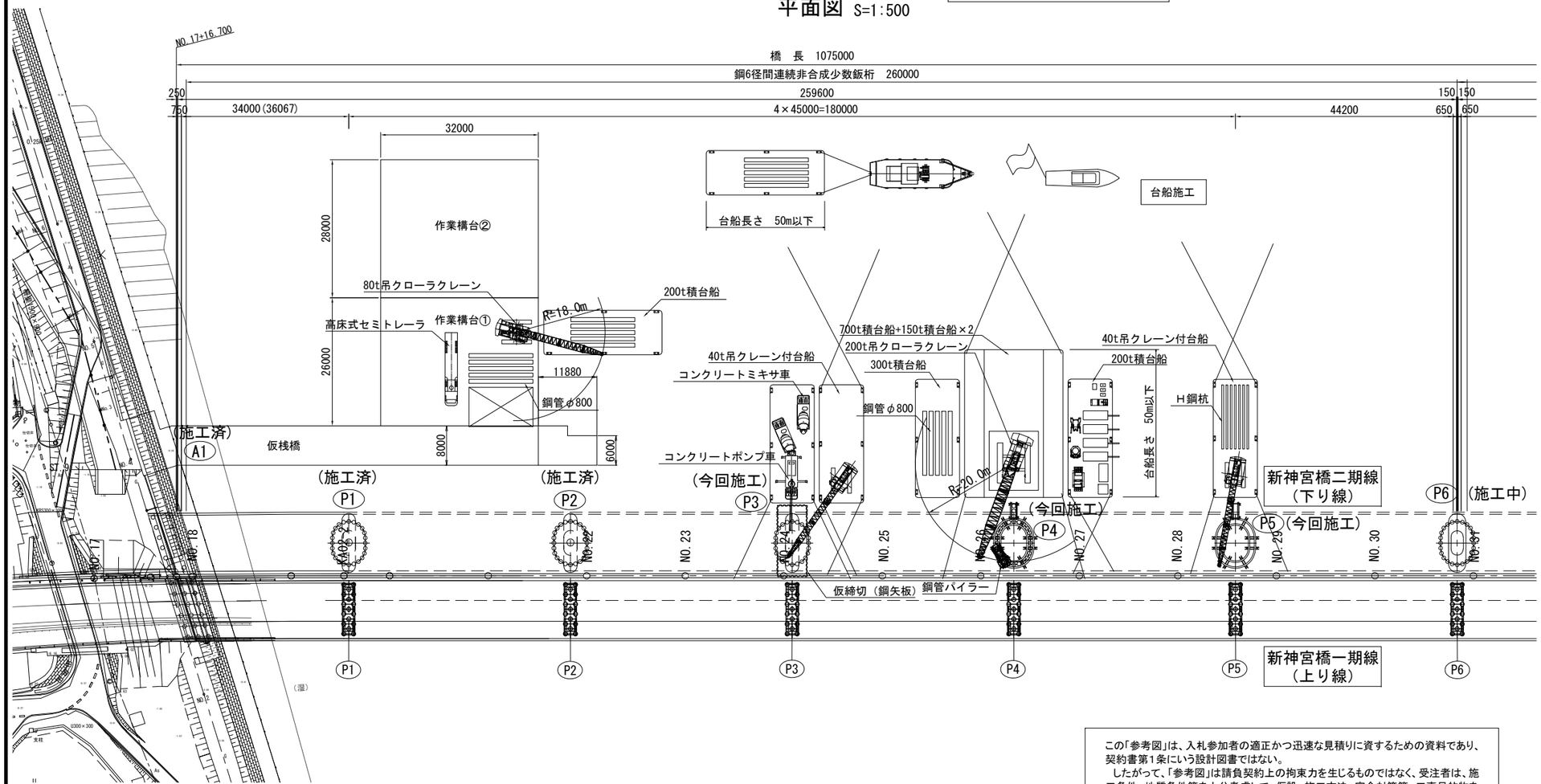


断面図 S=1:300



・P3～P21は台船上からの施工

平面図 S=1:500



施工フロー

準　備　工
↓
導杭・導枠設置
↓
反力架台用鋼管杭打設
↓
鋼管パイラー組立
↓
鋼管矢板建込
↓
鋼管矢板圧入・打撃
↓
掘削・仮設材設置
↓
頂版・柱施工
↓
梁施工用仮締切工
↓
梁施工
↓
後　片　付　け

この「参考図」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。
したがって、「参考図」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は、施工条件、地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法、安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。なお、この「参考図」の有効期限は、この工事の入札日までとする。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

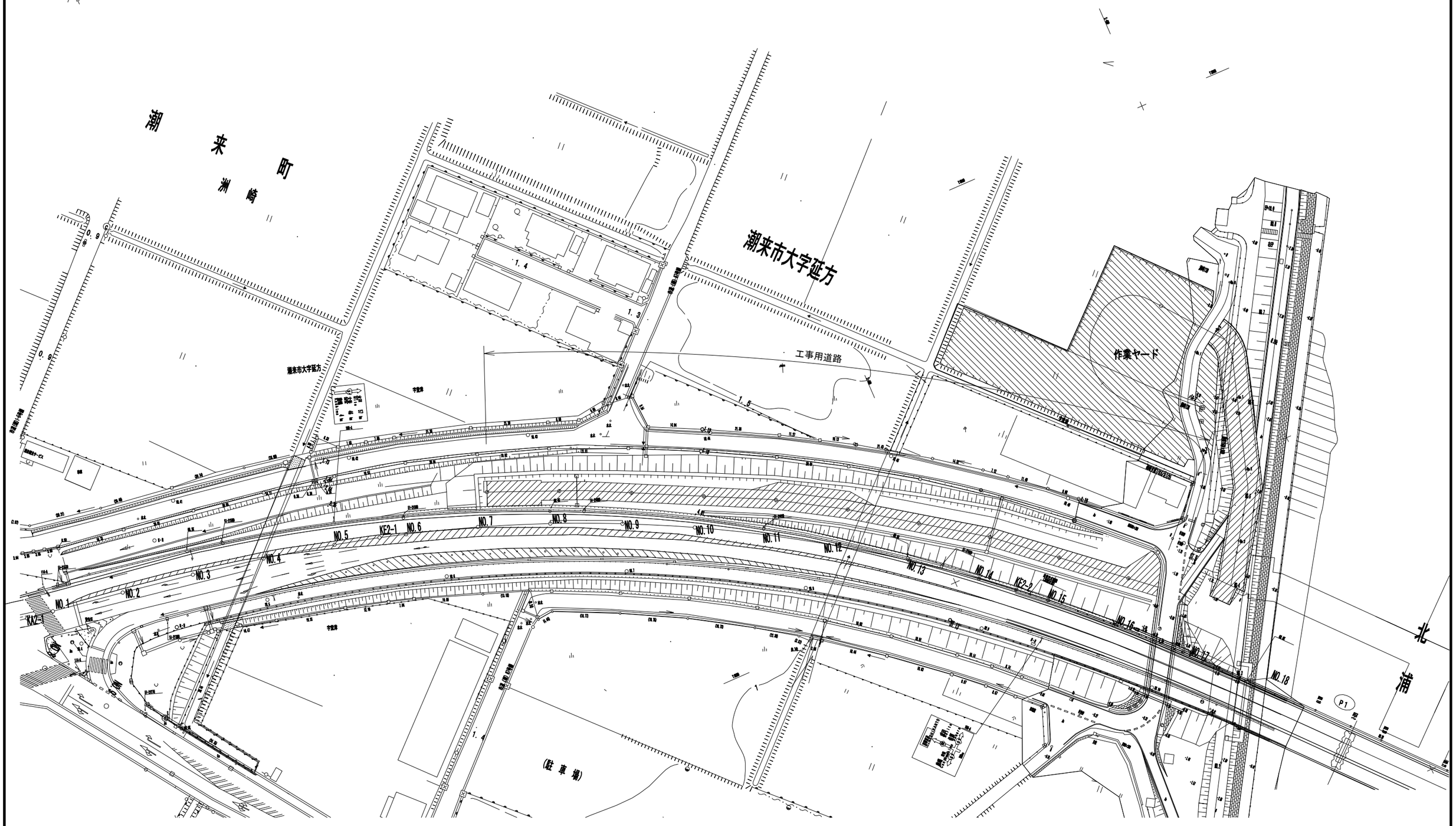
(参考図)

工事名	R８国道５１号 神宮橋架替湖来側橋梁下部工事		
図面名	下部構造施工計画図(参考図)		
縮　尺	図示	図面番号	参の 1
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		

工事用道路･作業ヤード平面図（参考図）

S=1:500

（施工済）



凡例

- 工事用道路
- 作業ヤード

この「参考図」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。
したがって、「参考図」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は、施工条件、地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法、安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。なお、この「参考図」の有効期限は、この工事の入札日までとする。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

（参考図）

工事名	Ｒ８国道５１号 神宮橋架替潮来側橋梁下部工事		
図面名	工事用道路･作業ヤード平面図（参考図）		
縮尺	1/500	図面番号	参の 2
年月日	令和 8 年 4 月 日		
設計会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社		
事務所名	国土交通省 常陸河川国道事務所		